# はじめに

**このたびは、「SoftBank 913SH G」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。**

- SoftBank 913SH Gをご利用の前に、本書と、同梱の「**補足説明書**」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- 本書は日本国内向けです。
- 本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
- 本書を万一紛失または損傷したときは、お問い合わせ先（☞P.22-38）までご連絡ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

**SoftBank 913SH Gは、3G方式に対応しております。**

**ご注意**

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先（☞P.22-38）までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

# SoftBank 913SH G　取扱説明書

2007年11月　第１版
**ソフトバンクモバイル株式会社**

※ ご不明な点はお求めになられた
　ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

**機種名：** SoftBank 913SH G
**製造元：** シャープ株式会社

**携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。**

※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（アドレス帳・通信履歴・メールなど）は事前に消去願います。

この印刷物は、再生紙を使用しています。

この印刷物は、植物性大豆油インキで印刷しています。

マナーもいっしょに携帯しましょう。

TINSJA395AFZZ
07L 30.0 TR AI436①

# 本書の構成と検索方法

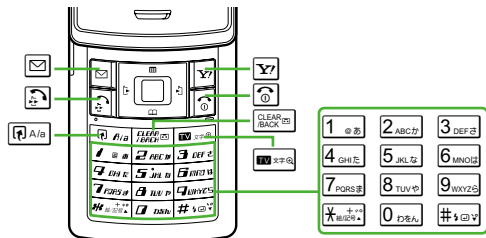
| 状況 | 説明 | 参照先 |
|---|---|---|
| 機能やサービス名がわかっているとき | 「**索引**」を確認しましょう。機能名、サービス名、目的から探すことができます。よく使われる機能は、「**目次**」から探すと早いこともあります。 | 索引 ☞P.22-23 目次 ☞P.viii |
| したいことや目的が決まっているとき | 「**したいこと検索**」をご覧ください。購入後よくお使いになる機能や基本機能を、目的別に紹介しています。また、「**索引**」からでも探しやすくなっています。 | したいこと検索 ☞P.iv 索引 ☞P.22-23 |
| このケータイでできることが知りたいとき | 「**できること検索**」がおすすめです。SoftBank 913SH Gならではの機能や、ソフトバンクケータイ独自の便利なサービスや機能などを紹介しています。また、「**目次**」でもできることが一覧できます。 | できること検索 ☞P.vi 目次 ☞P.viii |
| 画面内の項目やマークの意味が知りたいとき | 画面に表示される項目については、「**機能一覧**」で確認できます。<br>マークの意味は、「**画面表示**」をご覧ください。 | 機能一覧 ☞P.22-8 画面表示 ☞P.1-6 |
| この取扱説明書の全体像が知りたいとき | 「**目次**」では、この取扱説明書の章構成と各章内の機能が一覧できます。また、各章の詳しい目次は、各章の最初のページ「**各章扉**」に記載しています。 | 目次 ☞P.viii 各章扉 |
| 動作がおかしい故障かな？と思ったとき | 「**故障かな？と思ったら**」をご覧ください。問題が解決しないときは、「**保証書とアフターサービス**」をお読みのうえ、故障受付にご相談ください。 | 故障かな？と思ったら ☞P.22-4 保証書とアフターサービス ☞P.22-37 |

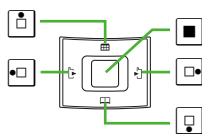
# 本書の見かた

本書では、ことわりがない限り、SoftBank 913SH Gをオープンポジション（☞P.1-8）にした状態で、待受画面からの操作を中心に説明しています。また本書は、一部の記載を除きSoftBank 913SHと共通になっているため、画面にはSoftBank 913SHの画面が記載されています。操作の目安としてご利用ください。

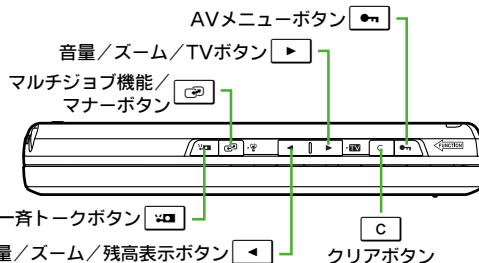
## 各ボタンの表記

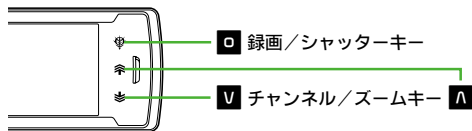
### ■メインボタン

メインボタンでの操作を、下のように表記して説明しています。

### ■マルチガイドボタン

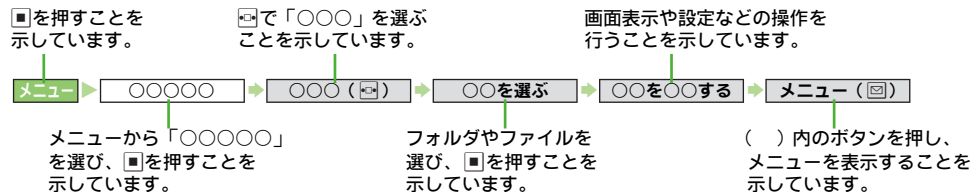
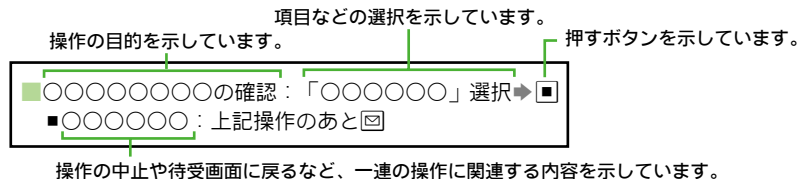
メニュー項目を選択するときやカーソルを移動するとき、画面をスクロールするときなどは、マルチガイドボタンを使用します。本書では、マルチガイドボタンでの操作を右のように表記しています。

- 使用するボタンによっては、下のように表記していることもあります。
  - ■ や を押すとき ……………………
  - ■ や を押すとき ……………………
  - ■ を押すとき …………………

### ■サイドボタン

カメラ機能を使って撮影するときや、テレビでの音量の調節／録画などでは、本機側面のボタンを使用します。本書では、サイドボタンでの操作を下のように表記しています。

### ■センサーキー

クローズポジション時に、AVメニューを利用したり、テレビでのチャンネルを変更したりするときなどに使用します。本書では、センサーキーでの操作を下のように表記しています。

## 本書の表記

### ■メニュー操作

目的の操作に至るまでのメニュー操作（■で始まる操作）は、次のように表記しています。
（白背景の四角はメニューで選択する項目、グレー背景の四角はメニュー選択以外の操作を示しています。）

### ■補足操作

本書は、本機のメニュー切替（☞P.1-26）機能を「**標準メニュー**」に設定した状態で説明しています。
［文字サイズ設定（☞P.10-5）は「**中**」に設定］
メニュー切替で「**シンプルメニュー**」／「**でか文字メニュー**」に変更したときや、文字サイズを変更したときなどは、本書の表記と一部異なることがございます。あらかじめご了承ください。

この「**SoftBank 913SH G取扱説明書**」の本文中においては、「SoftBank 913SH G」を「**本機**」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。

**新しいケータイを友達に知らせたい**

### 自分の電話番号を確認したい

お客様の電話番号は、本機にあらかじめ登録されています。確認も簡単に行えます。

電話番号確認☞P.1-19

### メールアドレスを変更したい

お客様のお好きなメールアドレスに変更できます。迷惑メールの防止にも役立ちます。

メールアドレス変更☞P.15-2

**自分だけのケータイにカスタマイズしたい**

### お気に入りの着うた®を入手したい

簡単なメニュー操作で着うた®サイトに直行できます。お気に入りを見つけてください。

音楽ダウンロード☞P.8-2

### 着うた®などを着信音に設定したい

着信音設定で着うた®を選ぶだけでOKです。着信メロディや着信ムービーも利用できます。

着信時の設定☞P.10-2

**とにかく早く基本操作を覚えたい**

### 操作の基本を覚えたい

メニューによる機能選択が操作の基本です。ボタンの使い方なども覚えておきましょう。

本書の見かた☞P.ii

### 電話としてすぐに使いたい

音声電話はもちろんテレビ電話も利用できます。便利な電話機能もいろいろあります。

音声電話☞P.2-2
TVコール☞P.5-2

**電話以外でも楽しく便利に使いたい**

### 携帯テレビとして使いたい

お申し込みや追加料金なしですぐに利用できます。デジタルテレビを満喫してください。

テレビ☞P.6-2

### 携帯音楽プレイヤーとして使いたい

メディアプレイヤーの出番です。音楽のダウンロードも簡単にできます。

メディアプレイヤー☞P.8-2

### 電話機にアドレスを登録したい
自分の名前やメールアドレスは、本機に登録しておきましょう。他の人とのやりとりにも便利です。

オーナー情報☞P.4-19

### 友達に一斉にアドレスを伝えたい
メールを送るだけで伝えられます。複数の人にも、同じメールを同時に送信できます。

メール送信☞P.15-3
宛先追加☞P.15-5

### 近くの友達にアドレスを伝えたい
赤外線通信が便利です。本機にお客様のメールアドレス（オーナー情報）を登録してから操作しましょう。

赤外線通信☞P.11-2

### 待受画面をアレンジしたい
壁紙を利用しましょう。着信音もまとめて変更できるカスタムスクリーンもあります。

壁紙設定☞P.10-4
カスタムスクリーン☞P.10-9

### 文字をもっと大きくしたい
文字をお好みの大きさに変更できます。一括して大きくしたいときは、でか文字メニューがおすすめです。

文字サイズ設定☞P.10-5
でか文字メニュー☞P.1-28

### 以前のケータイと同じ感覚で使いたい
S!おなじみ操作を試してみましょう。以前お使いのケータイに近いメニュー操作に変更できます。

S!おなじみ操作☞P.10-11

### 文字入力のしくみを覚えたい
メールやアドレス帳では文字入力が必要です。便利な入力機能も活用しましょう。

文字入力☞P.3-2

### メールを使ってみたい
SMSとS!メール、2つのメールを目的に応じて使い分けましょう。表現力豊かなアレンジメールも利用できます。

メール☞P.15-2
アレンジメール☞P.15-8

### インターネットを利用したい
ソフトバンクケータイならではのYahoo!連動サービスが利用できます。豊富なコンテンツが楽しめます。

Yahoo!ケータイ☞P.16-2

### デジタルカメラとして使いたい
内蔵のカメラは2メガピクセル。高画質で静止画／動画撮影を楽しみましょう。

静止画撮影☞P.7-7
動画撮影☞P.7-8

### 携帯ゲーム機として使いたい
内蔵のS!アプリを使ってみましょう。Yahoo!ケータイからダウンロードもできます。

S!アプリ☞P.17-2

### おサイフとして使いたい
生活アプリを使って、店頭で電子マネーでの支払いが可能です。電卓を利用して計算もできます。

S! FeliCa☞P.18-2
電卓☞P.13-13

## できること検索

### このケータイだからできること

**WQVGAの高画質液晶**

横240×縦400ドットの高画質液晶画面。パソコン用サイトなどもパソコンに近いイメージで表示できます。

☞P.16-7

**スライダースタイル**

目的に応じてポジション変更。通話やメールはオープンポジション。クローズポジションでは、AV機能をセンサーキーで利用できます。

☞P.1-8

**顔認証**

顔写真とカメラを利用した認証セキュリティ機能を搭載。お客様の顔が、本機の鍵になります。

☞P.10-18

**カスタムスクリーン**

着信音と画面表示をテーマに合わせて一斉に変更。本機を一気にカスタマイズできます。

☞P.10-9

### ソフトバンクケータイだからできること

**Yahoo!ケータイサイト**

ソフトバンクケータイ専用のポータルサイトを提供。インターネットをより便利に利用することができます。

☞P.16-5

**アレンジメール／フィーリングメール**

メールに豊かな表情や現在の感情をプラス。より深いコミュニケーションが実現できます。

☞P.15-8、P.15-10

### おなじみの機能もさらに使いやすく

**アドレス帳／S!電話帳バックアップ**

基本機能の充実に加えて、アドレス帳をインターネット上に保管して利用できます。

☞P.4-2、P.4-15

**スケジュール／アラーム**

お客様の予定を本機に登録して管理できます。朝の目覚めには、アラームが便利です。

☞P.13-8、P.13-10

### パソコンともさらに密接な関係に

**PCサイトブラウザ**

本機でパソコン用サイトを表示。高画質液晶画面で、パソコン並の情報表示を可能にします。

☞P.16-18

**ドキュメントビューア**

本機で表や文書などのパソコン用書類を表示。ビジネスの強い味方として活躍します。

☞P.13-16

## ワンセグテレビ

携帯・情報端末用デジタルテレビ「**ワンセグ**」に対応。データ放送閲覧や番組録画も可能です。

☞P.6-2

## ２メガピクセルカメラ

高画質２メガピクセルカメラを搭載。きめの細かい静止画／動画が撮影できます。

☞P.7-2

## microSD™メモリカード

小型で大容量データの保存が可能なmicroSD™メモリカードに対応。パソコンとのやりとりも手軽に行えます。

☞P.12-2

## ケータイ書籍／ブックサーフィン®

電子ブックの便利なビューア。市販の書籍データや電子コミックなどが閲覧できます。

☞P.19-4

## シンプルメニュー

よく使う機能だけを厳選して、大きな文字で表示。簡単に操作できるようになります。

☞P.1-26

## Bluetooth®／ちかチャット

ワイヤレス接続方式Bluetooth®に対応。ちかチャットを利用した、メッセージ交換も行えます。

☞P.11-6、P.20-12

## S!タウン／S!ループ／S!キャスト

お客様の目的に応じた情報のやりとりが可能なコミュニケーションサービスです。

☞P.20-2、P.19-2

## S!ともだち状況／S!一斉トーク

友達と気分や状態を確認しあったり、複数の人と同時に会話できます。コミュニケーションの輪を広げます。

☞P.20-3、P.20-8

## メディアプレイヤー

本機が携帯音楽プレイヤーに変身。インターネットから音楽のダウンロードも簡単に行えます。

☞P.8-2

## バーコード読み取り／名刺読み取り

最近よく見るQRコード。本機で読み取って情報にすぐにアクセス。本機では名刺も読み取れます。

☞P.13-21、P.13-27

## ボイスレコーダー

本機だけで音声を録音。メモリカードを利用すると、さらに長時間録音も可能です。

☞P.13-14

## オプションサービス

転送電話、留守番電話をはじめとする充実のサービス。電話の利用を強力にサポートします。

☞P.14-2

## USB充電 要パソコン 要USBケーブル

ユーティリティーソフトウェアとUSBケーブル（別売）を利用して、パソコンとの接続で充電できます。

☞P.11-11

## カードリーダモード 要パソコン 要USBケーブル

本機とパソコンをUSBケーブル（別売）で接続して、パソコンから本機のメモリカード内のデータを操作できます。

☞P.12-8

## ハンドセットマネージャー 要パソコン

ユーティリティーソフトウェアを利用して、本機とパソコンとの間でデータをやりとりできます。

☞P.x

目次 Contents

## 1 ご利用になる前に



## 2 基本的な操作のご案内



## 3 文字の入力方法



## 4 アドレス帳



## 5 TVコール



## 6 テレビ



## 7 カメラ



## 8 メディアプレイヤー



## 9 データ管理



## 10 設定

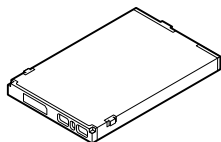
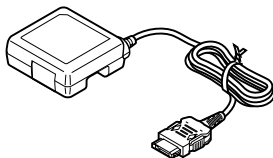
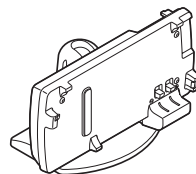
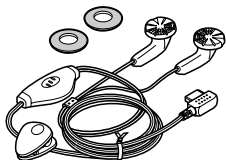
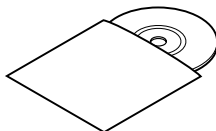


## 11 通信／外部接続



## 12 メモリカード

# お買い上げ品の確認

■電池パック（SHBBD1）
（1タイプ　リチウムイオンバッテリー）

■ACアダプタ（ZTDAA1）

■卓上ホルダー（SHEBD1）

■マイク付ステレオイヤホン
（SHLAX1）

■ユーティリティーソフトウェア
（CD-ROM）※★

■913SH G電池カバー
（SHTBL1）

（SHTBL2）
（ジオンロゴ付）

※ユーティリティーソフトウェアは、予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。なお、ユーティリティーソフトウェア最新版のダウンロードについては、ソフトバンクホームページ「http://www.softbank.jp」よりご確認いただけます。
★試供品です。オプション品としてのお取り扱いはございません。

**注意▶** 付属のユーティリティーソフトウェアは、SoftBank 913SH／913SH G共通です。その他の携帯電話では、ご利用になれません。

**補足▶**
- その他付属品／オプション品につきましては、お問い合わせ先（☞P.22-38）までご連絡ください。
- 本機は、microSD™メモリカードを利用することができますが、本製品にはmicroSD™メモリカードは付属していません。市販のmicroSD™メモリカードをお買い求めいただくことにより、microSD™メモリカードに関する機能をご利用いただくことができます。
- 本書では、「**microSD™メモリカード**」を、以降「**メモリカード**」と記載いたします。

# 安全上のご注意

- ご使用の前に、「**安全上のご注意**」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
  また、お読みになったあとは必要なときにご覧になれるよう、大切に保管してください。
- ここに示した説明事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## ご使用の前に

### ■絵表示について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな絵表示をしています。
その表示を無視し、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

**危険** 誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う恐れが高い内容を示しています。

**警告** 誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。

**注意** 誤った取り扱いをしたときに、けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

### ■絵表示の意味

記号は
してはいけないこと（禁止）を表しています。

記号は
しなければならないこと（指示）を表しています。

記号は
気をつける必要があることを表しています。

# ⚠危険

## 本機、電池パック、充電器の取り扱いについて（共通）

**本機に使用する充電器および電池パック、卓上ホルダーは、ソフトバンクが指定したものを使用する。**
（☞P.x）

指定品以外のものを使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂させる原因となります。また、充電器が発熱したり、故障・感電・火災の原因となります。

**充電端子どうしを金属などで接触させない**

充電端子を針金などの金属類（金属製のストラップなど）で接触させないでください。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。

電池パックの液が漏れたり、発熱・破裂・発火・感電により、やけどやけがの原因となります。専用ケースなどに入れて持ち運んでください。

## 電池パックの取り扱いについて

**電池パックを充電するときや、使用する場合は、必ず次のことを守ってください。**
**正しく使用しないと、電池パックの液が漏れたり、発熱・破裂・発火により、やけどやけがの原因となります。**

- 加熱したり、火の中へは投げ込まないでください。
- 分解・改造・破壊しないでください。
- 釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、ハンダ付けをしないでください。
- 外傷、変形の著しい電池パックは使用しないでください。
- 充電するときは、専用の充電器以外は使用しないでください。（☞P.x）
- 電池パックを本機に装着する場合、うまく装着できないときは、無理に装着しないでください。
- 火のそばや、ストーブのそば、炎天下など、高温の場所での充電・使用・放置はしないでください。
- 付属品の電池パックは、本機専用です。
  他の機器には使用しないでください。

**電池パックが漏液して液が目に入ったときは、こすらずに、すぐにきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。**

目に障害を与える恐れがあります。

# ⚠警告

## 本機、電池パック、充電器の取り扱いについて（共通）

### 内部に物や水などを入れない

本機や充電器、卓上ホルダーの開口部から内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子さまのいる家庭ではご注意ください。

### 風呂場や雨にあたる所などの、湿気の多い所では使用しない

火災・感電の原因となります。

### 水などの入った容器を近くに置かない

本機や充電器、卓上ホルダーの近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。
こぼれたり、中に入った場合は、火災・感電の原因となります。

### 電子レンジや高圧容器に、電池パックや本機、充電器、卓上ホルダーを入れない

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させたり、本機や充電器、卓上ホルダーを発熱・発煙・発火させたり回路部品を破壊させる原因となります。

### 分解や改造はしない

- 本機や充電器、卓上ホルダーのキャビネットは、開けないでください。感電やけがの原因となります。
内部の点検・調整・修理は、ソフトバンクの故障受付窓口にご依頼ください。
- 本機や充電器、卓上ホルダーを改造しないでください。火災・感電の原因となります。

### モバイルライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させない

視力障害の原因となります。また、目がくらんだり、驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

注意事項：
当製品に使用のモバイルライト光源LEDは、指定されてない調整等の操作を意図的に行った場合、眼の安全性を超える光量を放出する可能性がありますので分解しないでください。修理は、指定のサービスステーションに限定されています。

### 内部に水や異物などが入ったときは

本機の電源を切って電池パックを取り外し、ACアダプタはプラグを家庭用ACコンセントから抜いて、シガーライター充電器はプラグをシガーライターソケットから抜いてソフトバンクの故障受付窓口にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

# ⚠警告

## 本機、電池パック、充電器の取り扱いについて（共通）

**ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火する恐れがあります。ガソリンスタンド構内などでS! FeliCa対応端末をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態で使用してください。**
**（ICカードロックを設定されている場合は、ロックを解除した上で電源をお切りください。）**

### 衝撃を与えない

- 家庭用ACコンセントに接続したACアダプタに強い衝撃を与えないでください。けがや故障の原因となります。
- 本機や充電器、卓上ホルダーを持ち運ぶときは、落としたり、衝撃を与えないようにしてください。けがや故障の原因となります。
  万一、本機や充電器、卓上ホルダーを落とすなどして、キャビネットを破損した場合は、電池パックを外して、ソフトバンクの故障受付窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

### 異常が起きたら

万一、異常な音がしたり、煙が出たり、異臭がするなどの異常な状態に気がついたときは、本機の電源を切って電池パックを取り外し、ACアダプタはプラグを家庭用ACコンセントから抜いて、シガーライター充電器はプラグをシガーライターソケットから抜いてソフトバンクの故障受付窓口に修理をご依頼ください。
異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

## 本機の取り扱いについて

### 事故防止のために

- 自動車や自転車などの乗物を運転するときは、本機を絶対にご使用にならないでください。安全走行を損ない事故の原因となります。車などを安全な所に止めてからご使用ください。
  道路交通法により、運転中の携帯電話の使用は罰則の対象となります。（2004年11月1日改正施行）
- 自動車やバイク、自転車などの運転中は、マイク付ステレオイヤホンなどを絶対に使わないでください。
  交通事故の原因となります。
- 歩行中は、周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げすぎないでください。特に、踏切や横断歩道などでは、十分に気をつけてください。
  交通事故の原因となります。

### マイク付ステレオイヤホンやストラップを持って本機を振り回したり、投げない

本人や他人にあたり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

### 航空機内では、本機の電源を切る

電波の影響で航空機の電子精密機器の故障の原因および安全に支障をきたす恐れがあります。

### バイブレータや着信音の設定に注意する

心臓の弱い方は、設定にご注意ください。

### 屋外で使用中に、雷が鳴りだしたら、すぐに電源を切って安全な場所に移動する

落雷・感電の原因となります。

# ⚠警告

## 充電器の取り扱いについて

### 指定以外の電圧では使用しない

指定された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

- ACアダプタ：AC100V-240V
- シガーライター充電器：DC12V／24V

### シガーライター充電器はプラスアース車には使用しない

シガーライター充電器は、マイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。火災の原因となります。

### 充電器の取り扱いについて

- ぬれた手でプラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜くときは、ひねらずにまっすぐ抜いてください。
  けがや故障の原因となります。
- タコ足配線はしないでください。発熱により火災の原因となります。
- コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、加工したりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したり、引っぱったりすると、コードが破損し、火災・感電の原因となります。

### 接続コネクターの端子をショートさせない

接続コネクターの端子を金属類でショートさせないでください。
充電器が発熱したり、発火・感電の原因となります。

### 卓上ホルダーは自動車内で使用しない

卓上ホルダーを自動車内で使用しないでください。
過大な温度と振動により、火災・故障の原因となることがあります。

### 卓上ホルダーから取り外した取り付けネジは、小さなお子様の近くには置かない

誤って飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐ医師にご相談ください。

### 事故防止のために

シガーライター充電器は、運転に支障のない位置に取り付けてください。
取り付けが不十分な場合、落ちたりして、けがや事故の原因となります。

### ACアダプタコードやシガーライターコードが傷ついたときは（芯線の露出、断線など）

直ちに使用を中止し、新しいものをご購入ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

### 雷が鳴りだしたら

安全のため早めにACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜いておいてください。
火災・感電・故障の原因となります。

### 充電器や卓上ホルダーは、小さなお子様の手の届かない所で使用・保管する

感電・けがの原因となります。

# ⚠警告

## 電池パックの取り扱いについて

- 充電の際に所定充電時間を超えても充電が完了しないときには、充電をやめてください。発熱・破裂・発火の原因となります。
- 電池パックが漏液したり、異臭がするときには直ちに火気より遠ざけてください。
  漏液した電解液に引火し、発火・破裂する原因となります。

電池パックの使用中や充電中または保管時に異臭を感じたり、発熱したり、変色・変形など、今までと異なることに気がついたときには、本機から取り外し、使用しないでください。

そのまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。

## 医用電気機器の近くでの取り扱いについて

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会［平成９年４月］）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人　電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

**植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。**

電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

**満員の電車など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本機の電源を切るようにしてください。**

電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

**医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。**

- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まない。
- 病棟内では本機の電源を切る。
- ロビー等であっても、付近に医用電気機器がある場合は、本機の電源を切る。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止等の場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う。

**自宅療養等医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカ等にご確認ください。**

# ⚠注意

## 本機、電池パック、充電器の取り扱いについて（共通）

### 置き場所について

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。火災・事故の原因となることがあります。
- 冷気が直接吹きつける所へは置かないでください。
  露がつき、漏電・焼損の原因となることがあります。
- 直射日光が長時間あたる場所（特に密閉した自動車内）や暖房器具の近くには置かないでください。
  キャビネットが変形・変色したり、火災の原因となることがあります。また、電池パックが変形して、使用できなくなることがあります。
- 極端に寒い場所に置かないでください。故障や事故の原因となることがあります。
- 火気の近くに置かないでください。故障や事故の原因となることがあります。

### 使用場所について

- ほこりの多い所では使用しないでください。放熱が悪くなり、焼損・発火の原因となることがあります。
- 海辺や砂地など内部に砂の入りやすい所で使用しないでください。故障や事故の原因となることがあります。
- キャッシュカード、テレホンカードなどの磁気を利用したカード類を本機に近づけないでください。カードに記録されているデータが消えることがあります。

## 本機の取り扱いについて

### 本機の温度（発熱）について

本機を長時間利用すると、本機が熱くなることがあります。
また、本機を長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。
気温や室温が高い場所では、特にご注意ください。

### 真夏の自動車内など、高温になる場所には置かない

本機のキャビネットが熱くなり、やけどの原因となることがあります。

### 音量の設定について

音量の設定については、十分に気をつけてください。
思わぬ大音量が出て、耳を痛める原因となることがあります。
また、耳をあまり刺激しないように適度な音量でお楽しみください。

### マイク付ステレオイヤホンの取り扱いについて

- 抜くときは、必ずプラグを持ってください。コードを持って抜くと、断線や故障の原因となることがあります。
- プラグはいつもきれいにしておいてください。プラグが汚れていると雑音が出たり、誤動作の原因となることがあります。

### 自動車内でご使用のとき

本機を自動車内で使用したときは、自動車の車種によって、まれに車両電子機器に影響を及ぼすことがあります。

### スライド開閉について

本機をスライド開閉する際は、指やストラップなどを挟まないよう注意してください。けがや故障、破損の原因となることがあります。

# ⚠注意

## 本機の取り扱いについて

**皮膚に異常が生じた場合は、直ちに使用をやめ医師の診断を受ける**

下記の箇所に金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

**■本機の使用材料**

| 使用箇所 | 使用材料、表面処理 |
|---|---|
| キャビネット（ディスプレイ側、ディスプレイ背面側） | マグネシウム合金／アクリル系焼付け塗装処理（下地：エポキシ系焼付け塗装） |
| キャビネット（メインボタン側） | PA樹脂／GF45／アクリル系UV硬化塗装処理 |
| キャビネット（操作背面側）、電池カバー、背面飾り板 | ABS樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理（下地：アクリル系塗装） |
| ディスプレイ窓 | PMMA樹脂／表面インモールド |
| カメラ透明窓、モバイルライト窓 | PMMA樹脂 |
| ネジカバー（背面上側） | PET |
| ネジカバー（背面下側） | ウレタン系樹脂 |
| ホイップアンテナ | ABS樹脂／黄銅／PA／エラストマー／SUS |
| 赤外線ポート窓 | ABS樹脂（赤外線グレード） |
| マルチガイド／誤動作防止ボタン（センターボタン） | ABS樹脂（クロムメッキ） |
| 開始ボタン、電源／終了ボタン、メールボタン、Yahoo!ケータイ・ボタン、ショートカット／A/aボタン、クリア／バックボタン、テレビ／文字ボタン、マルチジョブ機能／マナーボタン、ダイヤルボタン、マルチガイドボタン（カーソルキー部分）、サイドボタン | PC樹脂／塗装 |
| メモリカードスロットカバー／マイク付ステレオイヤホン端子キャップ | ウレタン系樹脂、アクリル系UV硬化塗装処理（下地：アクリル系塗装） |
| 電池パック | PC樹脂 |
| 充電端子 | SUS／金メッキ（下地：ニッケル） |
| ネジ（全て） | SWCH12A／Niメッキ |
| USIMピン | 銅合金／金メッキ（下地：ニッケル） |

# ⚠注意

## 充電器の取り扱いについて

### ACアダプタコードやシガーライターコードの取り扱いについて

- プラグを抜くときは、コードを引っぱらないでください。コードを引っぱるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
  ACアダプタやシガーライターのプラグを持って抜いてください。
- コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 家庭用ACコンセントやシガーライターソケットへの差し込みがゆるくぐらついていたり、コードやプラグが熱いときは使用を中止してください。
  そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- シガーライターソケットの中は、きれいにしておいてください。灰などで汚れているときは、プラグを接続しないでください。発熱によりやけどの原因となることがあります。

### 通電中は卓上ホルダーに長時間触らない

低温やけどの原因となります。

### 指定以外のヒューズは使用しない

シガーライター充電器のヒューズは、1A（アンペア）のものを使用してください。

指定以外のヒューズを使用したり、針金などで代用すると、火災・故障の原因となります。

### 風通しの悪い場所では使用しない

充電器や卓上ホルダーは風通しのよい状態でご使用ください。

布や布団で覆ったり、包んだりしないでください。

熱がこもり、キャビネットが変形し、火災の原因となることがあります。

### エンジンが切れた状態では使用しない

シガーライター充電器をご使用になるときは、必ずエンジンをかけておいてください。エンジンを切ったまま使用すると、車のバッテリーを消耗させる原因となることがあります。

### 長期間ご使用にならないときは

安全のため、ACアダプタ／シガーライター充電器から本機を取り外し、必ずプラグを家庭用ACコンセント／シガーライターソケットから抜いてください。

### お手入れのときは

安全のため、ACアダプタは家庭用ACコンセントから、シガーライター充電器はシガーライターソケットからプラグを抜いて行ってください。

### シガーライター充電器のケーブル類の配線について

ケーブル類の配線は、運転または車の乗降に支障がないようにご注意ください。けがや事故の原因となることがあります。

# ⚠注意

## 電池パックの取り扱いについて

衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
発熱・破裂・発火の原因となることがあります。

電池パックを直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温の場所で使用したり、放置しないでください。
発熱・発火、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

水や海水などにつけたり、ぬらさないでください。
電池パックの破損や性能・寿命を低下させる原因となることがあります。

電池パックが漏液して液が皮膚や衣類に付着したときには、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りのソフトバンクショップへお持ちください。
電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

電池パックは小さなお子様の手の届かない所に保管してください。けがなどの原因となることがあります。また、使用する際にも小さなお子様が本機から取り外さないようにご注意ください。

- 電池パックの充電は、周囲温度5℃～35℃の場所で行ってください。この温度範囲以外で充電すると、漏液や発熱したり、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。
- 電池パックをお子さまがご使用の場合は、保護者が取扱説明書の内容を教えてください。
  また、使用中においても、取扱説明書のとおりに使用しているかどうかをご注意ください。
- 電池パックをはじめてご使用の際に、異臭・発熱や、その他異常と思われたときは、使用しないで、ソフトバンクの故障受付窓口にご連絡ください。
- 電池パックを使い切った状態で、保管・放置はしないでください。
  また、電池パックを長期間保管・放置されるときは、半年に1回程度、電池パックの補充電を行ってください。
  そのままにしておくと、電池パックが使用できなくなります。

# お願いとご注意

## ご利用にあたって

- 事故や故障などにより本体／メモリカードに登録したデータ（アドレス帳・画像・サウンドなど）が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切なアドレス帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご利用いただくときは、周囲の人たちの迷惑にならないようにご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで本機を使用すると、雑音が入るなどの影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- **傍受にご注意ください。**
  本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられたときには第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点をご理解いただいたうえで、ご使用ください。
  **傍受（ぼうじゅ）とは**
  無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

## 自動車内でのご使用にあたって

- 運転中は、本機を絶対にご使用にならないでください。
- 本機をご使用になるために、禁止された場所に駐停車しないでください。
- 本機を車内で使用したときは、自動車の車種によって、まれに車両電子機器に影響を与えることがありますので、ご注意ください。

## 航空機の機内でのご使用について

- 航空機の機内では、絶対にご使用にならないでください。
  （電源も入れないでください。）
  運航の安全に支障をきたす恐れがあります。

## お取り扱いについて

- 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので、ご注意ください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機は温度：5℃〜35℃、湿度：35%〜85%の範囲でご使用ください。
  極端な高温や低温環境、直射日光のあたる場所でのご使用、保管は避けてください。
- カメラ部分に、直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変色することがあります。
- 本機を落下させたり衝撃を与えたりしないでください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布などでふいてください。
  また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 雨や雪、湿気の多い場所でご使用になるときは、水にぬらさないよう十分ご注意ください。
- 本機は精密部品で作られた無線通信装置です。
  絶対に分解、改造はしないでください。
- 本機のディスプレイを堅い物でこすったり、傷つけないようご注意ください。
- ステレオヘッドホンの音が外にもれることがあります。
  周囲の人たちの迷惑にならないようにご注意ください。
- **機能制限について**
  本機を機種変更／解約したり、長期間使用しなかったときは、次の機能が利用できなくなります。
  ■カメラ　■メディアプレイヤー　■S!アプリ　■テレビ
- **本機は防水仕様ではありません。**
  **水にぬらしたり、湿度の高い所に置かないでください。**
  - ■雨の日にバッグの外のポケットに入れたり、手に持って持ち歩かないでください。
  - ■エアコンの吹き出し口に置かないでください。急激な温度変化により結露し、内部が腐食する原因となります。
  - ■洗面所などでは衣服に入れないでください。ポケットなどに入れて、身体をかがめたりすると、洗面所に落としたり、水でぬらす原因となります。
  - ■海辺などに持ち出すときは、海水がかかったり直射日光があたらないように、バッグなどに入れてください。
  - ■汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れないでください。手や身体の汗が本機の内部に浸透し、故障の原因となることがあります。
- **本機に無理な力がかかるような場所には置かないでください。故障やけがの原因となります。**
  - ■本機をズボンやスカートの前、または後ろのポケットに入れたまま、しゃがみこんだり座席や椅子などに座らないでください。特に、厚い生地の衣服のときはご注意ください。
  - ■荷物の詰まったカバンなどに入れるときは、重たい物の下にならないようにご注意ください。
- 本機のイヤホン端子に指定品以外のものは取り付けないでください。誤動作を起こしたり、本機が破損することがあります。
- 電池パックを取り外すときは、必ず本機の電源を切ってから取り外してください。
  データの登録やメールの送信などの動作中に電池パックを取り外さないでください。データの消失・変化・破損などの恐れがあります。
- 本機、卓上ホルダーは、塗装などの改造を絶対にしないでください。故障の原因となります。

## 著作権等について

●音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。左記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「**著作権侵害**」「**著作者人格権侵害**」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

動画の撮影／再生の技術には「MPEG-4」が使われています。

This product is licensed under the MPEG-4 Visual Patent Portfolio License for the personal and non-commercial use of a consumer to (i) encode video in compliance with the MPEG-4 Video Standard ("MPEG-4 Video") and/or (ii) decode MPEG-4 Video that was encoded by a consumer engaged in a personal and non-commercial activity and/or was obtained from a licensed video provider. No license is granted or implied for any other use.

Additional information may be obtained from MPEG LA. See http://www.mpegla.com.
This product is licensed under the MPEG-4 Systems Patent Portfolio License for encoding in compliance with the MPEG-4 Systems Standard, except that an additional license and payment of royalties are necessary for encoding in connection with (i) data stored or replicated in physical media which is paid for on a title by title basis and/or (ii) data which is paid for on a title by title basis and is transmitted to an end user for permanent storage and/or use. Such additional license may be obtained from MPEG LA, LLC.
See http://www.mpegla.com for additional details.

本機は、RSA Security Inc.のRSA® BSAFE™ソフトウェアを搭載しています。
RSAはRSA Security Inc.の登録商標です。
BSAFEはRSA Security Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。

この製品では、株式会社アプリックスがJava™ アプリケーションの実行速度が速くなるように設計したJBlend™ が搭載されています。

Powered by JBlend™. Copyright 1997-2007 Aplix Corporation.


JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。
JavaおよびJavaに関連する商標は、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。

microSD™、miniSD™はSD Card Associationの商標です。

下記の1件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM社よりライセンスされています。
Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United
States Patents and/or their counterparts in other nations ;

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 4,901,307 | 5,490,165 | 5,056,109 | 5,504,773 | 5,101,501 |
| 5,506,865 | 5,109,390 | 5,511,073 | 5,228,054 | 5,535,239 |
| 5,267,261 | 5,544,196 | 5,267,262 | 5,568,483 | 5,337,338 |
| 5,600,754 | 5,414,796 | 5,657,420 | 5,416,797 | 5,659,569 |
| 5,710,784 | 5,778,338 | | | |

NetFront®

本製品はインターネットブラウザおよびSMILプレーヤとして、株式会社ACCESSのNetFront BrowserおよびNetFront SMIL Playerを搭載しています。
Copyright © 1996-2007 ACCESS CO., LTD.
ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。
本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

Bluetooth® is a trademark of the Bluetooth SIG, Inc.

Bluetooth®

The Bluetooth word mark and logos are owned by the Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Sharp is under license. Other trademarks and trade names are those of their respective owners.

Bluetooth®は、米国Bluetooth SIG.Inc.の登録商標です。

FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。
は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
FeliCa is a contactless IC card technology developed by Sony Corporation.
FeliCa is a trademark of Sony Corporation.

「おサイフケータイ」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

IrSimple™、IrSS™またはIrSimpleShot™は、Infrared Data Association®の商標です。

本機のBluetooth®機能の周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ライン等で使用されている構内無線局、アマチュア無線局など（以下、「**他の無線局**」と略す）が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

1 Bluetooth®機能を使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する「**他の無線局**」が運用されていないことを目視で確認してください。
2 万一、Bluetooth®機能の使用にあたり、本機と「**他の無線局**」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、Bluetooth®機能の使用を停止（電波の発射を停止）してください。
3 その他不明な点やお困りのことが起きたときには、次の連絡先へお問い合わせください。

**連絡先：ソフトバンク　お客さまセンター**
ソフトバンク携帯電話から　157（無料）
※ 一般電話からおかけの場合、「**お問い合わせ先**」（☞P.22-38）を参照してください。

---

- この無線機器は、2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10m以下です。

2.4FH1

Microsoft® Wordは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
Microsoft、PowerPoint、Excelは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

本製品はAdobe Systems Incorporatedが開発したAdobe® Flash® Lite™テクノロジーを搭載しています。

ADOBE® FLASH® ENABLED


Adobe、FlashはAdobe Systems Incorporatedの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

Powered by Mascot Capsule®/Micro3D Edition™
Mascot Capsule® is a registered trademark of HI Corporation


picsel ドキュメントビューアは、Picsel Technologiesにより実現しています。
Picsel, Picsel Powered, Picsel Viewer, Picsel File Viewer, Picsel Document Viewer, Picsel PDF ViewerまたはPicselキューブロゴはPicsel Technologiesの商標または登録商標です。

着うた®、着うたフル®は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

BookSurfingは株式会社セルシス、株式会社ボイジャー、株式会社インフォシティの登録商標です。

- SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- 「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

TVコール、S!アプリ、カスタムスクリーン、スカイメール、ムービー写メール、写メール、デルモジ、インプットメモリ、ちかチャット、マルチジョブ、S!メール、アレンジメール、フィーリングメール、S!キャスト、S!タウン、S!ループ、PCサイトブラウザ、お天気アイコン、S!速報ニュース、S!電話帳バックアップ、S!一斉トーク、S!ともだち状況、生活アプリ、S!おなじみ操作、安心遠隔ロックはソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。

CP8 PATENT

その他の記載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

# 携帯電話機の比吸収率（SAR）について

**この機種【913SH】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。**

　この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが２W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

　すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明（技術基準適合証明）を受ける必要があります。この携帯電話機【913SH】も財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SARは0.864W/kgです。この値は、技術基準適合証明のために財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

　SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、右記のホームページをご参照ください。

---

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/initiation/sar.html
※技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第１４条の2)で規定されています。

---

「ソフトバンクのボディ SAR　ポリシー」について

＊ボディ (身体) SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にマイク付ステレオイヤホン等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率（SAR）のことです。

＊＊比吸収率（SAR）：6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。

当社では、ボディSARに関する技術基準として、米国連邦通信委員会（FCC）の基準および欧州における情報を掲載しています。詳細は「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。

＊＊＊身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

ソフトバンクのホームページからも内容をご確認いただけます。
http://www.softbankmobile.co.jp/corporate/legal/emf/emf03.html

「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。

測定試験は機種ごとにFCCが定めた基準で実施され、下記のとおり本取扱説明書の記載に従って身体に装着した場合は0.573W/kgです。

身体装着の場合：この携帯電話機【913SH】では、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい方は下記のホームページを参照してください。

Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) のホームページ
http://www.phonefacts.net (英文のみ)

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」

この携帯電話機【913SH】は無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は2 W/kgで、身体に装着した場合のSARの最高値は0.366W/kg*です。

SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行うように設計されているためです。

世界保健機関は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

（http://www.who.int/emf）(英文のみ)

*身体に装着した場合の測定試験はFCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。

# 1 ご利用になる前に

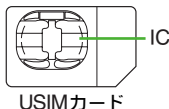
# USIMカードのお取り扱い

## USIMカードをご利用になる前に

USIM（ユーシム）カード（以下「**USIMカード**」と記載）は、電話番号やお客様情報が入ったICカードです。USIMカード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けて使用します。USIMカードが取り付けられていないときは、電話の発着信、メール、Yahoo!ケータイなどの機能が利用できません。

- USIMカードにはアドレス帳を保存できます。（☞P.4-3）
- USIMカードに保存したデータは、他のUSIMカード対応のソフトバンク携帯電話でもご利用いただけます。
- USIMカードの取り付け、および取り外し時には、必要以上に力を入れないようにしてください。
- 他社製品のICカードリーダーなどに、USIMカードを挿入して故障したときは、お客様ご自身の責任となり当社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。汚れなどが付着すると、正しく動作しないことがあります。
- お手入れは乾いた柔らかい布などでふいてください。

USIMカード

- USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。

**注意▶** 解約／機種変更をしたときやUSIMカードを変更したとき、本機を修理したときは、本機やメモリカードに保存した着うた®／着うたフル®／メロディ／ムービー／S!アプリ／生活アプリ／ブック／カスタムスクリーンなどのファイルが利用できなくなることがあります。あらかじめご了承ください。
また、別のUSIMカードを挿入すると、お買い上げ時に登録されている、S!アプリ／ブックサーフィン®／S!タウン／ちかチャットが利用できなくなることがあります。

**補足▶** USIMカードについて詳しくは、USIMカードに付属の説明書を参照してください。

**■本機を落としたり、強い衝撃を与えたとき**

USIMカードを正しく認識しなくなることがあります。
このときは、画面に「**リフレッシュ**」と表示され、リフレッシュ終了後、待受画面に戻りますが、故障ではありません。
また、画面にUSIMカード未挿入の旨が表示されているときは、電源を切り、USIMカードが正しく装着されているか確認のうえ、電源を入れ直してください。

### USIMカードについてのその他ご注意

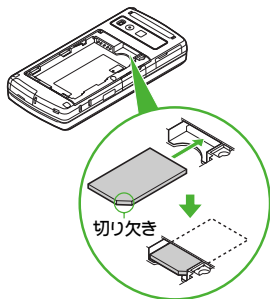
- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損などによるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約・休止などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされています。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、別途、メモなどに控えて保管することをおすすめします。万一、登録された情報内容が消失した場合でも、当社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- USIMカードや、ソフトバンク携帯電話（USIMカード装着済）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先（☞P.22-38）までご連絡ください。

## USIMカードを取り付ける／取り外す

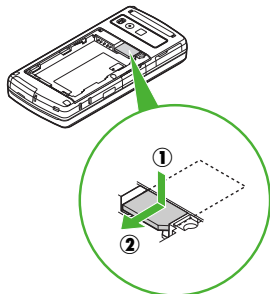
●電池パックを取り外した状態（☞P.1-12）で行います。
●取り外したUSIMカードは紛失しないよう、ご注意ください。

### 取り付ける

**1 金色のIC部分を下側にして、USIMカードを矢印方向にゆっくりと押し込む。**

●このあと電池パックを取り付けます。（☞P.1-12操作3以降）

### 取り外す

**1 USIMカードを軽く押しながら、②の方向にゆっくりとスライドする。**

●このあと電池パックを取り付けます。（☞P.1-12操作3以降）

## USIMカードの暗証番号（PINコード）について

USIMカードには、「**PIN1コード**」と「**PIN2コード**」の2つの暗証番号があります。

●PINコードは、本機の操作で変更できます。（☞P.10-22）
●お買い上げ時には、どちらも「**9999**」に設定されています。

| | |
|---|---|
| PIN1コード | PIN On／Off設定（☞P.10-22）が「**On**」（照合する）のときに使用する、第三者による本機の無断使用を防ぐための4ケタの暗証番号です。 |
| PIN2コード | 通話料金のリセットや「**通話料金上限設定**」（☞P.10-23）に使用する暗証番号です。 |

### PINコード入力時のご注意

PINコードの入力を3回間違えると、「**PIN1ロック**」または「**PIN2ロック**」が設定され、本機の使用が制限されます。

●PIN1ロック／PIN2ロックの解除には、「**PINロック解除コード（PUKコード）**」が必要となります。PINロック解除コードについては、お問い合わせ先（☞P.22-38）までご連絡ください。

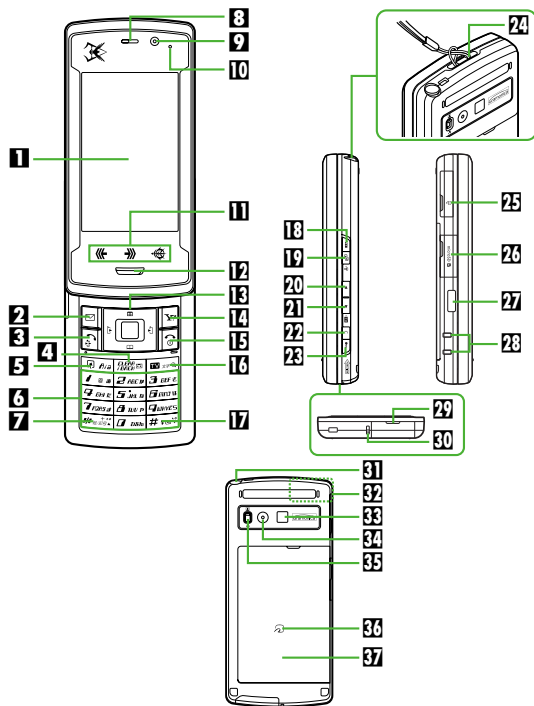
#### PIN1ロック／PIN2ロックを解除する

■PINコードの入力が必要な機能選択時に、次の操作を行います。

**PINロック解除コード入力➡■➡新しいPINコード入力➡■➡もう一度新しいPINコード入力➡■**

●PINロック解除コードの入力を10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。PINロック解除コードはメモに控えるなどして、お忘れにならないようご注意ください。
USIMカードがロックされたときは、お問い合わせ先（☞P.22-38）までご連絡ください。

# 各部の名称と機能

## 本体

**1 ディスプレイ**

**2 メールボタン**

メールを利用するときや、画面左下のソフトキー（☞P.1-20）を利用するときに使用します。

**3 開始ボタン**

電話をかけるときや受けるとき、全通話履歴を表示するときに使用します。

**4 クリア／バックボタン**

入力した電話番号、文字などを削除するときや、各種メニューをキャンセルするときなどに使用します。

**5 ショートカット／A/aボタン**

ショートカットリストを表示するときや、文字入力時に大文字⇔小文字を切り替えるときなどに使用します。

**6 ダイヤルボタン**

電話番号や文字の入力などを行うときに使用します。

**7 ✱ボタン**

**8 レシーバー（受話口）**

相手の声がここから聞こえます。

**9 インカメラ**

TVコール利用時、ここから撮影した画像が相手に送られます。

**10 スモールライト**

着信時やインフォメーションがあるときに点滅します。また、充電中に赤色で点灯します。

**11 センサーキー**

クローズポジションで、テレビやカメラの利用時などに使用します。

**12 スピーカー**

⑬ **マルチガイド／誤動作防止ボタン**
メニュー項目の選択や決定、カーソルの移動、画面をスクロールするときなどに使用します。
また、誤動作防止を設定／解除するときに使用します。

⑭ **Yahoo!ケータイ・ボタン**
Yahoo!ケータイを利用するときや、画面右下のソフトキー（☞P.1-20）を利用するときに使用します。

⑮ **電源／終了ボタン**
電源を入れるときや切るときに使用します。

⑯ **テレビ／文字ボタン**
テレビを起動したり、文字の入力モードを切り替えるときに使用します。

⑰ **#ボタン**

⑱ **S!一斉トークボタン**
S!一斉トークを利用して通話するときに使用します。

⑲ **マルチジョブ機能／マナーボタン**
マルチジョブ機能利用中の画面を切り替えるときに使用します。また、マナーモードを設定／解除するときにも使用します。

⑳ **音量／ズーム／残高表示ボタン**
テレビなどの音量調節や、オープンポジション時のカメラのズームを利用するときに使用します。また、生活アプリの残高を表示するときに使用します。

㉑ **音量／ズーム／TVボタン**
テレビなどの音量調節や、オープンポジション時のカメラのズームを利用するときに使用します。また、クローズポジション時のテレビを起動するときに使用します。

㉒ **クリアボタン**
クローズポジション時に、各種メニュー操作をキャンセルするときに使用します。
また、スポットライトを点灯するときにも使用します。

㉓ **AVメニューボタン**
クローズポジション時に、AVメニューを呼び出すときに使用します。

㉔ **ストラップ取り付け穴**
市販のストラップを取り付ける穴です。（金属性のストラップは取り付けないでください。）

㉕ **マイク付ステレオイヤホン端子**
付属のマイク付ステレオイヤホンなどを接続する端子です。通常は端子キャップを閉じてお使いください。

㉖ **メモリカードスロット**
メモリカードを挿入する場所です。

㉗ **赤外線ポート**
赤外線通信でデータを送受信するときに使用します。

㉘ **充電端子**

㉙ **外部機器端子**
ACアダプタやシガーライター充電器などを接続する端子です。通常は端子キャップを閉じてお使いください。

㉚ **マイク（送話口）**

㉛ **ホイップアンテナ（テレビ受信用）**

㉜ **内蔵アンテナ（通信用）**

㉝ **モバイルライト**
モバイルライト撮影やスポットライトとして利用できます。

㉞ **アウトカメラ（レンズカバー）**

㉟ **接写スイッチ**
接写モード（「 」）と通常モード（「 」）を切り替えるときに使用します。

㊱ **マーク**
S! FeliCa対応サービスを利用するためのICカードが内蔵されています。

㊲ **電池カバー**

**注意▶ 内蔵アンテナについて**
- 内蔵アンテナ部分は、手で触れたり覆ったりすると感度に影響しますのでご注意ください。また、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないでください。
- ご使用中の体の向きや通話している場所によっては、通話品質が変わることがあります。

# 画面表示

## ディスプレイ

**1 電波状態表示**

サービス圏内：

※「」の棒の数が多いほど、電波の状態が良好です。

：強　：中　：弱　：微弱　：圏外

**2 着信表示／通信中表示／オフライン表示（☞P.2-17）／パケット通信表示／SSL表示（☞P.16-2）**

音声電話着信中：　音声電話通話中：

TVコール着信中：　TVコール通話中：

S!一斉トーク着信中：　オフラインモード中：

SSL対応の情報画面表示中：　パケット通信利用中：

パケット通信中／待機中：　パケットサービス圏内表示：

**3 メール表示（☞P.15-17）**

未読メールあり：　未読配信レポートあり：

メール容量不足時：（赤色）

メール受信中：　メール送信中：

**4 S!ともだち状況表示（☞P.20-3）**

S!ともだち状況接続中：

S!ともだち状況通知未読あり：

S!ともだち状況登録要求中：

**5 S!キャスト表示（☞P.19-2）／ソフトウェア更新表示（☞P.22-2）／S!速報ニュース着信表示（☞P.16-16）**

未読S!キャストあり：　ソフトウェア更新表示：

ソフトウェア更新結果あり：　S!速報ニュース未読あり：

**6 S!アプリ表示（☞P.17-3）／音楽再生中表示（☞P.8-5）／テレビ録画中表示（☞P.6-14）**

S!アプリ起動中：　S!アプリ一時停止中：

音楽再生中：　テレビ録画中：

**7 メモリカード状態表示（☞P.12-2）／テレビ録画／視聴予約表示（☞P.6-18）**

取り付け中：　使用中：　フォーマット中：

使用不可能／接触不良時：

テレビ録画／視聴予約表示：

**8 マルチジョブ機能表示（☞P.1-25）／ICカードロック表示**

マルチジョブ機能利用中：

ICカードロック中：

**9 外部通信表示／S!電話帳バックアップ通信表示（☞P.4-15）／PCサイトブラウザ使用中表示（☞P.16-18）**

USB通信可能：　USB通信中：

赤外線通信接続中：　赤外線通信データ送受信中：

Bluetooth®通信可能：※　Bluetooth®通信中：

Bluetooth®通話中：

Bluetooth®デバイスを利用してオーディオ視聴中：

※デバイスの公開を「Off」にしているときは、グレーで表示されます。

S!電話帳バックアップ通信中：

PCサイトブラウザ使用中：

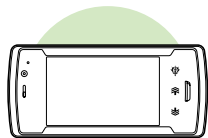
⑩モード表示（☞P.10-2）／
スピーカーホン表示（☞P.2-10）／
マイクミュート表示（☞P.2-10）／
マナーモード：　運転中モード：　オリジナルモード：
※上記の各モードを設定しているときに表示されます。
スピーカーホン通話中：　マイクミュート中：
スピーカーホン通話＋マイクミュート中：
⑪電池レベル表示（☞P.1-11）
電池パックの残量（電池レベル）の目安が表示されます。
画面によっては「」で表示されます。
⑫簡易留守録表示（☞P.2-8）
簡易留守録設定中：
用件録音時：（簡易留守録解除時：）
⑬転送電話サービス（☞P.14-3）／
留守番電話サービス設定表示（☞P.14-4）
転送電話サービス／留守番電話サービス設定時：
※音声通話の「**呼出なし**」設定時に表示されます。
⑭メッセージお預かり表示（☞P.14-4）
留守番電話センターに伝言メッセージあり：
⑮送信失敗表示（☞P.15-3）／
時報モノアイ設定中表示（☞P.13-18）
送信失敗メールあり：　時報モノアイ設定中：
⑯アラーム表示（☞P.13-10）／予定表示（☞P.13-4）
アラーム設定時：
予定アラームON時：　予定アラームOFF時：
※予定が設定されている日に、まだ設定時刻になっていない予定があるときに表示されます。
⑰シークレットモード表示（☞P.10-22）／
キー操作ロック表示（☞P.10-16）／
誤動作防止表示（☞P.1-19）
シークレットモード設定中：
キー操作ロック（自動／顔認証）設定中：
キー操作ロック（即時）設定中：
誤動作防止設定中：
⑱着信音表示（☞P.10-2）／バイブレータ表示（☞P.10-3）
通常着信音（サイレント）：
通常着信音（ステップトーン）：
バイブレータ設定時：
※サイレントでバイブレータ設定時は「」が表示されます。
⑲著作権情報表示／赤外線通信表示（☞P.11-2）
コンテンツ・キー受信時：
※コンテンツ・キーの空容量が少なくなってきたときは、「」（10％未満）や「」（５％未満）などが表示されます。
赤外線通信可能時：（グレー）
⑳自動応答設定表示（☞P.10-24）／
リモートモニタモード設定表示（☞P.5-6）
自動応答／リモートモニタモード設定時：
㉑お天気アイコン表示（☞P.19-3）

# スライダースタイル

本機は、「**クローズポジション**」と「**オープンポジション**」の２つのポジションで操作することができます。
利用する機能や用途に応じて、使い分けると便利です。

## 各ポジションの特徴について

### クローズポジション

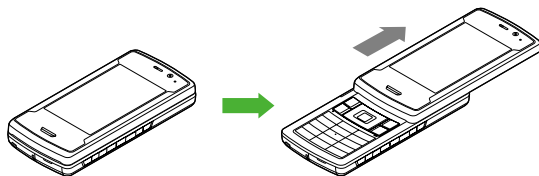
本機を閉じた状態で、テレビ、カメラ、メディアプレイヤーなどのAV機能を利用できるポジションです。

- 横画面表示を利用できます。
- AVメニュー（☞P.1-21）やセンサーキー（☞P.1-22）を利用できます。

### オープンポジション

本機をスライドして開いた状態で使用するポジションです。このポジションですべての操作が行えます。（横画面表示やセンサーキーを利用した操作を除く）

- 通話やメール、各種設定などの操作に適しています。

## ポジションを変更する

ディスプレイのある本体前面部をスライドさせます。

クローズポジション　　オープンポジション

**注意**▶
- 操作ボタンや本体前面の背面にシールなどを貼り付けないでください。スライドするときにシールなどが引っかかることがあります。
- スライドするときは、操作ボタンに指が触れないようご注意ください。誤動作の原因となります。

**補足**▶
- オープンポジションでの操作中（AV機能やインターネットの操作中を除く）に、クローズポジションに変更すると、操作をいったん保留して、壁紙が表示されます。（ただし、壁紙をFlash®画像に設定しているときは、お買い上げ時の壁紙が表示されます。）画面下には「**操作中画面あり**」と表示されます。再度オープンポジションにすると、操作を再開できます。
- 本機をカバンやポケットに入れて持ち運ぶときは、誤動作防止（☞P.1-19）を設定することをおすすめします。

# 電池パックと充電器のお取り扱い

## 電池パックと充電器をご利用になる前に

はじめてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときは、必ず充電してお使いください。

### 電池パックの寿命について

- 極端な低温／高温の状態では、使用／保存しないでください。極端な温度の状態では、劣化が進行し、本来の容量が得られなくなります。
  ※推奨使用温度：5℃～35℃
- 指定品以外の充電器で充電しないでください。指定品以外の充電器を使用すると、充電制御回路が不適だったり、充電制御回路が内蔵されていない場合があり、電池パックを劣化させるばかりか、非常に危険な状態（発火、発熱など）となる可能性があります。また、完全に充電できない、電源が入らないなどの原因となることがあります。
- 電池パックは消耗品です。電池パックを完全に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。

### 充電を行うときは

- 充電器を本機の充電以外に使用しないでください。
- 電池パックの金属部分（充電端子）を針金などの金属類でショートさせると大電流が流れて発熱したり、破損しますので、取り扱いにはご注意ください。
- 充電が始まるとスモールライトが赤色点灯します。（電源を切っている場合に充電するときは、スモールライトが点灯するまでにしばらく時間がかかることがあります。）
- ACアダプタ利用時の充電時間は約150分です。
  ■**常温（電源を切っているとき）での充電時間の目安です。周囲温度によって充電時間は異なります。**
- 充電中、充電器や本機があたたかくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 充電器を使用中、ご家庭でお使いのテレビやラジオなどに雑音が入る場合は、充電器を雑音の入らない場所まで遠ざけてください。

**■充電時のご注意**

- 電池パックや本機、充電器の金属部分（充電端子）が汚れると、接触が悪くなり、電源が切れたり、充電できないことがあります。汚れたら、乾いたきれいな綿棒などで清掃をしてからご使用ください。
- 次のような場所でのご使用は避けてください。
  ■極端な高温や低温環境
  ■湿気、ほこり、振動の多い場所
  ■直射日光のあたる場所
- 電池パックを使い切った状態で、保管・放置はしないでください。また、電池パックを長期間保管・放置されるときは、半年に1回程度、補充電を行ってください。そのままにしておくと、電池パックが使用できなくなることがあります。
- 電池パック単体を持ち運ぶときは、袋などに入れてください。

**補足▶**
- 電池パック単体で充電することはできません。本機に電池パックを取り付けた状態で充電してください。
- 電源を入れて、待受状態でも充電することができます。電源を入れて充電したとき、充電中は「▭」が点滅します。充電が完了すると、点灯に変わります。
- 電源を入れた状態で、パソコンとのUSB接続で充電することもできます。（☞P.11-11）

## 完全に充電したときの利用可能時間

| | |
|---|---|
| 連続通話時間（☞P.22-20） | 約280分 |
| 連続待受時間（☞P.22-20） | 約350時間 |
| 連続操作時間 | 約8.5時間 |
| 連続再生時間 | 約17時間 |
| TVコール連続通話時間 | 約170分（インカメラ使用時） |
| デジタルTV連続視聴時間 | 約６時間 |
| デジタルTV連続録画時間 | 約5.5時間 |

※上記の各利用可能時間は、バックライトが「**明るさ：２**」（お買い上げ時）に設定されているときのものです。

- 「**連続操作時間**」とは、通話をしないで連続してボタンを押し続けたときの利用可能時間です。
- 「**連続再生時間**」とは、本機をクローズポジションにして、オンラインモード、サウンド効果「**標準**」で連続して音楽を再生し続けたときの利用可能時間です。（マイク付ステレオイヤホン使用時）
- 「**デジタルTV連続視聴時間**」とは、AV設定「**標準**」で連続してテレビを視聴したときの利用可能時間です。［マイク付ステレオイヤホン使用時、電池レベル１（電池残量約10%）を残した状態］
- 電池パックの利用可能時間は電波が安定した状態で算出した当社計算値です。

### ■電池パックの持ちについて

次のような使用や操作をされた場合は、電池パックの消耗が早いため、本機の利用可能時間が短くなります。

- **操作**
  - ■テレビの視聴や録画／再生をしているとき
  - ■S!アプリを起動しているとき
  - ■カメラ撮影／バーコード読み取りを多く使用したとき
  - ■モバイルライト撮影を多く使用したとき
  - ■動画を再生したとき
  - ■スポットライトを多く使用したとき
  - ■メール作成などの連続したボタン操作（照明の点灯時間が長くなる）を多くしたとき
  - ■音楽を再生したり、ボイスレコーダーを録音／再生したとき
  - ■Bluetooth®通信を多く使用したとき
  - ■赤外線通信を多く使用したとき
  - ■本機のポジション（☞P.1-8）を頻繁に変更したとき
  - ■電波の弱い場所で通話しているときや圏外で待受状態にしているとき
- **設定**
  - ■パネル点灯時間やバックライトの点灯時間を長く設定したとき
  - ■バックライトを明るくなるように調整したとき
  - ■Bluetooth®機能を「**On**」（有効）にしているとき
  - ■ボタン確認音が鳴動するように設定したとき

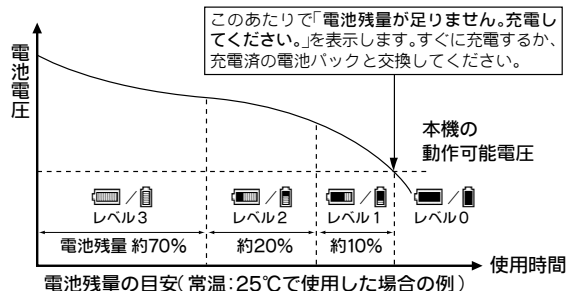
### ■電池パックの消耗を軽減するには

ディスプレイの照明設定（☞P.10-12）を変更すると、電池パックの消耗を軽減できます。

- バックライトの点灯時間を短く、明るさ調整を暗く、パネル点灯時間を短くするなどの設定が有効です。

## 電池レベル表示の確認

電池レベル表示は、ご使用の時間経過とともに次のように変化します。

電池残量の目安（常温：25℃で使用した場合の例）

### ■ご使用の温度条件によって上図の電池レベル表示は次のように変化します

低温下では、レベル1が早めに表示されます。

高温下では、レベル1が遅めに表示されます。

**注意▶** 電池レベル表示がレベル1になると、テレビの視聴、録画、再生、動画の撮影、音楽の再生、ボイスレコーダーの録音などの機能が利用できません。

## スモールライト／電池レベル表示

### ■電源が入っているとき

| スモールライト | 電池レベル表示（ ／ ） | 状態 |
|---|---|---|
| 消灯 | 点滅 | 周囲温度が5℃〜35℃以外 |
| 赤色点滅 | 点滅 | 電池パックの寿命、異常 |
| 赤色点灯 | 点滅 | 充電中 |
| 消灯 | 点灯 | 充電完了、待受中 |

### ■電源が切れているとき

| スモールライト | 電池レベル表示（ ／ ） | 状態 |
|---|---|---|
| 赤色点滅 | 消灯 | 電池パックの寿命、異常 |
| 赤色点灯 | 消灯 | 充電中 |
| 消灯 | 消灯 | 充電完了 |

## 電池が切れたら

充電のメッセージが表示され、電池アラーム音が「**ピピピ**…」と鳴り、約20秒後に電源が切れます。（20秒以内に充電を開始したときは、電源は切れません。）

電池アラーム音が鳴っているときに を押すと、電池アラーム音は鳴りやみます。電池パックを充電してください。

（マナーモード設定中は、電池アラーム音は鳴りません。）

### ■音声電話の通話中に電池が切れたとき

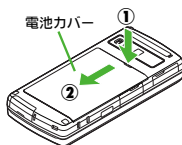
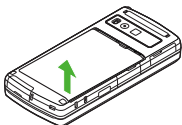
- 電池アラーム音「**ピピ**」と、断続音が約5秒間隔で鳴ります。このときは、約20秒後に通話が終了したあと、電源が切れます。電池パックを充電してください。

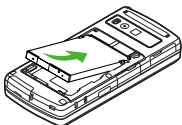
### ■TVコール通話中に電池が切れたとき

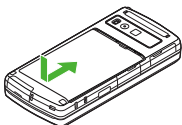
- 充電のメッセージが表示され、電池アラーム音が「**ピピピ**…」と鳴ると同時に通話が終了します。このあと、約20秒後に電源が切れます。

# 電池パックを取り付ける／取り外す

## 取り付ける

**1 電池カバーの①を押しながら、②の方向にスライドする。**

**2 電池カバーを矢印の方向に持ち上げ、取り外す。**

**3 電池パックを取り付ける。**

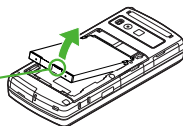
- 印刷面を上にして、本体のくぼみに電池パックの先を合わせて取り付けます。

**4 電池カバーを取り付ける。**

- 電池カバーをキャビネットの両端に沿わせながら、ゆっくりとスライドさせてください。

## 取り外す

- 必ず、本機の電源を切った状態で行ってください。
- 本機を操作したすぐあとは、電池パックを取り外さないでください。

**1 左記「取り付ける」操作１～２を行う。**

**2 電池パックを持ち上げ、取り外す。**

- この部分から電池パックを持ち上げます。

## 不要になった電池パックは

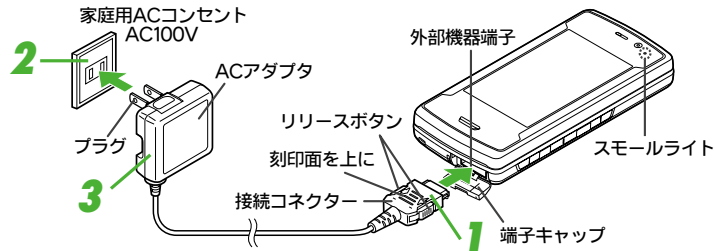
不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。

- 端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りのソフトバンクショップへお持ちください。
- 電池を分別している市町村の場合は、その規則に従って処理してください。

補足▶ **本機は、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。**

- リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。
- リサイクルのときは、次のことにご注意ください。火災・感電の原因となります。
  - ■ショートさせない　■分解しない

## ACアダプタを利用して充電する

●必ず、ソフトバンク指定のACアダプタを使用してください。

**1 外部機器端子の端子キャップを開き、ACアダプタの接続コネクターを本機に差し込む。**

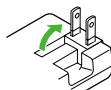
●接続コネクターを水平になるようにして、「**カチッ**」と音がするまでしっかりと差し込んでください。

●**端子キャップを開くときは、くぼみ部分から矢印の方向に開いてください。**

**2 プラグを家庭用ACコンセントに差し込む。**

●充電が始まります。［充電時間：約150分］
（スモールライト赤色点灯：☞P.1-11）

●スモールライトが消灯すれば、充電は完了です。

●**家庭用ACコンセントに差し込む前に、プラグを起こしてください。（ご使用後は、プラグを倒して保管してください。）**

**3 充電が完了したら…**

**本機から接続コネクターを外し、プラグを家庭用ACコンセントから抜く。**

●接続コネクターを外すときは、両側のリリースボタンを押さえながらまっすぐに引き抜いてください。

●本機の端子キャップを元に戻してください。

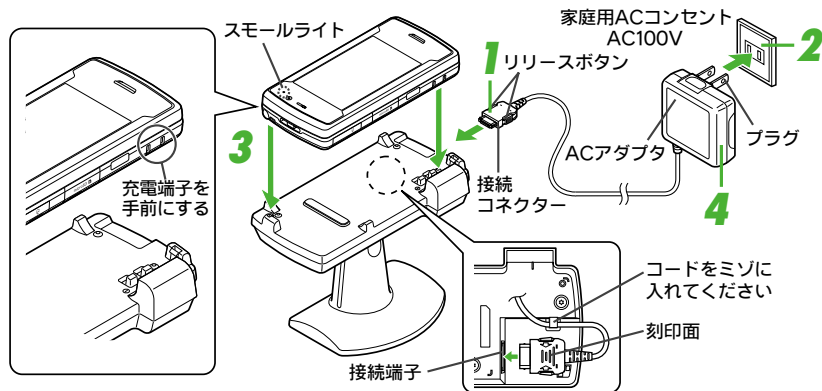
**注意**▶

●ACアダプタを携帯するときなどは、コードを強くひっぱったり、折り曲げたり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

●プラグを家庭用ACコンセントから抜くときは、ひねらずにまっすぐ抜いてください。

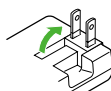
●ACアダプタは家庭用AC100V-240Vの電源に対応しています。

## 卓上ホルダーを利用して充電する

●必ず、ソフトバンク指定のACアダプタと卓上ホルダーを使用してください。
●卓上ホルダーは角度を調整できます。詳しくは、P.1-16～P.1-17を参照してください。

**1** **ACアダプタの接続コネクターを、卓上ホルダーの接続端子に差し込む。**

●卓上ホルダーの接続端子は裏側にあります。
●ACアダプタの接続コネクターの挿入方向に注意して、「**カチッ**」と音がするまでしっかりと差し込んでください。

**2** **プラグを家庭用ACコンセントに差し込む。**

●家庭用ACコンセントに差し込む前に、プラグを起こしてください。（ご使用後は、プラグを倒して保管してください。）

**3** **本機に電池パックを取り付け、卓上ホルダーに置く。**

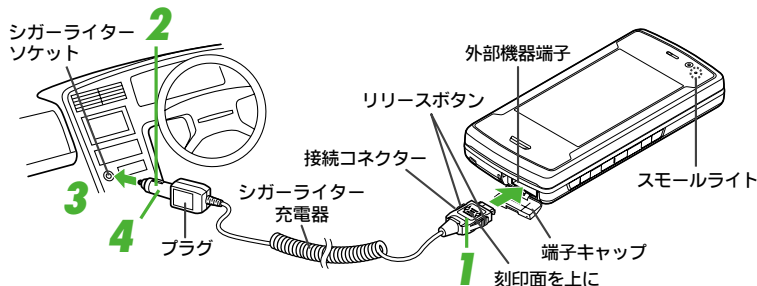
●本機を「**カチッ**」と音がするまで押し下げてください。
●充電が始まります。［充電時間：約150分］（スモールライト赤色点灯：☞P.1-11）
●スモールライトが消灯すれば、充電は完了です。

**4** **充電が完了したら…**

**卓上ホルダーから本機を取り外し、プラグを家庭用ACコンセントから抜く。**

●ACアダプタの接続コネクターを外すときは、両側のリリースボタンを押さえながらまっすぐに引き抜いてください。

## シガーライター充電器を利用して充電する

●シガーライター充電器はオプション品です。

**1 外部機器端子の端子キャップを開き、シガーライター充電器の接続コネクターを本機に差し込む。**

●接続コネクターを水平になるようにして、「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。

**2 シガーライターソケットにプラグを差し込む。**

**3 車のエンジンをかける。**

●充電が始まります。［充電時間：約150分］
（スモールライト赤色点灯：☞P.1-11）

●スモールライトが消灯すれば、充電は完了です。

**4 充電が完了したら…**

**本機から接続コネクターを外し、プラグをシガーライターソケットから抜く。**

●接続コネクターを外すときは、両側のリリースボタンを押さえながらまっすぐに引き抜いてください。

●本機の端子キャップを元に戻してください。

**注意**▶

●オプション品のシガーライター充電器はマイナスアース車専用です。（12V、24V両用）
プラスアース車では使用しないでください。

●シガーライター充電器の電源は、自動車のキースイッチに連動しますが、自動車の種類によっては連動しないことがあります。自動車から離れるときは、電源が切れていることを確認してください。

●シガーライター充電器を卓上ホルダーに接続しないでください。故障の原因となることがあります。

●炎天下で高温になった自動車内では、充電しないでください。

●自動車を運転するときは、本機を絶対にお使いにならないでください。

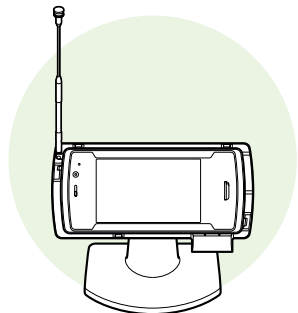
**補足**▶

●シガーライター充電器の操作方法などについては、シガーライター充電器の取扱説明書を参照してください。

●シガーライター充電器を使って充電するときは、本機を固定させるため、車載ホルダーを利用することをおすすめします。

# 卓上ホルダー

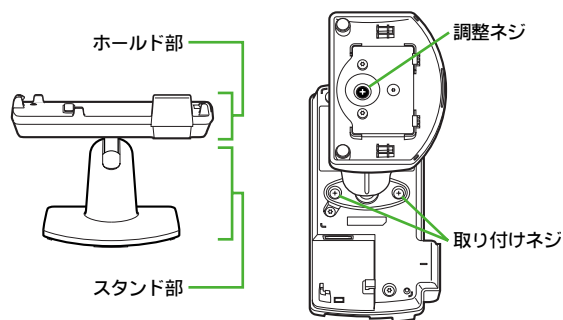
## 卓上ホルダーについて

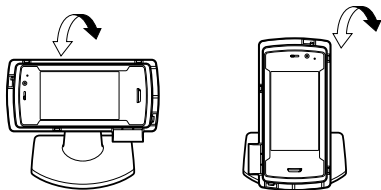
付属の卓上ホルダーを利用して、充電（☞P.1-14）したり、テレビの視聴などを快適に利用できます。

●卓上ホルダーのスタンド部を取り外して、ホールド部だけで利用することもできます。

## 各部の名称

卓上ホルダーの各部の名称は、以下のとおりです。

**注意▶**
- 本機を卓上ホルダーに置いた状態で操作するときは、卓上ホルダーが倒れないようにご注意ください。本機がオープンポジションのときは、特にバランスが悪くなるので、ご注意ください。
- ホイップアンテナを引き出すときは、卓上ホルダーから取り外した状態で行ってください。
- ACアダプタなどのコードを巻きつけたり、引っぱったりしないでください。また、スタンド部とホールド部の間にコードを挟まないようにご注意ください。コードを傷つける原因となります。

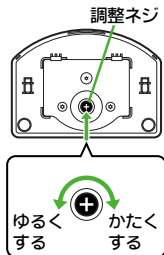
**補足▶** ホールド部の一部に使用している材料は、植物由来の樹脂を含んだ成形品で、従来の石油系樹脂と比べ、ライフサイクル全体の$CO_2$排出量、石油使用量を減らすことのできる環境に優しい新素材です。

## 卓上ホルダーの角度を調整する

ホールド部は、360°回転させたり、前方に90°まで傾けて角度を調整できます。

**注意**▶

- 回転部に無理な力をかけたり、高速で回転させないでください。摩擦で熱をもち、変形する原因になります。
- 卓上ホルダーが倒れないように、スタンド部を持って調整してください。

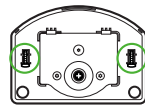
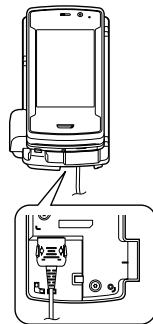
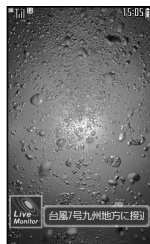
**ホールド部の動きが悪くなったときは**

スタンド部の調整ネジを回して、ホールド部の動き方を調整してください。

- 他のネジには触らないでください。
- 調整ネジをゆるくしすぎると、ネジの頭が飛び出して机などに傷をつけることがあります。ご注意ください。

### スタンド部の取り外し

■スタンド部の取り付けネジ２本を外して、ホールド部だけで利用できます。

- 他のネジは外さないでください。
  - ■小さなお子様が、取り付けネジを飲み込まないようにご注意ください。

- 取り外した取り付けネジは、スタンド部の底面に収納できます。

- ACアダプタのコードはミゾにかけないでください。

# 電源を入れる／切る

待受画面

**1** **本機をオープンポジションにする。**

**2** **を長く（「しばらくお待ちください」と表示されるまで）押す。**

しばらくすると、起動画面が表示されたあと、「**待受画面**」が表示されます。

**3** **電源を切るときは…**

**を長く（２秒以上）押す。**

終了画面が表示されたあと、画面が消灯します。

### はじめてお使いになるとき

■起動画面が表示されたあと、メニュー切替（☞P.1-26）の画面で、次の操作を行います。

「**標準メニュー**」／「**シンプルメニュー**」／「**でか文字メニュー**」**選択**➡■

■メニュー切替を行ったあと、オーナー情報設定の入力画面で、次の操作を行ってください。

**名前（姓）入力**➡■➡**名前（名）入力**➡■

- このあと、毎回起動時にメニュー切替の画面を表示するかどうかの、確認画面が表示されます。「**はい**」または「**いいえ**」を選び■を押すと、待受画面が表示されます。

■お買い上げ後、はじめて、、■を押すと、ネットワーク自動調整を行う確認画面が表示されます。次の操作を行ってください。

「**はい**」**選択**➡■

- ネットワーク自動調整を行うと、日付／時刻が設定されます。また、メールやYahoo!ケータイなどネットワークを利用するサービスや、テレビが利用できるようになります。
- ネットワーク自動調整は、手動で行うこともできます。（☞P.11-11）
- 本書では、ことわりがない限り、日付／時刻が設定されている状態での操作を説明しています。

**注意**
- 電源を入れたときにUSIMカードのデータを読み込むため、電波状態が表示されるまで時間がかかることがあります。また、はじめて電源を入れたときは、通常よりも時間がかかります。
- USIMカードが未装着のときは、画面にUSIMカードが未挿入の旨が表示されます。（☞P.1-2）

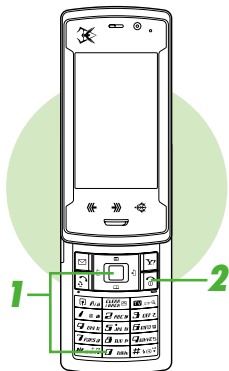
**補足**
本機は、通話中や操作をしない状態が続くと、電池パックの消耗を抑えるため、自動的に画面表示が消えます。

## お客様の電話番号を確認する

**1 ■ 0わをんの順に押す。**

お客様の電話番号が表示されます。

● このあと、お客様の情報（オーナー情報）の登録／編集も行えます。（☞P.4-19）

**2 電話番号の確認を終わるときは、⊙を押す。**

## 誤ってボタンが押されるのを防ぐ（誤動作防止）

カバンやポケットの中に入れて持ち運ぶときなどに、設定することをおすすめします。

### 誤動作防止を設定する

**1 ■を長く（1秒以上）押す。**

「🔒」が表示され、誤動作防止が設定されます。

### 誤動作防止を解除する

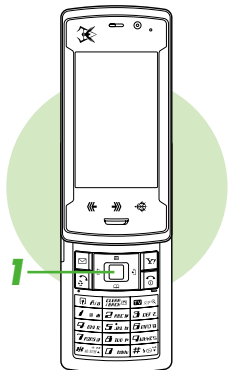
**1 誤動作防止が設定されている待受中に、■を長く（1秒以上）押す。**

「🔒」が消え、誤動作防止が解除されます。

**注意▶** 誤動作防止設定中の「110」などの緊急通報発信については、P.2-18を参照してください。

**補足▶**
● ⊶を長く（1秒以上）押しても、誤動作防止を設定／解除できます。

**誤動作防止設定中は**

● 電話がかかってきたときは、一時的に誤動作防止が解除され、☎を押して電話に出ることができます。［エニーキーアンサーを「On」にしているとき（☞P.10-3）は、エニーキーアンサーの各ボタン（☞P.2-6）を押しても電話に出られます。］通話終了後には、再度誤動作防止が設定されます。
● ⊙を長く（2秒以上）押しても、電源は切れません。
● クローズポジションで、ディスプレイ消灯時は、⊶を押すとディスプレイが点灯します。

# 機能の呼び出し方

**メインメニュー**

カスタムスクリーン（☞P.10-9）を簡単に利用できます。

## メインメニューから機能を呼び出す

本機のいろいろな操作は、オープンポジションの「**メインメニュー**」から行います。

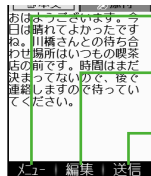
**1** **■を押す。**

メインメニューが表示されます。

**2** **でメニューを選び、■を押す。**

選んだメニュー内のサブメニュー（☞P.22-8〜P.22-9）が表示されます。

### ソフトキーの使い方

■各メニュー画面や操作画面では、次のように最下行にボタン操作を示す説明が表示されることがあります。

✉を押したときの動作を示します。

■を押したときの動作を示します。

Y!を押したときの動作を示します。

### 待受画面に戻す

■機能を呼び出したあとやメニューを表示したあとなどに、各画面でを押すと、待受画面に戻ります。

● 確認画面が表示されたときは、「**はい**」を選び■を押すと待受画面に戻ります。

**■メインメニューの項目**

| | |
|---|---|
| コミュニケーション | S!ともだち状況、S!一斉トーク、S!タウン、S!ループ、ちかチャットが利用できます。 |
| Yahoo!ケータイ | Yahoo!ケータイやPCサイトブラウザ、S!速報ニュースが利用できます。 |
| メディアプレイヤー | 動画や音楽を再生するメディアプレイヤーが利用できます。 |
| メール | メールが利用できます。 |
| カメラ | カメラが利用できます。 |
| データフォルダ | データフォルダ内のファイルが利用できます。 |
| S!アプリ | S!アプリが利用できます。 |
| TV | テレビやTVプレイヤーが利用できます。 |
| エンタテイメント | 電子ブック（ケータイ書籍、ブックサーフィン®）、S!キャストが利用できます。 |
| ツール | カレンダー、アラームなど便利な機能が利用できます。 |
| 電話機能 | アドレス帳が利用できます。 |
| 設定 | 各種設定が行えます。 |

AVメニュー

## AVメニューから機能を呼び出す

クローズポジション時に、センサーキー（☞P.1-22）を利用して、「AVメニュー」から機能を呼び出せます。

**1 [キー]を押す。**

センサーキーが点灯し、AVメニューが表示されます。

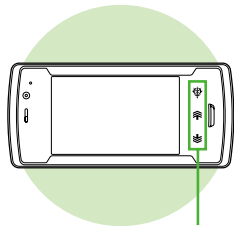
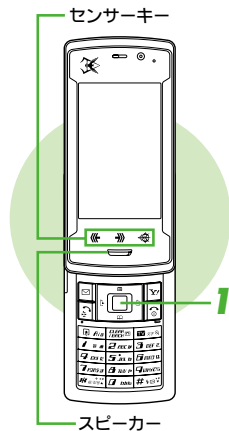
■ 待受画面に戻る：[c]（1秒以上）

**2 [∧]／[∨]で機能を選び、[◘]を押す。**

選んだ機能が起動します。

● 以降の操作については、各機能の章を参照してください。

### ■AVメニューの項目

| | |
|---|---|
| メディアプレイヤー | 音楽や動画を再生するメディアプレイヤーが利用できます。 |
| カメラ | カメラが利用できます。 |
| デジタルTV | テレビが利用できます。 |
| TVプレイヤー | TVプレイヤーが利用できます。 |
| 閉じる | AVメニューを閉じます。 |

## センサーキーについて

クローズポジション時に[鍵]を押すと、センサーキーが点灯します。センサーキー点灯中は、センサーキーに指先で触れるだけで操作できます。

- [鍵]を押すと、センサーキーの点灯と消灯を切り替えられます。
- AVメニューでの項目選択時や、テレビ、カメラ、メディアプレイヤーなどのAV機能利用時に使用できます。
- 各機能のセンサーキーの利用方法について詳しくは、それぞれの章を参照してください。

### センサーキーの有効時間を設定する

誤動作を防ぐため、センサーキーが一定時間で消灯するように設定できます。

- お買い上げ時には、「1分」に設定されています。

**1 時間を選び、■を押す。**

**センサーキー利用時のご注意**

■センサーキーを利用するときは、次のことにご注意ください。

- 指先で操作してください。手袋などを着用した状態や、爪先、ボールペン、鉛筆などでは操作できません。
- ぬれたり、汗をかいたりした指でセンサーキーに触れると、誤動作することがありますが、故障ではありません。指の水分をふいてから操作してください。
- センサーキー部分にシールなどを貼らないでください。誤動作の原因となります。
- センサーキー点灯中は、誤ってセンサーキーに触れないようにご注意ください。
- センサーキーを利用するときは、スピーカーを指でふさがないようにご注意ください。
- チャンネル選択時など、同じセンサーキーを長く触れて操作したときは、約1分で動作が止まります。操作を続けるときは、指を約1秒離してから、操作し直してください。
- センサーキーに指が触れている状態で、AVメニューを表示したときは、センサーキーが正しく動作しません。指を1秒以上離したあと、操作してください。

## 簡単な操作で機能を呼び出す（ショートカット）

よく使う機能をショートカットに登録しておけば、簡単な操作で機能を呼び出せます。

**1** **[A/a]を押す。**

あらかじめ登録されている機能が表示されます。

**2** **機能を選び、[■]を押す。**

### ■ショートカットリストを編集する

●「メインメニュー」、「電話番号入力」は編集できません。

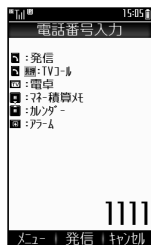
| | |
|---|---|
| **機能の変更** | ショートカット画面で表示される機能を変更／上書きします。<br>[A/a]➡上書きする機能選択➡[✉]（メニュー）➡「登録」選択➡[■]➡登録する機能選択➡[■]／[✉]（決定） |
| **機能の移動** | ショートカット画面で表示される機能の順番を変更します。<br>[A/a]➡移動する機能選択➡[✉]（メニュー）➡「移動」選択➡[■]➡[↕]（移動先選択）➡[■] |
| **設定リセット** | ショートカットをお買い上げ時の状態に戻します。<br>[A/a]➡[✉]（メニュー）➡「設定リセット」選択➡[■]➡「はい」選択➡[■] |

## 数字を入力して機能を呼び出す（クイックオペレーション）

待受画面で数字を入力すると、音声電話／TVコールの発信に加え、数字のケタ数に応じて利用できる機能が表示されます。機能名の前に表示されるボタンを押すと、その機能を操作できます。

**■例：「1111」と入力して電卓を呼び出すとき**

**1** **[1]\[1]\[1]\[1]の順に押す。**

**2** **[TV]を押す。**

**■利用できる機能と数字のケタ数**

| 機能名 | ケタ数 | ページ |
|---|---|---|
| スピードダイヤル※ | 1 | ☞P.4-14 |
| スピードTVコール※ | 1 | ☞P.4-14 |
| 簡単メール※ | 1 | ☞P.15-13 |
| マネー積算メモ | 1～6 | ☞P.13-20 |
| 電卓 | 1～12 | ☞P.13-13 |
| カレンダー | 4 | ☞P.13-2 |
| アラーム | 4 | ☞P.13-10 |
| 国際発信 | 5～32 | ☞P.2-3 |
| S!一斉トーク発信 | 11～32 | ☞P.20-8 |

※あらかじめ登録が必要です。詳しくは各機能の参照先をご覧ください。

## 待受ウィンドウでニュースを呼び出す

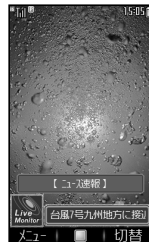
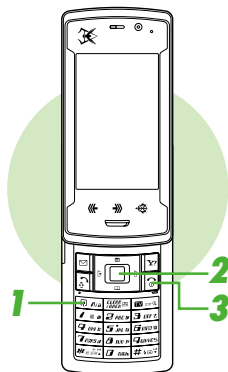
あらかじめ登録されているニュースや、お客様が登録したニュースを見ることができます。

**1** **[□]を押す。**

待受ウィンドウ（☞P.10-6）が表示されます。

**2** **[■]を押す。**

ニュースの詳細が確認できます。

■ 待受画面に戻るとき：[☎]

## 操作中に他の機能を呼び出す［マルチジョブ機能（マルチアプリ）］

**1 操作中に、[A/a]を押す。**

ショートカット画面が表示されます。

- 文字入力画面や電話番号入力画面では、[A/a]を長く（1秒以上）押してください。
- 利用できない機能はグレー表示されます。
- S!アプリ起動中などは、マルチジョブ機能を利用できません。

**2 機能を選び、[■]を押す。**

選んだ機能の画面が表示されます。
（「[アイコン]」点灯）

- [切替]を押すと、画面の切り替えができます。

**3 マルチジョブ機能を終了するときは、[終話]を押す。**

他の機能の画面が表示されます。
（「[アイコン]」消灯）

確認画面表示時：「**はい**」選択➡[■]

### マルチジョブ機能利用中に電話がかかってくると

■ [■]を押すと、電話を受けることができます。
通話を終えると、通話前に操作していた機能の画面に戻ります。

**補足▶** 本書では、「**マルチジョブ機能（マルチアプリ）**」を「**マルチジョブ機能**」と記載しています。

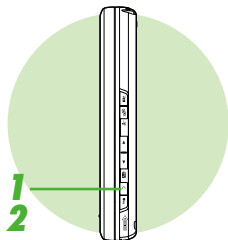
## スポットライトを利用する

本機のモバイルライトを懐中電灯のように利用できます。（オープンポジションでも利用できます。）

**1 [C]を長く（1秒以上）押す。**

スポットライトが点灯します。

**2 スポットライトを消すときは、[C]を押す。**

**注意▶** スポットライトを人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。また、発光方向を確認してからご利用ください。

# メニュー切替

本機では、ご利用方法にあわせて、次の３つのメニューから、画面の表示方法を選べます。

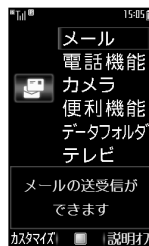
| 標準メニュー | すべてのメニューを使用できます。 |
| --- | --- |
| シンプルメニュー | よく使うメニューを大きい字で使用できます。 |
| でか文字メニュー | すべてのメニューを大きい字で使用できます。 |

## シンプルメニュー

シンプルメニューに切り替えると、メインメニューに基本的な機能［メール、電話機能、カメラ、便利機能、データフォルダ、テレビ］だけが表示されるようになります。

- それぞれの機能内の操作も、基本的なものだけに限定されます。（☞P.1-27）
- 画面に表示される文字サイズが「**大**」に設定されます。
- 時計／カレンダー表示が「**時計（大）**」に設定されます。
- AVメニューは、標準メニュー設定時と同様に利用できます。

シンプルメニューのメインメニュー画面

**注意**
- 一部、標準メニューと機能名などが異なることがあります。
- シンプルメニュー設定中は、次の機能を利用できません。
  - ■ Bluetooth® ■ 赤外線通信 ■ USB接続
  - ■ 運転中モード ■ オリジナルモード
- 次の機能を利用中はシンプルメニューに設定できません。
  - ■ メディアプレイヤー利用中（バックグラウンド再生中）
  - ■ 赤外線通信中 ■ S!アプリ一時停止中 ■ Bluetooth®起動中

### シンプルメニューを設定する

**1** **TV文字を長く（１秒以上）押す。**

**2** **「シンプルメニュー」を選び、■を押す。**

シンプルメニューに切り替わります。

- 電源を切っても、シンプルメニューは解除されません。

### シンプルメニューを解除する

**1** **TV文字を長く（１秒以上）押す。**

**2** **「標準メニュー」を選び、■を押す。**

標準メニューに切り替わります。

- 「**でか文字メニュー**」を選択すると、でか文字メニュー（☞P.1-28）に切り替わります。

## シンプルメニュー設定時のメニュー操作

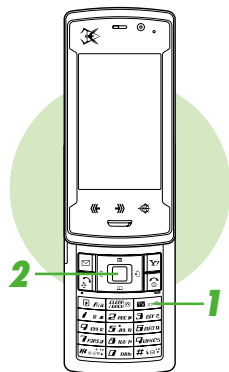
待受画面で■を押すと、シンプルメニューのメニュー画面が表示されます。メニューの項目は次のとおりです。

| | | | |
|---|---|---|---|
| メール | 受信ボックス | | ☞P.15-20 |
| | 新規作成 | | ☞P.15-4 |
| | 下書き | | ☞P.15-26 |
| | テンプレート | | ☞P.15-10 |
| | 送信済みボックス | | ☞P.15-20 |
| | 未送信ボックス | | ☞P.15-20 |
| | SMS新規作成 | | ☞P.15-11 |
| 電話機能 | アドレス帳 | | ☞P.4-2 |
| | 新規登録 | | ☞P.4-4 |
| | 簡易留守再生 | | ☞P.2-9 |
| | 簡易留守設定 | | ☞P.2-8 |
| | 留守電再生 | | ☞P.14-4 |
| | オーナー情報 | | ☞P.4-19 |
| | スピードダイヤル | | ☞P.4-14 |
| カメラ | － | | ☞P.7-2 |
| 便利機能 | カレンダー | | ☞P.13-2 |
| | アラーム | | ☞P.13-10 |
| | 電卓 | | ☞P.13-13 |
| | 壁紙・着信音 | 壁紙選択 | ☞P.10-4 |
| | | 着信音選択 | ☞P.10-2 |
| | | 着信音量設定 | ☞P.10-2 |
| | S!ともだち状況 | | ☞P.20-3 |
| | S!一斉トーク | | ☞P.20-8 |
| | メニュー切替 | | ☞P.1-26 |
| データフォルダ | ピクチャー | | ☞P.9-2 |
| | デジタルカメラ | | ☞P.9-2 |
| | マイ絵文字 | | ☞P.9-2 |
| | 着うた・メロディ | | ☞P.9-2 |
| | S!アプリ | | ☞P.17-2 |
| | ミュージック | | ☞P.9-2 |
| | ムービー | | ☞P.9-2 |
| データフォルダ | 生活アプリ | | ☞P.18-2 |
| | ブック | | ☞P.9-2 |
| | カスタムスクリーン | | ☞P.10-9 |
| | Flash® | | ☞P.9-2 |
| | 着信音 Flash® | | ☞P.9-2 |
| | その他ファイル | | ☞P.9-2 |
| | メモリ確認 | | ☞P.9-2 |
| テレビ | － | | ☞P.6-2 |

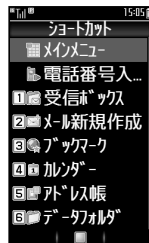
## メニュー以外の操作

待受画面からはメニュー以外に、次の操作が行えます。

| | | |
|---|---|---|
| TV文字（長押し） | メニュー切替 | ☞P.1-26 |
| 電源キー（長押し） | 電源On／Off | ☞P.1-18 |
| Y! | Yahoo!ケータイ | ☞P.16-2 |
| メールキー | メール | ☞P.15-2 |
| メールキー（長押し） | メール新規作成 | ☞P.15-4 |
| 履歴キー | 全通話履歴表示 | ☞P.2-12 |
| 上キー | カレンダー表示 | ☞P.13-2 |
| 左キー | 発信履歴表示 | ☞P.2-4 |
| 右キー | 着信履歴表示 | ☞P.2-5 |
| 下キー | アドレス帳表示 | ☞P.4-8 |
| 下キー（長押し） | アドレス帳新規登録 | ☞P.4-4 |
| マナーキー（長押し） | マナーモード設定 | ☞P.2-16 |
| ■（長押し） | 誤動作防止設定 | ☞P.1-19 |
| CLEAR/BACK | 簡易留守録再生 | ☞P.2-9 |
| CLEAR/BACK（長押し） | 簡易留守録設定 | ☞P.2-8 |

- シンプルメニュー設定中は、ショートカットや一部のクイックオペレーション（☞P.1-24）は使用できません。

## でか文字メニュー

でか文字メニューに切り替えると、メニューの文字や文字入力時などの文字を、一括して大きく表示できます。

●画面に表示される文字サイズが「大」に設定されます。

でか文字メニューの画面例

### でか文字メニューを設定する

**1** **[TV文字]を長く（1秒以上）押す。**

**2** **「でか文字メニュー」を選び、[■]を押す。**

でか文字メニューに切り替わります。

●電源を切っても、でか文字メニューは解除されません。

### でか文字メニューを解除する

**1** **[TV文字]を長く（1秒以上）押す。**

**2** **「標準メニュー」を選び、[■]を押す。**

標準メニューに切り替わります。

●「**シンプルメニュー**」を選択すると、シンプルメニュー（☞P.1-26）に切り替わります。

# 暗証番号

本機のご使用にあたっては、「**操作用暗証番号**」と「**交換機用暗証番号**」、「**発着信規制用暗証番号**」が必要になります。
各暗証番号について詳しくは、お問い合わせ先（☞P.22-38）までご連絡ください。

## 操作用暗証番号

本機の「**各機能を操作するとき**」に使用する４ケタの暗証番号です。（お買い上げ時には、「9999」に設定されています。）

- 入力した操作用暗証番号は「¥」で表示されます。
- 操作用暗証番号を間違えて入力したときは、番号間違いの確認メッセージが表示されます。操作をやり直してください。
- 操作用暗証番号は本機の操作で変更できます。（☞P.10-16）

## 交換機用暗証番号

ご契約時の４ケタの暗証番号で、「**オプションサービスを一般電話から操作するとき**」や、「**ご契約内容を変更するとき**」に必要な番号です。

## 発着信規制用暗証番号

ご契約時の４ケタの暗証番号で、本機で「**発着信規制サービス（☞P.14-6）の設定を行うとき**」に使用する番号です。

- 入力を続けて３回間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。このときは、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先（☞P.22-38）までご連絡ください。
- 発着信規制用暗証番号は本機の操作で変更できます。（☞P.14-7）

**注意**
- 操作用暗証番号や交換機用暗証番号、発着信規制用暗証番号は、お忘れにならないようご注意ください。
- 操作用暗証番号や交換機用暗証番号、発着信規制用暗証番号は、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

**補足**
本機のご使用にあたっては、上記の他にUSIMカード用の「PIN１コード」と「PIN２コード」の２つの暗証番号があります。（☞P.1-3）

# 2 基本的なご案内

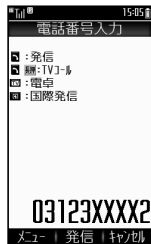
# 電話をかける

**確認しましょう**

- 電源は入っていますか。
- 電波は届いていますか。（☞P.1-6 1）
- 画面に「圏外」、「」、「」、「」、「」が表示されているときは、ご利用になれません。（☞P.22-4～P.22-6）

日本国内で音声電話をかける操作を説明します。

- 日本国内で国際電話をかける操作はP.2-3、TVコールをかける操作はP.5-3を参照してください。

## 1 市外局番からダイヤルする。

- 同一市内への通話でも、必ず市外局番からダイヤルしてください。

## 2 電話番号を確認し、を押す。

表示されている電話番号に発信されます。

**電話番号を変更するとき**

- で、カーソル「＿」を移動したあとCLEAR/BACKを押すと､カーソル位置の番号が消えます。
- CLEAR/BACKを長く（１秒以上）押すと、数字がすべて消え、待受画面に戻ります。ただし、カーソルを移動しているときは、カーソル位置から後ろの番号がすべて消えます。

## 3 通話を終了するときは、を押す。

- 本機をクローズポジションにしても、通話は切れます。

■クローズポジションにしたときの動作設定：☞P.10-25

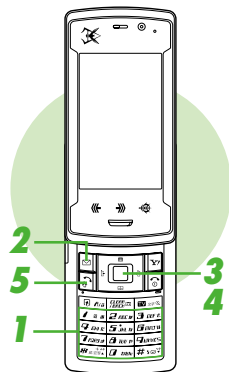
**注意**

- 通話時にマイクをふさいでいると、相手にこちらの声が聞こえなくなります。
- 内蔵アンテナ部分には、触れないようにしてください。通話品質が悪くなります。
- 体の向きや通話している場所によっては、通話品質が悪くなることがあります。

**補足**

- スピーカーホンやマイクミュート、保留など通話中の操作については、P.2-10を参照してください。
- 電話番号の前に次の数字を付けてダイヤルすると、発信ごとに電話番号の通知／非通知を選べます。

| 通知 | 1 8 6 または * 3 1 # | 非通知 | 1 8 4 または # 3 1 # |
|---|---|---|---|

■ダイヤル後に（**メニュー**）を押して、電話番号の通知／非通知を選ぶこともできます。

**お申し込みが必要**

- 国際電話の利用には、別途お申し込みが必要です。詳しくは、お問い合わせ先（☞P.22-38）までご連絡ください。

## 国際電話をかける

日本国内から海外に音声電話をかける操作を説明します。
（本機は国際ローミング非対応のため、海外ではお使いいただけません。）

**1 相手の電話番号をダイヤルする。**

- 一般電話にかけるときは、必ず市外局番からダイヤルしてください。

**2 ✉を押す。**

**3「国際発信」を選び、■を押す。**

国名リストが表示されます。

**4 相手の国を選び、■を押す。**

リスト以外の国にかける：「**国番号入力**」選択➡■➡国番号入力➡■

**5 ⌐を押す。**

### クイックオペレーションを利用する

■次の操作を行います。

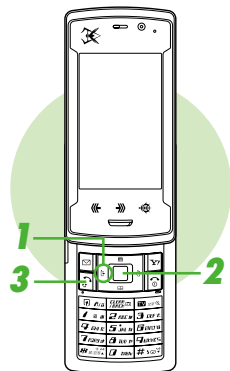
**電話番号入力➡A/a➡国選択➡■➡⌐**

### 国番号などを直接ダイヤルする

■次の操作を行います。

**＊＊（「＋」表示）➡国番号入力➡電話番号入力（先頭の「0」を除く）➡⌐**

■イタリア（国番号：39）にかける場合、電話番号の先頭に「0」があるときは、「0」を省かずに入力してください。

**補足**▶
- 国際コード（「＋」）は変更できます。（☞P.10-24）
- よく利用する国番号が国名リストに登録されていないときは、「**国番号リスト**」（☞P.10-24）の操作で追加できます。
- 国際電話の発信を規制することもできます。（☞P.14-6）

## 以前かけた電話番号にもう一度かける（発信履歴）

以前かけた電話番号を呼び出して簡単に電話をかけられます。

●最新の30件まで記憶しています。（電源を切っても、発信履歴の記憶は消えません。）

**1** □（▷）を押す。

●□を押すと、着信履歴や全通話履歴を確認できます。

**2** 電話番号または名前を選び、■を押す。

**3** □を押す。

表示されている電話番号に発信されます。

**■マークについて**

電話番号や名前の行の左端に表示されるマークの意味は、次のとおりです。

| | | | |
|---|---|---|---|
| □ | 音声電話発信 | □ | TVコール発信 |
| □ | S!一斉トーク発信 | | |

**補足▶**
●同じ電話番号に2回以上発信したときは、最後にかけた日時だけが記憶されます。（S!一斉トーク発信時は毎回記憶されます。）
●シークレットデータの名前は、シークレットモードを「**表示しない**」にしているときは表示されません。
●30件を超えたときは、古いものから削除されます。個別に削除することもできます。（☞P.2-12）

## かけてきた相手にかけ直す（着信履歴）

相手が番号を通知して電話をかけてきたときは、その番号を表示して電話をかけられます。

●最新の30件まで記憶しています。（電源を切っても、着信履歴の記憶は消えません。）

**1** ［□•］（［↲］）を押す。

●［•□•］を押すと、発信履歴や全通話履歴を確認できます。

**2** 電話番号または名前を選び、［■］を押す。

**3** ［↩］を押す。

表示されている電話番号に発信されます。

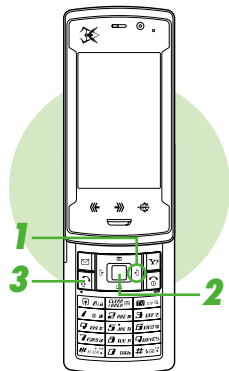
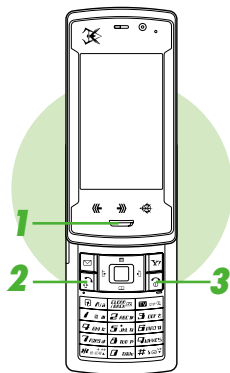
**■マークについて**

電話番号や名前の行の左端に表示されるマークの意味は、次のとおりです。

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 音声電話着信 | | 音声電話着信拒否 |
| | TVコール着信 | | TVコール着信拒否 |
| | S!一斉トーク着信 | | 着信お知らせ |
| | 音声電話不在着信 | | 簡易留守録着信 |
| | TVコール不在着信 | | 留守番電話サービス転送 |
| | S!一斉トーク不在着信 | | |

**補足▶**

●シークレットデータの名前は、シークレットモードを「**表示しない**」にしているときは表示されません。

●30件を超えたときは、古いものから削除されます。個別に削除することもできます。（☞P.2-12）

# 電話を受ける

**電話に出られないとき**

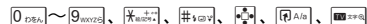
- 転送電話サービス
（☞P.14-3）
- 留守番電話サービス
（☞P.14-4）
- 簡易留守録
（☞P.2-8）

## 1 着信中に、本機をオープンポジションにする。

- 簡易留守録で応答する：着信中に✉（**メニュー**）➡「**簡易留守録**」選択➡■
  - ■その着信に限り簡易留守録で応答します。
- 着信を拒否する：着信中に✉（**メニュー**）➡「**着信拒否**」選択➡■
  - ■電話が切れ、着信履歴に記憶されます。
- 着信を応答保留にする：着信中に[終話]
  - ■着信を受ける：上記操作のあと[開始]
- TVコール着信時：☞P.5-3
- オープンポジションにしたときの動作設定：☞P.10-25

## 2 [開始]を押す。

エニーキーアンサーを「On」にしているとき（☞P.10-3）

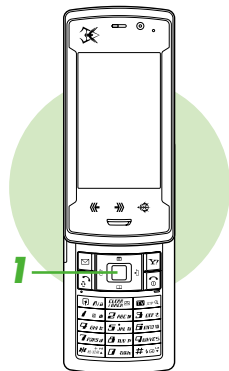
- 次のボタンでも電話が受けられます。
  [0]～[9]、[*]、[#]、[●]、[A/a]、[TV]

マイク付ステレオイヤホンで受けるとき

- スイッチを長く（１秒以上）押します。電話を切るときは、「**ピッ**」と音が鳴るまでスイッチを長く（１秒以上）押します。

## 3 通話を終了するときは、[終話]を押す。

- 本機をクローズポジションにしても、通話は切れます。
- クローズポジションにしたときの動作設定：☞P.10-25

**補足▶**

- 電話番号を通知してこない相手から着信があったときは、「**非通知設定**」と表示されます。
- シークレットデータの名前は、シークレットモードを「**表示しない**」にしているときは表示されません。
- 着信音の音量やパターン、バイブ、ライトは変更できます。（☞P.10-2～P.10-3）
- 着信中に[CLEAR/BACK]を押すと、その着信に限り着信音を消すことができます。

## インフォメーションについて

かかってきた電話に出なかったときや、簡易留守録で応答したときなどは、インフォメーションが表示されます。

インフォメーション画面

- 新着の受信メールがあったり、アラームが動作したときなどにもインフォメーションが表示されます。
- インフォメーションで表示される項目の例は、以下のとおりです。
  - ■不在着信があるとき
  - ■新着の受信メールがあるとき
  - ■未読S!キャストがあるとき
  - ■簡易留守録で応答したとき
  - ■アラームが動作したとき
  - ■お天気アイコンの更新があるとき　など
- インフォメーションの項目によっては、インフォメーションライトを設定できます。（☞P.10-3）

### インフォメーションの詳細を確認する

- 以下の操作は、インフォメーション画面で行います。

**1 項目を選び、■を押す。**

インフォメーションの情報や各機能の画面が表示されます。

#### インフォメーションの履歴を確認する

■次の操作を行います。

■➡「電話機能」選択➡■➡「インフォメーション」選択➡■

■履歴を消去する：インフォメーション選択画面で✉（メニュー）➡「インフォメーションリセット」選択➡■➡「はい」選択➡■

# 簡易留守録

電話を受けられないとき、相手の用件を録音します。

- 簡易留守録は、電源が切れていたり、オフラインモードを設定しているとき、「圏外」の表示が出ているときは使用できません。
  このときは、オプションサービスの留守番電話サービス（☞P.14-4）をご利用ください。
- 簡易留守録で録音できるのは、音声メモ（☞P.2-11）と合わせて20件まで、または最長約90秒です。
- お買い上げ時には、「Off」に設定されています。

## 簡易留守録を設定／解除する

### 簡易留守録を設定する

**1** **CLEAR/BACKを長く（１秒以上）押す。**

「🖭」が表示され、簡易留守録が設定されます。

### 簡易留守録を解除する

**1** **CLEAR/BACKを長く（１秒以上）押す。**

「🖭」が消え、簡易留守録が解除されます。

**簡易留守録を設定すると**

■着信があると、相手に応答文が流れたあと録音が始まります。

- 録音中に本機をクローズポジションにしても、録音は止まりません。
- 録音中に電話に出るときは、📞を押します。（録音内容は残りません。）
- 録音が終わると、「🖭」が表示されます。

■録音後、簡易留守録が設定できない状態になったときは、簡易留守録は自動的に解除され、「🖭」が表示されます。

**注意▶**

- 録音できる時間が12秒以下のときや、すでに20件録音されているときは、簡易留守録に設定できません。不要なメッセージを削除してください。
- TVコール着信時に簡易留守録は利用できません。
- 通常モード以外の簡易留守録の設定は、モード設定（☞P.10-2）の各モードの設定内容に従って動作します。

## 録音された用件を聞く

**1** **CLEAR/BACKを押す。**

録音件数表示後、新しいものから順に再生されます。最後の用件を再生し終わると、自動的に止まります。

- 再生中に電話がかかってくると、再生は自動的に止まります。電話に出るときは、[通話キー]を押してください。

**■再生中にできること**

| | |
|---|---|
| はじめから再生 | [•□] |
| 再生の停止 | [CLEAR/BACK] |
| 次の用件を再生 | [■]（次へ）／[□•] |
| 前の用件を再生 | [•□]（２回連続） |
| 再生中の用件を削除 | [✉]（削除）➡「はい」選択➡[■] |

### 応答時間を変更する

■電話がかかってきてから簡易留守録が応答するまでの時間を、０～30秒の間で設定できます。

[■]➡「設定」選択➡[■]➡[•□•]（「通話／TVコール設定」選択）➡「簡易留守録設定」選択➡[■]➡「応答時間設定」選択➡[■]➡設定時間（00～30秒）入力➡[■]

- お買い上げ時には、「18秒」に設定されています。

■簡易留守録を留守番電話サービス、または転送電話サービスと合わせてご利用になるときは、呼出し時間の設定により、優先順位が変わります。

例：簡易留守録の呼出し時間… 9秒
　　各サービスの呼出し時間…10秒

と設定すると、簡易留守録が優先されます。(ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります。)

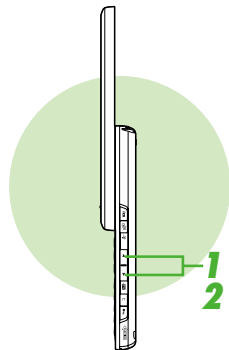
- 簡易留守録を優先していても、録音件数が一杯になると転送電話／留守番電話サービスが優先されます。

### 留守録応答中や録音中の受話音量を変更する

■簡易留守録で応答中や簡易留守録で録音中の、相手の声の音量を変更します。

[■]➡「設定」選択➡[■]➡[•□•]（「通話／TVコール設定」選択）➡「簡易留守録設定」選択➡[■]➡「音量設定」選択➡[■]➡「受話音量連動」／「サイレント」選択➡[■]

- 「受話音量連動」を選ぶと、受話音量と同じ音量に設定されます。

# 通話中の操作

## 受話音量を調節する

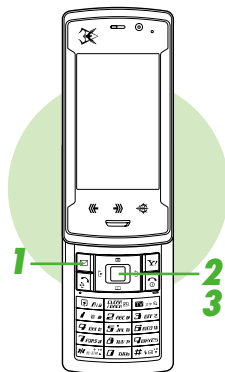
受話口から聞こえる相手の声の大きさを、5段階で調節できます。

●変更した音量は、電源を切っても保持されます。
●受話音量をあらかじめ設定しておくこともできます。(☞P.10-25)
●お買い上げ時には、「**音量：3**」に設定されています。

**1 通話中に、▶または◀を押す。**

**2 ▶(小さくする)または◀(大きくする)を押す。**

## 音声の出力先や出力方法を設定する

| | |
|---|---|
| **スピーカーホン通話** | スピーカーを使って通話します。<br>■<br>スピーカーホン通話の解除：スピーカーホン通話中に■<br>●オープンポジション時にだけ利用できます。 |
| **マイクミュート** | こちらの声を相手に聞こえないようにします。相手の声はこちらに聞こえます。<br>Y!(ミュート)<br>マイクミュートの解除：マイクミュート中にY!(**ミュートオフ**) |
| **保留** | 双方の声を聞こえないようにします。相手には保留音が流れます。<br>✉(メニュー)➡「**保留**」選択➡■<br>保留の解除：保留中に📞<br>●保留のご利用には、「**割込通話サービス**」(☞P.14-5)または「**多者通話サービス**」(☞P.14-6)のお申し込みが必要です。 |

## 通話中に相手の声を録音する（音声メモ）

- 録音できる時間は、簡易留守録（☞P.2-8）と合わせて20件まで、または最長約90秒です。
- 再生方法は、簡易留守録の用件と同様です。（☞P.2-9）

**1 通話中に、✉（メニュー）を押す。**

**2「音声メモ録音」を選び、■を押す。**

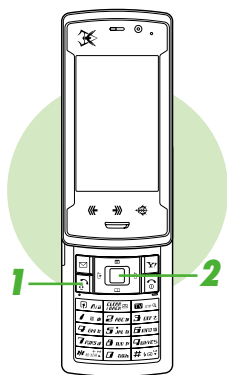
録音が始まります。

**3 録音を終了するときは、■を押す。**

- 電話を切っても、録音は終了します。（録音内容は消去されません。）

## その他通話中にできること

| | |
|---|---|
| アドレス帳確認 | 本機に登録済のアドレス帳を表示します。<br>✉（メニュー）➡「アドレス帳」選択➡■➡アドレス帳選択➡■ |
| アドレス帳登録 | 通話中にアドレス帳を登録します。<br>✉（メニュー）➡「アドレス帳」選択➡■➡✉（メニュー）➡「新規登録」選択➡■➡P.4-4操作１以降 |
| メール確認 | 受信ボックス／送信済みボックス／下書き内のメールが確認できます。<br>✉（メニュー）➡「メール」選択➡■➡確認項目選択➡■ |
| メール作成 | メールを新規作成します。<br>✉（メニュー）➡「メール」選択➡■➡「新規作成」／「SMS新規作成」選択➡■➡P.15-4操作３以降、P.15-11操作３以降 |
| 通話中発信 | 第三者に電話をかけます。<br>✉（メニュー）➡「発信」選択➡■➡相手の電話番号入力➡発信キー |
| トーン送出On／Off | ダイヤルボタンを押したとき、プッシュトーンを発信するかどうかを設定します。<br>✉（メニュー）➡「トーン送出Off」／「トーン送出On」選択➡■ |
| プッシュトーン送信 | ポケットベルに文字メッセージを送ったり、自宅の留守番電話を遠隔操作できます。<br>0～9、＊、#<br>●押したボタンのプッシュトーンが送信されます。 |

# 発着信履歴の確認

**1 [キー]を押す。**

全通話履歴が表示されます。

● 通話中でも確認できます。

■ 他の履歴の確認：[キー]

**2 履歴を選び、■を押す。**

選んだ履歴の詳細が表示されます。

**■確認できる履歴の内容**

| | |
|---|---|
| 全通話履歴 | すべての発着信履歴です。 |
| 発信履歴 | こちらから電話をかけた履歴です。 |
| 着信履歴 | かかってきた電話の履歴です。 |

## 履歴を管理／利用する

● 次の操作を行ったあとのメニュー画面から行います。

[キー]➡履歴選択➡[メール]（メニュー）

| | |
|---|---|
| 履歴の削除 | 履歴を１件ずつ削除します。<br>「削除」選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| 履歴の全件削除 | 履歴を全件削除します。<br>「全件削除」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「はい」選択➡■ |
| 発信 | 履歴を利用して電話をかけます。<br>「発信」／「TVコール」選択➡■<br>●「国際発信」を選ぶと、国際電話をかけることができます。また、「編集して発信」を選ぶと、電話番号を変更して発信することができます。 |
| メール作成 | 新規メールを作成します。<br>「メール作成」選択➡■➡「S!メール」／「SMS」選択➡■➡P.15-4操作６以降、P.15-11操作６以降 |
| S!一斉トーク発信 | S!一斉トークを発信します。<br>「S!一斉トーク発信」選択➡■➡P.20-8操作２以降 |

**補足▶** 履歴を利用してアドレス帳へ登録することもできます。（☞P.4-7）

# 通話時間表示

## 通話時間を確認する

直前（前回）の通話時間、累積の通話時間の目安を確認します。

●通話中に、通話時間の目安を表示することもできます。（☞P.10-25）

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（■） ➡ 通信時間・料金 ➡ 通話時間

**1 「発信通話時間」または「着信通話時間」を選び、■を押す。**

**2 確認を終了するときは、■を押す。**

**補足**▶ ●電源を切っても、直前の電話の通話時間や累積の通話時間の記憶は消えません。
●着信中や相手を呼び出している時間は計算されません。（保留中は計算されます。）

## 通話時間表示に関するその他の操作

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（■） ➡ 通信時間・料金 ➡ 通話時間

| 通話時間消去 | 通話時間の目安を消去します。 |
|---|---|
| | 「リセット」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「はい」選択➡■ |

# 通話料金表示

通話料金表示機能は、ご契約時の内容により利用できないことがあります。また、そのときは通話料金上限設定も利用できません。

## 通話料金を確認する

直前（前回）の通話料金の目安や、累積の通話料金の目安を確認します。

- 通話後、自動的に通話料金の目安を表示することもできます。（☞P.10-25）

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（▣）➡ 通信時間・料金 ➡ 通話料金

**1** 「前回通話料金」または「累積通話料金」を選び、■を押す。

**2** 確認を終了するときは、■を押す。

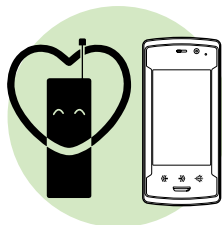
補足▶
- 電源を切っても、直前の電話の通話料金や累積の通話料金の記憶は消えません。
- オプションサービスの多者通話サービスを利用したときは、合算した通話料金を表示します。

## 通話料金表示に関するその他の操作

- 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（▣）➡ 通信時間・料金 ➡ 通話料金

| | |
|---|---|
| 通話料金消去 | 通話料金の目安を消去します。<br>「リセット」選択➡■➡PIN２コード入力➡■➡「はい」選択➡■ |
| 料金単位設定<br>お買い上げ時 １円 | 通話時間と通話料金の換算単位を設定します。<br>「料金単位」選択➡■➡✉（編集）➡PIN２コード入力➡■➡通貨入力➡■➡料金単位入力➡■➡■ |

# マナーモード／オフラインモード



## マナーについて

携帯電話をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

- 劇場や映画館、美術館などでは、周囲の人たちの迷惑にならないように電源を切っておきましょう。
- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の人たちの迷惑にならないように気をつけましょう。
- 新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

### マナーを守るための機能

**■マナーモード：**☞P.2-16

着信音やボタン確認音を鳴らさないよう、簡単な操作で設定できます。また、簡易留守録を同時に設定できます。

電話がかかってくると振動でお知らせします。（マナーモード設定中の動作は変更できます。）

**■バイブ設定：**☞P.10-3

電話がかかってきたときやメールを受信したときなどに、振動でお知らせします。

**■音量調節：**☞P.10-2

「**サイレント**」にすると、電話がかかってきたときの音などを鳴らさないようにできます。また、インターネットの情報画面表示中やS!アプリ実行中の音も鳴らさないようにできます。

**■メール着信音の音量設定：**☞P.10-2

「**サイレント**」にすると、メールが届いたときの音を鳴らさないようにできます。

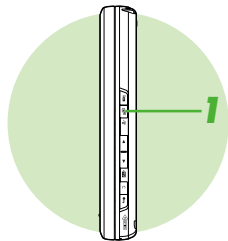
**■オフラインモード：**☞P.2-17

電源を入れたままで電波の送受信を停止して、電話をかけたり、受けたりできないようにします。メールの送受信やインターネットの利用などもできなくなります。

**■簡易留守録：**☞P.2-8

電話に出られないときに、相手の用件を本機に録音できます。

**■運転中モード：**☞P.10-2

自動車など運転中のモードを設定できます。

## マナーモードを設定／解除する

●待受画面や情報画面、テレビ、音声通話中、TVコール通話中、メディアプレイヤー利用中、S!アプリ利用中に操作できます。（オープンポジションでも操作できます。）

### マナーモードを設定する

**1** **[ボタン]を長く（1秒以上）押す。**

「[アイコン]」が表示され、マナーモードが設定されます。

- モード設定（☞P.10-2）の「**マナーモード**」の設定内容に従って、「[アイコン]」（簡易留守録）、「[アイコン]」（サイレント）、「[アイコン]」（サイレント／バイブレータ）も表示されます。

### マナーモードを解除する

**1** **[ボタン]を長く（1秒以上）押す。**

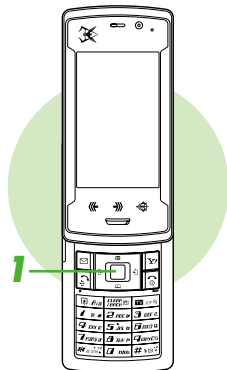
「[アイコン]」が消え、マナーモードが解除されます。

**マナーモードに設定すると**

■ボタン確認音／エラー音／電源On／電源Off時のサウンドや警告音が鳴らなくなります。
ただし、切替通話（☞P.14-6）の警告音は鳴ります。
- マイク付ステレオイヤホンなどを使用しているとき、イヤホンからは「**音量1**」で着信音が鳴ります。

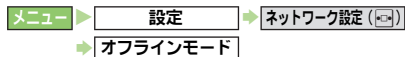
■マナーモードを設定しても、カメラ撮影時のシャッター音は鳴ります。

■簡易留守録、着信音量、バイブレータなどは、モード設定（☞P.10-2）の「**マナーモード**」の設定内容に従って動作します。

**補足▶** 簡易留守録の録音中は、相手の声が受話口から聞こえます。

## オフラインモードを設定／解除する

電源を切らずに、電波の送受信を停止できます。

- オフラインモードを設定すると、電話の発着信、メールの送受信、インターネットなど、電波のやりとりを行う機能は利用できなくなります。（Bluetooth®機能や赤外線機能は利用できます。）
- お買い上げ時には、「Off」に設定されています。

### オフラインモードを設定する

**1 「On」を選び、■を押す。**

「 」が表示され、オフラインモードが設定されます。

### オフラインモードを解除する

**1 「Off」を選び、■を押す。**

「 」が消え、オフラインモードが解除されます。

**注意** オフラインモード設定中の「110」などの緊急通報発信については、P.2-18を参照してください。

# 緊急通報（「110」、「119」、「118」）発信について

## 緊急通報位置通知について

「**緊急通報位置通知**」とは、お客様がソフトバンク携帯電話（3G）から緊急通報（「110」、「119」、「118」）を行った場合、お客様が発信した際の位置情報を、緊急通報受理機関（警察など）へ通知するシステムです。

- 本機では、受信している基地局測位情報をもとに算出した位置情報を通知します。
- 申込料金、通信料は一切かかりません。

**注意**▶
- お客様の発信場所や電波の受信状況により、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- 「184」（発信者番号非通知）を付けて、緊急通報（「110」、「119」、「118」）を行ったときなどは、緊急通報受理機関に位置情報は通知されません。
  （ただし、緊急通報受理機関が人命などに差し迫った危険があると判断したときは、同機関がお客様の位置情報を取得することがあります。）

## 緊急通報発信時の機能の制限について

本機の各機能を利用して発信の制限などを設定しているとき、緊急通報の利用は次のようになります。

| 誤動作防止（☞P.1-19） | 発信可 | キー操作ロック（☞P.10-16） | 発信可 |
|---|---|---|---|
| 通話料金上限設定（☞P.10-23） | 発信可 | 発信規制（☞P.14-7） | 発信可 |
| オフラインモード（☞P.2-17） | 発信不可 | PIN On／Off設定（☞P.10-22） | 発信不可 |

# 3

# 文字の入力方法

# 文字入力について

ひらがな、漢字、カタカナ（全角／半角）、英数字（全角／半角）、記号（全角／半角）、絵文字が入力できます。
また、文字の入力方法には、かな入力方式とポケベル入力方式があります。

- ここでは、「**ポケベル入力方式で入力する**」（☞P.3-5）を除き、かな入力方式での操作を中心に説明します。また、ことわりがない限り、文字入力画面での操作を説明しています。

## 文字入力モードの切替

**1** **[TV 文字]を押す。**

- 利用できる文字種（文字入力モード）が表示されます。

**2** **[↕]で文字入力モードを選び、[■]を押す。**

- 「**絵文字**」または「**記号**」を選んだときは、文字入力モードは変更されずに、絵文字リストまたは記号リストが表示されます。

現在の文字入力モード

- 文字入力モードは、以下のとおりです。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 漢 | 漢字（ひらがな） | A | 半角英数字（大文字） |
| ア | 全角カタカナ | a | 半角英数字（小文字） |
| ｱ | 半角カタカナ | 1 | 半角数字 |
| Ａ | 全角英数字（大文字） | 区 | 区点コード |
| ａ | 全角英数字（小文字） | | |

## 文字入力の基本

文字入力はダイヤルボタンを利用して行います。１つのダイヤルボタンには、ボタンに表示されているような複数の文字が割り当てられており、ボタンを押す回数によって表示される文字が切り替わります。

**例：全角カタカナ入力モードで[1]を３回押したとき**

- [↺]を押すと、逆順に表示されます。（半角数字入力モード、区点コード入力モードを除く）
- ダイヤルボタンに割り当てられている文字については、P.22-10を参照してください。

### ■同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力するとき

最初の文字を入力し[□•]を押したあと、続けて同じボタンを押します。

**例：全角英数字入力モードで「ＮＯ」と入力するとき**

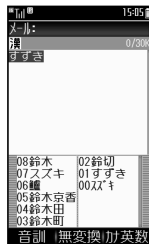
- ボタンを長く（１秒以上）押すと、表示されている文字が確定します。この方法で、同じボタンの文字を続けて入力することもできます。

# 文字の入力方法

## 漢字／ひらがな／カタカナを入力する

ここでは、漢字（ひらがな）入力モードで「**鈴木タロウ**」と入力するときを例に説明します。

### 1 「すずき」と入力する。

1 [3 DEFさ]を3回押す。
2 [□•]を押す。
3 [3 DEFさ]を3回押す。
4 [¥ 絵/記号]を押す。
5 [2 ABCか]を2回押す。

### 2 「すずき」を「鈴木」と変換する。

1 [□]（変換）を押す。
2 [□]で「鈴木」を選ぶ。
- 変換の中止：[CLEAR/BACK]
- 目的の漢字に変換できないとき：☞右記

3 [■]を押す。
- ●漢字変換を取り消すときは、[□]を押します。（アレンジメール作成時は、利用できません。）

### 3 全角カタカナモードに切り替える。

1 [TV 文字]を押す。
2 「アイウ」を選び、[■]を押す。

### 4 「タロウ」を入力し、文字を確定する。

1 [4 GHIた]を押す。
2 [9 WXYZら]を5回押す。
3 [1 @あ]を3回押す。
4 [■]を押す。

**■目的の漢字に変換できないとき**

左記操作2 2のあと、[CLEAR/BACK]を押し、[•□]で変換する文字（反転している文字）の区切りを変えて変換し直します。

例：「み」と「ち」の区切りを変えて変換し直すとき

**■複数の変換の対象を一度に採用するとき**

[A/a]を押します。

例：「西山大輔」と変換するとき

> **ユーザー辞書について**
>
> ■よく使う単語は、ユーザー辞書に登録しておくと、変換候補に表示できるようになります。（☞P.3-9）
>
> **文字入力の操作を確認する**
>
> ■次の操作を行います。
>
> [✉]（メニュー）➡「ヘルプ」選択➡[■]

近似予測変換と連携予測変換について

■漢字変換では、次の便利な変換機能が利用できます。

| | |
|---|---|
| 近似予測変換 | ひらがなを1～5文字入力するたびに､入力した文字で始まる変換候補が表示されます。専用の辞書を持っており､一般的によく使われる単語が登録されています。 |
| 連携予測変換 | 文字を確定すると､これまでの文字入力／変換履歴から推測して､確定した文字に続くと思われる文字の候補を自動的に表示します。 |

- お買い上げ時には、両方の変換機能が利用できるように設定されています。個別に利用を停止することもできます。(☞P.3-7)
- シークレットモード(☞P.10-22)を「**表示する**」にしているときは、近似予測変換は利用できません。

## 小文字(っ、ッなど)を入力する

**1 小文字にする文字を入力し、[A/a]を押す。**

## だく点(゛)／半だく点(゜)を付ける

**1 だく点／半だく点を付ける文字を入力し、[*]を押す。**

- [*]を押すたびに、だく点あり⇔だく点なしが切り替わります。(か行、さ行、た行)
  は行では、[*]を押すたびに、だく点あり→半だく点あり→だく点なし……と切り替わります。
- 半角カタカナ入力モードでは、だく点、半だく点は半角1文字分で入力されます。

## 改行する

**1 文末で[▼]を押す。**

- メールやメモ帳入力時などで有効となります。
- 文の途中で改行するときは、改行する位置で[#]を押して「↵」を表示したあと、[■]を押します。

## スペースを入力する

**1 [□•]を押す。**

# 英数字を入力する

**1 全角／半角英数字入力モード(大文字／小文字)で、入力する文字のボタンをくり返し押す。**

- 半角数字は、半角数字入力モードでも入力できます。

■ 大文字／小文字の切替：[A/a]

**2 [■]を押す。**

# 記号／絵文字／顔文字などを入力する

## 記号／絵文字を入力する

- 絵文字非対応の携帯電話やE-mailでは、絵文字は表示されません。

**1 記号／絵文字の入力が可能な全角モード(☞P.22-10)で、[*]を押す。**

これまで入力した記号(全角)／絵文字が、新しいものから順に一覧表示されます。(履歴リスト)

■ 半角モード入力時：[*]➡[*]

**2 [Y!]または[✉]を押し、記号／絵文字リストを切り替える。**

**3** [キー]で記号／絵文字を選び、[■]を押す。

- 入力モードにかかわらず、絵文字は全角で入力されます。

**4** [CLEAR/BACK]を押し、記号／絵文字リストを閉じる。

**記号／絵文字の履歴を消去する**

■次の操作を行います。

[✉]（メニュー）➡「入力／変換設定」選択➡[■]➡「絵／記号履歴リセット」選択➡[■]➡「はい」選択➡[■]

■ 文字入力画面に戻る：上記操作のあと[CLEAR/BACK]➡[CLEAR/BACK]

補足▶
- 利用できる絵文字については、「**絵文字一覧**」（☞P.22-12）を参照してください。
- 他社送信用の絵文字やアレンジメール用のマイ絵文字を利用することもできます。（☞P.15-4、P.15-8）

## 顔文字を入力する

**1** [✉]（メニュー）を押す。

**2**「顔文字」を選び、[■]を押す。

**3** 顔文字を選び、[■]を押す。

補足▶
- 漢字（ひらがな）入力モードで、「**かお**」と入力し[変換]（**変換**）を押すと、上記の操作で入力できる（表示される）顔文字以外の顔文字も入力できます。
  また、「**わーい**」や「**うーん**」などの顔の表情を表す言葉を入力し[変換]（**変換**）を押しても、顔文字が入力できます。
- 「**嬉しい**」や「**悲しい**」など、感情を示す言葉を入力／採用すると、関連する顔文字が変換候補として表示されることがあります。（顔文字連携）
  この顔文字連携が働かないように設定することもできます。（☞P.3-7）

## E-mailアドレス／URLの一部を簡単に入力する

「.co.jp」や「http://」などが簡単に入力できます。

**1** [✉]（メニュー）を押す。

**2**「簡単アドレス入力」を選び、[■]を押す。

**3** 文字を選び、[■]を押す。

- 入力モードにかかわらず、選択した文字は半角で入力されます。

## 区点コードで入力する

**1** 区点コード入力モードで、区点コード（4ケタ：☞P.22-14）を入力する。

## ポケベル入力方式で入力する

**1** [✉]（メニュー）を押す。

**2**「入力／変換設定」を選び、[■]を押す。

**3**「入力方式」を選び、[■]を押す。

**4**「ポケベル」を選び、[■]を押す。

■ かな入力方式に戻す：「**かな**」選択➡[■]

**5** ポケベルコード（2ケタ：☞P.22-13）を入力する。

**ポケベル入力方式の文字入力モードを切り替える**

■次の操作を行います。

[TV 文字]➡文字入力モード選択➡[■]

- 「**絵文字**」または「**記号**」を選んだときは、文字入力モードは変更されず、絵文字リストまたは記号リストが表示されます。

■ 大文字／小文字の切替：[TV 文字]➡[✉]（**大／小**）

## その他の入力関連機能

| カーソル移動 | カーソルを先頭／末尾に移動します。 |
|---|---|

**✉（メニュー）➡「カーソル操作」選択➡■➡「末尾へ移動」／「先頭へ移動」選択➡■**

| 元に戻す | 直前に確定した文字を再変換できる状態にしたり、直前に削除した文字を復元します。 |
|---|---|

**✉（メニュー）➡「元に戻す／逆順」選択➡■**

- 文字列をカット／ペースト（☞P.3-8）したあとに、上記の操作を行ってもカット／ペーストする前の状態に戻せます。

| アドレス帳引用 | アドレス帳やオーナー情報に登録している電話番号などの文字列を入力中の文章に挿入します。 |
|---|---|

**✉（メニュー）➡「その他」選択➡■➡「アドレス帳引用」選択➡■➡アドレス帳／オーナー情報選択➡■➡引用項目選択➡■**

| 文字サイズ変更 | 文字の表示サイズを変更します。 |
|---|---|

お買い上げ時 中

**✉（メニュー）➡「その他」選択➡■➡「文字サイズ」選択➡■➡サイズ選択➡■**

| 変換候補表示形式設定 | 文字の変換候補の表示形式（1段組み／2段組み）を設定します。 |
|---|---|

お買い上げ時 2段組み

**✉（メニュー）➡「入力／変換設定」選択➡■➡「候補表示形式」選択➡■➡表示形式選択➡■**

- 文字サイズ（☞ 上記）を「大」、「最大」にしているときは、設定できません。（表示形式は「**1段組み**」になります。）

# 文字の変換機能

## 音訓変換を利用する

漢字の読みを入力して1文字ずつ変換します。

**1 漢字（ひらがな）入力モードで、ひらがなを入力する。**

**2 ✉（音訓）を押す。**

**3 漢字を選び、■を押す。**

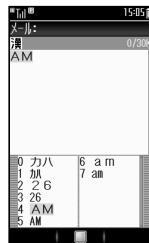
## カナ英数字変換を利用する

漢字（ひらがな）入力モードのまま、カタカナや英字、数字が入力できます。

- 文字入力用ボタンの割り当て（☞P.22-10）またはボタンに表示されている文字を参考に入力してください。

**1 ひらがなを入力し、Y!（カナ英数）を押す。**

- 「AM」と入力するときは、2ABCか 6MNOはの順に押したあと、Y!（**カナ英数**）を押します。

**2 ◇で文字を選び、■を押す。**

## ワンタッチ変換を利用する

押したボタンに割り当てられている、すべてのひらがなの組み合わせを利用して、漢字に変換できます。
目的のひらがなを入力するために、何度も同じボタンを押す必要がなくなります。

**例：「微妙」を入力するとき**

| | |
|---|---|
| **通常の変換** | 6 6 ＊（び） 7 7（み）<br>8 8 8 8 8 8（ょ）<br>1 1 1（う） ▢（変換） |
| **ワンタッチ変換** | 6 ＊（ば） 7（ま） 8（や） 1（あ）<br>▢（ワンタッチ変換） |

**1 ひらがなを入力し、▢を押す。**

カーソルが緑色に変わります。

- このあと▢を押すと、変換の対象となる文字の区切りを変えることができます。このときも以降の変換はワンタッチ変換となります。

通常変換に戻す：CLEAR/BACK ➡ ▢（通常変換）

**2 ▢で文字を選び、■を押す。**

### 推測頭出し変換について

■1文字だけ入力してワンタッチ変換を行うと、操作した時間帯に応じた言葉が表示されます。

- 入力した文字と同じ行の文字で始まる言葉が表示されます。

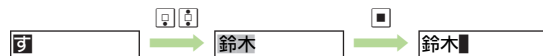
### ワンタッチ1文字学習について

■以前ワンタッチ変換を行った漢字は、最初の1文字を入力し▢を押すだけで呼び出せます。

## 一度入力した文字を利用する（1文字変換）

一度、通常の変換方法で入力した漢字は、最初の1文字を入力するだけで変換できます。

**例：以前に「鈴木」を変換したとき**

す ➡（▢▢） 鈴木 ➡（■） 鈴木

- 変換結果は、同じ読み（1文字）に対して、最大20件まで記憶されます。最大件数を超えたときは、古い変換結果から順に消去されます。

## その他の変換関連機能

**変換方法の設定** 近似予測変換、連携予測変換、顔文字連携を利用するかどうかを設定します。

お買い上げ時 すべてOn（利用する）

**✉（メニュー）➡「入力／変換設定」選択➡■➡「近似予測」／「連携予測」／「顔文字連携」選択➡■➡「On」（利用する）／「Off」（利用しない）選択➡■**

- シークレットモードを「**表示する**」にしているときは、「**近似予測**」は表示されません。（☞P.3-4）

**予測候補優先度低** 予測変換で優先度を下げたい候補の種類を設定します。

**✉（メニュー）➡「入力／変換設定」選択➡■➡「予測候補優先度低」選択➡■➡種類選択➡■➡Y!（OK）**

- 複数の種類を選択するときは、Y!（OK）を押す前に、種類を選び■を押す操作をくり返します。

**学習辞書リセット** これまでによく変換した文字列の変換履歴を消去します。

**✉（メニュー）➡「入力／変換設定」選択➡■➡「学習辞書リセット」選択➡■➡「はい」選択➡■**

- ユーザー辞書に登録している単語は消去されません。

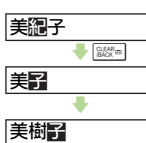
# 文字の編集

## 文字を消去／修正する

**1 [十字キー]で消去する文字を選び、[CLEAR/BACK]を押す。**

カーソル上の1文字が消えます。

- カーソルより後の文字をすべて消去：消去する最初の文字選択➡[CLEAR/BACK]（1秒以上）
- 文字をすべて消去：文末で[CLEAR/BACK]（1秒以上）

美紀子 ➡[CLEAR/BACK] 美子 ➡ 美樹子

**2 正しい文字を入力する。**

### 消去した文字を復元する

■[CLEAR/BACK]（短押し）で消去した文字は、次の操作で復元できます。

[キー]（押すたびに1文字ずつ復元：最大64文字）

- アレンジメール作成時は復元できません。

## コピー／カット（切り取り）／ペースト（貼り付け）を行う

連続した文字列を、コピー／カットして他の場所へペーストします。

- 6Kバイトを超える文字列はコピー／カットできません。
- 「メニュー」が表示されない画面には、ペーストできません。
- アレンジメール作成画面でコピーしたマイ絵文字など、他の画面にペーストできないものもあります。

**1 [✉]（メニュー）を押す。**

**2 「コピー」または「カット」を選び、[■]を押す。**

**3 [十字キー]で、コピー／カットする文字列の最初の文字を選び、[■]を押す。**

文字列の開始位置が指定されます。

- 開始位置の再指定：[Y!]（解除）

**4 コピー／カットする文字列の最後の文字を選び、[■]を押す。**

- コピー／カットした文字列は、最大10件までペーストリスト（☞下記）に保存されます。（新たにコピー／カットした文字列は、ペーストリストの先頭に保存されます。）
- カットする前の状態に戻す：[キー]

**5 ペースト先を表示する。**

**6 [*絵/記号]を長く（1秒以上）押す。**

- ペーストする前の状態に戻す：[キー]

### ペーストリストを利用する

■次の操作を行うと、ペーストリストに保存されている文字列を利用することができます。

[✉]（メニュー）➡「ペースト」選択➡[■]➡文字列選択➡[■]

- ペーストリストに、保存されている文字列がないときは利用できません。
  - ■ペーストリストのリセット：[✉]（リセット）➡「はい」選択➡[■]
- アレンジメール（☞P.15-8）作成時は、ペーストリストは表示されず、ペーストリストの先頭の文字列がペーストされます。

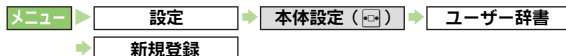
# ユーザー辞書

## よく使う言葉を登録する

よく使う言葉（単語）に読みを付けて、登録できます。
登録した単語は、読みを入力して漢字変換すると、変換候補に表示され入力できます。

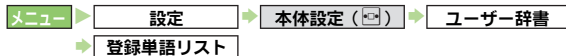
- ユーザー辞書は、最大100件まで登録できます。
- 同じ読みは５件まで登録できます。

| ユーザー辞書の新規登録 | 新しくユーザー辞書を登録します。 |
|---|---|

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（▣）➡ ユーザー辞書 ➡ 新規登録

**単語入力 ➡ ■ ➡ 読み入力 ➡ ■**

- 単語は最大15文字まで、読みはひらがなで最大８文字まで入力できます。
  - 入力中の文字をユーザー辞書に登録：文字入力中に ✉（**メニュー**）➡「**ユーザー辞書登録**」選択 ➡ ■ ➡ 開始文字選択 ➡ ■ ➡ 終了文字選択 ➡ ■ ➡ ■ ➡ 読み入力 ➡ ■ ➡ ■

| ユーザー辞書の修正／消去 | 登録したユーザー辞書を修正／消去します。 |
|---|---|

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（▣）➡ ユーザー辞書 ➡ 登録単語リスト

### ユーザー辞書を修正する

**単語選択 ➡ ■ ➡ 単語修正 ➡ ■ ➡ 読み修正 ➡ ■ ➡「はい」選択 ➡ ■**

### ユーザー辞書を消去する

**単語選択 ➡ ✉（削除）➡「はい」選択 ➡ ■**

## ダウンロードした辞書を設定する

インターネットなどでダウンロードした日本語変換用の辞書（５件まで）を利用します。

- 専門用語などの辞書をダウンロードして使用すると、その辞書に登録されている用語が変換候補に表示されるようになります。
- 辞書ファイルの入手方法などについては、ブックマークにあらかじめ登録されているシャープオリジナルサイト「Sharp Space Town」（☞P.16-12）でご案内しています。

| ダウンロード辞書設定 | ダウンロードした辞書を設定します。 |
|---|---|

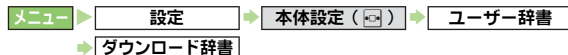
メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（▣）➡ ユーザー辞書 ➡ ダウンロード辞書

**番号選択 ➡ ■ ➡ ダウンロード辞書選択 ➡ ■**

- ダウンロード辞書が設定済の番号に他のダウンロード辞書を設定するときも上記操作で変更できます。

**注意** ▶ 辞書データによっては、登録できないことがあります。

| ダウンロード辞書解除 | 設定したダウンロード辞書を解除します。 |
|---|---|

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（▣）➡ ユーザー辞書 ➡ ダウンロード辞書

**番号選択 ➡ ✉（メニュー）➡「設定解除」選択 ➡ ■**

| ダウンロード辞書情報 | ダウンロード辞書の詳細情報を確認します。 |
|---|---|

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（▣）➡ ユーザー辞書 ➡ ダウンロード辞書

**番号選択 ➡ ✉（メニュー）➡「詳細」選択 ➡ ■**

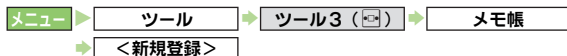
- 確認の終了：上記操作のあと ■

# メモ帳

よく使う文章を登録し、メールの本文入力などで利用できます。

- 1件につき最大1536文字、最大60件まで登録できます。

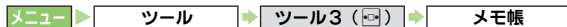
## メモ帳に文章を登録する

メニュー ▶ ツール ➡ ツール3（■） ➡ メモ帳 ➡ <新規登録>

**1 本文を入力し、■を押す。**

**2 カテゴリを選び、■を押す。**

**登録したメモ帳を文字入力画面に挿入する**

■あらかじめ登録したメモ帳の内容を、入力中の文章に挿入できます。
　✉（メニュー）➡「メモ帳」選択➡■➡「メモ帳読み出し」選択➡■➡メモ帳選択➡■

## メモ帳を確認する

メニュー ▶ ツール ➡ ツール3（■） ➡ メモ帳

**1 メモ帳を選び、■を押す。**

**2 確認を終了するときは、CLEAR/BACKを押す。**

## メモ帳を編集／削除する

- 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール3（■） ➡ メモ帳

| | |
|---|---|
| 編集 | **本文を編集する**<br>メモ帳選択➡Y!（本文編集）➡内容修正➡■<br>**カテゴリを変更する**<br>メモ帳選択➡✉（メニュー）➡「カテゴリ変更」選択➡■➡カテゴリ選択➡■ |
| 削除 | メモ帳選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「はい」選択➡■ |

# 4 アドレス帳

# アドレス帳について

よく電話をかけたり、メールをやりとりする相手の名前や電話番号、E-mailアドレスなどをアドレス帳に登録しておくと、簡単な操作で発信／送信できます。（最大750件）

- アドレス帳に登録している相手から電話があったときには、相手の名前や写真などが表示されます。

## 登録できる項目

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 名前／姓： | 各項目に最大32文字まで入力できます。 |
| 名前／名： | |
| ヨミ／姓： | 最大32文字まで入力できます。 |
| ヨミ／名： | |
| 電話番号： | 最大５件（最大32ケタ）まで入力できます。 |
| Eメールアドレス： | 最大５件（最大128文字）まで入力できます。 |
| グループ： | 16グループに分けて管理でき、グループ名も変更できます。また、グループごとに着信音やバイブレータを設定できます。 |
| 住所： | 郵便番号（最大20文字）、国（最大32文字）、都道府県（最大64文字）、市町村（最大64文字）、番地（最大64文字）、付加情報（最大64文字）が入力できます。 |
| ホームページ： | ホームページのURLを、最大1024バイトまで入力できます。 |
| メモ： | 相手の個人情報などを、最大256文字まで入力できます。 |
| 誕生日： | 相手の誕生日を登録できます。 |
| フォト： | 電話がかかってきたときやメールが届いたときに表示する画像を登録できます。 |
| 音声着信音： | 登録した相手から電話がかかってきたときの着信パターンやムービー、ライト、バイブを設定できます。 |
| TVコール着信音： | |
| メール着信音： | |
| ライト（音声着信）： | |
| ライト（TVコール着信）： | |
| ライト（メール着信）： | |
| バイブ（音声/TVコール着信）： | |
| バイブ（メール着信）： | |
| シークレット設定： | 他人に見られたくないアドレス帳を、秘密のアドレス帳として登録できます。 |

注意▶ **大切なデータを失わないために**
アドレス帳に登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切なアドレス帳などは、控えをとっておくことをおすすめします。なお、アドレス帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## USIMカードのアドレス帳について

本機では、USIMカードにアドレス帳を登録することができます。

●USIMカードのアドレス帳には、次の項目が登録できます。
■名前、ヨミ、電話番号（２件）、Eメールアドレス（１件）、グループ

**注意▶** ご使用のUSIMカードによっては、登録できない項目があったり、文字数などが制限されることがあります。

## アドレス帳の登録件数を確認する

メニュー ▶ 電話機能 ➡ アドレス帳管理

**1 「メモリ確認」を選び、■を押す。**

本体／USIMカードに登録されているアドレス帳の件数が表示されます。

■確認の終了：■

## アドレス帳関連機能

| | |
|---|---|
| アドレス帳使用禁止 | アドレス帳を他人が使用できないようにすることができます。（☞P.10-17） |
| S!電話帳バックアップ | アドレス帳のデータをネットワーク内のサーバーにバックアップしたり、本機とサーバーのアドレス帳のデータを比較し、最新の状態で同じ内容にすることなどができます。（☞P.4-15） |
| スピードダイヤル | 通常よりも簡単な操作で電話がかけられます。アドレス帳からも設定できます。（☞P.4-14） |

# アドレス帳登録

## 基本項目を登録する

ここでは、新規登録を例に、相手の「**姓**」、「**名**」、「**電話番号**」、「**Eメールアドレス**」の登録を順に説明します。

●USIMカードにアドレス帳を登録するときは、あらかじめ登録先を設定しておく必要があります。(☞P.4-15)

メニュー ▶ 電話機能

**1 名前（姓／名）を入力する。**

**❶「アドレス帳新規登録」を選び、■を押す。**

アドレス帳登録の画面が表示されます。

**❷「名前／姓：」を選び、■を押す。**

**❸ 相手の名字を入力し、■を押す。**

**❹「名前／名：」を選び、■を押す。**

**❺ 相手の名前を入力し、■を押す。**

ヨミが自動的に入力されます。

■ ヨミの修正：「**ヨミ／姓：**」／「**ヨミ／名：**」選択➡■➡ヨミ修正➡■

アドレス帳登録の画面

**2 電話番号を入力する。**

**❶「電話番号：」を選び、■を押す。**

**❷ 電話番号を入力し、■を押す。**

●一般電話は、市外局番も必ず入力してください。

**❸ マーク（アイコン）を選び、■を押す。**

●続けて他の電話番号を登録するときは、操作２をくり返します。

**3 Eメールアドレスを入力する。**

**❶「Eメールアドレス：」を選び、■を押す。**

**❷ E-mailアドレスを入力し、■を押す。**

**❸ マーク（アイコン）を選び、■を押す。**

●続けて他のE-mailアドレスを登録するときは、操作３をくり返します。

●このあと、その他の項目を登録することもできます。

**4 Y!（保存）を押す。**

アドレス帳入力中に着信があると

■入力中の内容は一時的に記憶（保護）されています。通話などを終えると、入力を継続できます。

注意▶ 必ず、「**姓**」、「**名**」、「**電話番号**」、「**Eメールアドレス**」のいずれかを入力してください。入力しないとアドレス帳を登録できません。

### ■その他の項目を登録する

| | |
|---|---|
| グループ | 「**グループ**：」選択➡■➡グループ選択➡■ |
| 住所 | 「**住所**：」選択➡■➡「**郵便番号**：」選択➡■➡郵便番号入力➡■➡「**国**：」選択➡■➡国名入力➡■➡「**都道府県**：」選択➡■➡都道府県名入力➡■➡「**市町村**：」選択➡■➡市町村名入力➡■➡「**番地**：」選択➡■➡番地入力➡■➡「**付加情報**：」選択➡■➡付加情報入力➡■➡「**アイコン**：」選択➡■➡アイコン（自宅／会社）選択➡■➡Y!（OK） |
| ホームページ | 「**ホームページ**：」選択➡■➡URL入力➡■➡■➡アイコン（自宅／会社）選択➡■ |
| メモ | 「**メモ**：」選択➡■➡内容入力➡■ |
| 誕生日 | 「**誕生日**：」選択➡■➡年／月／日入力➡■ |

## 着信時の動作をアドレス帳ごとに設定する

電話着信／メール受信時の着信音（動画）や、ライト／バイブレータの動作をアドレス帳ごとに設定したり、着信時に相手の画像を表示することができます。

- 以下の操作は、アドレス帳登録の画面（☞P.4-4）で行います。操作後、アドレス帳登録の画面に戻りますので、他の項目を入力し、アドレス帳の登録を完了してください。

### 着信時に画像を表示する

**1** **「フォト：」を選び、■を押す。**

フォト設定の解除：上記操作のあと「**フォト解除**」選択➡■➡「**はい**」選択➡■

**2** ***データフォルダの画像を登録する***

**1「フォト選択」を選び、■を押す。**

**2 画像を選び、■を押す。**

***静止画を撮影して登録する***

**1「撮影」を選び、■を押す。**

**2 画像を表示し、■を押す。**

静止画が撮影されます。

**3 ■を押す。**

注意▶
- 次のときは、着信時に画像が表示されません。
  - ■設定しているファイルを削除／移動したり、ファイル名を変更したとき（設定解除の確認画面は表示されません。）
  - ■設定しているファイルの有効期限が切れたときや、再生期間が終了したとき（著作権保護ファイルなど）
- 他の機能の利用中などは、着信時に設定した画像が表示されないことがあります。

## 個別に着信音などを設定する

**1** **「音声着信音：」～「メール着信音：」のいずれかを選び、■を押す。**

**2** **「着信音選択」を選び、■を押す。**

設定の解除：「**設定解除**」選択➡■➡「**はい**」選択➡■

**3** ***着信音を設定する***

**1「固定データ」、「着うた・メロディ」、「ミュージック」、「着信音Flash®」のいずれかを選び、■を押す。**

●「固定データ」内のメロディ／効果音は、P.10-26を参照してください。

***動画を設定する***

**1「ムービー」を選び、■を押す。**

**4** **着信音または動画（ムービー）を選び、■を押す。**

**メール着信時の鳴動時間を設定する**

■メール着信音を設定したあと、次の操作を行います。

「メール着信音：」選択➡■➡「鳴動時間」選択➡■➡時間入力➡■

**注意▶** 次のときは、音・バイブ・ライトの「**着信音／ムービー**」（☞P.10-2）の設定に従って動作します。

- 設定しているファイルを削除／移動したり、ファイル名を変更したとき（設定解除の確認画面は表示されません。）
- 設定しているファイルの有効期限が切れたときや、再生期間が終了したとき（著作権保護ファイルなど）
- 設定しているファイルが保存されているメモリカードを取り外したとき（メモリカードを取り付けると、再設定されます。）

## 個別にライトやバイブレータを設定する

**1** **「ライト（音声着信）：」～「バイブ（メール着信）：」のいずれかを選び、■を押す。**

**2** **「On／Off設定」を選び、■を押す。**

**3** **「On」、「音連動」、「設定なし」のいずれかを選び、■を押す。**

●「音連動」について詳しくは、P.10-3を参照してください。

**4** **「ライト色設定」または「バイブパターン」を選び、■を押す。**

**5** **色またはバイブパターンを選び、■を押す。**

**6** **CLEAR/BACKを押す。**

## アドレス帳をシークレット設定にする

シークレットを設定したアドレス帳は、通常の操作では表示されなくなり、プライバシーを守ることができます。

- 着信時に名前や画像も表示されなくなります。
- 以下の操作は、アドレス帳登録の画面（☞P.4-4）で行います。操作後、アドレス帳登録の画面に戻りますので、他の項目を入力し、アドレス帳の登録を完了してください。

**1 「シークレット設定：」を選び、■を押す。**

**2 「On」を選び、■を押す。**

### シークレット設定を一時的に解除する

■次の操作を行います。

□➡✉（**メニュー**）➡「**シークレット一時解除**」選択➡■➡**操作用暗証番号入力**➡■

- このあと待受画面に戻ると、再度シークレット設定になります。

**注意**▶

- シークレットデータを確認するときは、シークレットモード（☞P.10-22）を「**表示する**」にしてください。
- シークレット設定を解除するときは、シークレットモード（☞P.10-22）を「**表示する**」にしたあと、アドレス帳の修正（☞P.4-10）を行います。（上記操作２の「On」の代わりに「Off」を選びます。）
- シークレットデータを待受ウィンドウやS!ともだち状況に設定しても表示されません。

## 他の機能からアドレス帳に登録する

発信履歴／着信履歴やメールなど、相手の電話番号やE-mailアドレスを利用する機能から、アドレス帳に登録することができます。

- メニュー内に「**アドレス帳に登録**」が表示される機能で利用できます。
- ここでは、発信履歴／着信履歴を例に登録方法を説明します。

**1 □で発信履歴または着信履歴を表示する。**

**2 □で履歴を選び、✉（メニュー）を押す。**

**3 「アドレス帳に登録」を選び、■を押す。**

**4 「新規登録」を選び、■を押す。**

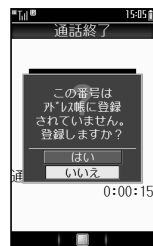
自動的に電話番号が入力され、アドレス帳登録の画面（☞P.4-4）が表示されます。他の項目を入力し、アドレス帳の登録を行ってください。

■ 追加登録時：「**追加登録**」選択➡■➡アドレス帳選択➡■

### アドレス帳未登録の相手との通話後には

■アドレス帳に登録するかどうかの確認画面が表示されます。

- **登録するとき**
  「**はい**」選択➡■➡**上記操作４**
- **登録しないとき**
  「**いいえ**」選択➡■

■確認画面を表示しないよう設定することもできます。（☞P.4-15）

# アドレス帳の利用

## アドレス帳から電話をかける

ここでは、お買い上げ時の設定である「**あかさたな別**」検索を利用したアドレス帳の使い方を説明します。

- シークレットデータを利用するときは、あらかじめシークレットモード（☞P.10-22）を「**表示する**」にしておいてください。
- 他の検索方法を利用するときは、P.4-9を参照してください。
- USIMカードのアドレス帳を利用するときは、あらかじめ、利用するアドレス帳を設定しておく必要があります。（☞P.4-15）

**1** **[]を押す。**

**2** **[]で相手のよみがなの行を選ぶ。**

- 登録したヨミを入力して、該当するアドレス帳を検索することもできます。

**3** **[]でアドレス帳を選び、[■]を押す。**

アドレス帳の内容が表示されます。
（アドレス帳詳細画面：☞P.4-9）

■ 電話番号が複数登録されているアドレス帳選択時：[]（電話番号選択）

**4** **[]を押す。**

発信されます。

■ 音声通話以外で発信：[■]➡発信方法選択➡[■]

**補足▶** スピードダイヤル（☞P.4-14）に設定しておくと、アドレス帳より簡単な操作で電話がかけられます。

## アドレス帳詳細画面

1 相手の名前
2 フォトに設定している画像
3 電話番号
4 E-mailアドレス
5 グループ名
6 住所
7 ホームページ
8 メモ
9 誕生日
10 フォトに設定している画像のファイル名
11 着信音設定
12 着信ライト設定
13 着信バイブ設定
14 シークレット

**補足▶** 各項目を選び■を押すと、登録内容が表示されたり、発信などの機能を利用することができます。また、<追加>など、< >の付いた項目を選び☒を押すと、内容の追加入力ができます。

## アドレス帳の検索方法を切り替える

アドレス帳は、次の３つの方法で検索できます。

| | |
|---|---|
| ヨミ | 登録したよみがなの順でアドレス帳を表示します。 |
| グループ | 指定したグループ内のアドレス帳を表示します。 |
| あかさたな別 | 指定したよみがなの行のアドレス帳を表示します。 |

● お買い上げ時には、「**あかさたな別**」に設定されています。

メニュー ▶ **電話機能** ➡ **アドレス帳設定** ➡ **検索方法切替**

**1 「ヨミ」、「グループ」、「あかさたな別」のいずれかを選び、■を押す。**

● このあと、次の検索方法ごとの操作を行います。

| | |
|---|---|
| ヨミ | よみがな入力➡アドレス帳選択➡■➡☎ |
| グループ | グループ選択➡■➡アドレス帳選択➡■➡☎ |
| あかさたな別 | ◐でよみがなの行選択➡アドレス帳選択➡■➡☎ |

※電話番号が複数登録されているときは、☎を押す前に、電話番号を選びます。

**補足▶** 待受画面から各検索方法を利用して電話をかけるときは、◘を押したあと、上記表内の操作を行います。

# アドレス帳の編集

- シークレットデータを編集するときは、あらかじめシークレットモード（☞P.10-22）を「**表示する**」にしておいてください。

## アドレス帳を修正する

**1** **□を押したあと、アドレス帳を選ぶ。**

**2** **□（メニュー）を押す。**

**3** **「編集」を選び、■を押す。**

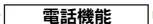
**4** **項目を選び、■を押す。**
- このあと、アドレス帳登録時と同様の操作（☞P.4-4〜P.4-7）で修正します。
- 名前（姓／名）を修正したとき、ヨミは自動的に修正されません。必要に応じて、ヨミも修正してください。

**5** **修正が終われば、■を押す。**
- 続けて他の項目を修正するときは、操作4～5をくり返します。

操作の中止：□➡「**はい**」選択➡■

**6** **□（保存）を押す。**

アドレス帳が上書き保存されます。

## アドレス帳をコピーする

本体とUSIMカードの間で、アドレス帳を1件または全件まとめてコピーできます。

- 本体からUSIMカードにアドレス帳をコピーすると、USIMカードに登録できる項目だけがコピーされます。（☞P.4-3「USIMカードのアドレス帳について」）

### 1件ずつコピーする

**1** **□を押したあと、アドレス帳を選ぶ。**

**2** **□（メニュー）を押す。**

**3** **「アドレス帳管理」を選び、■を押す。**

**4** ***本体からUSIMカードにコピーする***

**1「USIMカードにコピー」を選び、■を押す。**

**2「はい」を選び、■を押す。**

***USIMカードから本体にコピーする***

**1「本体にコピー」を選び、■を押す。**

### 全件コピーする

メニュー ▶ 電話機能 ➡ アドレス帳管理 ➡ 全件コピー

**1** **「USIM→本体」または「本体→USIM」を選び、■を押す。**

**2** **「はい」を選び、■を押す。**

**注意**▶ すべてのアドレス帳をコピーするための空き容量が足りないときは、コピーできる件数までコピーします。

## アドレス帳を削除する

### 1件ずつ削除する

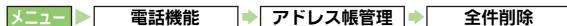
**1** □を押したあと、アドレス帳を選ぶ。

**2** ✉（メニュー）を押す。

**3**「削除」を選び、■を押す。

**4**「はい」を選び、■を押す。

### 全件削除する

メニュー ▶ 電話機能 ➡ アドレス帳管理 ➡ 全件削除

**1**「本体」、「USIM」、「本体とUSIM」のいずれかを選び、■を押す。

**2**「はい」を選び、■を押す。

**3** 操作用暗証番号を入力し、■を押す。

# グループ設定

アドレス帳で使用するグループ名の変更やグループの順番を並べ替えたり、グループごとに着信音や動画、バイブレータを設定します。

## グループ名を変更する

メニュー ▶ 電話機能 ➡ グループ設定

**1** □で「□」（本体）または「□」（USIM）を選ぶ。

**2** グループを選び、■を押す。

●「グループ指定なし」は、変更できません。

**3**「グループ名編集」を選び、■を押す。

■ マーク（アイコン）の選択：「**アイコン変更**」選択➡■➡マーク（アイコン）選択➡■（操作完了）

**4** 新しいグループ名を入力する。

●最大16文字まで入力できます。（USIMカードによっては、文字数が異なることがあります。）

**5** ■を押す。

## グループの順番を並べ替える

メニュー ▶ 電話機能 ➡ グループ設定

**1** □で「□」（本体）または「□」（USIM）を選ぶ。

**2** 移動するグループを選び、Y!（移動）を押す。

**3** □で移動先を選び、■を押す。

補足▶ グループの順番を並べ替えると、アドレス帳の検索方法（☞P.4-9）を「**グループ**」検索にしたときの画面表示も変更されます。

## 着信時の動作をグループごとに設定する

グループ別に着信時の動作（着信音、ムービー、ライト、バイブ）を設定することができます。

● USIMカードのグループには、着信時の動作は設定できません。

メニュー ▶ 電話機能 ➡ グループ設定

**1** ◎で「📱」（本体）を選ぶ。

**2** グループを選び、✉（メニュー）を押す。

**3**「着信音／ムービー」、「ライト設定」、「バイブ設定」のいずれかを選び、■を押す。

**4** 着信の種類を選び、■を押す。

● 以降の操作は、アドレス帳ごとの着信時の動作設定（☞P.4-6）と同様です。

注意▶
● 次のときは、設定した着信音／ムービーは動作しません。
- ■ 設定しているファイルを削除／移動したり、ファイル名を変更したとき（設定解除の確認画面は表示されません。）
- ■ 設定しているファイルの有効期限が切れたときや、再生期間が終了したとき（著作権保護ファイルなど）

● アドレス帳ごとに着信時の動作を設定しているとき（☞P.4-6）は、ここでの設定よりアドレス帳ごとの着信時の動作設定が優先されます。

# メールグループ登録

メールグループを登録すると、登録した複数の宛先に、同じメールを一括で送信できます。（☞P.15-5）

## メールグループを作成する

● メールグループは、20グループまで作成できます。

メニュー ▶ 電話機能 ➡ メールグループ登録

**1**「<新規グループ>」を選び、■を押す。

**2** グループ名を入力し、■を押す。

● 最大16文字まで入力できます。

## メールグループにメンバーを登録する

● 1グループには、20件まで登録できます。

メニュー ▶ 電話機能 ➡ メールグループ登録

**1** メールグループを選び、■を押す。

**2**「<メンバー登録>」を選び、■を押す。

**3** アドレス帳を選び、■を押す。

■ 宛先が複数登録されているアドレス帳選択時：◎（ソフトバンク携帯電話の電話番号／E-mailアドレス選択）➡■

● 続けてメンバーを登録するときは、操作2～3をくり返します。

# メールグループを編集する

## メールグループの名前を変更する

メニュー ▶ 電話機能 ➡ メールグループ登録

**1** メールグループを選び、✉（メニュー）を押す。

**2**「グループ名編集」を選び、■を押す。

**3** グループ名を入力し、■を押す。

**4**「はい」を選び、■を押す。

## メールグループを削除する

メニュー ▶ 電話機能 ➡ メールグループ登録

**1** メールグループを選び、✉（メニュー）を押す。

**2**「削除」を選び、■を押す。

**3**「はい」を選び、■を押す。

**4** 操作用暗証番号を入力し、■を押す。

# メールグループのメンバーを編集する

## メンバーを変更する

メニュー ▶ 電話機能 ➡ メールグループ登録 ➡ メールグループを選ぶ

**1** メンバーを選び、✉（メニュー）を押す。

**2**「変更」を選び、■を押す。

**3** 新しいメンバーのアドレス帳を選び、■を押す。

- 宛先が複数登録されているアドレス帳選択時：◎（ソフトバンク携帯電話の電話番号／E-mailアドレス選択）➡■

**4**「はい」を選び、■を押す。

## メンバーを削除する

メニュー ▶ 電話機能 ➡ メールグループ登録 ➡ メールグループを選ぶ

**1** メンバーを選び、✉（メニュー）を押す。

**2**「削除」を選び、■を押す。

**3**「はい」を選び、■を押す。

補足▶ メンバーを削除しても、元のアドレス帳は削除されません。

4
アドレス帳

# スピードダイヤル設定

## スピードダイヤルに設定する

スピードダイヤルに設定しておくと、通常のアドレス帳より簡単な操作で電話がかけられます。

メニュー ▶ 電話機能 ➡ スピードダイヤル設定

**1** 0～9のいずれかを選び、■を押す。

**2** アドレス帳を選び、■を押す。

- 電話番号が複数登録されているアドレス帳選択時：（電話番号選択）➡■
- 上書き登録時：「**はい**」選択➡■

### アドレス帳からスピードダイヤルに設定する

■アドレス帳詳細画面（☞P.4-9）で、次の操作を行います。

**電話番号選択➡（メニュー）➡「スピードダイヤル追加」選択➡■➡0～9選択➡■**

■ 上書き登録時：上記操作のあと「**はい**」選択➡■

**注意▶** スピードダイヤルに設定した相手のアドレス帳を削除したり、電話番号を編集したときは、設定した電話番号はスピードダイヤルから削除されます。

**補足▶** 0に登録した相手には、マイク付ステレオイヤホンなどを利用して、電話をかけられます。

## スピードダイヤルで電話をかける

**1** スピードダイヤルに登録済の0～9のいずれかを押す。

**2** を押す。

- を長く（1秒以上）押すと、TVコールがかけられます。（スピードTVコール）

### マイク付ステレオイヤホンを利用して電話をかける

■待受中にスイッチを「**ピピッ**」と音が鳴るまで長く（1秒以上）押すと、スピードダイヤルの0に登録した相手に電話をかけることができます。

- 電話を切るときは、スイッチを「**ピッ**」と音が鳴るまで長く（1秒以上）押します。

## スピードダイヤルを編集する

- 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 電話機能 ➡ スピードダイヤル設定

| | |
|---|---|
| **削除** | スピードダイヤルを1件ずつ削除します。<br>**削除する番号選択➡（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「はい」選択➡■**<br>● スピードダイヤルを削除しても、元のアドレス帳は削除されません。 |
| **設定リセット** | すべてのスピードダイヤル設定を、お買い上げ時の状態に戻します。<br>**（メニュー）➡「設定リセット」選択➡■➡「はい」選択➡■** |

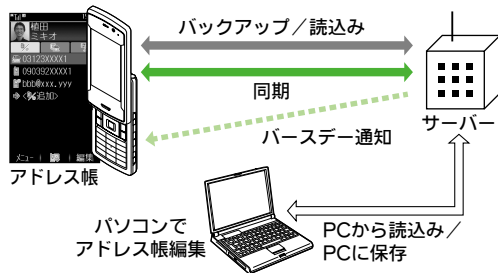
## その他のアドレス帳関連設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 電話機能 ➡ アドレス帳設定

| | |
|---|---|
| **メモリ切替**<br>お買い上げ時 本体 | 利用するアドレス帳（本体／USIMカード）を切り替えます。<br>「**メモリ切替**」選択➡■➡「**本体**」／「**USIM**」／「**本体とUSIM**」選択➡■<br>●「**本体とUSIM**」にしたときは、本体とUSIMカードのアドレス帳がまとめて表示されます。 |
| **登録先設定**<br>お買い上げ時 本体 | アドレス帳の登録先（本体／USIMカード）を設定します。<br>「**登録先設定**」選択➡■➡「**本体**」／「**USIM**」／「**毎回確認**」選択➡■<br>●「**毎回確認**」にしたときは、新規登録を行うたびに登録先の選択画面が表示されるようになります。 |
| **未登録番号追加**<br>お買い上げ時 On | アドレス帳未登録の相手と通話したあと、アドレス帳登録の確認画面を表示するかどうかを設定します。<br>「**未登録番号追加**」選択➡■➡「**着信時**」／「**発信時**」選択➡■➡「**On**」／「**Off**」選択➡■ |

## S!電話帳バックアップ

S!電話帳バックアップとは、本機のアドレス帳をネットワーク内のサーバーにバックアップしたり、本機のアドレス帳とサーバー内のアドレス帳の同期をとる（同じ状態にする）ことができるサービスです。本機の破損時や紛失時の備えとして、便利にお使いいただけます。

●S!電話帳バックアップの利用には、別途お申し込みが必要です。（有料）
●機種変更をしても、他のS!電話帳バックアップ対応機でアドレス帳を引き継ぐことができます。（☞P.4-17）
●パソコンでアドレス帳を編集してサーバーに保存し、本機で読込むこともできます。
●S!電話帳バックアップについて詳しくは、下記を参照してください。
　■http://www.softbank.jp/SAB

**注意**▶ S!電話帳バックアップのご利用時（バックアップ／読込み、同期）には、パケット通信料がかかります。

## S!電話帳バックアップでできること

| | | |
|---|---|---|
| バックアップ／読込み | サーバーへバックアップ | 本機のアドレス帳をサーバーにバックアップします。※1 |
| | サーバーから読込み | サーバー内のアドレス帳を本機に読込みます。※2 |
| 同期 | 通常同期 | 本機のアドレス帳とサーバー内のアドレス帳を比較し、最新の状態で同じ内容にします。※3 |
| | 本体変更データ送信 | 本機のアドレス帳更新情報をバックアップ（サーバーへ反映）します。※4 |
| | サーバー変更データ受信 | サーバーのアドレス帳更新情報を読込み（本機へ反映）ます。※5 |
| パソコンで編集 | PCから読込み | パソコンのアドレス帳をサーバーにアップロードします。 |
| | PCに保存 | サーバー内のアドレス帳をパソコンにダウンロードします。 |
| メール通知※6 | バースデー通知 | サーバー内のアドレス帳に誕生日の登録があると、メールでお知らせします。 |
| | Eメールアドレスお知らせ※7 | 最新のE-mailアドレスを指定先に一斉にお知らせします。 |
| | 安否情報お知らせ※8 | 災害用伝言板にメッセージが登録されたことを指定先に一斉にお知らせします。 |
| 迷惑メール対策 | ともだちメール安心設定※9 | サーバー内のアドレス帳に登録されているE-mailアドレスからのメールを優先受信します。 |

※1 バックアップ前のサーバー内のアドレス帳はすべて削除されます。
※2 読込み前の本機のアドレス帳はすべて削除されます。
※3 前回の同期後に、本機とサーバー内の同じアドレス帳データ内の同じ項目を両方とも更新していたときは、サーバー内のアドレス帳が優先されます。
※4 前回の同期後にサーバー内のアドレス帳を更新していても、本機のアドレス帳には反映されません。
※5 前回の同期後に本機のアドレス帳を更新していても、サーバー内のアドレス帳には反映されません。
※6 本機とパソコンの両方から設定できます。
※7「**サーバーへバックアップ**」を行ったときは、お知らせ先が初期値（すべてのアドレスが「**お知らせ先**」）に戻ります。
※8「**サーバーへバックアップ**」を行ったときは、お知らせ先が初期値（すべてのアドレスに「**お知らせしない**」）に戻ります。
※9 本機のアドレス帳を必ずサーバーにバックアップした状態でご利用ください。

## S!電話帳バックアップ利用の流れ

**S!電話帳バックアップのお申し込み**
ショップ店頭、お客さまセンター（157）、Yahoo!ケータイの「My SoftBank」でお申し込みいただけます。

**ユーザーID／パスワードの通知**
お申し込みが完了すると、ユーザーIDとパスワードの通知メール（SMS）が送られてきます。
- ユーザーIDとパスワードは、パソコンで編集する際に利用します。

**利用開始**
S!電話帳バックアップをご利用ください。

**補足▶** ユーザーIDとパスワードの通知メールが届かないときは、お客さまセンター（157）へお問い合わせください。
また、本機から、次の方法で確認することもできます。
Y!➡「**メニューリスト**」選択➡■➡「**My SoftBank**」選択➡■➡「**利用状況の確認**」選択➡■➡「**S!電話帳バックアップ編集用パスワード確認**」選択➡■
■ 以降は、画面の指示に従って操作してください。

## S!電話帳バックアップ利用時のご注意

**■S!電話帳バックアップで同期できない項目があります**

●次の項目は、同期できません。「**サーバーから読込み**」を行うと、本機のアドレス帳の設定が消えますので、ご注意ください。
■フォト、着信音、ライト、バイブ

**■バックアップ/読込みのタイミングや同期の方向にご注意ください**

●本機のアドレス帳をすべて削除したあと「**通常同期**」、「**本体変更データ送信**」、「**サーバーへバックアップ**」を行うと、サーバー内のアドレス帳もすべて削除されます。
●サーバー内のアドレス帳をすべて削除したあと「**通常同期**」、「**サーバー変更データ受信**」、「**サーバーから読込み**」を行うと、本機のアドレス帳もすべて削除されます。

**■複数登録できる項目は少ない方の件数に統一されます**

●電話番号など、複数登録できる項目の登録可能件数が、本機(または機種変更後の機種)とサーバーとで異なる場合に、同期を行うと、両方とも少ない方の件数に統一されます。

**■機種変更時のサービスの継続について**

●3Gシリーズ(S!電話帳バックアップ対応)
S!電話帳バックアップは、そのままお使いいただけます。
●3Gシリーズ(S!電話帳バックアップ非対応)
S!電話帳バックアップの契約は継続されますが、携帯電話からの操作はできません。(パソコンからの操作だけになります。)
●V3、V4、V5、V6、V8シリーズ
S!電話帳バックアップは自動的に解約され、サーバー内のアドレス帳は削除されます。

**■サービスの解約について**

●S!電話帳バックアップを解約すると、サーバー内のアドレス帳は削除されます。

# アドレス帳をバックアップする

## 本機のアドレス帳をサーバーにバックアップする

メニュー ▶ 電話機能 ➡ S!電話帳バックアップ ➡ サーバーへバックアップ

**1 「はい」を選び、■を押す。**

**2 操作用暗証番号を入力し、■を押す。**
サーバーに接続され、バックアップが始まります。
●バックアップが終わると、バックアップの詳細が表示されます。
■バックアップの中止:Y!(**キャンセル**)➡「**はい**」選択➡■

**3 終了するときは、■を押す。**

## サーバー内のアドレス帳を本機に読込む

メニュー ▶ 電話機能 ➡ S!電話帳バックアップ ➡ サーバーから読込み

**1 「はい」を選び、■を押す。**

**2 操作用暗証番号を入力し、■を押す。**
サーバーに接続され、読込みが始まります。
●読込みが終わると、読込みの詳細が表示されます。
■読込みの中止:Y!(**キャンセル**)➡「**はい**」選択➡■

**3 終了するときは、■を押す。**

# アドレス帳を同期させる

## アドレス帳を手動で同期させる

- 同期方法について詳しくは、P.4-16の表を参照してください。
- はじめてS!電話帳バックアップを利用するときや、機種変更後最初にS!電話帳バックアップを利用するときは、選んだ同期方法にかかわらず、「**通常同期**」になります。

メニュー ▶ 電話機能 ▶ S!電話帳バックアップ

**1 「通常同期」、「本体変更データ送信」、「サーバー変更データ受信」のいずれかを選び、■を押す。**

**2 「はい」を選び、■を押す。**

**3 操作用暗証番号を入力し、■を押す。**

サーバーに接続され、同期が始まります。
- 同期が終わると、同期の詳細が表示されます。

■同期の中止：Y!（**キャンセル**）▶「**はい**」選択▶■

**4 終了するときは、■を押す。**

## 自動的にアドレス帳を同期させる

- お買い上げ時には、「Off」に設定されています。

メニュー ▶ 電話機能 ▶ S!電話帳バックアップ ▶ 自動同期設定

**1 操作用暗証番号を入力し、■を押す。**

**2 「On／Off設定」を選び、■を押す。**

**3 「On」を選び、■を押す。**

### 自動同期の周期／方法を設定する

■自動同期を「On」にすると、「**毎週日曜日AM4：00**」に「**通常同期**」の方法で自動同期が行われます。上記操作のあと次の操作を行うと、この周期や方法を変更することができます。

- **自動同期周期の変更**
  「**周期設定**」選択▶■▶「**毎月**」／「**毎週**」／「**毎日**」選択▶■▶**日付時刻**／**曜日時刻**／**時刻入力**▶■
- **自動同期方法の変更**
  「**同期モード設定**」選択▶■▶**同期方法選択**▶■

# S!電話帳バックアップの履歴を確認する

バックアップ／読込み、同期の履歴（最大10件）を確認することができます。

メニュー ▶ 電話機能 ▶ S!電話帳バックアップ ▶ 同期ログ

**1 履歴を選び、■を押す。**

**2 確認を終了するときは、■を押す。**

# オーナー情報

## オーナー情報を確認する

USIMカードに登録されているオーナー情報（お客様の情報）を確認します。

メニュー ▶ 電話機能

**1 「オーナー情報」を選び、■を押す。**

オーナー情報が表示されます。

- オーナー情報画面の見かたは、アドレス帳詳細画面（☞P.4-9）と同様です。

**2 確認を終了するときは、☎を押す。**

## オーナー情報を登録する

メニュー ▶ 電話機能 ➡ オーナー情報

**1 Y!（編集）を押す。**

**2 編集項目を選び、■を押す。**

- このあと、アドレス帳の登録と同様の操作で入力／編集します。

注意 ▶ 「電話番号１」は、変更できません。

### オーナー情報を削除する

■オーナー情報画面で、次の操作を行います。

✉（メニュー）➡「オーナー情報リセット」選択➡■➡「はい」選択➡■

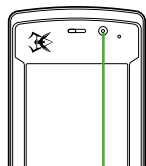
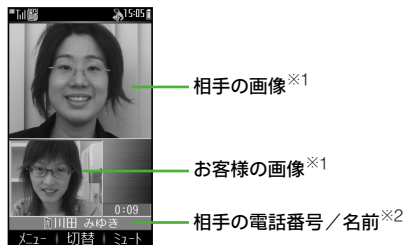
- 「電話番号１」は、削除できません。

4 アドレス帳

# 5

# TVコール

# TVコールをご利用になる前に

お客様と相手の画像（映像）を見ながら、通話できます。
- TVコールに対応している携帯電話との間で利用できます。
- 相手には、インカメラで撮影したお客様の画像が送信されます。
- きれいな画像を送りたいときなどは、アウトカメラで撮影した画像を送信することもできます。

## TVコール画面表示

※1 相手の画像とお客様の画像を入れ替えるなど、画面の表示方法を変更できます。（TVコール画面設定：☞P.5-4）
※2 相手の名前は、本機のアドレス帳に登録されているときに表示されます。

## TVコール利用時のご注意

- テレビ視聴／録画中は利用できません。TVコールをかけるときは、視聴／録画をいったん終了してください。
- ソフトバンクのTVコールと異なる方式の携帯電話と接続したときは、通話が切れることがあります。このときは、通話が切れるまでの通話料が課金されます。
- 背景に動きがあると、相手に送信する画像がコマ送りになったり、画像が乱れることがあります。
- 周囲の騒音がひどい場所では、音声が途切れるなど、正しく通話ができないことがあります。このときは、マイク付ステレオイヤホンなどを利用して通話することをおすすめします。
- TVコール通話中は、ボタン操作部や電池カバーおよびモバイルカメラ周辺部の温度が上がりますが、故障ではありません。
- TVコール通話中は、消費電流が多いため、本機にACアダプタを接続しても電池パックは充電されにくくなります。

**スピーカーホンについて**

■スピーカーホン（☞P.5-4、P.5-5）を利用しているときは、受話音量を上げると会話しづらくなることがあります。このときは、音量を下げて通話するか、マイク付ステレオイヤホンなどを利用して通話することをおすすめします。
■マナーモード設定中にTVコールを受けると、スピーカーホンの設定にかかわらず、スピーカーから音は出ません。音を出すときは、再度スピーカーホンを「**スピーカーホンOn**」にしてください。
■オープンポジション時にだけ利用できます。

## TVコールをかける

**1 電話番号をダイヤルする。**

●発着信履歴を選んでTVコールをかけることもできます。

**2 [キー]を長く（１秒以上）押す。**

相手がTVコールを受けると、相手の画像が表示されます。

●相手の携帯電話によっては、相手の画像が小さく表示されることがあります。
相手の設定によっては、相手の画像が表示されないことがありますが、TVコール料金はかかります。

■ 通話中の操作：P.5-4

**3 通話を終了するときは、[キー]を押す。**

●本機をクローズポジションにしても通話は切れます。（Bluetooth®機器やマイク付ステレオイヤホンなどを利用して通話しているときは、クローズポジションにしても通話は切れません。）

■ クローズポジションにしたときの動作設定：P.10-25

**補足▶** アドレス帳など、メニューから「**TVコール**」を選んでもTVコールをかけられます。

## TVコールを受ける

**1 TVコール着信中に、本機をオープンポジションにする。**

■ 着信を拒否する：着信中に[キー]（**メニュー**）➡「**着信拒否**」選択➡[■]

■ 着信を転送する：着信中に[キー]（**転送**）

■ 着信を応答保留にする：着信中に[キー]

▪ 応答保留中、相手の携帯電話には応答保留用の代替画像が表示され、音声はミュートの状態になります。

■ オープンポジションにしたときの動作設定：P.10-25

**2** ***お客様の画像を送信する***

**1 [■]（応答）を押す。**

**2「はい」を選び、[■]を押す。**

インカメラからの画像が相手に送信されます。

■ 通話中の操作：P.5-4

***お客様の画像を送信しない***

**1 [■]（応答）を押す。**

**2「いいえ」を選び、[■]を押す。**

●お客様の画像は送信されません。（相手にTVコール料金はかかります。）

■ 通話中の操作：P.5-4

**3 通話を終了するときは、[キー]を押す。**

●本機をクローズポジションにしても通話は切れます。（Bluetooth®機器やマイク付ステレオイヤホンなどを利用して通話しているときは、クローズポジションにしても通話は切れません。）

■ クローズポジションにしたときの動作設定：P.10-25

# TVコール通話中の操作

| | |
|---|---|
| 送信画像切替<br>お買い上げ時 インカメラ | 相手に送信する画像（インカメラ／アウトカメラ／代替画像）を切り替えます。<br>（押すたびに切替）<br>● 表示する代替画像は、「送信画像切替」（☞P.5-5）で設定できます。 |
| TVコール画面設定 | TVコール中の画面表示を切り替えます。<br>■（押すたびに切替） |
| スピーカーホン | スピーカーホンを利用するかどうかを切り替えます。<br>（メニュー）➡「スピーカーホンOff」（利用しない）／「スピーカーホンOn」（利用する）選択➡■ |
| 通話の保留 | 送話と受話を停止します。<br>（メニュー）➡「保留」選択➡■<br>● 保留中、相手には保留画像が送信されます。 |
| 自画像反転 | インカメラ利用時、お客様の画像を左右反転させるかどうかを設定します。<br>（メニュー）➡「TVコール設定」選択➡■➡「自画像反転」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■<br>● TVコールを開始すると、常に「On」となります。 |
| 明るさ調整 | 送信画像の明るさを調整します。<br>（メニュー）➡「TVコール設定」選択➡■➡「明るさ調整」選択➡■➡（明るさ選択）➡■<br>● 代替画像の明るさは調整できません。<br>● TVコールを開始すると、常に「明るさ０」となります。 |
| トーン送出On／Off | ダイヤルボタンを押したときに、プッシュトーンを発信するかどうかを設定します。<br>（メニュー）➡「トーン送出On」／「トーン送出Off」選択➡■<br>● TVコールを開始すると、常に「トーン送出On」となります。 |
| ヘルプ | TVコール利用中の操作方法を表示します。<br>（メニュー）➡「ヘルプ」選択➡■<br>確認の終了：上記操作のあと■ |

## ■その他通話中にできること

| | |
|---|---|
| モバイルライト※ | （１秒以上） |
| ズーム | （ズームイン）／（ズームアウト）<br>● 代替画像では利用できません。 |
| TVコール設定 | （メニュー）➡「TVコール設定」選択➡■➡P.5-5の各設定 |
| 受話音量調節 | ☞P.2-10「受話音量を調節する」 |
| ミュート | ☞P.2-10「マイクミュート」 |
| アドレス帳確認／登録 | ☞P.2-11「その他通話中にできること」 |
| マナーモード切替 | ☞P.2-16「マナーモードを設定／解除する」 |
| 音声切替 | ☞P.11-9「ハンズフリー機器などと本機との音声出力先を切り替える」 |

※アウトカメラ使用時にだけ利用できます。

# TVコール設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（■）➡ TVコール設定

●以下の設定は、通話中に変更することもできます。

| 項目 | 説明 |
|---|---|
| 送信画像切替<br>お買い上げ時 インカメラ | TVコール開始時にカメラ（インカメラ）からの画像を送信するか､代替画像を送信するかを設定します。<br>「送信画像切替」選択➡■➡「カメラ選択」選択➡■➡「インカメラ」／「代替画像選択」選択➡■<br>代替画像の変更：「代替画像選択」選択➡■➡「固定データ」／「ピクチャー」選択➡■➡画像選択➡■➡■<br>カスタムスクリーンの利用：「代替画像選択」選択➡■➡「カスタムスクリーン」選択➡■➡■<br>●通話中は「アウトカメラ」に変更することもできます。 |
| 受信画質／送信画質設定<br>お買い上げ時 標準 | 受信画像／送信画像の画質を設定します。<br>「受信画質設定」／「送信画質設定」選択➡■➡画質選択➡■<br>●「画質優先」にすると、画質は向上しますが、動きは「標準」より悪くなります。<br>●「動き優先」にすると、動きはなめらかになりますが、画質は「標準」より悪くなります。<br>●相手の設定によっては、通話中、送信画質設定が自動的に変更されることがあります。 |
| 保留中ガイダンス表示<br>お買い上げ時 固定データ1 | TVコールの保留中に送信する画像を設定します。<br>**固定データ／データフォルダ（ピクチャー）内のデータを利用する**<br>「保留中ガイダンス表示」選択➡■➡「固定データ」／「ピクチャー」選択➡■➡画像選択➡■➡■<br>**カスタムスクリーンを利用する**<br>「保留中ガイダンス表示」選択➡■➡「カスタムスクリーン」選択➡■➡■ |
| バックライト<br>お買い上げ時 常にOn | TVコール中の画面の点灯方法を設定します。<br>「バックライト」選択➡■➡点灯方法選択➡■<br>●「通常設定に従う」にすると、「ディスプレイ設定」のバックライト（☞P.10-12）の設定内容に従って動作します。 |
| スピーカーホン<br>お買い上げ時 On（オープン時のみ） | TVコール開始時にスピーカーホンを利用するかどうかを設定します。<br>「スピーカーホン」選択➡■➡「On（オープン時のみ）」／「Off」選択➡■ |
| マイクミュート<br>お買い上げ時 Off（消さない） | TVコール開始時にこちらの音声を消すかどうかを設定します。<br>「マイクミュート」選択➡■➡「On」（消す）／「Off」（消さない）選択➡■ |

# リモートモニタモード

自動応答番号リストに登録した電話番号からTVコールがかかってきたとき、自動的に応答するように設定できます。
- 自動応答時は、常に専用の効果音が最大音量で鳴ります。（効果音や音量の変更はできません。）
- 自動応答時は、「**送信画像切替**」（☞P.5-5）の設定にかかわらず、カメラからの画像が送信されます。（自動応答後、代替画像へ変更できます。）
- クローズポジションで自動応答はできません。

## リモートモニタモードを設定する

- お買い上げ時には、「Off」（応答しない）に設定されています。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（[•□•]） ➡ TVコール設定 ➡ リモートモニタモード

**1 操作用暗証番号を入力し、■を押す。**

応答時間の変更（お買い上げ時「00秒」）：「**応答時間**」選択➡■➡時間入力➡■

**2「On／Off設定」を選び、■を押す。**

**3「On」を選び、■を押す。**

リモートモニタモードの解除：「Off」選択➡■（操作完了）

**4 ■を押す。**

## 自動応答番号を登録する

- 自動応答番号は10件まで登録できます。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（[•□•]） ➡ TVコール設定 ➡ リモートモニタモード

**1 操作用暗証番号を入力し、■を押す。**

**2「自動応答番号リスト」を選び、■を押す。**

登録した番号の編集：番号選択➡■➡番号修正➡■（操作完了）

登録した番号の削除：番号選択➡✉（**メニュー**）➡「**削除**」選択➡■➡「**はい**」選択➡■（操作完了）

**3** ***電話番号を入力する***

**1 登録場所を選び、■を押す。**

***アドレス帳／通話履歴を利用する***

**1 登録場所を選び、✉（メニュー）を押す。**

**2「変更」を選び、■を押す。**

**3「アドレス帳参照」または「通話履歴参照」を選び、■を押す。**

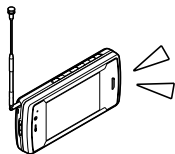
**4 番号を入力／選択し、■を押す。**

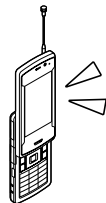
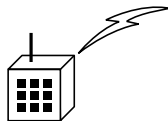
# 6 テレビ

# テレビについて

地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「**ワンセグ**」が視聴できます。

**■クローズポジションでの視聴**

クローズポジションでは、ワイド画面でテレビを楽しめます。チャンネルの変更は∧∨、音量の調節は◀▶と、ポータブルテレビ感覚で簡単に操作できます。

**■オープンポジションでの視聴**

オープンポジションでは、映像とデータ放送を表示／操作できます。また、画面を2分割し、テレビを見ながらメールを利用することもできます。

| テレビを見る☞P.6-6 | データ放送を利用する※☞P.6-12 |
|---|---|
| お使いの場所に応じたチャンネル設定も簡単に行え、すぐにテレビを見ることができます。 | 映像や音声だけでなく、番組に関連した情報などが入手できる、データ放送を利用することができます。 |
| **番組を録画／再生する☞P.6-14** | **録画／視聴予約する※☞P.6-18** |
| 視聴中の番組をメモリカードに録画できます。録画した番組は、あとで再生できます。 | 録画したい番組や視聴したい番組を事前に予約しておくことができます。 |
| **番組表を利用する※☞P.6-12** | **テレビを見ながら他の機能を利用する※☞P.6-13** |
| テレビの番組表をダウンロードして見ることができます。番組表を利用して、録画／視聴予約も簡単に行えます。 | 画面を2分割し、片方でテレビを見ながら、もう片方でメールやアドレス帳、通話履歴を利用できます。 |

※クローズポジションでは利用できません。

**補足▶** 各操作の画面や、設定などの操作については、ことわりがない限りオープンポジションでの操作を中心に記載しています。

# テレビをご利用になる前に

## テレビ利用時のご注意

- 本機のテレビは日本国内の地上波デジタルテレビ放送の携帯・移動体通信向けサービス「**ワンセグ**」を利用できます。海外では、放送方式や放送の周波数が異なるため利用できません。
- 自転車やバイク、自動車などの運転中は、テレビを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、映像や音声に気をとられるため、交通事故の原因となります。
  ［道路交通法により、運転中の携帯電話の使用は罰則の対象となります。（2004年11月1日改正施行）］
  また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。踏切や横断歩道などでは特にご注意ください。
- テレビ利用中に音声電話で通話したり、メールを受信すると、テレビの映像や音声に影響を与えることがあります。また、テレビ利用中に他の携帯電話を近づけると、テレビの映像や音声に影響を与えることがあります。
- USIMカードが取り付けられていないときや、ソフトバンクのご契約を解約されているときは、テレビを視聴できません。
- 本機でしばらく通信を行っていなかったときは、テレビを視聴できないことがあります。このときは、ネットワーク自動調整（☞P.11-11）を行ってください。

**データ放送利用時の警告について**

■テレビ起動後はじめて通信料が発生するとき、確認画面が表示されます。了解すれば、以降チャンネルを変えるまでは通信が発生しても確認画面は表示されません。十分ご注意ください。

**センサーキーについて**

■チャンネル選択時など、同じセンサーキーを長く触れて操作したときは、約1分で動作が止まります。操作を続けるときは、指を約1秒離してから、操作し直してください。

**注意▶** 事故や故障、修理などによって本体／メモリカードに保存されている情報が消失・変化した場合の損害については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
なお、機種変更や故障修理の際に、本機内に保存した情報（TVリンク、放送局メモリ内の情報など）は移し替えできませんので、あらかじめご了承ください。
また、機種変更などでご利用にならなくなった携帯電話については、携帯電話内のメモリを完全に消去することをおすすめします。

### 電波について

電波の受信状況が悪い次のような場所では、テレビが正しく利用できないことがあります。また、電波の状態によっては、録画が正しく動作しないことがあります。

- 放送局から遠い地域または放送局から極端に近い地域
- 山間部やビルの陰
- 移動中の電車や自動車の中
- 高圧線、ネオン、無線局の近くなど
- 線路や高速道路の近くなど
- 地下街、トンネルの中など
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

**注意▶** ワンセグは、電波状態によってはブロック形の画像の乱れが発生したり、無音となるなどデジタル特有の現象が発生することがあります。

## 電池残量／充電について

電池レベル表示が「」のときは、テレビは起動できません。
- 視聴中に電池残量が不足すると、テレビは自動的に終了します。

**■テレビ利用中に充電するとき**
- 付属の卓上ホルダーやACアダプタをご使用ください。
- 充電中にACアダプタのコードをアンテナに近づけると、映像に影響を与えることがあります。
- 通常時よりも、充電が完了するまでに時間がかかります。

**卓上ホルダーの利用について**

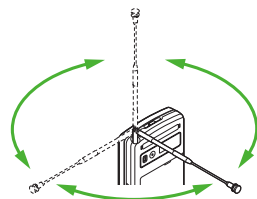
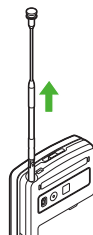
■付属の卓上ホルダーに本機を取り付けると、安定した位置で、充電しながらテレビを楽しむことができます。卓上ホルダーのホールド部は、360°回転させたり、前方に90°まで傾けて角度を調整できます。（卓上ホルダーの詳しい操作については、P.1-16を参照してください。）

## 地上デジタル放送とワンセグについて

地上デジタル放送の電波の一部を使用して、携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにテレビやデータ放送の視聴を可能にした、携帯・移動体向けの地上デジタルテレビサービスをワンセグといいます。
地上デジタル放送の6 MHzの帯域を13分割して送る日本独自の放送方式によって実現したサービスで、13分割された1つの部分（セグメント）だけで放送されるため「**ワンセグ**」と呼ばれるようになりました。
- 「**ワンセグ**」サービスについて詳しくは、下記のホームページなどを参照してください。
  - ■社団法人 デジタル放送推進協会
    http://www.dpa.or.jp/（パソコン用）
    http://www.dpa.or.jp/1seg/k/（携帯電話用）

**補足▶**
- 地上デジタル放送およびワンセグは、地上波のUHF帯の電波を利用して放送されています。
- 本書では、ことわりがない限り、「**ワンセグ**」を「**デジタルTV**」と記載しています。

## テレビ受信用のアンテナについて

デジタルTVを利用するときは、ホイップアンテナをお使いください。
- ホイップアンテナは3段式です。「**カチッ**」と音がして固定されるまで十分に引き出してください。
- 収納するときは、ホイップアンテナの下の方を持って先端まで完全におさめてください。上の方を持って無理に押し込むと、破損の原因となります。
- ホイップアンテナは折り曲げると360°回転します。受信感度のよい方向に向けてお使いください。

**補足▶**
- ホイップアンテナを使用する場合、放送局が極端に近いときは、ホイップアンテナを縮めた方がテレビがきれいに映ることがあります。
- オプション品のTVアンテナ接続ケーブルも利用できます。

## テレビ利用中の着信について

### テレビ利用中に電話がかかってくると

着信画面が表示されます。オープンポジションで[キー]を押すと、電話を受けることができます。通話終了後は、自動的にテレビ画面に戻ります。(TVコール/S!一斉トーク終了後は、テレビは終了し、待受画面または同時に動作していた機能の画面に戻ります。)

- テレビ画面のまま着信通知を表示したり、着信中、オープンポジションにすると、自動的に電話を受けるように設定することもできます。(着信時優先動作：☞P.6-23、オープン通話：☞P.10-25)
- 録画中に着信があっても、録画は継続します。
ただし、TVコール着信/S!一斉トーク着信を受けて通話すると、録画は終了します。
- 電池残量不足などの理由で、通話中にテレビが終了したときは、通話終了後は待受画面に戻ります。また、他の機能も同時に動作していたときは、その機能の画面になります。

### テレビ利用中にメールを受信すると

メール着信音が鳴り、画面の1行目に受信した旨のメッセージが表示されます。
オープンポジション時は、画面を2分割し、片方でテレビを見ながら、もう片方で受信したメールを確認することもできます。(☞P.6-13)

**補足▶** 画面の1行目にメッセージを表示しないようにしたり、表示内容や通知音を設定することができます。(メールお知らせ設定：☞P.15-32)

### マイク付ステレオイヤホン利用時のご注意

マイク付ステレオイヤホンを利用してテレビを視聴しているとき、音声着信やアラーム動作があると、イヤホンとスピーカーから着信音などが鳴ります。

- マイク付ステレオイヤホンだけで着信音などが鳴るように設定することもできます。(着信音出力切替：☞P.10-15)

### ワイヤレスイヤホン利用時のご注意

着信時優先動作(☞P.6-23)を「**着信通知表示**」に設定し、ワイヤレスイヤホンを利用してテレビを視聴している場合に、音声着信に簡易留守録が応答したり応答保留したときなどには、音声出力がワイヤレスイヤホンから本機/イヤホンに切り替わります。(テレビの音声はミュートされます。)

# デジタルTVを見る

## テレビを起動する前に

はじめてテレビをお使いになるときは、チャンネルのエリアを設定してください。

### クローズポジションで設定する

**1 ▶を長く（1秒以上）押す。**

チャンネルのエリアを設定するかどうかの確認画面が表示されます。

**2「はい」を選び、◘を押す。**

**3 エリアを選び、◘を押す。**

■地域を指定せずにチャンネルを設定：「**エリア選択しない**」選択➡◘

**4 都道府県を選び、◘を押す。**

**5 地区を選び、◘を押す。**

チャンネルのエリア設定が始まります。

- 設定が終了すると、チャンネル一覧が表示されます。（設定には約60秒かかります。）

■エリア再設定：C➡「**はい**」選択➡◘

**6 ◘を押す。**

■このあとテレビを見るとき：「**デジタルTV**」選択➡◘

### オープンポジションで設定する

**1 TV文字を押す。**

チャンネルのエリアを設定するかどうかの確認画面が表示されます。

**2「はい」を選び、■を押す。**

**3 エリアを選び、■を押す。**

■地域を指定せずにチャンネルを設定：「**エリア選択しない**」選択➡■

**4 都道府県を選び、■を押す。**

**5 地区を選び、■を押す。**

チャンネルのエリア設定が始まります。

- 設定が終了すると、チャンネル一覧が表示されます。（設定には約60秒かかります。）

■エリア再設定：CLEAR/BACK➡「**はい**」選択➡■

**6 ■を押す。**

■このあとテレビを見るとき：「**デジタルTV**」選択➡■

**注意**▶ チャンネルのエリア設定は、地域や放送開始時期などによって、正しく設定できないことがあります。このときは、「**エリア全更新**」（☞P.6-22）を行ってください。

## テレビを起動する

### クローズポジションでテレビを起動する

**1 [▶]を長く（1秒以上）押す。**

テレビが起動し、テレビ画面が表示されます。

- テレビ画面は「**パネル表示あり**」で表示されます。

テレビで使用するボタン：☞P.6-8

**2 [∧]または[∨]でチャンネルを選ぶ。**

エリアに設定されているチャンネルだけ表示されます。

- 設定されていないチャンネルを表示されるように設定することもできます。（チャンネルキー設定：☞P.6-23）
- 次の方法でもチャンネルを選べます。

| | |
|---|---|
| 感度の良いチャンネルを自動的に検索（オート選局） | [∧]／[∨]（1秒以上） |
| チャンネル一覧を利用して変更 | [●]➡チャンネル選択➡[●] |

**3 テレビを終了するときは、[C]を長く（1秒以上）押したあと、「はい」を選び、[●]を押す。**

**テレビ視聴中にポジションを変更すると**

■テレビ視聴中にポジションを変更すると、ポジションに合わせてテレビ画面の横／縦が切り替わります。

### オープンポジションでテレビを起動する

**1 [TV 文字]を押す。**

テレビが起動し、テレビ画面が表示されます。

- テレビ画面は「**パネル表示あり**」で表示されます。

テレビで使用するボタン：☞P.6-9
データ放送の利用：☞P.6-12

**2 [•□•]でチャンネルを選ぶ。**

エリアに設定されているチャンネルだけ表示されます。

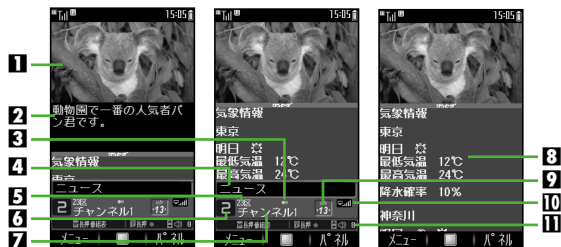
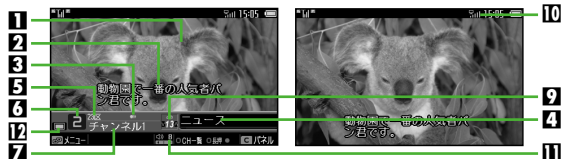
- 設定されていないチャンネルを表示されるように設定することもできます。（チャンネルキー設定：☞P.6-23）
- 次の方法でもチャンネルを選べます。

| | |
|---|---|
| 感度のよいチャンネルを自動的に検索（オート選局） | [•□•]（1秒以上） |
| ダイヤルボタンでチャンネルを変更 | [0]〜[9]、[＊]、[＃] |
| 別のエリアを使用 | [TV 文字]➡[↕]（エリア選択）➡[■] |

**3 テレビを終了するときは、[⌂]を押したあと、「はい」を選び、[■]を押す。**

**補足▶**
- テレビ視聴中は、スポットライトは点灯しません。また、ボタン確認音も鳴りません。
- オープンポジションでテレビ視聴中に他の機能を利用することもできます。（☞P.6-13）

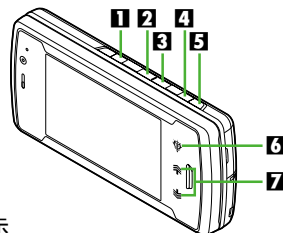
6 テレビ

## テレビ画面

字幕あり　字幕なし　パネル表示なし

字幕あり／パネル表示あり　字幕あり／パネル表示なし

1 映像
2 字幕表示
3 音声言語表示
4 番組名表示
5 エリア名表示
6 リモコンチャンネル表示
7 放送局名表示
8 データ放送表示
9 チャンネル表示
10 テレビ受信状態表示
11 音量表示
12 画面サイズ表示

補足▶ クローズポジションでは、画面サイズによってマークの位置が変わることがあります。

# テレビで使用するボタン

## クローズポジションで使用するボタン

**1 メニュー表示**

**2 音量を下げる**

- 長く（1秒以上）押すと、音声を消すことができます。再度音声を出すときは、▶を押します。（音量1になります）

**3 音量を上げる／テレビ起動**

- 長く（1秒以上）押すと、テレビを起動できます。

**4 パネル表示On/Off／テレビ終了**

- 長く（1秒以上）押すと、テレビが終了します。

**5 センサーキー有効／無効**

**6 チャンネル一覧メニュー表示／録画開始**

- 長く（1秒以上）押すと、番組を録画できます。

**7 チャンネル切替**

∧（次へ）／∨（前へ）

- 長く（1秒以上）押すと、感度のよいチャンネルを自動的に検索できます。（オート選局：☞P.6-7）

オープンポジションでのメニュー操作をクローズポジションで利用するときの主なボタンは、以下のとおりです。

| オープンポジション | ✉（メニュー） | ■ | ▲ | ▼ | ◀ | ▶ | CLEAR/BACK |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| クローズポジション | ⌨ | o | ∧ | ∨ | ◀ | ▶ | C |

## オープンポジションで使用するボタン

**1** データ放送項目決定

**2** メニュー表示

**3** チャンネル切替

□（前へ）／□（次へ）

- 長く（１秒以上）押すと、感度のよいチャンネルを自動的に検索できます。（オート選局：☞P.6-7）

**4** データ放送前画面へ移動

- 画面によっては前画面へ移動しないことがあります。

**5** マルチジョブ機能起動（☞P.6-13）

- 長く（１秒以上）押すと、ワイヤレスイヤホンで音声を聴くかどうか切り替えることができます。

**6** チャンネルのダイレクト選局

- 長く（１秒以上）押すと、現在見ているチャンネルを、押したボタンのチャンネルに上書き登録できます。
- データ放送利用中は、データ放送側で指定されている動作が行われることもあります。

**7** データ放送項目選択

**8** パネル表示On/Off

- 長く（１秒以上）押すと、番組表が表示されます。

**9** テレビ終了

**10** テレビ起動／エリア切替

- 待受画面で押すと、テレビを起動できます。

**11** 機能切替（マルチジョブ機能利用時）

- テレビ起動中にマルチジョブ機能を利用しているときは、押すたびに表示を切り替えられます。

**12** 音量調節

◄（上げる）／►（下げる）

- ►を長く（１秒以上）押すと、音声を消すことができます。再度音声を出すときは、◄を押します。（音量１になります。）

**13** 録画

- 長く（１秒以上）押すと、番組を録画できます。

**ヘルプ機能について**

■P.6-8 のテレビ画面で次の操作を行うと、テレビでのボタン操作を確認できます。

✉（メニュー）➡「ヘルプ」選択➡■

■テレビ画面に戻る：上記操作のあと■

# テレビ視聴中に利用できる操作

## 番組情報を取得する

テレビ視聴中に番組情報を表示できます。

●以下の操作は、P.6-8のテレビ画面で行います。

**1** **✉（メニュー）を押す。**

**2** **「番組情報」を選び、■を押す。**

番組情報の一覧が表示されます。

- 番組を録画予約する：番組選択➡Y!（**録画**）
  - ■クローズポジション時：番組選択➡⌨（**メニュー**）➡「**録画予約**」選択➡■
- 番組を視聴予約する：番組選択➡✉（**メニュー**）➡「**視聴予約**」選択➡■
- 予約リスト画面の表示：✉（**メニュー**）➡「**予約リスト**」選択➡■
- メモリカードの容量確認：✉（**メニュー**）➡「**SD残量表示**」選択➡■

**3** **番組を選び、■を押す。**

番組情報が表示されます。

## TVリンクを利用する

データ放送の情報や、関連する情報画面へのリンクを保存し、あとで確認することができます。

●TVリンクを利用すると、通信料がかかることがあります。

### ■TVリンクを登録する

●クローズポジションでは利用できません。

**1** **データ放送を行っている番組で、「TVリンク登録」などの項目を選び、■を押す。**

●TVリンク登録の操作は番組によって異なります。
詳しくは、データ放送内の情報を参照してください。

### ■登録したTVリンクを表示する

メニュー ▶ TV

**1** **「TVリンク」を選び、■を押す。**

- TVリンクの情報確認：TVリンク選択➡✉（**メニュー**）➡「**プロパティ**」選択➡■
  - ■確認の終了：上記操作のあと■
- TVリンクの1件削除：TVリンク選択➡✉（**メニュー**）➡「**1件削除**」選択➡■➡「**はい**」選択➡■
- TVリンクの全件削除：✉（**メニュー**）➡「**全件削除**」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「**はい**」選択➡■

**2** **TVリンクを選び、■を押す。**

**3** **「はい」を選び、■を押す。**

登録されている内容が表示されます。

- TVリンク有効期限切れのとき：■

## テレビ画面で利用できる機能

P.6-8のテレビ画面で✉（**メニュー**）を押すと、以下の機能が利用できます。

- 番組や視聴している状態によっては、利用できない機能もあります。

| 機能 | | 参照 |
|---|---|---|
| 番組表※ | | P.6-12 |
| 番組情報 | | P.6-10 |
| 録画開始／録画停止 | | P.6-14 |
| チャンネル設定 | エリア切替 | P.6-22 |
| | チャンネル切替 | P.6-23 |
| | チャンネル保存 | P.6-23 |
| | チャンネルキー設定 | P.6-23 |
| データ放送全画面表示※ | | P.6-12 |
| データ放送トップに戻る※ | | P.6-12 |
| TVリンク | | P.6-10 |
| AV設定 | | P.6-21 |
| 字幕／音声設定 | | P.6-22 |
| Bluetoothオーディオ接続／Bluetoothオーディオ切断 | | 右記 |
| 詳細設定 | 予約時間お知らせ | P.6-20 |
| | データ放送 | P.6-13 |
| | 画面サイズ設定 | P.6-21 |
| | パネル表示切替 | 右記 |
| | イヤホン／スピーカー切替 | P.6-23 |
| | オートオフ時間設定 | P.6-23 |
| TVプレイヤー | | P.6-15 |
| サービス選局 | | 右記 |
| TV終了 | | P.6-7 |
| ヘルプ | | P.6-9 |

※クローズポジションでは利用できません。

### エリアを切り替える

■P.6-8のテレビ画面で、次の操作を行います。

✉（**メニュー**）➡**「チャンネル設定」選択**➡■➡**「エリア切替」選択**➡■➡**エリア選択**➡■

- エリア情報未設定時：P.6-6「**テレビを起動する前に**」操作3以降

■テレビ視聴中に移動してエリアが変わると、エリア切替の確認画面が表示されることがあります。このときは、次の操作を行います。

**「はい」選択**➡■➡**エリア選択**➡■

### パネルの表示パターンを切り替える

■P.6-8のテレビ画面で、次の操作を行います。

✉（**メニュー**）➡**「詳細設定」選択**➡■➡**「パネル表示切替」選択**➡■➡**パターン選択**➡■

### ワイヤレスイヤホンで音声を聴くかどうかを切り替える

■P.6-8のテレビ画面で、次の操作を行います。

✉（**メニュー**）➡**「Bluetoothオーディオ接続」／「Bluetoothオーディオ切断」選択**➡■

- あらかじめ、著作権保護規格「SCMS-T」対応のBluetooth®ワイヤレスイヤホンを本機に登録しておいてください。
- 視聴している番組によっては、利用できないことがあります。

### 番組の受信サービスを切り替える

■P.6-8 のテレビ画面で、次の操作を行うと、番組の受信サービスを切り替えて表示を変更できます。

✉（**メニュー**）➡**「サービス選局」選択**➡■➡**受信サービス選択**➡■

- 受信サービスが選択可能な番組のときだけ操作できます。

6 テレビ

## 番組表を利用する

●クローズポジションでは利用できません。
●以下の操作は、P.6-8のテレビ画面で行います。

**1** **（メニュー）を押す。**

**2** **「番組表」を選び、■を押す。**

番組表が表示されます。

●はじめて番組表を利用するときは、確認画面が表示されます。画面の指示に従って、操作してください。
●選んだ番組を録画／視聴予約したり、情報を確認できます。詳しくは、番組表のヘルプを参照してください。

## データ放送を利用する

テレビを起動すると、データ放送が画面下部に表示されます。これを利用して番組の関連情報を入手したり、番組に参加することができます。

●クローズポジションでは利用できません。
●データ放送、放送局サーバによっては、インターネットに接続するかどうかの確認画面が表示されます。データ放送を見る（放送で情報を受信する）ときは、通信料はかかりません。ただし、インターネットを利用したサービスを利用するときは、通信料がかかります。

データ放送

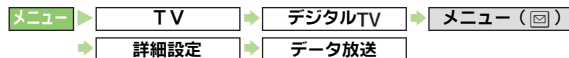
### データ放送画面でできること

●次のメニュー操作を行ったあとのデータ放送視聴中に行います。
●録画した番組の再生中にも操作できます。

メニュー ▶ TV ▶ デジタルTV

| | |
|---|---|
| データ内の項目選択／決定 | ➡■ |
| 全画面表示 | （メニュー）➡「データ放送全画面表示」選択➡■<br>全画面表示の解除：上記操作のあと（TV画面） |
| トップページに戻る | （メニュー）➡「データ放送トップに戻る」選択➡■ |

## データ放送関連の設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

| | |
|---|---|
| **録画設定**<br>お買い上げ時 映像＋データ放送 | データ放送を録画するときの保存内容を設定します。<br>「録画設定」選択➡■➡内容選択➡■ |
| **画像保存先設定**<br>お買い上げ時 本体メモリ | データ放送を録画するときの保存先を設定します。<br>「画像保存先設定」選択➡■➡保存先選択➡■ |
| **放送局メモリ削除** | データ放送を通じて本機内に保存された情報を放送局ごとに削除します。<br>「放送局メモリ削除」選択➡■➡放送局選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| **放送局メモリ全削除** | データ放送を通じて本機内に保存された情報をすべて削除します。<br>「放送局メモリ削除」選択➡■➡✉（メニュー）➡「全件削除」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「はい」選択➡■ |
| **データ放送通知設定**<br>お買い上げ時 通信接続時確認設定：On<br>位置情報利用設定：毎回確認<br>製造番号利用設定：Off | データ放送から通信するとき、確認画面を表示するかどうか、本機の位置情報／製造番号などの情報を利用するかどうかを設定します。<br>「通信接続時確認設定」／「位置情報利用設定」／「製造番号利用設定」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■<br>● 位置情報利用設定では、「毎回確認」を選ぶこともできます。 |

## テレビを見ながら他の機能を利用する

オープンポジション時にテレビ画面を2分割し、片方でテレビを見ながら、もう片方でメールやアドレス帳、通話履歴を利用できます。

● クローズポジションでは利用できません。

### メールの受信ボックスを表示する

● 以下の操作は、P.6-8のテレビ画面で行います。

**1 ✉を長く（1秒以上）押す。**

メールの受信ボックスが表示されます。

■ 画面の切替：⌨

### ショートカットを利用して他の機能を表示する

● 以下の操作は、P.6-8のテレビ画面で行います。

**1 A/aを押す。**

利用できる機能が表示されます。

**2 利用する機能を選び、■を押す。**

選んだ機能の画面が表示されます。

# 番組の録画／再生

## 番組を録画する前に

- あらかじめ、本機でフォーマット（初期化）したメモリカードを取り付けておいてください。（☞P.12-2～P.12-3）
- 録画中は、絶対にメモリカードを取り外さないでください。録画したデータが消えたり、メモリカードが破損する原因となります。
- メモリカードの空き容量が少ないときは、録画できません。
- 録画中に電池残量が不足すると、録画は終了します。充電しながら録画することをおすすめします。
- 録画した番組は、コピー／転送、メール添付送信などを行うことはできません。
- データが何も保存されていない256Mバイトのメモリカードに録画できる時間の目安は、約80分です。

**著作権保護について（番組録画時）**

■本機には、著作権保護のための暗号化技術が組み込まれており、データを記録する際に、メモリカードとの間でデータの暗号化／認証処理を行っています。
SD-Video規格「ISDB-T mobile Video profile」に対応した機器以外では、この暗号化されたデータは再生できません。
- 本機で分割したファイルもこの規格に準拠しています。

**注意▶**
- お客様が録画したものは、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 録画した内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 録画したデータを、別のメモリカードなど他のメディアにデジタル録画（コピー）することはできません。

## 放送中の番組を録画する

放送中の番組を、メモリカードに録画できます。

### クローズポジションで録画する

- 以下の操作は、P.6-8のテレビ画面で行います。

**1 ◘を長く（1秒以上）押す。**

録画が始まります。
- 録画中は、エリア切替、チャンネル選択／編集／保存は行えません。
- 録画中に音量、画面サイズ、AV設定を変更しても、録画内容には反映されません。

**2 録画を終了するときは、◘を長く（1秒以上）押す。**

録画の強制終了：C（1秒以上）➡「**はい**」／「**いいえ**」選択➡◘

### オープンポジションで録画する

- 以下の操作は、P.6-8のテレビ画面で行います。

**1 🔑を長く（1秒以上）押す。**

録画が始まります。
- 録画中は、エリア切替、チャンネル選択／編集／保存は行えません。
- データ放送があるときは、映像とデータ放送の両方が録画されます。映像だけ録画するように設定しておくこともできます。（☞P.6-13）
- 録画中に音量、画面サイズ、AV設定を変更しても、録画内容には反映されません。

**2** **録画を終了するときは、[鍵]を長く（１秒以上）押す。**

■録画の強制終了：[電源]➡「はい」／「いいえ」選択➡[■]

**録画中に録画予約の時刻になると**

■アプリケーション終了の確認画面が表示されます。次の操作を行うまで、予約している番組は録画されません。

[■]➡[鍵]（１秒以上：録画終了）➡[電源]➡「はい」選択➡[■]

**注意**▶
- 録画中にメモリカード残量や電池残量が不足したり、TVコール着信／S!一斉トーク着信を受けて通話すると、録画は終了します。このとき、終了するまでに録画していた番組は保存されます。
- 着うた®などを着信音に設定しているとき、テレビ録画中に着信があると、お買い上げ時の着信音が鳴ることがあります。

# 録画した番組を再生する

## クローズポジションで再生する

**1** **[鍵]を押す。**

**2** **「TVプレイヤー」を選び、[■]を押す。**

録画ファイルリスト画面が表示されます。

- アイコンの内容は以下のとおりです。

| アイコン | 内容 | アイコン | 内容 |
|---|---|---|---|
| [アイコン] | 通常のファイル | [アイコン] | 再生不可ファイル |
| [アイコン] | 分割ファイル | | |

**3** **ファイルを選び、[■]を押す。**

再生が始まります。（前回の再生時に途中で停止していたときは、続きから再生されます。）

- 再生が終わると、録画ファイルリスト画面に戻ります。

■パネル表示On／Off：再生中に[c]

■分割ファイルの再生：分割されたファイル選択➡[■]➡ファイル選択➡[■]

■再生を終了するとき：[メニュー]（**メニュー**）➡「**再生停止**」選択➡[■]

### ■再生中の主なボタン操作

| 操作 | ボタン |
|---|---|
| 早送りする | [∧]（押すたびに速度が上がります。） |
| 早戻しする | [∨]（押すたびに速度が上がります。） |
| スキップ（進む：30秒）※ | [∧]（１秒以上） |
| スキップ（戻る：15秒）※ | [∨]（１秒以上） |
| 一時停止する | [■]（押すたびに再生⇔一時停止します。）<br>■コマ送り：一時停止中に[∧]／[∨] |
| ファイル分割※ | [■]（１秒以上） |

※再生中に[メニュー]（**メニュー**）を押しても操作できます。

## オープンポジションで再生する

メニュー ▶ TV

**1 「TVプレイヤー」を選び、■を押す。**

録画ファイルリスト画面が表示されます。

●アイコンの内容はクローズポジションと同様です。

**2 ファイルを選び、■を押す。**

再生が始まります。(前回の再生時に途中で停止していたときは、続きから再生されます。)

●再生が終わると、録画ファイルリスト画面に戻ります。

■ パネル表示On/Off:再生中に[TV文字]

■ 分割ファイルの再生:分割されたファイル選択➡■➡ファイル選択➡■

■ 再生を終了するとき:[Y!](1秒以上)

**■再生中の主なボタン操作**

| | |
|---|---|
| 早送りする | [□•](押すたびに速度が上がります。) |
| 早戻しする | [•□](押すたびに速度が上がります。) |
| スキップ(進む:30秒)※1 | [#] |
| スキップ(戻る:15秒)※1 | [*] |
| 一時停止する | [Y!](押すたびに再生⇔一時停止します。)<br>■ コマ送り:一時停止中に[•□•] |
| 先頭から再生※1 | [•□](1秒以上)※2 |
| マーカー登録 | [鍵] |
| ファイル分割※1 | [鍵](1秒以上) |

※1 再生中に[✉](**メニュー**)を押しても操作できます。

※2 マーカーが登録されているときは、前マーカーに移動します。

## ファイルを分割する

● 1ファイルあたり、最大99個まで分割できます。

●以下の操作は、録画した番組の再生中に行います。

**1 [✉](メニュー)を押す。**

**2 「ファイル分割」を選び、■を押す。**

**3 「確定」を選び、■を押す。**

■ 他の分割時間の選択:「**候補選択**」選択➡■➡[•□•](分割時間選択)➡■➡「**確定**」選択➡■

●分割したファイルは、SD-Video規格「ISDB-T mobile Video profile」に準拠しています。

## マーカーを登録する

再生中のファイルにマーカーを登録すると、ボタン操作やマーカーリスト画面の操作などで、マーカーを登録したところからファイルを再生することができます。

- マーカーは、1つのファイルに最大10個、全体で最大99個まで登録できます。
- 以下の操作は、録画した番組の再生中に行います。

**1** ✉（メニュー）を押す。

**2**「マーカー」を選び、■を押す。

### ■再生中にできるマーカー操作

- 以下の操作は、マーカーが登録されているときだけ利用できます。

| | |
|---|---|
| 前マーカーに移動 | •□（1秒以上） |
| 次マーカーに移動 | □•（1秒以上） |
| マーカー番号に移動 | 0わをん～9wxyzら |
| マーカーリスト画面の表示 | ✉（メニュー）➡「マーカーリスト」選択➡■<br>■マーカー位置から再生：番号選択➡■<br>■マーカーを削除：番号選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■<br>■すべてのマーカーを削除：番号選択➡✉（メニュー）➡「全件削除」選択➡■➡「はい」選択➡■ |

## 録画ファイルリスト画面でできること

- 以下の操作は、録画ファイルリスト画面で行います。

| | |
|---|---|
| マーカーリスト※1 | ☞左記 |
| ファイル名変更 | ファイル名を変更します。<br>ファイル選択➡✉（メニュー）➡「ファイル名変更」選択➡■➡ファイル名入力➡■ |
| 再生モード※1<br>お買い上げ時 通常再生 | くり返し再生するかどうかを設定します。<br>ファイル選択➡✉（メニュー）➡「再生モード」選択➡■➡再生方法選択➡■ |
| プロパティ※1 | ファイルの詳細情報を確認します。<br>ファイル選択➡✉（メニュー）➡「プロパティ」選択➡■ |
| SD残量表示※2 | メモリカードの空き容量を確認します。<br>✉（メニュー）➡「SD残量表示」選択➡■ |
| 削除 | ファイルを1件ずつ削除します。<br>ファイル選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| 全件削除 | ファイルをすべて削除します。<br>✉（メニュー）➡「全件削除」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「はい」選択➡■ |

※1 再生中に✉（メニュー）を押しても操作できます。

※2 予約リスト画面（☞P.6-20）で✉（メニュー）を押しても操作できます。

# 録画／視聴の予約

## 録画／視聴予約する前に

- 最大5件まで、録画／視聴予約を登録できます。
  - ■1件あたりに設定可能な録画時間は、最大4時間です。ただし、メモリカードの容量によっては、録画可能時間が少なくなることがあります。（4時間の録画を行うには、1Gバイト以上のメモリカードが必要です。）

### 録画予約時のご注意

- 録画が開始される前に次のことを確認しておいてください。
  - ■他の機能が終了していること
  - ■アンテナを調整し、テレビが良好に受信できていること
  - ■電池残量が不足していないこと（充電しながら録画することをおすすめします。）
  - ■メモリカード残量が不足していないこと

### 録画開始時刻について

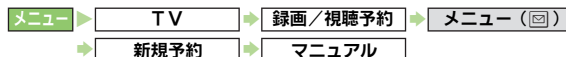
- デジタルTVでは、実際の番組開始時刻よりも、少し遅れて番組が受信されます。そのため、予約した番組が始まる少し前から録画が始まることがあります。
  - ■録画終了時刻は、番組の最後が切れないよう、設定した時刻よりも数秒間遅くなります。

### 番組表から予約したときについて

- 番組表を利用して、選んだ番組を録画／視聴予約することができます。（☞P.6-12）

## 日時やチャンネルを指定して予約する

- クローズポジションでは利用できません。

メニュー ▶ TV ➡ 録画／視聴予約 ➡ メニュー（✉） ➡ 新規予約 ➡ マニュアル

**1 「視聴予約」または「録画予約」を選び、■を押す。**

**2 開始日時を入力し、■を押す。**

**3 終了日時を入力し、■を押す。**

「**チャンネル：**」欄に、前回起動時に見ていたチャンネルが入力されます。このままでよいときは、下記操作5へ進みます。

**4 必要に応じて、他の項目を入力する。**

- 次の項目が入力できます。項目を選び■を押したあと、それぞれの項目を選択／入力し、■を押してください。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| **チャンネル：** | リストからチャンネル選択 |
| **テレビ局名：** | テレビ局名を入力 |
| **番組名：** | 番組名を入力 |
| **データ放送録画：** | 「**映像＋データ放送**」／「**映像のみ**」選択 |
| **リピート：** | 「**1回のみ**」／「**毎日**」／「**曜日指定**」選択 |

- 開始日時、終了日時、予約種別（視聴予約／録画予約）を変更することもできます。

**5 Y!（保存）を押す。**

1件分の予約が完了します。

容量不足時：■

#### 予約完了時の表示について

■次のような内容が表示されたときは、開始日時／終了日時、チャンネルに問題があり、予約が完了していません。
- 無効な終了日時のため予約できません
- 録画できません。終了時刻を確認してください。
- 予約時刻が重複しています。
- 録画時間は最大4時間までです

■次のような内容が表示されたときは、予約は完了していますが、正しく録画できない可能性があります。
- 開始時刻を過ぎています。途中から録画します。
- 予約時刻が一部重複しています
- メモリカードがありません。予約は登録しました。
- 録画前に電池を充電してください
- 長時間の録画は温度上昇のため途中で終了する場合があります

## 予約時刻になると

録画／視聴予約の時刻が近づく（アラーム通知時間になる）と、予約時刻が近づいていることを、画面表示とアラームでお知らせします。

- テレビ視聴中を含む待受画面以外では、使用中の機能の終了確認画面が表示されます。■を押し、使用中の機能を終了すると、予約内容が実行されます。
- 「**TV予約優先設定**」を「**On**」にしているときは、使用中の機能を終了しなくても予約内容が実行されます。ただし、テレビとは同時に起動できない機能を使用していたり、2つ以上の機能を使用しているときは、使用中の機能が自動的に終了されることがあります。（編集中のデータは保存されません。）また、TVコールなど、一部の機能を利用中のときは、機能を終了するまで予約は動作しません。

#### 録画開始時の表示について

■次の内容が表示されたときは、録画は実行されません。
- メモリカードが挿入されていないため録画できません
- メモリカードの残量がないため録画できません

#### 予約録画結果の表示について

■「**録画開始できませんでした**」と表示されているときは、次のような理由で録画ができていません。
- 電池残量が不足していた／メモリカードが取り付けられていなかった／メモリカードの空き容量が不足していた／他の機能が起動していた　など

■「**録画が途中で終了しました**」と表示されているときは、次のような理由で録画が途中で終了しています。
- メモリカードの空き容量が少なくなった／メモリカードを取り外した　など

**注意▶** 録画予約でTVが起動したときは、オーディオ出力切替（☞P.6-23）を「**Bluetoothデバイス**」に設定している場合でも、音声出力がワイヤレスイヤホンから本体／イヤホンに切り替わります。（テレビの音声はミュートされます。）

■予約時刻の動作を設定する

| 予約時間お知らせ | 予約時刻の動作や、通知／鳴動時間を設定します。 |
|---|---|

お買い上げ時 アラーム音／バイブ／ライト：On、アラーム通知時間：1分前、アラーム鳴動時間：10秒

メニュー ▶ TV ➡ 設定 ➡ 予約時間お知らせ

**アラーム音／バイブ／ライトを設定する**

「アラーム音」／「バイブ」／「ライト」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■

**アラーム通知時間／鳴動時間を設定する**

「アラーム通知時間」／「アラーム鳴動時間」選択➡■➡時間選択➡■

| TV予約優先設定 | 予約開始時刻に自動的に他の機能を終了させて予約動作を開始するかどうかを設定します。 |
|---|---|

お買い上げ時 Off

メニュー ▶ TV ➡ 設定 ➡ TV予約優先設定

「On」／「Off」選択➡■

- テレビが同時に起動できる機能を使用しているときは、使用中の機能は終了しません。
- 通話など使用している機能によっては、予約が開始しないことがあります。

## 予約内容を確認する

メニュー ▶ TV

**1 「録画／視聴予約」を選び、■を押す。**

予約リスト画面が表示されます。

- 予約の編集：予約選択➡✉（メニュー）➡「編集」選択➡■➡内容編集（P.6-18操作2）➡Y!（保存）
  - ■クローズポジションでは利用できません。
- 予約の削除：予約選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「はい」選択➡■
- 予約結果の確認：Y!（結果）➡結果選択➡■
  - ■クローズポジション時：⌨（メニュー）➡「結果」選択➡▣➡結果選択➡▣
- 録画予約結果の再生：Y!（結果）➡録画予約結果選択➡✉（再生）
  - ■クローズポジション時：⌨（メニュー）➡「結果」選択➡▣➡録画予約結果選択➡⌨（メニュー）➡「再生」選択➡▣
- 予約結果の削除：Y!（結果）➡結果選択➡Y!（削除）➡「はい」選択➡■
  - ■クローズポジション時：⌨（メニュー）➡「結果」選択➡▣➡結果選択➡⌨（メニュー）➡「削除」選択➡▣➡「はい」選択➡▣

**2 予約を選び、■を押す。**

# テレビの設定

## 映像／サウンド効果を設定する

- お買い上げ時には、「標準」に設定されています。
- 以下の操作は、P.6-8のテレビ画面で行います。

**1** **✉（メニュー）を押す。**

**2** **「AV設定」を選び、■を押す。**

- 録画した番組の再生中に✉（メニュー）を押しても同様に操作できます。

**3** **「標準」、「ダイナミック」、「映画」のいずれかを選び、■を押す。**

- お買い上げ時の設定は次のとおりです。

| | 標準 | ダイナミック | 映画 |
|---|---|---|---|
| 明るさ | 2 | 5 | 3 |
| コントラスト | 3 | 3 | 1 |
| 黒レベル | 2 | 2 | 4 |
| 色の濃さ | 1 | 1 | 1 |
| 色あい | 0 | 0 | 0 |
| サウンド | 標準 | スポーツ | 映画 |

### 各種効果を編集する

- 以下の操作は、左記操作2のあとで行います。

**1** **「標準」、「ダイナミック」、「映画」のいずれかを選び、✉（編集）を押す。**

**2** ***明るさ／コントラスト／黒レベル／色の濃さ／色あいを設定する***

**1** **「明るさ」、「コントラスト」、「黒レベル」、「色の濃さ」、「色あい」のいずれかを選び、■を押す。**

**2** **◆で数値を選び、■を押す。**

***サウンドを設定する***

**1** **「サウンド」を選び、■を押す。**

**2** **サウンド効果を選び、■を押す。**

***設定をリセットする***

**1** **「リセット」を選び、■を押す。**

**2** **「はい」を選び、■を押す。**

- それぞれのお買い上げ時の設定に戻ります。

## 画面サイズを設定する

- お買い上げ時には、どちらも「標準」に設定されています。

**1** **「横画面サイズ設定」または「縦画面サイズ設定」を選び、■を押す。**

**2** **サイズを選び、■を押す。**

補足▶
- 視聴画面の向きによって設定できるサイズは異なります。
- 全画面や拡大で表示すると、画面の端が切れることがあります。

## 字幕／音声を設定する

●以下の操作は、P.6-8のテレビ画面で行います。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 字幕表示<br>お買い上げ時 On（通話中／マナー中） | 字幕を表示するかどうかを設定します。<br>✉（メニュー）➡「字幕／音声設定」選択➡■➡「字幕表示」選択➡■➡「On」／「On（通話中／マナー中）」／「Off」選択➡■<br>●「On（通話中／マナー中）」にしていても、マイク付ステレオイヤホンの利用中には、字幕は表示されません。 |
| 字幕言語<br>お買い上げ時 言語1 | 複数の言語が利用できるとき、どの言語で字幕を表示するかを設定します。<br>✉（メニュー）➡「字幕／音声設定」選択➡■➡「字幕言語」選択➡■➡言語選択➡■ |
| 音声切替<br>お買い上げ時 音声1 | 複数の音声が利用できるとき、どの音声で聴くかを設定します。<br>✉（メニュー）➡「字幕／音声設定」選択➡■➡「音声切替」選択➡■➡音声選択➡■ |
| 音声言語<br>お買い上げ時 主 | 同時に2言語で放送している番組の音声をどの言語で聴くかを設定します。<br>✉（メニュー）➡「字幕／音声設定」選択➡■➡「音声言語」選択➡■➡言語選択➡■ |
| 字幕自動消去<br>お買い上げ時 On（消去する） | オープンポジションでの視聴時に、字幕なしの番組で字幕エリアを消すかどうかを設定します。<br>✉（メニュー）➡「字幕／音声設定」選択➡■➡「字幕自動消去」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■ |
| 字幕位置<br>お買い上げ時 下 | クローズポジションでの視聴時に、上下どちらに字幕を表示するかを設定します。<br>✉（メニュー）➡「字幕／音声設定」選択➡■➡「字幕位置」選択➡■➡位置選択➡■ |

## エリアを編集する

●以下の操作は、P.6-8のテレビ画面で行います。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| エリア追加 | 新しいエリアを追加します。<br>✉（メニュー）➡「チャンネル設定」選択➡■➡「エリア切替」選択➡■➡エリア選択➡✉（メニュー）➡「エリア情報設定」選択➡■➡エリア選択➡■➡都道府県選択➡■➡地区選択➡■ |
| エリア名変更 | エリア名を変更します。<br>✉（メニュー）➡「チャンネル設定」選択➡■➡「エリア切替」選択➡■➡エリア選択➡✉（メニュー）➡「エリア名変更」選択➡■➡エリア名入力➡■ |
| 設定リセット | 選んだエリア内の登録内容をすべて消去します。<br>✉（メニュー）➡「チャンネル設定」選択➡■➡「エリア切替」選択➡■➡エリア選択➡✉（メニュー）➡「設定リセット」選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| エリア追加更新 | 登録されているチャンネルはそのままで受信したチャンネルを上書きします。<br>✉（メニュー）➡「チャンネル設定」選択➡■➡「エリア切替」選択➡■➡エリア選択➡✉（メニュー）➡「チャンネル更新」選択➡■➡「追加更新」選択➡■<br>●重複したチャンネル番号があるときは、登録済のチャンネルに上書きされます。 |
| エリア全更新 | エリア内の全チャンネルを消去して更新します。<br>✉（メニュー）➡「チャンネル設定」選択➡■➡「エリア切替」選択➡■➡エリア選択➡✉（メニュー）➡「チャンネル更新」選択➡■➡「全更新」選択➡■➡「はい」選択➡■ |

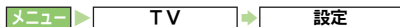
## チャンネルを編集する

- 以下の操作は、P.6-8のテレビ画面で行います。

| | |
|---|---|
| **チャンネルキー設定**<br>お買い上げ時 チャンネル切替 | テレビ画面で ∧ ／ ∨ や ◦ を押したときの動作を設定します。<br>✉（メニュー）➡**「チャンネル設定」選択**➡■➡**「チャンネルキー設定」選択**➡■➡**「チャンネル切替」／「マニュアル選局」／「無効」選択**➡■ |
| **チャンネル保存** | 視聴中の放送局を保存します。<br>✉（メニュー）➡**「チャンネル設定」選択**➡■➡**「チャンネル保存」選択**➡■➡**チャンネル選択**➡■<br>上書きするとき：上記操作のあと「**はい**」選択➡■<br>● テレビ画面でダイヤルボタンを長く（1秒以上）押しても、視聴中の放送局を押したボタンの番号にチャンネル保存できます。 |
| **チャンネル移動** | チャンネルを移動することで番号を変更します。<br>✉（メニュー）➡**「チャンネル設定」選択**➡■➡**「チャンネル切替」選択**➡■➡**チャンネル選択**➡✉（メニュー）➡**「移動」選択**➡■➡ ◦（移動先選択）➡■ |
| **チャンネル削除** | チャンネルを削除します。<br>✉（メニュー）➡**「チャンネル設定」選択**➡■➡**「チャンネル切替」選択**➡■➡**チャンネル選択**➡✉（メニュー）➡**「削除」選択**➡■➡**「はい」選択**➡■ |

## その他の機能を設定する

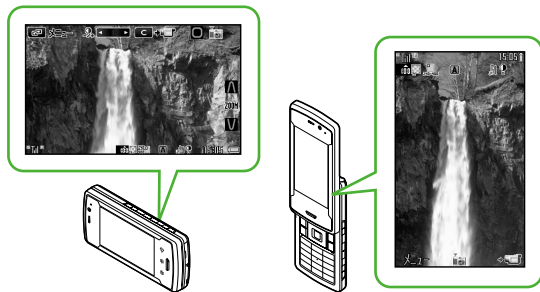
- 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ TV ➡ 設定

| | |
|---|---|
| **イヤホン／スピーカー切替**<br>お買い上げ時 イヤホン優先 | テレビの音声をイヤホンとスピーカーどちらで聴くかを設定します。<br>**「イヤホン／スピーカー切替」選択**➡■➡**「イヤホン優先」／「スピーカー」選択**➡■<br>● 本機にマイク付ステレオイヤホンを差し込んでいるときに「**スピーカー**」にしていると、イヤホンで音声は聴けません。 |
| **オーディオ出力切替**<br>お買い上げ時 本体／イヤホン | 音声の出力先をワイヤレス出力対応機器にするかどうかを設定します。<br>**「Ⓑ オーディオ出力切替」選択**➡■➡**「本体／イヤホン」／「Bluetoothデバイス」選択**➡■ |
| **オートオフ時間設定**<br>お買い上げ時 Off（終了しない） | テレビを自動的に終了するまでの時間を設定します。<br>**「オートオフ時間設定」選択**➡■➡**時間選択**➡■ |
| **着信時優先動作**<br>お買い上げ時 着信優先動作、アラーム動作 | テレビ視聴中に着信があったとき着信を受けられるようにするか、画面上部に通知を表示するかを設定します。<br>**「着信時優先動作」選択**➡■➡**場面選択**➡■➡**動作選択**➡■ |

# カメラ

# カメラについて

本機は内蔵の２メガピクセルカメラを利用して、静止画や動画が、クローズポジション／オープンポジションで撮影できます。

●クローズポジションでは横長の画像を、オープンポジションでは縦長の画像が撮影できます。

クローズポジション撮影時　　オープンポジション撮影時

補足▶
●各操作の画面や、設定などの操作については、ことわりがない限りオープンポジションでの操作を中心に記載しています。
●本機では、インカメラでも撮影できます。ここでは、ことわりがない限り、アウトカメラでの操作を中心に説明しています。

■ポジション変更について

カメラ利用中にポジションを変更すると、ポジションに合わせて画面の表示が切り替わります。

●一部の画面では切り替わらないことがあります。

■カメラ撮影中の撮影音について

カメラ撮影時には、一定の音量でシャッター音やセルフタイマー音が鳴ります。

●マナーモードやその他のモード設定にかかわらず、音が鳴ります。音量も変更できません。
●静止画撮影時のシャッター音のパターンは、変更できます。（☞P.7-16）

## カメラ利用時のご注意

- アウトカメラのレンズカバーに指紋や油脂が付くとピントが合わなくなります。柔らかい布などでレンズカバーをきれいにしてください。
- 手ぶれにご注意ください。画像がぶれる原因となります。本機が動かないようにしっかり持って撮影するか、安定した場所においてセルフタイマー（☞P.7-11）で撮影してください。
- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見える画素や暗く見える画素もありますので、ご了承ください。
- 本機を暖かい場所に長時間置いたあとで、撮影したり画像を保存したときは、画質が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変色することがあります。

**自動終了について**

■カメラ起動後、画像を撮影する前に約３分間何も操作しないでおくと、自動的に終了し、待受画面へ戻ります。

**インカメラで静止画を撮影するとき**

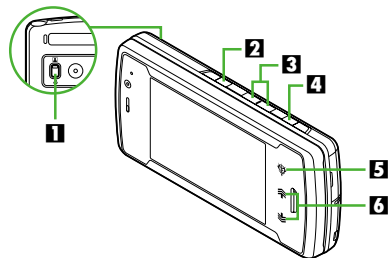
■撮影前や撮影後の画面には、鏡で映したように反転した画像が表示されます。（保存した画像の確認時には、反転していない画像が表示されます。）

**動画撮影のご注意**

■電池残量が不足しているときは撮影できません。また、撮影中に電池残量が不足すると、撮影が中止されます。（途中までの撮影内容は保存されています。）

## カメラで使用するボタンについて

### クローズポジションで使用するボタン

- カメラ利用中は、センサーキーは消灯しません。

**1 接写スイッチ**

スライドさせて切り替えます。［「👤」（通常）⇔「🌷」（接写）］

- 被写体との距離は、「🌷」（接写）では約10cm、「👤」（通常）では約40cm以上を目安にしてください。

**2 メニュー表示**

**3 明るさ調整／メニュー選択**

明るさ調整時：◄（暗くなる）、►（明るくなる）

**4 静止画撮影、動画撮影切替／カメラ終了**

長く（１秒以上）押すと、カメラが終了します。

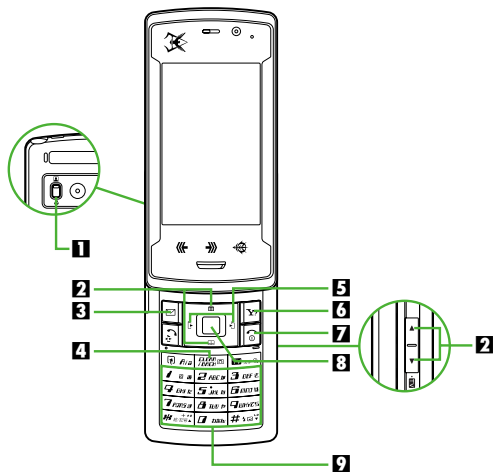
**5 シャッター**

**6 ズーム／メニュー選択**

ズーム時：∧（ズームイン）、∨（ズームアウト）

オープンポジションでのメニュー操作をクローズポジションで利用するときの主なボタンは、以下のとおりです。

| オープンポジション | ✉（メニュー） | ■ | ●□（上） | □●（下） | ●□ | □● | CLEAR/BACK |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| クローズポジション | ⇄ | o | ∧ | ∨ | ◄ | ► | C |

## オープンポジションで使用するボタン

**1 接写スイッチ**

スライドさせて切り替えます。[「👤」（通常）⇔「🌷」（接写）]

- 被写体との距離は、「🌷」（接写）では約10cm、「👤」（通常）では約40cm以上を目安にしてください。

**2 ズーム**

▲（ズームイン）、▼（ズームアウト）

- ◀（ズームイン）、▶（ズームアウト）も利用できます。

**3 メニュー表示**

**4 撮影のやり直し**

**5 明るさ調整**

◀（暗くなる）、▶（明るくなる）

**6 静止画撮影、動画撮影切替**

**7 カメラ終了**

**8 シャッター**

**9 機能の簡単切替**

撮影画面で次のボタンを押すと、各機能が簡単に利用できます。

| | |
|---|---|
| 1 | 明るさを調整します。（☞P.7-17） |
| 2 | アイコン表示／非表示を切り替えます。[☞P.7-16（静止画）]<br>表示サイズを切り替えます。[☞P.7-16（動画）] |
| 3 | バーコードリーダーを起動します。[☞P.13-21（静止画）] |
| 4 | 撮影した画像の保存先を変更します。（☞P.7-18） |
| 5 | 撮影サイズを変更します。（☞P.7-17） |
| 6 | シーン別撮影の撮影環境を切り替えます。[☞P.7-18（静止画）]<br>マイクのOn／Offを変更します。[☞P.7-17（動画）] |
| 7 | 画質設定を変更します。（☞P.7-17） |
| 8 | セルフタイマー設定を切り替えます。（☞P.7-11） |
| 9 | ズームの最大／等倍を切り替えます。 |
| 0 | ヘルプを表示します。（☞下記） |
| * | インカメラ／アウトカメラを切り替えます。（☞P.7-18） |
| # | モバイルライトの点灯方法を切り替えます。（☞P.7-16） |

- 撮影モードによって利用できる機能は異なります。各モードで利用できる機能（☞P.7-8、P.7-10）などでご確認のうえ、ご利用ください。

**ヘルプ機能について**

■撮影画面で次の操作を行うと、撮影時のボタン操作を確認できます。

✉（メニュー）➡「ヘルプ」選択➡■

■ 撮影画面に戻る：上記操作のあと■

## 静止画撮影モードについて

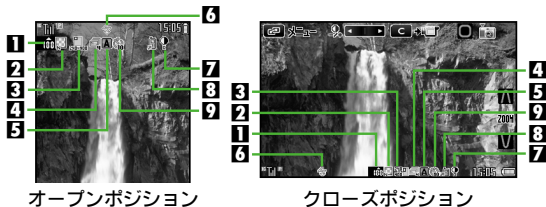
| | |
|---|---|
| 撮影サイズとズーム | 2M［1200×1600ドット（UXGA）］：なし<br>ワイド［900×1600ドット］：なし<br>1.2M［960×1280ドット（Quad-VGA）］：1～1.3倍<br>VGA［480×640ドット（VGA）］：1～2.5倍<br>待受画面［240×400ドット（WQVGA）］：1～4倍<br>メール添付L［240×320ドット（QVGA）］：1～10倍<br>メール添付S［120×160ドット（QQVGA）］：1～20倍 |
| 保存形式 | JPEG形式（.jpg）※1 |
| 保存先 | 本体またはメモリカードのデータフォルダ［ピクチャー、デジタルカメラフォルダ（☞P.7-18）］ |
| 画質 | ハイクオリティ／ファイン／ノーマル |
| S!メール添付 | 可能 |
| 保存可能件数※2 | 約2560ファイル |

※1「Image001.jpg」、「Image002.jpg」…の順にファイル名が付きます。（デジタルカメラフォルダ保存時は「SBSH0001.JPG」、「SBSH0002.JPG」…の順にファイル名が付きます。）

※2 お買い上げ時の状態で撮影したときの目安です。

## 静止画撮影モードでの画面表示

オープンポジション

クローズポジション

**1 保存可能件数表示（☞左記）**
- 101件以上撮影（保存）可能なときは、「」が表示されます。

**2 画質表示（☞P.7-17）**
：ハイクオリティ／：ファイン／：ノーマル

**3 撮影サイズ表示（☞P.7-17）**

**4 連写表示（☞P.7-12）**
：4枚連写／：9枚連写／：オーバーラップ連写

**5 シーン別撮影表示（☞P.7-18）**
：標準／：夜景／：スポーツ／：文字

**6 モバイルライト表示（☞P.7-16）**
：On／：自動／：接写

**7 明るさ調整表示（☞P.7-17）**
-2 -1 0 +1 +2
暗い ⇐標準⇒ 明るい

**8 保存先表示（☞P.7-18）**
：本体（本機）／：メモリカード／
：デジタルカメラフォルダ／：毎回確認

**9 セルフタイマー表示（☞P.7-11）**
：10秒／：5秒／：2秒

## 動画撮影モードについて

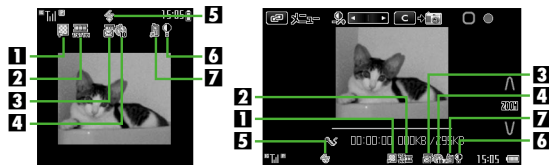
| 項目 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 撮影サイズ | | 176×144ドット（QCIF）<br>128×96ドット（SubQCIF） | 320×240ドット（QVGA）<br>240×176ドット（HQVGA）※1 | |
| 保存形式 | | MPEG-4/H.263（.3gp）※2 | MPEG-4（.3gp）※2 | MPEG-4（.ASF）※3 |
| 保存先 | | 本体またはメモリカードのデータフォルダ（ムービー） | | メモリカードのSDビデオフォルダ |
| 画質 | | ハイクオリティ／ファイン／ノーマル | ノーマル（保存先：本体時）<br>ハイクオリティ（保存先：メモリカード時） | |
| S!メール添付 | | 可能 | 不可 | |
| 最長撮影時間（1回あたり） | メール添付 | 約60秒（画質：ノーマル）<br>約50秒（画質：ファイン）<br>約30秒（画質：ハイクオリティ） | – | |
| | 長時間撮影 | 30分（保存先：メモリカード時）※4 | | – |
| | SD VIDEO | – | | メモリカードの容量により変動 |

※1 保存形式はMPEG-4（.3gp）だけです。

※2「video001.3gp」、「video002.3gp」…の順にファイル名が付きます。

※3「MOL001.ASF」、「MOL002.ASF」…の順にファイル名が付きます。

※4 保存先が本体のときは、撮影サイズによって最長撮影時間が異なります。

## 動画撮影モードでの画面表示

オープンポジション　　クローズポジション

**1 画質表示（☞P.7-17）**
：ハイクオリティ／：ファイン／：ノーマル

**2 撮影サイズ表示（☞P.7-17）**

**3 撮影時間表示（☞P.7-17）**
：メール添付／：長時間撮影／：SD VIDEO

**4 セルフタイマー表示（☞P.7-11）**
：10秒／：5秒／：2秒

**5 モバイルライト表示（☞P.7-16）**
：On／：自動

**6 明るさ調整表示（☞P.7-17）**
暗い ◀標準▶ 明るい

**7 保存先表示（☞P.7-18）**
：本体（本機）／：メモリカード／：毎回確認

# 静止画の撮影

## クローズポジションで静止画を撮影する

**1** [キー]を押す。

**2**「カメラ」を選び、[■]を押す。

**3** 画像を画面に表示する。

静止画撮影画面

**4** [■]を押す。

シャッター音が鳴り、撮影した静止画が表示されます。

- 撮影のやり直し：[C]
- IrSS通信での静止画の送信：[メニュー]（メニュー）➡「IrSS（送信）」選択➡[■]➡P.11-4「JPEG画像を高速送信する」操作3

**5** 静止画を保存するときは、[■]を押す。

保存後、撮影前の状態に戻りますので、続けて撮影できます。

- 保存先選択画面表示時：保存先選択➡[■]

**6** カメラを終了するときは、[C]を長く（1秒以上）押す。

## オープンポジションで静止画を撮影する

メニュー ▶ カメラ

**1** 画像を画面に表示する。

**2** [■]を押す。

シャッター音が鳴り、撮影した静止画が表示されます。

- 撮影のやり直し：[CLEAR/BACK]
- メール添付：[Y!]（[メール]）➡P.15-4操作3以降
- IrSS通信での静止画の送信：[Y!]（1秒以上）➡P.11-4「JPEG画像を高速送信する」操作3

静止画撮影画面

**3** 静止画を保存するときは、[■]を押す。

保存後、撮影前の状態に戻りますので、続けて撮影できます。

- 保存先選択画面表示時：保存先選択➡[■]
- 撮影した静止画の確認：☞P.7-10

**4** カメラを終了するときは、[終話]を押す。

**保存していない静止画があるとき**

■カメラを終了すると確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

**静止画撮影後に着信／アラーム動作があると**

■撮影した静止画は一時的に記憶（保護）されています。

- 通話などを終えると撮影後の画面に戻ります。

**補足▶** 自動保存設定を「On」（保存する）にしているときは、撮影後自動的に静止画が保存され、続けて撮影できる状態になります。

## 静止画撮影で利用できる機能

撮影前に✉(**メニュー**)を押すと、次の機能が利用できます。

- 撮影サイズやカメラ(インカメラ/アウトカメラ)、ポジションによっては、利用できない機能もあります。

| 明るさ調整 | | 明るさを調整します。(☞P.7-17) |
|---|---|---|
| 撮影モード | フレーム追加 | フレームを付けて撮影します。(☞P.7-13) |
| | 連写設定 | 静止画を連続して撮影します。(☞P.7-12) |
| | 効果付き撮影 | 装飾効果を付けて撮影します。(☞P.7-13) |
| | パノラマ撮影 | パノラマサイズで撮影します。(☞P.7-14) |
| バーコード/名刺読取 | | バーコード、名刺などを読み取ります。(☞P.13-21) |
| データフォルダ | | 保存した静止画を確認します。(☞P.7-10) |
| 撮影サイズ | | 撮影サイズを設定します。(☞P.7-17) |
| シーン別撮影 | | 撮影環境を設定します。(☞P.7-18) |
| 画質設定 | | 画質を設定します。(☞P.7-17) |
| セルフタイマー | | セルフタイマーを設定します。(☞P.7-11) |
| 設定 | アイコン表示 | アイコン表示を切り替えます。(☞P.7-16) |
| | シャッター音 | シャッター音を設定します。(☞P.7-16) |
| | 保存先設定 | 静止画の保存先を設定します。(☞P.7-18) |
| | 自動保存設定 | 撮影後の自動保存を設定します。(☞P.7-18) |
| | パノラマ設定 | パノラマ撮影方法を設定します。(☞P.7-14) |
| インカメラに切替/アウトカメラに切替 | | 撮影カメラを切り替えます。(☞P.7-18) |
| ヘルプ | | ボタン操作一覧を表示します。(☞P.7-4) |
| モバイルライト | | モバイルライトを設定します。(☞P.7-16) |

**補足▶** 撮影後の画面で✉(**メニュー**)を押すと、保存先を変更したり、データフォルダから静止画を削除してメモリの空き容量を増やすことができます。

# 動画の撮影

- 動画は、明るい状態でなるべくカメラから1.5mまでの距離で、撮影することをおすすめします。

### クローズポジションで動画を撮影する

**1** [鍵]**を押す。**

**2「カメラ」を選び、**◘**を押す。**

**3** [C]**を押す。**

動画撮影画面が表示されます。

- 動画撮影画面が表示されているときは、[C]を押す必要はありません。

動画撮影画面

**4 画像を画面に表示する。**

**5** ◘**を押す。**

撮影開始音が鳴り、撮影が始まります。(撮影開始まで、しばらく時間がかかることがあります。)

■ 撮影のやり直し:[C]

**6 撮影を終了するときは、**◘**を押す。**

撮影終了音が鳴り、撮影が終わります。

■ 撮影した動画の再生:「**プレビュー**」選択➡◘

■ 撮影のやり直し:[C]

**7 動画を保存するときは、「保存」を選び、**◘**を押す。**

保存後、撮影前の状態に戻りますので、続けて撮影できます。

■ 保存先選択画面表示時:保存先選択➡◘

**8 カメラを終了するときは、**[C]**を長く(1秒以上)押す。**

## オープンポジションで動画を撮影する

メニュー ▶ カメラ

**1 Y!（➔📹）を押す。**

動画撮影画面が表示されます。

- 動画撮影画面が表示されているときは、Y!（➔📹）を押す必要はありません。

動画撮影画面

**2 画像を画面に表示する。**

**3 ■を押す。**

撮影開始音が鳴り、撮影が始まります。（撮影開始まで、しばらく時間がかかることがあります。）

撮影のやり直し：CLEAR/BACK

**4 撮影を終了するときは、■を押す。**

撮影終了音が鳴り、撮影が終わります。

撮影した動画の再生：「**プレビュー**」選択➔■

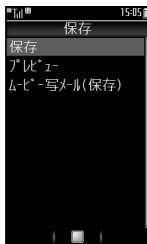
撮影のやり直し：CLEAR/BACK

メール添付：「**ムービー写メール（保存）**」選択➔■➔**P.15-4**操作３以降

**5 動画を保存するときは、「保存」を選び、■を押す。**

保存後、撮影前の状態に戻りますので、続けて撮影できます。

保存先選択画面表示時：保存先選択➔■

**6 カメラを終了するときは、☎を押す。**

### 保存していない動画があるとき

■カメラを終了すると確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

### 動画撮影中に着信／アラーム動作があると

■撮影中や撮影後に着信があったとき、撮影後にアラームの設定時刻になったときは、撮影した動画は一時的に記憶（保護）されています。

- 通話などを終えると撮影後の画面に戻ります。

■動画撮影中はアラームの設定時刻になっても撮影を継続します。

- 撮影後に待受画面に戻ると、アラームが動作します。

**補足**▶ 自動保存設定を「On」（保存する）にしているときは、撮影後自動的に動画が保存され、続けて撮影できる状態になります。

## 動画撮影で利用できる機能

撮影前に☒( **メニュー** )を押すと、次の機能が利用できます。
- 撮影サイズやカメラ(インカメラ/アウトカメラ)、ポジションによっては、利用できない機能もあります。

| | | |
|---|---|---|
| 明るさ調整 | | 明るさを調整します。(☞P.7-17) |
| 表示サイズ | | 撮影時の画像の表示サイズを設定します。(☞P.7-16) |
| データフォルダ | | 保存した動画を確認します。(☞右記) |
| 撮影時間/サイズ | | 撮影時間と保存するサイズを設定します。(☞P.7-17) |
| マイク設定 | | 撮影時に音声も同時に録音するかどうかを設定します。(☞P.7-17) |
| 画質設定 | | 画質を設定します。(☞P.7-17) |
| セルフタイマー | | セルフタイマーを設定します。(☞P.7-11) |
| 設定 | 保存先設定 | 動画の保存先を設定します。(☞P.7-18) |
| | 自動保存設定 | 撮影後の自動保存を設定します。(☞P.7-18) |
| | エンコード形式 | 圧縮形式を設定します。(☞P.7-17) |
| インカメラに切替/アウトカメラに切替 | | 撮影カメラを切り替えます。(☞P.7-18) |
| ヘルプ | | ボタン操作一覧を表示します。(☞P.7-4) |
| モバイルライト | | モバイルライトを設定します。(☞P.7-16) |

**補足▶** 撮影後は、自動的にメニューが表示され、動画を保存/確認したり、メールに添付して送信することができます。

# 撮影した画像の確認

撮影(保存)した静止画/動画を確認します。
- データフォルダの操作でも確認できます。(☞P.9-3)

メニュー ▶ カメラ

**1** *静止画の確認*

**1 静止画撮影画面で、☒(メニュー)を押す。**

*動画の確認*

**1 動画撮影画面で、☒(メニュー)を押す。**

**2 「データフォルダ」を選び、■を押す。**

静止画/動画のリストが表示されます。
- メモリの空き容量も表示されます。
- クローズポジションでも、縦方向の画面が表示されます。

■ メモリカード取付時の静止画の確認:「**ピクチャー**」/「**デジタルカメラ**」選択➡■

■ 本体/メモリカードの切替:☒(**メニュー**)➡「**本体へ切替**」/「**メモリカードへ切替**」選択➡■

■ 新しく作成したフォルダ/デジタルカメラフォルダ選択時:フォルダ選択➡■

**3 静止画/動画を選び、■を押す。**

■ 別の静止画/動画の確認:CLEAR/BACK➡静止画/動画選択➡■
- ■動画を選んだときは再生が始まります。

| SDビデオ内の動画の確認 | 撮影時間/サイズを「SD VIDEO」にして撮影したASF形式の動画を確認します。 |
|---|---|

メニュー ▶ メディアプレイヤー ➡ ムービー ➡ SDビデオ

**動画選択➡■**

■ 別の動画の確認:CLEAR/BACK➡動画選択➡■

# 便利な撮影方法

## セルフタイマーで撮影する（静止画／動画）

セルフタイマーを利用して静止画／動画を撮影できます。
- インカメラでは利用できません。
- 以下の操作は、P.7-7操作１の静止画撮影前、またはP.7-9操作２の動画撮影前の状態で行います。
- お買い上げ時には、「Off」に設定されています。

**1** ☒（**メニュー**）**を押す。**

**2「セルフタイマー」を選び、■を押す。**

**3 時間を選び、■を押す。**

「◎」などが表示され、選択した時間でセルフタイマーが設定されます。

■ セルフタイマーの解除：「Off」選択➡■

**4 画像を画面に表示し、■を押す。**

セルフタイマー音が鳴り、セルフタイマーが動作します。
- 設定した時間を過ぎると、静止画撮影モードでは撮影後の画像が表示され、動画撮影モードでは撮影が始まります。

■ 撮影のやり直し：セルフタイマー動作中に☒（**キャンセル**）
- ■ セルフタイマーが設定されたまま、撮影をやり直せる状態に戻ります。

**5 ■を押す。**
- 保存後セルフタイマーは解除され、通常の撮影画面に戻ります。

■ 動画の保存：「**保存**」選択➡■

■ 保存先選択画面表示時：保存先選択➡■

**6 カメラを終了するときは、☒を押す。**

■ 保存していない静止画／動画があるとき：☞P.7-7、P.7-9

### セルフタイマー撮影時のご注意

■セルフタイマー動作中に■を押すと、その時点で撮影され、セルフタイマーは解除されます。

■セルフタイマー動作中に着信やアラーム動作があると、撮影は中止されます。（セルフタイマーは解除されません。）

■セルフタイマー動作中は、ズーム、明るさ調整、モバイルライトOn／Off以外の機能は利用できません。

**注意▶** 連写スピード（☞P.7-12）を「**マニュアル**」にしているときは、セルフタイマーは利用できません。

**補足▶** オープンポジション時は、静止画／動画撮影画面で8を押しても、次の順にセルフタイマーを設定できます。
「10秒」→「５秒」→「２秒」→「Off」…

## 連写撮影する（静止画）

静止画を連続して撮影できます。設定できる連写の種類は、次のとおりです。

| | |
|---|---|
| 4枚連写 | 4枚の静止画を連続して撮影し、4枚の静止画と分割画像を作成します。 |
| 9枚連写 | 9枚の静止画を連続して撮影し、9枚の静止画と分割画像を作成します。 |
| オーバーラップ連写 | 5枚の静止画を連続して撮影し、5枚の静止画と合成画像を作成します。 |

- 撮影サイズによっては、利用できなかったり、分割画像が作成されないことがあります。（インカメラでは利用できません。）
- 設定できる連写撮影の速さ（連写スピード）は、撮影サイズによって異なります。
- 4枚／9枚連写では回数分シャッターを押す、「**マニュアル**」も設定できます。
- 以下の操作は、P.7-7操作1の静止画撮影前の状態で行います。

**1** **☒（メニュー）を押す。**

**2** **「撮影モード」を選び、■を押す。**

**3** **「連写設定」を選び、■を押す。**

**4** **「4枚連写」～「オーバーラップ連写」のいずれかを選び、■を押す。**

**5** **連写スピードを選び、■を押す。**

連写マーク（☞P.7-5）が表示され、撮影画面に戻ります。

- セルフタイマー（☞P.7-11）を設定しているときは、「**マニュアル**」は利用できません。

**6** **画像を画面に表示し、■を押す。**

設定したスピードで連写撮影されます。

- 4枚／9枚連写を手動（マニュアル）で撮影するときは、残りの回数分操作6をくり返してください。

■ 連写の中止：連写撮影中に☒（**キャンセル**）

**7** **連写撮影が終了すると、分割画像または合成画像が表示される。**

- VGA（480×640）のときは、1枚目に撮影した画像が表示されます。

■ 連写画像内の静止画の確認：☐
■ メール添付：☒（☒）➡P.15-4操作3以降
■ IrSS通信での静止画の送信：☒（1秒以上）➡P.11-4「JPEG画像を高速送信する」操作3

4枚連写の分割画像

**8** **■を押す。**

■ 保存先選択画面表示時：保存先選択➡■

**9** **「全画像保存」を選び、■を押す。**

連写画像保存後、撮影画面に戻ります。（連写設定はそのままです。）

**10** **カメラを終了するときは、☎を押す。**

■ 保存していない静止画があるとき：☞P.7-7

### 静止画を1枚だけ保存する

■操作7で次の操作を行います。

☐（**保存する静止画選択**）➡■➡「**表示画像保存**」選択➡■

- 連写撮影後の画面に戻ります。他の静止画を保存するときは、上記操作をくり返します。

**注意▶** 暗い所で撮影すると、明るい所で撮影するよりも連写スピードが遅くなることがあります。

## 装飾効果を付けて撮影する（静止画）

画面に表示される装飾効果を確認しながら、装飾効果を付けて静止画を撮影できます。（効果付き撮影）

- 撮影サイズによっては、利用できないことがあります。（インカメラでは利用できません。）
- 以下の操作は、P.7-7操作 1 の静止画撮影前の状態で行います。操作後、撮影画面に戻りますので、撮影してください。

**1** ✉（メニュー）を押す。

**2**「撮影モード」を選び、■を押す。

**3**「効果付き撮影」を選び、■を押す。

**4** 装飾の種類を選び、■を押す。

選んだ装飾効果を付けて撮影できる状態になります。

- 効果の表示：✉（表示）
  - ■ 効果の変更：上記操作のあと CLEAR/BACK
- 効果付き撮影の解除：「Off」選択➡■

## フレームを付けて撮影する（静止画）

- インターネットなどで入手したフレーム［透過PNG形式の画像（40Kバイト以下）］も利用できます。
- 撮影サイズによっては、利用できないことがあります。（インカメラでは利用できません。）
- 以下の操作は、P.7-7操作 1 の静止画撮影前の状態で行います。操作後、撮影画面に戻りますので、撮影してください。

**1** ✉（メニュー）を押す。

**2**「撮影モード」を選び、■を押す。

**3**「フレーム追加」を選び、■を押す。

**4** *あらかじめ登録されているフレームを利用する*

**1**「固定データ」を選び、■を押す。

**2** フレームを選び、■を押す。

- フレームの表示：フレーム選択➡✉（表示）
  - ■ フレーム選択に戻る：上記操作のあと CLEAR/BACK

*データフォルダ内のフレームを利用する*

**1**「データフォルダ」を選び、■を押す。

**2** フレームを選び、■を押す。

- フレームの表示：フレーム選択➡Y!（表示）
  - ■ フレーム選択に戻る：上記操作のあと CLEAR/BACK

**3** ■を押す。

*フレームを解除する*

**1**「Off」を選び、■を押す。

補足▶ 連写撮影では、すべての静止画にフレームが付きます。

## パノラマサイズで撮影する（静止画）

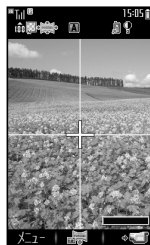
横または縦に長い、パノラマサイズの静止画を撮影できます。
- インカメラでは利用できません。
- パノラマ撮影設定中は、撮影モードを変更できません。また、セルフタイマーも利用できません。
- 以下の操作は、P.7-7操作1の静止画撮影前の状態で行います。

**1** ✉（メニュー）を押す。

**2**「撮影モード」を選び、■を押す。

**3**「パノラマ撮影」を選び、■を押す。

**4**「On」を選び、■を押す。

**5** 撮影する。

■を押す　カメラを水平または垂直にゆっくり動かす　■を押す（撮影完了）

撮影のやり直し：CLEAR/BACK
- 撮影中は、「＋」が黄色い線からはなれないように、カメラをゆっくりと動かしてください。
- 「▬」がいっぱいになると、自動的に撮影が完了します。

**6**「保存」を選び、■を押す。

撮影した静止画を確認する：「プレビュー」選択➡■
- ■確認画面の表示を変更する：✉（メニュー）➡「自動スクロール表示」／「手動スクロール表示」／「画像全体表示」選択➡■

メール添付：「写メール（保存）」選択➡■➡P.15-4操作3以降

IrSS通信での静止画の送信：「IrSS（保存）」選択➡■➡P.11-4「JPEG画像を高速送信する」操作3

### パノラマ撮影方法を設定する

パノラマ撮影中の画面表示や、明るさの調整などを設定できます。
- 以下の操作は、P.7-7操作1の静止画撮影前の状態で行います。

| 項目 | 説明・操作 |
|---|---|
| 撮影アシスト表示<br>お買い上げ時 表示 | パノラマ撮影中に、画面に黄色い線や「＋」などを表示するかどうかを設定します。<br>✉（メニュー）➡「設定」選択➡■➡「パノラマ設定」選択➡■➡「撮影アシスト表示」選択➡■➡「表示」／「非表示」選択➡■ |
| 撮影中露出<br>お買い上げ時 自動 | パノラマ撮影中、画面の明るさを自動で調整するかどうかを設定します。<br>✉（メニュー）➡「設定」選択➡■➡「パノラマ設定」選択➡■➡「撮影中露出」選択➡■➡「自動」／「固定」選択➡■ |

# 静止画／動画のメール添付

- 撮影後の画面から静止画／動画をメール添付するとき画像を自動的に保存するかどうかを、「**添付ファイル送信時設定**」（☞P.15-33）で設定できます。
- データフォルダに保存されている静止画／動画をメールに添付することもできます。（☞P.9-8）
- 受信できるかどうかなどの相手機種のサービス対応状況は、「http://www.softbank.jp」を参照してください。
- クローズポジションでは利用できません。

## 撮影した静止画を添付する

撮影した静止画を、撮影後の画面から直接S! メールに添付して送信します。

**1 静止画を撮影する。**

■静止画の撮影方法：☞P.7-7操作１～２

■連写画像の添付：P.7-12操作７のあと□（添付する静止画選択）

**2 Y!（✉）を押す。**

静止画が保存されたあと、S!メール作成画面が表示されます。（静止画はあらかじめ添付されています。）

■保存先選択画面表示時：保存先選択➡■

**3 宛先など他の項目を入力し、メールを送信する。（☞P.15-4操作３以降）**

## 撮影した動画を添付する

撮影した動画を、撮影後の画面から直接S! メールに添付して送信します。

- S! メールに添付できる動画のサイズ／形式などについては、P.7-6を参照してください。
- S! メール、VGS メール、MPEG-4非対応のソフトバンク携帯電話には動画は送信できません。

**1 動画を撮影する。**

■動画の撮影方法：☞P.7-9操作１～４

**2 「ムービー写メール（保存）」を選び、■を押す。**

動画が保存されたあと、S! メール作成画面が表示されます。（動画はあらかじめ添付されています。）

- 添付ファイル送信時設定（☞P.15-33）を「**保存しないで送信**」にしているときは、「**ムービー写メール**」と表示されます。

■保存先選択画面表示時：保存先選択➡■

**3 宛先など他の項目を入力し、メールを送信する。（☞P.15-4操作３以降）**

# 撮影／画像に関する設定

撮影方法や画像など、静止画や動画を目的に応じて撮影できます。

- 利用できる機能は、撮影モードによって異なります。各機能の説明内にある表でご確認のうえ、ご利用ください。
- ボタンを押して、簡単に切り替えられる機能もあります。（☞P.7-4）
- 各設定の操作は、P.7-7操作1の静止画撮影前、またはP.7-9操作2の動画撮影前の状態で行います。
  操作後、撮影画面に戻りますので、撮影してください。

## 撮影方法の設定

撮影時の状態に合わせて撮影方法を設定できます。

**アイコン表示** 静止画撮影時のアイコン表示を切り替えます。

| 静止画撮影モード | ○ | 動画撮影モード | × |
|---|---|---|---|

お買い上げ時 通常画面表示

**✉（メニュー）➡「設定」選択➡■➡「アイコン表示」選択➡■➡「通常画面表示」／「アイコン非表示」選択➡■**

**シャッター音** 静止画撮影時のシャッター音を設定します。

| 静止画撮影モード | ○ | 動画撮影モード | × |
|---|---|---|---|

**✉（メニュー）➡「設定」選択➡■➡「シャッター音」選択➡■➡パターン選択➡■**

シャッター音の再生：パターン選択➡✉（再生）

- シャッター音の音量は変更できません。
- 連写撮影時やパノラマ撮影時のシャッター音は固定です。ここでの設定は、反映されません。

**モバイルライト** モバイルライトの点灯方法を設定します。

| 静止画撮影モード | ○※1 | 動画撮影モード | ○※1※2 |
|---|---|---|---|

※1 インカメラでは利用できません。
※2「接写」は設定できません。

お買い上げ時 Off

**✉（メニュー）➡「モバイルライト」選択➡■➡点灯方法選択➡■**

- カメラを終了するたびに、お買い上げ時の設定に戻ります。
- 設定できる点灯方法は、次のとおりです。

| | |
|---|---|
| On | モバイルライトが点灯します。静止画撮影モードの撮影時には、さらに強く発光します。 |
| 自動 | 周囲の明るさによって、自動的にモバイルライトが点灯します。静止画撮影モードでシャッターを押したときは、さらに強く発光します。 |
| 接写 | 撮影時にも一定の強さでモバイルライトが点灯します。 |
| Off | モバイルライトは点灯しません。 |

**注意**
- モバイルライトを人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。また、発光方向を確認してから使用してください。
- 電池残量が少ないときは、利用できないことがあります。

**表示サイズ** 動画撮影時の画像の表示サイズを設定します。

| 静止画撮影モード | × | 動画撮影モード | ○※ |
|---|---|---|---|

※128×96ドット／176×144ドットの撮影で利用できます。

お買い上げ時 標準

**✉（メニュー）➡「表示サイズ」選択➡■➡「標準」／「拡大」選択➡■**

## 画像の設定

画像の明るさや画質など、撮影する画像に関する設定を変更できます。

| 明るさ調整 | 静止画や動画の明るさを調整します。 |
|---|---|

| 静止画撮影モード | ○ | 動画撮影モード | ○ |
|---|---|---|---|

お買い上げ時 0（標準）

**✉（メニュー）➡「明るさ調整」選択➡■➡◂□▸（明るさ選択）**

- カメラを終了するたびに、お買い上げ時の設定に戻ります。「**インカメラ／アウトカメラ切替**」（☞P.7-18）を行ったときも、お買い上げ時の設定に戻ります。

| 撮影サイズ | 静止画の撮影サイズを変更します。 |
|---|---|

| 静止画撮影モード | ○ | 動画撮影モード | × |
|---|---|---|---|

お買い上げ時 待受画面（240×400）

**✉（メニュー）➡「撮影サイズ」選択➡■➡サイズ（☞P.7-5）選択➡■**

- インカメラで利用できる静止画の撮影サイズは、メール添付Ｌ（240×320）／メール添付Ｓ（120×160）です。

| 画質設定 | 静止画や動画の画質を設定します。 |
|---|---|

| 静止画撮影モード | ○ | 動画撮影モード | ○※ |
|---|---|---|---|

※128×96ドット／176×144ドットの撮影で利用できます。

お買い上げ時 静止画：ノーマル、動画：ファイン

**✉（メニュー）➡「画質設定」選択➡■➡画質選択➡■**

- 「**ノーマル**」→「**ファイン**」→「**ハイクオリティ**」の順に画像はきれいになります。ただし、ファイル容量が大きくなるため、保存可能画像数や撮影可能時間は減ります。

| 撮影時間／サイズ | 動画の撮影時間とサイズ（保存形式）を設定します。 |
|---|---|

| 静止画撮影モード | × | 動画撮影モード | ○ |
|---|---|---|---|

お買い上げ時 メール添付、QCIF（176×144）

**✉（メニュー）➡「撮影時間／サイズ」選択➡■➡「メール添付」／「長時間撮影」／「SD VIDEO」選択➡■➡サイズ（保存形式）選択➡■**

SD VIDEO選択時：「**はい**」選択➡■

- 「**メール添付**」にすると、撮影できるサイズが最大295Kバイトに制限されます。
- サイズ（保存形式）については、P.7-6の表を参照してください。

| マイク設定 | 動画の撮影時に、音声も同時に録音するかどうかを設定します。 |
|---|---|

| 静止画撮影モード | × | 動画撮影モード | ○ |
|---|---|---|---|

お買い上げ時 On

**✉（メニュー）➡「マイク設定」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■**

| エンコード形式 | 動画のファイルの圧縮形式を設定します。 |
|---|---|

| 静止画撮影モード | × | 動画撮影モード | ○※ |
|---|---|---|---|

※128×96ドット／176×144ドットの撮影で利用できます。

お買い上げ時 MPEG4

**✉（メニュー）➡「設定」選択➡■➡「エンコード形式」選択➡■➡「H.263」／「MPEG４」選択➡■**

| シーン別撮影 | 静止画の撮影環境を設定します。 |
|---|---|

| 静止画撮影モード | ○※ | 動画撮影モード | × |
|---|---|---|---|

※インカメラでは利用できません。

お買い上げ時 標準

✉（メニュー）➡「シーン別撮影」選択➡■➡撮影環境選択➡■

● カメラを終了するたびに、お買い上げ時の設定に戻ります。「インカメラ／アウトカメラ切替」（☞下記）を行ったときも、お買い上げ時の設定に戻ります。
● 設定できる撮影環境は、次のとおりです。

| 標準 | 周りの環境に応じて自動的に調整します。 |
|---|---|
| 夜景 | 夜景など光の少ない場所での撮影に適しています。 |
| スポーツ | スポーツなど動きの多い被写体の撮影に適しています。 |
| 文字 | 白と黒など濃淡がはっきりとした被写体の撮影に適しています。 |

## その他の設定

| インカメラ／アウトカメラ切替 | アウトカメラとインカメラを切り替えます。 |
|---|---|

| 静止画撮影モード | ○ | 動画撮影モード | ○※ |
|---|---|---|---|

※128×96ドット／176×144ドットの撮影で利用できます。

お買い上げ時 アウトカメラ

✉（メニュー）➡「アウトカメラに切替」／「インカメラに切替」選択➡■

● カメラを終了するたびに、お買い上げ時の設定に戻ります。

| 保存先設定 | 静止画や動画の保存先を設定します。 |
|---|---|

| 静止画撮影モード | ○ | 動画撮影モード | ○※ |
|---|---|---|---|

※撮影時間／サイズを「SD VIDEO」にしているときは利用できません。

お買い上げ時 本体

✉（メニュー）➡「設定」選択➡■➡「保存先設定」選択➡■➡「本体」／「メモリカード」／「デジタルカメラフォルダ」／「毎回確認」選択➡■

●「毎回確認」を選ぶと、保存のたびに保存先の選択画面が表示されるようになります。（動画撮影モードでは、撮影時間／サイズを「メール添付」にしているときだけ利用できます。）
●「デジタルカメラフォルダ」（メモリカードのDCIMフォルダ）は、2M（1200×1600）～VGA（480×640）の静止画で利用できます。

**注意**
● 自動保存設定（☞下記）を「On」（保存する）にしているときは、「毎回確認」は利用できません。
● メモリカードに保存するときや、「毎回確認」を利用するときは、メモリカードを取り付けておいてください。

| 自動保存設定 | 撮影後、静止画や動画を自動的に保存するかどうかを設定します。 |
|---|---|

| 静止画撮影モード | ○ | 動画撮影モード | ○ |
|---|---|---|---|

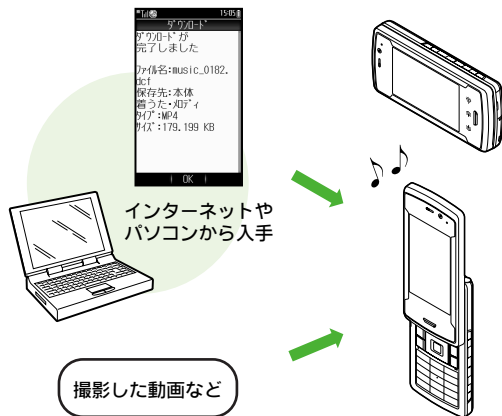
お買い上げ時 Off（保存しない）

✉（メニュー）➡「設定」選択➡■➡「自動保存設定」選択➡■➡「On」（保存する）／「Off」（保存しない）選択➡■

**注意** 保存先設定（☞上記）を「毎回確認」にしているときは、利用できません。

# 8 メディアプレイヤー

# メディアプレイヤーについて

メディアプレイヤーは、音楽や動画を簡単に入手／再生できる機能です。音楽や動画の再生は、クローズポジション、オープンポジションで利用できます。

メディアプレイヤーの各機能と再生できる音楽／動画は、以下のとおりです。

**音楽（ミュージック）**

**プレイリスト**

**本体／メモリカード内の音楽**

- ダウンロードしたりパソコンで保存した音楽

**SDオーディオ**

**メモリカード専用領域内の音楽**

- SD-AUDIO形式でパソコンから保存した音楽

**動画（ムービー）**

**プレイリスト**

**本体内の動画**

**メモリカード内の動画**

- 撮影したりダウンロードした動画

**SDビデオ**

**メモリカード専用領域内の動画**

- SD VIDEOで撮影した動画

- プレイリストについて詳しくは、P.8-11を参照してください。

**補足▶** 各操作の画面や、設定などの操作については、ことわりがない限りオープンポジションでの操作を中心に記載しています。

# 音楽／動画の入手

インターネットやパソコンに接続して、音楽／動画を入手できます。

## インターネットに接続して入手する（ダウンロード）

- ご利用にあたっては、音楽や動画の提供サイトの情報（料金や有効期限などの詳細）を必ずご確認ください。

メニュー ▶ メディアプレイヤー

**1「ミュージック」または「ムービー」を選び、■を押す。**

**2「ミュージックダウンロード」または「ムービーダウンロード」を選び、■を押す。**

インターネットに接続されます。

- このあと、ジャンルやサイトなどを選び、ダウンロードしてください。

ミュージックサーチで音楽を検索してダウンロードする

■上記操作1で次の操作を行います。

「ミュージック」選択➡■➡「ミュージックサーチ」選択➡■

- 以降は画面の指示に従って操作してください。

## パソコンを利用する

カードリーダダモード（☞P.12-8）を利用してパソコン内の音楽をメモリカードに保存し、音楽を入手できます。

- あらかじめ、本機でフォーマット（初期化）したメモリカードを取り付けておいてください。（☞P.12-2～P.12-3）
- P.12-8操作3のあと､パソコン内の音楽をメモリカード内の以下のフォルダに保存してください。
（どちらのフォルダに保存しても再生できます。）
  - ■PRIVATE/MYFOLDER/My Items/Music
データフォルダの「**ミュージック**」フォルダに保存されます。
  - ■PRIVATE/MYFOLDER/My Items/Sounds & Ringtones
データフォルダの「**着うた・メロディ**」フォルダに保存されます。
- クローズポジションでは利用できません。

### 利用できる音楽のデータ形式について

本機では、「**AACデータ**」（拡張子.m4aなど）およびSD-Audio規格に準拠した「**セキュアAACデータ**」を再生できます。

**■AACデータについて**

- 「iTunes」など、音楽をAACデータに変換できるソフトウェアが必要です。
- 「iTunes」はソフトウェアの一例として、記載しています。
当社では、特定のソフトウェアの動作保証はしておりません。
- ソフトウェアの仕様や使用方法については、ソフトウェア提供各社のホームページなどでご確認ください。

■対応するビットレート／サンプリング周波数

| ビットレート（kbps） | 16※1、24、32、48、64、96※2、128※2 |
| --- | --- |
| サンプリング周波数（Hz） | 16000、22050、24000、32000、44100、48000 |

※1 モノラルだけ対応します。
※2 ステレオだけ対応します。

注意▶「iTunes」などで作成されたAACデータのタイトル、アーティスト名は、本機では表示されません。

## 入手した音楽利用時のご注意

■著作権などにご注意ください

- ご利用にあたっては、著作権などの第三者知的財産権その他の権利を侵害しないようにご注意ください。
- 入手した音楽は、個人使用の範囲だけでご使用ください。

■着信音には設定できません

- 入手した音楽は、着信音や効果音には設定できません。

# 音楽／動画を再生する前に

## 再生時のご注意

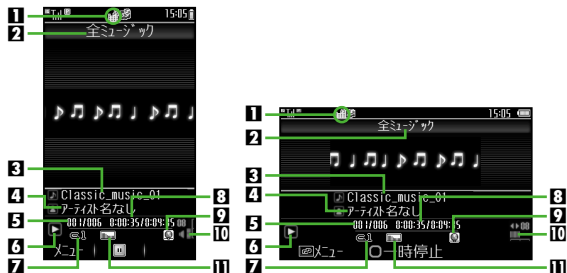
- 再生する音楽／動画のデータ情報や保存方法、メモリカードの状態によっては、本機で再生できないことがあります。
- 電池残量が不足しているときは再生できません。また、再生中に電池残量が不足すると再生が中止されます。
- 再生する音楽／動画や再生音量によっては、スピーカーでの再生時に、ひずんだように聴こえることがあります。このときは、再生音量を下げてください。
- 再生中に電話着信があったとき、再生は停止します。

センサーキーについて

■早送り／早戻し時など、同じセンサーキーを長く触れて操作したときは、約1分で動作が止まります。操作を続けるときは、指を約1秒離してから、操作し直してください。

補足▶
- 再生中でも、マナーモードを切り替えることができます。（☞P.2-16）
- マナーモード中でも、マイク付ステレオイヤホンなどを取り付けると、再生中の音を聴くことができます。
- メディアプレイヤーの「**ミュージック**」から音楽を再生したときは、オプション品のマイク付オーディオリモコンで操作することができます。

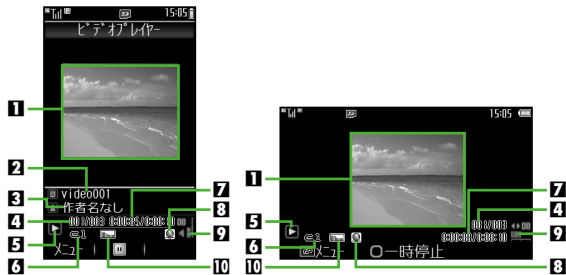
# 再生時の画面表示

## 音楽再生画面

1 再生中表示
2 プレイリスト名
3 タイトル
4 アーティスト名
5 再生中のトラック番号
6 動作状態表示
- ▶：再生中
- ■：一時停止中
- ▶▶：早送り中
- ◀◀：早戻し中

7 再生モード表示※
（☞P.8-9）
- ⊂1：1トラックリピート
- ⊂：全トラックリピート
- ⇄：ランダム
- ⊂⇄：ランダムリピート

8 現在の再生経過時間
9 WEBリンク情報あり
10 音量
11 サウンド効果表示※
（☞P.8-9）
- BASS
- サラウンド
- サラウンドBASS
- Loud：ラウドWIDE
- Karaoke：カラオケ
- Rock：ロック
- Hall：ホール
- HipHop：ヒップホップ

※何も表示されないときは、「通常再生」または「標準」です。

## 動画再生画面

1 動画再生領域／テロップ表示領域
2 タイトル
3 アーティスト名
4 再生中のクリップ（動画）番号
5 動作状態表示
- ▶：再生中
- ■：一時停止中
- ▶|：コマ送り中
- ▶▶：早送り中
- ◀◀：早戻し中

6 再生モード表示※
（☞P.8-10）
- 表示されるマークの意味は、音楽再生画面と同様です。（☞左記）

7 現在の再生経過時間
8 WEBリンク情報あり
9 音量
10 サウンド効果表示※
（☞P.8-10）
- 表示されるマークの意味は、音楽再生画面と同様です。（☞左記）

※何も表示されないときは、「通常再生」または「標準」です。

# 音楽／動画の再生

## 音楽を再生する

### クローズポジションで音楽を再生する

**1** [鍵キー]を押す。

**2**「メディアプレイヤー」を選び、[■]を押す。

**3**「ミュージック」を選び、[■]を押す。

**4**「プレイリスト」または「SDオーディオ」を選び、[■]を押す。

■「プレイリスト」選択時：[◀]／[▶]（「プレイリスト　ミュージック」／「プレイリスト　着うた」選択）

■ 前回再生した続きから再生：「**続き再生**」選択➡[■]

**5**「全ミュージック」を選び、[■]を押す。

音楽の一覧画面が表示されます。

■ プレイリストを選んで再生する：☞P.8-12

音楽の一覧画面

**6** 音楽を選び、[■]を押す。

音楽再生画面が表示され、再生が始まります。

### オープンポジションで音楽を再生する

メニュー ▶ メディアプレイヤー ➡ ミュージック

**1**「プレイリスト」または「SDオーディオ」を選び、[■]を押す。

■「プレイリスト」選択時：[•□•]（「プレイリスト　ミュージック」／「プレイリスト　着うた」選択）

■ 前回再生した続きから再生：「**続き再生**」選択➡[■]

**2**「全ミュージック」を選び、[■]を押す。

音楽の一覧画面が表示されます。

■ プレイリストを選んで再生する：☞P.8-12

音楽の一覧画面

**3** 音楽を選び、[■]を押す。

音楽再生画面が表示され、再生が始まります。

**注意▶** 再生中にアラームが動作したとき、再生は一時停止します。アラームの終了後、再生は継続されます。

## 動画を再生する

### クローズポジションで動画を再生する

**1** **[鍵]を押す。**

**2**「**メディアプレイヤー」を選び、■を押す。**

**3**「**ムービー」を選び、■を押す。**

**4**「**プレイリスト」または「SDビデオ」を選び、■を押す。**

●「SDビデオ」を選んだときは、このあと操作7へ進みます。

■ 前回再生した続きから再生：「**続き再生**」選択➡■

**5**「**本体」または「メモリカード」を選び、■を押す。**

**6**「**全ムービー」を選び、■を押す。**

動画の一覧画面が表示されます。

■ プレイリストを選んで再生する：☞P.8-12

**動画の一覧画面**

**7** **動画を選び、■を押す。**

動画再生画面が表示され、再生が始まります。

### オープンポジションで動画を再生する

**メニュー** ▶ **メディアプレイヤー** ➡ **ムービー**

**1**「**プレイリスト」または「SDビデオ」を選び、■を押す。**

●「SDビデオ」を選んだときは、このあと操作4へ進みます。

■ 前回再生した続きから再生：「**続き再生**」選択➡■

**2**「**本体」または「メモリカード」を選び、■を押す。**

**3**「**全ムービー」を選び、■を押す。**

動画の一覧画面が表示されます。

■ プレイリストを選んで再生する：☞P.8-12

**4** **動画を選び、■を押す。**

動画再生画面が表示され、再生が始まります。

**動画の一覧画面**

**WEBリンク情報を持つ動画を最後まで再生すると**

■WEBリンク接続の確認画面が表示されます。確認画面で次の操作を行うと、インターネットに接続できます。

「**はい**」選択➡■

**注意**▶ 再生中にアラームが動作したとき、再生は停止します。

**補足**▶ 他の機器で撮影した動画を再生すると、画像の向きが変わることがあります。

## 再生に関する操作

### 再生中の主なボタン操作

●再生方法や状態によっては、利用できないこともあります。

■クローズポジション時のボタン操作

| | |
|---|---|
| 再生中の音楽や動画を最初から再生する | ∨<br>くり返し押すと、前の音楽や動画を再生します。※1 |
| 次の音楽や動画を再生する | ∧ |
| 早送りする | ∧（押し続ける）<br>手を離すと、その時点から再生します。 |
| 早戻しする | ∨（押し続ける）<br>手を離すと、その時点から再生します。 |
| 一時停止する | ▫<br>もう一度押すと、再生が再開します。<br>■動画再生のコマ送り：一時停止中に∧（1秒以上） |
| 音量の調節※2 | ▸（上げる）、◂（下げる） |
| 音を消す | ◂（1秒以上）<br>音を消したあと、▸を押すと、音が出ます。 |

※1 前の音楽や動画がないときや、再生モードを「**ランダム**」、「**ランダムリピート**」にしているときは、∨をくり返し押しても再生中の音楽や動画を最初から再生します。
※2 変更した音量は、次回メディアプレイヤーを起動するときも保持されます。

オープンポジションでのメニュー操作をクローズポジションで利用するときの主なボタンは、以下のとおりです。

| オープンポジション | ✉（メニュー） | ■ | 上 | 下 | CLEAR/BACK |
|---|---|---|---|---|---|
| クローズポジション | ⊡ | ▫ | ∧ | ∨ | C |

■オープンポジション時のボタン操作

| | |
|---|---|
| 再生中の音楽や動画を最初から再生する | ◂<br>くり返し押すと、前の音楽や動画を再生します。※1 |
| 次の音楽や動画を再生する | ▸ |
| 早送りする | ▸（押し続ける）<br>手を離すと、その時点から再生します。 |
| 早戻しする | ◂（押し続ける）<br>手を離すと、その時点から再生します。 |
| 一時停止する | ■<br>もう一度押すと、再生が再開します。<br>■動画再生のコマ送り：一時停止中に▸（1秒以上） |
| 音量の調節※2 | 上（上げる）、下（下げる） |
| 音を消す | 下（1秒以上）<br>音を消したあと、上を押すと、音が出ます。 |
| 音声出力先切替（☞P.8-10） | A/a（1秒以上） |
| 表示サイズ切替 | 2（☞P.8-10） |
| ヘルプの表示 | 0 |

※1 前の音楽や動画がないときや、再生モードを「**ランダム**」、「**ランダムリピート**」にしているときは、◂をくり返し押しても再生中の音楽や動画を最初から再生します。
※2 変更した音量は、次回メディアプレイヤーを起動するときも保持されます。

## 音楽／動画再生画面で利用できる機能

音楽／動画再生画面で✉（**メニュー**）を押すと、次の機能が利用できます。

●再生方法や状態によっては、利用できない機能もあります。

| サウンド効果 | ☞右記、P.8-10 | 設定 | ☞P.8-10 |
|---|---|---|---|
| 再生モード | ☞右記、P.8-10 | WEBリンク接続 | ☞下記 |
| 編集 | ☞P.8-13 | プロパティ | ☞P.8-11 |
| タイムサーチ | ☞下記 | ヘルプ | — |

### 指定した再生経過時間から動画を再生する（タイムサーチ）

■再生中／一時停止中に次の操作を行います。

✉（**メニュー**）➡「**タイムサーチ**」**選択**➡■➡**時間入力**➡■

### インターネットに接続する（WEBリンク接続）

■再生中／一時停止中に次の操作を行います。

✉（**メニュー**）➡「**WEBリンク接続**」**選択**➡■➡「**はい**」**選択**➡■

●インターネットに接続すると、パケット通信料が発生する可能性がありますので、十分ご注意ください。

# 音楽再生に関する設定

**サウンド効果** 音楽再生時の音質やサラウンドを設定できます。

お買い上げ時 標準

メニュー ▶ メディアプレイヤー ➡ ミュージック ➡ 設定

「**サウンド効果**」**選択**➡■➡**効果選択**➡■

●設定できる効果は、次のとおりです。

| 標準 | 音楽をそのまま再生します。 |
|---|---|
| BASS | 低音を強調します。 |
| サラウンド | サラウンド効果が得られます。 |
| サラウンドBASS | サラウンド＋BASSの効果が得られます。 |
| ラウドWIDE | ワイド感のあるのびやかな効果が得られます。 |
| カラオケ | カラオケのような効果が得られます。 |
| ロック | 低音から高音までバランスよく強調した迫力ある効果が得られます。 |
| ホール | 高音を中心に強調したホールのような広がり感が得られます。 |
| ヒップホップ | 低音から中音域を強調した耳に残る効果が得られます。 |

**再生モード** プレイリスト内の音楽の再生方法を設定します。

お買い上げ時 通常再生

メニュー ▶ メディアプレイヤー ➡ ミュージック ➡ 設定

「**再生モード**」**選択**➡■➡**再生モード選択**➡■

## 動画再生に関する設定

● SDビデオ内の動画は、設定できません。

**再生モード** プレイリスト内の動画の再生方法を設定します。

お買い上げ時 通常再生

**メニュー** ▶ **メディアプレイヤー** ➡ **ムービー** ➡ **設定**

**「再生モード」選択➡■➡再生モード選択➡■**

**バックライト** 動画再生時の画面の点灯方法を設定します。

お買い上げ時 常にOn

**メニュー** ▶ **メディアプレイヤー** ➡ **ムービー** ➡ **設定**

**「バックライト」選択➡■➡点灯方法選択➡■**

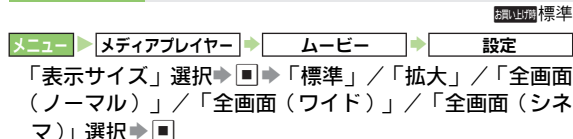
● 設定できる点灯方法は、次のとおりです。

| | |
|---|---|
| 常にOn | 再生中は、常に点灯します。 |
| 常にOff | 再生中は、ボタンを押しても点灯しません。 |
| 通常設定に従う | ディスプレイ設定のバックライト（☞P.10-12）の設定内容に従って動作します。 |

**表示サイズ** 動画を再生するときの表示サイズを設定します。

お買い上げ時 標準

**メニュー** ▶ **メディアプレイヤー** ➡ **ムービー** ➡ **設定**

**「表示サイズ」選択➡■➡「標準」／「拡大」／「全画面（ノーマル）」／「全画面（ワイド）」／「全画面（シネマ）」選択➡■**

● 動画のサイズによっては、表示サイズの一部が利用できないことがあります。

● 再生中に2を押しても、切り替えられます。

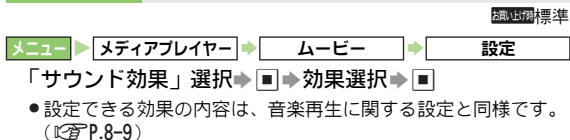
■ 全画面表示で一時停止中は、押すたびに「**マークなし**」⇔「**マークあり**」の切替だけとなります。

**サウンド効果** 動画再生時の音質やサラウンドを設定できます。

お買い上げ時 標準

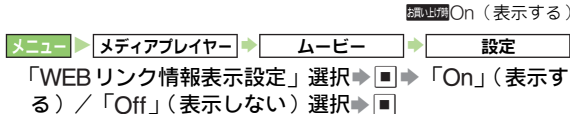
**メニュー** ▶ **メディアプレイヤー** ➡ **ムービー** ➡ **設定**

**「サウンド効果」選択➡■➡効果選択➡■**

● 設定できる効果の内容は、音楽再生に関する設定と同様です。（☞P.8-9）

**WEBリンク情報表示設定** WEBリンク情報を表示するかどうかを設定します。

お買い上げ時 On（表示する）

**メニュー** ▶ **メディアプレイヤー** ➡ **ムービー** ➡ **設定**

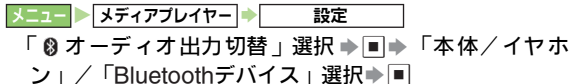
**「WEBリンク情報表示設定」選択➡■➡「On」（表示する）／「Off」（表示しない）選択➡■**

## 再生に関するその他の設定

**音声出力先設定** 音楽／動画再生時にワイヤレスイヤホンで音声を聴くかどうかを設定します。

■あらかじめ、Bluetooth®対応のワイヤレスイヤホンを本機に登録しておいてください。（☞P.11-8）

お買い上げ時 本体／イヤホン

**メニュー** ▶ **メディアプレイヤー** ➡ **設定**

**「オーディオ出力切替」選択➡■➡「本体／イヤホン」／「Bluetoothデバイス」選択➡■**

**注意** 音楽や動画をストリーミング再生した場合は、「**Bluetoothデバイス**」に設定しているときでも、本体／イヤホンから音声出力されます。

## 音楽／動画に関するその他の操作

- 以下の操作は、P.8-6～P.8-7音楽または動画の一覧画面で行います。
- 音楽／動画の状態や画面によっては、利用できない機能もあります。

| | |
|---|---|
| 音楽／動画の検索 | ✉（メニュー）➡「検索」選択➡■➡検索文字入力➡■<br>●該当する音楽がないときは検索文字の入力画面に戻ります。入力しなおしてください。 |
| リスト内の音楽／動画の並べ替え | ✉（メニュー）➡「並べ替え」選択➡■➡並べ替え方法選択➡■<br>●「全ミュージック」、「全ムービー」で利用できます。 |
| コンテンツ・キーの取得 | 音楽／動画選択➡■➡「はい」選択➡■<br>●インターネットに接続されます。以降は画面の指示に従って操作してください。<br>●「🔑」が表示されている音楽／動画を選んでください。 |
| 音楽／動画の情報確認 | 音楽／動画選択➡■➡✉（メニュー）➡「プロパティ」選択➡■ |
| SDオーディオの音楽の情報編集 | ✉（メニュー）➡「トラック情報編集」選択➡■➡「タイトル」／「アーティスト」選択➡■➡情報入力➡■ |
| SDオーディオの音楽／SDビデオの動画の削除 | 音楽／動画選択➡✉（メニュー）➡「1トラック削除」／「クリップ削除」選択➡■➡「はい」選択➡■<br>●音楽／動画そのものが削除されます。削除する前に、削除してよいかどうかを十分確認してください。<br>●その他の音楽や動画は、データフォルダの操作で削除します。（☞P.9-6） |

# プレイリストの利用

プレイリストとは、音楽／動画の再生する順番を記録したリストです。
お好みの音楽／動画を追加してプレイリストを編集したり、プレイリストを選んで再生することができます。

- 本機には、あらかじめ以下のプレイリストが用意されています。

| | |
|---|---|
| 全ミュージック／全ムービー | すべての音楽／動画が表示されます。 |
| プレイリスト1 | 空白のプレイリストです。お好みの音楽や動画を追加して編集することができます。 |
| プレイリスト2 | |
| プレイリスト3 | |

## プレイリスト一覧画面を表示する

### 音楽のプレイリスト一覧画面を表示する

メニュー ▶ メディアプレイヤー ➡ ミュージック

**1 「プレイリスト」または「SDオーディオ」を選び、■を押す。**

音楽のプレイリスト一覧画面が表示されます。

■「プレイリスト」選択時：▣（「プレイリスト ミュージック」／「プレイリスト着うた」選択）

プレイリスト一覧画面

## 動画のプレイリスト一覧画面を表示する

メニュー ▶ メディアプレイヤー ➡ ムービー

**1「プレイリスト」を選び、■を押す。**

**2「本体」または「メモリカード」を選び、■を押す。**
動画のプレイリスト一覧画面が表示されます。

## プレイリストを選んで再生する

- 以下の操作は、P.8-11～上記音楽または動画のプレイリスト一覧画面から行います。

**1 プレイリストを選び、■を押す。**

**2 音楽／動画を選び、■を押す。**
音楽／動画再生画面が表示され、再生が始まります。

## プレイリストを編集する

- 以下の操作は、P.8-11～左記音楽または動画のプレイリスト一覧画面で行います。
- プレイリストによっては、利用できない操作もあります。

| | |
|---|---|
| プレイリストに音楽／動画を追加 | 「全ミュージック」／「全ムービー」選択➡■➡音楽／動画選択➡✉（メニュー）➡「リストに追加」選択➡■➡プレイリスト選択➡■ |
| プレイリストの音楽／動画の順番並べ替え | プレイリスト選択➡■➡音楽／動画選択➡✉（メニュー）➡「リスト内移動」選択➡■➡🔲（位置選択）➡■ |
| プレイリストの音楽／動画を削除 | プレイリスト選択➡■➡音楽／動画選択➡✉（メニュー）➡「リストから削除」選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| 新しいプレイリストの作成 | ✉（メニュー）➡「リスト作成」選択➡■➡リスト名入力➡■ |
| プレイリスト名の変更 | プレイリスト選択➡✉（メニュー）➡「リスト名編集」選択➡■➡リスト名入力➡■ |
| プレイリストの削除 | プレイリスト選択➡✉（メニュー）➡「プレイリスト削除」選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| SDオーディオの音楽をすべて削除 | 「全ミュージック」選択➡✉（メニュー）➡「全トラック削除」選択➡■➡「はい」選択➡■➡「はい」選択➡■<br>● 音楽そのものが削除されます。削除する前に、削除してよいかどうかを十分確認してください。<br>● その他の音楽や動画は、データフォルダの操作で削除します。（☞P.9-6） |

8 メディアプレイヤー

# 動画の編集

●240×176ドット（HQVGAサイズ）以上の動画は、編集できません。

| | | |
|---|---|---|
| 動画切り取り | 部分切り取り | 指定した2点間の動画を切り取ります。 |
| | 前部分削除 | 指定した位置より前の部分を削除して、残った部分を新しい動画として保存します。 |
| | 後部分削除 | 指定した位置より後ろの部分を削除して、残った部分を新しい動画として保存します。 |
| テロップ編集 | | 画像の再生に合わせて、文字（テロップ）を流します。 |

注意▶
●動画のサイズやデータ内容によっては、編集できないことがあります。
●メモリカードに保存されている動画を編集する場合に、本機以外でフォーマットしたメモリカードを使用しているときは、編集した動画が正しく再生されないことがあります。
●メモリカードに保存するときは、ファイルの容量以外に最大で約1.2Mバイトの空き容量が必要です。

## 動画を切り取る

●以下の操作は、P.8-7「オープンポジションで動画を再生する」操作4のあとで行います。

**1 一時停止中または再生中に、✉（メニュー）を押す。**

**2「編集」を選び、■を押す。**

**3「はい」を選び、■を押す。**

●編集中は着信できません。

**4「動画切り取り」を選び、■を押す。**

**5 *指定した2点間の動画を切り取る***

**1「部分切り取り」を選び、■を押す。**

動画が再生されます。

●このあと■を押して「**一時停止**」⇔「**再生**」するなどして、切り取りの開始／終了位置を指定してください。

**2 切り取りの開始位置で、✉（開始）を押す。**

切り取りの開始点が指定され、再生が再開されます。

**3 切り取りの終了位置で、✉（終了）を押す。**

切り取った動画が保存されたあと、再生されます。

***動画の一部を削除する***

**1「前部分削除」または「後部分削除」を選び、■を押す。**

動画が再生されます。

●このあと■を押して「**一時停止**」⇔「**再生**」するなどして、削除の開始位置を指定してください。

●「**前部分削除**」を選んだときは、削除の開始位置から前の部分をすべて削除します。「**後部分削除**」を選んだときは、削除の開始位置から後の部分をすべて削除します。

削除の取消：CLEAR/BACK

**2 削除の開始位置で、✉（切取）を押す。**

残った動画が保存されたあと、再生されます。

注意▶ 再生時間が30分を超えると、保存できないことがあります。

## テロップを編集する

動画の再生に合わせて、文字（テロップ）を流します。
●表示位置を変更したり、文字を装飾することもできます。

### テロップを入力する

テロップ用の文字を入力し、動画のどの位置に表示するか（表示間隔／表示位置）を指定することで、テロップを設定できます。
●テロップは最大10件まで、1件あたり最大全角24文字（半角48文字）まで登録できます。
●以下の操作は、P.8-7「オープンポジションで動画を再生する」操作4のあとで行います。

**1 一時停止中または再生中に、✉（メニュー）を押す。**

**2 「編集」を選び、■を押す。**

**3 「はい」を選び、■を押す。**
●編集中は着信できません。

**4 「テロップ編集」を選び、■を押す。**

**5 番号を選び、■を押す。**

**6 文字を入力し、■を押す。**
●このあと■を押して「一時停止」⇔「再生」するなどして、テロップを流す位置を指定してください。

**7 テロップを表示する最初の位置で、✉（開始）を押す。**

**8 テロップを表示する最後の位置で、✉（終了）を押す。**
テロップの編集画面が表示されます。
●✉（終了）を押す前に動画の再生が終わったときは、操作7からやり直してください。
■ テロップ文字の変更：「テロップ文字」選択➡■➡文字修正➡■

テロップの編集画面

**9 テロップの表示設定／文字の装飾を行う。（☞P.8-15〜P.8-16）**
●テロップの表示設定／文字装飾せずにテロップの作成を終了するときは、操作10へ進みます。

**10 テロップの設定が終われば、Y!（OK）を押す。**
●テロップを追加するときは、操作5〜10をくり返します。
■ 入力済のテロップの編集：番号選択➡■➡「テロップ文字」選択➡■➡文字編集➡■➡操作9からやり直す
■ 入力済のテロップの削除：番号選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「はい」選択➡■

**11 Y!（保存）を押す。**

**12 「上書き」または「新規作成」を選び、■を押す。**
●表示サイズを「標準」にしているときだけ、テロップの付いた動画が再生されます。
●プレイリストに追加しているファイルを上書きすると、プレイリストから削除されます。

## テロップの表示を設定する

- 文字色を変えたり、文字を点滅させることもできます。（☞P.8-16）
- 1件のテロップに複数の機能を組み合わせて設定できます。
- 以下の操作は、P.8-14操作9で行います。操作後、操作10以降を行い、テロップの作成を完了してください。

| 項目 | 説明・操作 |
|---|---|
| 表示間隔 | テロップをどの場面で表示するかを設定します。<br>「表示間隔」選択➡■➡開始位置で✉（開始）➡終了位置で✉（終了） |
| 表示位置 | テロップを表示する位置を設定します。<br>「詳細設定」選択➡■➡「表示位置」選択➡■➡✣（表示位置選択）➡■<br>設定の終了：CLEAR/BACK |
| 文字サイズ<br>お買い上げ時 標準 | テロップの文字サイズを設定します。<br>「詳細設定」選択➡■➡「文字サイズ」選択➡■➡「標準」／「小さい」選択➡■<br>設定の終了：CLEAR/BACK |
| 背景色<br>お買い上げ時 ブラック | 文字の背景色を設定します。<br>「詳細設定」選択➡■➡「背景色」選択➡■➡色選択➡■<br>設定の終了：CLEAR/BACK |

| 項目 | 説明・操作 |
|---|---|
| スクロール<br>お買い上げ時 方向：停止、効果：フレームイン | テロップの流れる方向や、表示効果などを設定します。<br>**スクロールの方向を設定する**<br>「詳細設定」選択➡■➡「スクロール」選択➡■➡「方向」選択➡■➡「停止」／「左から右へ」／「右から左へ」選択➡■<br>設定の終了：CLEAR/BACK➡CLEAR/BACK<br>**スクロールの効果を設定する**<br>「詳細設定」選択➡■➡「スクロール」選択➡■➡「効果」選択➡■➡効果選択➡■<br>● 設定できる効果は、次のとおりです。<br>■ フレームイン<br>画面の外から中へテロップが流れます。<br>■ フレームアウト<br>画面の中から外へテロップが流れます。<br>■ ローリング<br>画面の外から中へ、そして画面の外へテロップが流れます。<br>設定の終了：CLEAR/BACK➡CLEAR/BACK<br>**スクロールの停止時間を設定する**<br>「詳細設定」選択➡■➡「スクロール」選択➡■➡「停止時間」選択➡■➡時間(秒)入力➡■<br>設定の終了：CLEAR/BACK➡CLEAR/BACK |

## 文字を装飾する

- 文字サイズや背景色、テロップが流れる方向を変更することもできます。（☞P.8-15）
- 1件のテロップに複数の機能を組み合わせて設定できます。ただし、2つを超える文字装飾は設定できません。
- 以下の操作は、P.8-14操作9で行います。操作後、操作10以降を行い、テロップの作成を完了してください。

| 項目 | 説明・操作 |
|---|---|
| **文字色**<br>お買い上げ時 ホワイト | 文字全体や文字の一部の色を変えます。<br>**すべての文字色を変更する**<br>**「詳細設定」選択➡■➡「文字色」選択➡■➡「全テロップ文字」選択➡■➡色選択➡■**<br>設定の終了：CLEAR/BACK<br>**一部分の文字色を変更する**<br>**「詳細設定」選択➡■➡「文字色」選択➡■➡「文字部分指定」選択➡■➡✥（開始文字選択）➡■➡✥（終了文字選択）➡■➡色選択➡■**<br>設定の終了：CLEAR/BACK |
| **ハイライト**<br>お買い上げ時 ホワイト | 文字の一部や全部を強調します。<br>**「詳細設定」選択➡■➡「ハイライト」選択➡■➡✥（開始文字選択）➡■➡✥（終了文字選択）➡■➡色選択➡■**<br>設定の終了：CLEAR/BACK |
| **点滅** | 文字を点滅させます。<br>**「詳細設定」選択➡■➡「点滅」選択➡■➡✥（開始文字選択）➡■➡✥（終了文字選択）➡■**<br>設定の終了：CLEAR/BACK |
| **詳細設定の初期化** | テロップの表示や文字装飾を初期化します。<br>**「詳細設定」選択➡■➡✉（初期化）➡「はい」選択➡■**<br>● 詳細設定を行っていないときは、操作できません。<br>●「表示間隔」は初期化されません。 |

8 メディアプレイヤー

# 9 データ管理

# データフォルダについて

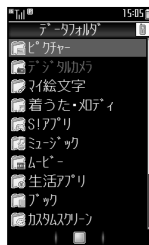
データフォルダには、いくつかのフォルダがあらかじめ登録されており、各機能でデータを作成したり、メールやインターネットなどでデータを入手すると、ファイル形式に応じて該当するフォルダに保存されるようになっています。

## データフォルダを表示する

**1** ■を押す。

**2** 「データフォルダ」を選び、■を押す。

データフォルダ画面が表示されます。

- このあと、フォルダを選び■を押すと、ファイルリスト画面（☞P.9-3）が表示されます。

データフォルダ画面

### メモリ使用状況を確認する

■データフォルダ画面で、次の操作を行います。

「メモリ確認」選択➡■➡「本体」／「メモリカード」選択➡■

- メモリの空き容量が不足すると、本機の動作が不安定になることがあります。空き容量が不足する前に、不要なメールやファイルは削除してください。

### ■あらかじめ登録されているフォルダ

| | 保存されるファイル |
|---|---|
| ピクチャー※ | 本機で撮影した静止画やダウンロードした画像 |
| デジタルカメラ | 静止画（保存先をメモリカード「**デジタルカメラフォルダ**」に設定しているとき） |
| マイ絵文字※ | ダウンロードしたマイ絵文字 |
| 着うた・メロディ※ | メロディなどのサウンド、ボイスレコーダーで録音した音声 |
| S!アプリ※ | S!アプリ（☞P.17-3） |
| ミュージック※ | ダウンロードした着うたフル® |
| ムービー※ | 動画などのムービー |
| 生活アプリ※ | ダウンロードした生活アプリ |
| ブック※ | ダウンロードした電子コミック、電子写真集など |
| カスタムスクリーン※ | カスタムスクリーン（☞P.10-9） |
| Flash® | ダウンロードしたFlash®（動画アニメーション） |
| 着信音 Flash® | ダウンロードした着信音 Flash® |
| その他ファイル | 上記以外の辞書ファイルなど |

※各フォルダから、インターネットに直接接続し、データをダウンロードできます。

## ファイルリスト画面の表示方法を変更する

- S!アプリフォルダ、生活アプリフォルダでは利用できません。
- 設定できる表示方法は、次のとおりです。

インライン表示

グリッド表示

プレビュー表示

- プレビュー表示は、ピクチャーフォルダ、デジタルカメラフォルダだけで利用できます。

**メニュー** ▶ **データフォルダ**

**1** **フォルダを選び、■を押す。**

**2** **◻を押す。**

押すたびに、表示方法が切り替わります。

# ファイルの確認

## データフォルダ内のファイルを確認する

**メニュー** ▶ **データフォルダ**

**1** **フォルダを選び、■を押す。**

ファイルリスト画面
（ピクチャーフォルダ）

ファイルリスト画面が表示されます。

- 本体／メモリカードの切替：✉（**メニュー**）➡「**本体へ切替**」／「**メモリカードへ切替**」選択➡■
- 新しく作成したフォルダ／デジタルカメラフォルダ選択時：フォルダ選択➡■
- ファイル情報の確認：ファイル選択➡✉（**メニュー**）➡「**プロパティ**」選択➡■
- カメラ起動：✉（**メニュー**）➡「**カメラ起動**」／「**ビデオカメラ起動**」選択➡■

■ピクチャーフォルダ、デジタルカメラフォルダ、ムービーフォルダで利用できます。

**2** **ファイルを選び、■を押す。**

選んだファイルのファイル形式に応じて、再生や表示などが行われます。

- 表示切替：✉➡「**表示切替**」選択➡■➡表示方法選択➡■
- 画質切替：✉➡「**画質切替**」選択➡■➡画質選択➡■
- 自動スクロール設定：✉➡「**自動スクロール自動判定**」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■

**3** **ファイルリスト画面に戻るときは、CLEAR/BACKを押す。**

- ファイルリスト画面でCLEAR/BACKを押すと、データフォルダ画面に戻ります。

**注意** ▶ データフォルダからファイルを再生したときは、オプション品のマイク付オーディオリモコンで操作することはできません。

■SVGファイルについて

SVGファイル［SVG-T（Scalable Vector Graphics-Tiny）の表やグラフ、地図など］は、その他ファイルフォルダから確認できます。

●利用できる主なボタン操作は、次のとおりです。（ファイルによって異なります。）

| 上下左右移動 | ◎ |
|---|---|
| 画面移動 | 2（上）／4（左）／6（右）／8（下） |
| 拡大／縮小 | 3（拡大）／1（縮小） |
| 回転 | 7（左回転）／9（右回転） |
| キーアクションモード | 0 |
| デフォルト表示 | 5 |

補足▶
●付属のユーティリティーソフトウェア内の「**PCドキュメント変換ユーティリティー**」を利用し、パソコンでSVGファイルを作成できます。
●「SVG-T」について詳しくは、携帯電話用サイト「http://j.sst.ne.jp/svgt/index_pdc.html」でご案内しています。

## ファイルを複数選択する

同じフォルダ内のファイルを複数選択すれば、一括して移動／コピー、削除などができます。

●S!アプリフォルダ、生活アプリフォルダでは利用できません。
●P.9-3操作1のあとのファイルリスト画面で行います。

**1 ファイルを選び、Y!（チェック）を押す。**

「☑」が表示されます。

選択の解除：「☑」が表示されているファイル選択➡Y!（**解除**）

**2 操作1をくり返し、必要なファイルを選択する。**

## フォルダ内の画像を連続して表示する（スライドショー）

フォルダ内のすべての画像を、順にくり返し表示します。

メニュー▶データフォルダ

**1 「ピクチャー」または「デジタルカメラ」を選び、◉を押す。**

新しく作成したフォルダ／デジタルカメラフォルダ選択時：フォルダ選択➡◉

**2 ファイルを選び、✉（メニュー）を押す。**

**3 「スライドショー」を選び、◉を押す。**

スライドショーが始まります。

●スピード設定を「**手動送り**」にしているときは、◉または#を押すたびに次の画像が表示されます。*を押すと、前の画像が表示されます。

**4 スライドショーを停止するときは、◉を押す。**

### スライドショーの速さを設定する

■操作3のあと、次の操作を行います。

✉（**設定**）➡「**スピード設定**」選択➡◉➡「**速い**」／「**普通**」／「**遅い**」／「**手動送り**」選択➡◉

●お買い上げ時には、「**普通**」に設定されています。

### くり返し再生を設定する

■操作3のあと、次の操作を行います。

✉（**設定**）➡「**繰り返し**」選択➡◉➡「**On**」（**くり返す**）／「**Off**」（**くり返さない**）選択➡◉

●「Off」にすると、フォルダ内のすべての画像を表示したあと、ファイルリスト画面に戻ります。
●お買い上げ時には、「On」（くり返す）に設定されています。

9 データ管理

# フォルダ/ファイルの管理

## ファイルを並べ替える

フォルダ内のファイルの順番を、ファイル名/タイトル名、日付、サイズなどで並べ替えられます。
- S!アプリフォルダ、生活アプリフォルダでは利用できません。

メニュー ▶ データフォルダ

**1 フォルダを選び、■を押す。**
新しく作成したフォルダ/デジタルカメラフォルダ選択時:フォルダ選択➡■

**2 ✉(メニュー)を押す。**

**3「データ管理」を選び、■を押す。**

**4「並べ替え」を選び、■を押す。**

**5 並べ替え方法を選び、■を押す。**

**補足▶** 並べ替えた状態で、再度同じ方法で並べ替えると、昇順/降順が切り替わります。

## 新しいフォルダを作成する

- 同じ階層に、同じフォルダ名では作成できません。
- デジタルカメラフォルダ、S!アプリフォルダ、生活アプリフォルダでは利用できません。

メニュー ▶ データフォルダ

**1 フォルダを選び、■を押す。**

**2 ✉(メニュー)を押す。**

**3「データ管理」を選び、■を押す。**

**4「フォルダ作成」を選び、■を押す。**

**5 フォルダ名を入力し、■を押す。**

### フォルダをシークレット設定にする

■上記操作1のあと、次の操作を行います。
**フォルダ選択➡✉(メニュー)➡「シークレット設定」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■**
- マルチジョブ機能利用中は操作できません。
- 本体のフォルダだけ設定できます。
  - ■シークレット設定を一時解除する:✉(**メニュー**)➡「**シークレット一時解除**」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■

### フォルダのシークレット設定を解除する

■シークレットモード(☞P.10-22)を「**表示する**」に設定中、上記操作1のあと、次の操作を行います。
**フォルダ選択➡✉(メニュー)➡「シークレット解除」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■**

## フォルダ名／ファイル名を変更する

- ファイルの拡張子は変更できません。
- 同じ階層に、同じフォルダ名／ファイル名は使えません。
また、次の文字は使用できません。
■半角の「¥」／「/」／「:」／「;」／「.」／「<」／「>」／「|」／「?」／「*」／「"」
- メモリの空き容量が少ないときは、変更できません。
- 着信音や着信パターンなどに設定済の、ファイル名（保存しているフォルダ名）を変更すると、設定が解除されます。
- デジタルカメラフォルダ、S!アプリフォルダ、生活アプリフォルダでは利用できません。

メニュー ▶ データフォルダ

**1** **フォルダを選び、■を押す。**

**2** **フォルダまたはファイルを選び、✉（メニュー）を押す。**

**3** **「データ管理」を選び、■を押す。**

**4** **「フォルダ名変更」または「ファイル名変更」を選び、■を押す。**

**5** **フォルダ名またはファイル名を修正し、■を押す。**

## ファイル／フォルダを削除する

データフォルダ内のファイルや新しく作成したフォルダを削除します。

- 着信音や着信パターンなどに設定済の、ファイル（保存しているフォルダ）を削除すると、設定が解除されます。
- S!アプリフォルダ、生活アプリフォルダでは利用できません。
- S!アプリフォルダ内のファイルの削除は、P.17-5を参照してください。

メニュー ▶ データフォルダ

**1** **フォルダを選び、■を押す。**

**2** *フォルダを削除する*

**1 フォルダを選び、✉（メニュー）を押す。**

*ファイルを1件削除する*

**1 ファイルを選び、✉（メニュー）を押す。**

■ 複数のファイルを選ぶ：☞P.9-4

*フォルダ内のファイル／フォルダをすべて削除する*

**1 ファイルを選び、✉（メニュー）を押す。**

**2「データ管理」を選び、■を押す。**

**3** **「削除」または「全件削除」を選び、■を押す。**

■ フォルダ削除／フォルダ内全件削除時：操作用暗証番号入力➡■

**4** **「はい」を選び、■を押す。**

## ファイルをコピー／移動する

データフォルダ内のファイルを、新しく作成したフォルダや、メモリカードへコピー／移動します。

- デジタルカメラフォルダ内のファイルは、ピクチャーフォルダ（本体／メモリカード）へコピー／移動できます。
- ファイルの種類やデータの内容によっては、コピー／移動できないことがあります。
- 着信音や着信パターンなどに設定済のファイルを移動すると、設定が解除されます。
- S!アプリフォルダ、生活アプリフォルダでは利用できません。

メニュー ▶ データフォルダ

**1 フォルダを選び、■を押す。**

■ 新しく作成したフォルダ／デジタルカメラフォルダ選択時：フォルダ選択➡■

**2 ファイルを選び、✉（メニュー）を押す。**

■ 複数のファイルを選ぶ：☞P.9-4

**3「コピー」または「移動」を選び、■を押す。**

**4「本体」または「メモリカード」を選び、■を押す。**

■ ファイルが壁紙などに設定されているとき：「はい」選択➡■
■ 新しいフォルダへのコピー／移動時：フォルダ選択➡■

**5「ここにコピー」または「ここに移動」を選び、■を押す。**

注意▶
- 複数のファイルをコピーする場合に、コピー／転送不可ファイルが含まれていたときは、エラーが表示され、コピー／転送不可ファイル以外がコピーされます。
- メモリカードへコピー／移動したファイルの種類やデータの内容によっては、他のソフトバンク携帯電話やパソコンなどで利用できないことがあります。
- 同じ名前のファイルがあるフォルダに、ファイルをコピー／移動すると、ファイル名が変わることがあります。

# ファイルの利用

データフォルダに登録されているファイルを、壁紙やアドレス帳の画像、着信パターンとして利用できます。また、メールに添付して送信したり、プリンタでプリントすることもできます。

- 各メニューが表示されるファイルで利用できます。
- ファイルサイズが大きいと登録できないことがあります。

注意▶ 著作権で保護されているファイル（「🔒」、「🚫」表示）は、利用できないことがあります。

## 壁紙に登録する

メニュー ▶ データフォルダ

**1「ピクチャー」、「デジタルカメラ」、「Flash®」、「その他ファイル」のいずれかを選び、■を押す。**

■ 新しく作成したフォルダ／デジタルカメラフォルダ選択時：フォルダ選択➡■

**2 ファイルを選び、✉（メニュー）を押す。**

**3「壁紙登録」を選び、■を押す。**

■ ディスプレイサイズ以外の画像選択時：壁紙表示設定選択➡■
■ 画像の拡大／縮小、回転：◈（拡大／縮小）、✉（回転）
 ■ ディスプレイサイズの画像または「センタリング」選択時だけ有効です。

**4 ■を押す。**

選んだファイルが壁紙に設定されます。

## アドレス帳に登録する

メニュー ▶ データフォルダ

**1「ピクチャー」、「着うた・メロディ」、「ミュージック」、「ムービー」、「着信音Flash®」のいずれかを選び、■を押す。**

**2 ファイルを選び、✉（メニュー）を押す。**

■以降の操作：☞P.4-7「他の機能からアドレス帳に登録する」操作3以降

注意▶
- 再生期間に制限のあるファイルを設定したときは、再生期間を過ぎると設定が解除されます。（再生期間に制限のあるファイルの設定時には、制限付きファイルであることの確認画面は表示されません。）
- 着信音や着信パターンなどに設定済のファイル（保存しているフォルダ）を削除／移動、またはファイル名（保存しているフォルダ名）を変更すると設定が解除されます。

## 着信パターンに設定する

音声着信の着信パターンに、動画（ムービー）／サウンド（着信音）を設定します。

- TVコール着信、メール着信には、設定できません。

### 動画を設定する

メニュー ▶ データフォルダ ➡ ムービー

**1 ファイルを選び、✉（メニュー）を押す。**

**2「着信ビデオ設定」を選び、■を押す。**

### サウンドを設定する

メニュー ▶ データフォルダ

**1「着うた・メロディ」、「ミュージック」、「着信音Flash®」のいずれかを選び、■を押す。**

**2 ファイルを選び、✉（メニュー）を押す。**

**3「音声着信音設定」を選び、■を押す。**

## ファイルをメールに添付する

メニュー ▶ データフォルダ

**1 フォルダを選び、■を押す。**

**2 ファイルを選び、✉（メニュー）を押す。**

**3「送信」を選び、■を押す。**

**4「メール添付」を選び、■を押す。**

■データサイズの大きいJPEG画像選択時：圧縮サイズ選択➡■

**5 宛先など他の項目を入力し、メールを送信する。（☞P.15-4操作3以降）**

## プリンタを利用して静止画をプリントする

本機とプリンタをBluetooth®で接続し、JPEG画像／PNG画像をプリントします。

- Bluetooth®に対応したプリンタでプリントできます。
- あらかじめ、プリンタをBluetooth®受信できる状態にしておいてください。

メニュー ▶ データフォルダ

**1** **「ピクチャー」、「デジタルカメラ」、「その他ファイル」のいずれかを選び、■を押す。**

■新しく作成したフォルダ／デジタルカメラフォルダ選択時：フォルダ選択➡■

**2** **静止画を選び、✉（メニュー）を押す。**

**3** **「プリント」を選び、■を押す。**

**4** **「Bluetooth」を選び、■を押す。**

自動的に機器検索が行われます。

**5** **機器を選び、■を押す。**

■受信側から認証要求時：認証コード入力➡■
■他の機器と接続時：「はい」選択➡■

**6** **「はい」を選び、■を押す。**

オフラインモードに設定され、プリントが始まります。

- プリントが終わると、プリンタは自動的に停止します。

■プリントの中止：Y!（キャンセル）

注意▶
- 送信する静止画データによっては、送信先のBasic Imaging Profileに対応したプリンタの画像制限で、送信（印刷）できないことがあります。
- データのサイズによっては、送信できないことがあります。

# 画像加工／画像合成

## 画像加工／画像合成の種類について

### ■画像加工

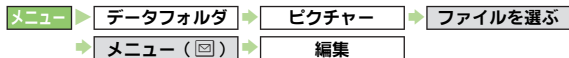
| | |
|---|---|
| サイズ変更 | 固定サイズに変更したり自由に切り出せます。 |
| レタッチ | 画像の色合いやタッチを変更できます。 |
| テキスト貼付 | 画像に文字や日付を貼り付けます。 |
| スタンプ | 画像にスタンプを貼り付けます。 |
| フェイスアレンジ | 画像内の顔を泣き顔や怒った顔に加工します。 |
| フレーム | 画像にフレーム（囲み）を付けます。 |
| 補正 | 画像を補正します。 |
| 回転 | 画像の向きを回転させます。 |
| 保存形式 | ファイル形式やサイズを変更できます。 |

### ■画像合成

| | |
|---|---|
| パノラマ合成 | ２枚のファイル（静止画）を横に並べて、１枚の画像にします。 |
| 分割画像「240×400」<br>分割画像「240×320」 | 最大４枚の静止画を縮小し、「240×400」または「240×320」の画像内に配置します。 |

9 データ管理

## 画像加工／画像合成画面を表示する

メニュー ▶ データフォルダ ➡ ピクチャー ➡ ファイルを選ぶ ➡ メニュー（✉）➡ 編集

**1 「画像加工」または「画像合成」を選び、■を押す。**

画像加工画面／画像合成画面が表示されます。

- この画面で加工／合成の種類を選び、画像を加工します。
- 「**画像加工**」／「**画像合成**」が表示されないファイルでは、利用できません。また、ファイルによっては、利用できない加工／合成もあります。
- 加工／合成後の画像は、新しい画像としてデータフォルダに保存されます。

画像加工画面

画像合成画面

### 加工後の画像を元に戻す

■加工後保存する前に、次の操作を行います。

「**元に戻す**」選択➡■

■ 加工した状態に戻す：上記操作のあと「**やり直し**」選択➡■

### 加工後の画像を保存する

■加工後、次の操作を行います。

Y!（保存）➡「**新規保存**」選択➡■➡ファイル名入力➡■➡保存場所選択➡■

■ 上書き保存：「**新規保存**」選択時に「**上書き保存**」選択➡■

## サイズを変更する

### 固定サイズに変更する

- 左記の画像加工画面から行います。

**1 「サイズ変更」を選び、■を押す。**

**2 サイズを選び、■を押す。**

選んだ画像とサイズを示す枠が表示されます。（「**壁紙**」、「**電源On／Off**」を選んだときを除く）

- 選べるサイズは、次のとおりです。

| 壁紙 | 横240×縦400ドット |
|---|---|
| 電源On／Off | 横240×縦400ドット |
| 着信画像 | 横180×縦120ドット |
| アラーム | 横240×縦104ドット |
| QVGA | 横240×縦320ドット |

着信画像のとき

**3 ✣で表示範囲を指定する。**

- 画像サイズによっては、表示範囲は変更できません。

■ 画像の拡大／縮小：✉（**リサイズ**）➡ ⬆（拡大）／⬇（縮小）

■ 画像サイズ選択のやり直し：CLEAR/BACK

**4 ■を押す。**

■ 画像の保存：☞上記

## サイズを自由に変更する

- P.9-10の画像加工画面から行います。

**1 「サイズ変更」を選び、■を押す。**

**2 「自由切出」を選び、■を押す。**

**3 ◎で「+」を切り出す部分の左上に移動し、■を押す。**

**4 ◎で「+」を切り出す部分の右下に移動し、■を押す。**

表示範囲の変更：◎

■ 画像サイズによっては、表示範囲は変更できません。

画像の拡大／縮小：✉（リサイズ）➡◎（拡大）／◎（縮小）

**5 ■を押す。**

画像の保存：☞P.9-10

## 静止画を装飾する（レタッチ）

- 横52×縦52ドット以上のJPEG画像／PNG画像で、利用できます。連写画像も装飾できます。
- P.9-10の画像加工画面から行います。

**1 「レタッチ」を選び、■を押す。**

**2 装飾の種類を選び、■を押す。**

装飾のやり直し：CLEAR/BACK

**3 ■を押す。**

画像の保存：☞P.9-10

注意▶ 画像を装飾すると、画像データサイズが変わるため、装飾した画像の登録や、メールの送信ができないことがあります。

## 画像と文字／スタンプを組み合わせる

- P.9-10の画像加工画面から行います。

**1** *文字を組み合わせる*

**❶「テキスト貼付」を選び、■を押す。**

文字色／縁どり色の設定：✉（文字色）➡文字色選択➡■➡縁どり色選択➡■➡Y!（完了）

**❷「フリーワード」を選び、■を押す。**

日付の入力：「日付」選択➡■➡操作２へ

**❸ 文字を入力し、■を押す。**

- 最大16文字まで入力できます。

*スタンプを組み合わせる*

**❶「スタンプ」を選び、■を押す。**

**❷ スタンプを選び、■を押す。**

スタンプ選択のやり直し：CLEAR/BACK

**2 ◎で文字やスタンプの位置を選び、■を押す。**

画像の保存：☞P.9-10

## 顔写真を加工する（フェイスアレンジ）

- JPEG画像／PNG画像で、利用できます。
- フェイスアレンジは、顔パーツ（輪郭、目、口）の位置や大きさを元に加工します。顔パーツが認識されやすいよう顔が正面を向き、大きく中央に写っているファイルを利用してください。
- 顔パーツの位置や大きさを指定し直して加工することもできます。（☞下記）
- P.9-10の画像加工画面から行います。

**1 「フェイスアレンジ」を選び、■を押す。**

**2 アレンジの種類を選び、■を押す。**

■ 顔パーツの位置や大きさの確認：✉（顔抽出）

■ 確認の終了：上記操作のあとCLEAR/BACK

■ アレンジのやり直し：CLEAR/BACK

**3 ■を押す。**

■ 画像の保存：☞P.9-10

**注意▶** フェイスアレンジを行った画像をS! メールに添付したり、壁紙などに設定して楽しまれるときは、人格権、肖像権を尊重し、他の方の中傷などにご配慮ください。

### 顔パーツの位置／大きさを調整する

フェイスアレンジを行うと、認識した顔パーツの位置が、加工する顔の位置とずれていることがあります。
このときは、以下の操作で位置や大きさを調整できます。

- 顔パーツは画像ごとに調整して登録します。

**1 上記操作2で、✉（顔抽出）を押す。**

**2 ✉（修正）を押す。**

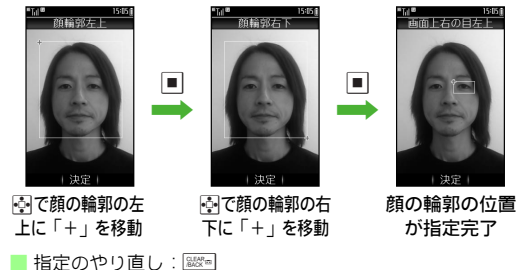
顔輪郭の枠の左上に「＋」が表示されます。

**3 顔の輪郭を指定する。**

✥で顔の輪郭の左上に「＋」を移動

✥で顔の輪郭の右下に「＋」を移動

顔の輪郭の位置が指定完了

■ 指定のやり直し：CLEAR/BACK

**4 画面上部のガイドに従って、操作３と同様に、それぞれの顔パーツを指定する。**

画面上右の目の位置を指定

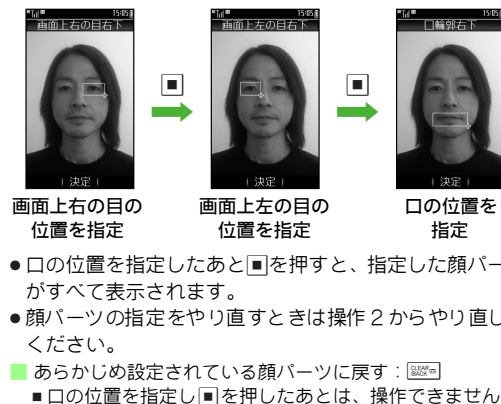
画面上左の目の位置を指定

口の位置を指定

- 口の位置を指定したあと■を押すと、指定した顔パーツがすべて表示されます。
- 顔パーツの指定をやり直すときは操作２からやり直してください。

■ あらかじめ設定されている顔パーツに戻す：CLEAR/BACK

■ 口の位置を指定し■を押したあとは、操作できません。

9 データ管理

**5** ■を押す。

**6**「はい」を選び、■を押す。

**7** 保存場所を選び、■を押す。

指定した顔パーツを付加した画像が新しい画像としてデータフォルダに登録され、フェイスアレンジ画面に戻ります。

- このあと、この画像を使ってフェイスアレンジの操作を行うと、指定した顔パーツで画像を加工できます。

## その他の画像加工

- P.9-10の画像加工画面から行います。

| | |
|---|---|
| フレーム | JPEG画像／PNG画像にフレーム（囲み）を付けます。<br>「フレーム」選択➡■➡フレーム選択➡■➡■<br>フレーム選択のやり直し：フレーム表示中にCLEAR/BACK<br>画像の保存：☞P.9-10 |
| 補正 | 横52×縦52ドット以上のJPEG画像／PNG画像の明るさなどを補正します。<br>「補正」選択➡■➡補正候補選択➡■➡■<br>補正のやり直し：補正表示中にCLEAR/BACK<br>画像の保存：☞P.9-10 |
| 回転 | 画像の向きを回転させます。<br>「回転」選択➡■➡回転方法選択➡■➡■<br>回転のやり直し：回転方法選択時CLEAR/BACK<br>画像の保存：☞P.9-10 |
| 保存形式 | 画像のファイル形式やサイズを変更します。<br>「保存形式」選択➡■➡「ファイル形式」／「ファイルサイズ」選択➡■➡ファイル形式／ファイルサイズ選択➡■➡CLEAR/BACK<br>画像の保存：☞P.9-10<br>● 形式やサイズを変更すると、データサイズや画質が変わることがあります。 |

## ２枚の静止画をパノラマ合成する

- パノラマ合成では、次の効果が選べます。

| | |
|---|---|
| 標準 | 近距離で撮影した静止画、遠距離で撮影した静止画のどちらの合成にも適しています。 |
| 近景 | 近距離で撮影した静止画の合成に適しています。 |
| ドキュメント | 説明板など文字のある静止画の合成に適しています。 |

- 横48×縦64ドット以上、横120×縦160ドットまたは横160×縦120ドット以下のJPEG画像で、利用できます。
- ２枚のファイルサイズが異なるときは、同じサイズになるよう、自動的に一部を切り出して合成します。
- 色合いが異なる２枚の静止画をパノラマ合成すると、うまく合成できないことがあります。
- P.9-10の画像合成画面から行います。

**1**「パノラマ合成」を選び、■を押す。

選んだファイルが１枚目の画像として指定（左側に配置）されます。

- 選択できない画像は、利用できません。

**2**「②」を選び、■を押す。

**3** もう１枚のファイルを選び、■を押す。

選んだファイルが２枚目の画像として指定されます。

**4**「EFFECT」を選び、■を押す。

**5** **効果を選び、■を押す。**

- 画像の確認：画像選択➡■
  - ■ 確認の終了：上記操作のあと[CLEAR/BACK]
- 画像の変更：画像選択➡■➡✉（**変更**）➡画像選択➡■
- 画像の左右入れ替え：✉（**入替**）

パノラマ合成画面

**6** **[Y!]（保存）を押す。**

**7** **■を押す。**

**8** **ファイル名を入力し、■を押す。**

**9** **保存場所を選び、■を押す。**

合成後の画像が、新しい画像としてデータフォルダに保存されます。

## 分割画像を作成する

- JPEG画像／PNG画像で、利用できます。
- あらかじめ、空きメモリがあることを確認して、分割画像を作成してください。
- 1～4枚目の順に、分割画像の左上、右上、左下、右下に配置されます。
- P.9-10の画像合成画面から行います。

**1** **「分割画像240×400」または「分割画像240×320」を選び、■を押す。**

選んだファイルが1枚目の画像として指定（左上に配置）されます。

分割画像

**2** **「2」を選び、■を押す。**

**3** **ファイルを選び、■を押す。**

**4** **操作2～3をくり返す。**

- 操作2では、「3」または「4」を選んでください。
- 分割画像の確認：✉（**メニュー**）➡「**合成画像表示**」選択➡■
  - ■ 確認の終了：上記操作のあと■
- 画像の変更：画像選択➡■➡✉（**変更**）➡画像選択➡■
- 画像の削除：画像選択➡✉（**メニュー**）➡「**削除**」選択➡■➡「**はい**」選択➡■

分割画像作成画面

**5** **[Y!]（保存）を押す。**

**6** **ファイル名を入力し、■を押す。**

**7** **保存場所を選び、■を押す。**

合成後の画像が、新しい画像としてデータフォルダに保存されます。

# 設定

# 着信時の設定

お使いになる状況に応じて、着信時の動作などを設定します。

●あらかじめ登録されている次のモードごとに設定できます。

■通常モード　■マナーモード
■運転中モード　■オリジナルモード

## モードを選択する

●お買い上げ時には、「**通常モード**」に設定されています。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（□）➡ モード設定

**1 モードを選び、■を押す。**

各モードの設定をお買い上げ時の状態に戻す

■操作1で次の操作を行います。
モード選択➡ Y!（リセット）➡ 操作用暗証番号入力➡ ■➡「はい」選択➡■

## 通常モードの設定を変更する

### 着信時の音量を設定する

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（□）➡ 音・バイブ・ライト

**1「音量」を選び、■を押す。**

**2 着信の種類を選び、■を押す。**

**3 □で音量を選び、■を押す。**

### 着信音／着信時に表示される画像を設定する

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（□）➡ 音・バイブ・ライト

**1「着信音／ムービー」を選び、■を押す。**

**2** *音声着信／TVコール着信／S!一斉トーク着信を設定する*

**❶「音声着信」、「TVコール着信」、「S!一斉トーク着信」のいずれかを選び、■を押す。**

*その他の着信を設定する*

**❶ 着信の種類を選び、■を押す。**

鳴動時間の設定：「**鳴動時間**」選択➡■➡時間（01～99秒）入力➡■

**❷「着信音選択」を選び、■を押す。**

**3 フォルダを選び、■を押す。**

●「**固定データ**」内のメロディ／効果音は、P.10-26 を参照してください。

カスタムスクリーンの利用：「**カスタムスクリーン**」選択➡■（操作完了）

音の再生：着信音選択➡✉／Y!（**再生**）

■再生の停止：上記操作のあと✉（**停止**）／CLEAR/BACK

利用期間に制限があるファイル選択時：「**はい**」選択➡■

**4 着信音／ファイルを選び、■を押す。**

補足▶
●データによっては、設定できないことがあります。
●次のようなときに着信があると、お買い上げ時の着信音が鳴ることがあります。
■テレビ録画中　■ダウンロード中
■ストリーミング中　■静止画の編集中
■設定されたデータが入ったメモリカードを抜いたとき
●S!アプリ待受時は、正しく動作しないことがあります。

## 着信時のバイブレータを設定する

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（[□]） ➡ 音・バイブ・ライト

1 「バイブ」を選び、[■]を押す。

2 着信の種類を選び、[■]を押す。

3 *バイブレータのOn／Offを設定する*

1「On／Off設定」を選び、[■]を押す。

2「On」、「音連動」、「Off」のいずれかを選び、[■]を押す。

*バイブパターンを設定する*

1「バイブパターン」を選び、[■]を押す。

■ パターンの確認：パターン選択➡[✉]（確認）

■確認の終了：上記操作のあと[✉]（停止）

2 パターンを選び、[■]を押す。

**音連動とは**

■メロディ（SMAF ファイル）に設定されている内容に従って、バイブレータやライトを動作させるものです。バイブレータが設定されていないメロディ（SMAFファイル）には無効となります。ライトが設定されてないメロディ（SMAFファイル）は主旋律にあわせて点滅します。

**バイブレータを設定すると**

■本機を机の上などに置いておくと、着信があったとき振動で落下することがあります。充電するときは、落下防止のためにも「Off」にすることをおすすめします。

## 着信時のスモールライトの点滅／ライト色を設定する

着信時や、インフォメーション（☞P.2-7）があるときのスモールライトの動作や色を設定します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（[□]） ➡ 音・バイブ・ライト

1 「着信ライト設定」または「インフォメーションライト設定」を選び、[■]を押す。

2 着信の種類を選び、[■]を押す。

3 *ライトのOn／Offを設定する*

1「On／Off設定」を選び、[■]を押す。

2「On」または「Off」を選び、[■]を押す。

●着信ライトを設定するときは、「音連動」も選べます。

*ライト色を設定する*

1「ライト色設定」を選び、[■]を押す。

2 色を選び、[■]を押す。

## エニーキーアンサーを設定する

エニーキーアンサー（☞P.2-6）を有効にするかどうかを設定します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（[□]） ➡ 音・バイブ・ライト

1 「エニーキーアンサー」を選び、[■]を押す。

2 「On」または「Off」を選び、[■]を押す。

## マナーモード／運転中モード／オリジナルモードの設定を変更する

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

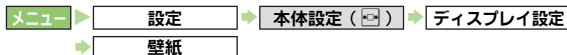
メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（□） ➡ モード設定

| | |
|---|---|
| 音量※1 | 着信時の音量を設定します。<br>モード選択➡✉（編集）➡P.10-2「着信時の音量を設定する」操作1以降 |
| バイブ※2 | 着信時のバイブレータを設定します。<br>モード選択➡✉（編集）➡P.10-3「着信時のバイブレータを設定する」操作1以降 |
| 着信ライト設定、インフォメーションライト設定 | 着信時スモールライトを点滅させるかどうかや色を設定します。<br>モード選択➡✉（編集）➡P.10-3「着信時のスモールライトの点滅／ライト色を設定する」操作1以降 |
| エニーキーアンサー | エニーキーアンサーを有効にするかどうかを設定します。<br>モード選択➡✉（編集）➡P.10-3「エニーキーアンサーを設定する」操作1以降 |
| 簡易留守録設定※2 | 簡易留守録するかどうかを設定します。<br>モード選択➡✉（編集）➡「簡易留守録設定」選択➡■➡「On」（する）／「Off」（しない）選択➡■ |

※1 マナーモード、運転中モードでは設定できません。
※2 運転中モードでは設定できません。

# ディスプレイ設定

## 壁紙を設定する

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（□） ➡ ディスプレイ設定 ➡ 壁紙

**1** *固定データを利用する*

**1**「固定データ」を選び、■を押す。
**2** 画像を選び、■を押す。

*データフォルダのデータを利用する*

**1**「ピクチャー」、「デジタルカメラ」、「Flash®」、「その他ファイル」、「カスタムスクリーン」のいずれかを選び、■を押す。
■デジタルカメラ選択時：フォルダ選択➡■

**2** 画像を選び、■を押す。
■利用期間に制限がある画像選択時：「はい」選択➡■
■ディスプレイサイズ以外の画像選択時：壁紙表示設定選択➡■

**3** ■を押す。

*壁紙を表示しない*

**1**「Off」を選び、■を押す。

注意▶
●データによっては、設定できないことがあります。
●S!アプリ待受設定時は、正しく表示されないことがあります。

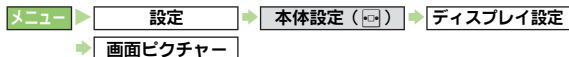
補足▶
●ディスプレイサイズの画像選択時／センタリング選択時は、□で拡大／縮小、✉で回転できます。
●Flash®画像を設定した場合、オープンポジションでの操作中にクローズポジションに変更すると、お買い上げ時の壁紙が表示されます。（☞P.1-8）

10
設定

## 画面ピクチャーを設定する

お好みの画像を、各表示場面（電源On／電源Off時、着信時、アラーム動作時）で表示します。

● お買い上げ時には、「**固定データ**」または「**パターン１**」に設定されています。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（■）➡ ディスプレイ設定 ➡ 画面ピクチャー

**1 表示場面を選び、■を押す。**

**2** *固定データを利用する*

**1「固定データ」を選び、■を押す。**

着信／アラーム設定時：「パターン１」～「パターン３」選択➡■

*データフォルダのデータを利用する*

**1「ピクチャー」、「デジタルカメラ」、「Flash®」、「その他ファイル」、「カスタムスクリーン」のいずれかを選び、■を押す。**

デジタルカメラ選択時：フォルダ選択➡■

**2 画像を選び、■を押す。**

**3 ■を押す。**

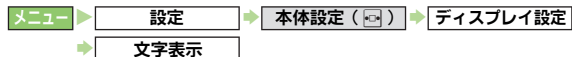
表示範囲指定画面が表示されたとき：■（画像移動）➡■

**注意** ▶ 着信音／ムービーの設定によっては、正しく表示されないことがあります。

## 文字サイズ／文字の太さを設定する

メニューや文字入力中、メール／インターネット画面に表示される文字サイズ／太さを設定します。

● お買い上げ時には、文字サイズは「**中**」、太さは「**普通**」に設定されています。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（■）➡ ディスプレイ設定 ➡ 文字表示

**1「文字サイズ設定」または「文字太さ設定」を選び、■を押す。**

文字サイズ設定時：項目選択➡■

**2 サイズまたは太さを選び、■を押す。**

**補足** ▶
● 文字サイズが「**最小**」のときは、文字の太さは変わらないことがあります。また、画面によっては、設定した文字サイズや太さが反映されないことがあります。
● でか文字メニュー（☞P.1-28）を設定すると、ここでの設定は解除されます。

## 待受画面の時計／カレンダー表示を設定する

●お買い上げ時には、「**時計（中）**」に設定されています。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（[■]）➡ ディスプレイ設定 ➡ 待受設定 ➡ 時計/カレンダー表示

**1 表示形式を選び、[■]を押す。**

**■カレンダーを表示すると**

●現在の日付は反転表示、祝日は赤色表示されます。
●予定が登録されている日はアンダーラインが表示されます。

**注意▶** お買い上げ時には、2007年7月現在の祝日が登録されています。（春分の日、秋分の日の日付は前年の2月1日に官報で発表されるため、異なることがあります。）

**補足▶** S!アプリ待受設定時は、正しく表示されないことがあります。

## 待受ウィンドウを利用する

4種類の待受ウィンドウで、ニュースを閲覧したり、ショートカットなどを利用できます。

●S!速報ニュース（☞P.16-16）やS!ともだち状況（☞P.20-3）の利用には、あらかじめ登録や設定が必要です。

**1 [■]を押す。**

●お買い上げ時には、ショートカットモードの画面が表示されます。

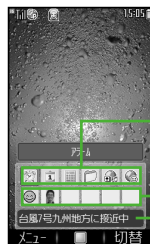
**2 [Y!]（切替）を押す。**

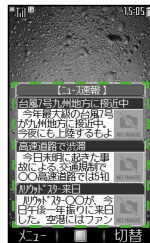
モードが切り替わります。

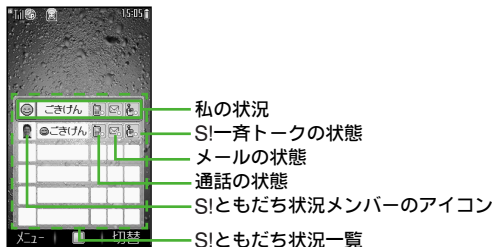
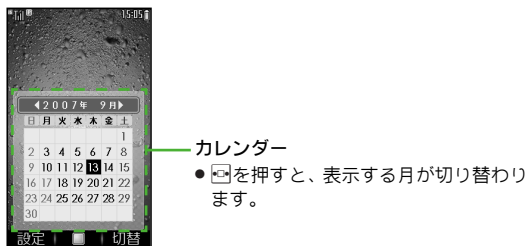
**3 [■]でアイコンやニュースを選び、[■]を押す。**

**補足▶** ニュースやアイコンの見かたについて詳しくは、S!速報ニュース（☞P.16-16）、S!ともだち状況（☞P.20-3）を参照してください。

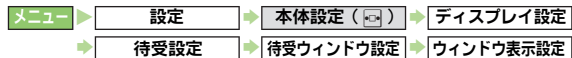
### 待受ウィンドウのモードについて

**■ショートカットモード（ショートカットパネル）**

●上記画面は、表示を「**テンプレート1**」に設定しているときのものです。お買い上げ時には「**テンプレート7**」に設定されています。

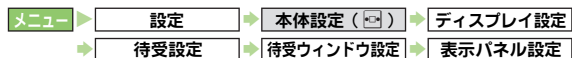
**■ニュースヘッドラインモード（ニュースパネル）**

■コミュニケーションモード（メンバーパネル）

■カレンダーモード（カレンダーパネル）

カレンダー
- ●を押すと、表示する月が切り替わります。

## 待受ウィンドウの表示方法を設定する

- お買い上げ時には、「**キー操作で切替**」に設定されています。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（●）➡ ディスプレイ設定 ➡ 待受設定 ➡ 待受ウィンドウ設定 ➡ ウィンドウ表示設定

**1 表示方法を選び、■を押す。**

## 待受ウィンドウで表示するモードを設定する

- お買い上げ時には、すべてのモードのパネルが表示されるように設定されています。

**1 各モードのパネルを選び、✉（解除）を押す。**

再表示：上記操作のあと✉（**チェック**）

**2 ■を押す。**

## 各モードの画面を設定／編集する

### ■ショートカットモードでできること

●以下の操作は、P.10-6「ショートカットモード」の画面で行います。

| | |
|---|---|
| ショートカットモードの表示変更 | ▣（メニュー）➡「テンプレート変更」選択➡■➡表示方法選択➡■ |
| ニュースコンテンツの登録 | ▣（メニュー）➡「ニュースコンテンツ登録」選択➡■➡リスト選択➡■➡コンテンツ選択➡■<br>●以降は、画面の指示に従って操作してください。 |
| ニュース表示速度の変更 | ▣（メニュー）➡「ニュース表示設定」選択➡■➡「ニュース表示速度」選択➡■➡速度選択➡■ |
| ニュース表示対象の設定 | ▣（メニュー）➡「ニュース表示設定」選択➡■➡「ニュース表示対象」選択➡■➡項目選択➡■ |

●以下の操作は、表示が「**テンプレート 1**」のときなどで利用できます。

| | |
|---|---|
| ショートカットの登録 | アイコン選択➡▣（メニュー）➡「ショートカット登録」選択➡■➡↕（メニュー選択）➡■➡機能選択➡■<br>●「未登録」以外に登録したときは、上書きされます。<br>●選んだメニューによっては▣（決定）で登録できます。 |
| ブックマークの登録 | アイコン選択➡▣（メニュー）➡「ブックマーク登録」選択➡■➡↕（ブックマーク選択）➡■➡表示アイコン選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| ショートカット／ブックマークの並べ替え | アイコン選択➡▣（メニュー）➡「アイコンの移動」選択➡■➡移動するアイコン選択➡▣（上へ）／Y!（下へ）➡■ |
| ショートカット／ブックマークの解除 | アイコン選択➡▣（メニュー）➡「アイコン設定の解除」選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| メンバー表示の登録 | アイコン選択➡▣（メニュー）➡「メンバー表示登録」選択➡■➡「S!ともだち状況メンバーリスト」／「アドレス帳」選択➡■➡メンバー／アドレス帳選択➡■<br>●S!ともだち状況メンバーリスト／アドレス帳を登録していないときは利用できません。 |
| メンバー表示の解除 | アイコン選択➡▣（メニュー）➡「メンバー表示登録の解除」選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| 私の状況の表示設定 | アイコン選択➡▣（メニュー）➡「私の状況表示設定」選択➡■➡「On」（表示する）／「Off」（表示しない）選択➡■ |
| メンバーの並べ替え | アイコン選択➡▣（メニュー）➡「メンバーの移動」選択➡■➡移動するメンバー選択➡▣（上へ）／Y!（下へ）➡■ |
| メンバーのアイコン変更 | アイコン選択➡▣（メニュー）➡「アイコン変更」選択➡■➡アイコン選択➡■ |

### ■ニュースヘッドラインモードでできること

- 以下の操作は、P.10-6「ニュースヘッドラインモード」の画面で行います。

| ニュースコンテンツの登録 | ✉（メニュー）➡「ニュースコンテンツ登録」選択➡■<br>●以降は、画面の指示に従って操作してください。 |
|---|---|

### ■コミュニケーションモードでできること

- 以下の操作は、P.10-7「コミュニケーションモード」の画面で行います。

| メンバー表示の登録 | 行選択➡✉（メニュー）➡「メンバー表示登録」選択➡■➡「S! ともだち状況メンバーリスト」／「アドレス帳」選択➡■➡メンバー／アドレス帳選択➡■<br>●S! ともだち状況メンバーリスト／アドレス帳を登録していないときは利用できません。 |
|---|---|
| メンバー表示の解除 | メンバー選択➡✉（メニュー）➡「メンバー表示登録の解除」選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| 私の状況の表示設定 | アイコン選択➡✉（メニュー）➡「私の状況表示設定」選択➡■➡「On」（表示する）／「Off」（表示しない）選択➡■ |
| メンバーの並べ替え | メンバー選択➡✉（メニュー）➡「メンバーの移動」選択➡■➡移動するメンバー選択➡✉（上へ）／Y!（下へ）➡■ |
| メンバーのアイコン変更 | メンバー選択➡✉（メニュー）➡「アイコン変更」選択➡■➡アイコン選択➡■ |

## カスタムスクリーンを利用する

本機の各画面表示や着信音を、キャラクターなどの統一イメージに一括して変更することができます。

- あらかじめ登録されているカスタムスクリーン（固定データ）を利用したり、インターネットからカスタムスクリーンをダウンロードして利用することができます。

### カスタムスクリーンをダウンロードする

- パソコンを使って「**カスタモ**」（http://www.custamo.com/）からダウンロードすることもできます。
- ご利用にあたっては、カスタムスクリーンの提供サイトの情報（カスタムスクリーンの料金などの詳細）を必ずご確認ください。

メニュー ▶ データフォルダ ➡ カスタムスクリーン

**1 「カスタムスクリーンダウンロード」を選び、■を押す。**

インターネットに接続され、カスタムスクリーン提供サイトの画面が表示されます。

■「**カスタモご紹介**」を利用してダウンロードする：「**カスタモご紹介**」選択➡■➡■➡「はい」選択➡■

**2 カスタムスクリーンをダウンロードする。**

- パソコンでダウンロードしたときは、メモリカードの次のフォルダに保存してください。また、ファイル名などは変更しないでください。
  - ■PRIVATE/MYFOLDER/My Items/Custom Screens

## カスタムスクリーンキーを購入する

●有料のカスタムスクリーンは、カスタムスクリーンキー（コンテンツ・キー）を購入（ダウンロード）することで、利用できるようになります。

メニュー ▶ データフォルダ

**1 「カスタムスクリーン」を選び、■を押す。**

●有料のカスタムスクリーンには、カスタムスクリーンキーの有無により、次のマークが表示されます。

| キーあり | | キーなし | |
|---|---|---|---|

●設定中のカスタムスクリーンには、「」が表示されます。

本体／メモリカードの切替：✉（**メニュー**）➡「**本体へ切替**」／「**メモリカードへ切替**」選択➡■

**2 カスタムスクリーンキーをダウンロードするカスタムスクリーンを選び、✉（メニュー）を押す。**

●「」が表示されているカスタムスクリーンを選んでください。

カスタムスクリーン提供サイトに接続する：「**Webアクセス**」選択➡■

**3 「コンテンツ・キー取得」を選び、■を押す。**

インターネットに接続され、カスタムスクリーンキーダウンロードの画面が表示されます。

●すでにカスタムスクリーンキーを100件取得しているときは、不要なカスタムスクリーンキーを削除したあと、カスタムスクリーンキーを取得してください。

操作の中止：Y!（**キャンセル**）

**4 利用規約などの内容を十分確認したうえで、画面の内容に従い、カスタムスクリーンキーをダウンロードする。**

**5 ダウンロード完了後、「はい」を選び、■を押す。**

データフォルダのカスタムスクリーンフォルダ画面に戻ります。

## カスタムスクリーンを設定する

●設定中は☎を押しても中止できません。

●カスタムスクリーンによっては、設定完了までに時間がかかることがあります。

### ■あらかじめ登録されているカスタムスクリーンを設定する

●お買い上げ時には、「Off」に設定されています。

**1 「パターン１」または「パターン２」を選び、■を押す。**

「パターン１」選択時：上記操作のあとメニューパターン選択➡■

■データフォルダ内のカスタムスクリーンを設定する

メニュー ▶ データフォルダ

**1** **「カスタムスクリーン」を選び、■を押す。**

- マークの意味：☞P.10-10
- 本体／メモリカードの切替：✉（**メニュー**）➡「**本体へ切替**」／「**メモリカードへ切替**」選択➡■
- カスタムスクリーンの削除：カスタムスクリーン選択➡✉（**メニュー**）➡「**削除**」選択➡■➡「**はい**」選択➡■
  - ■カスタムスクリーンキーがあるとき：「**はい**」／「**いいえ**」選択➡■

**2** **カスタムスクリーンを選び、■を押す。**

●「🔑」が表示されていないカスタムスクリーンを選んでください。

**3** **■を押す。**

**4** **■を押す。**

データフォルダのカスタムスクリーンフォルダ画面に戻ります。

**注意**▶
- ●カスタムスクリーンによっては、壁紙、画面ピクチャー、着信音などのデータが準備されていないことがあります。このときは、お買い上げ時の設定になります。
- ●電池残量が不足しているときやファイルの内容によっては、カスタムスクリーンが設定できないことがあります。

**補足**▶ メモリカード内のカスタムスクリーンを設定したあと、メモリカードを取り外したり、他のメモリカードを取り付けても、カスタムスクリーンは解除されません。

## S!おなじみ操作を利用する

本機を、以前お使いの携帯電話と近い感覚で操作できるようにします。

●S!おなじみ操作は、以前お使いの機種と完全に同様の操作、画面表示に変更するわけではありません。

### S!おなじみ操作のコンテンツをダウンロードする

メニュー ▶ データフォルダ ➡ カスタムスクリーン

**1** **「S!おなじみ操作ダウンロード」を選び、■を押す。**

インターネットに接続され、S!おなじみ操作提供サイトの画面が表示されます。

●以降は、画面の指示に従って操作してください。

### S!おなじみ操作を設定する

メニュー ▶ データフォルダ ➡ カスタムスクリーン

**1** **S!おなじみ操作のコンテンツを選び、■を押す。**

**2** **■を押す。**

**S!おなじみ操作を解除する**

■次の操作を行います。

■➡Y!（**メニュー**）➡「**S!おなじみ操作解除**」選択➡■➡「**はい**」選択➡■

**S!おなじみ操作を一時的に解除する**

■次の操作を行います。

■➡Y!（**メニュー**）➡「**通常メニュー**」選択➡■

10 設定

注意▶
- S! おなじみ操作を設定すると、カスタムスクリーンで設定した壁紙や画面ピクチャー、着信音などの設定およびシンプルメニューは解除され、お買い上げ時の状態に戻ります。
- S!おなじみ操作設定時、次の設定内容は反映されません。
  - ■ 文字サイズ設定／文字太さ設定（☞P.10-5）
  - ■ 英語表示（☞下記）の設定

## 表示言語（日本語／英語）を切り替える

画面の表示を日本語または英語に設定します。

- 「自動」にすると、取り付けているUSIMカードの言語情報に従って表示が切り替わります。
- お買い上げ時には、「自動」に設定されています。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（▫）➡ Language

**1 「自動」、「English」、「日本語」のいずれかを選び、■を押す。**

## ディスプレイ／ボタンの照明を設定する

| バックライト | 照明の点灯時間（自動的に消えるまでの時間）の設定や、ディスプレイ照明の明るさを調整します。 |
|---|---|

お買い上げ時 点灯時間：１分、明るさ調整：明るさ：２

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（▫）➡ ディスプレイ設定 ➡ バックライト

**ディスプレイ／ボタン照明の点灯時間を設定する**

「点灯時間」選択➡■➡時間選択➡■

■ 点灯しないようにする：時間選択画面で「Off」選択➡■

**ディスプレイ照明の明るさを調整する**

「明るさ調整」選択➡■➡▯（明るさ選択）➡■

注意▶ 照明の点灯時間を長く設定したり、明るく設定すると、本機の利用可能時間は短くなります。

補足▶ ボタン照明の明るさは調整できません。

| パネル点灯時間 | 画面表示の点灯時間（自動的に消えるまでの時間）を設定します。 |
|---|---|

お買い上げ時 １分

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（▫）➡ ディスプレイ設定 ➡ パネル点灯時間

時間選択➡■

注意▶ パネル点灯時間を長く設定すると、本機の利用可能時間は短くなります。

| クローズ後点灯時間 | クローズポジションにしたときの照明／画面表示の点灯時間を設定します。 |
|---|---|

お買い上げ時 10秒

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（▫）➡ ディスプレイ設定 ➡ クローズ後点灯時間

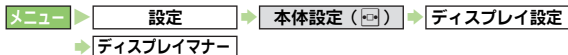
「10秒」／「通常設定に従う」選択➡■

- 「10秒」に設定すると、バックライトは５秒、画面表示は10秒で消灯します。

注意▶ クローズポジション時にサイドボタンを押して表示した待受画面は、電池パックの消耗を軽減するため、画面表示が５秒で消灯します。待受画面を続けて表示するときは、画面表示中に、サイドボタン（▭、▭を除く）を押してください。（パネル点灯時間の設定時間に従って点灯します。）待受画面以外では、パネル点灯時間の設定時間に従って点灯します。

| ディスプレイマナー | クローズポジション時、設定した時間中は、照明（バックライト）を点灯しないようにします。 |
|---|---|

お買い上げ時Off

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（■）➡ ディスプレイ設定 ➡ ディスプレイマナー

**On／Offを設定する**

「On／Off設定」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■

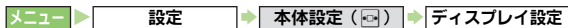
**点灯しない時間帯を設定する**

「非点灯時間」選択➡■➡「開始時刻：」／「終了時刻：」選択➡■➡開始／終了時間入力➡■➡Y!（保存）

**補足▶** 点灯しないように設定した時間中でも、ポジションを変更したり、ボタンを押すと照明は点灯します。

## その他のディスプレイ設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（■）➡ ディスプレイ設定

| 項目 | 説明・操作 |
|---|---|
| AVメニュー設定<br>お買い上げ時パターン1 | AVメニューの画面パターンを設定します。<br>「AVメニュー」選択➡■➡画面パターン選択➡■ |
| アイコン表示<br>お買い上げ時ステータス行：On（表示する）、ソフトキー：Off（表示しない） | 待受画面の上部にあるマーク（アイコン）や下部にあるソフトキーを表示するかどうかを設定します。<br>「待受設定」選択➡■➡「アイコン表示」選択➡■➡「ステータス行」／「ソフトキー」選択➡■➡「On」（表示する）／「Off」（表示しない）選択➡■ |
| ネットワークオペレータ名表示<br>お買い上げ時Off（表示しない） | 待受画面にご利用の通信会社の情報を表示するかどうかを設定します。<br>「待受設定」選択➡■➡「ネットワークオペレータ名表示」選択➡■➡「On」（表示する）／「Off」（表示しない）選択➡■ |
| 鮮やかモード<br>お買い上げ時標準 | 待受画面の静止画や動画再生時の表示方法を設定します。<br>「鮮やかモード」選択➡■➡表示方法選択➡■ |
| 電源Onメッセージ<br>お買い上げ時Off（表示しない） | 電源を入れたときに画面にメッセージを表示するように設定します。<br>「電源Onメッセージ」選択➡■➡「メッセージ編集」選択➡■➡メッセージ入力➡■➡「On／Off設定」選択➡■➡「On」（表示する）選択➡■<br>■電源Onメッセージの解除：「電源Onメッセージ」選択➡■➡「On／Off設定」選択➡■➡「Off」選択➡■ |
| ダイヤル表示設定<br>お買い上げ時パターン1 | 電話番号入力時の数字の形式を設定します。<br>「ダイヤル表示設定」選択➡■➡パターン選択➡■ |
| クローズ時着信相手表示<br>お買い上げ時On（表示する） | クローズポジション時の着信中、相手の電話番号や名前を表示するかどうかを設定します。<br>「クローズ時着信相手表示」選択➡■➡「On」（表示する）／「Off」（表示しない）選択➡■ |

10 設定

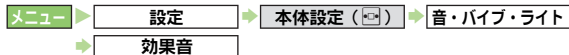
# 音の設定

●着信音量、着信音、バイブレータの設定は、「**着信時の設定**」（☞P.10-2）を参照してください。

## 効果音を設定する

●設定できる項目は、次のとおりです。

■ボタン確認音　■S!一斉トーク　■エラー音
■電源On音　■電源Off音　■本体オープン音
■本体クローズ音　■充電完了音

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（ ）➡ 音・バイブ・ライト ➡ 効果音

**1** *ボタン確認音を設定する*

**1**「**ボタン確認音**」を選び、■を押す。

音を鳴らさない：「Off」選択➡■

*S!一斉トーク利用時の音を設定する*

**1**「**S!一斉トーク**」を選び、■を押す。

*その他の効果音を設定する*

**1** 項目を選び、■を押す。

鳴動時間の設定：「**鳴動時間**」選択➡■➡時間選択／入力➡■

■ ファイルの再生時間より長く鳴動時間を設定したときは、ファイルの再生時間まで鳴動します。（くり返して再生されません。）

**2**「**音選択**」を選び、■を押す。

音を鳴らさない：「Off」選択➡■

**3**「**固定データ**」または「**着うた・メロディ**」を選び、■を押す。

●「**固定データ**」内のメロディ／効果音は、P.10-26を参照してください。

音の再生：音選択➡ ／ （**再生**）

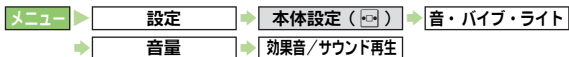
■ 再生の停止：上記操作のあと （**停止**）／ CLEAR/BACK

**2** 音を選び、■を押す。

利用期間に制限があるファイル選択時：「**はい**」選択➡■

| 音量 | 効果音の音量を設定します。 |
|---|---|

お買い上げ時 音量3

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（ ）➡ 音・バイブ・ライト ➡ 音量 ➡ 効果音／サウンド再生

で音量選択➡■

●S!一斉トーク効果音の音量は、P.10-2「**着信時の音量を設定する**」での設定に従います。

## その他の音関連設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◻）

| | |
|---|---|
| サラウンド<br>お買い上げ時 音連動 | スピーカーのサラウンド効果（奥行き感）を出すかどうかを設定します。<br>「音・バイブ・ライト」選択➡■➡「サラウンド」選択➡■➡「On」／「音連動」／「Off」選択➡■<br>●「音連動」以外に設定したときは、音量が小さく感じられることがあります。 |
| 着信音出力切替<br>お買い上げ時 イヤホン＋スピーカー | 本機にマイク付ステレオイヤホンなどを接続しているとき、着信音をどこから鳴らすかを設定します。<br>「着信音出力切替」選択➡■➡「イヤホンのみ」／「イヤホン＋スピーカー」選択➡■ |

# 日時設定

●下記の項目は、それぞれのページを参照してください。

| 世界時計 | ☞P.13-13 | アラーム | ☞P.13-10 |
|---|---|---|---|

**日付時刻設定** 本機の日付／時刻を設定します。（曜日は自動的に設定されます。）

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◻）➡ 日時設定 ➡ 日付時刻設定

西暦入力（4ケタ）➡月入力（2ケタ）➡日入力（2ケタ）➡時入力（2ケタ）➡分入力（2ケタ）➡■

時刻フォーマットを「12時間」に設定しているとき：分入力（2ケタ）のあと◻（am／pm選択）➡■

注意▶
- 日付フォーマット（☞下記）の設定内容によっては、入力する項目の順番が変わります。画面の指示に従って入力してください。
- 設定した時刻は、電池パックを交換するときにも保持されますが、約1時間程度電池パックを外しているか、空の状態で放置していると、記憶が消えることがあります。このときは、日付／時刻を再設定してください。

補足▶
- ボタンを押し間違えたときは、◻でカーソルを移動したあと、正しい数字を入力してください。
- 待受画面に表示される時計の表示方法を設定したり、カレンダーを表示することもできます。（☞P.10-6）

**フォーマット** 時刻や日付、カレンダーの表示形式を設定します。

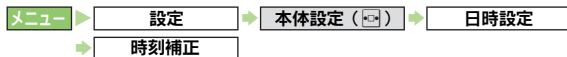
お買い上げ時 時刻フォーマット：24時間、日付フォーマット：年／月／日
カレンダーフォーマット：日曜日-土曜日

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◻）➡ 日時設定

「時刻フォーマット」／「日付フォーマット」／「カレンダーフォーマット」選択➡■➡表示形式選択➡■

| 時刻補正 | 本機の時刻を即時補正したり、自動で補正するかどうかを設定します。 |
|---|---|

お買い上げ時 On（自動補正する）

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◎）➡ 日時設定 ➡ 時刻補正

**即時補正する**

「即時補正（手動）」選択➡■➡「はい」選択➡■

**自動補正のOn／Offを設定する**

「自動補正設定」選択➡■➡「On」（自動補正する）／「Off」（自動補正しない）選択➡■

**自動補正の詳細設定を変更する**

「自動補正設定」選択➡■➡「On」（自動補正する）選択➡✉（詳細）➡項目選択➡■（☑／□）➡Y!（保存）

● 自動補正が「On」（自動補正する）のときに行ってください。

注意▶ 数秒程度の誤差が生じることがあります。

| タイムゾーン／サマータイム設定 | お使いの地域（タイムゾーン）を設定します。また、サマータイムも設定できます。 |
|---|---|

お買い上げ時 タイムゾーン：東京、サマータイム：Off

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◎）➡ 日時設定

**地域（都市）を設定する**

「タイムゾーン設定」選択➡■➡◎（地域選択）➡■

■ お使いの地域が登録されていないとき：✉（**オリジナル**）➡都市名入力（最大16文字）➡■➡◎（＋／－）➡◎➡時差入力➡■

**サマータイムを設定する**

「サマータイム設定」選択➡■➡「On」選択➡■

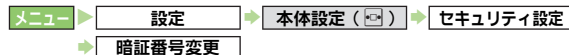
■ サマータイム設定の解除：「**サマータイム設定**」選択➡■➡「Off」選択➡■

● サマータイムを設定すると、設定した都市の時刻が、1時間進んだ状態で表示されます。

# セキュリティ設定

## 操作用暗証番号を変更する

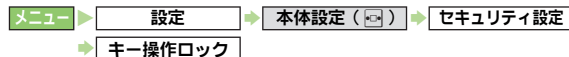
● お買い上げ時には、「9999」に設定されています。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◎）➡ セキュリティ設定 ➡ 暗証番号変更

1. **現在の操作用暗証番号を入力し、■を押す。**
2. **新しい操作用暗証番号を入力し、■を押す。**
3. **もう一度新しい操作用暗証番号を入力し、■を押す。**

## 本機の操作を禁止する

| キー操作ロック | 操作用暗証番号を入力しないと、本機を操作できないようにします。 |
|---|---|

お買い上げ時 Off

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（◎）➡ セキュリティ設定 ➡ キー操作ロック

**クローズポジションにするたびにキー操作ロックする**

「自動」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■

**一度だけキー操作ロックする**

「即時」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■

● 一度暗証番号を入力してキー操作ロックを解除すると、キー操作ロックの設定は「Off」（解除）になります。

**次に電源を入れたときにキー操作ロックする**

「電源On時」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■

**キー操作ロックの設定を解除する**

「Off」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■

## キー操作ロックを解除する

■キー操作ロック設定中に、次の操作を行います。

**操作用暗証番号入力➡■**

■ 以降は、画面の指示に従って操作してください。

● 電源を切ってもキー操作ロックは解除されません。

## キー操作ロック設定中にできること

■待受中

● 長押し（2秒以上：電源のOn／Off）、0～9／CLEAR/BACK（操作用暗証番号入力／入力中の消去）

■通話中

● （終話）、（メニュー表示）／■［スピーカーOn／Off切替（TVコール中：画面切替）］、（マイクミュートOn／Off切替）、（オプションサービスの割込通話サービス利用時の通話切替）、0～9／CLEAR/BACK（操作用暗証番号入力／入力中の消去）

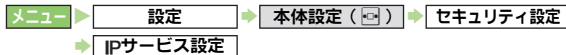
■着信中

● ／■／（メニュー表示）／エニーキーアンサーの各ボタン（☞P.2-6）で電話に出る（エニーキーアンサー「On」設定時）、（応答保留）、（着信中の着信手動転送：転送電話サービスを「**呼出あり**」に設定時）

**注意▶** キー操作ロック設定中の「110」などの緊急通報発信については、P.2-18を参照してください。

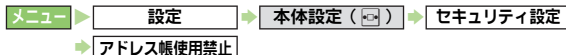
**IPサービス設定** S!ともだち状況やS!一斉トークを利用するかどうかを設定します。

お買い上げ時 On（利用する）

**メニュー▶ 設定 ➡ 本体設定（ ） ➡ セキュリティ設定 ➡ IPサービス設定**

**「On」（利用する）／「Off」（利用しない）選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■**

**アドレス帳使用禁止** アドレス帳を他人が使用できないようにします。

お買い上げ時 Off

**メニュー▶ 設定 ➡ 本体設定（ ） ➡ セキュリティ設定 ➡ アドレス帳使用禁止**

**「On」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■**

- アドレス帳使用禁止の解除：「Off」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■
- アドレス帳使用禁止中の一時解除：待受画面で ➡操作用暗証番号入力➡■

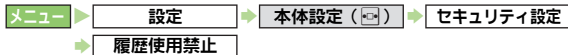
**注意▶** アドレス帳使用禁止設定中は、次の機能は利用できません。

■ アドレス帳の検索、登録、修正、発信［スピードダイヤルでの発信（☞P.4-14）も含む］

10 設定

| 履歴使用禁止 | 通話履歴や、メール送受信履歴を使用できないようにするかどうかを設定します。 |
|---|---|

お買い上げ時Off

メニュー ▶ 設定 ▶ 本体設定（[•□•]）▶ セキュリティ設定 ▶ 履歴使用禁止

履歴選択 ▶ [✉]（☑／☐）▶ [■] ▶ 操作用暗証番号入力 ▶ [■]

- 履歴使用禁止（通話履歴）の一時解除：待受画面で[•□•] ▶ 操作用暗証番号入力 ▶ [■]
- 履歴使用禁止（メール送受信履歴）の一時解除：P.15-4操作3のあと「**送受信履歴**」選択 ▶ [■] ▶ 操作用暗証番号入力 ▶ [■]

## 安心遠隔ロックを利用する

本機を紛失したときなど、パソコンや携帯電話からの遠隔操作で本機を操作できないようにします。ロック中は、電源を入れる以外の操作ができなくなり、自動的にICカードロック（☞P.18-5）が設定されます。

- 「**安心遠隔ロック**」について詳しくは、「http://www.softbank.jp」（または携帯電話から「My SoftBank」）を参照してください。

### 携帯電話から「My SoftBank」に接続する

**1** [Y!]**を押す。**

**2** **「メニューリスト」を選び[■]を押す。**

**3** **「My SoftBank」を選び、[■]を押す。**

- 以降は画面の指示に従って、操作してください。

## 顔認証を利用する

本機の電源を入れたときやクローズポジションからオープンポジションにしたとき、画面が自動的に消えた状態から復帰したときなどに、あらかじめ登録していたお客様の顔画像との照合を行い認証に成功しないと、本機を使用できないようにします。

### 顔認証利用時のご注意

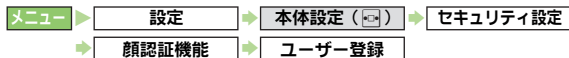
- 顔認証は、あらかじめ登録した顔画像と認証時のお客様の画像を照合し、認証を行います。顔画像の撮影時や認証時には、次のことにご注意ください。
  - **目、口、鼻、眉などの顔の特徴がはっきりと見えるようにしてください。**
    目などに髪がかかっていたり、レンズに色の付いているメガネやマスクをかけている、帽子をかぶっているときは、正しく登録／認証できないことがあります。
  - **顔が均一に明るく見える場所で操作してください。**
    暗い場所や逆光の場所、強い光があたる場所では、正しく登録／認証できないことがあります。

**注意**▶
- 顔認証機能は完全に本人認証を保証するものではありません。当社では本製品を第三者に使用されたこと、または顔認証の誤認証により使用できなかったことによって生じるいかなる損害に関しても、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 顔認証の設定操作や誤認証時の解除操作などには、操作用暗証番号を使用します。よりセキュリティを向上させるため、操作用暗証番号も合わせて変更することをおすすめします。（☞P.10-16）
- 顔認証を設定しても、S! FeliCaは使用できます。ご注意ください。

## ユーザー登録を行う

お客様の顔画像や名前、顔認証失敗時に本人確認を行うための質問と答えを登録します。

- ユーザーは5件（1件あたり5画像）まで登録できます。
- 本人認証のための質問と答えを登録しなかったときは、操作用暗証番号を入力して認証を行います。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（[•□•]） ➡ セキュリティ設定 ➡ 顔認証機能 ➡ ユーザー登録

**1 操作用暗証番号を入力し、■を押す。**

**2「ユーザー1」～「ユーザー5」のいずれかを選び、■を押す。**

ユーザー情報の編集：ユーザー選択➡■
ユーザー情報の削除：ユーザー選択➡[✉]（削除）➡「はい」選択➡■

**3「ユーザー名：」を選び、■を押す。**

**4 ユーザー名を入力し、■を押す。**

**5「質問登録：」を選び、■を押す。**

**6 質問を入力し、■を押す。**

**7「答え登録：」を選び、■を押す。**

**8 答えを入力し、■を押す。**

**9 顔画像を撮影して登録する。（☞右記）**

**10 ユーザーを登録するときは、[Y!]（保存）を押す。**

### ■顔画像を登録する

1件のユーザーには5つの顔画像が登録できます。顔認証を行う場所（自宅／会社／自動車内／駅など）や状態（顔の方向／メガネなどの装着物の有無／明るさなど）を変えて、複数の顔画像を登録しておくことをおすすめします。

- 以下の操作は、左記操作8のあとのユーザー登録画面で行います。

**1「顔画像：」を選び、■を押す。**

**2「画像1」～「画像5」のいずれかを選び、[✉]（撮影）を押す。**

顔画像の編集時：上記操作のあと「はい」選択➡■
顔画像の削除：顔画像選択➡[Y!]（削除）➡「はい」選択➡■

■削除後に顔画像が1つも登録されていない状態になると、顔認証On／Off設定が解除されます。

**3 顔を画面に表示し、■を押す。**

- 撮影が完了するまで時間がかかります。しばらくそのままで、お待ちください。
- 登録できないときは、メッセージが表示されます。撮影条件を変えるなどして、操作2からやり直してください。

**4 [✉]（はい）を押す。**

顔画像が登録されます。

**5「はい」を選び、■を押す。**

顔認証機能が「On」になります。

- 続けて別の画像を登録するときは、操作2～4をくり返します。
- ユーザー登録を完了するときは、このあと[CLEAR/BACK]を押したあと、左記操作10へ進みます。

**顔画像撮影時のご注意**

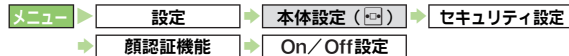
■正面を向き、無表情で顔全体が画面に入るようにしてください。顔が小さいと顔認証画像が登録できないことがあります。また、顔を動かさないようにしてください。

■セキュリティレベル（☞P.10-21）を「**低（マスク装着可）**」にして利用するときでも、顔画像の撮影時にマスクはかけないようにしてください。

**補足▶**
- 複数の画像を登録すると、認証率は高くなりますが、セキュリティレベルは低くなります。
- 複数のユーザーに、同じ人の顔画像を登録することもできます。画像数が増えれば、認証率が高くなる可能性があります。

## 顔認証のOn／Offを設定する

- あらかじめユーザー登録を行ってください。
- お買い上げ時には、「Off」に設定されています。

メニュー▶ 設定 ➡ 本体設定（[•□•]） ➡ セキュリティ設定 ➡ 顔認証機能 ➡ On／Off設定

**1 「On」または「Off」を選び、■を押す。**

**2 操作用暗証番号を入力し、■を押す。**

## 顔認証を行う

- 顔認証には、インカメラからの画像が使用されます。カメラが汚れていると誤認証の原因となります。やわらかい布で汚れをふき取ってからご使用ください。

**1 顔を画面に向ける。**

- ガイド設定（☞P.10-21）を「**認証パンダ君**」にしているときは、顔認証のアドバイスが表示されます。
- 顔が正しく認証されると、本機が使用できるようになります。
- 顔認証に失敗すると、「**キー操作ロック中です**」と表示され、キー操作ロック（セキュリティロック）状態になります。

**顔認証失敗時のセキュリティロック解除**

■質問と答えを登録しているときは、質問が表示されますので、次の操作を行います。

■➡**答え入力**➡■

- 再回答：上記操作のあと■➡答え入力➡■
- 操作用暗証番号での解除：上記操作のあと[☎]➡■➡操作用暗証番号入力➡■

■質問と答えを登録していないときは、次の操作を行います。

■➡**操作用暗証番号入力**➡■

- [✉]（**再認証**）を押すと、再度顔認証を行えます。

**連絡先の表示**

■あらかじめ連絡先を登録しておくと、セキュリティロック中に[Y!]を押して、連絡先を表示できます。（☞P.10-21）

**注意▶** テレビ起動中などは、認証が行われず、セキュリティロックがかかることがあります。このときは、操作用暗証番号を入力して解除してください。

## 顔認証関連の設定を行う

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（□）➡ セキュリティ設定 ➡ 顔認証機能

| | |
|---|---|
| セキュリティレベル<br>お買い上げ時 中 | 顔認証のセキュリティレベル（顔の認証精度）を設定します。<br>「セキュリティレベル」選択➡■➡設定項目選択➡■<br>●設定できる内容は、次のとおりです。<br>■ 高<br>他人を誤って認証する可能性の低い設定です。お客様も認証されにくくなる可能性があります。<br>■ 中<br>「高」と「低」の中間の設定です。<br>■ 低<br>お客様が最も認証されやすい設定です。他人を誤って認証する可能性も高くなります。<br>■ 低（マスク装着可）<br>「低」とレベルは同じですが、マスクをかけていても認証できる設定です。 |
| ガイド設定<br>お買い上げ時 Off | 顔認証時にアドバイスや撮影中の画像を表示するかどうかを設定します。<br>「ガイド設定」選択➡■➡設定項目選択➡■<br>●設定できる内容は、次のとおりです。<br>■ Off<br>「顔認証中です。しばらくお待ちください。」と表示されます。<br>■ プレビュー<br>お客様の顔（撮影中の画像）が表示されます。<br>■ 認証パンダ君<br>パンダが操作方法をアドバイスします。<br>■ カスタムスクリーン<br>カスタムスクリーン（☞P.10-9）を設定します。 |
| 連絡先<br>お買い上げ時 未登録 | 顔認証失敗時にお客様の連絡先などのメモを表示できます。<br>「連絡先」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡連絡先入力➡■<br>●最大128文字まで入力できます。 |

## PINコードを設定する

●PINコードについて詳しくは、「**USIMカードの暗証番号（PINコード）について**」（☞P.1-3）を参照してください。

**PIN On／Off設定** USIMカードを取り付けて電源を入れたとき、PIN1コードを入力して照合するかどうかを設定します。

お買い上げ時 Off（照合しない）

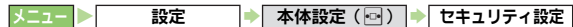
メニュー▶ 設定 ➡ 本体設定（ ） ➡ セキュリティ設定 ➡ PIN認証 ➡ PIN On／Off設定

「On」（照合する）／「Off」（照合しない）選択➡■➡PIN1コード入力➡■

●「On」（照合する）にすると、USIMカードを本機に取り付けて電源を入れたとき、PIN1コードを入力しないと本機を使用することができなくなります。

**補足▶** 「On」（照合する）にしているときの「110」などの緊急通報発信については、P.2-18を参照してください。

**PINコード変更** PIN1コードまたはPIN2コードを変更します。

メニュー▶ 設定 ➡ 本体設定（ ） ➡ セキュリティ設定

**PIN1コードを変更する**

「PIN認証」選択➡■➡「PIN変更」選択➡■➡現在のPIN1コード入力➡■➡新しいPIN1コード入力➡■➡もう一度新しいPIN1コード入力➡■

**PIN2コードを変更する**

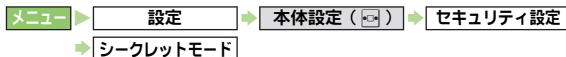
「PIN2変更」選択➡■➡現在のPIN2コード入力➡■➡新しいPIN2コード入力➡■➡もう一度新しいPIN2コード入力➡■

**補足▶** PIN1コードを変更するときは、あらかじめ「PIN On／Off設定」を「On」（照合する）にしておいてください。

## シークレットデータを利用する

**シークレットモード** アドレス帳やスケジュールなどのシークレットデータを、表示／編集できるようにします。

お買い上げ時 表示しない

メニュー▶ 設定 ➡ 本体設定（ ） ➡ セキュリティ設定 ➡ シークレットモード

「表示する」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■

■ シークレットモードの解除：「**表示しない**」選択➡■

**注意▶** 操作用暗証番号を知らない人でも偶然番号が合い、シークレットデータを見られることも考えられます。重大な秘密などの記録用としてではなく、便利な機能としてお使いになることをおすすめします。

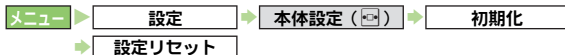
**シークレットモードを「表示しない」にすると**

■アドレス帳のシークレットデータに登録されている相手から着信があっても、相手の名前やフォト設定されている画像は表示されません。（着信音／ムービーの設定も無効となります。）また、発信履歴や着信履歴、メールの受信ボックスの画面でも表示されません。

# 初期化

●S!アプリ一時停止中など、操作用暗証番号入力前に確認画面が表示されたときは、各機能を終了してから操作してください。

**設定リセット** 設定内容や登録内容をお買い上げ時の状態に戻します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（⊡）➡ 初期化 ➡ 設定リセット

**操作用暗証番号入力 ➡ ■ ➡「はい」選択 ➡ ■ ➡「はい」選択 ➡ ■**

●アドレス帳などの登録内容は消去されません。

**注意▶** 設定内容や登録内容によっては、お買い上げ時の状態に戻らないことがあります。

**オールリセット** アドレス帳やデータフォルダなどの内容を消去し、お買い上げ時の状態に戻します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 本体設定（⊡）➡ 初期化 ➡ オールリセット

**操作用暗証番号入力 ➡ ■ ➡「はい」選択 ➡ ■ ➡「はい」選択 ➡ ■**

**注意▶**
●一度、オールリセットされた登録内容や履歴などのデータは、元に戻すことはできません。操作用暗証番号もお買い上げ時の状態に戻ります。また、お客様がダウンロードしたS!アプリ、生活アプリも削除されますので、あらかじめご了承ください。
●あらかじめ登録されている「**カスタモご紹介**」やS!アプリを削除していたときは、お買い上げ時の状態に戻ります。
●ICカード（☞P.18-2）内にデータがあるときは、オールリセットは行えません。ICカード内のデータを消去したあと、操作してください。

# 通話設定

●下記の項目は、それぞれのページを参照してください。

| 項目 | 参照 | 項目 | 参照 |
|---|---|---|---|
| 通信時間・料金 | ☞P.2-13、P.2-14 | 発番号通知・表示 | ☞P.14-8 |
| 簡易留守録設定 | ☞P.2-8、P.2-9 | 着信お知らせ機能 | ☞P.14-5 |
| 留守番・転送電話 | ☞P.14-4、P.14-3 | 発着信規制 | ☞P.14-6 |
| 割込通話 | ☞P.14-5 | | |

## 通話料金の上限を設定する

**通話料金上限設定** 通話料金の上限（限度額）を設定します。設定した限度額を超えると、発信できなくなります。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（⊡）➡ 通信時間・料金 ➡ 通話料金

**「料金限度額」選択 ➡ ■ ➡ Y!（設定）➡「設定する」選択 ➡ ■ ➡ PIN２コード入力 ➡ ■ ➡ 限度額入力 ➡ ■**

- 通話料金上限の解除 :「**料金限度額**」選択 ➡ ■ ➡ Y!（**設定**）➡「**設定しない**」選択 ➡ ■ ➡ PIN２コード入力 ➡ ■
- 通話料金上限の変更 :「**料金限度額**」選択 ➡ ■ ➡ ✉（**編集**）➡ PIN２コード入力 ➡ ■ ➡ 限度額入力 ➡ ■
- 残額の確認 :「**残り度数**」選択 ➡ ■

**注意▶** 通話料金上限設定中、限度額を超えたときの「110」などの緊急通報発信については、P.2-18を参照してください。

## パケット量を確認する

●パケットの料金は確認できません。

メニュー▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（■） ➡ 通信時間・料金 ➡ データ通信

**1「前回パケット」または「累積パケット」を選び、■を押す。**

**2 確認を終了するときは、■を押す。**

| パケット量消去 | パケット量の目安を消去します。 |
|---|---|

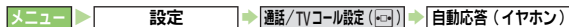
メニュー▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（■） ➡ 通信時間・料金 ➡ データ通信

「リセット」選択➡■➡「はい」選択➡■

## 自動応答を利用する

マイク付ステレオイヤホンやハンズフリー機器接続中、音声着信に自動で応答するかどうかを設定します。

●お買い上げ時には、「Off」（応答しない）に設定されています。

メニュー▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（■） ➡ 自動応答（イヤホン）

**1 操作用暗証番号を入力し、■を押す。**

応答時間の変更：「**応答時間**」選択➡■➡応答時間入力➡■

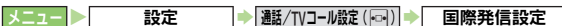
**2「On／Off設定」を選び、■を押す。**

**3「On」（応答する）または「Off」（応答しない）を選び、■を押す。**

補足▶
- ●自動応答を「On」（応答する）にしたときは、着信音とは別に、自動応答音が鳴ります。（マナーモード設定中も鳴ります。）
- ●ハンズフリー機器などから鳴動する自動応答音は、ハンズフリー機器の設定に従います。
- ●ご利用後は、「Off」（応答しない）にすることをおすすめします。

## 国際電話に関する設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（■） ➡ 国際発信設定

| 項目 | 説明・操作 |
|---|---|
| 国際コード設定<br>お買い上げ時 0046010 | よく利用する国際コードを設定します。<br>「国際コード設定」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡国際コード入力➡■ |
| 国番号変更 | リストに登録されている国番号を変更します。<br>「国番号リスト」選択➡■➡国名選択➡■➡「変更」選択➡■➡国名入力➡■➡国番号入力➡■ |
| 国番号追加 | 何も登録されていないリストに国番号を追加します。<br>「国番号リスト」選択➡■➡リスト選択➡■➡国名入力➡■➡国番号入力➡■ |
| 国番号削除 | リストに登録されている国番号を削除します。<br>「国番号リスト」選択➡■➡国名選択➡■➡「削除」選択➡■➡「はい」選択➡■ |

## その他通話に関する設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 設定

| | |
|---|---|
| **受話音量調節**<br>お買い上げ時 音量：3 | 通話を開始するときの受話音量を設定します。<br>**▣（「本体設定」選択）➡「受話音量調節」選択➡■➡◈（音量調節）➡■** |
| **オープン通話**<br>お買い上げ時 Off（応答しない） | 着信中に、オープンポジションにしたときの動作を設定します。<br>**▣（「通話／TVコール設定」選択）➡「スライド通話設定」選択➡■➡「オープン通話」選択➡■➡「On」（応答する）／「Off」（応答しない）選択➡■** |
| **クローズ終話**<br>お買い上げ時 終話 | 通話中に、クローズポジションに変更したときの動作を設定します。<br>**▣（「通話／TVコール設定」選択）➡「スライド通話設定」選択➡■➡「クローズ終話」選択➡■➡「通話継続」／「終話」選択➡■**<br>●「**通話継続**」にすると、通話中にクローズポジションにしても通話は継続されます。スピーカーホン通話中にクローズポジションにすると、スピーカーホンでの通話は解除されます。このあと再度オープンポジションにすると、TVコール通話時は、スピーカーホンでの通話に戻りますが、音声通話時は、スピーカーホンでの通話に戻りません。<br>●「**終話**」にすると、通話中にクローズポジションにして通話を終了できます。（イヤホンマイクに接続時などは、クローズポジションにしても通話を終了できません。） |
| **通話時間お知らせ**<br>お買い上げ時 Off（鳴らさない） | 通話中にお知らせ音を鳴らすかどうかを設定します。<br>**▣（「通話／TVコール設定」選択）➡「通話時間お知らせ」選択➡■➡「On」（鳴らす）／「Off」（鳴らさない）選択➡■** |
| **通話後料金表示**<br>お買い上げ時 Off（表示しない） | 通話後に通話料金を表示するかどうかを設定します。<br>**▣（「通話／TVコール設定」選択）➡「通話明細表示」選択➡■➡「通話後料金表示」選択➡■➡「On」（表示する）／「Off」（表示しない）選択➡■** |
| **通話時間表示**<br>お買い上げ時 On（表示する） | 通話中に通話時間を表示するかどうかを設定します。<br>**▣（「通話／TVコール設定」選択）➡「通話明細表示」選択➡■➡「通話時間表示」選択➡■➡「On」（表示する）／「Off」（表示しない）選択➡■** |

# メロディ／効果音一覧

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | アイキャッチ１ | 21 | ニュータイプきらめき |
| 2 | アイキャッチ２ | 22 | モノアイ点灯音 |
| 3 | シャアが来る | 23 | ハッチ開閉音 |
| 4 | ビームナギナタ | 24 | 駆動音 |
| 5 | ヒートホーク抜刀 | 25 | 宇宙機動音 |
| 6 | カウントダウン | 26 | 歩行音 |
| 7 | アイアンネイル攻撃音 | 27 | モノアイコンビネーション |
| 8 | ビームサーベル敵切断 | 28 | パイプ引きちぎる |
| 9 | サブタイトル | 29 | 虚空に響く声 |
| 10 | バケモノか | 30 | ザビ家参集 |
| 11 | チィーッ！ | 31 | 哀　戦士 |
| 12 | 戦いは非情さ！ | 32 | めぐりあい |
| 13 | ええい！どこだ！ | 33 | 颯爽たるシャア |
| 14 | 私にも敵が見える | 34 | 敵地をスパイする |
| 15 | 勝利の栄光を君に | 35 | 窮地に立つガンダム |
| 16 | 若さゆえの過ち | 36 | 頭部メガ粒子砲 |
| 17 | 冗談ではないっ!! | 37 | ザクマシンガン発射音 |
| 18 | 見せてもらおうか | 38 | 主砲発射音 |
| 19 | エラー音 | 39 | コロニー落とし爆発音 |
| 20 | 戯言はやめろ | | |

JASRAC 許諾番号　T-0700117

| 画面表示 | JASRAC登録名称 | 作曲者 |
|---|---|---|
| アイキャッチ１ | アイキャッチ | 渡辺　岳夫 |
| アイキャッチ２ | アイキャッチ（FIRST VERSION） | 渡辺　岳夫 |
| シャアが来る | シャーが来る | 渡辺　岳夫 |
| カウントダウン | 戦闘空域 | 渡辺　岳夫 |
| サブタイトル | サブタイトル | 渡辺　岳夫 |
| 虚空に響く声 | 機動戦士ガンダム 未使用BGM　M-48 | 渡辺　岳夫 |
| ザビ家参集 | ザビ家参集　M-46 | マツヤマ　ユウシ |
| 哀　戦士 | 哀・戦士 | 井上　大輔 |
| めぐりあい | めぐりあい | 井上　大輔 |
| 颯爽たるシャア | 颯爽たるシャア | 渡辺　岳夫 |
| 敵地をスパイする | 敵地をスパイする | 渡辺　岳夫 |
| 窮地に立つガンダム | 窮地に立つガンダム | 渡辺　岳夫 |

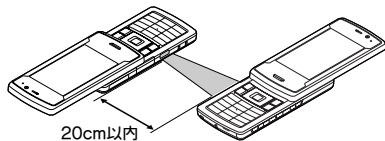
# 通信／外部接続

# 赤外線通信

## 赤外線通信をご利用になる前に

「**赤外線通信**」とは、本機どうしや他の赤外線通信対応機器（パソコンや携帯電話など）とワイヤレスで接続するための方式です。

- 本機の赤外線通信機能は、IrMC1.1に準拠しています。ただし、相手側の機器がIrMC1.1に準拠していても、機能によっては送受信できないデータがあります。

### 赤外線通信利用時のご注意

- 受信側、送信側のソフトバンク携帯電話（または赤外線通信対応機器）を、20cm以内に近づけます。このとき、両方の赤外線ポートがまっすぐ向き合うようにします。また、間に物を置かないようにしてください。
- データの送受信が終わるまで、お互いの赤外線ポートが向き合ったままにして動かさないでください。
- 赤外線ポートが汚れていると通信しにくくなります。汚れているときは、傷つかないように柔らかい布でふき取ってください。
- インターネットやメディアプレイヤーの利用中、メールやデータの編集中などは、赤外線通信は行えません。
- 直接日光があたっている場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、これらの影響によって正常に通信できないことがあります。

**正常に通信できないとき**

■再接続の確認画面が表示されます。「**赤外線通信利用時のご注意**」を確認して、次の操作を行ってください。
「**はい**」選択➡■

### データの送受信方法

| | |
|---|---|
| **1件データ送受信** | データを1件ずつ送受信します。<br>［受信側では、該当する機能のデータとして追加されます。送信側／受信側ともIrSS通信（☞下記）に対応しているときは、IrSS通信で送受信します。］ |
| **一括データ送受信** | 機能ごとのデータを一括で送受信します。 |
| **フォルダ単位受信** | フォルダ単位でデータを受信します。<br>（送信はできません。） |
| **IrSS通信** | JPEG画像を1件ずつ高速送受信します。<br>（受信側では、データフォルダの「**ピクチャー**」に保存されます。） |

**認証コードについて**

■「**認証コード**」は赤外線通信のための専用コード（4ケタの数字）です。データの一括送受信では、送信側／受信側とも同じ認証コードを入力する必要があります。

**注意**▶
- 受信したデータの内容によっては、本機に正しく登録できなかったり、一部登録できないことがあります。
- IrSS通信で送信したデータは、IrSS受信に非対応の通信機器では受信できません。

**補足**▶ メモリカードのデータフォルダ内のデータは、1件データ送受信が行えます。（「**デジタルカメラ**」内のJPEG画像ファイルは、受信側では「**ピクチャー**」に保存されます。）

## 送受信できるデータ

| 機能 | 1件 | 一括 | 備考 |
|---|---|---|---|
| **アドレス帳** | ○ | ○ | 1件データ送受信では、グループ設定、着信音、ライト、バイブ設定、シークレットの設定内容は送受信できません。一括データ送受信（受信側が「**全件削除して登録**」選択時）では、オーナー情報も送受信されます。また、フォトに設定している画像によっては、設定が無効となることがあります。（画像を別途転送することにより、フォトの設定が行えます。） |
| **カレンダー** | ○ | ○※1 | 1件データ送受信では、アラーム音、シークレットの設定内容は送受信できません。本機で設定できない開始日時（2031年1月1日0:00以降）が設定されているデータを受信したときは、登録できません。 |
| **予定リスト** | ○ | ○※1 | 1件データ送受信では、アラーム音、シークレットの設定内容は送受信できません。本機で設定できない期限日時（2031年1月1日0:00以降）が設定されているデータを受信したときは、期限なしとして設定されます。 |
| **メモ帳** | ○ | ○ | |
| **ブックマーク** | ○ | ○ | ストリーミングデータはYahoo!ケータイリストに保存されます。 |
| **受信ボックス** | ×※2 | ○※3 | |
| **送信済みボックス** | ×※2 | ○ | |
| **下書き** | ×※2 | ○※4 | |
| **テンプレート** | ○ | ○※5 | コピー／転送不可ファイルは送受信できません。 |
| **データフォルダ** | ○ | ○※5 | コピー／転送不可ファイルは送受信できません。また、「**デジタルカメラ**」内のJPEG画像ファイルは、受信側では「**ピクチャー**」に保存されます。 |

※1 一括データ送受信時は、「**カレンダー／予定リスト**」として、まとめて送受信されます。

※2 1件データ受信はできますが、「**その他ファイル**」に不明ファイルとして保存され、メールとしては利用できません。

※3 一括データ送信を行うと、迷惑メールフォルダ内のメールは、受信側のソフトバンク携帯電話（本機を除く）での迷惑メールの設定／アドレス帳の登録状況によっては迷惑メールフォルダではなく、通常の受信フォルダに登録されることがあります。また、メール通知は通常のメールとして送信されますので、受信後は続き受信などの操作はできません。

※4 一括データ送信を行うと、宛先が複数あるSMSが受信側のソフトバンク携帯電話（本機を除く）で登録できなかったり、2件目以降のアドレスが欠落することがあります。

※5 本機のデータフォルダ内へフォルダ単位での受信ができます。

**注意**▶
- 本機には、カレンダーと予定リストを合わせて最大300件まで保存できます。データ受信中、300件に達すると確認メッセージが表示され、超過分は受信されません。
- 本機で扱えないサイズのメールは受信できません。
- 送信したブックマークのサイズが大きいとき、データ形式によっては正しく受信できないことがあります。
- 本機で登録できるメールは、下書き、未送信ボックス、送信済みボックスを合わせて最大500件です。一括受信中に、500件に達すると確認メッセージが表示され、超過分は登録されません。
- 他のソフトバンク携帯電話からメールを一括受信したとき、送信側の機種によっては、本機でスカイメールがS!メールとして読み込まれることがあります。
- メールデータの一括データ受信時に、上書き登録すると、メール振り分け設定の条件が削除されます。

## 赤外線通信を利用してデータを送信する

### データを1件ずつ送信する

- 以下の操作は、P.11-3「**送受信できるデータ**」表内の各機能のデータのリスト画面で行います。

**1** **送信するデータを選び、✉（メニュー）を押す。**

**2** **「送信」を選び、■を押す。**

■ アドレス帳送信時：「**アドレス1件送信**」選択➡■

■ オーナー情報送信時：「**オーナー情報送信**」選択➡■

**3** **「赤外線通信」を選び、■を押す。**

**4** **「はい」を選び、■を押す。**

オフラインモードに設定され、送信が始まります。
送信完了後、各機能のリスト画面に戻ります。

### JPEG画像を高速送信する

IrSS通信（☞P.11-2）を利用して送信します。

メニュー▶ データフォルダ

**1** **「ピクチャー」または「デジタルカメラ」を選び、■を押す。**

■ デジタルカメラ選択時：フォルダ選択➡■

**2** **画像を選び、Y!を長く（1秒以上）押す。**

「IrSS（送信）」画面になり、受信側の待機状態確認メッセージが表示されます。

**3** **「はい」または「いいえ」を選び、■を押す。**

オフラインモードに設定され、送信が始まります。
送信完了後、リスト画面に戻ります。
- 「**いいえ**」を選ぶと、次回の操作から確認画面は表示されません。

**補足**▶ IrSS通信は、片方向通信のため、受信側からの対応を確認せずに送信できます。このため、受信側がデータを受け取らなかったときも送信側は正常に終了します。

### データを一括送信する

メニュー▶ 設定 ➡ 外部接続（⊡）➡ 赤外線通信 ➡ 一括データ赤外線送信

**1** **「はい」を選び、■を押す。**

オフラインモードに設定されます。

**2** **操作用暗証番号を入力し、■を押す。**

**3** **項目を選び、■を押す。**

**4 認証コード（☞P.11-2）を入力し、■を押す。**

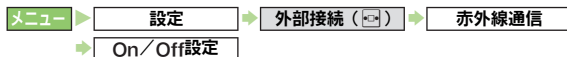
送信が始まります。送信完了後、項目選択画面に戻ります。

■ アドレス帳選択時：「**はい**」／「**いいえ**」選択➡■

# 赤外線通信を利用してデータを受信する

## データ受信の基本操作

● 受信動作は、待受画面以外では受け付けられません。また、キー操作ロック設定中や誤動作防止設定中、ソフトウェア更新中も、受け付けられません。

メニュー ▶ 設定 ➡ 外部接続（⊡）➡ 赤外線通信 ➡ On／Off設定

**1 「On（3分）」を選び、■を押す。**

データ受信の待機状態になります。

● 3分以内に送信側からデータを送信してください。
送信側から接続要求されると、オフラインモードの確認画面が表示されます。

● IrSS通信時は、自動的にオフラインモードに設定されます。

● クローズポジションで接続要求を受けたときは、オープンポジションにしてください。

**2 「はい」を選び、■を押す。**

オフラインモードに設定されます。

● このあと、受信方法ごとの操作を行ってください。

■ 受信の中止：Y!（**キャンセル**）

■ 受信の強制終了：☎

## 受信方法ごとの操作

### ■ 1件受信

自動的に受信が始まります。受信が始まると、データ登録の確認画面が表示されます。

**1 「はい」を選び、■を押す。**

■ 登録しない：「**いいえ**」選択➡■➡「**はい**」選択➡■

■ 保存先選択画面表示時：保存先選択➡■

### ■データ一括受信

認証コードの入力画面が表示されます。

**1 送信側と同じ認証コード（☞P.11-2）を入力し、■を押す。**

**2 *追加登録する***

**1「追加登録」を選び、■を押す。**

受信完了後、待受画面に戻ります。

***すべてのデータを消して登録する***

**1「全件削除して登録」を選び、■を押す。**

**2「はい」を選び、■を押す。**

**3 操作用暗証番号を入力し、■を押す。**

受信完了後、待受画面に戻ります。

● アドレス帳を受信したときは、お客様の電話番号以外のオーナー情報は上書きされます。

■フォルダ単位受信

自動的に受信が始まります。受信が始まると、データ転送の確認画面が表示されます。

- 本機で受信できるのは、送信されてきたフォルダを送信側と同じ階層に作成できる（または、同じ階層にすでに同名のフォルダがある）ときだけです。
- 同名のフォルダがあるときは、そのフォルダ内にデータだけ受信されます。（新たにフォルダは作成されません。）

**1 「はい」を選び、■を押す。**

登録しない：「**いいえ**」選択➡■

■IrSS通信

自動的に受信が始まります。受信完了後、「IrSS（受信）」画面になり、データ登録の確認メッセージが表示されます。

- JPEG画像ファイルだけが受信可能です。受信サイズの上限は、本機どうしのときは、約2.0Mバイトです。

**1 「はい」を選び、■を押す。**

登録しない：「**いいえ**」選択➡■➡「**はい**」選択➡■

# Bluetooth®

## Bluetooth®をご利用になる前に

「Bluetooth®」とは、10m以内にある本機どうしや他のBluetooth®対応機器とワイヤレスで接続するための方式です。

本機のBluetooth®の仕様は、次のとおりです。

| | |
|---|---|
| 通信方式 | Bluetooth®標準規格 Ver 2.0 |
| 対応Bluetooth®プロファイル | Headset Profile<br>Hands-Free Profile<br>Dial-up Networking Profile<br>Object Push Profile<br>File Transfer Profile<br>Basic Imaging Profile<br>Advanced Audio Distribution Profile<br>Audio/Video Remote Control Profile |
| 出力 | Bluetooth® Power Class2 |

■主なBluetooth®対応機器

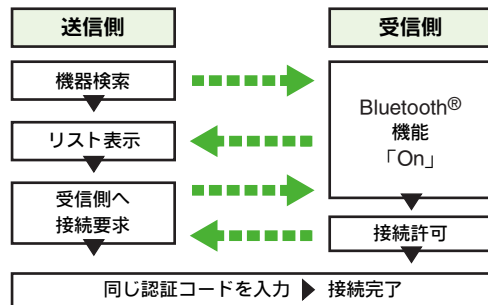
| | |
|---|---|
| パソコン／携帯電話 | アドレス帳や予定リストなどのデータを送受信できます。 |
| ハンズフリー機器 | 手を使わずに通話ができます。 |
| ワイヤレスイヤホン | ワイヤレスで音楽や音声を楽しむことができます。 |

**注意▶** **本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。**

- 接続するBluetooth®機器は、Bluetooth SIGの定めるBluetooth®標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
- 接続するBluetooth®機器がBluetooth®標準規格に適合していても、相手機器の特性や仕様によっては接続できない、操作方法や表示・動作が異なる、データのやりとりができないなどの現象が発生することがあります。
- ワイヤレス通話やハンズフリー通話をするとき、接続機器や通信環境によっては、雑音が入ることがあります。
- ヘッドセット機器／ハンズフリー機器の使い方については、各機器の取扱説明書を参照してください。

## Bluetooth®利用時のご注意

- 着信／通話中、インターネットやメディアプレイヤーの利用中、メールのデータ編集中などには、Bluetooth®でのデータ送受信は行えません。
- 本機どうしで通信を行うときの通信距離は、最大10mです。機器間の距離や障害物、電波状況、相手機器などによって、通信速度／通信距離は異なります。
- Bluetooth®対応機器の使用する電波帯（2.4GHz帯）は、さまざまな機器が共有しています。それらの影響によっては、通信速度／通信距離が低下したり、通信が切断されることがあります。
- 著作権保護規格「SCMS-T」非対応のBluetooth®機器では、テレビの音声を聴くことはできません。

## Bluetooth®接続の流れ

**認証コードについて**

■**「認証コード」**は、Bluetooth®対応機器どうしを接続するための専用コード（4～16ケタの数字）です。機器登録を行うときには、受信側／送信側とも同じ認証コードを入力する必要があります。

## Bluetooth®機能を有効にする

Bluetooth® を利用するときは、Bluetooth® 機能を「On」（有効）にする必要があります。

- お買い上げ時には、「Off」に設定されています。

メニュー ▶ 設定 ➡ 外部接続（▣）➡ Bluetooth

**1 「On／Off設定」を選び、■を押す。**

Bluetooth®の情報を確認：「**マイデバイス情報**」選択➡■

**2 「On」を選び、■を押す。**

「✱」が表示されます。

無効にする：「Off」選択➡■

■ 機器接続時：上記操作のあと「**はい**」選択➡■

**注意** 相手機器からの認証要求や受信動作は、待受画面以外では受け付けられません。また、キー操作ロック設定中や誤動作防止設定中、ソフトウェア更新中も、受け付けられません。

## Bluetooth®機器と接続する

### 機器を検索／登録する（周辺デバイス検索）

他のBluetooth®対応機器を検索し、接続します。

- 登録した機器は、次回から認証コードを入力する必要がなくなります。
- 一度に最大16件まで検索できます。
- すでに、Bluetooth® 対応機器が32件登録されているときは、検索できません。
- あらかじめ、登録する機器のBluetooth®機能を「On」にしておいてください。

メニュー ▶ 設定 ➡ 外部接続（▣）➡ Bluetooth

**1 「周辺デバイス検索」を選び、■を押す。**

検索が始まり、Bluetooth®対応機器のリストが表示されます。（前回の検索結果が記憶されているときは、記憶されている検索結果のリストが表示されます。）

- 機器名の前には、「▯」などのマークが表示されます。

検索の中止：検索中に Y!（**キャンセル**）

**2 機器を選び、■（登録）を押す。**

他の機器と接続時：「**はい**」選択➡■

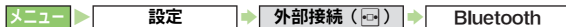
**3 送信側と受信側で同じ認証コード（☞P.11-7）を入力し、■を押す。**

認証に成功すると、確認メッセージが表示されます。

- 相手がハンズフリー機器などのときは、ハンズフリー機器側で決められている認証コードを入力します。
- 受信側の認証コードは、送信側で認証コードを入力してから30秒以内に入力してください。

**4 ■を押す。**

## 登録済みの機器と接続する（登録済みデバイス）

メニュー ▶ 設定 ➡ 外部接続（▫） ➡ Bluetooth

**1 「登録済みデバイス」を選び、■を押す。**

登録済み機器のリストが表示されます。

- ハンズフリー機器／オーディオ機器個別表示：▫
- 機器名の変更：機器選択 ➡✉（**メニュー**）➡「**デバイス名称変更**」選択➡■➡名前入力（最大16文字まで）➡■
- 登録機器の削除：機器選択 ➡✉（**メニュー**）➡「**削除**」選択➡■➡「**はい**」選択➡■
  - ■ 機器接続時：上記操作のあと「**はい**」選択➡■
- サービス個別接続：ハンズフリー機器／オーディオ機器選択➡✉（**メニュー**）➡「**ハンズフリー機能接続**」／「**オーディオ機能接続**」選択➡■

**2 機器を選び、■を押す。**

接続され、「☑」（選択状態）が表示されます。

- 他の機器と接続時：「**はい**」選択➡■
- 機器の切断：接続されている機器選択➡■

**メディアプレイヤー、テレビ起動時に自動的にワイヤレスイヤホンに接続する**

■メディアプレイヤー、テレビの音声の出力先がワイヤレスイヤホンに設定されている場合に、ワイヤレスイヤホンが複数あるときは、上記操作1のあと、次の操作を行うと、選択したワイヤレスイヤホンに自動的に接続されます。

▫（「**オーディオ**」選択）➡**オーディオ機器選択**➡✉（**メニュー**）➡「**優先接続設定On**」選択➡■

補足▶
- 「☑」が表示されている機器は、切断されていても、発信／着信すると自動的に再接続されます。
- 「□」が表示されている機器は、非選択状態を表しています。

## 相手機（送信側）から接続要求を受けて接続する

ここでは、未登録のハンズフリー機器などとの接続を例に説明します。

**1 送信側から接続要求があると、確認画面が表示される。**

- クローズポジションで接続要求を受けたときは、オープンポジションにしてください。

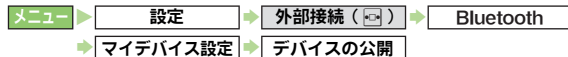
**2 「はい」を選び、■を押す。**

**3 送信側と同じ認証コード（☞P.11-7）を入力し、■を押す。**

### ■送信側からの接続要求を受けないようにするとき

デバイスの公開を「Off」にすると、送信側で周辺デバイス検索を行っても、本機が検索されないようになります。

- お買い上げ時には、「On」に設定されています。

メニュー ▶ 設定 ➡ 外部接続（▫） ➡ Bluetooth ➡ マイデバイス設定 ➡ デバイスの公開

**1 「Off」を選び、■を押す。**

- 公開するとき：「On」選択➡■

### ■ハンズフリー機器利用時のご注意

- ハンズフリー機器などでの音声通話中は、ハンズフリー側で操作してください。
- ハンズフリー機器からの発信動作は、待受画面でだけ行えます。

**ハンズフリー機器などと本機との音声出力先を切り替える**

■通話中に次の操作を行います。

✉（**メニュー**）➡「**音声切替**」選択➡■➡「**本体**」／「Bluetooth」選択➡■

## Bluetooth®を利用してデータを送受信する

ここでは、登録している機器との送受信を例に説明します。

- 認証コードが要求されたときは、認証コードを入力してください。
- データ送受信の詳細は、赤外線通信と同様です。（☞P.11-2～P.11-6）

### データを送信する

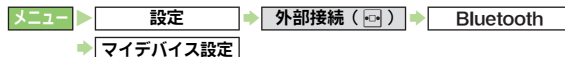
| | |
|---|---|
| 1件データ送信 | リスト画面で送信データ選択➡✉（メニュー）➡「送信」／「アドレス1件送信」／「オーナー情報送信」選択➡■➡「Bluetooth」選択➡■➡機器選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| 一括データ送信 | ■➡「設定」選択➡■➡▫（「外部接続」選択）➡「Bluetooth」選択➡■➡「一括データ送信」選択➡■➡機器選択➡■➡「はい」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡項目選択➡■ |

### データを受信する

Bluetooth®機能を有効（☞P.11-8）にしたあと、赤外線通信と同様の受信方法ごとの操作（☞P.11-5）を行います。

## Bluetooth®関連の設定

- 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 設定 ➡ 外部接続（▫）➡ Bluetooth ➡ マイデバイス設定

| | |
|---|---|
| 機器名の変更（デバイス名称）<br>お買い上げ時 913SH | Bluetooth®接続時、相手機器に表示される機器名を変更します。<br>「デバイス名称」選択➡■➡新しい機器名入力➡■<br>● 最大16文字まで入力できます。（絵文字は入力できません。） |
| タイムアウト時間<br>お買い上げ時 タイムアウトなし | Bluetooth®未使用時に、自動的にBluetooth®機能を「Off」にするまでの時間を設定します。<br>「タイムアウト時間」選択➡■➡タイムアウト時間選択➡■<br>自動的に「Off」にしない：タイムアウト時間選択時に「タイムアウトなし」選択➡■ |
| オーディオ出力切替<br>お買い上げ時 本体／イヤホン | 音声／音楽の出力先をワイヤレスイヤホンにするかどうかを設定します。<br>「Ⓑオーディオ出力切替」選択➡■➡「本体／イヤホン」／「Bluetoothデバイス」選択➡■<br>● ワイヤレスイヤホンに接続したときは、設定が自動的に「Bluetoothデバイス」に切り替わります。 |
| 常にハンズフリー通話<br>お買い上げ時 On | ハンズフリー機器接続時に、本機の操作により通話を開始したときの通話方法を設定します。<br>「常にハンズフリー通話」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■<br>● ハンズフリー機器の操作により通話を開始したときは、上記の設定内容にかかわらず、常にハンズフリー機器での通話となります。 |

11 通信／外部接続

# ネットワーク設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 設定 ➡ ネットワーク設定（■）

| | |
|---|---|
| ネットワーク状態表示 | ネットワークの状態を確認します。<br>「ネットワーク状態表示」選択➡■ |
| ネットワーク自動調整 | ネットワーク自動調整を手動で行います。<br>「ネットワーク自動調整」選択➡■➡「はい」選択➡■ |

# 位置情報設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 設定 ➡ ネットワーク設定（■）➡ 位置情報設定

| | |
|---|---|
| 位置情報URL設定 | 位置情報を送信する、地図提供プロバイダのURLを設定します。<br>「位置情報URL設定」選択➡■➡URL選択➡■<br>■URLの表示：URL選択➡✉（メニュー）➡「表示」選択➡■ |
| 測位On／Off設定<br>お買い上げ時 On（送信する） | インターネットサービスを利用するとき、現在の位置情報を送信するかどうかを設定します。<br>「測位On／Off設定」選択➡■➡「On」（送信する）／「Off」（送信しない）選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■ |
| ブラウザ位置情報送信<br>お買い上げ時 毎回確認する | ブラウザを利用するとき、現在の位置情報を送信するかどうかを設定します。<br>「ブラウザ位置情報送信」選択➡■➡「毎回確認する」／「送信する」／「送信しない」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■ |

# USB充電

カードリーダモード（☞P.12-8）利用時など、本機とパソコンをオプション品のUSBケーブルで接続したときに、本機の電池パックを充電することができます。

- あらかじめ、付属のユーティリティーソフトウェア（CD-ROM）内のUSBドライバをパソコンにインストールしておいてください。（インストールについて詳しくは、ユーティリティーソフトウェア内の「**ユーティリティースターターガイド**」を参照してください。）
- 本機の電源が入っているときだけ充電できます。

## USB充電の有効／無効を設定する

- お買い上げ時には、「**有効**」（充電する）に設定されています。

メニュー ▶ 設定 ➡ 外部接続（■）➡ USB充電

**1 「有効」（充電する）または「無効」（充電しない）を選び、■を押す。**

**注意**▶
- 接続環境によっては、充電できなかったり、充電に時間がかかることがあります。
- USB充電は、ACアダプタを使用したときよりも充電に時間がかかります。

11 通信／外部接続

# メモリカード

# メモリカードの利用

本機は、microSD™メモリカードに対応しています。

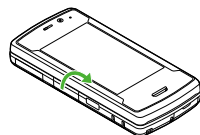
- 市販のmicroSD™メモリカードを使用するときは、本機でフォーマットしてください。(☞P.12-3)
- メモリカードへのデータの保存方法については、各機能の説明部分を参照してください。
- microSD™メモリカードは、推奨のものをご使用ください。推奨以外のmicroSD™メモリカードは使用できないことや、正しく動作しないことがあります。
  動作確認済microSD™メモリカード情報について詳しくは、下記を参照してください。
  - ■本機から
    SHシリーズ専用のホームページ「Sharp Space Town」(http://j.sst.ne.jp/)
  - ■パソコンから
    シャープケータイdaSHの「対応microSD/miniSD/SDメモリカード」(http://k-tai.sharp.co.jp/peripherals/sd_support.html)

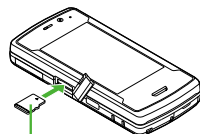
**注意**▶
- メモリカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- microSD™メモリカードには、書き込み禁止スイッチはありません。データの消去や上書きなどにご注意ください。

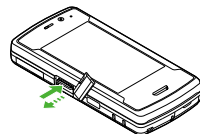
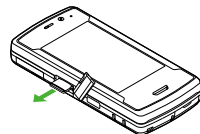
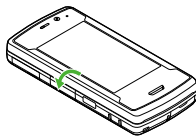
**補足**▶ メモリカードのメモリ使用状況は、データフォルダのメモリ確認(☞P.9-2)で「**メモリカード**」を選ぶと確認できます。

## メモリカードを取り付ける／取り外す

- 必ず本機の電源を切った状態で行ってください。

**1** **メモリカードスロットのカバーを回転させて開く。**

**2** *メモリカードを取り付ける*

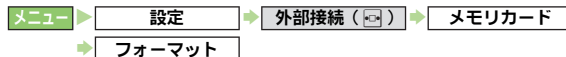
**1** **端子面を下にして、「カチッ」と音がするまでメモリカードをゆっくり奥まで入れる。**

*メモリカードを取り外す*

**1** **メモリカードを軽く押し込む。**
- メモリカードは、軽く押し込んで手を離すと少し飛び出てきます。

**2** **メモリカードを取り出す。**
- ゆっくりとまっすぐ引き抜いてください。

### 3 カバーを回転させて閉じる。

注意▶
- メモリカードを無理に取り付けたり取り外すと、メモリカードや本機が破損することがあります。ご注意ください。
- メモリカードを取り付けたあと「■」が表示されたときは、接続不良の可能性があります。メモリカードを取り付け直してください。
- microSD™ メモリカード以外のものを挿入しないでください。メモリカードや本機が破損する恐れがあります。
- データの読み出し中や書き込み中は、絶対にメモリカードや電池パックを取り外さないでください。メモリカードまたは本機が故障する恐れがあります。

補足▶ 本機にメモリカードを取り付け、電源を入れたときは、メモリカード内の情報確認のため、待受画面が表示されるまでに時間がかかることがあります。

## メモリカードをフォーマット（初期化）する

- フォーマットされていないメモリカードを使うときは、必ず本機でフォーマットしてください。

メニュー▶ 設定 ➡ 外部接続（■）➡ メモリカード ➡ フォーマット

### 1 「はい」を選び、■を押す。

オフラインモードに設定されます。

### 2 操作用暗証番号を入力し、■を押す。

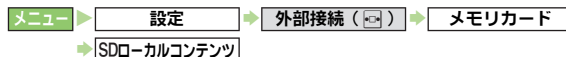
### 3 「はい」を選び、■を押す。

■ フォーマットの中止 :「いいえ」選択➡■

注意▶
- フォーマットすると、メモリカード内のすべてのデータが消去されます。
- フォーマット中は、絶対にメモリカードや電池パックを取り外さないでください。メモリカードまたは本機が故障する恐れがあります。
- 他の機器でフォーマットしたメモリカードは、本機では正常に使用できないことがあります。

## SDローカルコンテンツを利用する

HTMLファイルを表示して、インターネットに接続します。
- メモリカードにHTMLファイルがないときは、利用できません。

メニュー▶ 設定 ➡ 外部接続（■）➡ メモリカード ➡ SDローカルコンテンツ

### 1 タイトルを選び、■を押す。

補足▶ パソコンでメモリカードを確認したとき、ローカルコンテンツは「PRIVATE/MYFOLDER/Local Contents」フォルダに保存されています。

## メモリカードにデータをバックアップする

本機では、アドレス帳などのデータをメモリカードへバックアップ（一括保存）できます。バックアップしたデータはあとで読み込み（一括復元）できます。

- バックアップできる項目は、次のとおりです。
  - ■受信ボックス ■下書き ■テンプレート
  - ■送信済みボックス ■アドレス帳 ■メールグループ
  - ■カレンダー ■予定リスト ■メモ帳
  - ■ブックマーク ■ユーザー辞書 ■マイ絵文字
  - ■コンテンツ・キー
- メモリカードにデータを一括して転送すると、項目ごとにバックアップファイルとして保存されます。
（転送日のファイル名が付きます。）
  - ■テンプレートとマイ絵文字以外は、1つのバックアップファイルとして保存されます。
- データを1種類だけ選択してバックアップしたり、すべての種類をまとめてバックアップすることができます。

**補足**▶ バックアップは、個人データの保存や同機種間（microSD™メモリカード対応機）での情報共有、または機種交換時の個人データの移動などの目的で行うことをおすすめします。

## メモリカードバックアップ／読み込み時のご注意

### ■バックアップ／読み込み時（共通）のご注意

- 電池残量が少ないときは、利用できません。
- バックアップやデータ読み込み中は、電話やメールを利用できません。（着信もできません。）

### ■バックアップ時のご注意

- データの内容によっては、バックアップできないことがあります。また、バックアップしたデータの内容によっては、他のソフトバンク携帯電話やパソコンなどで利用できないことがあります。
- 本機またはメモリカードの空き容量が少ないときは、バックアップが正常に行えないことがあります。
- バックアップファイルを保存したあとは、メモリカードから読み込むまで本機でデータの内容を確認できません。（テンプレートとマイ絵文字のデータは確認できます。）

### ■読み込み時のご注意

- 読み込み時には、本機内の選んだ種類のデータをすべて消去してから、メモリカード内のデータを読み込みますので、ご注意ください。

### ■データ別のご注意

- **アドレス帳について**
  - ■アドレス帳に設定した画像のサイズによっては、アドレス帳のバックアップデータに含まれないことがあります。このときは、設定している画像を、アドレス帳のバックアップとは別にメモリカードにコピーしておき、バックアップデータをメモリカードから読み込むときに、メモリカードから本体へ画像をコピーすると、設定を保持できます。
- **メールについて**
  - ■通知メールは通常のメールとして読み込まれます。読み込み後続き受信などの操作はできません。
  - ■メール振り分け設定の条件は、データの読み込み時に削除されます。

●カレンダー／予定リストについて

■本機に保存できる予定／用件は、カレンダーと予定リストを合わせて最大300件です。メモリカードからの読み込み中、300件に達すると、確認メッセージが表示され、超過分は登録されません。

●ブックマークデータについて

■バックアップ時、ブックマークのデータは、Yahoo!ケータイ、ストリーミング、PCサイトブラウザ、すべてのブックマークのデータをバックアップしますが、ブックマークのデータ読み込み時は、ストリーミングには保存されません。（Yahoo!ケータイに保存されます。）

●コンテンツ・キーについて

■コンテンツ･キーのバックアップファイルは１つしか保存できないため、再度別のコンテンツ･キーをバックアップすると、前回のバックアップファイルは上書きされます。（前回バックアップしたファイルを残したいときは、メモリカードからコンテンツ･キーのバックアップファイルを本機へ読み込んだあと、改めてバックアップの操作を行ってください。）

■バックアップ時、コンテンツ･キーは本機からメモリカードへ移動するため、コンテンツ･キーを移動したファイルは使用できなくなります。

**■他のソフトバンク携帯電話ご利用時のご注意**

●他のソフトバンク携帯電話でバックアップしたデータを本機で読み込むとき

■本機で扱えないサイズのメールは読み込めません。

■本機で登録できるメールは、下書き、未送信ボックス、送信済みボックスを合わせて最大500件です。（未送信ボックスは、バックアップできません。）読み込み中に500件に達すると、確認メッセージが表示され、超過分は登録されません。

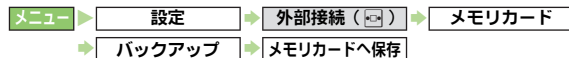
■他のソフトバンク携帯電話の機種によっては、スカイメールがS!メールとして読み込まれることがあります。

●本機でバックアップしたデータを他のソフトバンク携帯電話で読み込むとき

■迷惑メールフォルダ内のメールは、迷惑メール設定ができる他のソフトバンク携帯電話では、設定のOn／Offにかかわらず、迷惑メールフォルダに登録されます。（迷惑メール設定ができない場合は通常の受信フォルダに登録されます。）

■下書きメールを他のソフトバンク携帯電話で読み込むと、宛先が複数あるSMSが登録できなかったり、２件目以降のアドレスが欠落することがあります。

## メモリカードにバックアップする

メニュー ▶ 設定 ➡ 外部接続（■） ➡ メモリカード ➡ バックアップ ➡ メモリカードへ保存

**1 操作用暗証番号を入力し、■を押す。**

**2 「はい」を選び、■を押す。**

オフラインモードに設定されます。

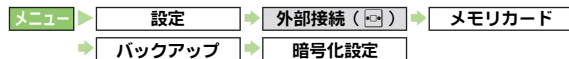
**3 項目を選び、■を押す。**

■「全選択」／「アドレス帳」／「コンテンツ・キー」選択時：「はい」／「いいえ」選択➡■

■ バックアップの中止：■（キャンセル）

| バックアップ暗号化設定 | データを暗号化してバックアップするかどうかを設定します。 |
|---|---|

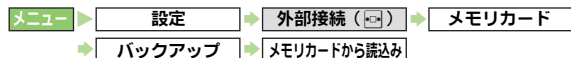
■アドレス帳、メール、カレンダー、予定リストだけが設定できます。

お買い上げ時 Off

「アドレス帳」／「メール」／「カレンダー／予定リスト」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■

12 メモリカード

## メモリカードから読み込む

●メモリカードからデータを読み込むと、本機内の同じ種類のデータは消去されます。（コンテンツ・キーは消去されず、追加されます。）

メニュー ▶ 設定 ➡ 外部接続（[]）➡ メモリカード ➡ バックアップ ➡ メモリカードから読込み

**1** **操作用暗証番号を入力し、■を押す。**

**2** **「はい」を選び、■を押す。**

オフラインモードに設定されます。

**3** **項目を選び、■を押す。**

●選択できない項目は、転送できません。

**4** **ファイルを選び、■を押す。**

●ファイルが複数あるときは、ファイル名の転送日を確認して選んでください。

例：2007年06月01日にバックアップしたときのファイル名「070601XX」（XXは、00～99、aa～zzの2ケタの数字、英字）

●「全選択」を選んだときは、項目ごとに操作4をくり返します。（[]を押して項目をスキップすることもできます。）

■ファイル削除：ファイル選択➡[]（**削除**）➡「**はい**」選択➡■

**5** **「はい」を選び、■を押す。**

■読み込みの中止：[]（**キャンセル**）

■「**全選択**」選択時：「**はい**」／「**いいえ**」選択➡■

**補足▶** 本機で設定できない期限日時が設定されている予定リストのバックアップデータを、メモリカードから読み込んだときは、期限なしに設定されます。

# 静止画のプリント指定（DPOF）

DPOF（「Digital Print Order Format」の略称）とは、デジタルカメラで撮影した静止画のプリント指定形式です。メモリカード内の静止画の中から、プリントしたい静止画とその枚数を指定しておけば、DPOF対応のデジタルカメラプリントショップやプリンタで、指定した情報に沿ってプリントできます。

●インターネットなどから入手した静止画（デジタルカメラフォルダに移動できない静止画）はプリント指定できません。

●操作中にメモリカードの容量が不足すると、容量不足の確認メッセージが表示されます。あらかじめ、不要なファイルは削除しておいてください。

●プリント時の操作など詳しくは、プリントする機器の操作説明書などを参照してください。

**注意▶**

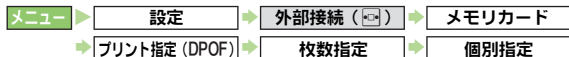
●他のデジタルカメラなどで指定されたプリント指定（DPOF）がある場合に、本機でプリント指定を行うときは、以前のプリント指定を削除したうえ、本機で指定し直してください。

●デジタルカメラプリントショップまたはプリンタによっては、機能が一部制限されることがあります。

●プリント指定する画像数が多いと、プリント指定に時間がかかることがあります。

●パソコンなどでメモリカード内の画像を削除したり名前を変更すると、プリント指定が正しく行われなくなります。このときは、全設定リセット（☞P.12-7）を行ったあとプリント指定をやり直してください。

## プリントする静止画と枚数を指定する

メニュー ▶ 設定 ➡ 外部接続（■） ➡ メモリカード ➡ プリント指定（DPOF） ➡ 枚数指定 ➡ 個別指定

**1 フォルダを選び、■を押す。**

選んだフォルダ内の静止画が表示されます。（この画面がプリントの指定画面となります。）

**2 ■で静止画を選び、■（枚数）を押す。**

■ 静止画の確認：静止画選択➡■

■ プリントの指定画面に戻る：上記操作のあと■

**3 プリント枚数（00〜99枚）を入力し、■を押す。**

■ 静止画の選択画面に戻る：■➡■

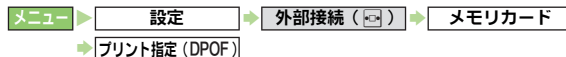
■ 指定の解除：プリント枚数入力時に「00」入力➡■

**4 操作2〜3をくり返し、プリント枚数を指定する。**

**5 ■（完了）を押す。**

## DPOFの便利な機能

● 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ 設定 ➡ 外部接続（■） ➡ メモリカード ➡ プリント指定（DPOF）

| 機能 | 説明・操作 |
| --- | --- |
| 一括指定<br>お買い上げ時 0枚 | デジタルカメラフォルダ内のすべての静止画（DCF形式）に同じプリント枚数を指定します。<br>「枚数指定」選択➡■➡「一括指定」選択➡■➡枚数（01〜99）入力➡■ |
| 日付付加指定<br>お買い上げ時 Off（付けない） | デジタルカメラフォルダ内の静止画をプリントするとき年月日を付けるかどうかを設定します。<br>「設定」選択➡■➡「日付付加指定」選択➡■➡「On」（付ける）／「Off」（付けない）選択➡■ |
| インデックスプリント指定<br>お買い上げ時 Off（不要） | プリントする静止画を一覧できる画像が必要かどうかを設定します。<br>「設定」選択➡■➡「インデックスプリント指定」選択➡■➡「On」（必要）／「Off」（不要）選択➡■ |
| プリント指定状況確認 | プリントの指定状況を確認します。<br>「プリント指定状況確認」選択➡■ |
| 全設定リセット | DPOF関連のすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。<br>「全設定リセット」選択➡■➡「はい」選択➡■ |

# カードリーダモード

カードリーダモードにすれば、オプション品のUSBケーブルで接続したパソコンから、本機のメモリカード内のデータを操作（読み書き）することができます。

●カードリーダモードにするとオフラインモードに設定されます。
●電池残量が不足しているときは、カードリーダモードにはできません。また、一時停止中のS!アプリがあるときや音楽をバックグラウンドで再生しているときも、カードリーダモードにはできません。
●すでに本機とパソコンがUSBケーブルで接続されているときは、いったん抜いたあとで接続し直してから操作してください。

メニュー ▶ 設定 ▶ 外部接続（）

**1「カードリーダモード」を選び、■を押す。**
オフラインモードの確認画面が表示されます。

**2「はい」を選び、■を押す。**
カードリーダモードになります。

**3 本機とパソコンをUSBケーブルで接続する。**
パソコンから、本機のメモリカード内のデータが操作できるようになります。

**4 カードリーダモードを終了するときは、Y!（キャンセル）を押す。**

**5「はい」を選び、■を押す。**
●このあと、パソコンでハードウェアデバイスの取り外しの操作を行い、USBケーブルを抜きます。

# 13 ツール

# カレンダー

## カレンダーを表示する

●「**月表示**」（1ヵ月表示／2ヵ月表示）と「**週表示**」の2種類のカレンダーを表示できます。
●お買い上げ時には、「**月表示**」（1ヵ月表示）に設定されています。

 ▶ **ツール** ▶ **ツール1（[●□●]）**

**1**「**カレンダー**」を選び、[■]を押す。

今月のカレンダー（カレンダー画面）が表示されます。

■カレンダーの表示切替：[Y!]（**切替**）
　■押すたびに画面が切り替わります。
■カレンダーの操作方法を表示：[0わをん]
　■カレンダー画面に戻る：上記操作のあと[■]

カレンダー画面
（1ヵ月表示）

■**カレンダー画面でできること**

| ボタン | 月表示のとき | 週表示のとき |
|---|---|---|
| [*] | 先月を表示※1 | 先週を表示 |
| [#] | 翌月を表示※1 | 翌週を表示 |
| [2] | 簡易登録（スタンプ貼付）※2 | — |
| [4] | 色設定（当日） | |
| [5] | 今日を表示 | |
| [6] | 件名検索 | |
| [8] | 指定日へ移動 | |
| [9] | カテゴリ検索 | |
| [▲▼] | 前の週／次の週選択 | 前の時間帯／次の時間帯選択 |
| [◀▶] | 日選択 | |

※1 2ヵ月表示のときは、2ヵ月単位で切り替わります。
※2 1ヵ月表示のときだけ操作できます。

### カレンダー起動時の表示方法を設定する

■カレンダー画面で次の操作を行うと、起動時の表示方法を変更できます。

[✉]（**メニュー**）▶「**カレンダー設定**」**選択**▶[■]▶「**表示設定**」**選択**▶[■]▶**表示方法選択**▶[■]

## カレンダーをアレンジする

**カレンダー色設定** カレンダーに表示される日付の色を設定できます。

お買い上げ時 日曜日／祝日：レッド、土曜日：ブルー、その他：ブラック

メニュー ▶ ツール ➡ ツール1（■）➡ カレンダー

### 曜日ごとの色を設定する

■（メニュー）➡「カレンダー設定」選択➡■➡「色設定」選択➡■➡「曜日」選択➡■➡曜日選択➡■➡表示色選択➡■

### 日付を指定して設定する

設定日選択➡■（メニュー）➡「カレンダー設定」選択➡■➡「色設定」選択➡■➡「当日」選択➡■➡表示色選択➡■

- 曜日指定と同じ色にする：表示色選択時に「指定なし」選択➡■
- 色設定を解除する：■（メニュー）➡「カレンダー設定」選択➡■➡「色設定」選択➡■➡「色設定（当日）解除」選択➡■➡条件選択➡■➡「はい」選択➡■

**祝日設定** あらかじめ登録されている祝日を非表示（解除）／再表示したり、オリジナルの祝日を作成します。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール1（■）➡ カレンダー ➡ メニュー（■）➡ カレンダー設定 ➡ 祝日設定

### 祝日を非表示（解除）／再表示する

■（「プライベート祝日設定」／「国民の祝日設定」選択）➡非表示（解除）／再表示する祝日選択➡■（□／☑）

- すべての祝日の非表示（解除）／再表示：祝日選択画面で■（全チェック／全解除）
  - ■（メニュー）から「全チェック」／「全解除」を選択し、非表示（解除）／再表示することもできます。

### オリジナルの祝日を登録する

■（「プライベート祝日設定」選択）➡未登録の祝日選択➡■➡祝日名称入力➡■➡年月日入力➡■➡周期選択➡■➡■（保存）

### オリジナルの祝日を編集する

■（「プライベート祝日設定」選択）➡編集する祝日選択➡■（メニュー）➡「編集」選択➡■➡「祝日名称：」選択➡■➡祝日名称入力➡■➡「日付：」選択➡■➡年月日入力➡■➡周期選択➡■➡■（保存）

**補足** ▶
- あらかじめ登録されている祝日は削除／編集できません。
- オリジナルの祝日は最大10件まで登録できます。

**簡易登録（スタンプ貼付）** 簡単な操作でカレンダーにスタンプを貼り付けることができます。

■月表示（1ヵ月表示）で利用できます。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール1（■）➡ カレンダー

日選択➡2ABCか➡スタンプ選択➡■

## 予定を登録する

カレンダーに予定を登録して管理できます。

- カレンダーの予定は、予定リストの用件（☞P.13-8）と合わせて、最大300件まで登録できます。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール１（▣）➡ カレンダー

**1 件名を登録する。**

**1「登録する日を選び、■を押す。**

**2「＜新規登録＞」を選び、■を押す。**

**3 件名を入力し、■を押す。**

- 32文字以内で、必ず入力してください。

**2 開始日時／終了日時を登録する。**

**1 開始日時を入力し、■を押す。**

その日の終日を登録：✉（**チェック**）➡■➡操作４へ

- 終日を登録すると、アラームを登録することができなくなります。

**2「終了：」を選び、■を押す。**

**3 終了日時を入力し、■を押す。**

**3 アラームを登録する。**

**1「アラーム：」を選び、■を押す。**

**2「アラーム通知時間：」を選び、■を押す。**

**3「開始時刻」～「１時間前」のいずれかを選び、■を押す。**

アラーム日時を指定：「**その他**」選択➡■➡アラーム通知日時入力➡■

アラーム音／ムービー、鳴動時間の設定：☞P.13-5

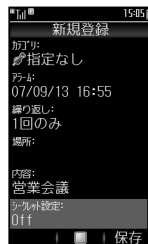
**4 Y!（OK）を押す。**

**4 内容を登録する。**

**1「内容：」を選び、■を押す。**

**2 内容（最大128文字）を入力し、■を押す。**

- このあと、その他の項目を登録したり、予定の各種設定を行うことができます。

**5 Y!（保存）を押す。**

予定登録の画面

### ■その他の項目を登録する

| カテゴリ（分類） | 「カテゴリ：」選択➡■➡カテゴリ選択➡■ |
|---|---|
| 予定の場所 | 「場所：」選択➡■➡場所入力（最大16文字）➡■ |

補足▶ まだ設定時刻になっていない予定がある日は、待受画面に「⏰」（アラームあり）または「🗓」（アラームなし）が表示されます。（その日の最後の予定の時刻が過ぎると消えます。）

ツール 13

■予定の各種設定

● 以下の操作は、P.13-4操作4のあとの予定登録の画面で行います。操作後、予定登録の画面に戻りますので、予定の登録を完了してください。

| | |
|---|---|
| シークレット設定<br>お買い上げ時 Off | 予定をシークレットデータに設定します。<br>「シークレット設定：」選択➡■➡「On」選択➡■<br>シークレット設定の解除：「シークレット設定：」選択➡■➡「Off」選択➡■<br>● シークレットデータを確認するときは、シークレットモード（☞P.10-22）を「表示する」にしてください。 |
| アラーム音 | アラーム音の種類を設定します。<br>**固定データを利用する**<br>「アラーム：」選択➡■➡「アラーム音／ムービー：」選択➡■➡「固定データ」選択➡■➡アラーム音選択➡■➡Y!（OK）<br>再生：アラーム音選択後✉（再生）<br>■ 再生の停止：再生中に✉（停止）<br>●「固定データ」内のメロディ／効果音は、P.10-26を参照してください。<br>**固定データ以外を利用する**<br>「アラーム：」選択➡■➡「アラーム音／ムービー：」選択➡■➡「着うた・メロディ」／「ミュージック」／「ムービー」／「着信音Flash®」選択➡■➡アラーム音選択➡■➡Y!（OK）<br>アラーム音選択後Y!（再生）<br>■ 再生の停止：再生中にCLEAR/BACK |
| 鳴動時間<br>お買い上げ時 10秒 | アラームを何秒間鳴らすかを設定します。<br>「アラーム：」選択➡■➡「鳴動時間：」選択➡■➡時間選択➡■➡Y!（OK）<br>時間を入力して設定：時間選択時に「その他」選択➡■➡鳴動時間入力➡■➡Y!（OK） |
| 繰り返し設定<br>お買い上げ時 1回のみ | 予定の繰り返し（1回のみ、毎日、毎週、毎月、毎年）を設定します。<br>**1回だけの予定を登録する**<br>「繰り返し：」選択➡■➡「1回のみ」選択➡■<br>**繰り返しの予定を登録する**<br>「繰り返し：」選択➡■➡「毎日」～「毎年」選択➡■➡繰り返し回数（00～99）入力➡■<br>● 予定の日を29～31日に設定して「毎月」を選んだときは、29～31日が存在しない月では、予定は設定されません。<br>●「毎年」を選んだときは、繰り返し回数の指定はできません。 |

## アラーム設定の指定時刻になると

アラーム設定の内容に従って、お知らせします。

● アラーム設定を「予告アラームなし」にしているときは、何も動作しません。
● 本機の設定状態によっては、アラーム設定の内容で動作しないことがあります。
● アラーム動作中に■を押すと、登録した予定を確認できます。

**アラーム音を停止する**

■アラーム動作中に次の操作を行います。

Y!（停止）／☎／CLEAR/BACK

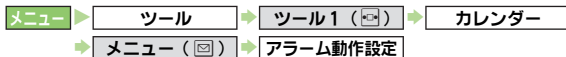
● サイドボタンのいずれかを押しても停止できます。

補足▶
● 通話中や動画撮影中にアラーム時刻になっても、アラームは動作しません。このときは、通話や撮影終了後、待受画面に戻るとアラームが動作します。
● アラーム動作中に着信があったときは、アラームの動作は終了します。☎で通話終了後、待受画面に戻るとインフォメーションが表示されます。

### ■アラーム動作時の設定

| アラーム動作設定 | アラーム動作時のアラーム音量やバイブ動作、またはマナーモード時の設定をします。 |
|---|---|

お買い上げ時 アラーム音量：音量3、バイブ：Off、マナーモード時設定：鳴らさない

メニュー ▶ ツール ➡ ツール1（□）➡ カレンダー ➡ メニュー（✉）➡ アラーム動作設定

**アラーム音量を設定する**

「アラーム音量：」選択➡■➡◈（音量調節）➡■

**バイブ動作を設定する**

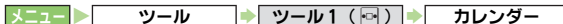
「バイブ：」選択➡■➡「On」／「音連動」／「Off」選択➡■

**マナーモード時のアラームを設定する**

「マナーモード時設定：」選択➡■➡「鳴らす」／「鳴らさない」選択➡■

- 「鳴らす」選択時：上記操作のあと「はい」選択➡■

## 予定を確認する

メニュー ▶ ツール ➡ ツール1（□）➡ カレンダー

**1 予定を確認する日を選び、■を押す。**

- 件名で検索：✉（メニュー）➡「検索」選択➡■➡「件名検索」選択➡■➡検索語入力➡■
- カテゴリで検索：✉（メニュー）➡「検索」選択➡■➡「カテゴリ検索」選択➡■➡カテゴリ選択➡■
- 日付を指定して確認：✉（メニュー）➡「指定日付へ移動」選択➡■➡「指定日」選択➡■➡指定日入力➡■
- 今日の予定を確認：✉（メニュー）➡「指定日付へ移動」選択➡■➡「今日」選択➡■

**2 予定を選び、■を押す。**

**3 確認を終了するときは、CLEAR/BACKを押す。**

**予定の件数を確認する**

■上記操作1のあと、次の操作を行います。
✉（メニュー）➡「メモリ確認」選択➡■

**シークレット設定を一時的に解除する**

■カレンダー画面で、次の操作を行います。
✉（メニュー）➡「シークレット一時解除」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■

ツール 13

## 予定を編集／削除する

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール1（✉）➡ カレンダー

| | |
|---|---|
| 編集 | 予定の登録内容を編集（変更）します。<br>日選択➡■➡予定選択➡✉（メニュー）➡「編集」選択➡■➡編集項目選択➡■➡（登録と同様の操作で編集）➡✉（保存） |
| 1件削除／<br>1日削除 | 予定を1件ずつまたは1日単位で削除します。<br>**指定した予定を1件ずつ削除する**<br>日選択➡■➡予定選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「1件」選択➡■➡「はい」選択➡■<br>**指定した日の予定をすべて削除する**<br>日選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「1日」選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| 今週削除／<br>先週まで削除 | 週表示のとき､今週または先週までの予定を削除します。<br>**今週の予定をすべて削除する**<br>削除する週の日選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「今週」選択➡■➡「はい」選択➡■<br>**先週までの予定をすべて削除する**<br>削除する翌週選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「先週まで」選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| 今月削除／<br>先月まで削除 | 月表示のとき、ひと月単位または先月までの予定を削除します。<br>**今月の予定をすべて削除する**<br>削除する月選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「今月」選択➡■➡「はい」選択➡■<br>**先月までの予定をすべて削除する**<br>削除する月の翌月選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「先月まで」選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| 2ヵ月削除 | 2ヵ月表示のとき、表示中の2ヵ月分の予定を削除します。<br>月選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「2ヵ月」選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| 全件削除 | すべての予定を削除します<br>✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「全件」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「はい」選択➡■ |

**削除する予定に繰り返しの予定が含まれていると**

■その他の予定も削除するかどうかの確認画面が表示されます。（全件削除を除く）

削除するときは、次の操作を行います。

「はい」選択➡■

■削除しない：「いいえ」選択➡■

# 予定リスト

期限の決まった予定（用件）を登録して管理できます。
- 終了（処理）した用件は、処理済チェックを付けて管理できます。（☞P.13-9）
- 予定リストの用件は、カレンダーの予定（☞P.13-4）と合わせて、最大300件まで登録できます。

## 用件を登録する

メニュー ▶ ツール ➡ ツール１（■）➡ 予定リスト

**1 件名を登録する。**

**1「<新規登録>」を選び、■を押す。**
**2 件名を入力し、■を押す。**
- 32文字以内で、必ず入力してください。

**2 期限日時を入力し、■を押す。**

■ 期限なしで登録：✉（チェック）➡■➡操作４へ

**3 アラームを登録する。**

**1「アラーム：」を選び、■を押す。**
**2「アラーム通知時間：」を選び、■を押す。**
**3「期限時刻」～「１時間前」のいずれかを選び、■を押す。**

■ アラーム日時を指定：「**その他**」選択➡■➡アラーム通知日時入力➡■

**4 Y!（OK）を押す。**

**4 優先度を設定する。**

**1「優先度：」を選び、■を押す。**
**2「設定なし」、「高」、「低」のいずれかを選び、■を押す。**

**5 内容を登録する。**

**1「内容：」を選び、■を押す。**
**2 内容（最大128文字）を入力し、■を押す。**
- このあと、用件の各種設定（☞下記）を行うことができます。

**6 Y!（保存）を押す。**

用件登録の画面

### ■用件の各種設定

- 上記操作５のあと、用件登録の画面では、次の設定が行えます。操作方法は、予定の各種設定と同様です。（☞P.13-5）

| アラーム音 | アラーム音の種類を設定します。 |
|---|---|
| 鳴動時間 | アラームを何秒間鳴らすかを設定します。 |
| シークレット設定 | 用件をシークレットデータに設定します。 |

## アラーム設定の指定時刻になると

アラーム設定の内容に従って、お知らせします。
- 詳細は、予定のアラーム設定時の動作（☞P.13-5）と同様です。
- アラーム動作時の設定についても、予定と同様です。次の操作を行ったあと、「**アラーム動作設定**」（☞P.13-6）の各操作を行ってください。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール１（■）➡ 予定リスト ➡ メニュー（✉）➡ アラーム動作設定

ツール
13

## 用件を確認する

メニュー ▶ ツール ➡ ツール１（■）

**1 「予定リスト」を選び、■を押す。**

- ■を押すと処理済／未処理の用件を確認できます。
- 件名で検索：✉（メニュー）➡「検索」選択➡■➡「件名検索」選択➡■➡検索語入力➡■
- 期限日で検索：✉（メニュー）➡「検索」選択➡■➡「期限日検索」選択➡■➡期限日入力➡■

**2 用件を選び、■を押す。**

**3 確認を終了するときは、CLEAR/BACKを押す。**

### 終了した用件にチェックを入れる

■上記操作１のあと、次の操作を行います。

用件（「□」表示）選択➡Y!（チェック）

- チェックの解除：用件（「☑」表示）選択➡Y!（解除）

### シークレット設定を一時的に解除する

■上記操作１のあと、次の操作を行います。

✉（メニュー）➡「シークレット一時解除」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■

### 用件の件数を確認する

■上記操作１のあと、次の操作を行います。

✉（メニュー）➡「メモリ確認」選択➡■

## 用件を編集／削除する

- 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール１（■）➡ 予定リスト

| | |
|---|---|
| 編集 | 用件の登録内容を編集（変更）します。<br>用件選択➡✉（メニュー）➡「編集」選択➡■➡編集項目選択➡■➡（登録と同様の操作で編集）➡Y!（保存） |
| １件削除 | 用件を１件ずつ削除します。<br>用件選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「１件」選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| 処理済削除 | 処理済の用件をすべて削除します。<br>✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「処理済」選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| 全件削除 | すべての用件を削除します。<br>✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「全件」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「はい」選択➡■ |

# アラーム

## アラームを設定する

指定した時刻にアラームを鳴らしてお知らせします。

- 毎日または、指定した曜日にだけアラームを鳴らすことができます。
- アラームは、最大5件まで登録できます。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール1（□）➡ アラーム

**1 登録場所（「-- : --」表示）を選び、■を押す。**

**2 アラームの時刻を入力し、■を押す。**

- このあと、アラームの各種設定を行うことができます。（☞右記）

**3「リピート：」を選び、■を押す。**

**4** *毎日アラームを鳴らす*

**1「毎日」を選び、■を押す。**

*指定した曜日にアラームを鳴らす*

**1「曜日指定」を選び、■を押す。**

曜日をすべて選択：✉（メニュー）➡「全チェック」選択➡■➡操作4へ

**2 曜日を選び、■を押す。**

曜日が指定され、「☑」が表示されます。

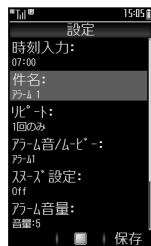
- すでに指定されている曜日を選び、■を押すと、指定が解除されます。

**3 操作2をくり返し、必要な曜日を指定する。**

**4 指定が終われば、Y!（OK）を押す。**

*1回だけアラームを鳴らす*

**1「1回のみ」を選び、■を押す。**

設定
時刻入力:
07:00
件名:
アラーム 1
リピート:
1回のみ
アラーム音/ムービー:
アラーム1
スヌーズ設定:
Off
アラーム音量:
音量:5
保存

アラーム登録の画面

**5 Y!（保存）を押す。**

アラームが設定されます。

- 続けて他の時刻にアラームを設定するときは、操作1からくり返します。

**6 終了するときは、☎を押す。**

待受画面に戻り、「🔔」が表示されます。

### ■アラームの各種設定

- 以下の操作は、左記操作2のあとのアラーム登録の画面で行います。操作後、アラーム登録の画面に戻りますので、アラームの登録を完了してください。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 件名<br>お買い上げ時 アラーム1～5 | アラームの件名を登録します。<br>「件名：」選択➡■➡件名入力（最大9文字）➡■<br>● あらかじめ登録されている「アラーム1」～「アラーム5」は消去してください。 |
| アラーム音 | アラーム音の種類を設定します。<br>**固定データを利用する**<br>「アラーム音／ムービー：」選択➡■➡「固定データ」選択➡■➡アラーム音選択➡■<br>再生：アラーム音選択後✉（再生）<br>■ 再生の停止：再生中に✉（停止）<br>●「固定データ」内のメロディ／効果音は、P.10-26を参照してください。<br>**固定データ以外を利用する**<br>「アラーム音／ムービー：」選択➡■➡「着うた・メロディ」／「ミュージック」／「ムービー」／「着信音Flash®」選択➡■➡アラーム音選択➡■<br>再生：アラーム音選択後Y!（再生）<br>■ 再生の停止：再生中にCLEAR/BACK |

ツール
13

| カスタムスクリーン | アラーム音／ムービーにカスタムスクリーンを設定します。<br>「アラーム音／ムービー：」選択➡■➡「カスタムスクリーン」選択➡■<br>■再生：カスタムスクリーン選択後✉（再生）<br>■ 再生の停止：再生中に✉（停止）<br>●カスタムスクリーンを「固定データ」／「Off」に設定しているときは、選択できません。<br>●音楽データを含まないカスタムスクリーンが設定されているときは、選択できません。 |
|---|---|
| スヌーズ設定<br>お買い上げ時Off | アラーム動作後､一定の間隔でアラームをくり返し鳴らします。<br>「スヌーズ設定：」選択➡■➡くり返す間隔選択➡■<br>■間隔を入力して設定するとき：間隔選択時に「その他」選択➡■➡間隔入力➡■ |
| アラーム音量<br>お買い上げ時音量：5 | アラーム音の音量を調節します。<br>「アラーム音量：」選択➡■➡✥（音量調節）➡■ |
| バイブ<br>お買い上げ時Off | バイブレータでお知らせするかどうかを設定します。<br>「バイブ：」選択➡■➡「On」／「音連動」／「Off」選択➡■<br>●「音連動」について詳しくは、P.10-3を参照してください。 |
| 鳴動時間<br>お買い上げ時10秒 | アラームを何秒間鳴らすかを設定します。<br>「鳴動時間：」選択➡■➡時間選択➡■<br>■時間を入力して設定：時間選択時に「その他」選択➡■➡鳴動時間入力➡■ |

## ■その他のアラーム関連機能

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール１（▣）➡ アラーム

| マナーモード時設定<br>お買い上げ時鳴らさない | マナーモード設定時のアラーム動作を設定します。<br>「設定」選択➡■➡「マナーモード時設定」選択➡■➡「鳴らす」／「鳴らさない」選択➡■<br>■「鳴らす」選択時：上記操作のあと「はい」選択➡■ |
|---|---|
| 世界時計連動設定<br>お買い上げ時Off | 世界時計（☞P.13-13）の時刻でアラームを動作させるかどうかを設定します。<br>「設定」選択➡■➡「世界時計連動設定」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■ |

## アラームの設定時刻になると

アラーム設定の内容に従って、アラーム音やバイブレータでお知らせします。

- 画面ピクチャー（☞P.10-5）を設定しているときは、設定している画像が表示されます。また、ムービーや画像付きSMAFファイルをアラーム音に設定しているときは、ムービーやSMAFファイルの画像が優先して表示されます。

### アラーム音を停止する

■アラーム動作中に次の操作を行います。

[Y!]（停止）／[☎]／[CLEAR/BACK]

- サイドボタンのいずれかを押してもアラーム音を停止できます。
- 電源を切っている状態でアラーム設定時刻になっても、アラームは動作しません。

### スヌーズ設定時の動作について

■設定したスヌーズ間隔で、くり返しアラームが鳴ります。

（スヌーズ待機状態）

- 着信があったときは、電話を受けることができます。通話終了後[☎]を押すと、スヌーズ待機状態に戻ります。
- スヌーズを解除する前に別のアラームの設定時刻になったときは、スヌーズ解除後に別のアラームが動作します。

■スヌーズを解除するときは、アラーム動作中に次の操作を行います。

[Y!]（停止）／[☎]／[CLEAR/BACK]➡「はい」選択➡[■]

- スヌーズ開始から60分経過すると、スヌーズは自動的に解除されます。

**補足**▶ 通話中や動画撮影中にアラーム時刻になっても、アラームは動作しません。このときは、通話や撮影終了後、待受画面に戻るとアラームが動作します。

## アラームを解除する／再設定する

メニュー ▶ ツール ➡ ツール１（[■]）➡ アラーム

**1** **アラームを選び、[✉]（メニュー）を押す。**

**2** ***解除するとき***

**1「アラームOff」を選び、[■]を押す。**

アラームが解除され、「🔔」が消えます。

- 解除しても登録内容は消えません。

***再設定するとき***

**1「アラームOn」を選び、[■]を押す。**

一部を変更して再設定するとき：アラーム選択➡[■]➡設定編集

- 編集方法は、登録時と同様です。

## アラームを削除する

- 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール１（[■]）➡ アラーム

| | |
|---|---|
| 1件削除 | アラームを1件ずつ削除します。<br>アラーム選択➡[✉]（メニュー）➡「削除」選択➡[■]➡「はい」選択➡[■] |
| 全件削除 | すべてのアラームを削除します。<br>アラーム選択➡[✉]（メニュー）➡「全件削除」選択➡[■]➡操作用暗証番号入力➡[■]➡「はい」選択➡[■] |

ツール 13

# 世界時計

普段お使いの都市［日時設定（☞P.10-15）で設定した都市］の日時と共に、あらかじめ指定した世界各国の都市の日時を表示できます。

- 世界時計は、待受画面に表示することもできます。（時計／カレンダー表示：☞P.10-6）
- お買い上げ時、世界時計の都市（タイムゾーン設定）は、「東京」に設定されています。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール1（◉）

**1 「世界時計」を選び、■を押す。**

世界時計が表示されます。

**2 ■を押す。**

**3 「タイムゾーン設定」を選び、■を押す。**

**4 ◉で都市を選び、■を押す。**

■ 都市の追加：✉（オリジナル）➡都市名（最大16文字）入力➡■➡◉（＋／－）➡◉➡時差入力➡■

**5 世界時計を終了するときは、☎を押す。**

普段お使いの都市

世界時計の都市

**サマータイムを設定する**

■サマータイムを設定すると、世界時計の都市の時刻が、1時間進んだ状態で表示されます。操作2のあと次の操作を行います。
「サマータイム設定」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■

# 電卓

12ケタまでの四則演算やパーセント計算が行えます。

- 国内通貨と海外通貨の換算も行えます。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール1（◉）

**1 「電卓」を選び、■を押す。**

電卓の画面が表示されます。

- 待受画面で数字を入力し TV文字 を押しても、電卓を呼び出せます。
- ダイヤルボタンで数字を入力し、下記の各ボタンを使って計算します。

■ 計算結果のコピー：計算結果表示中に✉（メニュー）➡「コピー」選択➡■

| ＋（足す） | ◉ | CM（クリアメモリ） | TV文字 |
|---|---|---|---|
| －（引く） | ◉ | RM（メモリ呼出） | ⟲ |
| ×（掛ける） | ◉ | M＋（メモリ加算） | Y!※1 |
| ÷（割る） | ◉ | .（小数点） | ＊ |
| ＝（イコール） | ■ | ＋/－（符号反転） | ＃ |
| C・CE（クリア） | CLEAR/BACK | %（パーセント） | ✉※2 |

※1 計算結果が「０」のときは、元の画面に戻ります。
※2 ✉（メニュー）を押したあと、メニュー項目から選択してください。

**2 電卓を終了するときは、☎を押す。**

ツール
13

### 通貨を換算する

■国内と海外の換算レートを設定するときは、電卓の画面で次の操作を行います。

[✉]（**メニュー**）➡**「換算」選択**➡[■]➡**「レート設定」選択**➡[■]➡**「国内通貨」／「海外通貨」選択**➡[■]➡**換算レート入力**➡[■]

● お買い上げ時には、どちらも「**1**」に設定されています。

■国内通貨と海外通貨を換算するときは、数字を入力したあと、次の操作を行います。

[✉]（**メニュー**）➡**「換算」選択**➡[■]➡**「国内通貨に換算」／「海外通貨に換算」選択**➡[■]

● あらかじめ設定している換算レートに従って換算されます。

**補足**▶
● 計算中に着信があったときは、入力した数値や計算結果は一時的に記憶（保護）されています。通話などを終わると、電卓の画面に戻ります。
● メモリ計算は、メモリ内容を消去してから始めてください。
● メモリに記憶した数値は、電卓を終了しても消去されません。電源を切ると消去されます。

# ボイスレコーダー

本機のマイクを利用して、音声を録音します。

● 録音できる内容と録音した音声の保存先は、次のとおりです。

| | 内容 | 保存先 |
|---|---|---|
| **メール添付** | 1件につき、最長約3分録音できます。録音した音声は、メールに添付して送信できます。 | 本機またはメモリカード※1 |
| **長時間録音** | 最長99時間59分59秒録音できます。 | メモリカード※2 |

※1 あらかじめ保存先を設定できます。（保存時に選択するように設定することもできます。保存時に選択するように設定したときは、必ずメモリカードを取り付けておいてください。）

※2 必ずメモリカードを取り付けておいてください。

● お買い上げ時には、「**メール添付**」に設定されています。

## 音声録音時のご注意

● ご利用の前に、電池残量をご確認ください。電池残量が不足しているときは録音できません。（ボイスレコーダーは起動できません。）
また、長時間録音で録音中に電池残量が不足すると、録音は中止されます。

● 通話中の音声は録音できません。

● 外部マイクとして利用できないプラグなどを接続すると、正しく録音できないことがあります。

● 録音中は、本機に衝撃を与えないでください。雑音や音とびの原因となります。

● メモリカードに音声ファイルが大量に保存されているときは、録音開始までにしばらく時間がかかることがあります。

## 音声を録音する

メニュー ▶ ツール ➡ ツール２（■）

**1**「ボイスレコーダー」を選び、■を押す。

■ 録音時間の変更：✉（メニュー）➡「録音時間」選択➡■➡「メール添付」／「長時間録音」選択➡■

■ 保存先の変更：☞右記

**2** ■を押す。

録音が始まります。

**3** *「メール添付」で録音する*

**1 録音を止めるときは、■を押す。**

- 録音可能時間が経過したときは、自動的に終了します。

■ 音声の再生：「再生」選択➡■

- ■再生の一時停止：再生中に■
- ■再生を終了：CLEAR/BACK

■ 録音のやり直し：CLEAR/BACK➡操作２からやり直す

■ 音声をメールに添付して送信：「メール送信」選択➡■➡メール作成／送信（☞P.15-4操作３以降）

- ■保存先選択画面表示時：保存先選択➡■

**2 保存するときは、「保存」を選び、■を押す。**

■ 保存先選択画面表示時：保存先選択➡■

*「長時間録音」で録音する*

**1 録音を止めるときは、■を押す。**

補足▶ 録音中にアラーム時刻になってもアラームは動作しません。このときは、録音終了後、待受画面に戻るとアラームが動作します。

## 音声を再生する

- 再生音は、本機のスピーカーから聴こえます。（マイク付ステレオイヤホンなどを利用して聴くこともできます。）

メニュー ▶ ツール ➡ ツール２（■）➡ ボイスレコーダー

**1** ✉（メニュー）を押す。

**2**「着うた・メロディ」を選び、■を押す。

■ 本体／メモリカードの切替：✉（メニュー）➡「本体へ切替」／「メモリカードへ切替」選択➡■

■ ファイルの削除：☞P.9-6

**3** 音声を選び、■を押す。

再生が始まります。

■ 音量の調節：■（上げる）／■（下げる）

補足▶
- 再生中に電話着信があったときや、アラームの設定時刻になったときは、再生は停止します。
- 再生中にメール着信があったときは、再生は継続したまま、メールが届いたことをお知らせします。

## 音声録音に関する設定

| 保存先設定 | 「メール添付」で録音するときの音声の保存先を設定します。 |
|---|---|

お買い上げ時 本体

メニュー ▶ ツール ➡ ツール２（■）➡ ボイスレコーダー

✉（メニュー）➡「保存先設定」選択➡■➡「本体」／「メモリカード」／「毎回確認」選択➡■

- 「毎回確認」を選ぶと、保存のたびに保存先の選択画面が表示されるようになります。

# ドキュメントビューア

パソコン用のドキュメントファイルを閲覧できます。

- 表示できるファイルの種類は以下のとおりです。
  - ■PDFデータ（.pdf）　■Microsoft® Excel®（.xls）
  - ■Microsoft® Word（.doc）■Microsoft® PowerPoint®(.ppt)
- 閲覧可能な最大ファイルサイズは10Mバイトです。（10Mバイト以下のファイルでも内容により表示できないことがあります。）
- ファイルによっては、表示されるまで時間がかかったり、正しく表示できないことがあります。
- パソコンから閲覧するファイルをメモリカードに保存するときは、次のフォルダに保存してください。
  - ■PRIVATE/MYFOLDER/My Items/Other Documents

メニュー ▶ ツール ➡ ツール２（•□•）➡ ドキュメントビューア

**1 ファイルを選び、■を押す。**

**補足▶** Yahoo!ケータイからは最大300Kバイト、PCサイトブラウザからは最大500Kバイトのファイルをダウンロードして閲覧できます。

## ■ファイル表示中の操作方法

| キー | 操作 |
|---|---|
| ■ | ページ全体を表示 |
| Y! | 反時計回りに90° 回転（再度押すと、元に戻ります。） |
| 上／下 | 上下にスクロール |
| 左／右 | 左右にスクロール |
| 1 | ファイルの左上端部分を表示 |
| 2 | ファイルを画面いっぱいに表示 |
| 3 | ファイルの右上端部分を表示 |
| 4 | ファイルの表示を縮小 |
| 5 | ファイルの中央部分を表示 |
| 6 | ファイルの表示を拡大 |
| 7 | ファイルの左下端部分を表示 |
| 8 | 入力したページに移動（ページ数入力➡■） |
| 9 | ファイルの右下端部分を表示 |
| 0 | ヘルプ画面を表示 |
| # | １ページ進む |
| ＊ | １ページ戻る |
| クリア | 画面の横幅に合わせてファイルを表示 |
| TV（長押し） | ルーペを利用してファイルを閲覧<br>■画面の縮小／拡大：ルーペを利用して閲覧中に ✉（**メニュー**）➡「**画面縮小**」／「**画面拡大**」選択➡■ |

ツール 13

# ストップウォッチ

最長24時間（23時間59分59.9秒）まで、1／10秒単位で時間を計測できます。

- 計測したタイムは、最新の４件までのラップタイム（途中までの所要時間）と合わせて、本機のメモ帳（☞P.3-10）に登録できます。
- 電池残量が不足しているときは、計測できません。また、計測中に電池残量が不足すると、ストップウォッチは停止します。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール２（◎） ➡ ストップウォッチ

**1 ■を押す。**

タイムの計測が始まります。

- ラップタイムの記録：✉（LAP）

**2 止めるときは、■を押す。**

- 再開：■
- メモ帳登録：✉（**メニュー**）➡「**メモ帳に登録**」選択➡■
- 計測タイムのリセット：計測停止中に✉（**メニュー**）➡「**リセット**」選択➡■

**3 終了するときは、CLEAR/BACKを押したあと、「はい」を選び、■を押す。**

補足▶
- ストップウォッチを終了すると、計測したタイム（ラップタイム含む）は消去されます。消去したくないデータは、計測終了後、メモ帳に登録してください。
- 計測中に着信があったときは、通話中もストップウォッチの動作は継続します。☎で通話終了後、計測中の画面に戻ります。
- ストップウォッチ動作中にアラーム時刻になっても、アラームは動作しません。このときは、ストップウォッチ終了後、待受画面に戻ると、アラームが動作します。

# キッチンタイマー

設定した時間が経過したことをお知らせします。

- 最長60分まで、１秒単位で設定できます。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール２（◎） ➡ キッチンタイマー

**1 時間（00分01秒～60分00秒）を入力し、■を押す。**

- 時間の変更：✉（**編集**）➡時間入力➡■

**2 ■を押す。**

タイマーのカウントダウンが始まります。

**3 止めるときは、■を押す。**

- 再開：■
- タイマーのリセット：タイマー停止中に✉（**リセット**）

**4 終了するときは、CLEAR/BACKを押したあと、「はい」を選び、■を押す。**

**設定時間になったときの動作**

■お知らせする音量は、「**効果音を設定する**」（☞P.10-14）での音量設定に従います。

- アラームを停止するときは、Y!（**停止**）を押します。
  - サイドボタン（◎を除く）のいずれかを押しても停止できます。
  - 約60秒間そのままにしておいても停止します。
- マナーモード設定中は､マナーモード設定に従ってお知らせします。
- 着信中や通話中にタイマー設定時間が経過したときは、通話終了後☎を押すと、アラームが動作します。

補足▶
- キッチンタイマー動作中に着信があったときは、通話中も動作は継続します。☎で通話終了後、キッチンタイマー動作中の画面に戻ります。
- キッチンタイマー動作中にアラーム時刻になっても、アラームは動作しません。このときは、キッチンタイマー終了後、待受画面に戻ると、アラームが動作します。

# 時報モノアイ

指定した時刻（正時）になったことをお知らせします。
- お知らせ時の画面には時刻は表示されません。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール2（□）➡ 時報モノアイ

**1「On/Off設定」を選び、■を押す。**

**2「On」を選び、■を押す。**

**3「時刻選択」を選び、■を押す。**

**4 時刻を選び、■（チェック／解除）を押す。**
- お買い上げ時には、すべての時刻が選択されています。
- すべての時刻を選択／解除：✉（メニュー）➡「全チェック」／「全解除」選択➡■

**5 Y!（OK）を押す。**

**6 Y!（保存）を押す。**

**7 終了するときは、☎を押す。**
待受画面に戻り、「🔔」が表示されます。

## ■時報モノアイの各種設定

- 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール2（□）➡ 時報モノアイ ➡ 詳細設定

| | |
|---|---|
| 時報音 | 時報音の種類を設定します。<br>**固定データを利用する**<br>「時報音／ムービー：」選択➡■➡「固定データ」選択➡■➡時報音選択➡■<br>再生：時報音選択後✉（再生）<br>■ 再生の停止：再生中に✉（停止）<br>●「固定データ」内のメロディ／効果音は、P.10-26を参照してください。<br>**固定データ以外を利用する**<br>「時報音／ムービー：」選択➡■➡「着うた・メロディ」／「ミュージック」／「ムービー」／「着信音 Flash®」選択➡■➡時報音選択➡■<br>再生：時報音選択後Y!（再生）<br>■ 再生の停止：再生中にCLEAR/BACK |
| カスタムスクリーン | 時報音／ムービーにカスタムスクリーンを設定します。<br>「時報音／ムービー：」選択➡■➡「カスタムスクリーン」選択➡■<br>再生：カスタムスクリーン選択後✉（再生）<br>■ 再生の停止：再生中に✉（停止）<br>● カスタムスクリーンを「固定データ」／「Off」に設定しているときは、選択できません。<br>● 音楽データを含まないカスタムスクリーンが設定されているときは、選択できません。 |

| | |
|---|---|
| **時報音量**<br>お買い上げ時 音量：3 | 時報の音量を調節します。<br>**「時報音量：」選択**➡■➡ (**音量調節**)➡■ |
| **バイブ**<br>お買い上げ時 Off | バイブレータでお知らせするかどうかを設定します。<br>**「バイブ：」選択**➡■➡「On」／「**音連動**」／「Off」**選択**➡■<br>●「**音連動**」について詳しくは、P.10-3を参照してください。 |
| **鳴動時間**<br>お買い上げ時 60秒 | 時報モノアイを何秒間動作させるかを設定します。<br>**「鳴動時間：」選択**➡■➡**時間選択**➡■<br>時間を入力して設定：時間選択時に「**その他**」選択➡■➡鳴動時間入力➡■ |
| **マナーモード時設定**<br>お買い上げ時 鳴らさない | マナーモード設定時の時報モノアイの動作を設定します。<br>**「マナーモード時設定：」選択**➡■➡「**鳴らす**」／「**鳴らさない**」**選択**➡■ |
| **世界時計連動設定**<br>お買い上げ時 Off | 世界時計（☞P.13-13）の時刻で時報モノアイを動作させるかどうかを設定します。<br>**「世界時計連動設定：」選択**➡■➡「On」／「Off」**選択**➡■ |

**設定時間になったときの動作**

■お知らせする音量／鳴動時間などは、「**時報モノアイの各種設定**」（☞P.13-18～左記）での設定内容に従います。
- 時報モノアイを停止するときは、Y!を押します。
  - ■ サイドボタンのいずれかを押しても停止できます。
  - ■ 設定した「**鳴動時間**」（☞左記）を過ぎると自動的に停止します。
- マナーモード設定中は、マナーモード設定に従ってお知らせします。

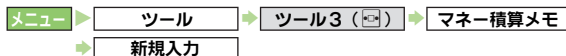
**注意**▶ ●次のときは、指定した時刻になっても時報モノアイは動作しません。
- ■ 待受画面以外のとき
- ■ アラームの設定時刻やテレビの録画／視聴予約時刻と重なったとき

# マネー積算メモ

順次入力した金額の合計を自動的に計算します。出張時の経費の計算などに便利です。

● マネー積算メモは、最大30件まで入力できます。
（合計金額は最大29,999,999.70円まで、1回の入力は最大999,999.99円まで）

## マネー積算メモを登録する

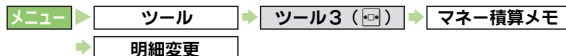
メニュー ▶ ツール ➡ ツール3（□）➡ マネー積算メモ ➡ 新規入力

**1 ダイヤルボタンで金額を入力し、■を押す。**

**2 明細名を選び、■を押す。**

登録以外の明細名にする：「**その他**」選択➡■➡明細名入力➡■

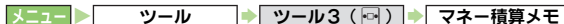
### マネー積算メモを簡単に入力する

■待受画面で次の操作を行います。
金額入力➡□➡■➡明細名選択➡■

**明細名の変更** あらかじめ登録されている明細名を変更します。

明細名選択➡■➡明細名入力➡■

● 最大14文字まで入力できます。

## マネー積算メモを確認する

メニュー ▶ ツール ➡ ツール3（□）➡ マネー積算メモ

**1 「メモ確認」を選び、■を押す。**

メモ確認画面が表示されます。

● 他の金額を確認するときは、□を押します。

**2 確認を終了するときは、CLEAR/BACKを押す。**

## マネー積算メモを編集する

● 以下の操作は、上記操作1のあとのメモ確認画面で行います。

| | |
|---|---|
| 明細変更 | 明細選択➡■➡明細名選択➡■ |
| 金額変更 | 明細選択➡□（メニュー）➡「金額変更」選択➡■➡金額入力➡■ |
| 明細1件削除 | 明細選択➡□（メニュー）➡「1件削除」選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| 明細全件削除 | □（メニュー）➡「全件削除」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「はい」選択➡■ |

# バーコード読み取り

## バーコードの読み取りについて

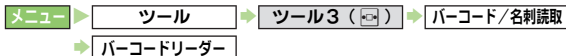
印刷されたバーコード（JANコードまたはQRコード）をカメラで撮影して読み取ったり、インターネットなどで入手したバーコードの画像ファイルを直接読み取れます。

- JANコードは最大50回まで、QRコードは最大16回まで連続して読み取ることができます。（連続モード）
  ただし、バーコードによっては、連続して読み取れないことがあります。
- クローズポジションでは利用できません。
- ズームは利用できません。

**注意▶**
- 次のときは、バーコードが読み取れないことがあります。
  - ■ バーコードが汚れていたり、かすれていたり、薄いとき
  - ■ 室内などでバーコードを読み取る場合に、体の一部や本機の影がバーコードにかかっているとき
  - ■ 画面内に複数のバーコードを表示しているとき
- 音楽再生中は、バーコード読み取りはできません。バーコード読み取りを起動しようとすると、終了確認画面が表示されますので、「**はい**」を選び ■ を押し、機能を終了させてください。

**補足▶**
- JANコードとは幅の異なるバーとスペースを組み合わせた１次元コードです。JANコード以外の１次元コード（ITFコード、Code39、Codabar/NW-7など）は、読み取ることができません。
- QRコードとは縦横に情報を持った２次元コードです。

## バーコードを読み取る

メニュー ▶ ツール ➡ ツール３（◉）➡ バーコード／名刺読取 ➡ バーコードリーダー

**1 読み取るバーコードを画面中央に表示する。**

- 接写スイッチを接写モード「🌷」に切り替えてください。
- 被写体とは、約10cm離してください。

**2 ■を押す。**

バーコードの読み取りが始まります。

- 読み取りにくいときは、本機をゆっくりと動かして被写体との距離を変えてください。

■ 読み取りの中止：Y!（**キャンセル**）➡操作１からやり直す

**3 読み取りが終了すると、認識完了音が鳴り、読み取り結果が表示される。**

■ 読み取り結果を利用する：☞P.13-22
■ 読み取りのやり直し：CLEAR/BACK ➡「**はい**」選択 ➡ ■ ➡ 操作１からやり直す

### ■読み取り画面での操作

| 操作 | キー |
|---|---|
| モバイルライト | #（押すたびにOn／Off切替） |
| 明るさ調整 | ◉（明るさ選択） |
| 操作ガイド表示 | 0（確認終了：■） |

ツール
13

連続モードで読み取ると

■読み取り後に、連続して読み取るかどうかの確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

分割されているバーコードを読み取ると

■読み取り後に、次のバーコードを読み取るかどうかの確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
- 分割個数分のバーコードをすべて読み込まないと、表示／保存できません。
- 読み取り中は、分割されている個数と、読み取り済の個数が画面1行目に表示されます。（例：…4分割の1個目）

## その他のバーコード読み取り関連機能

文字入力中の読み取り　文字入力中にバーコードを読み取り、読み取り結果をカーソル位置に挿入します。

**文字入力画面で（メニュー）➡「読み取り」選択➡■➡「バーコード読み取り」選択➡■➡バーコードを画面中央に表示➡■➡■**

読み取り結果の一部を利用：読み取り結果表示中に（**切取**）➡切り出す最初の文字選択➡■➡切り出す最後の文字選択➡■

**注意** 次のときは、文字入力中の読み取りはできません。
■通話中　■S!アプリ起動中

## 読み取り結果を利用する

| | |
|---|---|
| **電話をかける**※1 | 「TEL:」の付いている番号※2選択➡■➡電話番号入力画面➡ |
| **メール送信する**※3 | 「@」の含まれているE-mailアドレス選択➡■➡メール作成／送信（P.15-4操作6以降） |
| **メール本文に貼り付ける** | （**メニュー**）➡「**メール本文へ貼付**」選択➡■➡■➡「**S!メール**」／「**SMS**」選択※4➡■➡メール作成／送信（P.15-4操作3以降、P.15-11操作3以降） |
| **アドレス帳に登録する**※1※3 | 「TEL:」の付いている番号※2／「@」の含まれているE-mailアドレス選択➡（**メニュー**）➡「**アドレス帳に登録**」選択➡■➡P.4-7操作4以降 |
| **インターネットに接続する**※5 | 先頭に「http://」、「rtsp://」の付いているURL選択➡■ |
| **データフォルダに保存する（画像／メロディ）** | 画像／メロディ選択➡（**メニュー**）➡「**保存**」選択➡■ |
| **登録する** | （**メニュー**）➡「**読み取りデータ登録**」選択➡■<br>● 登録したデータは、「**読み取りデータ確認**」（P.13-23）で確認できます。（最大10件） |

※1 含まれている文字が「TEL:¥」のときに利用できます。
※2 0から始まる10ケタ以上32ケタ以下の数字の文字列についても、「TEL:」と同様の扱いとなります。
※3 含まれている文字が「¥@¥」のときに利用できます。
※4 貼り付ける文字数がSMSの送信可能文字数を超えたときは、自動的にS!メール作成画面になります。
※5 含まれている文字が「http://¥」、「rtsp://¥」のときに利用できます。
●「¥」は英数字1文字以上を示します。

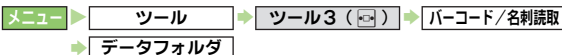
| | | |
|---|---|---|
| 画面ピクチャーに登録する | | 画像選択➡✉(メニュー)➡「画面ピクチャー登録」選択➡■➡表示場面選択➡■➡■ |
| コピーする | 文字 | ✉(メニュー)➡「コピー」選択➡■➡コピーする最初の文字選択➡■➡コピーする最後の文字選択➡■ |
| | URL※4 | 先頭に「http://」、「rtsp://」の付いているURL選択➡✉(メニュー)➡「URLコピー」選択➡■ |
| | E-mailアドレス※3 | 「@」の含まれているE-mailアドレス選択➡✉(メニュー)➡「アドレスコピー」選択➡■ |
| | 電話番号※1 | 「TEL:」の付いている番号選択※2➡✉(メニュー)➡「電話番号コピー」選択➡■ |
| 壁紙に登録する | | 画像選択➡✉(メニュー)➡P.9-7操作3以降 |
| 画像/メロディを表示/再生する | | 画像/メロディ選択➡■ |
| ファイルの詳細情報を表示する | | 画像/メロディ選択➡✉(メニュー)➡「プロパティ」選択➡■ |

※1 含まれている文字が「TEL:¥」のときに利用できます。
※2 0から始まる10ケタ以上32ケタ以下の数字の文字列についても、「TEL:」と同様の扱いとなります。
※3 含まれている文字が「¥@¥」のときに利用できます。
※4 含まれている文字が「http://¥」、「rtsp://¥」のときに利用できます。
●「¥」は英数字1文字以上を示します。

**読み取り結果に「MEMORY:」や「MAILTO:」が含まれているとき**

■■を押すと、表示されている内容をアドレス帳登録画面(「MEMORY:」のとき)やメール送信画面(「MAIL TO:」のとき)にまとめて入力することができます。
- まとめて入力できるものには破線のアンダーラインが付きます。(ただし、文字列の中に規定以外の文字があったときは、その文字以降は破線のアンダーラインは付きません。)

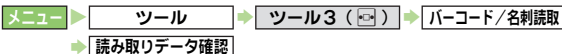
**バーコードファイルの読み取り** データフォルダ内のバーコードファイルを直接読み取ります。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール3(▫) ➡ バーコード/名刺読取 ➡ データフォルダ

**バーコードファイル選択➡■**

- 分割バーコード読み取り時:☞P.13-22
- 自動読み取り失敗時:■➡次のバーコードファイル選択➡■

**注意▶** バーコードによっては、読み取れないことがあります。

**読み取りデータ確認** 登録した読み取り結果(読み取りデータ)を確認します。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール3(▫) ➡ バーコード/名刺読取 ➡ 読み取りデータ確認

**読み取りデータ選択➡■**

- 読み取りデータの情報確認:データ選択➡✉(メニュー)➡「プロパティ」選択➡■
  - ■確認の終了:上記操作のあと■
- ファイル名の変更:データ選択➡✉(メニュー)➡「ファイル名変更」選択➡■➡ファイル名入力➡■
- 読み取りデータの削除:データ選択➡✉(メニュー)➡「削除」選択➡■➡「はい」選択➡■

●表示した読み取り結果を、再度登録することはできません。
●ファイルによっては表示できないことがあります。

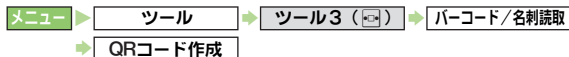
# QRコード作成

## QRコード作成について

本機のアドレス帳、入力したテキスト、データフォルダ内のメロディ／画像／メモ帳を利用して、QRコードを作成できます。

- 1つのQRコードに登録できる文字数の目安は、数字だけを入力したときは513文字、英数字を入力したときは311文字、漢字だけを入力したときは131文字となります。
- 情報量が多いときは、自動的に分割QRコードが表示されます。（16分割まで）
- 作成したQRコードは、本機のデータフォルダのピクチャーフォルダに登録されます。登録後は、データフォルダの操作で確認できます。（☞P.9-3）

## QRコードを作成する

メニュー ▶ ツール ➡ ツール３（[•□•]） ➡ バーコード／名刺読取 ➡ QRコード作成

**1** **「アドレス帳」、「テキスト」、「データフォルダ」のいずれかを選び、■を押す。**

**2** **アドレス帳またはファイルを選ぶか、テキストを入力し、■を押す。**

作成されたQRコードが表示されます。

**3** **■を押す。**

QRコードが保存されます。

### 登録先を変更する

■作成されたQRコードの表示中に、次の操作を行います。

✉（メニュー）➡「登録先変更」選択➡■➡「本体」／「メモリカード」選択➡■

### S!メールに添付して送信する

■作成されたQRコードの表示中に、次の操作を行います。

✉（メニュー）➡「メール添付」選択➡■➡P.15-4操作３以降

**補足▶** QRコード作成中に着信があったときは、作成中の内容は一時的に記憶（保護）されています。通話終了後、QRコード作成画面に戻ります。

ツール 13

# 文字読み取り

## 文字読み取りについて

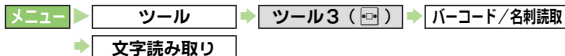
URL、E-mailアドレス、電話番号、英語名などをカメラで撮影し、読み取ります。また、読み取ったあとに、種類に応じた操作も行えます。

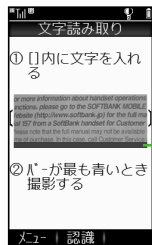
- 最大256文字まで、連続して読み取ることができます。
- 一度に読み取り可能な文字数は最大半角60文字、行数は3行までです。ただし、35文字を超えると、読み取りにくいことがあります。
- 一部記号など、読み取れないことがあります。
- クローズポジションでは利用できません。
- ズームは利用できません。

**注意**
- 音楽再生中は、文字読み取りはできません。文字読み取りを起動しようとすると、終了確認画面が表示されますので、「**はい**」を選び■を押し、機能を終了させてください。
- S!アプリ起動中は、文字読み取りはできません。

**補足** 文字読み取りの起動時には、反転モードは「**自動**」に設定されています。白抜きの文字など、うまく読み取れないときは、反転モードを切り替えてください。

## 文字を読み取る

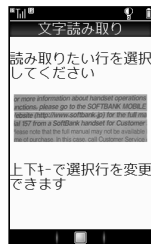
メニュー ▶ ツール ➡ ツール3（▣）➡ バーコード／名刺読取 ➡ 文字読み取り

**1 読み取る文字を、画面中央に表示する。**

- 画面内の［］枠中央に入るように調整してください。（［］の端の文字は読み取りにくいことがあります。）
- 接写スイッチを接写モード「🌷」に切り替えてください。
- 被写体とは、約10cm離してください。
- ピント調整バーの色が濃くなるほど、ピントが合います。

**2 ■を押す。**

文字の読み取りが始まります。

読み取りの中止：CLEAR/BACK ➡ 操作1からやり直す

**3 ◘で読み取る行を指定し、■を押す。**

- 文字の読み取りは、1行単位で行います。

## 4 読み取りが終了すると、読み取り結果が表示される。

読み取った文字を自動的に判別し、表示します。読み取ったあとでも、種類を変更し、再認識することができます。

- 読み取り可能文字数を超えたときは、文字数をカットしたあとの読み取りデータが表示されます。

■ 読み取りの種類変更：✉（**メニュー**）➡「**モード切替**」選択➡■➡種類選択➡■
（切り替えた種類によって、読み取り結果や変換候補で表示される内容が変わります。）

■ 読み取り結果修正：✉（**メニュー**）➡「**候補選択（編集）**」選択➡■➡◎（修正する文字選択）➡◎（候補選択／文字修正）

■ 読み取りのやり直し：CLEAR/BACK➡「**はい**」選択➡■➡操作1からやり直す

## 5 ■を押す。

■ 読み取り結果を利用する：☞P.13-22

### ■読み取り画面での操作

| モバイルライト | #（押すたびにOn／Off切替） |
|---|---|
| 明るさ調整 | ◎（明るさ選択） |
| 反転モード切替 | ✉（**メニュー**）➡「**反転モード切替**」選択➡■➡「**自動**」／「**通常文字**」／「**反転文字**」選択➡■ |
| 操作ガイド表示 | 0（確認終了：■） |

### 続けて文字を読み取るとき

■操作5のあと、次の操作を行います。

✉（**メニュー**）➡「**続き読み取り**」／「**追加読み取り**」選択➡■

- 「**続き読み取り**」は前回読み取った結果の末尾に、「**追加読み取り**」は前回読み取った結果の次の行に、追加します。
- すでに256文字を読み取り済のときは、「**続き読み取り**」または「**追加読み取り**」はできません。

## その他の文字読み取り関連機能

| 文字入力中の読み取り | 文字入力中に文字を読み取り、入力中の本文のカーソル位置に読み取り結果を挿入します。 |
|---|---|

文字入力画面で✉（**メニュー**）➡「**読み取り**」選択➡■➡「**文字読み取り**」選択➡■➡文字を画面中央に表示➡■➡読み込んだ文字選択➡■➡■

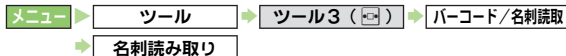
# 名刺読み取り

## 名刺読み取りについて

名刺をカメラで撮影し、読み取った内容を項目ごとに自動的に整理して、アドレス帳に登録します。
- クローズポジションでは利用できません。
- ズームは利用できません。

注意▶
- 次のような名刺は読み取れません。
  - ■ 黒地に白文字など、濃い色の背景に薄い色の文字を使用した名刺
  - ■ 手書きや手書き風のフォントを使用した名刺
  - ■ 背景が付いている名刺
  - ■ 英文名刺
  - ■ 縦書きと横書きが混在している名刺
- 次のような名刺は読み取れないことがあります。
  - ■ 文字が薄くコントラストが低い名刺
  - ■ 極端に小さい文字や斜体の文字がある名刺
  - ■ ロゴやロゴ風書体の文字がある名刺
  - ■ 光沢のある用紙に印刷された名刺
  - ■ 汚れたり、折れている名刺
- 音楽再生中は、名刺読み取りはできません。名刺読み取りを起動しようとすると、終了確認画面が表示されますので、「**はい**」を選び■を押し、機能を終了させてください。
- S!アプリ起動中は、名刺読み取りはできません。

## 名刺の内容をアドレス帳に登録する

メニュー ▶ ツール ➡ ツール3（•□•）➡ バーコード／名刺読取 ➡ 名刺読み取り

**1 読み取る名刺を、画面中央に表示し、■を押す。**

- 名刺を画面内の枠に合わせてください。
- 接写スイッチを接写モード「🌷」に切り替えてください。
- 被写体とは、約10cm離してください。

**2 ■を押す。**

名刺の読み取りが始まります。

■ 読み取りの中止：CLEAR/BACK ➡ 操作1からやり直す

**3 読み取りが終了すると、読み取り結果が表示される。**

読み取った文字を自動的に判別し、項目ごとに整理して表示します。

■ 読み取り結果をメールで送信／コピーする：☞P.13-22～P.13-23

**4 ■を押す。**

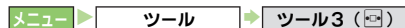
- 読み取り結果が、アドレス帳に登録できる最大文字数（項目ごと）を超えているときは、このあと、一部の文字を削除して登録するかどうかの確認画面が表示されます。

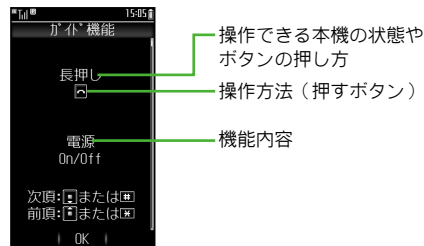
**5 Y!（保存）を押す。**

**■読み取り画面での操作**

| モバイルライト | #（押すたびにOn／Off切替） |
|---|---|
| 明るさ調整 | •□•（明るさ選択） |
| 操作ガイド表示 | 0わをん（確認終了：■） |

# ガイド機能

本機の基本的な操作方法（メニューに表示されない操作が主）を確認することができます。

**1 「ガイド機能」を選び、■を押す。**

ガイド機能画面が表示されます。

**2 を押す。**

別の機能の操作説明が表示されます。

● ／ を押しても、別の機能の操作説明が表示されます。

**3 確認を終了するときは、■を押す。**

# 14

# オプションサービス

# オプションサービスの概要

本機では、次のオプションサービスを利用できます。
● 電波の届かない場所では、本機からは操作できません。
● サービス内容や一般電話からの操作などについて詳しくは、「http://www.softbank.jp」を参照してください。

| | |
|---|---|
| 転送電話サービス | 電波の届かない場所にいるときや、電話に出られないときに、かかってきた電話を指定した電話番号へ転送します。(☞P.14-3) |
| 留守番電話サービス | 電波の届かない場所にいるときや、電話に出られないときに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします。(☞P.14-4)<br>■着信お知らせ機能<br>電源を切っているときや圏外時にかかってきた電話をインフォメーションでお知らせします。 |
| 割込通話サービス※ | 通話中の相手を保留にし、他の相手からの電話を受けたり、他の相手へ電話をかけられます。また、相手を切り替えることもできます。(☞P.14-5) |
| 多者通話サービス※ | 通話中に他の相手に電話をかけ、最大6人同時に通話できます。また、相手を切り替えながら交互に通話できます。(☞P.14-6) |
| 発着信規制サービス | 電話をかけたり、電話を受けたりすることを状況に合わせて制限できます。(☞P.14-6) |
| 発信者番号通知サービス | お客様の電話番号を相手に通知したり、非通知にすることができます。(☞P.14-8) |

※別途お申し込みが必要です。

## オプションサービスの設定状況を確認する

● 次のメニュー操作を行ったあとの画面から確認します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定 (■)

| | |
|---|---|
| 転送電話サービス<br>留守番電話サービス | 「留守番・転送電話」選択➡■➡「設定確認」選択➡■<br>確認の終了：上記操作のあと■ |
| 割込通話サービス | 「割込通話」選択➡■➡「設定確認」選択➡■<br>確認の終了：上記操作のあと■ |
| 発着信規制サービス | 「発着信規制」選択➡■➡「発信規制」／「着信規制」選択➡■➡規制内容選択➡■➡「設定確認」選択➡■<br>確認の終了：上記操作のあと■ |
| 発信者番号通知サービス | 「発番号通知・表示」選択➡■➡「設定確認」選択➡■<br>確認の終了：上記操作のあと■ |

# 転送電話サービス

●転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。ただし、転送電話サービスの「TVコール」と留守番電話サービスは、同時に利用できます。

**注意▶** 転送先として登録できない電話番号
●「1」から始まる電話番号（例：110、119、118など）
●「00」から始まる電話番号（例：001、0041から始まる国際電話番号など）
●「0120」から始まる電話番号（フリーダイヤル）
●「0990」から始まる電話番号（ダイヤルQ2など）

**補足▶** 転送電話サービスを本機の簡易留守録（☞P.2-8）と合わせてご利用になるときは、呼出時間の設定により、優先順位が変わります。

**転送電話サービス開始** 転送電話サービスを開始します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（□）➡ 留守番・転送電話 ➡ 転送電話

**転送先の電話番号を入力する**

通話の種類選択➡■➡「呼出なし」／「呼出あり」選択➡■➡「電話番号入力」選択➡■➡転送先電話番号入力➡■

「呼出あり」選択時：上記操作のあと、呼出時間選択➡■

●一般電話へ転送するときは、電話番号を市外局番から入力してください。

**アドレス帳の電話番号を利用する**

通話の種類選択➡■➡「呼出なし」／「呼出あり」選択➡■➡「アドレス帳」選択➡■➡アドレス帳選択➡■➡■

「呼出あり」選択時：上記操作のあと、呼出時間選択➡■

電話番号が複数登録されているアドレス帳選択時：アドレス帳選択画面でアドレス帳選択➡■➡電話番号選択➡■➡■

**設定履歴を利用する**

通話の種類選択➡■➡「呼出なし」／「呼出あり」選択➡■➡設定履歴選択➡■➡■

「呼出あり」選択時：上記操作のあと、呼出時間選択➡■

**転送電話サービス停止** 転送電話サービスを停止します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（□）➡ 留守番・転送電話

「留守番・転送停止」選択➡■➡「はい」選択➡■

●確認メッセージが表示されます。
●転送電話サービスを停止すると、留守番電話サービスも停止します。

# 留守番電話サービス

●留守番電話センターへの転送は、転送電話サービスを利用します。そのため、留守番電話サービスと転送電話サービスを同時に利用することはできません。ただし、転送電話サービスの「TVコール」と留守番電話サービスは、同時に利用できます。
●留守番電話サービスで利用できる機能などについて詳しくは、「http://www.softbank.jp」を参照してください。
●電源を切っているときや圏外時にかかってきた電話を、インフォメーションでお知らせすることができます。
（着信お知らせ機能：☞P.14-5）

**補足▶** 留守番電話サービスを本機の簡易留守録（☞P.2-8）と合わせてご利用になるときは、呼出時間の設定により、優先順位が変わります。

**留守番電話サービス開始** 留守番電話サービスを開始します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（■）➡ 留守番・転送電話 ➡ 留守番電話 ➡ 設定

「呼出なし」／「呼出あり」選択 ➡ ■

「呼出あり」選択時：上記操作のあと、呼出時間選択 ➡ ■

●確認メッセージが表示されます。

**留守番電話サービス停止** 留守番電話サービスを停止します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（■）➡ 留守番・転送電話

「留守番・転送停止」選択 ➡ ■ ➡「はい」選択 ➡ ■

●確認メッセージが表示されます。
●留守番電話サービスを停止すると、転送電話サービスも停止します。

**伝言メッセージ再生** 留守番電話センターに入っている伝言メッセージを確認します。

メニュー ▶ 電話機能

「留守電サービス再生」選択 ➡ ■

●以降は、アナウンスに従って操作してください。

**補足▶**
●留守番電話センターに伝言メッセージが入っているときは、「■」が表示されます。
●「■」は本機から伝言メッセージを聞いたときに消えます。

## 着信お知らせ機能を利用する

着信お知らせ機能を「On」にすると、電源を切っているときや圏外時にかかってきた電話をインフォメーション（☞P.2-7）でお知らせします。
- 留守番電話サービスを開始しているときだけ、利用できます。

| 着信お知らせ機能設定／解除 | 着信お知らせ機能を設定／解除します。 |
|---|---|

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（▪□▪）

「着信お知らせ機能」選択➡■➡■
- ネットワークに接続されます。以降は、アナウンスに従って操作してください。

### 着信お知らせ機能設定中に着信があると

■電源を切っているときや圏外時には、着信があったことを、留守番電話センターで記憶します。電源を入れたり圏内に入ると、インフォメーションで着信があったことをお知らせします。
- インフォメーションが表示されるまでに、時間がかかることがあります。

## 割込通話サービス

別途お申し込みが必要です。

| 割込通話サービス設定／解除 | 割込通話サービスを設定／解除します。 |
|---|---|

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（▪□▪）➡ 割込通話

「On」（設定）／「Off」（解除）選択➡■
- 確認メッセージが表示されます。

| 割込通話着信 | 通話中の電話を保留にして、あとからかかってきた電話を受けます。 |
|---|---|

**通話中に割り込み音が聞こえたら**⇆
- 以降⇆（**切替**）を押すたびに、通話の相手を切り替えられます。
- 通話中の着信では、設定している着信音ではなく、専用の割り込み音が鳴ります。

### 割込通話中の動作について

■本機をクローズポジションにすると、すべての通話が切れます。

■⓪を押すと、通話中の相手との通話が切れ、保留中の相手との通話が開始されます。

■通話中の相手が電話を切ると、「**ピピピピ…**」と警告音が鳴ります。次の操作を行うと、保留中の相手と通話できます。

✉（**メニュー**）➡「**通話再開**」選択➡■

### 留守番電話サービス／転送電話サービスを開始しているとき

■通話中にかかってきた電話を受けなかったときは、留守番電話センターまたは転送先に転送されます。
- 留守番電話サービスまたは転送電話サービスを「**呼出なし**」で開始しているときは、かかってきた電話は受けられません。（留守番電話センターまたは転送先に転送されます。）

# 多者通話サービス 別途お申し込みが必要です。

| 通話中発信 | 通話中の電話を保留にして、別の相手に電話をかけます。 |
|---|---|

**通話中に電話番号入力➡[発信]**

- 通話中の相手は、保留になります。
- アドレス帳（[↓]）、発着信履歴（[発信]長押し）も利用できます。

| 切替通話 | 相手を切り替えながら通話します。 |
|---|---|

**通話中に[発信]**

- 通話中の相手が保留になり、もう一方の相手と通話できます。
- 切替通話中の動作は、割込通話中の動作と同様です。

| 多者通話 | 複数で同時に通話できます。（最大６人） |
|---|---|

**切替通話中に[メール]（メニュー）➡「多者通話」選択➡[■]➡「すべてと通話」選択➡[■]**

- 多者通話中に１人だけと通話する：相手の電話番号／名前選択➡[■]➡「**特定の相手と通話**」選択➡[■]
  - ■ 残された相手は保留になります。
- 特定の相手との通話後／通話相手を増やしたあとで全員と多者通話する：[メール]（**メニュー**）➡「**多者通話**」選択➡[■]➡「**すべてと通話**」選択➡[■]

**多者通話中の動作について**

■[終話]を押すか、クローズ終話（☞P.10-25）を「**終話**」に設定しているときに本機をクローズポジションにすると、すべての通話が切れます。

■通話中の相手が電話を切ると、残された相手との通話になります。

# 発着信規制サービス

## 発信規制／着信規制について

電話の発着信やSMSの送受信を規制します。

- 設定できる規制内容は、次のとおりです。

| | | |
|---|---|---|
| 発信規制 | 全発信規制 | 緊急通報を除くすべての電話をかけられないようにします。 |
| | 国際発信全規制 | 海外への国際電話をかけられないようにします。 |
| | 国際発信規制 | 日本以外への国際電話をかけられないようにします。 |
| 着信規制 | 全着信規制 | すべての電話を受けられないようにします。 |
| | 国際着信規制 | 日本以外で電話を受けられないようにします。 |

- 転送電話サービスまたは留守番電話サービスを開始しているときは、「**全発信規制**」および「**全着信規制**」はご利用になれません。（転送電話サービスまたは留守番電話サービスが優先されます。）

## 着信拒否について

電話番号で着信元を規制したり、電話番号非通知の着信を拒否することができます。

| | |
|---|---|
| **電話番号指定** | 設定した電話番号からの着信を拒否します。 |
| **アドレス帳以外** | アドレス帳に登録していない電話番号からの着信を拒否します。 |
| **非通知** | 電話番号非通知の着信を拒否します。 |
| **公衆電話** | 公衆電話からの着信を拒否します。 |
| **通知不可** | 通知不可番号からの着信を拒否します。 |

## 発信規制を設定する

発信規制の設定／解除　発信規制を設定／解除します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（•□•）➡ 発着信規制 ➡ 発信規制

**規制内容ごとに設定／解除する**

規制内容選択 ➡ ■ ➡「On」（設定）／「Off」（解除）選択 ➡ ■ ➡ 発着信規制用暗証番号入力 ➡ ■

- 確認メッセージが表示されます。

**すべての発信規制を解除する**

「全発信規制停止」選択 ➡ ■ ➡ 発着信規制用暗証番号入力 ➡ ■

- 確認メッセージが表示されます。

**注意▶** 発着信規制用暗証番号の入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。
このときは、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先（☞P.22-38）までご連絡ください。

**補足▶**
- 発信規制設定中の「110」などの緊急通報発信については、P.2-18を参照してください。
- 発信規制中に電話をかけようとすると、発信規制中である旨のメッセージが表示されます。ただし、お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがありますので、発信できないときは発着信規制サービスの設定状況をご確認ください。

## 着信規制を設定する

着信規制の設定／解除　着信規制を設定／解除します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（•□•）➡ 発着信規制 ➡ 着信規制

**規制内容ごとに設定／解除する**

規制内容選択 ➡ ■ ➡「On」（設定）／「Off」（解除）選択 ➡ ■ ➡ 発着信規制用暗証番号入力 ➡ ■

- 確認メッセージが表示されます。

**すべての着信規制を解除する**

「全着信規制停止」選択 ➡ ■ ➡ 発着信規制用暗証番号入力 ➡ ■

- 確認メッセージが表示されます。

## 発着信規制用暗証番号を変更する

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（•□•）➡ 発着信規制 ➡ 規制用暗証番号変更

1. **現在の発着信規制用暗証番号を入力し、■を押す。**
2. **新しい発着信規制用暗証番号を入力し、■を押す。**
3. **もう一度新しい発着信規制用暗証番号を入力し、■を押す。**

# 着信を拒否する

## 電話番号を指定して拒否する

●着信を拒否する電話番号を登録したあと、着信拒否On／Off設定を「On」（拒否する）にしてください。

| 着信拒否電話番号の登録 | 着信を拒否する電話番号を登録します。 |
|---|---|

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（■）➡ 発着信規制 ➡ 着信拒否 ➡ 電話番号指定 ➡ 拒否番号リスト

**電話番号を登録する**

登録場所選択➡■➡電話番号入力➡■

■アドレス帳を利用した登録：登録場所選択➡✉（メニュー）➡「アドレス帳参照」選択➡■➡アドレス帳選択➡■

■電話番号が複数登録されているアドレス帳選択時：上記操作のあと電話番号選択➡■

■通話履歴を利用した登録：登録場所選択➡✉（メニュー）➡「通話履歴参照」選択➡■➡■（履歴の種類選択）➡履歴選択➡■

**登録した電話番号を編集する**

編集する電話番号選択➡■➡電話番号編集➡■

**登録した電話番号を削除する**

削除する電話番号選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「はい」選択➡■

| 着信拒否On／Off設定 | あらかじめ登録した相手からの着信を拒否するかどうかを設定します。 |
|---|---|

お買い上げ時Off（拒否しない）

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（■）➡ 発着信規制 ➡ 着信拒否 ➡ 電話番号指定 ➡ On／Off設定

「On」（拒否する）／「Off」（拒否しない）選択➡■

## 電話番号通知／非通知情報を利用して拒否する

| アドレス帳以外着信拒否 | アドレス帳に登録していない番号からの着信を拒否するかどうかを設定します。 |
|---|---|

お買い上げ時Off（拒否しない）

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（■）➡ 発着信規制 ➡ 着信拒否 ➡ アドレス帳以外

「On」（拒否する）／「Off」（拒否しない）選択➡■

| 着信拒否 | 電話番号非通知、公衆電話、通知不可の着信を拒否するかどうかを設定します。 |
|---|---|

お買い上げ時Off（拒否しない）

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（■）➡ 発着信規制 ➡ 着信拒否

「非通知」／「公衆電話」／「通知不可」選択➡■➡「On」（拒否する）／「Off」（拒否しない）選択➡■

# 発信者番号通知サービス

お客様の電話番号を相手に通知したり、非通知に設定することができます。

| 発信者番号通知／非通知設定 | 電話番号を相手に通知したり、非通知に設定します。 |
|---|---|

お買い上げ時On（通知）

メニュー ▶ 設定 ➡ 通話/TVコール設定（■）➡ 発番号通知・表示

「On」（通知）／「Off」（非通知）選択➡■

# メール

# メールについて

## 利用できるメールについて

本機では、SMSとS!メールの2つのメールが利用できます。

**SMS**

ソフトバンク携帯電話どうしで、ご契約の電話番号を宛先として、短いメッセージを送受信できます。

**S!メール**

ソフトバンク携帯電話やパソコン、E-mailに対応している携帯電話などとの間で、長いメッセージや画像、サウンドなどを送受信できます。

**アレンジメール**

- 文字色、文字サイズ、背景色を変えたり、画像、BGMなどを挿入できます。(☞P.15-8)

**フィーリングメール**

- メールにお客様ご自身の感情を指定すると、受信側でそれに応じた着信動作が行えます。(☞P.15-10、P.15-16)

### ■入力できる項目について

| | 宛先 | 件名 | 本文 | 添付 |
|---|---|---|---|---|
| SMS | ○※ | × | ○ | × |
| S!メール | ○ | ○ | ○ | ○ |

※E-mailアドレスは入力できません。

補足▶
- S!メールの利用とE-mailの受信には、別途ご契約が必要です。
- メールの通信料など詳しくは、「http://www.softbank.jp」を参照してください。

## メールアドレスを変更する

本機のメールアドレスのアカウント名(@の前の部分)をお好きな文字列に変更できます。

- この操作は、インターネットを利用します。
- 迷惑メール防止のためにも、メールアドレスの変更をおすすめします。

メニュー▶ メール ▶ 設定

**1 「メール・アドレス設定」を選び、■を押す。**

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

補足▶ Yahoo!ケータイの「My SoftBank」(設定・申込)でもメールアドレスの変更、編集が行えます。

**メールアドレスを変更すると**

■ソフトバンクから新しいメールアドレスに変更したことをお知らせするメールが届きます。このとき、次の操作を行うと、自動的にオーナー情報が更新されます。

**メール選択➡■➡「はい」選択➡■**

- オーナー情報にすでに5件のE-mailアドレスが登録されているときは、更新されません。

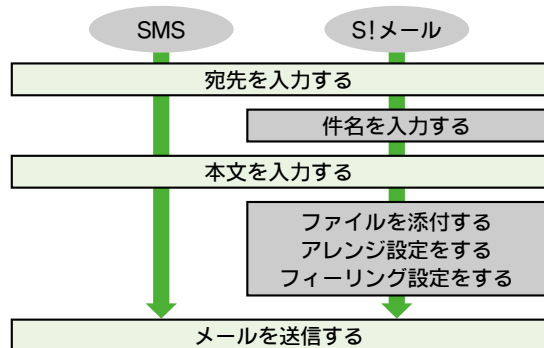
# メール送信

## 送信可能文字数について

| | | |
|---|---|---|
| SMS | 本文 | 最大全角70文字<br>（半角カタカナ70文字、半角英数字160文字※） |
| S!メール | 件名 | 最大全角256文字（半角512文字） |
| | 本文 | 全角約15000文字<br>（半角カタカナ／半角英数字約30000文字） |

※文字コード設定（☞P.15-34）を「**英語（160文字）**」に設定したときの文字数です。

- S!メールにファイルを添付したときは、本文に入力できる文字数は異なります。
- 送信するメールのおおよそのデータ容量は、メール作成画面で確認できます。

## メール作成の流れ

### メール作成中に着信があると

■作成中のメールは保護されています。通話などを終えると、作成を継続できます。

### 相手が電源を切っていたり、電波の届かない所にいると

■サーバーメールボックスにメールが保管され、送信が終了するか、有効期限までくり返し配信します。（リトライ機能）

### 送信に失敗すると

■「✉」とインフォメーションが表示されます。再送するときは、インフォメーション画面で、次の操作を行います。

**「送信失敗」選択**➡■➡**メール選択**➡■

- 再送に失敗したときは、未送信ボックスリスト画面が表示されます。
（未送信メールを利用してメールを送信する：☞P.15-26）

■自動再送を「On」にしているときは、自動的に最大2回まで再送されます。（☞P.15-14）

- 3回続けて送信に失敗したメールは、以降自動再送されません。
- 自動再送するとき、まれに同じメールが2通送信されることがあります。

### 送信の中止について

■送信中に、次の操作を行います。

Y!（**キャンセル**）

■送信中にクローズポジションにしても、送信は中止されません。

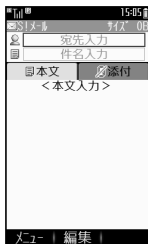
## S!メールを送信する

ここでは、アドレス帳に登録している相手にS! メールを送信する方法を例に説明します。

**1** ✉**を押す。**

**2**「**新規作成**」**を選び、**■**を押す。**

S!メール作成画面が表示されます。

- 待受画面で✉を長く（1秒以上）押しても、S! メール作成画面を表示できます。

S!メール作成画面

**3** **宛先入力欄を選び、**■**を押す。**

**4**「**アドレス帳**」**を選び、**■**を押す。**

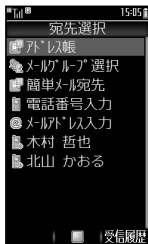
■ その他の宛先指定方法：☞P.15-5

**5** **送信先を選び、**■**を押す。**

**6** **件名入力欄を選び、**■**を押す。**

**7** **件名を入力し、**■**を押す。**

**8**「**本文**」**を選び、**■**を押す。**

15:05
宛先選択
アドレス帳
メールグループ選択
簡単メール宛先
電話番号入力
メールアドレス入力
木村 哲也
北山 かおる
受信履歴

宛先選択画面

**9** **本文を入力する。**

■ 他社送信用絵文字の入力：✉（**メニュー**）➡「**他社送信用絵文字**」選択➡■➡対応会社選択➡■➡絵文字選択➡■

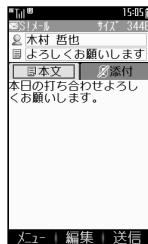
**10** ■**を押す。**

S! メール作成画面に戻ります。

■ 本文の修正：「**本文**」選択➡■➡本文修正➡■

■ 本文の消去：「**本文**」選択➡✉（**メニュー**）➡「**本文消去**」選択➡■

■ デルモジ表示（☞P.15-23）の確認：✉（**メニュー**）➡「**デルモジ表示**」選択➡■

■ メール作成時にできること：☞P.15-6

**11** Y!（**送信**）**を押す。**

S! メールが送信されます。

■ 送信せずに保存：✉（**メニュー**）➡「**下書きへ保存**」選択➡■

- 宛先タイプ（To、Cc、Bcc）や添付ファイルの順番が変わることがあります。
- 下書きへ保存したメールを送信するときは、P.15-26を参照してください。

**補足▶** 本文入力中にマイ絵文字履歴リストやマイ絵文字一覧からマイ絵文字を入力したときは、自動的にアレンジメール作成画面（☞P.15-8）になります。

## ■宛先の指定と編集方法について

● P.15-4操作3またはP.15-11操作3のあとの宛先選択画面で行います。

| | |
|---|---|
| アドレス帳 | あらかじめ登録したアドレス帳を利用して、宛先を指定します。<br>「アドレス帳」選択➡■➡送信先選択➡■ |
| メールグループ選択 | あらかじめ登録したメールグループ（☞P.4-12）を利用して、宛先を指定します。<br>「メールグループ選択」選択➡■➡メールグループ選択➡■ |
| 簡単メール宛先 | あらかじめ登録した簡単メール宛先（☞P.15-13）を利用して、宛先を指定します。<br>「簡単メール宛先」選択➡■➡送信先選択➡■ |
| 電話番号入力 | ソフトバンク携帯電話の電話番号を直接入力して、宛先を指定します。<br>「電話番号入力」選択➡■➡電話番号入力➡■ |
| メールアドレス入力 | E-mailアドレスを直接入力して、宛先を指定します。<br>「メールアドレス入力」選択➡■➡E-mailアドレス入力➡■ |
| 送受信履歴利用 | 以前に送受信した履歴を利用して、宛先を指定します。<br>**送信履歴を利用する**<br>送信履歴選択➡■<br>**受信履歴を利用する**<br>Y!（受信履歴）➡受信履歴選択➡■<br>● 送信履歴／受信履歴は、マークのあとに名前や電話番号、E-mailアドレスが表示されているものです。<br>■履歴使用禁止設定時：☞P.10-18［履歴使用禁止（メール送受信履歴）の一時解除］ |

### 宛先を追加する

■P.15-4操作5またはP.15-11操作5のあとの画面で、次の操作を行います。

**宛先の追加**

宛先欄選択➡■➡「宛先追加」選択➡■➡宛先指定（☞左記）➡Y!（確定）

**宛先タイプ（To、Cc、Bcc）の変更**

宛先欄選択➡■➡宛先選択➡✉（メニュー）➡「Toへ変更」／「Ccへ変更」／「Bccへ変更」選択➡■➡Y!（確定）

- 「Cc」、「Bcc」に設定した相手には、メールのコピーが送信されます。「Bcc」に設定した相手の電話番号／E-mailアドレスは、他の送信先には表示されません。
- 宛先を追加して送信先が複数になると、S!メール／SMS作成画面の宛先欄に「👥」が表示されます。

### 宛先を編集する

■P.15-4操作5またはP.15-11操作5のあとの画面で、次の操作を行います。

**宛先の修正**

宛先欄選択➡■➡宛先選択➡■➡宛先修正➡■➡Y!（確定）

**宛先の1件削除**

宛先欄選択➡■➡宛先選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡Y!（確定）

**宛先の全件削除**

宛先欄選択➡■➡宛先選択➡✉（メニュー）➡「全件削除」選択➡■➡「はい」選択➡■➡Y!（確定）

**注意▶** 宛先にE-mailアドレスを入力したときは、件名や本文に半角カタカナを入力しないでください。受信側で正しく表示されないことがあります。

■メール作成時にできること

| | |
|---|---|
| 添付 | 画像やサウンドなどのファイルを添付して送信できます。（☞右記） |
| アレンジ設定 | 文字や背景色を変えたり、画像／BGMなどを挿入できます。（☞P.15-8） |
| フィーリング設定 | メールにお客様ご自身の感情を指定できます。（☞P.15-10） |
| 送信オプション※ | メールの優先度や返信要求などを設定することができます。（☞P.15-11） |
| テンプレートへ保存 | メールをひな形として保存して、利用できます。（☞P.15-10） |
| 送信予約※ | 指定した日時にメールを送信するようにできます。（☞P.15-13） |

※SMSでも利用できます。

## 画像／サウンドファイルなどを添付する

ここでは、S!メールに画像を添付して送信する方法を例に説明します。

- 最大20ファイルまで添付できます。ただし、S!メール本文などと合わせて300Kバイトを超えるときは、添付できません。
- 送信先が添付ファイルを受信できるかなど、あらかじめ送信先のサービス対応状況などをご確認のうえ、操作してください。
- 以下の操作は、P.15-4操作10のあとのS!メール作成画面で行います。操作後、S!メールの作成を完了し、S!メールを送信してください。

**1 「添付」を選ぶ。**

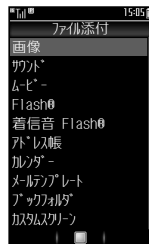
**2 「ファイル添付」を選び、■を押す。**

**3 「画像」を選び、■を押す。**

**4 フォルダを選び、■を押す。**

**5 添付する画像を選び、■を押す。**

画像サイズ選択画面表示時：圧縮サイズ選択➡■

メール
15

## ■各ファイルの添付方法について

● P.15-6操作２のあとのファイル添付画面から行います。

| | |
|---|---|
| 画像 | 「画像」選択➡■➡フォルダ選択➡■➡画像選択➡■ |
| サウンド | 「サウンド」選択➡■➡フォルダ選択➡■➡サウンド選択➡■ |
| ムービー | 「ムービー」選択➡■➡「ムービー添付」選択➡■➡ムービー選択➡■ |
| Flash®／着信音Flash® | 「Flash®」／「着信音Flash®」選択➡■➡ファイル選択➡■ |
| アドレス帳 | 「アドレス帳」選択➡■➡アドレス帳選択➡■ |
| 予定 | 「カレンダー」選択➡■➡予定が登録されている日選択➡■➡予定選択➡■ |
| メールテンプレート | 「メールテンプレート」選択➡■➡テンプレート選択➡■ |
| ブック | 「ブックフォルダ」選択➡■➡ブック選択➡■ |
| カスタムスクリーン | 「カスタムスクリーン」選択➡■➡カスタムスクリーン選択➡■ |
| その他のファイル | 「その他ファイル」選択➡■➡ファイル選択➡■ |

### 画像を撮影／音声を録音して添付する

■P.15-6操作２のあとの画面で、次の操作を行います。

**静止画を撮影して添付**

「画像」選択➡■➡「カメラ起動」選択➡■➡■（撮影）➡■

■ 保存先選択画面表示時：保存先選択➡■

**動画を撮影して添付**

「ムービー」選択➡■➡「ビデオカメラ起動」選択➡■➡■（撮影開始）➡■（撮影終了）➡「添付」選択➡■➡保存先選択➡■

**音声を録音して添付**

「サウンド」選択➡■➡「ボイスレコーダー起動」選択➡■➡■（録音開始）➡■（録音終了）➡「添付」選択➡■➡保存先選択➡■

### 添付再生優先について

■受信側で自動的にメッセージを表示しファイルを再生するように設定できます。

添付ファイル選択➡✉（メニュー）➡「添付再生優先」選択➡■➡「On／Off設定」選択➡■➡「On」選択➡■➡「メッセージ入力」選択➡■➡メッセージ入力➡■

■ 添付再生優先の解除：添付ファイル選択➡✉（メニュー）➡「添付再生優先」選択➡■➡「On／Off設定」選択➡■➡「Off」選択➡■➡「はい」選択➡■

- ２つ以上のファイルには、設定できません。
- 宛先がE-mailアドレスのときやアレンジメールでは設定できません。
- 添付ファイルによっては、設定できないことがあります。

## アレンジメールを作成する

文字色、文字サイズ、背景色を変えたり、画像、BGMなどを挿入できます。

- 1件のアレンジメールにつき、BGMまたはFlash®を1ファイル、画像やマイ絵文字はBGMまたはFlash®とあわせて最大40種類挿入できます。
- 以下の操作は、P.15-4操作9で行います。操作後、S!メール作成画面に戻りますので、S!メールの作成を完了し、S!メールを送信してください。

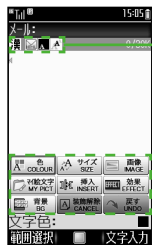
**1** **■（メニュー）を押す。**

**2** **「アレンジ設定（■長押し）」を選び、■を押す。**

アレンジメール作成画面が表示されます。

- ■を長く（1秒以上）押しても、アレンジメール作成画面を表示できます。

**3** **アレンジを設定し、文字入力画面で■を押す。**

■アレンジメール作成画面／文字入力画面切替：■

アレンジメール作成画面

**補足▶** マイ絵文字や画像を多数挿入したときは、メールに画像／サウンドファイルなどを添付できなくなることがあります。

### ■設定できるアレンジと操作方法について

| | |
|---|---|
| 文字色：<br>文字サイズ： | 文字の色やサイズを変更します。 |
| | **「文字色：」／「文字サイズ：」選択**➡■➡**色／サイズ選択**➡■<br>● このあと入力した文字に、変更した色／サイズが反映されます。<br>■入力済の文字の色／サイズを変更する：■（**範囲選択**）➡■（**全選択**）➡「**文字色：**」／「**文字サイズ：**」選択➡■➡色／サイズ選択➡■<br>■入力済の文字の色／サイズを一部変更する：■（**範囲選択**）➡開始文字選択➡■➡終了文字選択➡■➡「**文字色：**」／「**文字サイズ：**」選択➡■➡色／サイズ選択➡■ |
| 画像挿入 | ピクチャーフォルダ／デジタルカメラフォルダ内の画像を挿入します。画像を撮影して挿入することもできます。 |
| | **「画像挿入」選択**➡■➡**フォルダ選択**➡■➡**画像選択**➡■➡■（**位置選択**）➡■<br>● 本文に何も入力されていないときは、位置選択の操作は必要ありません。<br>■画像を撮影して挿入：「**画像挿入**」選択➡■➡「**カメラ起動**」選択➡■➡■（撮影）➡■➡■（位置選択）➡■ |
| マイ絵文字挿入 | マイ絵文字を挿入します。 |
| | **「マイ絵文字挿入」選択**➡■➡**絵文字選択**➡■<br>■本文入力中にマイ絵文字を挿入する：本文入力中に■➡■➡絵文字選択➡■ |

| | | |
|---|---|---|
| 挿入 | BGM挿入 | BGMを挿入します。<br>「挿入」選択➡■➡「BGM挿入」選択➡■➡フォルダ選択➡■➡BGM選択➡■<br>● ファイルによってはBGMとして挿入できないことがあります。<br>■BGMを録音して挿入:「挿入」選択➡■➡「BGM挿入」選択➡■➡「ボイスレコーダー起動」選択➡■➡■(録音開始)➡■(録音終了)➡「添付」選択➡■➡保存先選択➡■<br>■BGMの削除:「挿入」選択➡■➡「BGM削除」選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| | Flash挿入 | Flash®を挿入します。<br>「挿入」選択➡■➡「Flash挿入」選択➡■➡ファイル選択➡■<br>■Flash®の確認:Y!(文字入力)➡✉(メニュー)➡「プレビュー表示」選択➡■<br>■Flash®の削除:Y!(文字入力)➡Flash®アイコンの前にカーソル移動➡CLEAR/BACK |
| | 区切り線挿入 | 区切り線を挿入します。<br>「挿入」選択➡■➡「区切り線挿入」選択➡■ |
| 効果設定 | 点滅 | 文字を点滅させます。<br>「効果設定」選択➡■➡「点滅」選択➡■➡「点滅設定」選択➡■➡文字入力<br>■入力済の文字を点滅:✉(範囲選択)➡開始文字選択➡■➡終了文字選択➡■➡「効果設定」選択➡■➡「点滅」選択➡■➡「点滅設定」選択➡■<br>■点滅の解除:✉(範囲選択)➡開始文字選択➡■➡終了文字選択➡■➡「効果設定」選択➡■➡「点滅」選択➡■➡「点滅解除」選択➡■ |

| | | |
|---|---|---|
| 効果設定 | スクロール | 文字を左右に移動させながら表示します。<br>「効果設定」選択➡■➡「スクロール」選択➡■➡方向選択➡■➡文字入力<br>■入力済の文字のスクロール設定:✉(範囲選択)➡開始文字選択➡■➡終了文字選択➡■➡「効果設定」選択➡■➡「スクロール」選択➡■➡方向選択➡■<br>■スクロールの解除:✉(範囲選択)➡スクロール設定している文字選択➡開始文字選択➡■➡終了文字選択➡■➡「効果設定」選択➡■➡「スクロール」選択➡■➡「スクロール解除」選択➡■ |
| | 行揃え | 文字を左右や中央に揃えます。<br>「効果設定」選択➡■➡「行揃え」選択➡■➡方法選択➡■➡文字入力<br>■入力済の文字の行揃え:✉(範囲選択)➡開始文字選択➡■➡終了文字選択➡■➡「効果設定」選択➡■➡「行揃え」選択➡■➡方法選択➡■ |
| 背景色: | | 背景の色を変えます。<br>「背景色:」選択➡■➡背景色選択➡■ |
| 装飾解除 | | アレンジメールの設定をすべて解除し、通常のS!メールに戻します。<br>「装飾解除」選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| 元に戻す | | 1つ前の操作に戻します。<br>「元に戻す」選択➡■<br>● BGMを挿入/削除したときは、元に戻せません。 |

**作成したアレンジメールを送信前に確認する**

■本文入力中に、次の操作を行います。

✉(メニュー)➡「プレビュー表示」選択➡■

■テンプレート（ひな形）として保存する

作成したアレンジメールをテンプレートとして保存できます。

- 宛先、件名、添付ファイル、送信オプションの設定内容は保存されません。
- 以下の操作は、アレンジメール作成後のS!メール作成画面で行います。

**1** ✉（メニュー）を押す。

**2**「テンプレートへ保存」を選び、■を押す。

**3** テンプレート名を入力し、■を押す。

**4**「ここに保存」を選び、■を押す。

■テンプレートを利用して作成する

保存したテンプレートや、お買い上げ時に本機に保存されているテンプレートなどを利用してアレンジメールを作成できます。

メニュー ▶ メール ➡ テンプレート

**1** テンプレートを選び、■を押す。

テンプレートが表示されます。

■テンプレートの確認：✉（メニュー）➡「プレビュー」選択➡■

**2** 宛先、件名などを入力し、メールを送信する。
（☞P.15-4操作3以降）

**メール作成中にテンプレートを呼び出す**

■P.15-4操作2のあとのS!メール作成画面で、次の操作を行います。

✉（メニュー）➡「テンプレート呼び出し」選択➡■➡テンプレート選択➡■

**テンプレートの表示方法を切り替える**

■次の操作を行います。

✉➡「テンプレート」選択➡■➡✉（メニュー）➡「表示切替」選択➡■➡「ファイル名」／「タイトル」選択➡■

## フィーリングメールを作成する

メールにお客様ご自身の感情を指定すると、受信側でそれに応じた着信動作が行えます。

- 宛先がフィーリングメール対応のソフトバンク携帯電話のときに利用できます。
- 以下の操作は、P.15-4操作10のあとのS!メール作成画面で行います。操作後、S!メール作成画面に戻りますので、S!メールの作成を完了し、S!メールを送信してください。

**1** ✉（メニュー）を押す。

**2**「フィーリング設定」を選び、■を押す。

**3** 現在の感情のジャンルを選び、■を押す。

**4** 現在の感情を選び、■を押す。

補足▶ フィーリングメール受信時の動作や設定については、P.15-16を参照してください。

## SMSを送信する

ここでは、アドレス帳に登録している相手にSMSを送信する方法を例に説明します。

**1** **[メール]を押す。**

**2** **「SMS新規作成」を選び、[■]を押す。**

SMS作成画面が表示されます。

**3** **宛先入力欄を選び、[■]を押す。**

**4** **「アドレス帳」を選び、[■]を押す。**

■ その他の宛先指定方法：☞P.15-5

**5** **送信先を選び、[■]を押す。**

**6** **本文入力欄を選び、[■]を押す。**

**7** **メールの本文を入力する。**

● 他社送信用絵文字が入力できます。（☞P.15-4操作９）

**8** **[■]を押す。**

SMS作成画面に戻ります。

■ メール作成時にできること：☞P.15-6

**9** **[Y!]（送信）を押す。**

SMSが送信されます。

SMS
宛先入力
本文入力
メニュー 編集

SMS作成画面

### SMS本文入力中に送信可能文字数を超えると

■S!メールに変換するかどうかの確認画面が表示されます。
S!メールに変換するときは、次の操作を行います。
「はい」選択➡[■]

## 送信オプションを設定する

● 送信オプションで設定した内容は、作成中のメール１件だけに有効となります。また、受信側の機種やメールアプリによっては、動作しないことがあります。

● １件のS!メールに対して、「**自動消去設定**」、「**返信リクエスト**」、「**転送NG**」、「**削除NG**」、「**クイズ**」、「**添付再生優先**」は同時に設定できません。

● SMSのときには、「**配信確認**」と「**有効期限設定**」だけ設定できます。

● 以下の操作は、P.15-4操作10のあとのS!メール作成画面、または左記操作８のあとのSMS作成画面で行います。操作後、[CLEAR/BACK]を押すとメール作成画面に戻りますので、メールの作成を完了し、メールを送信してください。

| 項目 | 説明・操作 |
|---|---|
| **配信確認**※1<br>お買い上げ時 Off（入手しない） | ソフトバンク携帯電話にメールを送信するとき、メールの配信状況のレポートを入手するかどうかを設定します。<br>[メール]（**メニュー**）➡「**送信オプション**」選択➡[■]➡「**配信確認**」選択➡[■]➡「**On**」（**入手する**）／「**Off**」（**入手しない**）選択➡[■] |
| **優先度**※1<br>お買い上げ時 **普通** | メールの優先度を設定します。<br>[メール]（**メニュー**）➡「**送信オプション**」選択➡[■]➡「**優先度**」選択➡[■]➡**優先度選択**➡[■]<br>● 優先度を変更しても、送信速度は変わりません。 |
| **サーバーメール転送時**※2<br>お買い上げ時 **削除しない** | サーバーメール転送したあと、サーバーのメールを削除するかどうかを設定します。<br>[メール]（**メニュー**）➡「**送信オプション**」選択➡[■]➡「**サーバーメール転送時**」選択➡[■]➡「**削除しない**」／「**転送後削除**」選択➡[■] |

※1 宛先がE-mailアドレスのときは、動作しないことがあります。
※2 サーバーメール転送時だけ設定できます。

| 自動消去設定※3<br>お買い上げ時Off | 送信したメールが、受信側で表示後メールボックスから自動的に消去されるようにするかどうかを設定します。<br>✉（メニュー）➡「送信オプション」選択➡■➡「自動消去設定」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■ |
|---|---|
| 返信リクエスト※3<br>お買い上げ時Off | 返信を要求するメッセージを受信側に表示するかどうかを設定します。<br>✉（メニュー）➡「送信オプション」選択➡■➡「返信リクエスト」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■ |
| 転送NG※3<br>お買い上げ時Off | 転送を禁止するメッセージを表示するかどうかを設定します。<br>✉（メニュー）➡「送信オプション」選択➡■➡「転送NG」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■ |
| 削除NG※3<br>お買い上げ時Off | 削除を禁止するメッセージを表示するかどうかを設定します。<br>✉（メニュー）➡「送信オプション」選択➡■➡「削除NG」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■ |
| 有効期限設定※4<br>お買い上げ時最大 | 送信したメールをSMSサービスセンターに保存する期限を設定します。<br>✉（メニュー）➡「送信オプション」選択➡■➡「有効期限設定」選択➡■➡期限選択➡■<br>●設定された有効期限内に相手が受信しないとき、メールは削除されます。 |

| クイズ※3<br>お買い上げ時Off | クイズに正しく答えるまでは、メールの本文を表示できないようにします。<br>**クイズを設定する**<br>✉（メニュー）➡「送信オプション」選択➡■➡「クイズ」選択➡■➡「On／Off設定」選択➡■➡「On」選択➡■➡問題選択➡■<br>■正解編集（選択形式）：上記操作のあと「選択肢」選択➡■➡番号選択➡■➡正解（選択肢）入力➡■<br>■ 正解の設定：番号選択➡Y!（正解）➡✉（完了）➡✉（完了）➡CLEAR/BACK<br>■正解編集（回答形式）：上記操作のあと「文字一致」選択➡■➡正解入力➡■➡✉（完了）➡CLEAR/BACK<br>●はじめから正解が設定されている問題選択時は、「選択肢」／「文字一致」を選択できません。<br>**クイズを新しく作成する**<br>✉（メニュー）➡「送信オプション」選択➡■➡「クイズ」選択➡■➡「On／Off設定」選択➡■➡「On」選択➡■➡「新規入力」選択➡■➡問題入力➡■➡正解入力方法選択➡■➡正解編集➡✉（完了）➡CLEAR/BACK<br>**設定したクイズを編集する**<br>✉（メニュー）➡「送信オプション」選択➡■➡「クイズ」選択➡■➡「問題編集」選択➡■➡正解／問題編集➡✉（完了）➡CLEAR/BACK |
|---|---|

※3 宛先がE-mailアドレスのときは、設定できません。
※4 SMSのときだけ設定できます。

| 返信先アドレス設定<br>お買い上げ時 Off | 送信メールの返信先を、本機以外に設定します。<br>✉（メニュー）➡「送信オプション」選択➡■➡「返信先アドレス設定」選択➡■➡「On／Off設定」選択➡■➡「On」選択➡■➡宛先入力（☞P.15-5）➡CLEAR/BACK<br>■返信先アドレス設定の解除：✉（メニュー）➡「送信オプション」選択➡■➡「返信先アドレス設定」選択➡■➡「On／Off設定」選択➡■➡「Off」選択➡■➡CLEAR/BACK<br>■アドレスの編集：✉（メニュー）➡「送信オプション」選択➡■➡「返信先アドレス設定」選択➡■➡「アドレス編集」選択➡■➡アドレス修正➡■➡CLEAR/BACK |
|---|---|

## 送信予約を設定する

メールを指定した日時に送信することができます。

- 送信予約をしたメールは未送信ボックスに保存されます。
- 最大10件まで登録できます。
- 以下の操作は、P.15-4操作10のあとのS!メール作成画面、またはP.15-11操作8のあとのSMS作成画面で行います。

**1** **✉（メニュー）を押す。**

**2** **「送信予約」を選び、■を押す。**

**3** **「日時指定」を選び、■を押す。**

■圏内で10秒経過後に送信：「圏内時に送信」選択➡■➡「はい」選択➡■

**4** **日時を入力し、■を押す。**

- 一週間以内の日時に設定できます。（現在時刻を除く）

**5** **「はい」を選び、■を押す。**

補足▶ 送信結果は、インフォメーションに表示されます。

## 簡単にメールを送信する（簡単メール宛先）

### 簡単メール宛先を登録する

よくメールを送信する相手を簡単メール宛先に登録します。

- 最大10件まで登録できます。

メニュー ▶ メール ➡ 設定 ➡ 簡単メール宛先設定

**1** **番号を選び、■を押す。**

■登録済の宛先変更：番号選択➡■➡宛先修正➡■➡「はい」選択➡■

■登録済の宛先削除：番号選択➡✉（メニュー）➡「削除」／「設定リセット」選択➡■➡「はい」選択➡■

**2** ***アドレス帳から宛先を選択する***

**1「アドレス帳」を選び、■を押す。**

**2 アドレス帳を選び、■を押す。**

■宛先が複数登録されているアドレス帳登録時：上記操作のあと◎（ソフトバンク携帯電話の電話番号／E-mailアドレス選択）➡■

***宛先を直接入力する***

**1「電話番号入力」または「メールアドレス入力」を選び、■を押す。**

**2 ソフトバンク携帯電話の電話番号またはE-mailアドレスを入力し、■を押す。**

**メール作成時に簡単メール宛先を登録する**

■P.15-4操作3のあと、またはP.15-11操作3のあと、次の操作を行います。

「簡単メール宛先」選択➡■➡未登録の番号選択➡■➡「はい」選択➡■➡上記操作2

## 簡単メール宛先を利用してメールを送信する

**1 簡単メール宛先に登録している番号（0～9）のいずれかを押したあと、✉（メール）を押す。**

宛先がソフトバンク携帯電話の電話番号のとき：「S!メール」／「SMS」選択➡■

**2 メールを作成／送信する。（☞P.15-4、P.15-11）**

注意▶ 簡単メール宛先に登録している番号（0～9）は、待受画面以外では操作できません。

# メールを自動再送する

圏外などの理由で送信に失敗したメールを、自動的に再送するように設定できます。

- 一定の間隔をおいて最大２回再送します。
- SMS／S!メールにかかわらず、登録（作成）した順にメールが再送されます。
- お買い上げ時には、「On」に設定されています。

**1 「On」を選び、■を押す。**

自動再送の解除：「Off」選択➡■

- 自動再送の解除は、再送待ちのメールがない状態で行ってください。

補足▶ 送信結果は、インフォメーションに表示されます。

# 署名を利用する

## 署名を登録する

**1 署名を入力し、■を押す。**

- 最大全角128文字（半角256文字）まで入力できます。

## 署名を自動的に挿入する

- あらかじめ、署名を入力しておいてください。
- SMSでは利用できません。

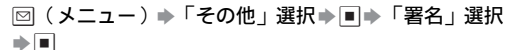
**1 「On」を選び、■を押す。**

自動的に挿入しないとき：「Off」選択➡■

### 署名を手動で挿入する

■P.15-4操作９またはP.15-11操作７で次の操作を行います。

✉（メニュー）➡「その他」選択➡■➡「署名」選択➡■

メール 15

# メール受信

## 新着メールを確認する

**1 メールを受信すると、受信画面のあとインフォメーションが表示される。(「✉」点灯)**

- クローズポジション時は、受信画面表示中にオープンポジションにすると、メールリスト画面を表示できます。
- テレビ利用中にメールを受信したとき：☞P.6-5

**2「新着メール」を選び、■を押す。**

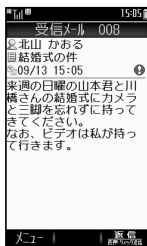
メールのリスト画面が表示されます。

- メール受信画面からのリスト画面表示：メール受信画面で■

**3 メールを選び、■を押す。**

メッセージ画面が表示されます。

- はじめてメールを確認したときは、文字が3D表示(デルモジ表示：☞P.15-23)されます。このあと、メール確認時にデルモジ表示するかどうかを設定できます。(☞右記)
- S!メールの続きを受信：☞P.15-19
- 受信したメールの利用：☞P.15-20

補足▶
- 受信画面やインフォメーションが表示されていないときは、受信ボックスから確認できます。(☞P.15-21)
- 優先度が「低」に設定されているメールを受信したときは、着信音、バイブは動作しません。

### はじめてメールを確認したとき

■文字がデルモジ表示されたあと、デルモジ表示方法の選択画面が表示されます。次の操作を行うと、次回からのメール確認時にメールをデルモジ表示するかどうかを設定できます。

**表示方法選択➡■**

### 待受画面以外でメールを受信すると

■メール通知音が鳴り、画面の1行目に受信した旨のメッセージが表示されます。

(「**○○様からメールが届いています**」など)

メールを確認するときは、次の操作を行います。

**✉(1秒以上)**

- 画面によっては確認できないこともあります。
- メッセージを表示しないようにしたり、表示内容や通知音の有無を設定することができます。(メールお知らせ設定：☞P.15-32)
- クローズポジションでテレビ視聴中は、メッセージ表示中にオープンポジションにするとメールを確認できます。

■待受画面に戻ると、インフォメーションが表示されます。

### メールに返信リクエストが設定されているとき

■返信をせずにメッセージ画面を閉じると返信を要求するメッセージが表示されます。返信するときは次の操作を行います。

**「はい」選択➡■**

- 返信するとメッセージは表示されなくなります。

### メールにクイズが設定されているとき

■問題が表示されます。メールの内容を表示するときは、次の操作を行います。

**■➡答えを入力/答えを選択➡■**

- 答えが間違っているとき、メールは確認できません。
- クイズが設定されているメールは、リスト画面で件名/本文は表示されません。

### メールに添付再生優先が設定されているとき

■メールの内容を表示すると自動的にメッセージが表示され、添付ファイルが再生されます。
- ファイルによっては、再生されないことがあります。

### 配信レポートを確認する

■配信確認（☞P.15-32）を「On」（入手する）にしてメールを送信したときは、サーバーメールボックスからメールの配信状況のレポートが届きます。このレポートは、インフォメーション画面（☞P.15-15）で次の操作を行うと、確認できます。

**「配信確認」選択➡■➡配信レポート未読メール選択➡■➡Y!（レポート）**

■レポートが複数あるとき：上記操作のあと■➡CLEAR/BACK➡レポート選択➡■

- 送信済メッセージ画面でも、無事に配信が完了しているときは「」、配信の状況が不明のときは「」、配信が失敗しているときは「」が表示されます。

### サーバーメールボックスの新着メールを受信する

■サーバーメールボックス内の新着メールを手動で受信するときは、次の操作を行います。

**✉➡「新着メール受信」選択➡■**

## フィーリングメールを受信すると

フィーリングメールを受信すると、フィーリングメールの種類に応じて、ライト色、バイブパターン、着信音が動作し、インフォメーションが表示されます。

- アドレス帳で着信時の動作を設定しているときは、アドレス帳での着信時の動作が優先されます。
- 次のときは、フィーリングメール受信時の設定が無効となります。
  - ■アドレス帳でシークレット設定されているとき
  - ■迷惑メールに設定されているとき
  - ■シークレット設定されているメールフォルダへ振り分け設定されているとき
  - ■クローズ時着信相手表示（☞P.10-13）を「Off」に設定しているとき
- お買い上げ時に登録されている着信音（「**固定データ**」）は、P.10-26を参照してください。

## ■フィーリングメールの設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ メール ▶ 設定 ▶ 一般設定 ▶ フィーリングメール連動

| | |
|---|---|
| インフォメーション表示<br>お買い上げ時 On（表示する） | フィーリングメール受信時にインフォメーション上部にグラフィックを表示するかどうかを設定します。<br>「インフォメーション表示」選択 ▶ ■ ▶「On」（表示する）／「Off」（表示しない）選択 ▶ ■ |
| ライト設定<br>お買い上げ時 On（お知らせする） | フィーリングメール受信時にスモールライトでお知らせするかどうかを設定します。<br>「ライト設定」選択 ▶ ■ ▶「On／Off設定」選択 ▶ ■ ▶「On」（お知らせする）／「Off」（お知らせしない）選択 ▶ ■<br>ライト色の変更：「ライト設定」選択 ▶ ■ ▶「ライト色設定」選択 ▶ ■ ▶ 内容選択 ▶ ■ ▶ 色選択 ▶ ■ |
| バイブパターン<br>お買い上げ時 音連動（音と連動してお知らせする） | フィーリングメール受信時に振動でお知らせするかどうかを設定します。<br>「バイブパターン」選択 ▶ ■ ▶「On」（お知らせする）／「音連動」（音と連動してお知らせする）／「Off」（お知らせしない）選択 ▶ ■ |
| 着信音設定<br>お買い上げ時 On（鳴らす）、5秒 | フィーリングメール受信時の着信音を設定します。<br>「着信音」選択 ▶ ■ ▶「On／Off設定」選択 ▶ ■ ▶「On」（鳴らす）／「Off」（鳴らさない）選択 ▶ ■<br>着信パターンの変更：「着信音選択」選択 ▶ ■ ▶ 内容選択 ▶ ■ ▶ データの保存場所選択 ▶ ■ ▶ 着信音選択 ▶ ■<br>鳴動時間の変更：「鳴動時間」選択 ▶ ■ ▶ 時間入力 ▶ ■ |

# メール画面の見かた

## リスト画面

メールの種類／状態

●メールの状態

| | | | |
|---|---|---|---|
| ✉ | 未読 | | 既読 |
| ✉ | 送信済 | | 送信失敗 |
| | 返信済 | | 転送済 |
| | S!メール通知 | | 配信レポート未読 |
| | 送信予約 | | |

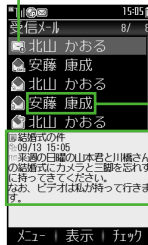
※SMSのときは、封筒マークの右下に「SMS」が表示されます。（例：「✉」）

●メールの設定など

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 添付あり | | 保護 |
| | 優先度（高） | | 優先度（低） |
| | USIMカード内SMS | | |

送信元／送信先

●電話番号／E-mailアドレスや名前が表示されます。

メールの内容

補足 ▶ ●リスト画面で次の操作を行うと、メールの順番を並べ替えることができます。

✉（メニュー）▶「表示設定」選択 ▶ ■ ▶「並べ替え」選択 ▶ ■ ▶ 並べ替え方法選択 ▶ ■

●リスト画面で ⊡ を押すと表示方法を切り替えられます。

## メッセージ画面

**補足**▶
- バックライトが暗くなりメッセージが読みづらいときは、0～9を押すと、バックライトが点灯します。
- メッセージ画面で#を押すと前のメッセージを、*を押すと次のメッセージを確認できます。

## リスト画面の表示方法を設定する

- リスト画面で操作することもできます。（☞P.15-17）
- お買い上げ時には、「**1行 差出人＋本文**」に設定されています。

**1 表示方法を選び、■を押す。**

## 一時蓄積されたメールについて

圏外のときや、メール受信設定（☞P.15-33）を「**自動受信**」以外に設定しているときなどにメールを受信すると、メールのすべてまたは一部がサーバーメールボックスに一時蓄積されることがあります。メールリストやS!メール通知を利用したり、サーバーメールボックスを操作すると、一時蓄積されたメールを確認したり、受信することができます。

## S!メール通知について

サーバーメールボックスにメールが一時蓄積されると、メッセージの一部（先頭部分）がS!メール通知として、お客様のソフトバンク携帯電話に送信されます。

- お買い上げ時は、メール受信設定は「**自動受信**」に設定されています。（受信設定の変更：☞P.15-33）
- S!メール通知は、受信ボックスのリスト画面に「✉」が表示されます。

### ■リスト画面からS!メールの続きを受信する

受信ボックスのリスト画面で次の操作を行います。

**1 S!メール通知を選び、■を押す。**

**2 Y!（受信）を押す。**

- 受信が終わると、メッセージ画面が表示されます。
- 300Kバイトを超えるメールは、一部が削除されて受信されることがあります。

受信の取消：受信中にY!（**キャンセル**）

メール 15

## メールリストを受信する

サーバーメールボックスに一時蓄積されているメールの一覧（メールリスト）を受信します。

メニュー ▶ メール ▶ サーバーメール操作

**1「メールリスト」を選び、■を押す。**

- メールリストの更新：✉（メニュー）➡「メールリスト更新」選択➡■

**2「はい」を選び、■を押す。**

受信が始まります。受信が終わると、メールリストが表示されます。

- 更新中の取消：✉（キャンセル）
- メールリストを利用した各操作：☞P.15-19

### ■メールリストを利用した各操作

受信したメールリストを利用して、メールサーバー内のメールを受信／転送／削除できます。

| 操作 | 説明 |
|---|---|
| S!メールの続きを受信 | 続きのあるS!メールを1件ずつ受信します。<br>メール選択➡■ |
| S!メールの続きを全受信 | 続きのあるS!メールをすべて受信します。<br>✉（メニュー）➡「全メール受信」選択➡■<br>● 受信したメールはメールリストから削除され、受信ボックスに保存されます。 |
| サーバーメール転送 | サーバーに一時蓄積されているメールを転送します。<br>メール選択➡✉（メニュー）➡「サーバーメール転送」選択➡■➡P.15-24「メールを転送する」操作6以降 |
| サーバーメール削除 | サーバーに一時蓄積されているメールを1件ずつ削除します。<br>メール選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| サーバーメール全削除 | サーバーに一時蓄積されているメールをすべて削除します。<br>✉（メニュー）➡「全メール削除」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「はい」選択➡■ |
| メールのプロパティ | サーバーに一時蓄積されているメールの詳細情報を確認します。<br>メール選択➡✉（メニュー）➡「メールのプロパティ」選択➡■ |

■S!メール通知を利用した各操作

| サーバーメール転送 | サーバーに一時蓄積されているメールを転送します。<br>S!メール通知選択➡✉（メニュー）➡「転送」選択➡■➡「通知メール転送」／「サーバーメール転送」選択➡■➡P.15-24「メールを転送する」操作6以降 |
|---|---|
| サーバーメール削除 | サーバーに一時蓄積されているメールを削除します。<br>S!メール通知選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡削除するメールの種類選択➡■➡「はい」選択➡■ |

補足▶ メールによっては、転送や削除できないことがあります。

## サーバーメールボックスでの操作

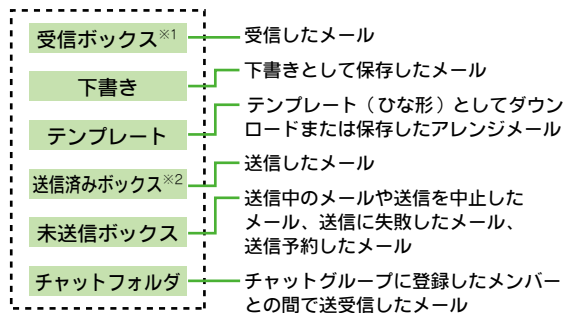
●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー▶ メール ➡ サーバーメール操作

| メール全受信 | サーバーに一時蓄積されているメールをすべて受信します。<br>「メール全受信」選択➡■ |
|---|---|
| メール全削除 | サーバーに一時蓄積されているメールをすべて削除します。<br>「メール全削除」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「新着メール以外」／「全削除」選択➡■ |
| サーバーメール容量確認 | サーバーに一時蓄積されているメールの容量を確認します。<br>「サーバーメール容量」選択➡■ |

# メールの利用

## メールの管理方法について

本機のメールは、次のメールフォルダで管理されています。

※1「受信メール」、「振り分けフォルダ」が表示されます。また、迷惑メール設定（☞P.15-32）を「On」にすると、「迷惑メールフォルダ」も表示されます。

※2「送信メール」、「振り分けフォルダ」が表示されます。

### メールフォルダのメモリ使用状況を確認する

■次の操作を行います。

✉➡「メモリ容量確認」選択➡■➡「受信ボックス」／「送信ボックス合計」／「送信済み」／「下書き」／「未送信」選択➡■

■確認の終了：上記操作のあと■

●USIMカードに保存しているSMSの容量または件数は、表示されません。

### 送受信メールの自動削除設定について

■受信ボックス／送信済みボックスのメモリがいっぱいになると、メール送受信時に古いメールが自動的に削除されます。メールを削除したくないときは、自動削除設定（☞P.15-32）を「Off」（削除しない）にしたり、削除したくないメールを保護してください。

## メールの内容を確認する

●他の機能を利用しているときでも、✉を長く（1秒以上）押すと、受信ボックスを表示できます。

■オープンポジションでテレビ視聴中は、テレビ画面の下半分に受信ボックスが表示されます。

メニュー ▶ メール

**1 「受信ボックス」、「下書き」、「送信済みボックス」、「未送信ボックス」のいずれかを選び、■を押す。**

リスト画面が表示されます。

- フォルダのリスト画面が表示されたとき：フォルダ選択➡■
- メールの詳細情報の確認（未送信ボックスを除く）：メール選択➡✉（**メニュー**）➡「**メールのプロパティ**」選択➡■
  - ■情報の続きを確認：上記操作のあと◻
  - ■確認の終了：上記操作のあと■

**2 メールを選び、■を押す。**

メッセージ画面が表示されます。

●画像が添付されているときは、画像を選び■を押すと画像が表示されます。

●操作1で「**下書き**」を選んだときは、メール作成（修正）画面が表示されます。（☞P.15-4、P.15-11）

- メールにクイズが設定されているとき：☞P.15-15
- 画面のスクロール：◻
- 画面移動：✉（**メニュー**）➡「**画面移動**」選択➡■➡「**先頭へ**」／「**最後へ**」選択➡■

### スライドメールを再生する

■スライドメールとは、メールの本文と画像／サウンドなどの添付ファイルを1つにまとめたものです。

■左記操作2のあとのメッセージ画面で、次の操作を行います。

✉（**メニュー**）➡「**スライド再生**」選択➡■

■確認の終了：再生中にCLEAR/BACK

## リスト画面でできること

| | |
|---|---|
| メールの複数選択 | 複数のメールを選択できます。<br>☞P.15-22 |
| メールアドレスの確認※1 | 送信元／送信先のアドレスを確認できます。<br>メール選択➡✉（メニュー）➡「メールアドレス表示」選択➡■➡メールアドレス選択➡■<br>●メールアドレス表示中に✉（**メニュー**）を押すと、メールアドレスのコピーやアドレス帳登録、振り分けフォルダの登録が行えます。 |
| 未開封にする／開封済みにする※2 | 一度読んだメールを未読にしたり、まだ読んでいないメールを開封済みに切り替えられます。<br>メール選択➡✉（メニュー）➡「メール管理」選択➡■➡「未開封にする」／「開封済みにする」選択➡■ |
| SMSをUSIMカードに保存※1 | SMSをUSIMカードに保存できます。<br>SMS選択➡✉（メニュー）➡「メール管理」選択➡■➡「USIMに移動」選択➡■<br>●「**USIMに移動**」が表示されないSMSは、USIMカードに保存できません。 |

※1 受信ボックス／送信済みボックスで利用できます。
※2 受信ボックスで利用できます。

## メッセージ画面でできること

| | |
|---|---|
| **メールの内容をコピー**※1 | メールの内容（アドレス、件名、本文の文字列）をコピーできます。<br>✉（**メニュー**）➡「**コピー**」選択➡■➡内容選択➡■<br>本文／件名選択時：✥（開始位置選択）➡■➡✥（終了位置選択）➡■ |
| **文字サイズ**※2<br>お買い上げ時 中 | 文字サイズを変更します。<br>✉（**メニュー**）➡「**文字サイズ**」選択➡■➡文字サイズ選択➡■ |
| **文字コード変換**※3 | 文字が正しく表示されないとき文字コードを変更できます。<br>✉（**メニュー**）➡「**文字コード変換**」選択➡■➡**文字コード選択**➡■ |

※1 受信ボックス／送信済みボックスで利用できます。
※2 受信ボックス／送信済みボックス／未送信ボックスで利用できます。
※3 受信ボックスで利用できます。

## メールを複数選択する

同じフォルダ内のメールを複数選択すれば、一括して保護／削除、未開封／開封済み切替、フォルダ移動などができます。

メニュー ▶ メール

**1 フォルダを選び、■を押す。**

「**受信ボックス**」／「**送信済みボックス**」選択時：フォルダ選択➡■

**2 メールを選び、✉（チェック）を押す。**

メールの左端のマークが「☑」に変わります。

選択の解除：「☑」が表示されているメール選択➡✉（**解除**）

**3 操作2をくり返し、必要なメールを選択する。**

- このあと、保護／削除などを行います。

すべての選択の解除：✉（**メニュー**）➡「**全チェック解除**」選択➡■

## アニメビューについて

メールの件名（1文字目）または本文内に特定の絵文字があるとき、メッセージ画面の背景に絵文字に対応したアニメーションが表示されます。

（アニメーションが表示される絵文字の種類：☞P.22-12）

- アニメーションが表示される絵文字が複数あるときは、メールの件名（1文字目）の絵文字に対応したアニメーションが優先的に表示されます。メールの件名（1文字目）に絵文字がないときは、本文内の最初に入っている絵文字に対応したアニメーションが表示されます。

### ■アニメビュー表示設定

メッセージ画面の背景にアニメビューを表示するかどうかを設定します。

- お買い上げ時には、「On」に設定されています。

**1 「On」または「Off」を選び、■を押す。**

**注意**
- アレンジメールや添付ファイルがあるメールなどではアニメーションは表示されません。
- カスタムスクリーン（P.10-9）を設定すると、アニメーションが表示されないことや、異なる絵文字でアニメーションが表示されることがあります。

## デルモジ表示について

メール本文内に絵文字や顔文字、対応の単語（「**おはよう**」、「**食事**」、「**新幹線**」など）があるときに次の操作を行うと、3Dアニメーションを表示することができます。
（メール本文の先頭150文字）

- 以下の操作は、P.15-21操作２のあとのメッセージ画面で行います。

**1** ✉（メニュー）を押す。

**2**「デルモジ表示」を選び、■を押す。

デルモジ表示の中止：CLEAR/BACK

- デルモジ表示は、■を押すたびに一時停止⇔再生します。

### ■デルモジ表示設定

- 次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

| 受信ボックス表示設定<br>お買い上げ時 未読のみ表示 | 受信ボックスのメールをデルモジ表示するかどうかを設定します。<br>「受信ボックス表示設定」選択➡■➡表示方法選択➡■ |
|---|---|
| 背景色設定<br>お買い上げ時 ランダム変更 | デルモジ表示時の文字の背景色を設定します。<br>「背景色設定」選択➡■➡色選択➡■ |
| 描画速度設定<br>お買い上げ時 標準 | デルモジ表示時の文字が表示される速度を設定します。<br>「描画速度設定」選択➡■➡速度選択➡■ |

## メールを返信する

メニュー ▶ メール

**1**「受信ボックス」を選び、■を押す。

- メールのリスト画面が表示されたときは、このあと操作３へ進みます。

**2** フォルダを選び、■を押す。

**3** メールを選び、■を押す。

送信元だけに返信：Y!（返信）➡操作７へ

- SMSを選んだときはSMS作成画面、S!メールを選んだときはS!メール作成画面が表示されます。

**4** ✉（メニュー）を押す。

**5**「返信」または「全員へ返信」を選び、■を押す。

**6** 返信方法を選び、■を押す。

**7** 返信メールを作成／送信する。（☞P.15-4、P.15-11）

### 定型文を利用して返信する（クイック返信）

■上記操作３のあと、次の操作を行います。

Y!（１秒以上）➡**定型文選択**➡■

- 定型文の編集：☞P.15-32「クイック返信設定」

**補足**▶

- 「**全員へ返信**」を選ぶと、すべての送信先（To／Cc）に同じ内容のメールを一度に返信できます。（メールによっては、「**全員へ返信**」が表示されないことがあります。）
- S!メールで一度に送信できる宛先は、最大20人です。
- 「**全員へ返信**」を行うと、本機にもメールが送信されることがあります。
- 「**引用付き返信**」を選ぶと、返信元のメールの本文を引用できます。

## メールを転送する

メニュー ▶ メール

**1「受信ボックス」を選び、■を押す。**

- メールのリスト画面が表示されたときは、このあと操作3へ進みます。

**2 フォルダを選び、■を押す。**

**3 メールを選び、■を押す。**

**4 ✉（メニュー）を押す。**

**5「転送」を選び、■を押す。**

- S!メールを選んだときはS!メール作成画面が表示されます。

■ SMS選択時：「**S!メール**」／「**SMS**」選択➡■

**6 宛先入力欄を選び、■を押す。**

宛先選択画面が表示されます。

**7 転送先を入力し、■を押す。**

■ 宛先の指定方法：☞P.15-5

**8 Y!（送信）を押す。**

メールが転送されます。

- 添付ファイルがあるときは、転送するメールに自動的に添付されます。

## メールを保護する

受信ボックスまたは送信済みボックス内の、削除したくない受信メールや送信済メールを個別に保護できます。

- 保護されているメールは、削除されません。

メニュー ▶ メール

**1「受信ボックス」または「送信済みボックス」を選び、■を押す。**

- メールのリスト画面が表示されたときは、このあと操作3へ進みます。

**2 フォルダを選び、■を押す。**

**3 メールを選び、✉（メニュー）を押す。**

- 保護解除するときは、保護されているメール（「🔒」表示）を選んでください。

■ 複数のメールを選ぶ：☞P.15-22操作2以降

**4「保護」を選び、■を押す。**

保護されたメールには、「🔒」が表示されます。

■ 保護の解除：「**保護解除**」選択➡■

メール 15

## メールを削除する

メニュー ▶ メール

**1 「受信ボックス」、「下書き」、「送信済みボックス」、「未送信ボックス」のいずれかを選び、■を押す。**

■「受信ボックス」／「送信済みボックス」選択時：フォルダ選択➡■

**2 *メールを指定して削除する***

**1 メールを選び、✉（メニュー）を押す。**

■ 複数のメールを選ぶ：☞P.15-22操作２以降

**2「削除」を選び、■を押す。**

**3「はい」を選び、■を押す。**

- メールによっては、削除に時間がかかることがあります。

***メールをすべて削除する***

**1 ✉（メニュー）を押す。**

- 「下書き」、「未送信ボックス」を選んだときは、このあと操作3へ進みます。

**2「メール管理」を選び、■を押す。**

**3「全件削除」を選び、■を押す。**

■ 保護メールがあるとき：「全件削除」／「保護メール以外削除」選択➡■

**4 操作用暗証番号を入力し、■を押す。**

## 送信済メールを取り消す

取消要求を送信することによって、送信済メールを送信先の受信ボックスから削除します。

- 宛先が複数のときは、すべての送信先のメールを取消できます。
- 「**送信済メール取消**」は、対応機種どうしだけで有効となります。
- 送信済メールの文章が短いときは、取消できないことがあります。
- SMSまたは宛先がE-mailアドレスのときは、操作できません。

メニュー ▶ メール

**1 「送信済みボックス」を選び、■を押す。**

- メールのリスト画面が表示されたときは、このあと操作３へ進みます。

**2 フォルダを選び、■を押す。**

**3 メールを選び、✉（メニュー）を押す。**

**4 「送信済メール取消」を選び、■を押す。**

**5 「はい」を選び、■を押す。**

- このあと、配信レポートが送られてきます。

## 下書きしたメールを送信する

メニュー ▶ メール

**1 「下書き」を選び、■を押す。**

下書きフォルダ内に保存されているメールの一覧画面が表示されます。

**2 メールを選び、■を押す。**

**3 メールを編集/送信する。**(☞P.15-4、P.15-11)

- 送信したメールは、下書きから削除されます。

## 送信済み/未送信メールを利用してメールを送信する

メニュー ▶ メール

**1** *送信済みメールを利用する*

**1「送信済みボックス」を選び、■を押す。**

- メールのリスト画面が表示されたときは、このあと操作3へ進みます。

**2 フォルダを選び、■を押す。**

**3 メールを選び、✉(メニュー)を押す。**

**4「編集と送信」を選び、■を押す。**

*未送信メールを利用する*

**1「未送信ボックス」を選び、■を押す。**

**2 メールを選び、✉(メニュー)を押す。**

■ 内容を編集せずに再送信する:「再送信」選択➡■(操作完了)

**3「編集」を選び、■を押す。**

**2 メールを編集/送信する。**(☞P.15-4、P.15-11)

## メール内の電話番号/E-mailアドレス/URLを利用する

### アドレス帳に登録する

メールの送信先/送信元の電話番号/E-mailアドレスをアドレス帳に登録します。また、メールの本文に含まれる電話番号も登録できます。

- 本文に含まれる電話番号は、[↕]で選んだときに文字が反転表示するものだけ利用できます。

メニュー ▶ メール

**1 「受信ボックス」または「送信済みボックス」を選び、■を押す。**

- メールのリスト画面が表示されたときは、このあと操作3へ進みます。

**2 フォルダを選び、■を押す。**

**3 メールを選び、■を押す。**

**4** *送信元/送信先の電話番号/E-mailアドレスを登録する*

**1 ✉(メニュー)を押す。**

**2「アドレス帳に登録」を選び、■を押す。**

**3 電話番号またはE-mailアドレスを選び、■を押す。**

*本文中の電話番号/E-mailアドレスを登録する*

**1 電話番号またはE-mailアドレスを選び、■を押す。**

**2「アドレス帳に登録」を選び、■を押す。**

**5「新規登録」を選び、■を押す。**

電話番号やE-mailアドレスが、アドレス帳の該当する項目に入力されます。他の項目を入力し、アドレス帳の登録を完了してください。(☞P.4-4)

■追加登録時：アドレス帳選択➡■➡[Y!](**保存**)

## 電話発信／メール送信／インターネット接続を行う

メール本文に電話番号やE-mailアドレスが含まれているときは、その画面から電話をかけたり、メールを送信できます。また、URL（「http://」／「https://」／「rtsp://」で始まるアドレス）が含まれているときは、インターネットに接続できます。

- [↕]で選んだときに、文字が反転表示するものだけ利用できます。

メニュー▶ メール

**1「受信ボックス」、「送信済みボックス」、「未送信ボックス」のいずれかを選び、■を押す。**

■「**受信ボックス**」／「**送信済みボックス**」選択時：フォルダ選択➡■

**2 メールを選び、■を押す。**

- 電話番号やE-mailアドレス、URLが含まれているメールを選んでください。

■以降の操作：☞P.16-14「**情報画面内の電話番号／E-mailアドレス／URLを利用する**」操作2

## 添付ファイルをデータフォルダに保存する

メール内の添付ファイル（画像やサウンドなど）を、データフォルダに保存できます。

- データフォルダのメモリが一杯のときは、保存できません。不要なファイルを削除(☞P.9-6)したあと、操作してください。

メニュー▶ メール

**1「受信ボックス」または「送信済みボックス」を選び、■を押す。**

- メールのリスト画面が表示されたときは、このあと操作3へ進みます。

**2 フォルダを選び、■を押す。**

**3 メールを選び、■を押す。**

- ファイルが添付されているメールを選んでください。

**4 ファイルを選び、[✉]（メニュー）を押す。**

■ファイルの情報確認：「**ファイルのプロパティ**」選択➡■
　■確認の終了：上記操作のあと■

**5「添付をデータフォルダへ保存」を選び、■を押す。**

- ファイル名を変更しないときは、このあと■を押し、操作7へ進みます。

**6 ファイル名を入力し、■を押す。**

**7「ここに保存」を選び、■を押す。**

データフォルダに保存され、メッセージ画面に戻ります。

■メモリカードに保存：[✉]（**メニュー**）➡「**メモリカードへ切替**」選択➡■➡「**ここに保存**」選択➡■

## 添付ファイルを利用する

メール内の添付ファイルを、壁紙、着信音、着信ビデオに設定できます。

●設定時にデータフォルダに保存されます。

メニュー ▶ メール

**1**「受信ボックス」または「送信済みボックス」を選び、■を押す。

●メールのリスト画面が表示されたときは、このあと操作3へ進みます。

**2** フォルダを選び、■を押す。

**3** メールを選び、■を押す。

●ファイルが添付されているメールを選んでください。

**4** ファイルを選び、✉（メニュー）を押す。

**5**「壁紙登録」、「音声着信音設定」、「着信ビデオ設定」のいずれかを選び、■を押す。

**6** ファイル名を入力し、■を押す。

**7**「ここに保存」を選び、■を押す。

音声着信音設定、着信ビデオ設定のときは、設定が反映されます。

■ 壁紙登録でディスプレイサイズ以外の画像選択時：「センタリング」／「全画面表示」／「画像全体表示」選択➡■➡■

# 振り分けフォルダの利用

送受信したメールを、相手や内容などによってフォルダに分類したり、アドレスや件名をもとに自動的に振り分けることができます。

## フォルダを作成／削除する

●振り分けフォルダは、最大20件作成できます。

●フォルダ内にメールがあると、フォルダは削除できません。あらかじめ、メールを他のフォルダに移動するか、削除しておいてください。

●お買い上げ時には、フォルダ1～フォルダ3が登録されています。

メニュー ▶ メール

**1**「受信ボックス」または「送信済みボックス」を選び、■を押す。

■ フォルダ名の変更：フォルダ選択➡✉（メニュー）➡「フォルダ名変更」選択➡■➡操作3「フォルダを作成する」**2**へ

■ フォルダの移動：フォルダ選択➡✉（メニュー）➡「フォルダ位置移動」選択➡■➡移動先選択➡■

■受信メールフォルダ／迷惑メールフォルダ／送信メールフォルダは移動できません。

**2** ✉（メニュー）を押す。

**3** *フォルダを作成する*

**1**「フォルダ新規作成」を選び、■を押す。

**2** フォルダ名を入力し、■を押す。

●最大20文字まで入力できます。

*フォルダを削除する*

**1** フォルダを選び、✉（メニュー）を押す。

**2**「削除」を選び、■を押す。

**3** 操作用暗証番号を入力し、■を押す。

メール 15

## 指定したフォルダへメールを自動的に保存する

送受信したメールを宛先や件名、本文に含まれる文字列によって、指定したフォルダに自動的に振り分けます。

- 設定できる振り分け条件は、1フォルダにつき最大20件です。
- 「**迷惑メール設定**」(☞P.15-32)を「On」にすると、「**迷惑メールフォルダ**」にも振り分け条件を設定できます。
- 複数のフォルダに同じ振り分け条件が設定してあるときは、上に表示されているフォルダに優先して振り分けます。
- 設定後のメールに反映されます。

メニュー ▶ メール

**1 「受信ボックス」または「送信済みボックス」を選び、■を押す。**

**2 フォルダを選び、✉(メニュー)を押す。**

■ フォルダシークレット設定時:☞P.15-30

**3 「メール振り分け設定」を選び、■を押す。**

**4 設定番号を選び、■を押す。**

■ 振り分け条件の削除:設定番号選択➡✉(メニュー)➡「削除」/「設定リセット」選択➡■➡「はい」選択➡■➡Y!(確定)

**5** ***電話番号/E-mailアドレスで振り分ける***

**1「アドレス(差出人)」または「アドレス(宛先)」を選び、■を押す。**

**2 宛先を指定する。(☞P.15-5)**

■ 宛先の変更:設定番号選択➡✉(メニュー)➡「宛先変更」選択➡■➡宛先指定(☞P.15-5)➡Y!(確定)

***件名(S!メール)/本文(SMS)に含まれる文字で振り分ける***

**1「件名」を選び、■を押す。**

**2 文字を入力し、■を押す。**

- 最大全角20文字(半角40文字)まで入力できます。

**6 Y!(確定)を押す。**

### 受信メールフォルダ内のメールを再振り分けする

■次の操作を行います。

**フォルダ選択➡✉(メニュー)➡「再振り分け」選択➡■**

■ フォルダシークレット設定時:☞P.15-30

## メールを手動で移動する

- 連結受信中のメールは、分類(移動)できません。
- シークレット設定したフォルダは、移動先として選択できません。移動させるときは、シークレット設定を一時解除または解除してください。(☞P.15-30)

メニュー ▶ メール

**1 「受信ボックス」または「送信済みボックス」を選び、■を押す。**

**2 フォルダを選び、■を押す。**

■ フォルダシークレット設定時:☞P.15-30

**3 メールを選ぶ。**

■ 複数のメールを選ぶ:☞P.15-22操作2以降

**4 ✉(メニュー)を押す。**

- 複数のメールを選んだときは、このあと操作6へ進みます。

**5 「メール管理」を選び、■を押す。**

**6 「フォルダへ移動」を選び、■を押す。**

**7 フォルダを選び、■を押す。**

## フォルダを見えないようにする（シークレット）

操作用暗証番号を入力しないと、シークレットを設定したフォルダを確認できないようにします。

メニュー ▶ メール

**1 「受信ボックス」、「送信済みボックス」、「チャットフォルダ」のいずれかを選び、■を押す。**

**2 フォルダを選び、✉（メニュー）を押す。**

**3 「シークレット設定」を選び、■を押す。**

**4 操作用暗証番号を入力し、■を押す。**

- シークレットフォルダ着信の設定：☞P.15-32

**5 ■を押す。**

### シークレットを一時解除する

■次の操作を行います。

✉（メニュー）➡「シークレット一時解除」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■

### シークレットを解除する

■シークレット設定一時解除中に、次の操作を行います。

フォルダ選択➡✉（メニュー）➡「シークレット解除」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■

- チャットフォルダ選択時は、操作用暗証番号の入力は必要ありません。

**注意▶** 受信ボックスまたは送信済みボックスにシークレットを設定しても、シークレットを設定していないチャットフォルダにメンバーを登録すると、チャットフォルダでメールが表示されます。メールを表示したくないときは、チャットフォルダにもシークレットを設定してください。

# チャットフォルダの利用

チャットグループに登録したメンバーとの間で送受信したメールを、1つのフォルダで確認できます。

- 1グループあたり最大300件のメールが確認できます。

## メンバーを登録する

- チャットグループは最大10個まで作成できます。
- 1グループあたり最大20人まで登録できます。

メニュー ▶ メール ➡ チャットフォルダ

**1 グループを選び、✉（メニュー）を押す。**

- フォルダ名の変更：✉（メニュー）➡「フォルダ名変更」選択➡■➡グループ名入力➡■
- フォルダの新規作成：✉（メニュー）➡「フォルダ新規作成」選択➡■➡グループ名入力➡■
- フォルダの削除：✉（メニュー）➡「フォルダ削除」選択➡■➡「はい」選択➡■
- フォルダシークレット設定時：☞左記

**2 「メンバー登録」を選び、■を押す。**

**3 番号を選び、■を押す。**

**4 宛先を入力する。**

●続けて他の宛先を入力するときは、操作3～4をくり返します。

■宛先の指定方法：☞P.15-5

■宛先の編集：登録済の番号選択➡■➡宛先編集

■チャットメンバーの変更：登録済の番号選択➡✉（**メニュー**）➡「**メンバー変更**」選択➡■➡操作4以降

■チャットメンバーの削除：登録済の番号選択➡✉（**メニュー**）➡「**削除**」選択➡■➡「**はい**」選択➡■

■チャットメンバーの全削除：✉（**メニュー**）➡「**設定リセット**」選択➡■➡「**はい**」選択➡■

**5 Y!（確定）を押す。**

■受信ボックス／送信済みボックスのシークレット設定時：■

**送受信したメールをチャットフォルダに振り分け直す**

■P.15-30「**メンバーを登録する**」操作1のあと、次の操作を行います。

「**再振り分け**」選択➡■

■フォルダシークレット設定時：上記操作のあと操作用暗証番号入力➡■

**チャットフォルダの設定をお買い上げ時の状態に戻す**

■P.15-30「**メンバーを登録する**」操作1のあと、次の操作を行います。

「**リセット**」選択➡■➡**操作用暗証番号入力**➡■➡「**はい**」選択➡■

■チャットフォルダ内のメールを削除しても、受信ボックス／送信済みボックス内のメールは削除されません。

## チャットフォルダを確認する

チャットグループに登録したメンバーとの間で送受信したメールは、チャットフォルダで確認できます。メンバーとのやりとりの履歴を、チャットフォルダのリスト画面で一覧表示できます。

メニュー ▶ **メール** ➡ **チャットフォルダ**

**1 グループを選び、■を押す。**

チャットフォルダのリスト画面が表示されます。

■メンバー未登録時：「**はい**」選択➡■➡P.15-30「**メンバーを登録する**」操作3以降

■メールの返信：メール選択➡P.15-23「**メールを返信する**」操作4以降

■メールの全件削除：✉（**メニュー**）➡「**メール管理**」選択➡■➡「**チャットフォルダ内全削除**」選択➡■➡「**はい**」選択➡■

■チャットフォルダ内のメールを削除しても、受信ボックス／送信済みボックス内のメールは削除されません。

■全件削除を行うと、受信ボックス／送信済みボックスで保護されているメールもチャットフォルダ内から削除されます。

**2 メールを選び、■を押す。**

メッセージ画面が表示されます。

**メールを開封済み／未開封にする**

■チャットフォルダのリスト画面で、次の操作を行います。

✉（**メニュー**）➡「**メール管理**」選択➡■➡「**開封済みにする**」／「**未開封にする**」選択➡■

■受信ボックス内のメールも開封済み／未開封になります。

# メールの設定

## S!メール／SMS共通の設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ メール ➡ 設定 ➡ 一般設定

| 項目 | 説明・操作 |
|---|---|
| **送信中ステータス表示**<br>お買い上げ時 On | メール送信中のステータス画面を送信完了まで表示するかどうかを設定します。<br>「送信中ステータス表示」選択➡■➡「On」／「Off（バックグラウンド）」選択➡■ |
| **配信確認**<br>お買い上げ時 Off（入手しない） | ソフトバンク携帯電話にメールを送信するとき、メールの配信状況のレポートを入手するかどうかを設定できます。<br>「配信確認」選択➡■➡「On」（入手する）／「Off」（入手しない）選択➡■ |
| **迷惑メール設定**<br>お買い上げ時 Off | アドレス帳に登録されていない電話番号／E-mailアドレスからのメールを、特定のフォルダに振り分けます。<br>「迷惑メール設定」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「On」／「Off」選択➡■<br>「On」選択時：上記操作のあと■<br>●「On」にすると、「迷惑メールフォルダ」が作成され、迷惑メールがそのフォルダに保存されるようになります。<br>●迷惑メールに該当するメールを受信したときは、着信音は鳴らず、インフォメーションも表示されません。 |
| **クイック返信設定** | あらかじめ用意されている、クイック返信で利用する定型文を編集します。<br>「クイック返信設定」選択➡■➡番号選択➡■➡文字入力➡■ |
| **自動削除設定**<br>お買い上げ時 On（削除する） | 受信ボックス／送信済みボックス内のメモリがなくなったとき、古いメールから自動的に削除するかどうかを設定します。<br>「自動削除設定」選択➡■➡「受信ボックス」／「送信済みボックス」選択➡■➡「On」（削除する）／「Off」（削除しない）選択➡■ |
| **メールお知らせ設定**<br>お買い上げ時 表示内容設定：名前表示、通知音設定：On | 待受画面以外でメールを受信したときの表示内容や通知音（固定）を設定します。<br>**表示内容を設定する**<br>「メールお知らせ設定」選択➡■➡「表示内容設定」選択➡■➡表示内容選択➡■<br>**通知音を設定する**<br>「メールお知らせ設定」選択➡■➡「通知音設定」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■ |
| **シークレットフォルダ着信**<br>お買い上げ時 お知らせする | シークレット設定されているフォルダにメールを受信したとき、お知らせするかどうかを設定します。<br>「メールお知らせ設定」選択➡■➡「シークレットフォルダ着信」選択➡■➡「お知らせする」／「お知らせしない」選択➡■ |
| **受信ボックス表示設定／送信ボックス表示設定**<br>お買い上げ時 フォルダ表示 | 受信ボックス／送信済みボックス内のメールを一覧で表示するかフォルダごとに表示するかを設定します。<br>「受信ボックス表示設定」／「送信ボックス表示設定」選択➡■➡「一覧表示」／「フォルダ表示」選択➡■<br>●一覧表示にすると、シークレット設定したフォルダに保存されていたメールも表示されます。<br>シークレット設定したフォルダがあるとき：操作用暗証番号入力➡■ |

| スクロール単位<br>お買い上げ時 1行 | メッセージ画面のスクロールする単位を設定します。<br>「スクロール単位」選択➡■➡「1行」／「半画面」／「全画面」選択➡■ |
|---|---|

## S!メールに関する設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ メール ➡ 設定 ➡ S!メール設定

| メール受信設定※<br>お買い上げ時 自動受信 | S!メールをサーバーメールボックスに蓄積せず自動受信するか、手動受信するかを設定します。<br>**S!メールを自動的にまたは手動で受信する**<br>「メール受信設定」選択➡■➡「自動受信」／「手動受信」選択➡■<br>**S!メールの種類を限定して受信する**<br>「メール受信設定」選択➡■➡「指定自動受信」選択➡✉（編集）➡「電話番号」／「登録済みアドレス」／「振り分け条件」／「個別アドレス」選択➡■➡Y!（確定）<br>● 複数選択できます。<br>■個別アドレスの登録／編集：「個別アドレス」選択➡✉（編集）➡番号選択➡■➡宛先選択／入力➡■➡Y!（確定）<br>■個別アドレスの削除／初期化：「個別アドレス」選択➡✉（編集）➡番号選択➡✉（メニュー）➡「削除」／「設定リセット」選択➡■➡「はい」選択➡■➡Y!（確定） |
|---|---|

※「自動受信」にすると、添付ファイルを含むメールの全文が自動で本機に受信されます。メールの全文を受信したときは、お客様のご契約内容に応じて所定の料金が発生するため、ご利用状況に合わせて受信設定を変更してください。

| 返信先アドレス設定<br>お買い上げ時 Off | 返信先のアドレスを設定します。<br>「返信先アドレス設定」選択➡■➡「On／Off設定」選択➡■➡「On」選択➡■➡宛先入力（☞P.15-5）<br>■返信先アドレス設定の解除：「返信先アドレス設定」選択➡■➡「On／Off設定」選択➡■➡「Off」選択➡■<br>■アドレスの編集：「返信先アドレス設定」選択➡■➡「アドレス編集」選択➡■➡アドレス修正➡■ |
|---|---|
| 画像表示設定<br>お買い上げ時 通常サイズ表示 | 添付されてきた画像の表示サイズを切り替えることができます。<br>「画像表示設定」選択➡■➡「通常サイズ表示」／「全画面表示」選択➡■<br>● スライドメール再生時（☞P.15-21）は、ここでの設定は無効となります。 |
| 添付ファイル自動表示<br>お買い上げ時 画像：On、サウンド：Off | 添付されてきた画像やサウンドを自動的に表示／再生するかどうかを設定します。<br>「添付ファイル自動表示」選択➡■➡「画像」／「サウンド」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■<br>● スライドメール再生時（☞P.15-21）は、ここでの設定にかかわらず、表示／再生されます。<br>● アレンジメールのときは、ここでの設定は無効となります。 |
| 添付ファイル送信時設定<br>お買い上げ時 保存して送信 | カメラで撮影またはボイスレコーダーで録音直後のファイルをメールで送信するとき、ファイルを保存するかどうかを設定します。<br>「添付ファイル送信時設定」選択➡■➡「保存して送信」／「保存しないで送信」選択➡■ |

## SMSに関する設定

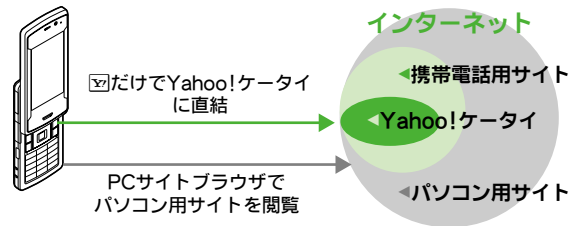
●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ メール ➡ 設定 ➡ SMS設定

| | |
|---|---|
| 有効期限設定<br>お買い上げ時 最大 | 送信したメールをSMSサービスセンターに保存する期限を設定します。<br>「有効期限設定」選択➡■➡期限選択➡■<br>●「設定1（既定値）」に設定したSMSセンター番号に、有効期限が設定されます。 |
| SMSセンター番号<br>お買い上げ時 設定1（既定値）：+819066519300 | SMSセンター番号を設定します。<br>**SMSセンター番号を変更する**<br>「SMSセンター番号」選択➡■➡「設定1（既定値）」／「設定2」／「設定3」選択➡■➡番号修正➡■<br>**SMSセンター番号を消去する**<br>「SMSセンター番号」選択➡■➡「設定2」／「設定3」選択➡✉（メニュー）➡「消去」選択➡■➡「はい」選択➡■<br>**SMSセンター番号を設定する**<br>「SMSセンター番号」選択➡■➡「設定2」／「設定3」選択➡✉（メニュー）➡「既定値に設定」選択➡■<br>●「設定2」や「設定3」をSMSセンター番号に設定すると、自動的に「設定1（既定値）」として登録されます。（それまでの番号は1つずつ下にずれます。）<br>●ご契約されたソフトバンクから変更のお知らせがないときは、変更しないでください。 |
| 文字コード設定<br>お買い上げ時 日本語（70文字） | SMS作成時の入力文字（日本語／英語）を設定します。<br>「文字コード設定」選択➡■➡文字コード選択➡■ |

# 16 Yahoo!ケータイ

# Yahoo!ケータイについて

Yahoo! ケータイとは、ソフトバンク携帯電話でインターネットの情報が利用できるサービスです。
ボタン１つで携帯電話専用ポータルサイト「**Yahoo!ケータイ**」に接続したり、PCサイトブラウザを利用してパソコン用のサイトを閲覧することができます。

- 本書では、携帯電話専用ポータルサイトを「**Yahoo!ケータイ**」、PCサイトブラウザを利用して閲覧できるサイトを「**PCサイト**」、これらの総称を「**インターネット**」と表記しています。
- インターネットの利用には、別途ご契約が必要です。
- インターネットを利用する前に、あらかじめネットワーク自動調整を行ってください。（☞P.1-18）

**注意▶**
- 情報閲覧時には、自動的に通信が行われることがあります。このときは、パケット通信料がかかる可能性がありますので、十分ご注意ください。通信を中止するときはCLEAR/BACKを押してください。
- 通信やサーバーなどの状態によっては、情報画面を表示できないことがあります。

**補足▶** インターネットのサービス内容やパケット通信料など詳しくは、「http://www.softbank.jp」を参照してください。

## セキュリティについて

### ■SSLについて

SSL（Secure Socket Layerの略）とは、インターネット上でデータを暗号化して送受信する通信方法です。一般的に、クレジットカードの番号や個人情報など、大切な情報を送受信する際に使用されます。
本機では、あらかじめ認証機関から発行された電子的な証明書が登録されています。この証明書の内容を確認することもできます。（ルート証明書：☞P.16-21）

**SSL利用に関するご注意**

■セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合、お客様は自己の判断と責任においてSSLを利用することに同意されたものとします。
お客様自身によるSSLの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、エントラストジャパン株式会社、グローバルサイン株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストシステムズ株式会社は、お客様に対しSSLの安全性などに関して何ら保証を行うものではありません。
万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承ください。

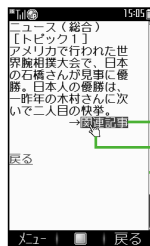
### ■セキュリティで保護されている情報画面では

セキュリティ確認画面が表示されます。このときは、■を押すと、情報画面が表示されます。（「🔒」表示）

- セキュリティ確認画面を表示しないようにすることもできます。（☞P.16-21）

# 情報画面の見かた／使用ボタン

## 情報画面の見かた

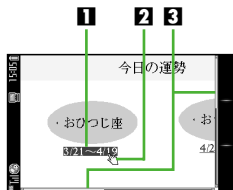
- 情報画面は、オープンポジションとクローズポジションの両方で閲覧できます。
- PCサイトブラウザでは、パソコンのようなワイド画面で閲覧することもできます。

Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザの情報画面（縦画面）

PCサイトブラウザの情報画面（横画面）

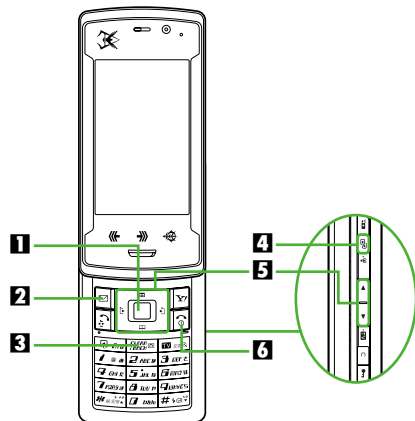
1 カーソル（☞P.16-7）
2 ポインタ（☞P.16-7）
3 スクロールバー（☞P.16-8）

**PCサイトブラウザ利用時にポジションを変更すると**

■PCサイトブラウザ利用時にポジションを変更すると、ポジションに合わせて情報画面の縦／横が自動的に切り替わります。

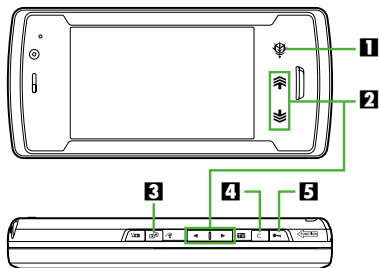
- オープンポジションのままでも、情報画面を回転させて横画面表示にすることもできます。（☞P.16-18）
- 横画面表示にしているときでも、情報画面とは別に表示される確認画面などは、縦向きに表示されます。

## 情報画面で使用するボタン

### オープンポジションで使用するボタン

- ここでは、Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザの縦画面表示での操作を中心に説明しています。

1 情報画面内項目選択
2 メニュー表示
3 キャンセル／前の情報画面に戻る
4 マナーモードの設定／解除［長押し（1秒以上）］
5 情報画面スクロール
（上へ）／（下へ）／（左へ）／（右へ）
（上へ）／（下へ）
6 情報画面閲覧終了

**補足▶** 各操作の画面や、設定などの操作については、ことわりがない限りオープンポジションでの操作を中心に記載しています。

## クローズポジションで使用するボタン

- ここでは、PCサイトブラウザの横画面表示での操作を中心に説明しています。
- クローズポジション時には、メニュー操作はできません。

1 情報画面内項目選択
2 情報画面スクロール
∧（上へ）／∨（下へ）／◀（左へ）／▶（右へ）
- 長く（1秒以上）押すと、連続して移動します。
- Yahoo!ケータイでは、クローズポジションにしても横画面表示にならないため、各ボタンのスクロールの方向は異なります。

3 マナーモードの設定／解除［長押し（1秒以上)］
4 キャンセル／前の情報画面に戻る
- 長く（1秒以上）押すと、情報画面の閲覧を終了するかどうかの確認画面が表示されます。

5 センサーキー有効／無効

### センサーキーについて

■連続スクロール時など､同じセンサーキーを長く触れて操作したときは、約1分で動作が止まります。操作を続けるときは、指を約1秒離してから、操作し直してください。

### ■便利なボタン操作（ショートカット）

情報画面で次のボタンを押すと、各機能が簡単に利用できます。

| | |
|---|---|
| （長押し） | 上下左右へ連続スクロール（☞P.16-8）※1 |
| 2ABCか（長押し） | 上へ連続スクロール（☞P.16-8）※1 |
| 4GHIた（長押し）※2 | 左へ連続スクロール（☞P.16-8）※1 |
| 6MNOは（長押し）※2 | 右へ連続スクロール（☞P.16-8）※1 |
| 8TUVや（長押し） | 下へ連続スクロール（☞P.16-8）※1 |
| 5JKLな（長押し）※2 | クイック移動（☞P.16-19） |
| ＊（長押し） | タブ切替（☞P.16-9） |
| （長押し） | マナーモード切替（☞P.2-16） |
| （長押し） | ポインタ表示／操作設定（☞P.16-7） |
| TV文字（長押し） | フレーム切替（☞P.16-8） |

※1 PCサイトブラウザでは、連続スクロールしたときに、現在の表示範囲確認画面を重ねて表示（ガイド表示）できます。（☞P.16-19）
※2 Yahoo!ケータイでは利用できません。

# Yahoo!ケータイに接続する

## Yahoo!ケータイのメインメニューから接続する

**1** **[Y!]を押す。**

通信が始まり、Yahoo!ケータイのメインメニューが表示されます。

通信の中止：通信中に[CLEAR/BACK]

■通信中にクローズポジションにしても、通信は中断されません。

**2** **項目にカーソルを移動し、[■]を押す。**

情報画面が表示されます。

●このあと操作2をくり返し、閲覧してください。

情報画面での操作：☞P.16-7

前の画面に戻る：[Y!]（**戻る**）

■元の画面に戻る：上記操作のあと [✉]（**メニュー**）➡「**進む**」選択➡[■]

文頭／文末を表示：[✉]（**メニュー**）➡「**便利機能**」選択➡[■]➡「**文頭ジャンプ**」／「**文末ジャンプ**」選択➡[■]

Yahoo!ケータイのメインメニューに戻る：[✉]（**メニュー**）➡「**Yahoo!ケータイ**」選択➡[■]

**3** **終了するときは、[⌂]を押したあと、「はい」を選び、[■]を押す。**

### ユーザーID／パスワードなどの認証画面が表示されたとき

■次の操作を行い、認証情報を送信します。

**ユーザーID／パスワード入力**➡[■]➡[Y!]（**送信**）

### Yahoo!ケータイ／PCサイトに切り替える

■Yahoo!ケータイ／PCサイトの情報画面で、次の操作を行います。

[✉]（**メニュー**）➡「**PCサイトブラウザ切替**」／「**ブラウザ切替**」選択➡[■]➡「**このページ**」／「**リンク先**」選択➡[■]➡[■]➡「**はい**」／「**いいえ**」選択➡[■]

●「**はい**」を選ぶと、警告画面表示設定（☞P.16-20）が「Off」に設定されます。

■「Off」に設定しない限り、Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザ切替時またはPCサイトブラウザ起動時には、警告画面が表示されます。

●ブラウザの切り替え／情報閲覧後は、切り替え前の情報画面に戻ることはできません。

**補足**▶ 「**自動補正設定**」（☞P.10-16）を「On」（自動補正する）にしているときは、Yahoo!ケータイに接続したあと、情報を更新（☞P.16-10）すると、時刻が補正されます。

## 接続履歴を利用して接続する

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ➡ アクセス履歴一覧

**1 履歴を選び、■を押す。**

通信が始まり、情報画面が表示されます。

■ 情報確認：履歴選択➡✉（メニュー）➡「プロパティ表示」選択➡■

■ 確認の終了：上記操作のあと■

■ 並べ替え：✉（メニュー）➡「並べ替え」選択➡■➡「ドメイン順」／「日付順」選択➡■

**2 終了するときは、☎を押したあと、「はい」を選び、■を押す。**

### URLをメールで送信する

■アクセス履歴一覧画面で、次の操作を行います。

履歴選択➡✉（メニュー）➡「URL送信」選択➡■➡「S! メール」／「SMS」選択➡■➡メール作成／送信

（☞P.15-4操作３以降、P.15-11操作３以降）

### 接続履歴を削除する

■アクセス履歴一覧画面で、次の操作を行います。

● １件ずつ削除するとき

履歴選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「はい」選択➡■

● 全件削除するとき

✉（メニュー）➡「全件削除」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「はい」選択➡■

補足▶

● 接続履歴は、新しいものから順に最大300件まで記憶されます。最大件数を超えたときは、古い履歴から順に削除されます。

● 情報画面で、メニュー内の「アクセス履歴一覧」を選んで接続することもできます。

## URLを直接入力して接続する

URL（「http://」／「https://」／「rtsp://」で始まるアドレス）を入力して、情報画面を表示します。

●「http://」を省略して入力しても接続できます。

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ➡ URL入力

**1 URLを入力し、■を押す。**

通信が始まり、情報画面が表示されます。

● URLによっては、PCサイトの情報画面が表示されることがあります。

■ 以前入力した履歴を利用：✉（メニュー）➡「URL入力履歴」選択➡■➡URL選択➡■➡■

**2 終了するときは、☎を押したあと、「はい」を選び、■を押す。**

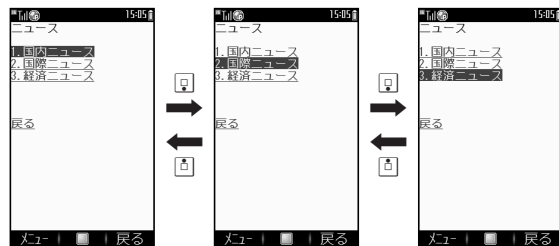
補足▶

● URL入力履歴は、新しいものから順に最大10件まで記憶されます。最大件数を超えたときは、古い履歴から順に削除されます。

● 情報画面で、メニュー内の「URL入力」を選んでも利用できます。（現在表示中の情報画面のURLがあらかじめ入力されています。）

# 情報画面での操作のしかた

## 項目を選択する

項目の選択は、[上下キー]でカーソルを移動することによって行います。

●同じ行に複数の項目があるときは、[左右キー]を押しても選択できます。
●選べる項目がないときは、カーソルは表示されません。

## ポインタについて

PCサイトブラウザでは、[マルチキー]でポインタ「[ポインタ]」を移動し、項目を選びます。（項目選択時のポインタは指表示に変わります。）

●Yahoo!ケータイの情報画面でも、[キー]を長く（１秒以上）押すとポインタが使用できるようになります。
●ポインタを使用しないときは、情報画面で[キー]を長く（１秒以上）押します。（Yahoo!ケータイ、PCサイトブラウザ共通）

### ポインタの表示／操作を設定する

■情報画面で、次の操作を行います。

[メール]（メニュー）➡「設定」選択➡[■]➡「ポインタ設定」選択➡[■]➡「ポインタ（Yahoo!ケータイ）」／「ポインタ（PCサイトブラウザ）」選択➡[■]➡「On」／「Off」選択➡[■]

● お買い上げ時には、「ポインタ（PCサイトブラウザ）」が「On」に設定されています。
●[キー]を長く（１秒以上）押しても、ポインタの表示／操作の「On」／「Off」の切り替えができます。

### ポインタの速度を設定する

■情報画面で、次の操作を行います。

[メール]（メニュー）➡「設定」選択➡[■]➡「ポインタ設定」選択➡[■]➡「速度設定」選択➡[■]➡「遅い」／「普通」／「速い」選択➡[■]

● お買い上げ時には、「普通」に設定されています。

**補足**▶ カスタムスクリーン（☞P.10-9）を設定すると、ポインタの形が変わることがあります。

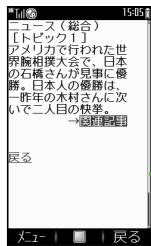
## 画面を切り替える

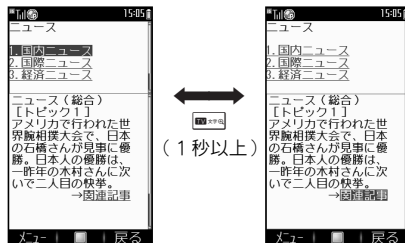
### 画面をスクロールする

上下に画面があるときは画面の右に、左右に画面があるときは、画面の下にスクロールバーが表示されます。スクロールバーの白色の部分が現在表示されている位置です。

スクロールバー

[方向キー]を押すと、画面の続きを表示できます。

- 次のボタンを長く（1秒以上）押しても画面の続きを表示させることができます。
  [2]（上）、[4]（左）、[6]（右）、[8]（下）
- PCサイトブラウザでは、[方向キー]を長く（1秒以上）押して連続スクロールしたときに、ガイド表示（☞P.16-19）を利用できます。

### フレームを切り替える

フレーム対応の情報画面では、[TV文字]を長く（1秒以上）押すと、フレームが切り替わり、フレーム内の項目が選択できたり、画面をスクロールすることができます。

**選択したフレームだけを表示する**

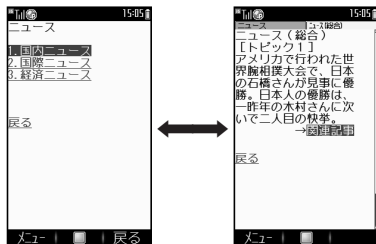
■フレーム対応情報画面で、次の操作を行います。

**フレーム選択➡[メール]（メニュー）➡「フレームイン」選択➡[■]**

■ フレーム表示に戻す：[CLEAR/BACK]

## 複数の情報画面を切り替えて表示する

画面上部に表示されるタブを利用して、複数の情報画面を切り替えて表示できます。

- 最大３つの情報画面を表示できます。
- Yahoo!ケータイの情報画面とPCサイトの情報画面は、同時に表示できません。

**1** **項目にカーソルを移動し、✉（メニュー）を押す。**

**2** **「新しいタブで開く」を選び、■を押す。**

情報画面が新しいタブで表示されます。

■ ３つ目の情報画面を開く：✉（**メニュー**）➡「**タブメニュー**」選択➡■➡「**新しいタブで開く**」選択➡■

### タブ（情報画面）を切り替える

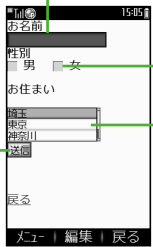
■タブ表示中に、次の操作を行います。

¥（**１秒以上**）➡◦（**押すたびに切替**）

■ タブ切り替えの終了：上記操作のあと■

- タブ切り替え中（¥を１秒以上押したあと）は、メニュー操作や画面のスクロールなどは行えません。
- ポインタをタブにあわせて、■を押しても切り替わります。

### タブ（情報画面）を閉じる

■タブ表示中に、次の操作を行います。

✉（**メニュー**）➡「**タブメニュー**」選択➡■➡「**選択中のタブを閉じる**」／「**他のタブをすべて閉じる**」選択➡■

**注意▶** タブを利用しているときは、情報画面が一部表示できないことがあります。不要となった情報画面は閉じて閲覧することをおすすめします。

**補足▶**
- 情報画面によっては、自動的にタブが追加されることがあります。
- ブックマーク、お気に入り、URL入力、アクセス履歴一覧でメニュー内の「**新しいタブで開く**」を選んでも、タブを利用できます。

## 文字入力／メニュー選択／ボタンについて

情報画面によっては、下の画面例のように、文字を入力したり、選択ボタンやメニューで項目を選択して、情報を送信できるものがあります。

**文字入力欄**

- 文字が入力できる部分です。
- □の位置にカーソルを合わせて■を押すと、文字入力画面が表示されます。このあと文字を入力し、■を押します。

**選択ボタン**

- 項目を選択する部分です。
- □（チェックボックス）にカーソルを合わせて■を押すと、☑に変わり選択されます。
- 選択ボタンには、○（ラジオボタン）もあります。

**メニュー**

- メニュー項目を選択する部分です。
- メニュー項目にカーソルを合わせて■を押すと、項目を選択できるようになります。メニューには、連続して項目を選択することで、複数の項目を選択できるものもあります。このようなメニューで選択を終了するときはCLEAR/BACKを押してください。

**実行ボタン**

- 登録内容の送信やリセットなど、動作を選択する部分です。
- □の位置にカーソルを合わせて■を押すと、□内に表示されている動作が行われます。

### 文字入力欄へ文字を入力すると（インプットメモリ）

■情報画面の文字入力欄に入力した文字は、自動的にインプットメモリに登録されます。登録されたインプットメモリは、必要なときに呼び出して利用できます。（入力した暗証番号は登録されません。）

■インプットメモリを利用するときは、文字入力できる状態で次の操作を行います。

**✉（メニュー）➡「その他」選択➡■➡「インプットメモリ」選択➡■➡番号選択➡■**

■インプットメモリは、新しいものから順に最大20件まで記憶されます。最大件数を超えたときは、古いインプットメモリから順に削除されます。

## その他の情報画面での操作

| テキストコピー | 情報画面内の文字をコピーします。 |
|---|---|

**✉（メニュー）➡「テキストコピー」選択➡■➡****P.3-8「コピー／カット（切り取り）／ペースト（貼り付け）を行う」操作3以降**

| 更新 | 情報を最新の内容に更新します。 |
|---|---|

**✉（メニュー）➡「更新」選択➡■**

- お気に入りに登録している情報画面で操作したときは、お気に入りの内容も更新されます。

**URL送信** 情報画面のURLをメールで送信します。

✉（メニュー）➡「便利機能」選択➡■➡「URL送信」選択➡■➡「S!メール」／「SMS」選択➡■➡メール作成／送信（☞P.15-4操作3以降、P.15-11操作3以降）

- SMSの送信可能文字数より長いURLのときは、自動的にS!メール作成画面になります。

**検索** 情報画面内の文字列を検索します。

✉（メニュー）➡「便利機能」選択➡■➡「検索」選択➡■➡検索文字列入力➡■

- 該当する検索結果が複数あるときは、先頭の検索結果が赤色表示されます。このあと■を押すと、次の検索結果が表示されます。
  - 検索の終了：上記操作のあと✉（キャンセル）

**プロパティ表示** 情報の詳細を確認します。

### ページ情報を表示する

✉（メニュー）➡「便利機能」選択➡■➡「プロパティ表示」選択➡■➡「ページ情報」選択➡■

- 情報画面に戻る：上記操作のあと■

### サーバー証明書を表示する

✉（メニュー）➡「便利機能」選択➡■➡「プロパティ表示」選択➡■➡「サーバー証明書」選択➡■➡サーバー証明書選択➡■

- 情報画面に戻る：上記操作のあと■➡CLEAR/BACK（4回）

**ヘルプ** 情報画面でのボタン操作を確認します。

✉（メニュー）➡「ヘルプ」選択➡■

- 情報画面に戻る：上記操作のあと■

**Flash®の操作** 情報画面内のFlash®を操作します。

### Flash®を一時停止する

✉（メニュー）➡「Flash®メニュー」選択➡■➡「一時停止」選択➡■

- Flash®の再生：✉（メニュー）➡「Flash®メニュー」選択➡■➡「続きから再生」／「始めから再生」選択➡■

### Flash®を始めから再生する

✉（メニュー）➡「Flash®メニュー」選択➡■➡「始めから再生」選択➡■

### Flash®の画質を設定する

✉（メニュー）➡「Flash®メニュー」選択➡■➡「画質設定」選択➡■➡「低」／「中」／「高」選択➡■

**文字コード変換** 情報画面の文字コードを設定します。

お買い上げ時 自動

✉（メニュー）➡「設定」選択➡■➡「文字コード変換」選択➡■➡文字コード選択➡■

- 通常は「自動」でお使いください。「自動」で正しく表示されないときに、文字コードを変更してください。

**画像などのアップロード** データフォルダ内の画像など各種ファイルを、サービスセンターへアップロード（送信）します。

■画像などをアップロードできる情報画面で利用できます。

「select」選択➡■➡フォルダ選択➡■➡ファイル選択➡■➡「送信」選択➡■

- 上記の操作は、あくまでも一例です。詳しくは、情報画面の操作説明を参照してください。
- コンテンツによっては、アップロードに対応していないものがあります。

# 情報の利用

## ブックマーク／お気に入りを利用する

よく利用するURL／情報画面を「**ブックマーク**」、「**お気に入り**」に登録しておくと、簡単な操作で表示できます。
●表示できる内容は、次のとおりです。

| 機能名 | 内容 |
|---|---|
| ブックマーク | 情報画面のURLが登録されます。情報は、インターネットに接続することで確認できます。<br>● フォルダで管理することもできます。<br>● Yahoo!ケータイ、PCサイトそれぞれ最大100件まで登録できます。 |
| お気に入り | 情報画面そのものが登録されます。情報は、インターネットに接続せずに確認できます。<br>● Yahoo!ケータイ、PCサイトそれぞれ最大100件まで登録できます。 |

**補足**▶
● ブックマークには、あらかじめ次のシャープ製ソフトバンク携帯電話専用のサイトが登録されています。
　■「Sharp Space Town」では、各種情報の入手に加え、壁紙、ゲーム、辞書ファイルなどがダウンロードできます。
　■「**カスタモ**」では、カスタムスクリーン（☞P.10-9）がダウンロードできます。
● 本機には上記のほかに、ガンダム関連サイトも登録されています。

### ブックマーク／お気に入りに登録する

● 以下の操作は、インターネットの情報画面で行います。

**1** **✉（メニュー）を押す。**

**2** **「ブックマーク」または「お気に入り」を選び、■を押す。**

**3** **「登録」を選び、■を押す。**
●「**登録**」が表示されないメニュー画面では、操作できません。

**4** **タイトルを入力し、■を押す。**

**補足**▶ お気に入りの登録では、情報画面のプレビュー表示画面も登録されます。（情報画面によっては、プレビュー表示画面が登録できないものもあります。）

### ブックマーク／お気に入りを表示する

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ

**1** **「ブックマーク」または「お気に入り」を選び、■を押す。**
一覧画面が表示されます。

ブックマークの一覧画面

**2** **✥でタイトル／プレビュー表示画面を選び、■を押す。**
● お気に入りの一覧画面は、表示方法を切り替えることができます。（☞P.16-13）

情報画面表示中にブックマークを表示する

■次の操作を行います。

✉（メニュー）➡「ブックマーク」選択➡■➡「一覧表示」選択➡■➡タイトル選択➡■

## ■ブックマーク／お気に入り一覧画面での操作

● 以下の操作は、ブックマーク／お気に入りの一覧画面で行います。

| | |
|---|---|
| 情報確認 | タイトル／プレビュー表示画面選択➡✉（メニュー）➡「プロパティ表示」選択➡■<br>確認の終了：上記操作のあと■ |
| 並べ替え | タイトル／プレビュー表示画面選択➡✉（メニュー）➡「移動」選択➡■➡◎（移動先選択）➡■ |
| 1件削除 | タイトル／プレビュー表示画面選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| 全件削除 | ✉（メニュー）➡「全件削除」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「はい」選択➡■ |
| お気に入りの表示切替 | ✉（メニュー）➡「リスト表示」／「プレビュー表示」選択➡■ |

## ブックマーク／お気に入りの登録内容を編集する

● 以下の操作は、P.16-12「ブックマーク／お気に入りを表示する」操作1のブックマーク／お気に入りの一覧画面で行います。

| タイトルの変更 | ブックマークやお気に入りのタイトルを変更します。 |
|---|---|

### ブックマークのタイトルを変更する

タイトル選択➡✉（メニュー）➡「編集」選択➡■➡「タイトル：」選択➡■➡タイトル入力➡■➡Y!（保存）

### お気に入りのタイトルを変更する

タイトル／プレビュー表示画面選択➡✉（メニュー）➡「タイトル変更」選択➡■➡タイトル入力➡■

| フォルダ管理 | ブックマークをフォルダで管理します。 |
|---|---|

### 新規フォルダを作成する

✉（メニュー）➡「フォルダ作成」選択➡■➡フォルダ名入力➡■

### フォルダに移動する

タイトル選択➡✉（メニュー）➡「移動」選択➡■➡✉（フォルダ）➡移動先フォルダ選択➡■➡■

### フォルダからブックマークを出す

フォルダ内のタイトル選択➡✉（メニュー）➡「移動」選択➡■➡✉（上へ）➡■

### フォルダ名を変更する

フォルダ選択➡✉（メニュー）➡「フォルダ名変更」選択➡■➡フォルダ名入力➡■

## Yahoo!ケータイの情報内のファイルをデータフォルダに保存する

●データフォルダのメモリが一杯のときは、保存できません。不要なファイルを削除（☞P.9-6）したあと、操作してください。

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ➡ Yahoo!ケータイ ➡ 情報画面を表示する

**1** ✉（メニュー）を押す。

**2**「ファイル保存」を選び、■を押す。

背景画像の保存：「背景画像保存」選択➡■

■背景画像がないときは、上記の操作はできません。

●情報内にファイルが１つしかないときは、このあと操作４へ進みます。

**3** ファイル（画像／サウンドなど）を選び、■を押す。

ファイルの確認：「表示」／「再生」選択➡■

■確認の終了：上記操作のあとCLEAR/BACK

ファイルの情報確認：「プロパティ表示」選択➡■

■確認の終了：上記操作のあと■

**4**「保存」を選び、■を押す。

データフォルダのリスト画面が表示されます。

本体／メモリカードの切替：✉（メニュー）➡「本体へ切替」／「メモリカードへ切替」選択➡■

新しく作成したフォルダに保存：フォルダ選択➡■

**5**「ここに保存」を選び、■を押す。

データフォルダに保存されます。

●保存したファイルの内容によっては、保存後に利用できるメニューが表示されることがあります。

フォルダ内に同名のファイルがあるとき：「別名で保存」／「上書き保存」／「キャンセル」選択➡■

### ファイルの自動保存について

■ファイルによっては、自動的に保存されることがあります。ダウンロード完了画面で保存先を確認してください。

## 情報画面内の電話番号／E-mailアドレス／URLを利用する

●カーソルがあたらないときは、利用できません。

●電話番号／E-mailアドレス、URLが表示されていなくても、アンダーラインの付いた文字で利用できることがあります。

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ➡ Yahoo!ケータイ

**1** 電話番号やE-mailアドレス、URLが含まれている情報画面を表示する。

**2** *電話をかける（電話番号の利用）*

**1** 電話番号を選び、■を押す。

**2**「発信」または「TVコール」を選び、■を押す。

*メールを送信する（ソフトバンク携帯電話番号／E-mailアドレスの利用）*

**1** ソフトバンク携帯電話番号またはE-mailアドレスを選び、■を押す。

**2**「メール作成」を選び、■を押す。

●このあと、「S!メール」または「SMS」の選択画面が表示されたときは、どちらかを選び、■を押してください。

メールの作成／送信方法：☞P.15-4操作６以降、P.15-11操作６以降

*インターネットに接続する（URLの利用）*

**1** URLを選び、■を押す。

インターネットに接続されます。

●「rtsp://」で始まるアドレスのときは、動画／音楽がストリーミングされます。

# 動画／音楽のストリーミング

動画や音楽をダウンロードしながら同時に再生します。
- ストリーミングできるのは、Yahoo!ケータイの情報画面のストリーミング対応データだけです。
- ダウンロードしたデータは、本体やメモリカードには保存できません。

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ➡ Yahoo!ケータイ ➡ 情報画面を表示する

**1 再生するデータを選び、■を押す。**

動画や音楽のストリーミングが始まります。（音楽／動画の再生：☞P.8-6）
- 時間を指定して動画を再生することもできます。（タイムサーチ：☞P.8-9）

■ 一時停止／再開：ストリーミング中に■（押すたびに切替）
- ■ ストリーミング一時停止中も、インターネットへは接続されています。（パケット通信料が発生します。）

**ストリーミング中に着信があると**

■ストリーミング中に電話着信があると、ストリーミングは停止します。このときは、■を押すと通話できます。
- 通話後は、再接続確認画面が表示されます。

■ストリーミング中にメールを受信すると、メールお知らせ設定（☞P.15-32）の設定に従ってお知らせします。

**注意▶**
- ストリーミング中にクローズポジションにしても、ストリーミングは一時停止しません。
- データによっては、一時停止、早送り、巻き戻しができなかったり、メニュー操作ができないことがあります。

**補足▶** ストリーミング時に接続したURLは、新しいものから順に最大10件まで記憶されます。最大件数を超えたときは、古い履歴から順に削除されます。

**■ストリーミング中にできること**

| | |
|---|---|
| 表示サイズ | 動画の表示サイズを変更します。<br>✉（メニュー）➡「設定」選択➡■➡「表示サイズ」選択➡■➡表示選択➡■<br>● ストリーミング中に2を押しても、一時的に表示を変更できます。<br>● データや再生状態によっては、表示サイズが変更できないことがあります。 |
| バックライト | 画面の点灯方法を設定します。<br>✉（メニュー）➡「設定」選択➡■➡「バックライト」選択➡■➡点灯方法選択➡■<br>●「通常設定に従う」にすると、ディスプレイ設定のバックライト（☞P.10-12）の設定内容に従って動作します。 |
| サウンド効果 | 音楽や音声の効果を設定します。<br>✉（メニュー）➡「設定」選択➡■➡「サウンド効果」選択➡■➡効果選択➡■ |

**メディアプレイヤーからのストリーミング** あらかじめメディアプレイヤーを起動してから、インターネットに接続して、ストリーミングします。

メニュー ▶ メディアプレイヤー ➡ ストリーミング

**続きから再生する**

「続き再生」選択➡■

**ブックマークを利用してストリーミングする**

「ブックマーク」選択➡■➡ブックマーク選択➡■

**履歴を利用してストリーミングする**

「履歴」選択➡■➡履歴選択➡■

■ 情報確認：履歴選択➡✉（メニュー）➡「プロパティ」選択➡■
- ■ 確認の終了：上記操作のあと■

# S!速報ニュース

## S!速報ニュースについて

Yahoo!ケータイのコンテンツやS!ループの更新情報を、確認することができます。

- Yahoo!ケータイのコンテンツは「**S!速報ニュースリスト**」に、S!ループは「**S!ループリスト**」に登録されます。
- 待受画面で、S!速報ニュースリストに登録したコンテンツの最新情報を確認することもできます。（☞P.10-6）

### モニター画面の見かた（例：S!速報ニュースリスト）

マーク　コンテンツ　更新情報リスト画面　詳細画面

**■S!速報ニュースリストのマーク**

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 速報未読 | | 一般未読 |
| | 速報既読 | | 一般既読 |
| | 速報自動更新停止中 | | 一般自動更新停止中 |

**■S!ループリストのマーク**

| | | | |
|---|---|---|---|
| | S!ループ未読 | | S!ループ自動更新停止中 |
| | S!ループ既読 | | |

## S!速報ニュースリスト／S!ループリストに登録する

### S!速報ニュースリストに登録する

- S!速報ニュースリストには速報が１件、一般が最大４件まで登録できます。

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ➡ S!速報ニュース ➡ S!速報ニュースリスト

**1** **「コンテンツリスト」を選び、■を押す。**

**2** **「はい」を選び、■を押す。**

通信が始まり、コンテンツリストが表示されます。

**3** **コンテンツを選び、■を押す。**

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

### S!ループリストに登録する

- S!ループリストには最大５件まで登録できます。

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ➡ S!速報ニュース ➡ S!ループリスト

**1** **「S!ループ」を選び、■を押す。**

**2** **「はい」を選び、■を押す。**

通信が始まり、S!ループの情報画面が表示されます。

- 以降、S!ループリストの登録方法については、S!ループのヘルプを参照してください。

**S!速報ニュースリスト／S!ループリストをお買い上げ時の状態に戻す**

■次の操作を行います。

■➡「Yahoo!ケータイ」選択➡■➡「S!速報ニュース」選択➡■➡「設定」選択➡■➡「S!速報ニュース初期化」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「はい」選択➡■

- 自動更新中は操作できません。

### 登録したコンテンツ／項目を削除する

■S!速報ニュースリストまたはS!ループリスト画面で､次の操作を行います。

- 1件ずつ削除するとき
  コンテンツ／項目選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「1件削除」選択➡■➡「はい」選択➡■
- 全件削除するとき
  コンテンツ／項目選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「全件削除」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「はい」選択➡■

## 更新情報を確認する

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ➡ S!速報ニュース

**1 「S!速報ニュースリスト」または「S!ループリスト」を選び、■を押す。**

S!速報ニュースリストまたはS!ループリストが表示されます。

**2 コンテンツ／項目を選び、■を押す。**

更新情報リスト画面が表示されます。

■ リストの更新：コンテンツ／項目選択➡✉（メニュー）➡「更新」選択➡■➡「1件更新」／「全件更新」選択➡■

**3 リストから更新情報を選び、■を押す。**

更新情報の詳細画面が表示されます。

■ 前後の更新情報を表示：✉（前へ）／Y!（次へ）

■ 情報画面に接続：タイトル選択➡■➡「はい」選択➡■

## リストの自動更新を設定する

S!速報ニュースリスト／S!ループリストが自動更新されるよう、設定しておくことができます。

- 更新情報が多いときは、パケット通信料が高額になることがありますので、ご注意ください。
- 自動更新設定後は、次のように自動更新されます。
  ■S!速報ニュースリストの「速報」…設定した間隔で更新
  ■S!速報ニュースリストの「一般」…1日1回更新
  ■S!ループリスト…1日4回程度更新
- お買い上げ時には、「Off」に設定されています。

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ➡ S!速報ニュース ➡ 設定 ➡ 自動更新設定

**1 「S!速報ニュース」または「S!ループ」を選び、■を押す。**

**2** ***S!速報ニュースリストを自動更新するとき***

**1「速報」または「一般」を選び、■を押す。**

**2 ■を押す。**

**3 更新間隔または「On」を選び、■を押す。**

■ 自動更新設定の解除：「Off」選択➡■

***S!ループリストを自動更新するとき***

**1 ■を押す。**

**2「On」を選び、■を押す。**

■ 自動更新設定の解除：「Off」選択➡■

**注意▶**

- 夜間から早朝にかけては､S!速報ニュースリストの速報､S!ループリストの自動更新は行われません。
- 圏外など電波の悪い場所では、自動更新されないことがあります。
- USIMカードを交換したときは、自動更新設定は「Off」になります。

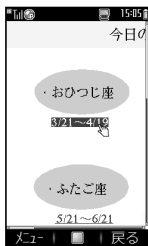
# PCサイトに接続する（PCサイトブラウザ）

## ホームページに接続する

●データ量の多い情報画面を表示するときは、パケット通信料が高額になることがありますので、ご注意ください。
●PCサイトブラウザでは、ドキュメントファイル、画像ファイル（JPEG／PNG／GIF形式）以外のデータの保存やストリーミングはできません。
■画像ファイルでも300Kバイトを超えるPNG／GIF形式の画像ファイルは保存できません。

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ▶ PCサイトブラウザ

### 1 「ホームページ」を選び、■を押す。

通信が始まり、ホームページが表示されます。（）
●警告文が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
■通信の中止：通信中にCLEAR/BACK
■通信中にクローズポジションにしても、通信は中断されません。

### 2 項目にカーソルを移動し、■を押す。

●操作２をくり返し、閲覧してください。
■情報画面での操作：☞P.16-7
■前の画面に戻る：Y!（**戻る**）
■元の画面に戻る：上記操作のあと ✉（**メニュー**）➡「**進む**」選択➡■
■文頭／文末を表示：✉（**メニュー**）➡「**便利機能**」選択➡■➡「**文頭ジャンプ**」／「**文末ジャンプ**」選択➡■
■ホームページに戻る：✉（**メニュー**）➡「**ホームページ**」選択➡■

### 3 終了するときは、☎を押したあと、「はい」を選び、■を押す。

#### 画面表示を切り替える

■情報画面で、次の操作を行います。
✉（**メニュー**）➡「**PCスクリーン**」／「**スモールスクリーン**」選択➡■
●スモールスクリーンでは、PCサイトの情報画面がディスプレイの幅に収まるようにレイアウトされます。

#### 情報画面を拡大縮小表示する

■情報画面で、次の操作を行います。
✉（**メニュー**）➡「**便利機能**」選択➡■➡「**拡大縮小表示**」選択➡■➡**倍率選択**➡■

#### 情報画面を回転（右90度）させて表示する

■情報画面で、次の操作を行います。
✉（**メニュー**）➡「**便利機能**」選択➡■➡「**画面回転**」選択➡■
●元の画面表示に戻すときは、上記操作をくり返します。情報画面の閲覧を終了しても、元の画面表示に戻ります。

### ページナビ機能を利用する

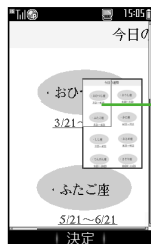
■情報画面で、[ナビキー]を長く（1秒以上）押して連続スクロールすると、現在の表示範囲確認画面を重ねて表示できます。（ガイド表示）

- 連続スクロールを中止し、■を押すと、元の画面表示に戻ります。
- あらかじめ、「**ガイド表示**」（☞P.16-22）を「On」にしておく必要があります。

現在の表示範囲

■情報画面で、次の操作を行うと、情報画面内をすばやく移動できます。（クイック移動）

[メール]（**メニュー**）➡「**便利機能**」**選択**➡■➡「**クイック移動**」**選択**➡■➡[ナビキー]（**表示範囲選択**）➡■

- 情報画面で、[5]を長く（1秒以上）押しても表示範囲選択画面を表示できます。

## 履歴を利用して接続する

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ➡ PCサイトブラウザ ➡ アクセス履歴一覧

**1 履歴を選び、■を押す。**

- アクセス履歴一覧画面での操作は、Yahoo!ケータイと同様です。（☞P.16-6）

**補足▶** 接続履歴は、新しいものから順に最大300件まで記憶されます。最大件数を超えたときは、古い履歴から順に削除されます。

## URLを直接入力して接続する

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ➡ PCサイトブラウザ ➡ URL入力

**1 URLを入力し、■を押す。**

- URLによっては、Yahoo!ケータイの情報画面が表示されることがあります。
- URL入力画面での操作は、Yahoo!ケータイと同様です。（☞P.16-6）

# その他の機能

## Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザ共通設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ

| 項目 | 説明・操作 |
|---|---|
| 文字サイズ<br>お買い上げ時 中 | 情報画面の文字サイズを設定します。<br>「ブラウザ共通設定」選択➡■➡「文字サイズ」選択➡■➡「Yahoo!ケータイ」／「PCサイトブラウザ」選択➡■➡文字サイズ選択➡■ |
| スクロール単位<br>お買い上げ時 1行 | 情報画面のスクロールする単位を設定します。<br>「ブラウザ共通設定」選択➡■➡「スクロール設定」選択➡■➡「スクロール単位」選択➡■➡スクロール単位選択➡■ |
| テキストブラウズ設定<br>お買い上げ時 取得する／再生する | 情報内の画像やサウンドを取得せずに、文字情報だけを表示するかどうかを設定します。<br>**画像を取得するかどうかを設定する**<br>「ブラウザ共通設定」選択➡■➡「テキストブラウズ設定」選択➡■➡「イメージ」選択➡■➡「取得する」／「取得しない」選択➡■<br>**サウンドを再生するかどうかを設定する**<br>「ブラウザ共通設定」選択➡■➡「テキストブラウズ設定」選択➡■➡「サウンド」選択➡■➡「再生する」／「再生しない」選択➡■ |
| キャッシュ／Cookie／認証情報の消去 | キャッシュ(一時保存用メモリの情報)／Cookie（サーバー側のお客様識別情報）／認証情報（以前入力したユーザーID／パスワードなどの情報）を消去します。<br>「ブラウザ共通設定」選択➡■➡「メモリ操作」選択➡■➡「キャッシュ消去」／「Cookie消去」／「認証情報消去」選択➡■➡「はい」選択➡■ |
| ファイル保存先<br>お買い上げ時 本体メモリ優先 | ダウンロードファイルの保存先として、本体とメモリカードのどちらを優先するかを設定します。<br>「ブラウザ共通設定」選択➡■➡「ファイル保存先」選択➡■➡「本体メモリ優先」／「メモリカード優先」選択➡■<br>● 優先設定された保存先のメモリ容量が不足しているときは、保存できません。<br>● ファイルによっては、メモリカードへの保存が禁止されているものがあります。このときは、ここでの設定にかかわらず本体に保存されます。 |
| ブラウザ初期化 | ブラウザの設定やブックマーク、お気に入りなどの保存した情報を初期化します。<br>「ブラウザ共通設定」選択➡■➡「ブラウザ初期化」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「はい」選択➡■ |
| 設定リセット | 設定内容や登録内容をお買い上げ時の状態に戻します。<br>「ブラウザ共通設定」選択➡■➡「設定リセット」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「はい」選択➡■ |
| 警告画面表示設定<br>お買い上げ時 On | Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザ切替時またはPCサイトブラウザ起動時に警告画面を表示させるかどうかを設定します。<br>「PCサイトブラウザ」選択➡■➡「PCサイトブラウザ設定」選択➡■➡「警告画面表示設定」選択➡■➡「PCサイトブラウザ」／「Yahoo!ケータイ」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■ |

## セキュリティ設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ ➡ ブラウザ共通設定 ➡ セキュリティ設定

| | |
|---|---|
| **製造番号通知**<br>お買い上げ時 Off（送信しない） | 本機の製造番号（接続認証のための情報）を自動的に送信するかどうかを設定します。<br>「製造番号通知」選択➡■➡「On」（送信する）／「Off」（送信しない）選択➡■ |
| Referer送出<br>お買い上げ時 送出する | リンク元をサーバーに通知するかどうかを設定します。<br>「Referer送出」選択➡■➡「送出する」／「送出しない」選択➡■ |
| Cookie設定<br>お買い上げ時 許可する | Cookie（☞P.16-20）を許可するかどうかを設定します。<br>「Cookie設定」選択➡■➡「許可する」／「許可しない」／「毎回確認」選択➡■ |
| **スクリプト設定**<br>お買い上げ時 On | 情報画面のスクリプトを実行するかどうかを設定します。<br>「スクリプト設定」選択➡■➡「On」／「ネットワークアクセス時確認」／「毎回確認」／「Off」選択➡■ |
| **セキュリティ確認画面**<br>お買い上げ時 表示する | セキュリティで保護されている情報画面と通常の情報画面の間を移動するとき、確認画面を表示するかどうかを設定します。<br>「セキュリティ確認画面」選択➡■➡「表示する」／「表示しない」選択➡■ |
| **認証情報保持設定**<br>お買い上げ時 ブラウザ中保持 | 認証要求時に、以前入力したユーザーID／パスワードで自動的に認証するかどうかを設定します。<br>「認証情報保持設定」選択➡■➡「ブラウザ中保持」／「On」（認証する）／「Off」（認証しない）選択➡■<br>●「ブラウザ中保持」を選ぶと、インターネット終了まで認証情報を保存して、自動的に認証します。インターネットを終了すると、認証情報は消去されます。<br>●「On」（認証する）を選ぶと、インターネット終了または電源を切ったあとも認証情報は消去されません。<br>● ここで保存される情報は、HTTP通信のBasic認証、Digest認証で使用される認証情報です。サイトによっては、別の認証方式を採用しているところもあります。 |
| **ルート証明書表示** | 本機にあらかじめ登録されている、認証機関が発行した電子証明書を確認します。<br>「ルート証明書表示」選択➡■<br>証明書の詳細：上記操作のあと証明書選択➡■<br>確認の終了：上記操作のあと■ |
| Flash®取得規制<br>お買い上げ時 On（設定） | Flash®の取得（表示）規制を設定／解除します。<br>「Flash®取得規制」選択➡■➡「On」（設定）／「Off」（解除）選択➡■ |

Yahoo!ケータイ 16

## PCサイトブラウザ設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ Yahoo!ケータイ

| | |
|---|---|
| ガイド表示<br>お買い上げ時 On | 情報画面を連続スクロールするときに、現在の表示範囲確認画面を重ねて表示するかどうかを設定します。<br>「ブラウザ共通設定」選択➡■➡「スクロール設定」選択➡■➡「ガイド表示」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■ |
| 拡大縮小表示設定<br>お買い上げ時 100% | 情報画面の表示サイズを設定します。<br>「PCサイトブラウザ」選択➡■➡「PCサイトブラウザ設定」選択➡■➡「拡大縮小表示設定」選択➡■➡表示サイズ選択➡■ |

# S!アプリ

# S!アプリについて

ゲームなどいろいろなアプリケーションをインターネットからダウンロードして楽しめます。

- ソフトバンク携帯電話専用のS!アプリだけ利用できます。
- S!アプリの利用には、別途ご契約が必要です。（お買い上げ時に登録されているS!アプリは、そのまま利用できます。）

**生活アプリについて**

■本機には、S! FeliCa対応のS!アプリ「**生活アプリ**」（☞P.18-2）が登録されています。「**生活アプリ**」も他のS!アプリと同様、各種設定や管理を行えます。

**ネットワーク接続型 S!アプリについて**

■利用時にネットワーク（インターネット）への接続が必要なS!アプリを「**ネットワーク接続型S!アプリ**」といいます。

- ネットワーク接続型 S!アプリを利用するときは、ネットワーク接続の確認画面が表示されます。セキュリティレベルの設定を変更して、この確認画面を表示しないようにすることもできます。（☞P.17-5）

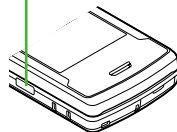
**S!アプリライブラリのメモリ使用状況について**

■S!アプリは、S!アプリライブラリに保存されます。メモリ使用状況は、データフォルダのメモリ確認の操作で確認できます。（☞P.9-2）

**補足▶** 通信料などについて詳しくは、「http://www.softbank.jp」を参照してください。

## リモコン操作

本機は、赤外線を利用して、テレビやビデオなどの家電製品をリモコン操作できます。（リモコン機能に対応したS!アプリが必要です。）

- 送信部をテレビ／ビデオなどの家電製品の赤外線受信部の正面に向けて操作してください。
- 操作できる距離は、電池パックを完全に充電した状態で、約5mです。
- 利用される環境（まわりの明るさ、障害物など）によっては、リモコン操作ができないことがあります。

# S!アプリの利用

## S!アプリを起動する

メニュー ▶ S!アプリ

**1 「S!アプリ」を選び、■を押す。**

S!アプリライブラリが表示されます。

- 本体／メモリカードの切替：✉（**メニュー**）➡「**本体へ切替**」／「**メモリカードへ切替**」選択➡■
- Java™のライセンスに関する情報を表示：「**インフォメーション**」選択➡■
- S!アプリの情報確認：S!アプリ選択➡✉（**メニュー**）➡「**プロパティ**」選択➡■

**2 S!アプリを選び、■を押す。**

S!アプリが起動します。

- S!アプリの操作方法については、ダウンロードしたインターネットの情報画面などを参照してください。
- 利用できないS!アプリを選んだときは、S!アプリライブラリに戻ります。

**3 終了するときは、☎を押す。**

- 一時停止するとき：「**一時停止**」選択➡■
  - ■ 再度同じS!アプリを起動すると、一時停止している状態から続きを行うことができます。

**4 「終了」を選び、■を押す。**

**補足** ▶ S!アプリ起動中に電話などの着信があると、S!アプリが一時停止し、着信画面が表示されます。S!アプリを起動させたまま着信通知を表示させることもできます。（着信時優先動作：☞P.17-6）

### 一時停止中のS!アプリを再開する

**1 「🎮」が表示されている待受画面で、■を押す。**

**2 「再開」を選び、■を押す。**

- S!アプリを終了：「**終了**」選択➡■
- 一時停止のままメインメニューを表示：「**キャンセル**」選択➡■

### メモリカード内のS!アプリ情報を更新する（メモリカードシンクロ）

メモリカードを別のソフトバンク携帯電話やパソコンなどで利用（データの編集や追加、消去など）したときは、S!アプリライブラリの情報を更新する必要があります。

- あらかじめネットワーク自動調整を行ってください。（☞P.1-18）

メニュー ▶ S!アプリ ➡ 設定 ➡ メモリカードシンクロ

**1 「はい」を選び、■を押す。**

**補足** ▶ S!アプリライブラリのファイル数やデータ量によっては、情報更新が完了するまで時間がかかることがあります。

## S!アプリをダウンロードする

●電波状態のよい所で操作してください。
●一時停止中のS!アプリがあるときは、ダウンロードできません。

メニュー ▶ S!アプリ ➡ S!アプリ ➡ S!アプリダウンロード

**1** **S! アプリを提供しているインターネットの情報画面を表示する。**

**2** **S!アプリを選び、■を押す。**

データ解析中の確認メッセージが表示されたあと、S!アプリ情報が受信され、情報表示画面が表示されます。
●情報画面では、S!アプリのタイトルやサイズが確認できます。

**3** **✉（Yes）を押す。**

S!アプリ本体のダウンロードが始まります。
■ダウンロードの中止：CLEAR/BACK

**4** **ダウンロードが終われば、自動的に保存され、確認画面が表示される。**

●S!アプリ待受（☞右記）に設定しているS!アプリの新しいバージョンをダウンロードしたときは、S!アプリ待受設定が解除されることがあります。

**5** **「はい」を選び、■を押す。**

インターネットの接続が終了し、S!アプリライブラリが表示されます。
■インターネットの情報画面に戻る：「**いいえ**」選択➡■
■S!アプリの起動：☞P.17-3

**補足▶** ●S!アプリによっては、セキュリティレベルの設定など、操作が必要なものもあります。
●S!アプリによっては、メモリカードに保存できるものもあります。

## 待受画面にS!アプリを常時起動する（S!アプリ待受）

### S!アプリ待受のOn／Offを設定する

●お買い上げ時には、「Off」に設定されています。

メニュー ▶ S!アプリ ➡ 設定 ➡ S!アプリ待受設定 ➡ On／Off設定

**1** **「On」を選び、■を押す。**

■S!アプリ待受の解除：「Off」選択➡■

**補足▶** S!アプリを起動させるまでの時間を設定することもできます。（☞P.17-6）

### S!アプリ待受に設定する

●S!アプリ待受に設定できるS!アプリは、1件です。
●一時停止中のS!アプリがあるときは、設定できません。
●生活アプリやメモリカード内のS!アプリは、設定できません。

メニュー ▶ S!アプリ ➡ S!アプリ

**1** **S!アプリを選び、✉（メニュー）を押す。**

**2** **「S!アプリ待受に設定」を選び、■を押す。**

●「**S!アプリ待受に設定**」が表示されないS!アプリでは、利用できません。

**注意▶** ●マイク付ステレオイヤホン、ハンズフリー機器などの外部機器を接続しているときは、S!アプリ待受が正しく起動しなかったり、S!アプリが停止することがあります。
●着信と連動するタイプのS!アプリをS!アプリ待受に設定しているときは、S!アプリで設定されている着信パターンで動作することがあります。

# S!アプリの管理

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ S!アプリ ➡ S!アプリ

| | |
|---|---|
| セキュリティレベル | S!アプリの各種動作について、確認画面の表示方法や動作の許可／不許可を設定します。<br>S!アプリ選択➡✉（メニュー）➡「セキュリティレベル」選択➡■➡設定項目選択➡■➡設定内容選択➡■<br>お買い上げ時の状態に戻す：✉（メニュー）➡「セキュリティレベル」選択➡■➡「設定リセット」選択➡■➡「はい」選択➡■<br>● 設定できる内容は、次のとおりです。<br>■ 初回要求時確認<br>起動時に確認画面を表示します。<br>■ 毎回確認<br>該当動作の前に確認画面を表示します。<br>■ すべて許可<br>確認画面を表示しません。<br>■ 許可しない<br>該当動作を許可しません。<br>● S!アプリによっては、セキュリティレベルを設定できなかったり、項目や内容が異なることがあります。 |
| メモリカードへ移動 | 本機内のS!アプリをメモリカードに移動します。<br>S!アプリ選択➡✉（メニュー）➡「メモリカードへ移動」選択➡■<br>メモリカード内に古いバージョンのS!アプリがあるとき：「はい」（上書き）／「いいえ」（移動中止）選択➡■<br>● メモリカード内に同じS!アプリがあるときや、メモリカード内に十分な空き容量がないときは、移動できません。<br>● S!アプリによっては、メモリカードに移動できないものがあります。 |
| 削除 | S!アプリを1件ずつ削除します。<br>S!アプリ選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「はい」選択➡■<br>● 削除時に、操作用暗証番号の入力が必要なこともあります。<br>● お買い上げ時に登録されているS!アプリも削除できるものがあります。削除後は、S!アプリオールリセット（☞P.17-6）を行うと、お買い上げ時の状態に戻すことができます。 |

●S!アプリ待受に設定しているS!アプリに対して操作を行うときは、設定を解除してから操作してください。

# S!アプリの設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

| | |
|---|---|
| 音量<br>お買い上げ時 音量：3 | S!アプリの効果音などの音量を設定します。<br>「音量」選択➡■➡✣（音量選択）➡■<br>● マナーモード設定中は、マナーモードの設定内容が優先されます。 |

S!アプリ 17

| 項目 | 説明 |
| --- | --- |
| バックライトOn／Off設定<br>お買い上げ時 通常設定に従う | S!アプリ起動中の画面の点灯方法を設定します。<br>「バックライト」選択➡■➡「On／Off設定」選択➡■➡「常にOn」／「常にOff」／「通常設定に従う」選択➡■<br>● 設定できる内容は、次のとおりです。<br>■ 常にOn<br>S!アプリ起動中は、常に点灯します。<br>■ 常にOff<br>S!アプリ起動中は、ボタンを押しても点灯しません。<br>■ 通常設定に従う<br>ディスプレイ設定のバックライト（☞P.10-12）の設定内容に従って動作します。 |
| S!アプリ点滅制御<br>お買い上げ時 On | S!アプリ内のパネル照明点滅設定を、有効にするかどうかを設定します。<br>「バックライト」選択➡■➡「S!アプリ点滅制御」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■ |
| バイブ<br>お買い上げ時 On | S!アプリ内のバイブレータ動作設定を、有効にするかどうかを設定します。<br>「バイブ」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■<br>● マナーモード設定中は、マナーモードの設定内容が優先されます。 |
| S!アプリ待受設定起動開始時間<br>お買い上げ時 3秒 | S!アプリ待受に設定したS!アプリが、待受画面に戻ったあと何秒後に起動するかを設定します。<br>「S!アプリ待受設定」選択➡■➡「起動開始時間」選択➡■➡時間（01～10秒）入力➡■ |
| サラウンド<br>お買い上げ時 On | S!アプリ起動中のサラウンド効果（奥行き感）を出すかどうかを設定します。<br>「サラウンド」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■<br>● マイク付ステレオイヤホンなどの使用時だけ有効です。 |

| 項目 | 説明 |
| --- | --- |
| 着信時優先動作<br>お買い上げ時 ※ | S!アプリ起動中に着信などがあったときの動作を設定します。<br>「着信時優先動作」選択➡■➡「音声着信」～「S!アプリ開始要求」選択➡■➡動作選択➡■<br>● 設定できる内容は、次のとおりです。<br>■ 着信優先動作／アラーム動作／着信優先<br>S!アプリは自動的に一時停止し、着信などが受けられるようになります。<br>■ 着信通知表示／アラーム通知／着信通知<br>S!アプリは継続し、着信通知（「090392XXXX1」など）が画面に表示されます。☐を押すと、S!アプリは一時停止し、着信などが受けられるようになります。<br>● S!アプリ待受に設定したS!アプリが起動しているときは、ここでの設定にかかわらず着信通知が表示されます。 |
| S!アプリ設定リセット | S!アプリ設定をお買い上げ時の設定に戻します。<br>「S!アプリ設定リセット」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「はい」選択➡■ |
| S!アプリオールリセット | S!アプリをすべて削除し、お買い上げ時の状態に戻します。［ICカード（☞P.18-2）内にデータがあるときは、ICカード内のデータを消去してから操作してください。］<br>「S!アプリオールリセット」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「はい」選択➡■<br>● お客様がダウンロードされたS!アプリ、生活アプリは削除されますので、あらかじめご了承ください。<br>● S!アプリオールリセットを行うと、ちかチャットの利用制限機能で設定している暗証番号もリセットされるため、ちかチャットの利用制限は解除されます。 |

※メール着信：着信通知表示、アラーム：アラーム動作、S!アプリ開始要求：着信優先、その他すべて：着信優先動作

# 18

# S! FeliCa

# S! FeliCaについて

「S! FeliCa」とは、S! FeliCa対応端末で利用できる、ICカード機能サービスです。店舗などに設置されたリーダー／ライター（読み取り装置）に本機をかざすだけで、電子マネーを使って買い物の支払をしたり、ポイントカードや交通チケットなどとして利用できるようになります。

**■S! FeliCa関連の用語について**

| | |
|---|---|
| FeliCa | かざすだけでデータの読み書きができる、非接触ICカード技術方式の1つです。 |
| ICカード | S! FeliCa対応端末に搭載されているFeliCaチップのことです。ICカード内には、S! FeliCaを利用するための情報が保存されます。 |
| 生活アプリ | S! FeliCaを利用するためのS!アプリです。生活アプリは、他のS!アプリと同様、各種設定や管理を行うことができます。（☞P.17-5〜P.17-6）<br>ただし、S!アプリ待受に設定することはできません。本機には、あらかじめいくつかの生活アプリが登録されています。 |

**注意▶**
- ICカード内には、サービスの内容やご利用状況に応じて各種データが保存されます。ICカード内のデータの消去方法は、生活アプリによって異なります。
  生活アプリのお申し込みやご利用方法について詳しくは、S! FeliCa対応サービス提供者にお問い合わせください。
- 故障または修理の際にICカード内のデータや設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## S! FeliCa利用の流れ

**生活アプリのダウンロード**

インターネットの情報画面から、生活アプリをダウンロードします。
- 生活アプリは、生活アプリフォルダに保存されます。

**サービスの加入登録／各種設定**

生活アプリを起動して、利用するS! FeliCa対応サービス（以下「サービス」と記載）の加入登録や各種設定を行います。
- 生活アプリを利用して、電子マネーの入金（チャージ）をしたり、支払確認／残高照会などを行うこともできます。

**サービスの利用**

店舗などに設置されたリーダー／ライターに、本機の マーク付近をかざして、サービスを利用します。
- 電子マネーを使って買い物の支払をしたり、ポイントカードや交通チケットなどに利用できます。

**注意▶** 各サービスの暗証番号やお問い合わせ先などはメモをとるなどして、お忘れにならないようご注意ください。

## 生活アプリを起動する

- 通話中やS!アプリ起動中は、生活アプリを起動できません。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール3（ ） ➡ おサイフケータイ

**1 「生活アプリ」を選び、■を押す。**

■ 生活アプリのダウンロード：「**生活アプリダウンロード**」選択➡■

**2 生活アプリを選び、■を押す。**

生活アプリが起動します。

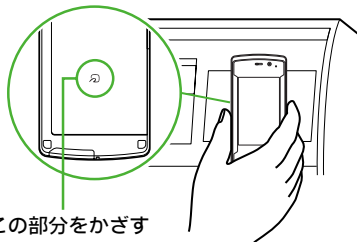
**3 生活アプリを終了するときは、を押したあと、「終了」を選び、■を押す。**

# S! FeliCaの利用

## リーダー／ライターにかざして支払いなどをする

ここでは、電子マネーの利用方法を例に、ICカード内のデータをリーダー／ライターで読み取る方法を説明します。

- あらかじめ、サービスの登録／設定、入金（チャージ）を行っておいてください。
- S! FeliCa利用時には、マーク入り電池カバーを使用してください。
- 生活アプリを起動する必要はありません。

**1 マーク付近を、リーダー／ライターにかざす。**

- 上記の図（リーダー／ライター）は一例です。
- 読み取りが完了したことを、リーダー／ライターのディスプレイなどで確認してください。
- 認識されにくいときは、本機を前後左右にずらしてみてください。
- 通話中やインターネット接続中でも、読み取れます。（ただし、読み取りに時間がかかることがあります。）

**注意**▶
- 電源を切っているときもS! FeliCaを利用できます。（ただし、生活アプリは起動しません。）
- 本機は、リーダー／ライターに対して平行にかざしてください。
- マークのある面に金属などがあると、読み取れないことがあります。
- 電池残量が不足しているときは、S! FeliCaは利用できません。充電したあとで、利用してください。

**補足**▶ リーダー／ライターにかざしたとき、サービスによってはメッセージが表示されたり、バイブレータが動作することがあります。また、自動的にS!アプリ／メール／インターネットが起動することもあります。動作／起動しないように設定することもできます。（☞P.18-7）

## 残高表示機能を利用する

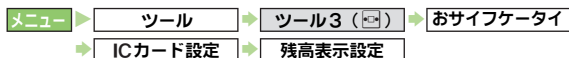
現在利用している生活アプリの残高を、クローズポジション時にディスプレイで確認できます。

●残高表示機能をご利用になるには、残高表示機能に対応したS!アプリ／生活アプリが必要です。

### 残高表示を設定する

残高表示する生活アプリを、残高表示設定のリストに登録します。

●お買い上げ時には、「Off」（未登録）に設定されています。

メニュー▶ツール➡ツール3（■）➡おサイフケータイ➡ICカード設定➡残高表示設定

**1** **操作用暗証番号を入力し、■を押す。**

**2** **■で登録位置を選び、■を押す。**

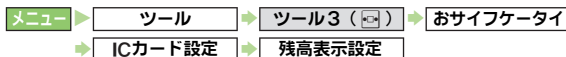
**3** **「S!アプリ参照」または「生活アプリ参照」を選び、■を押す。**

**4** **残高を表示するS!アプリ／生活アプリを選び、■を押す。**

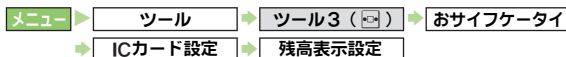
**注意▶** お買い上げ時に登録されている生活アプリを、残高表示設定のリストに登録するときは、一度生活アプリを起動してください。

**補足▶** 残高表示機能に対応していないS!アプリ／生活アプリは残高表示設定のリストに登録できません。

| | |
|---|---|
| 移動 | 残高表示設定のリストに登録した生活アプリを、リスト内で移動します。 |

メニュー▶ツール➡ツール3（■）➡おサイフケータイ➡ICカード設定➡残高表示設定

操作用暗証番号入力➡■➡移動するS!アプリ選択➡■（メニュー）➡「移動」選択➡■➡移動先選択➡■

| | |
|---|---|
| 削除 | 残高表示設定のリストに登録した生活アプリを、リストから削除します。 |

メニュー▶ツール➡ツール3（■）➡おサイフケータイ➡ICカード設定➡残高表示設定

操作用暗証番号入力➡■➡削除するS!アプリ選択➡■（メニュー）➡「削除」選択➡■

### 生活アプリの残高を確認する

**1** **クローズポジションで、◀を長く（1秒以上）押す。**

残高表示設定で登録した生活アプリの残高が表示されます。

- 他の生活アプリの残高表示：◀／▶
- 残高表示を終了：■／■／C／■

■オープンポジションにしても終了します。また、10秒間何も操作しないでいても終了します。

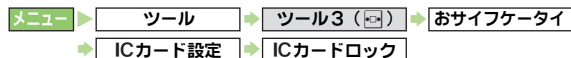
**注意▶** ICカードロック中、誤動作防止中、キー操作ロック中は、残高表示できません。

# ICカードロックの利用

## S! FeliCaを利用禁止にする（ICカードロック）

本機の操作で、S! FeliCaを利用禁止にします。

●お買い上げ時には、「Off」に設定されています。

メニュー ▶ ツール ➡ ツール3（■）➡ おサイフケータイ ➡ ICカード設定 ➡ ICカードロック

**1「On」を選び、■を押す。**

ICカードロックの解除：「Off」選択➡■

**2 操作用暗証番号を入力し、■を押す。**

**3「はい」を選び、■を押す。**

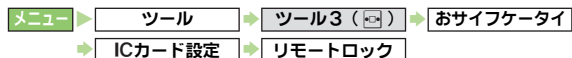
## 遠隔地からICカードロックを設定する（リモートロック）

遠隔地からS! FeliCaを利用禁止にするには、メールリモートロックと電話リモートロックの２つの方法があります。

| | |
|---|---|
| メールリモートロック | 本機にメールを送信して、リモートロックを設定します。あらかじめリモートロック用のパスワードを登録しておく必要があります。<br>（☞右記） |
| 電話リモートロック | 本機に電話をかけて、リモートロックを設定します。あらかじめリモート操作を行う電話機の電話番号を登録しておく必要があります。<br>（☞P.18-6） |

### メールリモートロックを利用する

■**メールリモートロックの準備（本機での操作）**

メニュー ▶ ツール ➡ ツール3（■）➡ おサイフケータイ ➡ ICカード設定 ➡ リモートロック

**1 操作用暗証番号を入力し、■を押す。**

**2「メールリモートロック」を選び、■を押す。**

**3「リモートロックパスワード」を選び、■を押す。**

**4 リモートロック用のパスワードを入力し、■を押す。**

●任意の５～16文字の半角英数字を入力してください。

**5「On／Off設定」を選び、■を押す。**

**6「On」を選び、■を押す。**

メールリモートロックの解除：「Off」選択➡■

■登録した内容は消去されません。再度「On」にすると、同じ内容でメールリモートロックが利用できます。

**7 Y!（保存）を押す。**

完了通知メールの返信先（ロック通知アドレス）を変更する

■ ICカードロックの完了通知メールは、メールリモートロック用のメールを送信したアドレスに返信されます。P.18-5操作6のあとの画面で次の操作を行うと、返信先を変更したり、完了通知メールを送らないようにすることができます。

- 返信先を変更するとき
「ロック通知先指定」選択➡■➡「宛先設定」選択➡■➡「指定アドレスに返信」選択➡■➡「指定アドレス」選択➡■➡指定方法選択➡■➡アドレス選択／入力➡■
- 返信しないとき
「ロック通知先指定」選択➡■➡「宛先設定」選択➡■➡「返信しない」選択➡■

## ■メールリモートロックの操作（遠隔地での操作）

**1 件名にリモートロック用のパスワード（☞P.18-5）を入力したメールを、本機に送信する。**

- その他の項目は何も入力しないでください。

本機がメールを受信すると

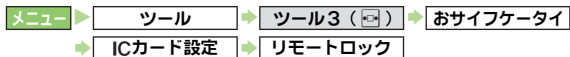
■本機のICカードロックが設定されます。また、本機からICカードロックの完了通知メールが、ロック通知アドレスに送られてきます。

注意▶ 本機がメール受信できないときは、メールを送っても、ICカードロックは設定できません。

# 電話リモートロックを利用する

## ■電話リモートロックの準備（本機での操作）

- 公衆電話からのリモートロック操作を許可するかどうかを、設定できます。
- リモートロック操作を行う電話機の電話番号は、2件まで登録できます。

メニュー▶ ツール ➡ ツール3（▣）➡ おサイフケータイ ➡ ICカード設定 ➡ リモートロック

**1 操作用暗証番号を入力し、■を押す。**

**2「電話リモートロック」を選び、■を押す。**

**3「ロック用電話番号１」を選び、■を押す。**

■ 公衆電話からのリモートロック操作を設定：「公衆電話設定」選択➡■➡「On」（許可する）／「Off」（許可しない）選択➡■

**4「アドレス帳」または「電話番号入力」を選び、■を押す。**

**5 リモートロック用として登録する電話機の電話番号を選択／入力し、■を押す。**

■ ２件目の電話番号を登録：「ロック用電話番号２」選択➡■➡操作４～５をくり返す

**6「On／Off設定」を選び、■を押す。**

**7「On」を選び、■を押す。**

■ 電話リモートロックの解除：「Off」選択➡■
- ■登録した電話番号は消去されません。再度「On」にすると、同じ内容で電話リモートロックが利用できます。

**8 Y!（保存）を押す。**

ICカードロックが設定されるまでの着信回数を変更する

■お買い上げ時には、3回着信するとICカードロックが設定されるようになっています。P.18-6操作7のあとの画面で次の操作を行うと、この着信回数を変更することができます。
「着信回数」選択➡■➡着信回数（03～10）入力➡■

■電話リモートロックの操作（遠隔地での操作）

**1** **ロック用電話番号に設定している電話機から、番号を通知して本機に電話をかける。**

●公衆電話からの操作を許可しているときは、公衆電話からでも操作できます。

**2** **電話を切る。**

本機に不在着信として記憶されます。

**3** **3分以内に、あらかじめ設定した着信（不在着信）回数になるまで操作1～2をくり返す。**

指定した着信回数目（お買い上げ時は3回目）の電話をかけると

■本機が自動的に着信し、ICカードロックが設定されます。
ICカードロックを設定した旨のアナウンスが流れます。

注意▶
●あらかじめ設定した着信回数になる前に他の電話機から着信があったときは、それまでの回数はクリアされます。1回目からやり直してください。
●転送電話サービスを開始しているときは、着信回数としてカウントされないことがあります。

# S! FeliCaの設定

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー▶ ツール ➡ ツール3（▫）➡ おサイフケータイ ➡ ICカード設定

| | |
|---|---|
| ICカードステータス | ICカードの情報を確認します。<br>「ICカードステータス」選択➡■<br>ICカードロック時：「はい」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■ |
| 外部起動設定<br>お買い上げ時すべてOn | 本機をリーダー／ライターにかざしたとき、取得したデータからの指示に従って動作（メッセージ表示、バイブ動作、S!アプリ／メール／インターネットの起動）させるかどうかを設定します。<br>「外部起動設定」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡■➡「S!アプリ」～「ポップアップ」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■ |
| 設定リセット | S! FeliCaの設定（ICカードロック、リモートロック、外部起動設定、残高表示設定）を、お買い上げ時の状態に戻します。<br>「設定リセット」選択➡■➡操作用暗証番号入力➡「はい」選択➡■<br>●この設定リセットを行っても、生活アプリは削除されません。<br>●オールリセット（☞P.10-23）／S!アプリオールリセット（☞P.17-6）を行うと、お客様がダウンロードされた生活アプリは削除されますので、あらかじめご了承ください。ただし、ICカード内にデータがあるときは、オールリセット／S!アプリオールリセットは行えません。 |

# 19

# エンタテイメント

# S!キャスト

S!キャストとは、お天気アイコン（☞P.19-3）など本機でいろいろな情報を自動的に受信できる、情報配信サービスです。
- S!キャストの利用には、パケット通信料が発生します。

## サービス登録を行う

S!キャストを利用するための、サービス登録を行います。
- サービス登録にはインターネットを利用します。電波状態のよい所で操作してください。（通信料がかかります。）

メニュー ▶ エンタテイメント ▶ S!キャスト／お天気アイコン

**1 「サービス登録・解除」を選び、■を押す。**

インターネットに接続され、S!キャストのサービス登録ページが表示されます。
- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

## 新着情報を確認する

**1 情報を受信すると、インフォメーションが表示される。**

**2 「S!キャスト」を選び、■を押す。**

情報が表示されます。
- 以降は、画面の指示に従って操作してください。情報画面での操作方法は、Yahoo!ケータイと同様です。
  - ■カーソル移動：☞P.16-7
  - ■電話番号／E-mailアドレス／URLの利用：☞P.16-14

インフォメーション

**3 確認を終了するときは、☎を押す。**

**新着情報入手時にインフォメーションを表示するかどうかを設定する**

■次の操作を行います。

■➡「エンタテイメント」選択➡■➡「S!キャスト／お天気アイコン」選択➡■➡「S!キャスト通知設定」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■

**インフォメーション表示中に新着情報を確認できなかったとき**

■最新情報を確認するときは、次の操作を行います。

■➡「エンタテイメント」選択➡■➡「S!キャスト／お天気アイコン」選択➡■➡「最新情報」選択➡■

**情報が正常に受信できなかったとき**

■次の操作を行うと情報の再配信を要求できます。（電波状態のよい所で操作してください。）

■➡「エンタテイメント」選択➡■➡「S!キャスト／お天気アイコン」選択➡■➡「再配信要求」選択➡■➡「はい」選択➡■

## バックナンバーを確認する

メニュー ▶ エンタテイメント ▶ S!キャスト／お天気アイコン ▶ バックナンバー

**1 日付を選び、■を押す。**

情報が表示されます。

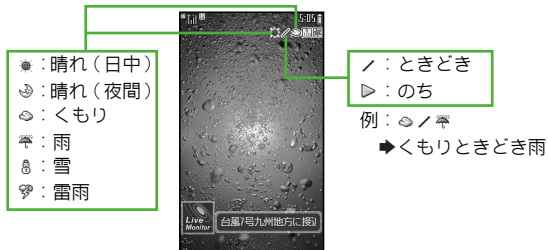
**2 確認を終了するときは、☎を押す。**

## 情報を利用する

| サウンドなどの保存 | ✉（メニュー）➡「ファイル保存」選択➡■ |
|---|---|
| 文字サイズの設定 | ✉（メニュー）➡「文字サイズ」選択➡■➡文字サイズ選択➡■ |
| スクロール単位の設定 | ✉（メニュー）➡「スクロール単位」選択➡■➡スクロール単位選択➡■ |
| 文字のコピー | ✉（メニュー）➡「テキストコピー」選択➡■➡P.3-8操作３以降 |
| 詳細情報の確認 | ✉（メニュー）➡「プロパティ表示」選択➡■<br>■確認の終了：上記操作のあと■ |

## お天気アイコンを利用する

S! キャストのサービス登録を行うと、現在いる地域の天気を示すマーク（お天気アイコン）が待受画面に表示されるようになります。（自動的に更新されます。）

●天気予報を確認することもできます。

●上記の他に降水確率「」や季節情報「」（紅葉）など生活に役立つ情報を示すアイコンも表示されます。

### お天気アイコンを手動で更新する

■次の操作を行います。

■➡「エンタテイメント」選択➡■➡「S! キャスト／お天気アイコン」選択➡■➡「お天気アイコン」選択➡■➡「手動更新」選択➡■➡「はい」選択➡■

● アイコン更新設定を「On」にしているとき、利用できます。

## 天気予報を確認する

メニュー ▶ エンタテイメント ➡ S!キャスト/お天気アイコン ➡ お天気アイコン

**1** **「天気予報」を選び、■を押す。**

## お天気アイコンを設定する

●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ エンタテイメント ➡ S!キャスト/お天気アイコン ➡ お天気アイコン ➡ 設定

| 待受表示設定<br>お買い上げ時 On | お天気アイコンを待受画面に表示するかどうかを設定します。<br>「待受表示設定」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■ |
|---|---|
| 天気予報通知設定<br>お買い上げ時 On | お天気アイコンの更新時に、インフォメーションでお知らせするかどうかを設定します。<br>「天気予報通知設定」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■ |
| アイコン更新設定<br>お買い上げ時 On | お天気アイコンを自動的に更新するかどうかを設定します。<br>「アイコン更新設定」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■<br>「On」選択時：上記操作のあと「はい」選択➡■ |

# 電子ブック

ケータイ書籍またはブックサーフィン®を利用して、電子ブック（書籍データ、電子コミック、電子写真集など）を閲覧できます。
画像を拡大／縮小したり、サウンドやバイブなどの効果を利用することもできます。
●閲覧時に、コンテンツ・キーが必要な電子ブックもあります。

| ケータイ書籍 | 書籍データや辞書データなど（XMDF形式で作成されたデータ）を閲覧するS!アプリ |
|---|---|
| ブックサーフィン® | 電子コミックや電子写真集など（CCFファイル形式で作成されたデータ）を閲覧するS!アプリ |

**電子ブックの入手方法について**

■次の操作を行うと、電子ブックを入手できます。
　Y!➡「メニューリスト」選択➡■➡「書籍・コミック・写真集」選択➡■
●ダウンロードした電子ブックは、データフォルダのブックフォルダに保存されます。
●書籍データや辞書データの入手方法などについては、シャープオリジナルサイト「Sharp Space Town」でもご案内しています。

## ケータイ書籍

ケータイ書籍を利用すると、ブックフォルダに保存されている「**書籍データ**」と、言葉の意味などを検索できる「**辞書データ**」を閲覧できます。
●書籍データによっては、音声や画像が埋め込まれているものがあります。ただし、データによっては、本機では利用できないことがあります。
●メモリカードシンクロ中は、ケータイ書籍を起動できません。
●ケータイ書籍は、S!アプリです。

### 書籍データ／辞書データを読む

メニュー▶エンタテイメント

**1 「ケータイ書籍」を選び、■を押す。**

ケータイ書籍が起動します。
●以降の操作方法については、ケータイ書籍のヘルプを参照してください。
■ 一時停止中のS!アプリがあるとき：「**はい**」選択➡■

注意▶
●ライブラリのリスト表示画面では、拡張子が「zbf」、「zbs」、「zbk」のファイルだけが表示されます。
●次のときは、ケータイ書籍は自動的に終了します。
■ メモリカード内のデータ閲覧中にメモリカードを取り外したとき

補足▶ ケータイ書籍のアプリ起動後、リスト表示できるフォルダは、本機（本体）とメモリカード内のブックフォルダです。以前の機種でお使いの、メモリカード内のフォルダのリスト表示は、ケータイ書籍ライブラリ（☞P.19-5）で閲覧してください。

## ケータイ書籍ライブラリを利用する

ケータイ書籍ライブラリで、以前の機種でお使いの、メモリカード内の「**書籍データ**」や「**辞書データ**」を利用できます。

- 以下の操作1を行ったあとの、各リスト画面から行います。

メニュー ▶ エンタテイメント

**1 「ケータイ書籍」を選び、✉（ライブラリ）を押す。**

| | |
|---|---|
| 表示フォルダ切替 | 表示フォルダを切り替えます。<br>✉（メニュー）➡「表示フォルダ切替」選択➡■➡フォルダ選択➡■ |
| 名前変更 | フォルダ名／ファイル名を変更します。<br>フォルダ／ファイル選択➡✉（メニュー）➡「名前変更」選択➡■➡フォルダ／ファイル名入力➡■ |
| 移動 | ファイルを移動します。<br>ファイル選択➡✉（メニュー）➡「移動」選択➡■➡移動先選択➡■➡■ |
| フォルダ作成 | 新しいフォルダを作成します。<br>✉（メニュー）➡「フォルダ作成」選択➡■➡フォルダ名入力➡■ |
| プロパティ | ファイルの詳細情報を確認します。<br>ファイル選択➡✉（メニュー）➡「プロパティ」選択➡■ |
| 削除 | フォルダ／ファイルを削除します。<br>フォルダ／ファイル選択➡✉（メニュー）➡「削除」選択➡■➡「はい」選択➡■ |

**文字列をコピーする**

■書籍データ内の文字列をコピーできます。

**閲覧画面でY!（メニュー）➡「文字列をコピー」選択➡■➡P.3-8操作3以降**

- データや文字によってはコピーできないものもあります。

## ブックサーフィン®

ブックサーフィン®を利用すると、ブックフォルダに保存されている電子コミックや電子写真集など（CCFファイル）を閲覧できます。

- コンテンツ・キーをダウンロードしたCCFファイルを閲覧することができます。
- ブックサーフィン®は、S!アプリです。

メニュー ▶ エンタテイメント

**1 「ブックサーフィン」を選び、■を押す。**

ブックサーフィン®が起動します。

- 以降の操作方法については、ブックサーフィン®のヘルプを参照してください。

■ 一時停止中のS!アプリがあるとき：「**はい**」選択➡■

**注意▶** 機種変更をしたときなどは、メモリカードを経由してCCFファイルを移動することができます。このときは、コンテンツ・キーを再ダウンロードすれば、閲覧できるようになります。ただし、コンテンツによってはCCFファイルの再ダウンロードが必要になることもあります。

**補足▶** ブックフォルダは、本機（本体）とメモリカードの両方にあります。

# 20 コミュニケーション

# S!タウン

S! タウンは、お客様の分身のキャラクターが活躍するオンライン・コミュニケーションサービスです。3D空間の街を歩きながら、街中で起こるさまざまなイベントを楽しんだり、他の気の合う仲間と交流できます。

- S!タウンの利用には、S!タウン専用のS!アプリが必要です。本機には、あらかじめS!アプリ「**S!タウン**」が登録されています。
- S!タウンの利用には、パケット通信料が発生します。パケット通信料が高額となることがありますのでご注意ください。
- ウェブ利用制限を申し込まれたときは、S!タウンを利用できません。

## S!タウンを利用する

- はじめてS!タウンを利用するときは、利用規約の同意およびユーザー登録（無料）／プロフィール登録が必要です。

メニュー ▶ コミュニケーション

**1「S!タウン」を選び、■を押す。**

S!アプリ「**S!タウン**」が起動します。

- S!タウンの利用方法について詳しくは、S!アプリ「**S!タウン**」のヘルプを参照してください。

補足▶

- S! タウンの登録状態確認や登録解除はYahoo!ケータイから行えます。
- S! タウン起動時にバージョンアップ通知が表示されることがあります。このときは画面の指示に従ってバージョンアップしたあと、引き続きS!タウンを利用してください。

**ライブラリについて**

■S! タウンの機能などを拡張するS! アプリをダウンロードすると、ライブラリに保存されます。ライブラリ内のS!アプリを起動するときは、次の操作を行います。

■➡「**コミュニケーション**」選択➡■➡「**S!タウン**」選択➡✉（**ライブラリ**）➡**S!アプリ選択**➡■

# S!ループ

S! ループは、インターネット上で日記をつけたり、サークルの仲間たちと情報交換ができる、オンライン・コミュニケーションサービスです。

- S!ループの利用には、パケット通信料が発生します。パケット通信料が高額となることがありますのでご注意ください。
- ウェブ利用制限を申し込まれたときは、S! ループを利用できません。

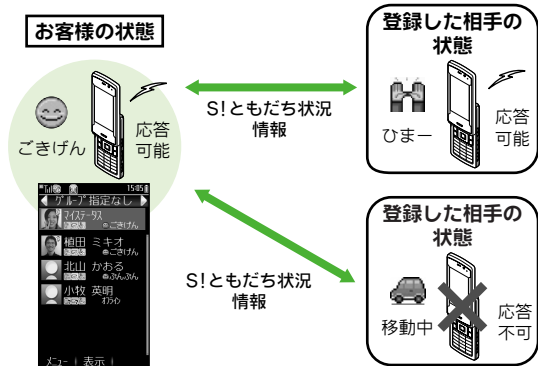
メニュー ▶ コミュニケーション

**1「S!ループ」を選び、■を押す。**

- S!ループの利用方法について詳しくは、「**S!ループ**」のヘルプを参照してください。

# S!ともだち状況

S!ともだち状況とは、現在の気分や状況（S!ともだち状況情報）をあらかじめ登録した相手（S!ともだち状況メンバー）とお互いに確認し合える機能です。

- S!ともだち状況の対応機種どうしだけで利用できます。
- S!ともだち状況の利用には、別途お申し込みが必要です。

- S!ともだち状況メンバーリストに相手を登録すると、S!ともだち状況情報も自動的に更新されます。

**注意▶** IPサービス設定（☞P.10-17）が「Off」（利用しない）のときは、S!ともだち状況は利用できません。

## お客様の気分や状態を設定する（私の状況）

お客様ご自身の気分や状態を設定します。

**1** **[＊]を長く（１秒以上）押す。**

「**私の状況**」の画面が表示されます。

- S!ともだち状況接続設定（ ）が「**オフライン**」のときには、S!ともだち状況接続設定と待受ウィンドウ以外の項目を設定できません。他の項目を設定するときは、S!ともだち状況接続設定を「**オンライン**」に設定してください。

**2** **設定項目を選び、[■]を押す。**

**3** **設定内容を選び、[■]を押す。**

- 他の項目を設定するときは、操作２～３をくり返します。

■ コメント（ ）選択時：コメント入力➡[■]

**4** **[Y!]（更新）を押す。**

「**私の状況**」が設定されます。

- S!ともだち状況メンバーを登録しているときは、設定した内容が通知されます。
- S!ともだち状況接続設定または待受ウィンドウを設定したときは、[Y!]（**更新**）を押す必要はありません。

■設定項目／設定内容について

| 設定項目 | 設定内容 | お買い上げ時 |
|---|---|---|
| S!ともだち状況接続設定 | オンライン※1／オフライン | オフライン |
| 状態 | 16種類から選択※2 | ごきげん |
| 応答ステータス一括変更 | すべてOK／メールのみOK／すべてNG／ユーザー設定※3 | すべてOK |
| 応答ステータス（電話） | 応答OK／急用のみ／応答NG | 応答OK |
| 応答ステータス（メール） | 返信OK／後で確認 | 返信OK |
| 応答ステータス（S!一斉トーク） | 参加OK／自動参加／参加NG | 参加OK |
| コメント | 最大15文字まで | — |
| 待受ウィンドウ設定 | On／Off | On |

※1「**オンライン**」にしていても、一定時間電波の届かない状態になったときは、自動的に「**不明**」または「**オフライン**」であることがS!ともだち状況メンバーに通知されます。（電波が届く状態になったときは、自動的に「**オンライン**」になります。）

※2 アイコンと内容（ラベル）を変更して、お買い上げ時に選択できる状態以外の組み合わせを設定することもできます。（状態設定：☞P.20-7）

※3 組み合わせは「**応答ステータス一括設定**」（☞P.20-7）で設定できます。

## S!ともだち状況メンバーを登録する

お客様が相手を登録して登録要求を行う方法と、相手からの登録要求を受けて登録する方法の２種類があります。

- S!ともだち状況メンバーは、最大30件まで登録できます。
- S!ともだち状況接続設定（☞左記）が「**オフライン**」のときは操作できません。

### 相手を登録して登録要求を行う

メニュー ▶ コミュニケーション

**1 「S!ともだち状況」を選び、■を押す。**

メンバーを追加するとき：□（グループ選択）➡✉（メニュー）➡「**メンバー追加登録**」選択➡■➡操作３へ

**2 「はい」を選び、■を押す。**

**3** ***アドレス帳から登録する***

**1「アドレス帳」を選び、■を押す。**

**2 登録する相手を選び、■を押す。**

電話番号が複数登録されているアドレス帳選択時：電話番号選択➡■

***電話番号を入力して登録する***

**1「新規登録」を選び、■を押す。**

**2 電話番号を入力し、■を押す。**

**4 「はい」を選び、■を押す。**

登録した相手に登録要求通知が送信されます。

- 相手から登録許可通知を受信すると登録完了です。
- 登録が完了すると、お客様の「**私の状況**」がメンバーに送信され、お互いの情報を確認できるようになります。

### 相手からの登録要求を受けて登録する

登録要求通知を受信すると、S! ともだち状況メンバーリストへの登録確認画面が表示されます。次の操作を行うと、相手をS! ともだち状況メンバーに登録できます。

**1 「はい」を選び、■を押す**

相手に登録許可通知が送信され、S! ともだち状況メンバーに登録されます。

■ 登録しないとき：「**いいえ**」選択➡■➡「**はい**」選択➡■

- 相手に登録不可通知が送信されます。このときは、24時間を経過するまで、同じ相手をS! ともだち状況メンバーに登録することはできません。

**補足▶** S! ともだち状況メンバーを30件登録しているときや、2時間以上応答できないときは、相手に登録不可通知が自動的に送信されます。

## S!ともだち状況を確認する

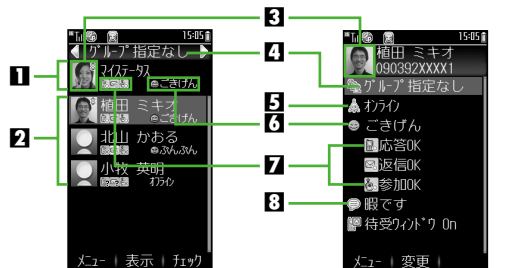
メニュー ▶ コミュニケーション

**1 「S!ともだち状況」を選び、■を押す。**

S! ともだち状況メンバーリスト画面が表示されます。（☞下記）

**2 ◎でグループを選ぶ。**

■ S! ともだち状況詳細画面の表示：メンバー選択➡■

### S!ともだち状況画面

S! ともだち状況メンバーリスト画面

登録した相手のS! ともだち状況詳細画面

1 お客様の情報（私の状況）
2 登録した相手の情報
3 画像
- オーナー情報またはアドレス帳の「**フォト：**」の画像が表示されます。

4 グループ名
5 S!ともだち状況ネットワーク接続状況
6 状態
7 応答ステータス
8 コメント

# S!ともだち状況メンバーリストを編集する

## S!ともだち状況グループ名を変更する

メニュー ▶ コミュニケーション ➡ S!ともだち状況

**1** ◉でグループを選び、✉（メニュー）を押す。

**2**「グループ名変更」を選び、■を押す。

**3** グループ名を入力し、■を押す。

## S!ともだち状況メンバーを他のグループへ移動する

メニュー ▶ コミュニケーション ➡ S!ともだち状況

**1** メンバーを選び、✉（メニュー）を押す。

**2**「グループ移動」を選び、■を押す。

**3** 移動先のグループを選び、■を押す。

補足▶ 待受ウィンドウのコミュニケーションモードで、S!ともだち状況メンバーの情報を表示させることができます。（☞P.10-7）

## S!ともだち状況メンバーの登録を解除する

● 登録を解除すると、相手の情報がS! ともだち状況メンバーリストから削除されます。また、相手のS!ともだち状況メンバーリストから、お客様の情報が削除されます。

メニュー ▶ コミュニケーション ➡ S!ともだち状況

**1** 解除するメンバーを選び、■を押す。

**2** ✉（メニュー）を押す。

**3**「登録解除」を選び、■を押す。

**4**「はい」を選び、■を押す。

**5**「はい」を選び、■を押す。

選択したメンバーに登録解除通知が送信され、S!ともだち状況メンバーリストから削除されます。

注意▶
- 解除してから24時間は、解除した相手をS!ともだち状況メンバーリストに登録することはできません。
- 相手が24時間以上登録解除通知を受信できなかったときは、相手から登録要求通知が送信されます。

### 登録不可通知または登録解除通知を受信すると

■送信してきた相手のS! ともだち状況情報が、S! ともだち状況メンバーリストから削除されます。

● 圏外やオフラインなどで、相手が送信した登録不可通知または登録解除通知を24時間以上受信できなかったときは、送信してきた相手に登録要求通知が自動的に送信されます。

## その他のS!ともだち状況関連機能

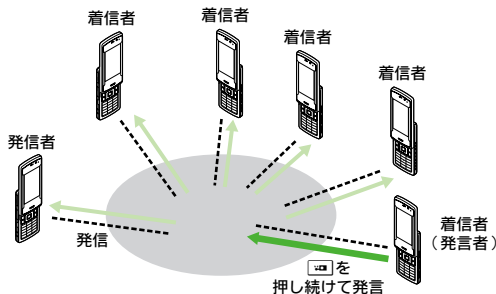
●次のメニュー操作を行ったあとの画面から行います。

メニュー ▶ コミュニケーション ➡ S!ともだち状況 ➡ メニュー（✉）

| | |
|---|---|
| メンバー登録応答設定<br>お買い上げ時 常に確認 | 登録要求通知受信時に、登録確認画面を表示するかどうかを設定できます。<br>「S!ともだち状況設定」選択➡■➡「メンバー登録応答設定」選択➡■➡応答方法選択➡■<br>●設定できる応答方法は、次のとおりです。<br>■ 常に確認<br>登録確認画面を常に表示します。<br>■ アドレス帳未登録者のみ無視<br>アドレス帳に登録している番号からの登録要求通知受信時だけ、登録確認画面を常に表示します。<br>■ 常に無視<br>登録要求通知受信時は、常に登録不可通知を返信します。 |
| 応答ステータス一括設定<br>お買い上げ時 電話：応答OK、メール：返信OK、S!一斉トーク：参加OK | 応答ステータス一括変更（☞P.20-4）の「ユーザー設定」の組み合わせを設定できます。<br>「S!ともだち状況設定」選択➡■➡「応答ステータス一括設定」選択➡■➡「ユーザー設定」選択➡■➡応答ステータス選択➡■➡応答ステータスアイコン選択➡■➡Y!（保存） |
| 状態設定 | 「私の状況」で表示する状態アイコンや状態ラベルの組み合わせや内容を変更できます。<br>「S!ともだち状況設定」選択➡■➡「状態設定」選択➡■➡状態アイコン選択➡■➡「状態アイコン」選択➡■➡アイコン選択➡■➡「状態ラベル」選択➡■➡文字入力➡■➡Y!（保存）<br>●「状態アイコン」で選択できるアイコンは、絵文字と同じです。<br>（絵文字一覧：☞P.22-12）<br>●「状態ラベル」は最大4文字まで入力できます。 |
| S!ともだち状況の手動更新 | S!ともだち状況の情報を手動で更新します。<br>「S!ともだち状況設定」選択➡■➡「最新情報更新」選択➡■ |
| S!ともだち状況通知リストの確認 | S!ともだち状況通知の一覧を確認します。<br>「S!ともだち状況通知リスト」選択➡■<br>S!ともだち状況通知の詳細確認：上記操作のあと通知選択➡■<br>■ 登録要求通知を選んだとき：☞P.20-5 |

# S!一斉トーク

S!一斉トークは、簡単な操作で複数の人（お客様も含めて最大11人）と通話できるサービスです。
グループ内での連絡や、短い用件を伝えるときなどに便利です。

- S!一斉トークの対応機種どうしだけで利用できます。
- S!一斉トーク中は、[PTT]を押して発言権を得たときに、そのまま[PTT]を押し続けて発言できます。このとき、発言者以外のメンバーは聞くだけになります。（発言できるのは常に一人です。）
- S!一斉トークの利用には、S!ともだち状況（☞P.20-3）のお申し込みが必要です。
- S!一斉トーク中は、通信料がかかります。

**注意▶** ご利用前にIPサービス設定（☞P.10-17）を「On」（利用する）にしてください。また、「**私の状況**」（☞P.20-3）のS!ともだち状況接続設定を「**オンライン**」に設定してください。「**オフライン**」のときには、S!一斉トークは利用できません。

## S!一斉トークを発信する

- あらかじめ、S!一斉トークメンバーリストを作成しておいてください。（☞P.20-10）
- クローズポジションでも利用できます。

**1** **[PTT]を押す。**

S!一斉トークメンバー未登録時:「**<新規登録>**」選択➡[■]➡P.20-10操作3へ

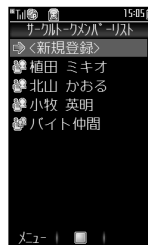
サークルトークメンバーリスト
<新規登録>
植田 ミキオ
北山 かおる
小牧 英明
バイト仲間
メニュー

**2** **S!一斉トークメンバーリストからメンバーまたはグループを選び、[■]を押す。**

メンバーの追加：[✉]（**メニュー**）➡「**メンバー追加**」選択➡[■]➡追加方法選択➡[■]➡メンバー選択／グループ選択／電話番号入力➡[■]

メンバーの削除：メンバー選択➡[✉]（**メニュー**）➡「**メンバー削除**」選択➡[■]➡「**はい**」選択➡[■]

**3** **[■]（発信）を押す。**

- S!一斉トーク参加メンバーの誰か1人が接続すると、S!一斉トークが開始されます。

**4** ［key］を押し続けて発言する。

S!一斉トークの発信中から［key］を押し続けていると、S!一斉トークの開始直後に発信者が発言できる状態になります。

- 発言内容は、発言者以外のメンバー全員に伝わります。
- １回あたり最大30秒間発言できます。
- 発言時間が残り５秒になると、警告音が鳴ります。

■ スピーカーホンOn／Offの切替：［■］（押すたびに切替）

**5** 発言を終了するときは、［key］を離す。

- 発言時間を過ぎたときは、自動的に発言が終了します。

**6** もう一度発言するときは、画面の発言状況欄に「押しながら話せます」と表示されているときに［key］を押し続ける。

- 発言できるようになると、画面の発言状況欄に「：自分」と表示されます。
- 画面の発言状況欄に「**今は話せません**」と表示されているときは、発言できません。再度［key］を押してください。

**7** S!一斉トークを終了するときは、［key］を押す。

- お客様を含めた参加メンバーが残り１人になると、S!一斉トークは終了します。

**クローズポジションで発信する**

■クローズポジションでS!一斉トークを発信するときは､次の操作を行います。

［key］➡メンバー／グループ選択➡［key］➡［key］➡上記操作4～6

**電話番号を入力して発信する**

■次の操作を行います。

電話番号入力➡［key］➡P.20-8操作３以降

**S!一斉トークに再参加する**

■S!一斉トークを終了したあとに、待受画面で次の操作を行うと、直前に終了したS!一斉トークに再参加できます。

**［key］（発信履歴一覧表示）／［key］（着信履歴一覧表示）➡直前のS!一斉トークの発信履歴／着信履歴選択➡［key］（メニュー）➡「S!一斉トーク再参加」選択➡［■］**

- 再参加する場合に､S!一斉トークに参加していたメンバーすべてがS!一斉トークを終了していたり､11人でS!一斉トークを行っているときは、再参加できません。

**S!一斉トーク中に電話着信やアラーム動作があると**

■音声／TVコール着信時は「**着信時優先動作**」の設定に従って動作します。（☞P.20-11）

■S!一斉トーク中にアラーム設定時刻を過ぎると､S!一斉トーク終了後にアラームが鳴ります。

## S!一斉トーク画面

1 S!一斉トーク参加メンバー総数
2 S!一斉トーク参加メンバーの名前／電話番号
3 発信状況／発言状況欄
4 S!一斉トーク参加メンバー接続状況

## S!一斉トーク着信を受ける

●クローズポジションでも利用できます。

**1** **S!一斉トーク着信中に[key]、[key]、■のいずれかを押す。**

S!一斉トークが開始されます。

■S!一斉トーク中に発言する：☞P.20-9

**2** **S!一斉トークを終了するときは、[key]を押す。**

注意▶「私の状況」(☞P.20-3)の応答ステータス(S!一斉トーク)が「自動参加」のときは、自動的にS!一斉トークが開始されます。また、「参加NG」のときは、自動的にS!一斉トークの着信を拒否します。

## S!一斉トークメンバーリストを作成する

あらかじめ、S!一斉トーク メンバーリストに相手を登録しておくと、S!一斉トークを簡単に利用できます。

●S!一斉トークメンバーリストには、個人とグループが登録できます。同じ複数の相手によくS!一斉トーク発信するときは、グループに登録すると便利です。

●S! 一斉トークメンバーリストには、メンバーとグループ合わせて最大30件まで登録できます。また、1つのグループには、最大10件までメンバーを登録することができます。

**1** **[key]を押す。**

**2** **「<新規登録>」を選び、■を押す。**

**3** ***メンバー(個人)として登録する***

**1「個人」を選び、■を押す。**

**2「S!ともだち状況メンバーリスト」または「アドレス帳」を選び、■を押す。**

**3 登録する相手を選び、■を押す。**

■電話番号が複数登録されているアドレス帳選択時：電話番号選択➡■

***グループとして登録する***

**1「グループ」を選び、■を押す。**

**2 ■を押す。**

**3 グループ名を入力し、■を押す。**

**4「メンバー1：」〜「メンバー10：」のいずれかを選び、■を押す。**

**5「S!ともだち状況メンバーリスト」または「アドレス帳」を選び、■を押す。**

**6 登録する相手を選び、■を押す。**

■電話番号が複数登録されているアドレス帳選択時：電話番号選択➡■

**7 操作4〜6をくり返し、グループにメンバーを登録する。**

**8 [Y!](保存)を押す。**

## S!一斉トークメンバーリストを編集する

### メンバーやグループを変更する

**1** [キー]を押す。

**2** *メンバー（個人）を変更する*

**1** メンバー（個人）を選び、[メール]（メニュー）を押す。
**2**「編集」を選び、■を押す。
**3** ■を押す。
- 以降の操作は、P.20-10「メンバー（個人）として登録する」操作2以降を参照してください。

*グループを変更する*

**1** 変更するグループを選び、[メール]（メニュー）を押す。
**2**「編集」を選び、■を押す。
- 以降の操作は、P.20-10「グループとして登録する」操作2以降を参照してください。

### メンバーやグループを削除する

**1** [キー]を押す。

**2** 削除するメンバーまたはグループを選び、[メール]（メニュー）を押す。

**3**「削除」を選び、■を押す。

**4**「はい」を選び、■を押す。

選択したメンバーまたはグループが削除されます。

## その他のS!一斉トーク関連機能

| | |
|---|---|
| スピーカーホンOn／Off<br>お買い上げ時 On | S!一斉トーク中のスピーカーホンのOn／Offを設定します。<br>[キー]➡[メール]（メニュー）➡「スピーカーホン」選択➡■➡「On」／「Off」選択➡■ |
| 着信時優先動作<br>お買い上げ時 着信拒否動作 | S!一斉トーク中の音声着信、TVコール着信の動作を設定します。<br>[キー]➡[メール]（メニュー）➡「着信時優先動作」選択➡■➡「音声着信」／「TVコール着信」選択➡■➡動作選択➡■<br>● 設定できる動作は、次のとおりです。<br>■ 着信優先動作<br>音声／TVコール着信時、S!一斉トークは終了し、着信が受けられるようになります。<br>■ 着信拒否動作<br>音声／TVコールは着信せず、S!一斉トークは継続します。<br>（相手には話し中となります。） |

# ちかチャット

半径10m程度の範囲内にあるちかチャット対応端末どうしで、文字メッセージをやりとりできます。

- ちかチャットはBluetooth®を利用します。このため、通信料はかかりません。
- ちかチャットの利用には、ちかチャット専用S!アプリが必要です。本機には、あらかじめS!アプリ「**ちかチャット**」が登録されています。
- ちかチャットの操作方法について詳しくは、S!アプリ「**ちかチャット**」の「**使い方**」を参照してください。
- 本アプリには、18歳未満のお子さまによる本アプリの利用を保護者の方が制限することができる「**利用制限機能**」を搭載しております。
  なお、「**操作用暗証番号**」を用いて「**S!アプリオールリセット**」(☞P.17-6)を行うと、利用制限機能で設定している暗証番号もリセットされ、利用制限機能が解除されますので、「**操作用暗証番号**」の管理はくれぐれもご注意ください。
- 利用制限機能について詳しくは、S!アプリ「**ちかチャット**」の「**使い方**」を参照してください。

**注意▶** 通信可能範囲は、周囲の環境によって変動することがあります。

## ちかチャットをご利用になる前に

ちかチャットを利用するには、あらかじめ次の各機能を「On」にしておく必要があります。

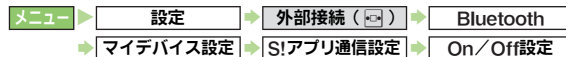
| 機能 | 参照 |
|---|---|
| Bluetooth® On／Off設定 | ☞P.11-8（お買い上げ時「Off」） |
| Bluetooth®デバイスの公開 | ☞P.11-9（お買い上げ時「On」） |
| S!アプリ通信設定 | ☞下記（お買い上げ時「On」） |

**注意▶**
- Bluetooth® On／Off設定およびBluetooth®デバイスの公開を「On」にすると、周りのBluetooth®対応機器に本機のデバイス名称を公開します。意図しない相手から接続要求されることがありますので、ご注意ください。（拒否するときは、P.20-13「**相手からの開始要求でちかチャットを開始する**」操作2で「**いいえ**」を選び、■を押してください。）
- Bluetooth®デバイスの公開およびS!アプリ通信設定を「Off」にすると、相手からの開始要求でちかチャットを開始することはできません。

**補足▶** ちかチャットを起動すると、Bluetooth® On／Off設定は「On」に、Bluetooth®デバイスの公開設定は常時「On」になります。ちかチャットを終了しても、Bluetooth® On／Off設定は「On」のままですが、Bluetooth®デバイスの公開設定は、ちかチャットを起動する前の設定に戻ります。

### S!アプリ通信設定

- お買い上げ時には、「On」に設定されています。

メニュー ▶ 設定 ➡ 外部接続（▫） ➡ Bluetooth ➡ マイデバイス設定 ➡ S!アプリ通信設定 ➡ On／Off設定

**1 「On」または「Off」を選び、■を押す。**

■「On」選択時（Bluetooth® On／Off設定Off時）：「**はい**」選択➡■

コミュニケーション 20

## 本機の操作でちかチャットを開始する

メニュー ▶ コミュニケーション

**1「ちかチャット」を選び、■を押す。**

■ Bluetooth® On／Off設定Off時：「はい」選択➡■

**2 S!アプリの操作でちかチャットを開始する。**

- 相手がちかチャットの接続要求に応じれば、ちかチャットが利用できる状態になります。

**3 ちかチャットを終了するときは、S!アプリを終了させる。（☞P.17-3）**

## 相手からの開始要求でちかチャットを開始する

**1 相手から、ちかチャットの開始要求があると、S!アプリ開始要求の受信音が鳴り、確認画面が表示される。**

- 受信音停止後、約30秒間何も操作しないでおくと、インフォメーションが表示されます。しばらくすると、再度S!アプリ開始要求の受信音が鳴り、確認画面が表示されます。（さらに約30秒間何も操作しないでおくと、再度インフォメーションが表示されます。）

**2「はい」を選び、■を押す。**

S!アプリ「**ちかチャット**」が起動し、ちかチャットが利用できる状態になります。

■ 接続要求を拒否するとき：「**いいえ**」選択➡■

**3 ちかチャットを終了するときは、S!アプリを終了させる。（☞P.17-3）**

**最新受信情報** 最新のちかチャットの通信状況を確認します。

メニュー ▶ 設定 ➡ 外部接続（□）➡ Bluetooth ➡ マイデバイス設定 ➡ S!アプリ通信設定

「最新受信情報」選択➡■

■ 確認の終了：上記操作のあと■

# 21

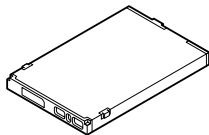
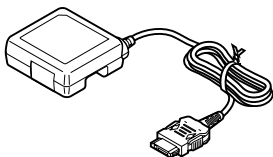
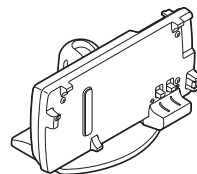
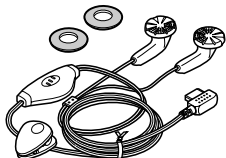
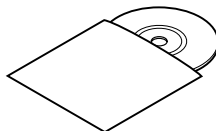
# Abridged English Manual



***For more information about handset operations and functions, please go to the SOFTBANK MOBILE Corp. Website (http://www.softbank.jp) for the full manual* or dial 157 from a SoftBank handset for Customer Service.***

*Please note that the full manual may not be available in English at time of purchase. In this case, call Customer Service or check SoftBank Mobile Website again at a later date.

# Accessories

■ Lithium-ion Battery (Type 1) (SHBBD1)

■ AC Charger (ZTDAA1)

■ Desktop Holder (SHEBD1)

■ Headphones (with Microphone) (SHLAX1)

■ Utility Software (CD-ROM)*⋆ (Japanese)

■ 913SH G Battery Cover
(SHTBL1) (SHTBL2)
<Zeon Logo>

*Software updates/upgrades may be released via SOFTBANK MOBILE Corp. Website (http://www.softbank.jp) without notice. Please check for the newest versions of Utility Software and download as required.
⋆Complimentary sample, not available for purchase.

**Note ▶** Supplied Utility Software (Japanese) is designed exclusively for SoftBank 913SH/913SH G.

**Tip ▶**
- For accessory-related information, please contact SoftBank Customer Center, General Information (P.21-38).
- 913SH G takes microSD™ Memory Card (not included). Purchase one to use Memory Card functions.
- In this manual, microSD™ Memory Card is referred to as "Memory Card."

# Using This Manual

In this manual, most operations are described with Slider open in Standby. Sample screen shots, etc. are provided for reference only. Actual handset windows, menus, etc. may differ in appearance.

## Keypad Keys

Indicated in this manual as shown below.

## Multi Selector

Select menu items, move cursor and scroll, etc. In this manual, Multi Selector operations are indicated as shown to the right.

Basic Multi Selector Operations

- : Press or
- : Press or
- : Press , , or

## Side Keys

Indicated in this manual as shown below.
Operate functions such as mobile camera and TV.

## Sensor Keys

With Slider closed, operate functions such as TV.

## Japanese Functions & Services

When "(Japanese)" appears in a Function & Feature Preview title (P.21-4 & P.21-5), Japanese ability is required to use full range of the function or service.

# Function & Feature Preview

Memory Card is required for items with gray background.

| | | | |
|---|---|---|---|
| **Slider**<br>Use audiovisual functions with Slider closed; open it to place calls, send messages, and more. | **Digital Television**<br>Enjoy One Seg terrestrial digital television. Record TV shows on Memory Card to play anytime. | **PC Site Browser**<br>View PC-based websites on the handset directly, and access info on-the-go without using a PC. | **S! Circle Talk**<br>Press and hold one key to speak to up to ten parties simultaneously via this Walkie-Talkie type service. |
| **S! Town (Japanese)**<br>Select an avatar to enter 3D virtual town via this online communication application. | **S! Loop (Japanese)**<br>A SoftBank Mobile handset communication service. | **e-Book/Document Viewer**<br>Read e-Books, and e-Book dictionaries or documents (PDF files, etc.) on handset. | **USIM Card**<br>For use only with USIM Card-compatible SoftBank handsets; contains vital user information. |
| **Manner Mode**<br>Press a single key to mute ringer and activate Answer Phone automatically. | **Simple Menu**<br>Select a simplified menu, ideal for users who use only basic handset functions. | **Phone Book**<br>Save up to 750 entries; add up to five phone numbers/five mail addresses to each. | **S! Addressbook Back-up (SAB)**<br>Back up Phone Book via Server; synchronize Phone Book/SAB to reflect changes. |
| **Video Call**<br>Place or receive video calls: send live video or previously saved still image during calls. | **Camera**<br>Capture still/video images shot with the 2.0 megapixel handset camera; send images via S! Mail. | **Media Player**<br>Play downloaded music and video images as well as those recorded/captured on handset. | **Data Folder**<br>Access handset image and sound files from here; files are organized by file type. |
| **microSD™ Memory Card**<br>Save files to Memory Card to expand handset memory or back up your handset files. | **Display**<br>Change Wallpaper, System Graphics, Fonts, et cetera to customize handset interface. | **Display Language**<br>Change Phone Settings to make handset user interface appear in either English or Japanese. | **Custom Screen**<br>Load uni-themed Wallpaper, Indicators, ringtones, and more, all at the same time. |

### Face Recognition
Save up to five facial images to use along with passwords, etc. to restrict handset access.

### Bluetooth® & High-Speed Infrared
Wirelessly exchange handset files with compatible devices. Use Bluetooth® headsets, etc.

### Mass Storage
Use a PC to directly access Memory Card content while card is inserted into handset.

### Calendar & Tasks
Add events by date with time parameters; set Alarm, add stamps and set other options.

### Barcode & Text Scanner
Scan UPC/QR Codes, text and Japanese business cards. Create QR Codes from Phone Book, etc.

### S! Mail
Exchange long messages; attach image/sound files or use Arrange Mail/Feeling Mail.

### Yahoo! Keitai
Access Mobile Internet sites; download news/info as well as files for use on handset.

### S! FeliCa (Japanese)
Hold handset over compatible reader/writers to use e-money services, etc. all around Japan.

### S! Cast (Japanese)
Subscribe to Japanese mobile periodicals delivered overnight to your handset automatically.

### Near Chat (Japanese)
Exchange instant messages with compatible Bluetooth® devices within ten meters.

### S! Quick News (Japanese)
Downloaded news headlines, weather forecast or other info scrolls across Standby Display.

### Software Update
Check for firmware updates and download as required.

## Optional Services

### Call Forwarding
Automatically divert all or all unanswered incoming calls to another preset phone number.

### Voicemail
Redirect all or unanswered calls to Voicemail; access messages from handset/touchtone landline.

### Missed Call Notification
Receive records of calls missed while handset is off/out-of-range and Voicemail is active.

### Call Waiting
Reduce missed calls! Answer incoming calls even while the handset is already engaged.

### Conference Call
Switch between open lines or connect multiple lines at once for wireless teleconferencing.

### Call Barring
Restrict all incoming/outgoing calls or apply restrictions by type of call/current location.

### Caller ID
Set handset to show/hide your phone number for all outgoing calls or enter show/hide prefix.

# Safety Precautions

- Read safety precautions before using handset.
- Observe precautions to avoid injury to self or others, or damage to property.
- SoftBank is not liable for any damages resulting from use of this product.

## Before Using Handset

### Symbols

Make sure you thoroughly understand these symbols before reading on. Symbols and their meanings are described below:

| | |
|---|---|
| ⚠DANGER | Great risk of death or serious injury from improper use |
| ⚠WARNING | Risk of death or serious injury from improper use |
| ⚠CAUTION | Risk of injury or damage to property from improper use |

| | |
|---|---|
| | Prohibited Actions |
| | Compulsory Actions |
| ⚠ | Attention Required |

### Handset, Battery & Charger

**Use specified battery, Charger and Desktop Holder only.**
Using non-specified equipment may cause malfunctions, electric shock or fire due to battery leakage, overheating or bursting.

**Do not short-circuit Charger terminals.**
Keep metal objects away from Charger terminals. Keep handset away from jewelry. Battery may leak, overheat, burst or ignite causing injury. Use a case to carry battery.

### Battery

**Prevent injury from battery leakage, breakage or fire. Do not:**

- Heat or dispose of battery in fire
- Open/modify/disassemble battery
- Damage or solder battery
- Use a damaged or deformed battery
- Use non-specified charger
- Force battery into handset
- Charge battery near fire or sources of heat; or expose it to extreme heat
- Use battery for other equipment

**If battery fluid contacts eyes, do not rub them. Rinse with clean water and consult a doctor immediately.**
Eyes may be severely damaged.

# WARNING

## Handset, Battery & Charger

**Do not insert foreign objects into the handset, Charger or Desktop Holder.**

Do not insert metal or flammable objects into handset, Charger or Desktop Holder; may cause fire or electric shock. Keep out of children's reach.

**Keep handset out of rain or extreme humidity.**

Fire or electric shock may result.

**Keep handset away from liquid-filled containers.**

Keep the handset, Charger and Desktop Holder away from chemicals or liquids; fire or electric shock may result.

**Keep battery, handset, Charger or Desktop Holder away from microwave ovens.**

Battery, handset, Charger or Desktop Holder may leak, burst, overheat or ignite, leading to accidents or injury.

**Do not disassemble or modify handset or related hardware.**

- Do not open handset, Charger or Desktop Holder; may cause electric shock or injury. Contact SoftBank Customer Center, Customer Assistance for repairs.
- Do not modify handset, Charger or Desktop Holder; fire or electric shock may result.

**Do not use Mobile Light near people's faces.**

May temporarily affect sight leading to accidents.

CAUTION:

Use of controls, adjustments or performance of procedure other than those specified herein may result in hazardous radiation exposure. As the emission level from Mobile Light LED used in this product is harmful to the eyes, do not attempt to disassemble the cabinet. Servicing is limited to qualified servicing station only.

**If water or foreign matter is inside handset:**

Discontinue handset use to prevent fire/electric shock. Turn off handset, remove battery and unplug Charger, then contact SoftBank Customer Center, Customer Assistance.

**Keep handset off and Charger disconnected near gas stations or places with fire/explosion risk. Handset use near petrochemicals or other flammables may cause fire/explosion; turn handset off before using S! FeliCa at gas stations (cancel IC Card Lock beforehand).**

**Do not subject handset, Charger or Desktop Holder to strong shocks or impacts.**

- Avoid strong shocks to AC Charger while it is plugged into the outlet; may cause malfunction or injury.
- Strong shocks or impacts to handset, Charger or Desktop Holder may cause malfunction or injury. Should handset be damaged, remove battery then contact SoftBank Customer Center, Customer Assistance. Discontinue handset use; fire or electric shock may occur.

**If an abnormality occurs:**
If a handset emits an unusual sound, smoke or odor, discontinue use; may cause fire or electric shock. Turn off handset, remove battery and unplug Charger; contact SoftBank Customer Center, Customer Assistance.

## Handset

**Take measures to prevent accidents.**

- Do not use handset while driving; park beforehand. Mobile phone use while driving is prohibited by the Road Traffic Law (revised November 1, 2004).
- Do not use Headphones while driving or cycling. Accidents may result.
- Moderate volume outside, especially near road/rail crossings, etc. to avoid accidents.

**Do not swing handset by Headphones or strap.**
May result in injury or breakage.

**Turn handset power off before boarding aircraft.**
Using wireless devices aboard aircraft may cause electronic malfunctions or endanger aircraft operation.

**Adjust vibration and ringtone settings:**
Users with a heart condition/pacemaker/defibrillator should adjust handset settings accordingly.

**During thunderstorms, turn power off; find cover.**
There is a risk of lightning strike or electric shock.

## Charger

**Use only the specified voltage.**
Non-specified voltages may cause fire or electric shock.

- **AC Charger: AC 100V-240V Input**
- **In-Car Charger: DC 12V-24V Input**

**Do not use In-Car Charger in positive earth vehicles.**
Fire may result. Use in negative earth vehicles only.

**Charger care**

- Do not touch with wet hands. Electric shock may occur.

- Pull AC Charger straight out to unplug it; may cause malfunction or injury.
- Do not use multiple cords in one outlet; may cause excess heat/fire.
- Do not bend, twist, pull or set objects on cord. Exposed wire may cause fire or electric shock.

**Do not short-circuit Charger terminals.**
May cause overheating, fire or electric shock. Keep metal away from terminals.

**Do not use Desktop Holder inside vehicles.**
Extreme temperature or vibration may cause fire or damage handset, etc.

**Keep Desktop Holder mount screws out of children's reach.**
If swallowed, consult a doctor immediately.

**Take measures to prevent accidents.**
Secure In-Car Charger to avoid injury or accidents.

**Damaged AC Charger/In-Car Charger cord:**
May cause fire or electric shock; discontinue use and purchase a new Charger.

**During thunderstorms:**
Unplug Charger to avoid damage, fire or electric shock.

**Charger/Desktop Holder use and children:**
May cause electric shock/injury; keep out of reach.

## Battery

- If battery does not charge properly, stop charging. Battery may overheat, burst or ignite.
- If there is leakage or abnormal odor, avoid fire sources. Battery may catch fire or burst.

If there is abnormal odor, excessive heat, discoloration or distortion, remove battery from handset. It may leak, overheat or explode.

## Handset Use & Electronic Medical Equipment

This section is based on "Guidelines on the Use of Radio Communications Equipment such as Cellular Telephones and Safeguards for Electronic Medical Equipment" (Electromagnetic Compatibility Conference, April 1997) and "Report of Investigation of the Effects of Radio Waves on Medical Equipment, etc." (Association of Radio Industries and Businesses, March 2001).

**Persons with implanted pacemaker/defibrillator should keep handset more than 22 cm away.**
Radio waves can interfere with implanted pacemakers or defibrillators causing such devices to malfunction.

**Turn handset off in crowds or trains where persons with implanted pacemaker/defibrillator may be near.**
Radio waves can interfere with implanted pacemakers or defibrillators causing such devices to malfunction.

**Observe these rules inside medical facilities:**
- Do not enter an operating room or an Intensive or Coronary Care Unit while carrying a handset.
- Keep handset off in hospitals, including lobbies.
- Obey medical facility rules on mobile phone use.

**Consult electronic medical equipment vendor on radio wave effects.**

# ⚠CAUTION

## Handset, Battery & Charger

### Handset care

- Place handset on stable surfaces to avoid malfunction or injury.
- Keep handset away from oily smoke or steam. Fire or accidents may result.
- Cold air from air conditioners may condense, resulting in leakage or burnout.
- Keep handset away from direct sunlight (inside vehicles, etc.) or heat sources. Distortion, discoloration or fire may occur. Battery shape may be affected.
- Keep handset out of extremely cold places to avoid malfunction or accidents.
- Keep handset away from fire sources to avoid malfunction or accidents.

### Usage environment

- Excessive dust may prevent heat release and cause burnout or fire.
- Avoid using handset on the beach. Sand may cause malfunction or accidents.
- Keep handset away from credit cards, telephone cards, etc. to avoid data loss.

## Handset

### Handset temperature

Handset may become hot while in use. Avoid prolonged contact with skin especially at high temperature. May cause burn injuries.

### Avoid leaving handset in extreme heat (inside vehicles, etc.).

Handset may become hot to the touch, leading to burn injuries.

### Volume settings

Moderate handset volume; excessive volume may damage ears or hearing.

### Headphones

- Do not force plugs or pull on cord; may damage plugs or cord.
- Keep plugs clean to avoid noise and malfunction.

### Inside vehicles

Handset use may cause electronic equipment to malfunction.

### Opening/closing Slider

Keep fingers, straps, etc. outside; may cause injury, malfunction or breakage.

### If you experience any skin irritation associated with handset use, discontinue handset use and consult a doctor.

Some materials may cause skin irritation, rashes, or itchiness depending on your physical condition.

## Charger

**Charger & In-Car Charger**

- Grasp plug (not cord) to disconnect Charger. May cause fire/electric shock.
- Keep cord away from heaters. Exposed wire may cause fire or electric shock.

- Stop use if plug is hot or improperly connected. May cause fire/electric shock.
- Keep In-Car Charger socket clean. May overheat and cause injury.

**Do not touch Desktop Holder while in use.**
May cause burn injuries.

**Use only the specified fuse.**
1 A fuse for In-Car Charger. Or may cause damage/fire.

**Always charge battery in a well-ventilated area.**
Avoid covering/wrapping Charger and Desktop Holder; may cause damage/fire.

**Do not use In-Car Charger when engine is off.**
To avoid weakening the car battery, always start engine before charging the handset using In-Car Charger.

**During periods of disuse**
Always unplug AC Charger or In-Car Charger after use.

**Handset maintenance**
Always disconnect AC Charger or In-Car Charger when cleaning handset.

**In-Car Charger installation**
Properly position the cable for safe driving to avoid injury or accidents.

## Battery

Do not throw or abuse battery. Battery may overheat, burst or ignite.

Do not leave battery in direct sunlight or inside a closed vehicle; may reduce battery performance or overheat. An overheated battery may cause fire.

Do not expose battery to liquids. Performance may deteriorate.

If battery fluid contacts skin or clothes, rinse with clean water immediately.

Do not dispose of an exhausted battery with ordinary refuse; always tape over battery terminals before disposal. Take battery to a SoftBank shop, or follow the local disposal regulations.

Keep battery out of children's reach.

- Charge battery in ambient temperatures between 5℃ and 35℃; outside this range, battery may leak/overheat and performance may deteriorate.
- If your child is using handset, explain all instructions and supervise usage.
- If there is abnormal odor or excessive heat, stop using battery and call SoftBank Customer Center, Customer Assistance.
- Charge battery at least once every six months; an uncharged battery may become unusable.

# General Notes

## General Use

- SoftBank is not liable for any damages resulting from accidental loss/alteration of handset or Memory Card data. Keep a copy of Phone Book entries, etc. in a separate place.
- Handset transmissions may be disrupted inside buildings, tunnels or underground, or when moving into/out of such places.
- Use handset without disturbing others.
- Handsets are radios as stipulated by the Radio Law. Under the Radio Law, handsets must be submitted for inspection upon request.
- Handset use near landlines, TVs or radios may cause interference.
- **Beware of eavesdropping.**
  Because this service is completely digital, the possibility of signal interception is greatly reduced. However, some transmissions may be overheard.
  **Eavesdropping**
  Deliberate/accidental interception of communications constitutes eavesdropping.

## Inside Vehicles

- Never use handset while driving.
- Do not park illegally to use handset.
- Handset use may affect a vehicle's electronic equipment.

## Aboard Aircraft

Never use handset aboard aircraft (keep power off). Handset use may impair aircraft operation.

## Handset Care

- If handset is left with no battery or an exhausted one, data may be altered/lost. SoftBank is not liable for any resulting damages.
- Use handset between 5°C - 35°C (35% - 85% humidity). Avoid extreme temperatures and direct sunlight.
- Exposing lens to direct sunlight may damage color filter and affect image color.
- Do not drop or subject handset to shocks.
- Clean handset with dry, soft cloth. Using alcohol, thinner, etc. may damage it.
- Do not expose handset to rain, snow or high humidity.
- Never disassemble or modify handset.
- Avoid scratching handset Display.
- When using Headphones, moderate volume to avoid sound bleed.
- **Function Usage Limits**
  These functions are disabled after handset upgrade/replacement or service cancellation: Camera; Media Player; S! Applications; TV. After a period of disuse, these functions may be unusable; retrieve Network Information to restore usability.

- **Handset is not water-proof. Avoid exposure to liquids and high humidity.**
  - Keep handset away from precipitation.
  - Cold air from air conditioning, etc. may condense causing corrosion.
  - Avoid dropping handset in damp places (toilet, bathroom, etc.).
  - On the beach, keep handset away from water and direct sunlight.
  - Perspiration may seep inside handset causing malfunction.
- **Avoid heavy objects or excessive pressure. May cause malfunction or injury.**
  - Do not sit down with handset in a back pocket.
  - Do not place heavy objects on handset in a bag.
- Connect only specified products to Headphone Port. Other devices may malfunction or cause damage.
- Always turn off handset before removing battery. If battery is removed while saving data or sending mail, data may be lost, changed or destroyed.

### Copyrights

Copyright laws protect sounds, images, computer programs, databases, other materials and copyright holders. Duplicated material is limited to private use only. Use of materials beyond this limit or without permission of copyright holders may constitute copyright infringement, and be subject to criminal punishment. Comply with copyright laws when using images captured with handset camera.

# USIM Card

**Universal Subscriber Identity Module (USIM) Card is an IC card containing customer and authentication information, including the handset number, and limited storage for Phone Book entries and SMS messages.**

## USIM Card Installation

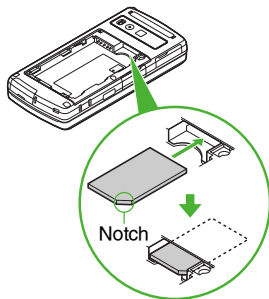
**USIM Card must be inserted to use this handset. Turn handset off before inserting/removing USIM Card.**

- Do not force USIM Card into or out of handset; damage may result.
- Avoid touching USIM Card IC chip or terminals; doing so may hinder performance.
- Some downloaded files may be inaccessible after repairs, USIM Card replacement or handset upgrade/ replacement.

●Follow these steps after removing battery.

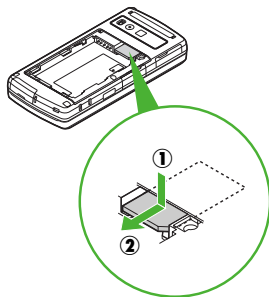
## Inserting

**1** Slide in USIM Card with IC chip facing down

- Reinstall battery (Steps 3 - 4 on P.21-21).

## Removing

Take care not to lose removed USIM Card.

**1** Gently slide out USIM Card as shown

- Reinstall battery (Steps 3 - 4 on P.21-21).

# USIM PINs

## PIN1 & PIN2

| | |
|---|---|
| PIN1 | A 4-digit Security Code to prevent unauthorized use of handset; required when PIN Entry is active |
| PIN2 | Required to clear Call Costs and to set Max Cost |

PIN1 and PIN2 are *9999* by default; change as needed.

## PIN Lock & Cancellation (PUK Code*)

Entering incorrect PIN1 or PIN2 three consecutive times activates PIN1 Lock or PIN2 Lock. PUK Code cancels PIN Lock. Call SoftBank Customer Center, General Information (P.21-38) for details.

*USIM Personal Unblocking Key (PUK Code) unblocks a USIM Card blocked after the wrong PIN has been entered three consecutive times. Each USIM Card has a unique PUK Code. Do not disclose it to unauthorized persons.

**Note** ▶
- Entering incorrect PUK Code ten consecutive times locks USIM Card, disabling handset. Write it down.
- To learn how to unlock USIM Card, call SoftBank Customer Center, General Information (P.21-38).

# Security Codes

Handset Code, Center Access Code and Network Password are needed for handset use.

## Handset Code

4-digit number (*9999* by default) required to use or change some handset functions. ✱ appears as digits are entered. If ***Handset code is incorrect!*** appears, enter again.

## Center Access Code

4-digit number selected at initial subscription; required to access Voicemail via landlines or subscribe to fee-based information.

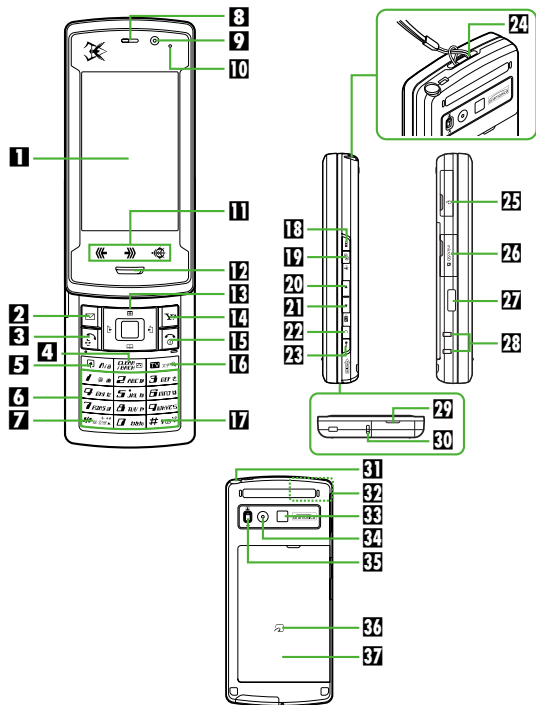
## Network Password

4-digit number selected at initial subscription; required to restrict handset services. If Network Password is incorrectly entered three times consecutively, Call Barring settings are locked. To resolve, Network Password and Center Access Code must be changed. For details, contact SoftBank Customer Center, General Information (P.21-38).

**Note ▶**
- Write down Handset Code, Center Access Code and Network Password.
- Do not reveal Handset Code, Center Access Code and Network Password. SoftBank is not liable for misuse or damages.

**Tip ▶** Handset Code/Network Password are changeable.

# Parts & Functions

## Handset

1 Display

2 Mail Key
Open Messaging menu or execute Softkey functions.

3 Start Key
Initiate/answer calls. Open records of All Calls.

4 Clear/Back Key
Delete entries, escape/return to previous window.

5 Shortcuts & A/a Key
Open Shortcuts menu. In text entry windows, toggle upper/lower case roman letters or standard/small hiragana/katakana.

6 Keypad

7 ⁎ Key

8 Earpiece

9 Internal Camera
Use during Video Call.

10 Small Light
Flashes for incoming calls/mail and new information; illuminates red while charging.

11 Sensor Keys
With Slider closed, watch TV, capture images, etc.

12 Speaker

13 Multi Selector & Keypad Lock Key
Select menu items, move cursor, scroll, etc. Press for 1+ seconds to activate/cancel Keypad Lock.

14 Yahoo! Keitai Key
Open Yahoo! Keitai Main Menu or execute Softkey functions.

⑮ Power On/Off Key
Press and hold to turn handset power on/off.
⑯ TV/Text Key
Activate TV or change character entry mode.
⑰ # Key
⑱ S! Circle Talk Key
Press and hold to speak during S! Circle Talk.
⑲ Multi Job/Manner Key
Toggle multiple active function windows. Press for 1+ seconds to activate/cancel Manner mode.
⑳ Volume/Zoom/Balance Info Key
Adjust volume; with Slider open, zoom mobile camera in/out. With Slider closed, press for 1+ seconds to check Lifestyle-Appli balance.
㉑ Volume/Zoom/TV Key
Adjust volume; with Slider open, zoom mobile camera in/out. With Slider closed, press for 1+ seconds to activate TV.
㉒ Clear Key
With Slider closed, press to escape current operation/window. Press for 1+ seconds to activate Pen Light.
㉓ AV Menu Key
With Slider closed, open AV Menu.
㉔ Strap Eyelet
Attach straps as shown; avoid metallic straps.
㉕ Headphone Port
Connect supplied Headphones, etc.
㉖ Memory Card Slot
Insert Memory Card here.
㉗ Infrared Port
Use for infrared data transmissions.
㉘ Charger Terminal
㉙ External Device Port
Connect Charger here.
㉚ Microphone
㉛ Antenna (for TV reception)
㉜ Internal Antenna Location
㉝ Mobile Light
Use as strobe/Pen Light.
㉞ External Camera (lens cover)
㉟ Portrait ( )/Macro ( ) Selector
㊱ Logo
S! FeliCa contactless IC Card embedded.
㊲ Battery Cover

Note ▶ Internal Antenna
- Do not cover or place stickers, etc. over the area containing Internal Antenna.
- Voice quality varies with handset usage/location.

## Display Indicators

The following indicators appear at the top of Display.

**1** Signal Strength
: Within Range
: Strong, : Moderate, : Low, : Weak
out: Out-of-Range

**2** : Incoming Voice Call, : Voice Call in Progress
: Incoming Video Call, : Video Call in Progress
: Incoming S! Circle Talk Request, : Offline Mode
: SSL, : Packet Transmission Protocol Ready
: Waiting/Packet Transmission in Progress
: Packet Transmission Available

**3** Mail
: Unread Mail, : Unread Delivery Report
(red): Memory Low
: Receiving Mail, : Sending Mail

**4** S! Friend's Status
: S! Friend's Status Online, : Unread S! Friend's Status Notification
: S! Friend's Status Registration Request Received

**5** : Cast Info, : Software Update
: Software Update Result, : S! Quick News Info

**6** : Active S! Application, : Paused S! Application
: Music Player Active, : TV Recording in Progress

**7** Memory Card Status
: Inserted, : In Use, : Formatting
: Unusable/Poor Connection
: TV Recording Timer/TV Timer Set

**8** : Multiple Functions (Multi Job) Active
: IC Card Lock Active

**9** : USB Transmission Ready, : USB Transmission in Progress
: Infrared Connection in Progress
: Infrared Transmission in Progress
: Bluetooth® Transmission Ready
Appears in gray when Visibility is set to *Hide My Phone*.
: Bluetooth® Transmission in Progress
: Bluetooth® Talk in Progress
: Bluetooth® Audio Output in Progress
: S! Addressbook Back-up Transmission in Progress
: PC Site Browser in Use

**10** Mode
: Manner, : Drive, : Original
: Loudspeaker Active, : Microphone Muted
: Loudspeaker Active & Microphone Muted

**11** Battery Strength
: Strong, : Moderate, : Low, : Empty
Indicator may appear vertically (e.g. ).

**12** : Answer Phone Active
: Answer Phone Active & Message Recorded
: Answer Phone Canceled & Message Recorded

**13** Call Forwarding or Voicemail Active
Appears when ***Always*** (forwarding condition) is set for Voice Calls.

**14** New Voicemail

**15** : Message Delivery Failure, : Hour Minder Active

**16** : Alarm Set
: Schedule (Alarm Set), : Schedule (Alarm Unset)

**17** : Show Secret Data Active
: Password Lock (Auto/Face Recognition) Active
: Password Lock (Once) Active, : Keypad Lock Active

**18** Ringtone/Vibration
: Silent, : Increasing Volume, : Vibration Active
: Silent & Vibration Active

**19** Copyright Information
: Content Key Received
When Content Key memory is low, (below 10 %) or (below 5 %) appears.
(gray): Infrared Transmission Ready

**20** Auto Answer or Remote Monitor Active

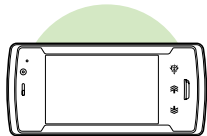
**21** Weather Indicator

## Slider Positions

Use handset in the following positions.

### Features

**■ Slider Closed**

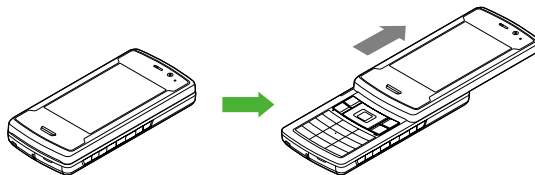
Use TV, mobile camera, Media Player, etc.

- Access functions from AV Menu; operate in wide view with Sensor Keys.

**■ Slider Open**

Access all functions/operations. (Wide view and Sensor Keys are not available in this position.)

- Place/answer calls, send messages, adjust settings, etc.

### Changing Position

Slide Display until it stops.

**Note ▶**

- Do not place labels or stickers on Keypad or behind Display; may hinder Slider movement.
- Avoid touching Keypad when opening/closing Slider; malfunction may result.

**Tip ▶**

- Upon closing Slider, current operation (except audiovisual functions and Internet browsing) pauses and Wallpaper appears with ***Suspending APP(s)***. Open Slider again to resume current operation. (Flash® Wallpaper is replaced by default one until Slider is reopened.)
- Use Keypad Lock to prevent accidental operation/function activation.

# About Battery

## Battery & Charger

Charge battery before first use/after period of disuse.

### Battery Life

- Do not use/store battery at extreme temperatures; this may shorten battery life. Ideally, use/store between 5°C - 35°C.
- Use specified Charger only; others may damage handset/battery or overheat or ignite battery.
- Replace battery if operating time shortens noticeably.

### Charging

- Do not use Charger for other purposes.
- Contact with metal may short, overheat or burst battery.
- Small Light illuminates red while charging. (It may take longer for the light to illuminate when handset is off.)
- Handset and Charger may warm during charging.
- Separate Charger from TV/radio if interference occurs.

### Precautions

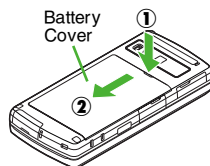
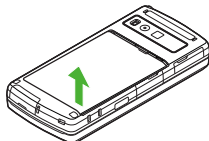
- Clean device charging terminals with a dry cotton swab.
- Avoid:
  - Extreme temperatures
  - Humidity, dust and vibration
  - Direct sunlight
- Charge battery at least once every six months; an uncharged battery may become unusable.
- Use a case when carrying battery separately.

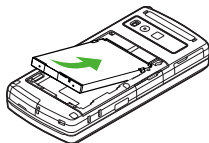
### Battery Disposal

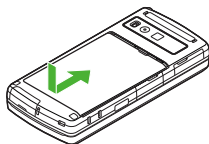
Do not dispose of an exhausted battery with ordinary refuse; always tape over battery terminals before disposal. Take battery to a SoftBank shop, or follow the local disposal regulations.

## Battery Installation

### Inserting

**1** Press down and slide cover as shown

**2** Lift and remove cover as shown

**3** Insert battery

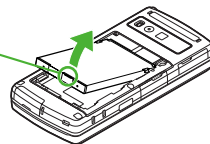
- With printed side up, fit tabs into battery cavity slots.

**4** Close cover

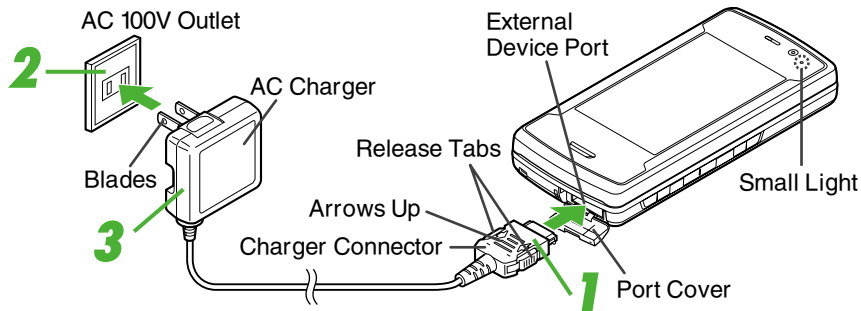
- Position and slide the cover gently as shown until it stops.

### Removing

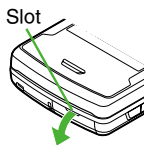
- Turn handset power off before removing battery.
- Do not remove battery immediately after saving files, sending messages, etc.

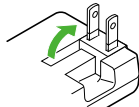
**1** Perform Steps 1 - 2 on the left

**2** Remove battery

- Take hold of Battery Tab here and lift as shown.

## Charging (AC Charger)

- Use specified AC Charger only.

**1** Open Port Cover to connect Charger

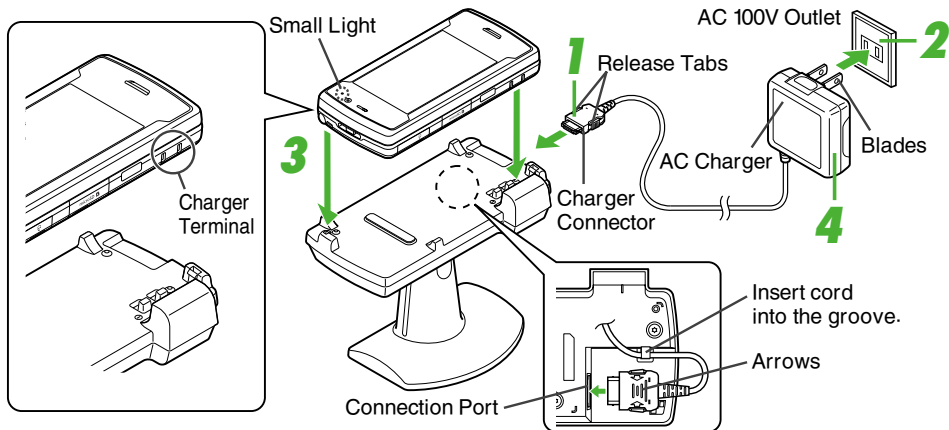
- Use slot to gently pull Port Cover down and out as shown.
- Insert connector until it clicks.

**2** Plug Charger into AC outlet

- Small Light illuminates red while charging; may take up to approximately 150 minutes.
- When charging completes Small Light goes out.
- Extend Charger blades.
  (Fold back when not in use.)

**3** Unplug Charger, then disconnect handset

- Squeeze release tabs to remove connector.
- Replace Port Cover to protect External Device Port.

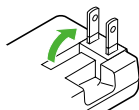
**Note** ▶
- Do not pull, bend or twist AC Charger cord.
- Pull AC Charger straight out to unplug it.
- AC Charger is compatible with household currents between AC 100V and 240V.

## Charging (Desktop Holder)

- Use specified AC Charger and Desktop Holder only.
- Adjust Desktop Holder angle as needed. For more information, see the full English manual.

**1** Insert Charger connector into Desktop Holder until it clicks

- Connection Port is on the back of Desktop Holder.

**2** Plug Charger into AC outlet

- Extend Charger blades.
  (Fold back when not in use.)

**3** Gently place handset onto Desktop Holder

- Face Charger Terminal toward Desktop Holder and push down until 913SH G clicks into place, resting flat.
- Small Light illuminates red while charging; may take up to approximately 150 minutes.
- When charging completes Small Light goes out.

**4** Unplug Charger, then disconnect handset

- Squeeze release tabs to remove connector.

# Getting Started

## Handset Power On/Off

### Turning On

1. Open Slider
2. Press and hold ⓞ

Tip ▶ If Japanese appears the first time handset powers on, press ■ three times, choose **はい** and press ■. In Standby, press ■, choose **いいえ** and press ■. In Main Menu, change interface to English (below).

### Turning Off

1. Open Slider
2. Press ⓞ for 2+ seconds

## English Interface

1. Press ■, select ***設定*** and press ■
2. Select ***Language*** and press ■
3. Select ***English*** and press ■

## My Phone Number

1. Press ■0
2. Press ⓞ to exit

## Setting Clock

1. Press ■, select ***Settings*** and press ■
2. In ***Phone Settings***, select ***Date & Time*** and press ■
3. Select ***Set Date/Time*** and press ■
4. Enter date and time (24-hour format) and press ■

### Setting World Clock

1. Press ■, select ***Tools*** and press ■
2. Use ◈ to select ***Tools 1***
3. Select ***World Clock*** and press ■
4. Press ■
5. Select ***Set Time Zone*** and press ■
6. Use ◈ to specify an area and press ■
7. Press ⓞ to exit

# Basic Operations

## Initiating a Voice Call

### Calling within Japan

1. Enter a phone number
2. Press [Send]

Tip ▶ Muting Microphone
During a call, press [Y!] **Mute**. To cancel, press [Y!] **Unmute**.

### Placing an International Call

Service requires an additional contract, but no basic monthly charges or application fees.

1. Enter a phone number
2. Press [Mail] **Options**
3. Select ***Int'l Call*** and press [■]
4. Select a country and press [■]
5. Press [Send]

Note ▶
- Omit the first ***0*** of the area code except when calling Italy.
- For details, contact SoftBank Customer Center, General Information (P.21-38).

## Answering a Voice Call

1. When a call arrives, open Slider
2. Press [Send]

## Initiating a Video Call

1. Enter a phone number
2. Press [Mail] **Options**
3. Select ***Video Call*** and press [■]

Tip ▶ Alternatively, enter a phone number and press [Send] for 1+ seconds to initiate a Video Call.

## Answering a Video Call

1. When a call arrives, open Slider
2. Press [■] **Answer**
3. Choose ***Yes*** and press [■]
   - To answer with voice only, choose ***No***.

## Redial

1 Press ◻ (↳)

2 Select a record and press ▣

3 Press ◻

## Calling from Received Calls

1 Press ◻ (↲)

2 Select a record and press ▣

3 Press ◻

## Manner Mode

Activate Manner mode for proper handset etiquette.

1 Press ◻ for 1+ seconds
Manner Mode Settings:
① Mutes Keypad Tones, Power On/Off sounds and error tones.
② Simultaneously silences incoming and general volumes and activates vibration (default).

Tip ▶ Canceling Manner Mode
Press ◻ for 1+ seconds.

## Forwarding a Call

Transfer incoming calls to a specified phone number.

### Activating Call Forwarding

1 Press ▣, select ***Settings*** and press ▣

2 Use ◻ to select ***Call/Video Call***

3 Select ***Voicemail/Divert*** and press ▣

4 Select ***Diverts*** and press ▣

5 Select call type and press ▣

6 Select ***Always*** or ***No Answer*** and press ▣

7 Select ***Enter Number*** and press ▣

8 Enter a forwarding number and press ▣

9 Select ring time and press ▣ (for ***No Answer***)

Note ▶ Activating Call Forwarding for Voice Calls cancels Voicemail.

### Canceling Call Forwarding

1 After Step 3 above, select ***Cancel All*** and press ▣

2 Choose ***Yes*** and press ▣

## Answer Phone & Voicemail

Activate Answer Phone or transfer incoming calls to Voicemail Center to record caller messages.

| | Answer Phone | Voicemail |
|---|---|---|
| Message Recorded | Handset | Voicemail Center |
| Additional Contract | Not Required | Not Required |
| Message Indicator | / | |
| When Handset is Off | Not Available | Available |
| When Handset is Out-of-Range | Not Available | Available |
| Activate | Press ■ ➡ Select ***Settings*** ➡ Press ■ ➡ Use to select ***Call/Video Call*** ➡ Select ***Answer Phone*** ➡ Press ■ ➡ Select ***Switch On/Off*** ➡ Press ■ ➡ Choose ***On*** ➡ Press ■ | Press ■ ➡ Select ***Settings*** ➡ Press ■ ➡ Use to select ***Call/Video Call*** ➡ Select ***Voicemail/Divert*** ➡ Press ■ ➡ Select ***Voicemail*** ➡ Press ■ ➡ Select ***Activate*** ➡ Press ■ ➡ Select ***Always*** or ***No Answer*** ➡ Press ■ ➡ Select ring time (for ***No Answer***) ➡ Press ■ |
| Cancel | Press ■ ➡ Select ***Settings*** ➡ Press ■ ➡ Use to select ***Call/Video Call*** ➡ Select ***Answer Phone*** ➡ Press ■ ➡ Select ***Switch On/Off*** ➡ Press ■ ➡ Choose ***Off*** ➡ Press ■ | Press ■ ➡ Select ***Settings*** ➡ Press ■ ➡ Use to select ***Call/Video Call*** ➡ Select ***Voicemail/Divert*** ➡ Press ■ ➡ Select ***Cancel All*** ➡ Press ■ ➡ Choose ***Yes*** ➡ Press ■ |
| Play | Press ■ ➡ Select ***Phone*** ➡ Press ■ ➡ Select ***Play Messages*** ➡ Press ■ | Press ■ ➡ Select ***Phone*** ➡ Press ■ ➡ Select ***Call Voicemail*** ➡ Press ■ ➡ Follow the voice guidance after handset connects to Voicemail Center |
| Delete | During playback, press ✉ Delete ➡ Choose ***Yes*** ➡ Press ■ | After playback, press 7 |

**Note ▶** Activating Voicemail cancels Call Forwarding for Voice Calls.

# Basic Functions

## Text Entry

### Entry Modes

Follow these steps to change character entry mode.

**1** Press [TV 文字]

**2** Use [↕] to select a mode and press [■]

- For ***Pictogram*** or ***Symbols***, corresponding list appears. (Entry mode remains unchanged.)
- Available Modes:

| Menu Item | Indicator | Mode |
|---|---|---|
| Kanji | 漢 | Kanji (hiragana) |
| アイウ | ア | Double-byte katakana |
| ｱｲｳ | ｱ | Single-byte katakana |
| Ａｂｃ | Ａ | Double-byte alphanumerics (upper/lower case) |
| | ａ | Double-byte alphanumerics (lower case) |
| Abc | A | Single-byte alphanumerics (upper/lower case) |
| | a | Single-byte alphanumerics (lower case) |
| 123 | 1 | Single-byte number |
| Character Code | 区 | Character Code |

Ａ and A appear in upper/lower case mode. In double or single-byte alphanumerics mode, press [A/a] to toggle between upper/lower case and lower case modes.

### Basics

Multiple characters are assigned to each key. Press a key to toggle between character options for that key.

Example: In double-byte katakana entry, press [1] three times.

- Press [↺] to toggle options in reverse. (Not available for single-byte numbers or Character Codes.)

**■ Entering Characters Assigned to the Same Key**

When the next character is on the same key, press [□•] first to move cursor.

Example: In single-byte alphanumerics mode, enter ***no***.

Press a key for 1+ seconds to enter the current character and advance cursor.

## Phone Book

### Creating Phone Book Entries

Save names with phone numbers, mail addresses, etc. to Phone Book.

1. Press ■, select *Phone* and press ■
2. Select *Add New Entry* and press ■
3. Select *Last Name:* and press ■
4. Enter last name and press ■
   Characters entered for last name appear under *Reading (Last Name):*.
5. Select *First Name:* and press ■
6. Enter first name and press ■
   Characters entered for first name appear under *Reading (First Name):*.
7. Select *Add Phone Number:* and press ■
8. Enter a phone number and press ■
9. Select an icon and press ■
10. Select *Add Email Address:* and press ■
11. Enter a mail address and press ■
12. Select an icon and press ■
13. Press Y! Save

### Dialing from Phone Book

1. In Standby, press ▯
2. Enter reading
3. Select a name and press ■

Tip ▶ Multiple Numbers
Use ▯ to select other numbers.

4. Press ▯

### Changing Search Method

| By Reading | Shows entries that start with specified Reading |
|---|---|
| By Category | Opens entries in the specified Category |
| By a-ka-sa-ta-na | Shows entries with Readings that start with katakana in the specified row |

1. Press ■, select *Phone* and press ■
2. Select *Ph.Book Settings* and press ■
3. Select *Sort Entries* and press ■
4. Select *By Reading*, *By Category* or *By a-ka-sa-ta-na* and press ■

# Mobile Camera

## Capturing Still Images

1. Press ■, select *Camera* and press ■
2. Frame image on Display
   - In Video Camera mode, press Y! (➔ 📷) to switch to Photo Camera.
3. Press ■
4. Press ■ to save
5. Press ☎ to exit

## Recording Video

1. Press ■, select *Camera* and press ■
2. Press Y! (➔ 📹)
3. Frame image on Display
4. Press ■
5. To stop, press ■
6. To save, select *Save* and press ■
7. Press ☎ to exit

# Messaging

Use SMS and S! Mail for messaging.

## SMS

Use this basic messaging service to exchange up to 160 alphanumeric characters with other SoftBank handsets. This service is the ideal solution for fast and short text messaging!

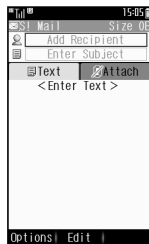
## S! Mail

Exchange up to 30,000 characters with e-mail compatible SoftBank handsets or other devices; attach media files, etc.

**Note** ▶ 913SH G is incompatible with Greeting, Coordinator, Relay Mail, Hotline and Polling service messages.

**Tip** ▶
- An additional contract is required to use S! Mail and receive e-mail from PCs, etc.
- Messages are stored in Server Mail Box, and delivered when recipient handset detects signal. Messages are deleted if not received by the specified expiry.

## Sending Text Messages

1. Press ■, select ***Messaging*** and press ■
2. Select ***Create Message*** (S! Mail) or ***Create New SMS*** and press ■
3. Select recipient field and press ■
4. Enter a recipient
5. Enter subject and press ■ (S! Mail only)
6. Select (Text) and press ■ then enter a message
   - For SMS, press ■ or a key then enter a message.
7. Press ■
8. Attach files (S! Mail only)
   Use to select (Attach) and press ■
9. When finished, press Send to send

Mail Composition Window (S! Mail)

## Receiving Text Messages

Delivery Notice appears and Information window opens (✉ appears) for new mail. Press ■ to open Received Msg. folder.

## Opening Messages

1. Press ■, select ***Messaging*** and press ■
2. Select ***Received Msg.***, ***Drafts***, ***Sent Messages*** or ***Unsent Messages*** and press ■
   - For ***Received Msg.*** or ***Sent Messages***, select a folder and press ■
3. Select a message and press ■

# Yahoo! Keitai

1. Press
2. Select ﾒﾆｭｰﾘｽﾄ and press ■
3. Select ***English*** and press ■
4. Highlight a menu item and press ■
5. Repeat Step 4 to open additional links
6. To exit, press then choose ***Yes*** and press ■

**Note** ▶ Yahoo! Keitai Main Menu is subject to change.

# Digital TV

## Initial Setup

Before watching TV for the first time, follow these steps to set up channel list.

**1** Press [TV]

**2** When confirmation appears, choose *Yes* and press [■]

**3** Select a region and press [■]
- To set up channel list without specifying a region, select ***Other Region*** ➡ Press [■]

**4** Select a prefecture and press [■]

**5** Select a locality and press [■]
- After approximately 60 seconds, channel list appears.
- To start over, press [CLEAR/BACK] ➡ Choose ***Yes*** ➡ Press [■]

**6** Press [■]
To watch TV, select ***Digital TV*** and press [■].

## Watching TV

**1** Press [■], select *TV* and press [■]

**2** Select ***Digital TV*** and press [■]

**3** Use Keypad to select a channel

**4** To exit, press [☎] then choose *Yes* and press [■]

**Tip** ▶ Alternatively, press [TV] in Standby to activate TV.

# Total Charges & Call Time

**1** Press [■], select ***Settings*** and press [■]

**2** Use [◆] to select ***Call/Video Call***

**3** Select ***Call Time & Cost*** and press [■]

**4** *Total Charges*
1. Select ***Call Costs*** and press [■]
2. Select ***All Calls*** and press [■]

*Total Call Time*
1. Select ***Call Timers*** and press [■]
2. Select ***Dialled Calls*** or ***Received Calls*** and press [■]

# Software Update

Check for firmware updates and download as required.

- Choose to begin update or schedule update.
- Handset is disabled until update is complete. Update may take up to approximately 30 minutes.

## Precautions

Before updating software, turn power off to end all active functions/applications, then restart handset.

**Note ▶**
- Packet transmission fees do not apply to updates (including checking, downloading and rewriting).
- Make sure signal is strong and stable beforehand.
- Charge battery beforehand to reduce failure risk.
- Do not remove battery; update may fail.
- Disconnect USB Cable beforehand to reduce failure risk.

**Tip ▶** Software Update information is also available on SOFTBANK MOBILE Corp. Website (http://www.softbank.jp).

## Updating Software

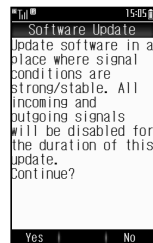
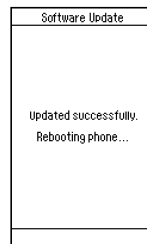
**1** Press ■, select ***Settings*** and press ■

**2** In ***Phone Settings***, select ***Software Update*** and press ■

**3** Select ***Software Update*** and press ■

Confirmation appears.

- Follow onscreen instructions. (icon appears during update.)
- Update may take up to approximately 30 minutes.
- When updated, a message appears and handset reboots; a completion message appears and Information window opens (icon appears).

While completion message appears, press ■ to acknowledge it and close Information window.

Confirmation

Update Complete

## Update Result

■While Information window appears, select *Update Result* ➡ Press ■

- Press ■ again to exit.

■In Standby, press ■ ➡ Select *Settings* ➡ Press ■ ➡ Select *Software Update* ➡ Press ■ ➡ Select *Update Result* ➡ Press ■

- Press ■ again to return.

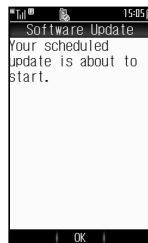
Update Result

**Note ▶**

- Update failure may disable handset. Contact SoftBank Customer Center, Customer Assistance (P.21-38).
- Phone Book entries, media files, and other handset contents are not affected by firmware updates, but always back up important information. (Some files cannot be copied.) SoftBank cannot be held liable for damages from lost information, etc.
- If handset does not return to Standby after update, turn power off, reinsert battery, then restart it.

## ■ Scheduled Update

Confirmation appears at scheduled update time. Press ■ or wait about ten seconds for update to start.

- Update will not start if other functions are in use. After all operations end, a confirmation appears. If operations do not end within ten minutes, scheduled update is automatically canceled.
- Update automatically cancels Keypad Lock.

Confirmation

# Function List

| Main Menu | Sub Menu |
|---|---|
| Communication | S! Town |
| | S! Loop |
| | S! Friend's Status |
| | S! Circle Talk |
| | Near chat |
| Yahoo! Keitai | Yahoo! Keitai |
| | Bookmarks |
| | Saved Pages |
| | Enter URL |
| | History |
| | S! Quick News |
| | PC Site Browser |
| | Common Settings |
| Media Player | Music |
| | Videos |
| | Streaming |
| | Setting |
| Messaging | Received Msg. |
| | Create Message |
| | Retrieve New Msg. |
| | Drafts |
| | Templates |
| | Sent Messages |
| | Unsent Messages |
| | Chat Folder |
| | Server Mail Box |
| | Create New SMS |
| | Settings |
| | Memory Status |

| Main Menu | Sub Menu |
|---|---|
| Camera | – |
| Data Folder | Pictures |
| | DCIM |
| | My Pictograms |
| | Ring Songs•Tones |
| | S! Appli |
| | Music |
| | Videos |
| | Lifestyle-Appli |
| | Books |
| | Custom Screens |
| | Flash® |
| | Flash®Ringtones |
| | Other Documents |
| | Memory Status |
| S! Appli | S! Appli |
| | Settings |
| | Information |
| TV | Digital TV |
| | TV Player |
| | TV Link |
| | TV Listing |
| | Reservation List |
| | Settings |
| Entertainment | S! CAST/Weather Icon |
| | BookSurfing |
| | e-Book Viewer |

| Main Menu | | Sub Menu |
|---|---|---|
| Tools | Tools 1 | Calendar |
| | | Alarms |
| | | Calculator |
| | | Tasks |
| | | World Clock |
| | Tools 2 | Voice Recorder |
| | | Document Viewer |
| | | Stopwatch |
| | | Countdown Timer |
| | | Hour Minder |
| | Tools 3 | Osaifu-Keitai |
| | | Expenses Memo |
| | | Notepad |
| | | Barcode/Scan |
| | | Phone Help |
| Phone | | Phone Book |
| | | Add New Entry |
| | | Information |
| | | Call Log |
| | | Play Messages |
| | | Call Voicemail |
| | | Category Control |
| | | My Details |
| | | Speed Dial List |
| | | Mail Groups |
| | | S! Addressbook Backup |
| | | Ph.Book Settings |
| | | Manage Entries |

| Main Menu | | Sub Menu |
|---|---|---|
| Settings | Phone Settings | Mode Settings |
| | | Display |
| | | Custom Screens |
| | | Sounds & Alerts |
| | | Date & Time |
| | | 言語選択 (Language) |
| | | User Dictionary |
| | | Sensor Timer |
| | | Ringer Output |
| | | Earpiece Volume |
| | | Change Menu |
| | | Locks |
| | | Software Update |
| | | Master Reset |
| | Connectivity | Bluetooth |
| | | Infrared |
| | | Mass Storage |
| | | USB Charge |
| | | Memory Card |
| | Call/Video Call | Call Time & Cost |
| | | Answer Phone |
| | | Voicemail/Divert |
| | | Video Call |
| | | Show My Number |
| | | out Missed Calls |
| | | Int'l Calling |
| | | Disp. Time/Call |
| | | Call Barring |
| | | Minute Minder |
| | | Slider Settings |
| | | Auto Answer |
| | | Call Waiting |
| | Network Settings | Offline Mode |
| | | Retrieve NW Info |
| | | Location Info |
| | | Network Info |

# Specifications

## ■ SoftBank 913SH G

| | |
|---|---|
| Weight | Approximately 125 g |
| Continuous Talk Time | Approximately 280 minutes |
| Continuous Standby Time (Slider closed) | Approximately 350 hours |
| Continuous Video Call Talk Time | Approximately 170 minutes (with Internal Camera in use) |
| Charging Time (power off) | AC Charger: Approximately 150 minutes<br>In-Car Charger: Approximately 150 minutes |
| Dimensions (W x H x D) | Approximately 50 x 108 x 17 mm (Slider closed, with battery cover SHTBL1, without protruding parts) |
| Maximum Output | 0.25 W |

- Above values calculated with battery installed.

- Continuous Talk Time is an average measured with a new, fully charged battery, with stable signals. Continuous Talk Time may be less than half this value if signal is weak.
- Continuous Standby Time is an average measured with a new, fully charged battery, with Slider closed without calls or operations, in Standby with stable signals. Standby Time may be less than half this value if handset is out-of-range/signal is weak. Standby Time may vary by environment: battery status, ambient temperature, etc.
- Talk Time/Standby Time decreases with frequent use of Display/Keypad backlights.
- Talk Time/Standby Time may decrease when an S! Application is active.
- Talk Time/Standby Time decreases with handset use in poor signal conditions.
- Display employs precision technology, however, some pixels may appear brighter/darker.

# Customer Service

For SoftBank handset or service information, call General Information. For repairs, call Customer Assistance.

**SoftBank Customer Centers**

From a SoftBank handset, dial toll free at **157** for General Information or **113** for Customer Assistance

**SoftBank Global Call Center**

From outside Japan, dial +**81-3-5351-3491** (International charges apply.)

■ **Call these numbers toll free from landlines.**

| Subscription Area | Service Center | Phone Number |
|---|---|---|
| Hokkaido, Aomori, Akita, Iwate, Yamagata, Miyagi, Fukushima, Niigata, Tokyo, Kanagawa, Chiba, Saitama, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Yamanashi, Nagano, Toyama, Ishikawa, Fukui | General Information | Free Call 0088-240-157 |
| | Customer Assistance | Free Call 0088-240-113 |
| Aichi, Gifu, Mie, Shizuoka | General Information | Free Call 0088-241-157 |
| | Customer Assistance | Free Call 0088-241-113 |
| Osaka, Hyogo, Kyoto, Nara, Shiga, Wakayama | General Information | Free Call 0088-242-157 |
| | Customer Assistance | Free Call 0088-242-113 |
| Hiroshima, Okayama, Yamaguchi, Tottori, Shimane, Tokushima, Kagawa, Ehime, Kochi, Fukuoka, Saga, Nagasaki, Oita, Kumamoto, Miyazaki, Kagoshima, Okinawa | General Information | Free Call 0088-250-157 |
| | Customer Assistance | Free Call 0088-250-113 |

# 付録

# ソフトウェア更新

ネットワークを利用して、本機のソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。

- ソフトウェアの更新方法には、すぐに更新する方法「**今すぐ更新**」と、予約して更新する方法「**予約更新**」があります。
- ソフトウェアの更新には、約30分程度かかることがあります。更新が完了するまで、本機は使用できません。

## ソフトウェアを更新する前に

**ソフトウェア更新を行う前にすべての動作を終了させるため、必ず電源をいったん切り、再度電源を入れてから、ソフトウェア更新を実行してください。**

**注意**▶
- 確認／更新には、パケット通信料はかかりません。
- 電波状態のよい所で、移動せずに操作してください。
- 本機が十分充電されている状態（「▮」表示）で操作してください。更新中に電池残量が不足すると、更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新中は絶対に電池パックを取り外さないでください。更新に失敗することがあります。
- 本機とパソコンをオプション品のUSBケーブルで接続しているときは、ソフトウェア更新前にUSBケーブルを取り外してください。USBケーブルを取り付けたままソフトウェア更新を実行すると、正しく完了できないことがあります。

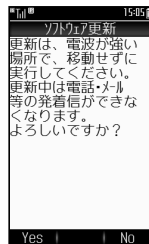
**補足**▶ ソフトウェアの更新については、ソフトバンクホームページ「http://www.softbank.jp」でもご案内しています。

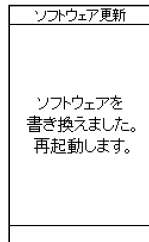
## ソフトウェアを更新する

メニュー ▶ 設定 ▶ 本体設定（▣）▶ ソフトウェア更新

**1** **「ソフトウェア更新」を選び、■を押す。**

ソフトウェア更新の確認画面が表示されます。

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。（ソフトウェア更新中は「▣」が表示されます。）
- 更新完了までには時間がかかることがあります。
- 更新完了後は、更新完了の画面が表示されたあと、自動的に再起動されます。再起動後に、完了メッセージが表示され、インフォメーションが表示されます。（「▣」表示）
  - ■完了メッセージ表示時に■を押したときは、インフォメーションは表示されません。



ソフトウェア更新の確認画面



更新完了の画面

**更新結果を確認する**

■インフォメーションが表示されているときは、次の操作を行うと、更新結果が表示されます。

「ソフトウェア更新結果」選択➡■

■ 確認の終了：上記操作のあと■

■待受画面からは、次の操作で表示できます。

■➡「設定」選択➡■➡▫（「本体設定」選択）➡「ソフトウェア更新」選択➡■➡「更新結果表示」選択➡■

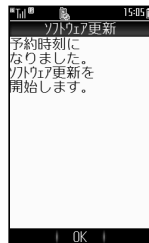
■ 確認の終了：上記操作のあと■

**注意**

- ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。このときは、ご契約いただいたソフトバンクの故障受付（☞P.22-38）にご相談ください。
- ソフトウェアの更新は、本機に登録されたデータ（アドレス帳／画像／サウンドなど）を残したまま行うことができますが、本機の状況（故障・破損・水ぬれなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップを取っておかれることをおすすめします。（ダウンロードしたデータなど、バックアップが取れないデータがあります。）
  なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェア書き換え後に再起動しなかったときは、電池パックを外し、再度電池パックを装着してから電源を入れ直してください。

## ■予約更新を利用すると

予約時刻になると、ソフトウェア更新の確認画面が表示されます。このあと、■を押すか、約10秒間そのままにしておくと、自動的にソフトウェア更新が実行されます。

- 他の機能を操作しているときは、ソフトウェア更新は実行されません。他の機能を終了すると、ソフトウェア更新の確認画面が表示されます。（10分以上他の機能を使用していると、ソフトウェア更新の予約が解除されます。）
- 予約更新前に誤動作防止が設定されていたときは、ソフトウェア更新後、誤動作防止は解除されます。

ソフトウェア更新の確認画面（予約時）

# 故障かな？と思ったら

| 症状 | 確認すること | 処　置 |
|---|---|---|
| 電源が入らない | ● ⓘを長く（「**しばらくお待ちください**」と表示されるまで）押していますか？<br>● 電池切れになっていませんか？<br>● 電池パックが本機に装着されていますか？ | ● ⓘを長く（「**しばらくお待ちください**」と表示されるまで）押してください。<br>● 電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。<br>● 正しく装着してください。 |
| 電源を入れたのに操作できない | ● PIN On／Off設定を「**On**」にしていませんか？ | ● PIN On／Off設定を「**On**」にしているときは、PIN1コードの入力が必要です。（☞P.10-22）<br>画面の指示に従って入力してください。 |
| 電源を入れたときや機能の操作時にUSIMカード未挿入のメッセージが表示される | ● USIMカードを正しく取り付けていますか？<br>● 違ったUSIMカードをお使いではありませんか？<br>● USIMカードのIC部に指紋などの汚れがついていませんか？ | ● USIMカードが正しく取り付けられていることを確認してください。正しく取り付けられていてもUSIMカード未挿入のメッセージが表示されるときは、USIMカードが破損している可能性があります。<br>● 正しいUSIMカードであることを確認してください。使用できないカードが取り付けられている可能性があります。<br>● 乾いたきれいな布で汚れを落として、正しく取り付けてください。 |
| ボタン操作ができない | ● 誤動作防止が設定されていませんか？（「▦」表示）<br>● キー操作ロックが設定されていませんか？（「▦」または「▦」表示） | ● 誤動作防止を解除してください。（☞P.1-19）<br>● キー操作ロックを解除してください。（☞P.10-16） |
| ダイヤルを押しても電話がかけられない | ● 誤動作防止が設定されていませんか？（「▦」表示）<br>● キー操作ロックが設定されていませんか？（「▦」または「▦」表示） | ● 誤動作防止を解除してください。（☞P.1-19）<br>● キー操作ロックを解除してください。（☞P.10-16） |
| アドレス帳を使って電話がかけられない | ● かけたいアドレス帳をシークレットデータに登録していませんか？<br>● アドレス帳使用禁止が設定されていませんか？ | ● シークレットモードを「**表示する**」にしてください。（☞P.10-22）<br>● アドレス帳使用禁止を解除してください。（☞P.10-17） |
| 「圏外」が表示され、電話がかけられない | ● サービスエリア外か電波の届きにくい場所ではありませんか？ | ● 電波の届く場所に移動してかけ直してください。 |

| 症状 | 確認すること | 処　置 |
| --- | --- | --- |
| ダイヤルしても通話終了音（プープー…）が出る | ●市外局番など「0」から始まる相手の電話番号をダイヤルしていますか？<br>●「圏外」が表示されていませんか？<br>●オフラインモードが設定されていませんか？（「」表示） | ●市外局番など「0」から始まる相手の電話番号をダイヤルしてください。<br>●電波の届く場所に移動してかけ直してください。<br>●オフラインモードを解除してください。（☞P.2-17） |
| 通話がとぎれたり、切れる | ●電波の届きにくい場所ではありませんか？<br>●電池切れになっていませんか？ | ●電波の届く場所に移動してかけ直してください。<br>●電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。 |
| 通話中に「プチッ」と音が入る | ●電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。 | ― |
| 充電ができない | ●ACアダプタの接続コネクターが本機または卓上ホルダーに確実に差し込まれていますか？<br>●ACアダプタのプラグがしっかりと家庭用ACコンセントに差し込まれていますか？<br>●電池パックが本機に装着されていますか？<br>●本機が卓上ホルダーに確実に装着されていますか？<br>●本機、電池パック、卓上ホルダーの充電端子やACアダプタの接続コネクター、本機の外部機器端子、卓上ホルダーの接続端子が汚れていませんか？<br>●周囲温度5℃〜35℃以外になると、充電できないことがあります。<br>●電池パックの寿命、または電池パックが異常です。 | ●もう一度、確実に差し込んでください。<br>●もう一度、確実に差し込んでください。<br>●正しく装着してください。<br>●もう一度、確実に装着し直してください。<br>●端子部を綿棒などで清掃してください。<br>●周囲温度5℃〜35℃の場所でご使用ください。<br>●新しい電池パックと交換してください。 |
| 充電時間が短い | ●電池残量がある状態で充電すると、充電時間が短くなります。<br>●電池パックの寿命、または電池パックが異常の場合は充電時間が短くなることがあります。 | ―<br>●新しい電池パックと交換してください。 |
| 熱くなる | ●充電中に、ACアダプタや卓上ホルダーが発熱することがあります。また、長時間利用すると、本機が熱くなることがあります。 | ●手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。ただし、本機を長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。（☞P.xvii） |
| 電池パックの消耗が早い | ●使用環境（気温／充電状況／電波状態）、操作や設定状態によっては、電池パックの消耗が早くなります。 | ●**「完全に充電したときの利用可能時間」、「電池パックの持ちについて」、「電池パックの消耗を軽減するには」**を参照してください。（☞P.1-10） |

| 症状 | 確認すること | 処　置 |
|---|---|---|
| 画面の表示がちらつく | ●蛍光灯の下では、画面の表示がちらつくことがあります。 | — |
| バックライトを消灯したとき画面の表示が暗い | ●画面の特性によるもので、故障ではありません。 | — |
| テレビが視聴できない | ●本機でしばらく通信を行っていない。 | ●ネットワーク自動調整を行ってください。（☞P.11-11） |
| | ●USIMカードが取り付けられていない、またはソフトバンクのご契約を解約されているときは、テレビを視聴することはできません。 | — |

**補足▶** 故障の際の連絡先やアフターサービスについては、お問い合わせ先（☞P.22-38）までご連絡ください。

## こんなときはご利用になれません

### ■「圏外」表示が出ているとき

サービスエリア外か電波の届かない場所にいるためです。「圏外」表示が消え、「📶」の棒が1本以上表示される場所へ移動してください。

### ■「充電してください」のメッセージが出て、電池アラーム音が鳴っているとき

電池残量がなくなっています。（☞P.1-11）

電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。

### ■「🔒」表示が出ているとき

誤動作防止が設定されています。（☞P.1-19）

設定を解除しないとボタン操作はできません。ただし、電話がかかってきたときは、📞を押して一時的に電話に出ることができます。

### ■「🔒」または「🔒」表示が出ているとき

キー操作ロックが設定されています。（☞P.10-16）

キー操作ロックを解除しないと電話はかけられません。

ただし、電話がかかってきたときは、📞を押して一時的に電話に出ることができます。

## S!アプリに関する画面表示

| 画面 | 原因／処置 |
|---|---|
| 「一時停止中のS!アプリがあります。終了しますか？」 | ●一時停止中のS!アプリがあります。<br>⬇<br>●「**はい**」を押して一時停止中のS!アプリを終了させると、終了前の操作がそのまま実行されます。 |
| 「一時停止中のS!アプリがあります。再開しますか？」 | ●一時停止中のS!アプリがあります。<br>⬇<br>●「**終了**」を押して一時停止中のS!アプリを終了させるか、「**キャンセル**」を押してください。 |
| 「○○を本体にダウンロードします。<br>ダウンロードサイズ：<br>XXKB 保存サイズ：XXKB<br>ダウンロードしますか？<br>電池残量が足りないため正常終了しない可能性があります。」 | ●電池残量が少ないので、ダウンロードが正常に終了しない可能性があります。<br>⬇<br>●電池パックを充電してから、ダウンロードすることをおすすめします。 |

| 画面 | 原因／処置 |
| --- | --- |
| 「○○をメモリカードにダウンロードします。本体の空き容量が不足しています。<br>ダウンロードサイズ：XXKB 保存サイズ：XXKB<br>ダウンロードしますか？」 | ● メモリが一杯です。<br>↓<br>● ✉を押すと、ダウンロードを継続します。<br>CLEAR/BACKを押すと、ダウンロードを中止します。 |
| 「本体の登録可能件数を超えているため保存できません」 | ● すでに本機にS!アプリが100件登録されています。（左記のメッセージは、表示後自動的に消えます。）<br>↓<br>● 不要なS!アプリを削除してから、やり直してください。（☞P.17-5） |
| 「すでに登録されているアプリケーションと同じバージョンです。ダウンロードを続けますか？」 | ● ダウンロードしようとしているS!アプリと同じバージョンが、本機に登録されています。<br>↓<br>●「**はい**」／「**いいえ**」を選び、■を押して、ダウンロードしてください。 |
| 「すでに登録されているアプリケーションより新しいバージョンです。ダウンロードを続けますか？」 | ● ダウンロードしようとしているS!アプリの古いバージョンが、本機に登録されています。<br>↓<br>●「**はい**」を選び、■を押すと、ダウンロードを継続します。<br>「**いいえ**」を選び、■を押すと、ダウンロードを中止します。 |

**補足▶** 次のような内容が表示されたときはダウンロードできません。
- 「無効なデータのためダウンロードできません」
- 「サイズが大きいため受信できません」

## こんなときは（メール）

### ■写メールがうまく送信できないとき

次のような原因が考えられます。詳しくは、「http://www.softbank.jp」を参照してください。

- **相手がS!メール／スーパーメール／ロングメールなどの契約をしていないとき**
- **相手がS!メールに対応していないとき**
  - ■相手がスーパーメール対応機やロングメール対応機などのときは、受信できるデータ容量が異なります。
- **相手がJPEG形式に対応していないとき**
  - ■相手がPNG形式に対応しているときは、JPEG形式の画像をPNG形式に変換して送信できます。（☞P.9-13）

### ■受信メールを保存する容量がないとき

新しいメールを受信することはできません。このときは「✉」が赤色で表示されます。受信できなかったメールは、サーバーメールボックスに蓄積されます。

- 不要な受信メールを削除してください。（☞P.15-25）
  新しいメールを保存するメモリができると、自動的にサーバーメールボックスに蓄積されたメールを受信します。
- 受信メールを保存するメモリがない場合に新しいメールが送られてきたときは、保護されていないメールを自動削除することができます。（☞P.15-32）
- 各サービスの使用メモリの合計が100%未満のときでも、新しいメールを受信できないことがあります。このときも不要な受信メールを削除してください。（☞P.15-25）

# 機能一覧

| メインメニュー | サブメニュー | 参照先 |
| --- | --- | --- |
| コミュニケーション | S!タウン | ☞P.20-2 |
| | S!ループ | ☞P.20-2 |
| | S!ともだち状況 | ☞P.20-3 |
| | S!一斉トーク | ☞P.20-8 |
| | ちかチャット | ☞P.20-12 |
| Yahoo!ケータイ | Yahoo!ケータイ | ☞P.16-5 |
| | ブックマーク | ☞P.16-12 |
| | お気に入り | ☞P.16-12 |
| | URL入力 | ☞P.16-6 |
| | アクセス履歴一覧 | ☞P.16-6 |
| | S!速報ニュース | ☞P.16-16 |
| | PCサイトブラウザ | ☞P.16-18 |
| | ブラウザ共通設定 | ☞P.16-20 |
| メディアプレイヤー | ミュージック | ☞P.8-6 |
| | ムービー | ☞P.8-7 |
| | ストリーミング | ☞P.16-15 |
| | 設定 | ☞P.8-9 |
| メール | 受信ボックス | ☞P.15-21 |
| | 新規作成 | ☞P.15-4 |
| | 新着メール受信 | ☞P.15-16 |
| | 下書き | ☞P.15-26 |
| | テンプレート | ☞P.15-10 |
| | 送信済みボックス | ☞P.15-21 |
| | 未送信ボックス | ☞P.15-21 |
| | チャットフォルダ | ☞P.15-30 |
| | サーバーメール操作 | ☞P.15-20 |
| | SMS新規作成 | ☞P.15-11 |
| | 設定 | ☞P.15-32 |
| | メモリ容量確認 | ☞P.15-20 |

| メインメニュー | サブメニュー | 参照先 |
| --- | --- | --- |
| カメラ | ― | ☞P.7-2 |
| データフォルダ | ピクチャー | ☞P.9-2 |
| | デジタルカメラ | ☞P.9-2 |
| | マイ絵文字 | ☞P.9-2 |
| | 着うた・メロディ | ☞P.9-2 |
| | S!アプリ | ☞P.17-2 |
| | ミュージック | ☞P.9-2 |
| | ムービー | ☞P.9-2 |
| | 生活アプリ | ☞P.18-2 |
| | ブック | ☞P.9-2 |
| | カスタムスクリーン | ☞P.10-9 |
| | Flash® | ☞P.9-2 |
| | 着信音Flash® | ☞P.9-2 |
| | その他ファイル | ☞P.9-2 |
| | メモリ確認 | ☞P.9-2 |
| S!アプリ | S!アプリ | ☞P.17-2 |
| | 設定 | ☞P.17-5 |
| | インフォメーション | ☞P.17-3 |
| TV | デジタルTV | ☞P.6-6 |
| | TVプレイヤー | ☞P.6-15 |
| | TVリンク | ☞P.6-10 |
| | 番組表 | ☞P.6-12 |
| | 録画／視聴予約 | ☞P.6-18 |
| | 設定 | ☞P.6-21 |
| エンタテイメント | S!キャスト／お天気アイコン | ☞P.19-2 |
| | ブックサーフィン | ☞P.19-5 |
| | ケータイ書籍 | ☞P.19-4 |

| メインメニュー | | サブメニュー | 参照先 |
|---|---|---|---|
| ツール | ツール1 | カレンダー | ☞P.13-2 |
| | | アラーム | ☞P.13-10 |
| | | 電卓 | ☞P.13-13 |
| | | 予定リスト | ☞P.13-8 |
| | | 世界時計 | ☞P.13-13 |
| | ツール2 | ボイスレコーダー | ☞P.13-14 |
| | | ドキュメントビューア | ☞P.13-16 |
| | | ストップウォッチ | ☞P.13-17 |
| | | キッチンタイマー | ☞P.13-17 |
| | | 時報モノアイ | ☞P.13-18 |
| | ツール3 | おサイフケータイ | ☞P.18-2 |
| | | マネー積算メモ | ☞P.13-20 |
| | | メモ帳 | ☞P.3-10 |
| | | バーコード／名刺読取 | ☞P.13-21 |
| | | ガイド機能 | ☞P.13-28 |
| 電話機能 | | アドレス帳 | ☞P.4-2 |
| | | アドレス帳新規登録 | ☞P.4-4 |
| | | インフォメーション | ☞P.2-7 |
| | | 通話履歴 | ☞P.2-12 |
| | | 簡易留守録再生 | ☞P.2-9 |
| | | 留守電サービス再生 | ☞P.14-4 |
| | | グループ設定 | ☞P.4-11 |
| | | オーナー情報 | ☞P.4-19 |
| | | スピードダイヤル設定 | ☞P.4-14 |
| | | メールグループ登録 | ☞P.4-12 |
| | | S!電話帳バックアップ | ☞P.4-15 |
| | | アドレス帳設定 | ☞P.4-15 |
| | | アドレス帳管理 | ☞P.4-3 |

| メインメニュー | | サブメニュー | 参照先 |
|---|---|---|---|
| 設定 | 本体設定 | モード設定 | ☞P.10-2 |
| | | ディスプレイ設定 | ☞P.10-4 |
| | | カスタムスクリーン | ☞P.10-9 |
| | | 音・バイブ・ライト | ☞P.10-2 |
| | | 日時設定 | ☞P.10-15 |
| | | Language | ☞P.10-12 |
| | | ユーザー辞書 | ☞P.3-9 |
| | | センサーキー有効時間 | ☞P.1-22 |
| | | 着信音出力切替 | ☞P.10-15 |
| | | 受話音量調節 | ☞P.10-25 |
| | | メニュー切替 | ☞P.1-26 |
| | | セキュリティ設定 | ☞P.10-16 |
| | | ソフトウェア更新 | ☞P.22-2 |
| | | 初期化 | ☞P.10-23 |
| | 外部接続 | Bluetooth | ☞P.11-6 |
| | | 赤外線通信 | ☞P.11-2 |
| | | カードリーダモード | ☞P.12-8 |
| | | USB充電 | ☞P.11-11 |
| | | メモリカード | ☞P.12-2 |
| | 通話／TVコール設定 | 通信時間・料金 | ☞P.2-13 |
| | | 簡易留守録設定 | ☞P.2-8 |
| | | 留守番・転送電話 | ☞P.14-3 |
| | | TVコール設定 | ☞P.5-5 |
| | | 発番号通知・表示 | ☞P.14-8 |
| | | 着信お知らせ機能 | ☞P.14-5 |
| | | 国際発信設定 | ☞P.10-24 |
| | | 通話明細表示 | ☞P.10-25 |
| | | 発着信規制 | ☞P.14-6 |
| | | 通話時間お知らせ | ☞P.10-25 |
| | | スライド通話設定 | ☞P.10-25 |
| | | 自動応答（イヤホン） | ☞P.10-24 |
| | | 割込通話 | ☞P.14-5 |
| | ネットワーク設定 | オフラインモード | ☞P.2-17 |
| | | ネットワーク自動調整 | ☞P.11-11 |
| | | 位置情報設定 | ☞P.11-11 |
| | | ネットワーク状態表示 | ☞P.11-11 |

# 文字入力用ボタンの割り当て

| ボタン | 漢字（ひらがな）<br>［全角］ | カタカナ<br>［全角／半角］ | 英数字<br>［全角／半角］ | 数字<br>［半角］ | 区点コード |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 @あ | あいうえお<br>ぁぃぅぇぉ | アイウエオ<br>ァィゥェォ | @. ／＿―1<br>□（スペース） | 1 | 1 |
| 2 ABCか | かきくけこ | カキクケコ | ＡＢＣａｂｃ２ | 2 | 2 |
| 3 DEFさ | さしすせそ | サシスセソ | ＤＥＦｄｅｆ３ | 3 | 3 |
| 4 GHIた | たちつてとっ | タチツテトッ | ＧＨＩｇｈｉ４ | 4 | 4 |
| 5 JKLな | なにぬねの | ナニヌネノ | ＪＫＬｊｋｌ５ | 5 | 5 |
| 6 MNOは | はひふへほ | ハヒフヘホ | ＭＮＯｍｎｏ６ | 6 | 6 |
| 7 PQRSま | まみむめも | マミムメモ | ＰＱＲＳｐｑｒｓ７ | 7 | 7 |
| 8 TUVや | やゆよゃゅょ | ヤユヨャュョ | ＴＵＶｔｕｖ８ | 8 | 8 |
| 9 WXYZら | らりるれろ | ラリルレロ | ＷＸＹＺｗｘｙｚ９ | 9 | 9 |
| 0 わをん | わをんー | ワヲンー | ０ | 0 | 0 |
| ＊ 絵/記号 | ゛゜　履歴／絵文字入力（全角）／記号入力 | ゛゜-※1　履歴／<br>絵文字入力（全角）／<br>記号入力※2<br>［半角：記号入力／履歴／<br>絵文字入力の順に表示］ | 履歴／絵文字入力<br>（全角）／記号入力※2<br>［半角：記号入力／履歴／<br>絵文字入力の順に表示］ | ＊＋P（ポーズ）？-※3<br>記号入力（半角）／履歴／<br>絵文字入力（全角） | ―――― |
| ＃ | 、。↲（改行）？！□（スペース） | | ,. ↲（改行）?!□（スペース） | ＃ | ―――― |

※1「-」は半角カタカナ入力モード選択時だけ入力できます。
※2 入力モードに応じて全角または半角で入力されます。
※3「＊」、「+」、「P（ポーズ）」、「?」、「-」は、電話番号入力時だけ入力できます。

| ボタン | 漢字（ひらがな）［全角］ | カタカナ［全角／半角］ | 英数字［全角／半角］ | 数字［半角］ | 区点コード |
|---|---|---|---|---|---|
|  | 変換（前候補）※4 | カーソル上移動 | | | |
|  | 変換（後候補）※5 | カーソル下移動↲（改行） | | | |
|  | カーソル左移動 | | | | |
|  | カーソル右移動 | | | | |
| TV 文字 | 文字入力モードの切替 | | | | |
| A/a | 小文字／大文字変換（変換できる文字で有効） | | 小文字／大文字変換、大文字／小文字入力モードの切替 | ―――――― | ―――――― |
| CLEAR/BACK 短押し | 1文字消去／変換中止 | 1文字消去 | | | 入力済コード消去／1文字消去 |
| CLEAR/BACK 長押し | カーソル後消去（カーソルが文字の上にあるとき）／カーソル前消去（カーソルが文字の上にない［文末にある］とき） | | | | |
|  | 再変換※6<br>最大64文字まで復元※7 | 最大64文字まで復元※7 | | | |
| ■ | 決定 | | | | |
|  | 音訓変換 | ―――――― | | | ―――――― |
| Y! | カナ英数字変換 | ―――――― | | | ―――――― |

※4 文字変換中以外は、カーソルが上に移動します。

※5 文字変換中以外は、カーソルが下に移動します。

※6 最後に確定した内容を、再度変換できる状態になります。（アレンジメール作成時は、利用できません。）

※7 CLEAR/BACK（短押し）で消去した文字は、直後にを連続して押すと、最大64文字まで復元できます。（アレンジメール作成時は、利用できません。）

# 絵文字一覧

**注意▶** 絵文字非対応のソフトバンク携帯電話や、E-mailでは表示されません。

**補足▶**
- ▭部の絵文字は動画です。
- ※の付いた絵文字はアニメビュー（☞P.15-22）対応の絵文字です。

# ポケベルコード一覧

● 空欄は、空白を示します。（何も入力されません。）
● ■ 部分は、文字入力後［A/a］を押すたびに、大文字⇔小文字が切り替わります。

全角大文字モード

| 1ケタ目（最初に押すボタン） | 2ケタ目（次に押すボタン） | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 0 |
| 1 | あ | い | う | え | お | A | B | C | D | E |
| 2 | か | き | く | け | こ | F | G | H | I | J |
| 3 | さ | し | す | せ | そ | K | L | M | N | O |
| 4 | た | ち | つ | て | と | P | Q | R | S | T |
| 5 | な | に | ぬ | ね | の | U | V | W | X | Y |
| 6 | は | ひ | ふ | へ | ほ | Z | ? | ! | ー | ／ |
| 7 | ま | み | む | め | も | ￥ | & | | ☎ | ※1 |
| 8 | や | （ | ゆ | ） | よ | ＊ | # | スペース | ♥ | ※2 |
| 9 | ら | り | る | れ | ろ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 0 | わ | を | ん | ゛ | ゜ | 6 | 7 | 8 | 9 | 0 |

半角大文字モード

| 1ケタ目（最初に押すボタン） | 2ケタ目（次に押すボタン） | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 0 |
| 1 | ｱ | ｲ | ｳ | ｴ | ｵ | A | B | C | D | E |
| 2 | ｶ | ｷ | ｸ | ｹ | ｺ | F | G | H | I | J |
| 3 | ｻ | ｼ | ｽ | ｾ | ｿ | K | L | M | N | O |
| 4 | ﾀ | ﾁ | ﾂ | ﾃ | ﾄ | P | Q | R | S | T |
| 5 | ﾅ | ﾆ | ﾇ | ﾈ | ﾉ | U | V | W | X | Y |
| 6 | ﾊ | ﾋ | ﾌ | ﾍ | ﾎ | Z | ? | ! | - | / |
| 7 | ﾏ | ﾐ | ﾑ | ﾒ | ﾓ | ¥ | & | | ☎ | ※1 |
| 8 | ﾔ | ( | ﾕ | ) | ﾖ | * | # | スペース | ♥ | ※2 |
| 9 | ﾗ | ﾘ | ﾙ | ﾚ | ﾛ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 0 | ﾜ | ｦ | ﾝ | ﾞ | ﾟ | 6 | 7 | 8 | 9 | 0 |

全角小文字モード

| 1ケタ目（最初に押すボタン） | 2ケタ目（次に押すボタン） | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 0 |
| 1 | ぁ | ぃ | ぅ | ぇ | ぉ | a | b | c | d | e |
| 2 | | | | | | f | g | h | i | j |
| 3 | | | | | | k | l | m | n | o |
| 4 | | | っ | | | p | q | r | s | t |
| 5 | | | | | | u | v | w | x | y |
| 6 | | | | | | z | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | ※1 |
| 8 | ゃ | | ゅ | | ょ | | | | | ※2 |
| 9 | | | | | | | | | | |
| 0 | | | | 、 | 。 | | | | | |

半角小文字モード

| 1ケタ目（最初に押すボタン） | 2ケタ目（次に押すボタン） | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 0 |
| 1 | ｧ | ｨ | ｩ | ｪ | ｫ | a | b | c | d | e |
| 2 | | | | | | f | g | h | i | j |
| 3 | | | | | | k | l | m | n | o |
| 4 | | | ｯ | | | p | q | r | s | t |
| 5 | | | | | | u | v | w | x | y |
| 6 | | | | | | z | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | ※1 |
| 8 | ｬ | | ｭ | | ｮ | | | | | ※2 |
| 9 | | | | | | | | | | |
| 0 | | | | ､ | ｡ | | | | | |

※1 ［7 PQRSま］［0 わをん］の順に押すと、改行が入力されます。（改行は、メールの本文、メモ帳入力時などで有効となります。）
※2 ［8 TUVや］［0 わをん］の順に押すと、大文字モードと小文字モードが切り替わります。

# 区点コード一覧

| 区点1～3桁目 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 010 |  | (スペース) | 、 | 。 | ， | ． | ・ | ： | ； | ？ |
| 011 | ！ | ゛ | ゜ | ´ | ｀ | ¨ | ＾ | ￣ | ＿ | ヽ |
| 012 | ヾ | ゝ | ゞ | 〃 | 仝 | 々 | 〆 | 〇 | ー | ― |
| 013 | ‐ | ／ | ＼ | ～ | ∥ | ｜ | … | ‥ | ‘ | ’ |
| 014 | “ | ” | （ | ） | 〔 | 〕 | ［ | ］ | ｛ | ｝ |
| 015 | 〈 | 〉 | 《 | 》 | 「 | 」 | 『 | 』 | 【 | 】 |
| 016 | ＋ | － | ± | × | ÷ | ＝ | ≠ | ＜ | ＞ | ≦ |
| 017 | ≧ | ∞ | ∴ | ♂ | ♀ | ° | ′ | ″ | ℃ | ￥ |
| 018 | ＄ | ￠ | ￡ | ％ | ＃ | ＆ | ＊ | ＠ | § | ☆ |
| 019 | ★ | ○ | ● | ◎ | ◇ |  |  |  |  |  |
| 020 |  | ◆ | □ | ■ | △ | ▲ | ▽ | ▼ | ※ | 〒 |
| 021 | → | ← | ↑ | ↓ | 〓 |  |  |  |  |  |
| 022 |  |  |  |  |  |  | ∈ | ∋ | ⊆ | ⊇ |
| 023 | ⊂ | ⊃ | ∪ | ∩ |  |  |  |  |  |  |
| 024 |  |  | ∧ | ∨ | ¬ | ⇒ | ⇔ | ∀ | ∃ |  |
| 026 | ∠ | ⊥ | ⌒ | ∂ | ∇ | ≡ | ≒ | ≪ | ≫ | √ |
| 027 | ∽ | ∝ | ∵ | ∫ | ∬ |  |  |  |  |  |
| 028 |  |  | Å | ‰ | ♯ | ♭ | ♪ | † | ‡ | ¶ |
| 029 |  |  |  |  | ◯ |  |  |  |  |  |
| 031 |  |  |  |  |  |  | ０ | １ | ２ | ３ |
| 032 | ４ | ５ | ６ | ７ | ８ | ９ |  |  |  |  |
| 033 |  |  |  | Ａ | Ｂ | Ｃ | Ｄ | Ｅ | Ｆ | Ｇ |
| 034 | Ｈ | Ｉ | Ｊ | Ｋ | Ｌ | Ｍ | Ｎ | Ｏ | Ｐ | Ｑ |
| 035 | Ｒ | Ｓ | Ｔ | Ｕ | Ｖ | Ｗ | Ｘ | Ｙ | Ｚ |  |
| 036 |  |  |  |  |  | ａ | ｂ | ｃ | ｄ | ｅ |
| 037 | ｆ | ｇ | ｈ | ｉ | ｊ | ｋ | ｌ | ｍ | ｎ | ｏ |
| 038 | ｐ | ｑ | ｒ | ｓ | ｔ | ｕ | ｖ | ｗ | ｘ | ｙ |
| 039 | ｚ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 040 |  | ぁ | あ | ぃ | い | ぅ | う | ぇ | え | ぉ |
| 041 | お | か | が | き | ぎ | く | ぐ | け | げ | こ |
| 042 | ご | さ | ざ | し | じ | す | ず | せ | ぜ | そ |
| 043 | ぞ | た | だ | ち | ぢ | っ | つ | づ | て | で |
| 044 | と | ど | な | に | ぬ | ね | の | は | ば | ぱ |
| 045 | ひ | び | ぴ | ふ | ぶ | ぷ | へ | べ | ぺ | ほ |
| 046 | ぼ | ぽ | ま | み | む | め | も | ゃ | や | ゅ |

| 区点1～3桁目 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 047 | ゆ | ょ | よ | ら | り | る | れ | ろ | ゎ | わ |
| 048 | ゐ | ゑ | を | ん |  |  |  |  |  |  |
| 050 |  | ァ | ア | ィ | イ | ゥ | ウ | ェ | エ | ォ |
| 051 | オ | カ | ガ | キ | ギ | ク | グ | ケ | ゲ | コ |
| 052 | ゴ | サ | ザ | シ | ジ | ス | ズ | セ | ゼ | ソ |
| 053 | ゾ | タ | ダ | チ | ヂ | ッ | ツ | ヅ | テ | デ |
| 054 | ト | ド | ナ | ニ | ヌ | ネ | ノ | ハ | バ | パ |
| 055 | ヒ | ビ | ピ | フ | ブ | プ | ヘ | ベ | ペ | ホ |
| 056 | ボ | ポ | マ | ミ | ム | メ | モ | ャ | ヤ | ュ |
| 057 | ユ | ョ | ヨ | ラ | リ | ル | レ | ロ | ヮ | ワ |
| 058 | ヰ | ヱ | ヲ | ン | ヴ | ヵ | ヶ |  |  |  |
| 060 |  | Α | Β | Γ | Δ | Ε | Ζ | Η | Θ | Ι |
| 061 | Κ | Λ | Μ | Ν | Ξ | Ο | Π | Ρ | Σ | Τ |
| 062 | Υ | Φ | Χ | Ψ | Ω |  |  |  |  |  |
| 063 |  |  |  | α | β | γ | δ | ε | ζ | η |
| 064 | θ | ι | κ | λ | μ | ν | ξ | ο | π | ρ |
| 065 | σ | τ | υ | φ | χ | ψ | ω |  |  |  |
| 070 |  | А | Б | В | Г | Д | Е | Ё | Ж | З |
| 071 | И | Й | К | Л | М | Н | О | П | Р | С |
| 072 | Т | У | Ф | Х | Ц | Ч | Ш | Щ | Ъ | Ы |
| 073 | Ь | Э | Ю | Я |  |  |  |  |  |  |
| 074 |  |  |  |  |  |  |  |  |  | а |
| 075 | б | в | г | д | е | ё | ж | з | и | й |
| 076 | к | л | м | н | о | п | р | с | т | у |
| 077 | ф | х | ц | ч | ш | щ | ъ | ы | ь | э |
| 078 | ю | я |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 080 |  | ─ | │ | ┌ | ┐ | ┘ | └ | ├ | ┬ | ┤ |
| 081 | ┴ | ┼ | ━ | ┃ | ┏ | ┓ | ┛ | ┗ | ┣ | ┳ |
| 082 | ┫ | ┻ | ╋ | ┠ | ┯ | ┨ | ┷ | ┿ | ┝ | ┰ |
| 083 | ┥ | ┸ | ╂ |  |  |  |  |  |  |  |
| あ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 160 |  | 亜 | 唖 | 娃 | 阿 | 哀 | 愛 | 挨 | 姶 | 逢 |

| 区点1～3桁目 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 161 | 葵 | 茜 | 穐 | 悪 | 握 | 渥 | 旭 | 葦 | 芦 | 鯵 |
| 162 | 梓 | 圧 | 斡 | 扱 | 宛 | 姐 | 虻 | 飴 | 絢 | 綾 |
| 163 | 鮎 | 或 | 粟 | 袷 | 安 | 庵 | 按 | 暗 | 案 | 闇 |
| 164 | 鞍 | 杏 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| い |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 164 |  |  | 以 | 伊 | 位 | 依 | 偉 | 囲 | 夷 | 委 |
| 165 | 威 | 尉 | 惟 | 意 | 慰 | 易 | 椅 | 為 | 畏 | 異 |
| 166 | 移 | 維 | 緯 | 胃 | 萎 | 衣 | 謂 | 違 | 遺 | 医 |
| 167 | 井 | 亥 | 域 | 育 | 郁 | 磯 | 一 | 壱 | 溢 | 逸 |
| 168 | 稲 | 茨 | 芋 | 鰯 | 允 | 印 | 咽 | 員 | 因 | 姻 |
| 169 | 引 | 飲 | 淫 | 胤 | 蔭 |  |  |  |  |  |
| 170 |  | 院 | 陰 | 隠 | 韻 | 吋 |  |  |  |  |
| う |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 170 |  |  |  |  |  |  | 右 | 宇 | 烏 | 羽 |
| 171 | 迂 | 雨 | 卯 | 鵜 | 窺 | 丑 | 碓 | 臼 | 渦 | 嘘 |
| 172 | 唄 | 欝 | 蔚 | 鰻 | 姥 | 厩 | 浦 | 瓜 | 閏 | 噂 |
| 173 | 云 | 運 | 雲 |  |  |  |  |  |  |  |
| え |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 173 |  |  |  | 荏 | 餌 | 叡 | 営 | 嬰 | 影 | 映 |
| 174 | 曳 | 栄 | 永 | 泳 | 洩 | 瑛 | 盈 | 穎 | 頴 | 英 |
| 175 | 衛 | 詠 | 鋭 | 液 | 疫 | 益 | 駅 | 悦 | 謁 | 越 |
| 176 | 閲 | 榎 | 厭 | 円 | 園 | 堰 | 奄 | 宴 | 延 | 怨 |
| 177 | 掩 | 援 | 沿 | 演 | 炎 | 焔 | 煙 | 燕 | 猿 | 縁 |
| 178 | 艶 | 苑 | 薗 | 遠 | 鉛 | 鴛 | 塩 |  |  |  |
| お |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 178 |  |  |  |  |  |  |  | 於 | 汚 | 甥 |
| 179 | 凹 | 央 | 奥 | 往 | 応 |  |  |  |  |  |
| 180 |  | 押 | 旺 | 横 | 欧 | 殴 | 王 | 翁 | 襖 | 鴬 |
| 181 | 鴎 | 黄 | 岡 | 沖 | 荻 | 億 | 屋 | 憶 | 臆 | 桶 |
| 182 | 牡 | 乙 | 俺 | 卸 | 恩 | 温 | 穏 | 音 |  |  |
| か |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 182 |  |  |  |  |  |  |  |  | 下 | 化 |
| 183 | 仮 | 何 | 伽 | 価 | 佳 | 加 | 可 | 嘉 | 夏 | 嫁 |
| 184 | 家 | 寡 | 科 | 暇 | 果 | 架 | 歌 | 河 | 火 | 珂 |
| 185 | 禍 | 禾 | 稼 | 箇 | 花 | 苛 | 茄 | 荷 | 華 | 菓 |
| 186 | 蝦 | 課 | 嘩 | 貨 | 迦 | 過 | 霞 | 蚊 | 俄 | 峨 |
| 187 | 我 | 牙 | 画 | 臥 | 芽 | 蛾 | 賀 | 雅 | 餓 | 駕 |

| 区点1～3桁目 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 188 | 介 | 会 | 解 | 回 | 塊 | 壊 | 廻 | 快 | 怪 | 悔 |
| 189 | 恢 | 懐 | 戒 | 拐 | 改 |  |  |  |  |  |
| 190 |  | 魁 | 晦 | 械 | 海 | 灰 | 界 | 皆 | 絵 | 芥 |
| 191 | 蟹 | 開 | 階 | 貝 | 凱 | 劾 | 外 | 咳 | 害 | 崖 |
| 192 | 慨 | 概 | 涯 | 碍 | 蓋 | 街 | 該 | 鎧 | 骸 | 浬 |
| 193 | 馨 | 蛙 | 垣 | 柿 | 蛎 | 鈎 | 劃 | 嚇 | 各 | 廓 |
| 194 | 拡 | 撹 | 格 | 核 | 殻 | 獲 | 確 | 穫 | 覚 | 角 |
| 195 | 赫 | 較 | 郭 | 閣 | 隔 | 革 | 学 | 岳 | 楽 | 額 |
| 196 | 顎 | 掛 | 笠 | 樫 | 橿 | 梶 | 鰍 | 潟 | 割 | 喝 |
| 197 | 恰 | 括 | 活 | 渇 | 滑 | 葛 | 褐 | 轄 | 且 | 鰹 |
| 198 | 叶 | 椛 | 樺 | 鞄 | 株 | 兜 | 竃 | 蒲 | 釜 | 鎌 |
| 199 | 噛 | 鴨 | 栢 | 茅 | 萱 |  |  |  |  |  |
| 200 |  | 粥 | 刈 | 苅 | 瓦 | 乾 | 侃 | 冠 | 寒 | 刊 |
| 201 | 勘 | 勧 | 巻 | 喚 | 堪 | 姦 | 完 | 官 | 寛 | 干 |
| 202 | 幹 | 患 | 感 | 慣 | 憾 | 換 | 敢 | 柑 | 桓 | 棺 |
| 203 | 款 | 歓 | 汗 | 漢 | 澗 | 潅 | 環 | 甘 | 監 | 看 |
| 204 | 竿 | 管 | 簡 | 緩 | 缶 | 翰 | 肝 | 艦 | 莞 | 観 |
| 205 | 諌 | 貫 | 還 | 鑑 | 間 | 閑 | 関 | 陥 | 韓 | 館 |
| 206 | 舘 | 丸 | 含 | 岸 | 巌 | 玩 | 癌 | 眼 | 岩 | 翫 |
| 207 | 贋 | 雁 | 頑 | 顔 | 願 |  |  |  |  |  |
| き |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 207 |  |  |  |  |  | 企 | 伎 | 危 | 喜 | 器 |
| 208 | 基 | 奇 | 嬉 | 寄 | 岐 | 希 | 幾 | 忌 | 揮 | 机 |
| 209 | 旗 | 既 | 期 | 棋 | 棄 |  |  |  |  |  |
| 210 |  | 機 | 帰 | 毅 | 気 | 汽 | 畿 | 祈 | 季 | 稀 |
| 211 | 紀 | 徽 | 規 | 記 | 貴 | 起 | 軌 | 輝 | 飢 | 騎 |
| 212 | 鬼 | 亀 | 偽 | 儀 | 妓 | 宜 | 戯 | 技 | 擬 | 欺 |
| 213 | 犠 | 疑 | 祇 | 義 | 蟻 | 誼 | 議 | 掬 | 菊 | 鞠 |
| 214 | 吉 | 吃 | 喫 | 桔 | 橘 | 詰 | 砧 | 杵 | 黍 | 却 |
| 215 | 客 | 脚 | 虐 | 逆 | 丘 | 久 | 仇 | 休 | 及 | 吸 |
| 216 | 宮 | 弓 | 急 | 救 | 朽 | 求 | 汲 | 泣 | 灸 | 球 |
| 217 | 究 | 窮 | 笈 | 級 | 糾 | 給 | 旧 | 牛 | 去 | 居 |
| 218 | 巨 | 拒 | 拠 | 挙 | 渠 | 虚 | 許 | 距 | 鋸 | 漁 |
| 219 | 禦 | 魚 | 亨 | 享 | 京 |  |  |  |  |  |
| 220 |  | 供 | 侠 | 僑 | 兇 | 競 | 共 | 凶 | 協 | 匡 |
| 221 | 卿 | 叫 | 喬 | 境 | 峡 | 強 | 彊 | 怯 | 恐 | 恭 |
| 222 | 挟 | 教 | 橋 | 況 | 狂 | 狭 | 矯 | 胸 | 脅 | 興 |

| 区点1～3桁目 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 223 | 蕎 | 郷 | 鏡 | 響 | 饗 | 驚 | 仰 | 凝 | 尭 | 暁 |
| 224 | 業 | 局 | 曲 | 極 | 玉 | 桐 | 粁 | 僅 | 勤 | 均 |
| 225 | 巾 | 錦 | 斤 | 欣 | 欽 | 琴 | 禁 | 禽 | 筋 | 緊 |
| 226 | 芹 | 菌 | 衿 | 襟 | 謹 | 近 | 金 | 吟 | 銀 | |
| | く | | | | | | | | | |
| 226 | | | | | | | | | | 九 |
| 227 | 倶 | 句 | 区 | 狗 | 玖 | 矩 | 苦 | 躯 | 駆 | 駈 |
| 228 | 駒 | 具 | 愚 | 虞 | 喰 | 空 | 偶 | 寓 | 遇 | 隅 |
| 229 | 串 | 櫛 | 釧 | 屑 | 屈 | | | | | |
| 230 | | 掘 | 窟 | 沓 | 靴 | 轡 | 窪 | 熊 | 隈 | 粂 |
| 231 | 栗 | 繰 | 桑 | 鍬 | 勲 | 君 | 薫 | 訓 | 群 | 軍 |
| 232 | 郡 | | | | | | | | | |
| | け | | | | | | | | | |
| 232 | | 卦 | 袈 | 祁 | 係 | 傾 | 刑 | 兄 | 啓 | 圭 |
| 233 | 珪 | 型 | 契 | 形 | 径 | 恵 | 慶 | 慧 | 憩 | 掲 |
| 234 | 携 | 敬 | 景 | 桂 | 渓 | 畦 | 稽 | 系 | 経 | 継 |
| 235 | 繋 | 罫 | 茎 | 荊 | 蛍 | 計 | 詣 | 警 | 軽 | 頚 |
| 236 | 鶏 | 芸 | 迎 | 鯨 | 劇 | 戟 | 撃 | 激 | 隙 | 桁 |
| 237 | 傑 | 欠 | 決 | 潔 | 穴 | 結 | 血 | 訣 | 月 | 件 |
| 238 | 倹 | 倦 | 健 | 兼 | 券 | 剣 | 喧 | 圏 | 堅 | 嫌 |
| 239 | 建 | 憲 | 懸 | 拳 | 捲 | | | | | |
| 240 | | 検 | 権 | 牽 | 犬 | 献 | 研 | 硯 | 絹 | 県 |
| 241 | 肩 | 見 | 謙 | 賢 | 軒 | 遣 | 鍵 | 険 | 顕 | 験 |
| 242 | 鹸 | 元 | 原 | 厳 | 幻 | 弦 | 減 | 源 | 玄 | 現 |
| 243 | 絃 | 舷 | 言 | 諺 | 限 | | | | | |
| | こ | | | | | | | | | |
| 243 | | | | | | 乎 | 個 | 古 | 呼 | 固 |
| 244 | 姑 | 孤 | 己 | 庫 | 弧 | 戸 | 故 | 枯 | 湖 | 狐 |
| 245 | 糊 | 袴 | 股 | 胡 | 菰 | 虎 | 誇 | 跨 | 鈷 | 雇 |
| 246 | 顧 | 鼓 | 五 | 互 | 伍 | 午 | 呉 | 吾 | 娯 | 後 |
| 247 | 御 | 悟 | 梧 | 檎 | 瑚 | 碁 | 語 | 誤 | 護 | 醐 |
| 248 | 乞 | 鯉 | 交 | 佼 | 侯 | 候 | 倖 | 光 | 公 | 功 |
| 249 | 効 | 勾 | 厚 | 口 | 向 | | | | | |
| 250 | | 后 | 喉 | 坑 | 垢 | 好 | 孔 | 孝 | 宏 | 工 |
| 251 | 巧 | 巷 | 幸 | 広 | 庚 | 康 | 弘 | 恒 | 慌 | 抗 |
| 252 | 拘 | 控 | 攻 | 昂 | 晃 | 更 | 杭 | 校 | 梗 | 構 |
| 253 | 江 | 洪 | 浩 | 港 | 溝 | 甲 | 皇 | 硬 | 稿 | 糠 |
| 254 | 紅 | 紘 | 絞 | 綱 | 耕 | 考 | 肯 | 肱 | 腔 | 膏 |
| 255 | 航 | 荒 | 行 | 衡 | 講 | 貢 | 購 | 郊 | 酵 | 鉱 |
| 256 | 砿 | 鋼 | 閤 | 降 | 項 | 香 | 高 | 鴻 | 剛 | 劫 |

| 区点1～3桁目 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 257 | 号 | 合 | 壕 | 拷 | 濠 | 豪 | 轟 | 麹 | 克 | 刻 |
| 258 | 告 | 国 | 穀 | 酷 | 鵠 | 黒 | 獄 | 漉 | 腰 | 甑 |
| 259 | 忽 | 惚 | 骨 | 狛 | 込 | | | | | |
| 260 | | 此 | 頃 | 今 | 困 | 坤 | 墾 | 婚 | 恨 | 懇 |
| 261 | 昏 | 昆 | 根 | 梱 | 混 | 痕 | 紺 | 艮 | 魂 | |
| | さ | | | | | | | | | |
| 261 | | | | | | | | | | 些 |
| 262 | 佐 | 叉 | 唆 | 嵯 | 左 | 差 | 査 | 沙 | 瑳 | 砂 |
| 263 | 詐 | 鎖 | 裟 | 坐 | 座 | 挫 | 債 | 催 | 再 | 最 |
| 264 | 哉 | 塞 | 妻 | 宰 | 彩 | 才 | 採 | 栽 | 歳 | 済 |
| 265 | 災 | 采 | 犀 | 砕 | 砦 | 祭 | 斎 | 細 | 菜 | 裁 |
| 266 | 載 | 際 | 剤 | 在 | 材 | 罪 | 財 | 冴 | 坂 | 阪 |
| 267 | 堺 | 榊 | 肴 | 咲 | 崎 | 埼 | 碕 | 鷺 | 作 | 削 |
| 268 | 咋 | 搾 | 昨 | 朔 | 柵 | 窄 | 策 | 索 | 錯 | 桜 |
| 269 | 鮭 | 笹 | 匙 | 冊 | 刷 | | | | | |
| 270 | | 察 | 拶 | 撮 | 擦 | 札 | 殺 | 薩 | 雑 | 皐 |
| 271 | 鯖 | 捌 | 錆 | 鮫 | 皿 | 晒 | 三 | 傘 | 参 | 山 |
| 272 | 惨 | 撒 | 散 | 桟 | 燦 | 珊 | 産 | 算 | 纂 | 蚕 |
| 273 | 讃 | 賛 | 酸 | 餐 | 斬 | 暫 | 残 | | | |
| | し | | | | | | | | | |
| 273 | | | | | | | | 仕 | 仔 | 伺 |
| 274 | 使 | 刺 | 司 | 史 | 嗣 | 四 | 士 | 始 | 姉 | 姿 |
| 275 | 子 | 屍 | 市 | 師 | 志 | 思 | 指 | 支 | 孜 | 斯 |
| 276 | 施 | 旨 | 枝 | 止 | 死 | 氏 | 獅 | 祉 | 私 | 糸 |
| 277 | 紙 | 紫 | 肢 | 脂 | 至 | 視 | 詞 | 詩 | 試 | 誌 |
| 278 | 諮 | 資 | 賜 | 雌 | 飼 | 歯 | 事 | 似 | 侍 | 児 |
| 279 | 字 | 寺 | 慈 | 持 | 時 | | | | | |
| 280 | | 次 | 滋 | 治 | 爾 | 璽 | 痔 | 磁 | 示 | 而 |
| 281 | 耳 | 自 | 蒔 | 辞 | 汐 | 鹿 | 式 | 識 | 鴫 | 竺 |
| 282 | 軸 | 宍 | 雫 | 七 | 叱 | 執 | 失 | 嫉 | 室 | 悉 |
| 283 | 湿 | 漆 | 疾 | 質 | 実 | 蔀 | 篠 | 偲 | 柴 | 芝 |
| 284 | 屡 | 蕊 | 縞 | 舎 | 写 | 射 | 捨 | 赦 | 斜 | 煮 |
| 285 | 社 | 紗 | 者 | 謝 | 車 | 遮 | 蛇 | 邪 | 借 | 勺 |
| 286 | 尺 | 杓 | 灼 | 爵 | 酌 | 釈 | 錫 | 若 | 寂 | 弱 |
| 287 | 惹 | 主 | 取 | 守 | 手 | 朱 | 殊 | 狩 | 珠 | 種 |
| 288 | 腫 | 趣 | 酒 | 首 | 儒 | 受 | 呪 | 寿 | 授 | 樹 |
| 289 | 綬 | 需 | 囚 | 収 | 周 | | | | | |
| 290 | | 宗 | 就 | 州 | 修 | 愁 | 拾 | 洲 | 秀 | 秋 |
| 291 | 終 | 繍 | 習 | 臭 | 舟 | 蒐 | 衆 | 襲 | 讐 | 蹴 |
| 292 | 輯 | 週 | 酋 | 酬 | 集 | 醜 | 什 | 住 | 充 | 十 |

| 区点1～3桁目 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 293 | 従 | 戎 | 柔 | 汁 | 渋 | 獣 | 縦 | 重 | 銃 | 叔 |
| 294 | 夙 | 宿 | 淑 | 祝 | 縮 | 粛 | 塾 | 熟 | 出 | 術 |
| 295 | 述 | 俊 | 峻 | 春 | 瞬 | 竣 | 舜 | 駿 | 准 | 循 |
| 296 | 旬 | 楯 | 殉 | 淳 | 準 | 潤 | 盾 | 純 | 巡 | 遵 |
| 297 | 醇 | 順 | 処 | 初 | 所 | 暑 | 曙 | 渚 | 庶 | 緒 |
| 298 | 署 | 書 | 薯 | 藷 | 諸 | 助 | 叙 | 女 | 序 | 徐 |
| 299 | 恕 | 鋤 | 除 | 傷 | 償 | | | | | |
| 300 | | 勝 | 匠 | 升 | 召 | 哨 | 商 | 唱 | 嘗 | 奨 |
| 301 | 妾 | 娼 | 宵 | 将 | 小 | 少 | 尚 | 庄 | 床 | 廠 |
| 302 | 彰 | 承 | 抄 | 招 | 掌 | 捷 | 昇 | 昌 | 昭 | 晶 |
| 303 | 松 | 梢 | 樟 | 樵 | 沼 | 消 | 渉 | 湘 | 焼 | 焦 |
| 304 | 照 | 症 | 省 | 硝 | 礁 | 祥 | 称 | 章 | 笑 | 粧 |
| 305 | 紹 | 肖 | 菖 | 蒋 | 蕉 | 衝 | 裳 | 訟 | 証 | 詔 |
| 306 | 詳 | 象 | 賞 | 醤 | 鉦 | 鍾 | 鐘 | 障 | 鞘 | 上 |
| 307 | 丈 | 丞 | 乗 | 冗 | 剰 | 城 | 場 | 壌 | 嬢 | 常 |
| 308 | 情 | 擾 | 条 | 杖 | 浄 | 状 | 畳 | 穣 | 蒸 | 譲 |
| 309 | 醸 | 錠 | 嘱 | 埴 | 飾 | | | | | |
| 310 | | 拭 | 植 | 殖 | 燭 | 織 | 職 | 色 | 触 | 食 |
| 311 | 蝕 | 辱 | 尻 | 伸 | 信 | 侵 | 唇 | 娠 | 寝 | 審 |
| 312 | 心 | 慎 | 振 | 新 | 晋 | 森 | 榛 | 浸 | 深 | 申 |
| 313 | 疹 | 真 | 神 | 秦 | 紳 | 臣 | 芯 | 薪 | 親 | 診 |
| 314 | 身 | 辛 | 進 | 針 | 震 | 人 | 仁 | 刃 | 塵 | 壬 |
| 315 | 尋 | 甚 | 尽 | 腎 | 訊 | 迅 | 陣 | 靭 | | |
| | す | | | | | | | | | |
| 315 | | | | | | | | | 笥 | 諏 |
| 316 | 須 | 酢 | 図 | 厨 | 逗 | 吹 | 垂 | 帥 | 推 | 水 |
| 317 | 炊 | 睡 | 粋 | 翠 | 衰 | 遂 | 酔 | 錐 | 錘 | 随 |
| 318 | 瑞 | 髄 | 崇 | 嵩 | 数 | 枢 | 趨 | 雛 | 据 | 杉 |
| 319 | 椙 | 菅 | 頗 | 雀 | 裾 | | | | | |
| 320 | | 澄 | 摺 | 寸 | | | | | | |
| | せ | | | | | | | | | |
| 320 | | | | | 世 | 瀬 | 畝 | 是 | 凄 | 制 |
| 321 | 勢 | 姓 | 征 | 性 | 成 | 政 | 整 | 星 | 晴 | 棲 |
| 322 | 栖 | 正 | 清 | 牲 | 生 | 盛 | 精 | 聖 | 声 | 製 |
| 323 | 西 | 誠 | 誓 | 請 | 逝 | 醒 | 青 | 静 | 斉 | 税 |
| 324 | 脆 | 隻 | 席 | 惜 | 戚 | 斥 | 昔 | 析 | 石 | 積 |
| 325 | 籍 | 績 | 脊 | 責 | 赤 | 跡 | 蹟 | 碩 | 切 | 拙 |
| 326 | 接 | 摂 | 折 | 設 | 窃 | 節 | 説 | 雪 | 絶 | 舌 |
| 327 | 蝉 | 仙 | 先 | 千 | 占 | 宣 | 専 | 尖 | 川 | 戦 |
| 328 | 扇 | 撰 | 栓 | 栴 | 泉 | 浅 | 洗 | 染 | 潜 | 煎 |

| 区点1～3桁目 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 329 | 煽 | 旋 | 穿 | 箭 | 線 | | | | | |
| 330 | | 繊 | 羨 | 腺 | 舛 | 船 | 薦 | 詮 | 賎 | 践 |
| 331 | 選 | 遷 | 銭 | 銑 | 閃 | 鮮 | 前 | 善 | 漸 | 然 |
| 332 | 全 | 禅 | 繕 | 膳 | 糎 | | | | | |
| | そ | | | | | | | | | |
| 332 | | | | | | 噌 | 塑 | 岨 | 措 | 曾 |
| 333 | 曽 | 楚 | 狙 | 疏 | 疎 | 礎 | 祖 | 租 | 粗 | 素 |
| 334 | 組 | 蘇 | 訴 | 阻 | 遡 | 鼠 | 僧 | 創 | 双 | 叢 |
| 335 | 倉 | 喪 | 壮 | 奏 | 爽 | 宋 | 層 | 匝 | 惣 | 想 |
| 336 | 捜 | 掃 | 挿 | 掻 | 操 | 早 | 曹 | 巣 | 槍 | 槽 |
| 337 | 漕 | 燥 | 争 | 痩 | 相 | 窓 | 糟 | 総 | 綜 | 聡 |
| 338 | 草 | 荘 | 葬 | 蒼 | 藻 | 装 | 走 | 送 | 遭 | 鎗 |
| 339 | 霜 | 騒 | 像 | 増 | 憎 | | | | | |
| 340 | | 臓 | 蔵 | 贈 | 造 | 促 | 側 | 則 | 即 | 息 |
| 341 | 捉 | 束 | 測 | 足 | 速 | 俗 | 属 | 賊 | 族 | 続 |
| 342 | 卒 | 袖 | 其 | 揃 | 存 | 孫 | 尊 | 損 | 村 | 遜 |
| | た | | | | | | | | | |
| 343 | 他 | 多 | 太 | 汰 | 詑 | 唾 | 堕 | 妥 | 惰 | 打 |
| 344 | 柁 | 舵 | 楕 | 陀 | 駄 | 騨 | 体 | 堆 | 対 | 耐 |
| 345 | 岱 | 帯 | 待 | 怠 | 態 | 戴 | 替 | 泰 | 滞 | 胎 |
| 346 | 腿 | 苔 | 袋 | 貸 | 退 | 逮 | 隊 | 黛 | 鯛 | 代 |
| 347 | 台 | 大 | 第 | 醍 | 題 | 鷹 | 滝 | 瀧 | 卓 | 啄 |
| 348 | 宅 | 托 | 択 | 拓 | 沢 | 濯 | 琢 | 託 | 鐸 | 濁 |
| 349 | 諾 | 茸 | 凧 | 蛸 | 只 | | | | | |
| 350 | | 叩 | 但 | 達 | 辰 | 奪 | 脱 | 巽 | 竪 | 辿 |
| 351 | 棚 | 谷 | 狸 | 鱈 | 樽 | 誰 | 丹 | 単 | 嘆 | 坦 |
| 352 | 担 | 探 | 旦 | 歎 | 淡 | 湛 | 炭 | 短 | 端 | 箪 |
| 353 | 綻 | 耽 | 胆 | 蛋 | 誕 | 鍛 | 団 | 壇 | 弾 | 断 |
| 354 | 暖 | 檀 | 段 | 男 | 談 | | | | | |
| | ち | | | | | | | | | |
| 354 | | | | | | 値 | 知 | 地 | 弛 | 恥 |
| 355 | 智 | 池 | 痴 | 稚 | 置 | 致 | 蜘 | 遅 | 馳 | 築 |
| 356 | 畜 | 竹 | 筑 | 蓄 | 逐 | 秩 | 窒 | 茶 | 嫡 | 着 |
| 357 | 中 | 仲 | 宙 | 忠 | 抽 | 昼 | 柱 | 注 | 虫 | 衷 |
| 358 | 註 | 酎 | 鋳 | 駐 | 樗 | 瀦 | 猪 | 苧 | 著 | 貯 |
| 359 | 丁 | 兆 | 凋 | 喋 | 寵 | | | | | |
| 360 | | 帖 | 帳 | 庁 | 弔 | 張 | 彫 | 徴 | 懲 | 挑 |
| 361 | 暢 | 朝 | 潮 | 牒 | 町 | 眺 | 聴 | 脹 | 腸 | 蝶 |
| 362 | 調 | 諜 | 超 | 跳 | 銚 | 長 | 頂 | 鳥 | 勅 | 捗 |
| 363 | 直 | 朕 | 沈 | 珍 | 賃 | 鎮 | 陳 | | | |

| 区点1～3桁目 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ——つ—— | | | | | | | | | | |
| 363 | | | | | | | | 津 | 墜 | 椎 |
| 364 | 槌 | 追 | 鎚 | 痛 | 通 | 塚 | 栂 | 掴 | 槻 | 佃 |
| 365 | 漬 | 柘 | 辻 | 蔦 | 綴 | 鍔 | 椿 | 潰 | 坪 | 壷 |
| 366 | 嬬 | 紬 | 爪 | 吊 | 釣 | 鶴 | | | | |
| ——て—— | | | | | | | | | | |
| 366 | | | | | | | 亭 | 低 | 停 | 偵 |
| 367 | 剃 | 貞 | 呈 | 堤 | 定 | 帝 | 底 | 庭 | 廷 | 弟 |
| 368 | 悌 | 抵 | 挺 | 提 | 梯 | 汀 | 碇 | 禎 | 程 | 締 |
| 369 | 艇 | 訂 | 諦 | 蹄 | 逓 | | | | | |
| 370 | | 邸 | 鄭 | 釘 | 鼎 | 泥 | 摘 | 擢 | 敵 | 滴 |
| 371 | 的 | 笛 | 適 | 鏑 | 溺 | 哲 | 徹 | 撤 | 轍 | 迭 |
| 372 | 鉄 | 典 | 填 | 天 | 展 | 店 | 添 | 纏 | 甜 | 貼 |
| 373 | 転 | 顛 | 点 | 伝 | 殿 | 澱 | 田 | 電 | | |
| ——と—— | | | | | | | | | | |
| 373 | | | | | | | | | 兎 | 吐 |
| 374 | 堵 | 塗 | 妬 | 屠 | 徒 | 斗 | 杜 | 渡 | 登 | 菟 |
| 375 | 賭 | 途 | 都 | 鍍 | 砥 | 砺 | 努 | 度 | 土 | 奴 |
| 376 | 怒 | 倒 | 党 | 冬 | 凍 | 刀 | 唐 | 塔 | 塘 | 套 |
| 377 | 宕 | 島 | 嶋 | 悼 | 投 | 搭 | 東 | 桃 | 梼 | 棟 |
| 378 | 盗 | 淘 | 湯 | 涛 | 灯 | 燈 | 当 | 痘 | 祷 | 等 |
| 379 | 答 | 筒 | 糖 | 統 | 到 | | | | | |
| 380 | | 董 | 蕩 | 藤 | 討 | 謄 | 豆 | 踏 | 逃 | 透 |
| 381 | 鐙 | 陶 | 頭 | 騰 | 闘 | 働 | 動 | 同 | 堂 | 導 |
| 382 | 憧 | 撞 | 洞 | 瞳 | 童 | 胴 | 萄 | 道 | 銅 | 峠 |
| 383 | 鴇 | 匿 | 得 | 徳 | 涜 | 特 | 督 | 禿 | 篤 | 毒 |
| 384 | 独 | 読 | 栃 | 橡 | 凸 | 突 | 椴 | 届 | 鳶 | 苫 |
| 385 | 寅 | 酉 | 瀞 | 噸 | 屯 | 惇 | 敦 | 沌 | 豚 | 遁 |
| 386 | 頓 | 呑 | 曇 | 鈍 | | | | | | |
| ——な—— | | | | | | | | | | |
| 386 | | | | | 奈 | 那 | 内 | 乍 | 凪 | 薙 |
| 387 | 謎 | 灘 | 捺 | 鍋 | 楢 | 馴 | 縄 | 畷 | 南 | 楠 |
| 388 | 軟 | 難 | 汝 | | | | | | | |
| ——に—— | | | | | | | | | | |
| 388 | | | | 二 | 尼 | 弐 | 迩 | 匂 | 賑 | 肉 |
| 389 | 虹 | 廿 | 日 | 乳 | 入 | | | | | |
| 390 | | 如 | 尿 | 韮 | 任 | 妊 | 忍 | 認 | | |
| ——ぬ～の—— | | | | | | | | | | |
| 390 | | | | | | | | | 濡 | 禰 |
| 391 | 祢 | 寧 | 葱 | 猫 | 熱 | 年 | 念 | 捻 | 撚 | 燃 |

| 区点1～3桁目 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 392 | 粘 | 乃 | 廼 | 之 | 埜 | 嚢 | 悩 | 濃 | 納 | 能 |
| 393 | 脳 | 膿 | 農 | 覗 | 蚤 | | | | | |
| ——は—— | | | | | | | | | | |
| 393 | | | | | | 巴 | 把 | 播 | 覇 | 杷 |
| 394 | 波 | 派 | 琶 | 破 | 婆 | 罵 | 芭 | 馬 | 俳 | 廃 |
| 395 | 拝 | 排 | 敗 | 杯 | 盃 | 牌 | 背 | 肺 | 輩 | 配 |
| 396 | 倍 | 培 | 媒 | 梅 | 楳 | 煤 | 狽 | 買 | 売 | 賠 |
| 397 | 陪 | 這 | 蝿 | 秤 | 矧 | 萩 | 伯 | 剥 | 博 | 拍 |
| 398 | 柏 | 泊 | 白 | 箔 | 粕 | 舶 | 薄 | 迫 | 曝 | 漠 |
| 399 | 爆 | 縛 | 莫 | 駁 | 麦 | | | | | |
| 400 | | 函 | 箱 | 硲 | 箸 | 肇 | 筈 | 櫨 | 幡 | 肌 |
| 401 | 畑 | 畠 | 八 | 鉢 | 溌 | 発 | 醗 | 髪 | 伐 | 罰 |
| 402 | 抜 | 筏 | 閥 | 鳩 | 噺 | 塙 | 蛤 | 隼 | 伴 | 判 |
| 403 | 半 | 反 | 叛 | 帆 | 搬 | 斑 | 板 | 氾 | 汎 | 版 |
| 404 | 犯 | 班 | 畔 | 繁 | 般 | 藩 | 販 | 範 | 釆 | 煩 |
| 405 | 頒 | 飯 | 挽 | 晩 | 番 | 盤 | 磐 | 蕃 | 蛮 | |
| ——ひ—— | | | | | | | | | | |
| 405 | | | | | | | | | | 匪 |
| 406 | 卑 | 否 | 妃 | 庇 | 彼 | 悲 | 扉 | 批 | 披 | 斐 |
| 407 | 比 | 泌 | 疲 | 皮 | 碑 | 秘 | 緋 | 罷 | 肥 | 被 |
| 408 | 誹 | 費 | 避 | 非 | 飛 | 樋 | 簸 | 備 | 尾 | 微 |
| 409 | 枇 | 毘 | 琵 | 眉 | 美 | | | | | |
| 410 | | 鼻 | 柊 | 稗 | 匹 | 疋 | 髭 | 彦 | 膝 | 菱 |
| 411 | 肘 | 弼 | 必 | 畢 | 筆 | 逼 | 桧 | 姫 | 媛 | 紐 |
| 412 | 百 | 謬 | 俵 | 彪 | 標 | 氷 | 漂 | 瓢 | 票 | 表 |
| 413 | 評 | 豹 | 廟 | 描 | 病 | 秒 | 苗 | 錨 | 鋲 | 蒜 |
| 414 | 蛭 | 鰭 | 品 | 彬 | 斌 | 浜 | 瀕 | 貧 | 賓 | 頻 |
| 415 | 敏 | 瓶 | | | | | | | | |
| ——ふ—— | | | | | | | | | | |
| 415 | | | 不 | 付 | 埠 | 夫 | 婦 | 富 | 冨 | 布 |
| 416 | 府 | 怖 | 扶 | 敷 | 斧 | 普 | 浮 | 父 | 符 | 腐 |
| 417 | 膚 | 芙 | 譜 | 負 | 賦 | 赴 | 阜 | 附 | 侮 | 撫 |
| 418 | 武 | 舞 | 葡 | 蕪 | 部 | 封 | 楓 | 風 | 葺 | 蕗 |
| 419 | 伏 | 副 | 復 | 幅 | 服 | | | | | |
| 420 | | 福 | 腹 | 複 | 覆 | 淵 | 弗 | 払 | 沸 | 仏 |
| 421 | 物 | 鮒 | 分 | 吻 | 噴 | 墳 | 憤 | 扮 | 焚 | 奮 |
| 422 | 粉 | 糞 | 紛 | 雰 | 文 | 聞 | | | | |
| ——へ—— | | | | | | | | | | |
| 422 | | | | | | | 丙 | 併 | 兵 | 塀 |
| 423 | 幣 | 平 | 弊 | 柄 | 並 | 蔽 | 閉 | 陛 | 米 | 頁 |

| 区点1～3桁目 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 424 | 僻 | 壁 | 癖 | 碧 | 別 | 瞥 | 蔑 | 箆 | 偏 | 変 |
| 425 | 片 | 篇 | 編 | 辺 | 返 | 遍 | 便 | 勉 | 娩 | 弁 |
| 426 | 鞭 | | | | | | | | | |
| ——ほ—— | | | | | | | | | | |
| 426 | | 保 | 舗 | 鋪 | 圃 | 捕 | 歩 | 甫 | 補 | 輔 |
| 427 | 穂 | 募 | 墓 | 慕 | 戊 | 暮 | 母 | 簿 | 菩 | 倣 |
| 428 | 俸 | 包 | 呆 | 報 | 奉 | 宝 | 峰 | 峯 | 崩 | 庖 |
| 429 | 抱 | 捧 | 放 | 方 | 朋 | | | | | |
| 430 | | 法 | 泡 | 烹 | 砲 | 縫 | 胞 | 芳 | 萌 | 蓬 |
| 431 | 蜂 | 褒 | 訪 | 豊 | 邦 | 鋒 | 飽 | 鳳 | 鵬 | 乏 |
| 432 | 亡 | 傍 | 剖 | 坊 | 妨 | 帽 | 忘 | 忙 | 房 | 暴 |
| 433 | 望 | 某 | 棒 | 冒 | 紡 | 肪 | 膨 | 謀 | 貌 | 貿 |
| 434 | 鉾 | 防 | 吠 | 頬 | 北 | 僕 | 卜 | 墨 | 撲 | 朴 |
| 435 | 牧 | 睦 | 穆 | 釦 | 勃 | 没 | 殆 | 堀 | 幌 | 奔 |
| 436 | 本 | 翻 | 凡 | 盆 | | | | | | |
| ——ま—— | | | | | | | | | | |
| 436 | | | | | 摩 | 磨 | 魔 | 麻 | 埋 | 妹 |
| 437 | 昧 | 枚 | 毎 | 哩 | 槙 | 幕 | 膜 | 枕 | 鮪 | 柾 |
| 438 | 鱒 | 桝 | 亦 | 俣 | 又 | 抹 | 末 | 沫 | 迄 | 侭 |
| 439 | 繭 | 麿 | 万 | 慢 | 満 | | | | | |
| 440 | | 漫 | 蔓 | | | | | | | |
| ——み—— | | | | | | | | | | |
| 440 | | | | 味 | 未 | 魅 | 巳 | 箕 | 岬 | 密 |
| 441 | 蜜 | 湊 | 蓑 | 稔 | 脈 | 妙 | 粍 | 民 | 眠 | |
| ——む—— | | | | | | | | | | |
| 441 | | | | | | | | | | 務 |
| 442 | 夢 | 無 | 牟 | 矛 | 霧 | 鵡 | 椋 | 婿 | 娘 | |
| ——め—— | | | | | | | | | | |
| 442 | | | | | | | | | | 冥 |
| 443 | 名 | 命 | 明 | 盟 | 迷 | 銘 | 鳴 | 姪 | 牝 | 滅 |
| 444 | 免 | 棉 | 綿 | 緬 | 面 | 麺 | | | | |
| ——も—— | | | | | | | | | | |
| 444 | | | | | | | 摸 | 模 | 茂 | 妄 |
| 445 | 孟 | 毛 | 猛 | 盲 | 網 | 耗 | 蒙 | 儲 | 木 | 黙 |
| 446 | 目 | 杢 | 勿 | 餅 | 尤 | 戻 | 籾 | 貰 | 問 | 悶 |
| 447 | 紋 | 門 | 匁 | | | | | | | |
| ——や—— | | | | | | | | | | |
| 447 | | | | 也 | 冶 | 夜 | 爺 | 耶 | 野 | 弥 |
| 448 | 矢 | 厄 | 役 | 約 | 薬 | 訳 | 躍 | 靖 | 柳 | 薮 |
| 449 | 鑓 | | | | | | | | | |

| 区点1～3桁目 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ——ゆ—— | | | | | | | | | | |
| 449 | | 愉 | 愈 | 油 | 癒 | | | | | |
| 450 | | 諭 | 輸 | 唯 | 佑 | 優 | 勇 | 友 | 宥 | 幽 |
| 451 | 悠 | 憂 | 揖 | 有 | 柚 | 湧 | 涌 | 猶 | 猷 | 由 |
| 452 | 祐 | 裕 | 誘 | 遊 | 邑 | 郵 | 雄 | 融 | 夕 | |
| ——よ—— | | | | | | | | | | |
| 452 | | | | | | | | | | 予 |
| 453 | 余 | 与 | 誉 | 輿 | 預 | 傭 | 幼 | 妖 | 容 | 庸 |
| 454 | 揚 | 揺 | 擁 | 曜 | 楊 | 様 | 洋 | 溶 | 熔 | 用 |
| 455 | 窯 | 羊 | 耀 | 葉 | 蓉 | 要 | 謡 | 踊 | 遥 | 陽 |
| 456 | 養 | 慾 | 抑 | 欲 | 沃 | 浴 | 翌 | 翼 | 淀 | |
| ——ら—— | | | | | | | | | | |
| 456 | | | | | | | | | | 羅 |
| 457 | 螺 | 裸 | 来 | 莱 | 頼 | 雷 | 洛 | 絡 | 落 | 酪 |
| 458 | 乱 | 卵 | 嵐 | 欄 | 濫 | 藍 | 蘭 | 覧 | | |
| ——り—— | | | | | | | | | | |
| 458 | | | | | | | | | 利 | 吏 |
| 459 | 履 | 李 | 梨 | 理 | 璃 | | | | | |
| 460 | | 痢 | 裏 | 裡 | 里 | 離 | 陸 | 律 | 率 | 立 |
| 461 | 葎 | 掠 | 略 | 劉 | 流 | 溜 | 琉 | 留 | 硫 | 粒 |
| 462 | 隆 | 竜 | 龍 | 侶 | 慮 | 旅 | 虜 | 了 | 亮 | 僚 |
| 463 | 両 | 凌 | 寮 | 料 | 梁 | 涼 | 猟 | 療 | 瞭 | 稜 |
| 464 | 糧 | 良 | 諒 | 遼 | 量 | 陵 | 領 | 力 | 緑 | 倫 |
| 465 | 厘 | 林 | 淋 | 燐 | 琳 | 臨 | 輪 | 隣 | 鱗 | 麟 |
| ——る～れ—— | | | | | | | | | | |
| 466 | 瑠 | 塁 | 涙 | 累 | 類 | 令 | 伶 | 例 | 冷 | 励 |
| 467 | 嶺 | 怜 | 玲 | 礼 | 苓 | 鈴 | 隷 | 零 | 霊 | 麗 |
| 468 | 齢 | 暦 | 歴 | 列 | 劣 | 烈 | 裂 | 廉 | 恋 | 憐 |
| 469 | 漣 | 煉 | 簾 | 練 | 聯 | | | | | |
| 470 | | 蓮 | 連 | 錬 | | | | | | |
| ——ろ—— | | | | | | | | | | |
| 470 | | | | | 呂 | 魯 | 櫓 | 炉 | 賂 | 路 |
| 471 | 露 | 労 | 婁 | 廊 | 弄 | 朗 | 楼 | 榔 | 浪 | 漏 |
| 472 | 牢 | 狼 | 篭 | 老 | 聾 | 蝋 | 郎 | 六 | 麓 | 禄 |
| 473 | 肋 | 録 | 論 | | | | | | | |
| ——わ—— | | | | | | | | | | |
| 473 | | | | 倭 | 和 | 話 | 歪 | 賄 | 脇 | 惑 |
| 474 | 枠 | 鷲 | 亙 | 亘 | 鰐 | 詫 | 藁 | 蕨 | 椀 | 湾 |
| 475 | 碗 | 腕 | | | | | | | | |
| 476 | | | | | | | | | | |

| 区点1~3桁目 | 区点4桁目 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 477 | | | | | | | | | | |
| 478 | | | | | | | | | | |
| 479 | | | | | | | | | | |
| 480 | | 弌 | 丐 | 丕 | 个 | 丱 | 丶 | 丼 | 丿 | 乂 |
| 481 | 乖 | 乘 | 亂 | 亅 | 豫 | 亊 | 舒 | 弍 | 于 | 亞 |
| 482 | 亟 | 亠 | 亢 | 亰 | 亳 | 亶 | 从 | 仍 | 仄 | 仆 |
| 483 | 仂 | 仗 | 仞 | 仭 | 仟 | 价 | 伉 | 佚 | 估 | 佛 |
| 484 | 佝 | 佗 | 佇 | 佶 | 侈 | 侏 | 侘 | 佻 | 佩 | 佰 |
| 485 | 侑 | 佯 | 來 | 侖 | 儘 | 俔 | 俟 | 俎 | 俘 | 俛 |
| 486 | 俑 | 俚 | 俐 | 俤 | 俥 | 倚 | 倨 | 倔 | 倪 | 倥 |
| 487 | 倅 | 伜 | 俶 | 倡 | 倩 | 倬 | 俾 | 俯 | 們 | 倆 |
| 488 | 偃 | 假 | 會 | 偕 | 偐 | 偈 | 做 | 偖 | 偬 | 偸 |
| 489 | 傀 | 傚 | 傅 | 傴 | 傲 | | | | | |
| 490 | | 僉 | 僊 | 傳 | 僂 | 僖 | 僞 | 僥 | 僭 | 僣 |
| 491 | 僮 | 價 | 僵 | 儉 | 儁 | 儂 | 儖 | 儕 | 儔 | 儚 |
| 492 | 儡 | 儺 | 儷 | 儼 | 儻 | 儿 | 兀 | 兒 | 兌 | 兔 |
| 493 | 兢 | 競 | 兩 | 兪 | 兮 | 冀 | 冂 | 囘 | 册 | 冉 |
| 494 | 冏 | 冑 | 冓 | 冕 | 冖 | 冤 | 冦 | 冢 | 冩 | 冪 |
| 495 | 冫 | 决 | 冱 | 冲 | 冰 | 况 | 冽 | 凅 | 凉 | 凛 |
| 496 | 几 | 處 | 凩 | 凭 | 凰 | 凵 | 凾 | 刄 | 刋 | 刔 |
| 497 | 刎 | 刧 | 刪 | 刮 | 刳 | 刹 | 剏 | 剄 | 剋 | 剌 |
| 498 | 剞 | 剔 | 剪 | 剴 | 剩 | 剳 | 剿 | 剽 | 劍 | 劔 |
| 499 | 劒 | 剱 | 劈 | 劑 | 辨 | | | | | |
| 500 | | 辧 | 劬 | 劭 | 劼 | 劵 | 勁 | 勍 | 勗 | 勞 |
| 501 | 勣 | 勦 | 飭 | 勠 | 勳 | 勵 | 勸 | 勹 | 匆 | 匈 |
| 502 | 甸 | 匍 | 匐 | 匏 | 匕 | 匚 | 匣 | 匯 | 匱 | 匳 |
| 503 | 匸 | 區 | 卆 | 卅 | 丗 | 卉 | 卍 | 凖 | 卞 | 卩 |
| 504 | 卮 | 夘 | 卻 | 卷 | 厂 | 厖 | 厠 | 厦 | 厥 | 厮 |
| 505 | 厰 | 厶 | 參 | 簒 | 雙 | 叟 | 曼 | 燮 | 叮 | 叨 |
| 506 | 叭 | 叺 | 吁 | 吽 | 呀 | 听 | 吭 | 吼 | 吮 | 吶 |
| 507 | 吩 | 吝 | 呎 | 咏 | 呵 | 咎 | 呟 | 呱 | 呷 | 呰 |
| 508 | 咒 | 呻 | 咀 | 呶 | 咄 | 咐 | 咆 | 哇 | 咢 | 咸 |
| 509 | 咥 | 咬 | 哄 | 哈 | 咨 | | | | | |
| 510 | | 咫 | 哂 | 咤 | 咾 | 咼 | 哘 | 哥 | 哦 | 唏 |
| 511 | 唔 | 哽 | 哮 | 哭 | 哺 | 哢 | 唹 | 啀 | 啣 | 啌 |
| 512 | 售 | 啜 | 啅 | 啖 | 啗 | 唸 | 唳 | 啝 | 喙 | 喀 |
| 513 | 咯 | 喊 | 喟 | 啻 | 啾 | 喘 | 喞 | 單 | 啼 | 喃 |
| 514 | 喩 | 喇 | 喨 | 嗚 | 嗅 | 嗟 | 嗄 | 嗜 | 嗤 | 嗔 |
| 515 | 嘔 | 嗷 | 嘖 | 嗾 | 嗽 | 嘛 | 嗹 | 噎 | 噐 | 營 |
| 516 | 嘴 | 嘶 | 嘲 | 嘸 | 噫 | 噤 | 嘯 | 噬 | 噪 | 嚆 |

| 区点1~3桁目 | 区点4桁目 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 517 | 嚀 | 嚊 | 嚠 | 嚔 | 嚏 | 嚥 | 嚮 | 嚶 | 嚴 | 囂 |
| 518 | 嚼 | 囁 | 囃 | 囀 | 囈 | 囎 | 囑 | 囓 | 囗 | 囮 |
| 519 | 囹 | 圀 | 囿 | 圄 | 圉 | | | | | |
| 520 | | 圈 | 國 | 圍 | 圓 | 團 | 圖 | 嗇 | 圜 | 圦 |
| 521 | 圷 | 圸 | 坎 | 圻 | 址 | 坏 | 坩 | 埀 | 垈 | 坡 |
| 522 | 坿 | 垉 | 垓 | 垠 | 垳 | 垤 | 垪 | 垰 | 埃 | 埆 |
| 523 | 埔 | 埒 | 埓 | 堊 | 埖 | 埣 | 堋 | 堙 | 堝 | 塲 |
| 524 | 堡 | 塢 | 塋 | 塰 | 毀 | 塒 | 堽 | 塹 | 墅 | 墹 |
| 525 | 墟 | 墫 | 墺 | 壞 | 墻 | 墸 | 墮 | 壅 | 壓 | 壑 |
| 526 | 壗 | 壙 | 壘 | 壥 | 壜 | 壤 | 壟 | 壯 | 壺 | 壹 |
| 527 | 壻 | 壼 | 壽 | 夂 | 夊 | 夐 | 夛 | 梦 | 夥 | 夬 |
| 528 | 夭 | 夲 | 夸 | 夾 | 竒 | 奕 | 奐 | 奎 | 奚 | 奘 |
| 529 | 奢 | 奠 | 奧 | 奬 | 奩 | | | | | |
| 530 | | 奸 | 妁 | 妝 | 佞 | 侫 | 妣 | 妲 | 姆 | 姨 |
| 531 | 姜 | 妍 | 姙 | 姚 | 娥 | 娟 | 娑 | 娜 | 娉 | 娚 |
| 532 | 婀 | 婬 | 婉 | 娵 | 娶 | 婢 | 婪 | 媚 | 媼 | 媾 |
| 533 | 嫋 | 嫂 | 媽 | 嫣 | 嫗 | 嫦 | 嫩 | 嫖 | 嫺 | 嫻 |
| 534 | 嬌 | 嬋 | 嬖 | 嬲 | 嫐 | 嬪 | 嬶 | 嬾 | 孃 | 孅 |
| 535 | 孀 | 孑 | 孕 | 孚 | 孛 | 孥 | 孩 | 孰 | 孳 | 孵 |
| 536 | 學 | 斈 | 孺 | 宀 | 它 | 宦 | 宸 | 寃 | 寇 | 寉 |
| 537 | 寔 | 寐 | 寤 | 實 | 寢 | 寞 | 寥 | 寫 | 寰 | 寶 |
| 538 | 寳 | 尅 | 將 | 專 | 對 | 尓 | 尠 | 尢 | 尨 | 尸 |
| 539 | 尹 | 屁 | 屆 | 屎 | 屓 | | | | | |
| 540 | | 屐 | 屏 | 孱 | 屬 | 屮 | 乢 | 屶 | 屹 | 岌 |
| 541 | 岑 | 岔 | 妛 | 岫 | 岻 | 岶 | 岼 | 岷 | 峅 | 岾 |
| 542 | 峇 | 峙 | 峩 | 峽 | 峺 | 峭 | 嶌 | 峪 | 崋 | 崕 |
| 543 | 崗 | 嵜 | 崟 | 崛 | 崑 | 崔 | 崢 | 崚 | 崙 | 崘 |
| 544 | 嵌 | 嵒 | 嵎 | 嵋 | 嵬 | 嵳 | 嵶 | 嶇 | 嶄 | 嶂 |
| 545 | 嶢 | 嶝 | 嶬 | 嶮 | 嶽 | 嶐 | 嶷 | 嶼 | 巉 | 巍 |
| 546 | 巓 | 巒 | 巖 | 巛 | 巫 | 已 | 巵 | 帋 | 帚 | 帙 |
| 547 | 帑 | 帛 | 帶 | 帷 | 幄 | 幃 | 幀 | 幎 | 幗 | 幔 |
| 548 | 幟 | 幢 | 幤 | 幇 | 幵 | 并 | 幺 | 麼 | 广 | 庠 |
| 549 | 廁 | 廂 | 廈 | 廐 | 廏 | | | | | |
| 550 | | 廖 | 廣 | 廝 | 廚 | 廛 | 廢 | 廡 | 廨 | 廩 |
| 551 | 廬 | 廱 | 廳 | 廰 | 廴 | 廸 | 廾 | 弃 | 弉 | 彝 |
| 552 | 彜 | 弋 | 弑 | 弖 | 弩 | 弭 | 弸 | 彁 | 彈 | 彌 |
| 553 | 彎 | 弯 | 彑 | 彖 | 彗 | 彙 | 彡 | 彭 | 彳 | 彷 |
| 554 | 徃 | 徂 | 彿 | 徊 | 很 | 徑 | 徇 | 從 | 徙 | 徘 |
| 555 | 徠 | 徨 | 徭 | 徼 | 忖 | 忻 | 忤 | 忸 | 忱 | 忝 |
| 556 | 悳 | 忿 | 怡 | 恠 | 怙 | 怐 | 怩 | 怎 | 怱 | 怛 |

| 区点1~3桁目 | 区点4桁目 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 557 | 怕 | 怫 | 怦 | 怏 | 怺 | 恚 | 恁 | 恪 | 恷 | 恟 |
| 558 | 恊 | 恆 | 恍 | 恣 | 恃 | 恤 | 恂 | 恬 | 恫 | 恙 |
| 559 | 悁 | 悍 | 惧 | 悃 | 悚 | | | | | |
| 560 | | 悄 | 悛 | 悖 | 悗 | 悒 | 悧 | 悋 | 惡 | 悸 |
| 561 | 惠 | 惓 | 悴 | 忰 | 悽 | 惆 | 悵 | 惘 | 慍 | 愕 |
| 562 | 愆 | 惶 | 惷 | 愀 | 惴 | 惺 | 愃 | 愡 | 惻 | 惱 |
| 563 | 愍 | 愎 | 慇 | 愾 | 愨 | 愧 | 慊 | 愿 | 愼 | 愬 |
| 564 | 愴 | 愽 | 慂 | 慄 | 慳 | 慷 | 慘 | 慙 | 慚 | 慫 |
| 565 | 慴 | 慯 | 慥 | 慱 | 慟 | 慝 | 慓 | 慵 | 憙 | 憖 |
| 566 | 憇 | 憬 | 憔 | 憚 | 憊 | 憑 | 憫 | 憮 | 懌 | 懊 |
| 567 | 應 | 懷 | 懈 | 懃 | 懆 | 憺 | 懋 | 罹 | 懍 | 懦 |
| 568 | 懣 | 懶 | 懺 | 懴 | 懿 | 懽 | 懼 | 懾 | 戀 | 戈 |
| 569 | 戉 | 戍 | 戌 | 戔 | 戛 | | | | | |
| 570 | | 戞 | 戡 | 截 | 戮 | 戰 | 戲 | 戳 | 扁 | 扎 |
| 571 | 扞 | 扣 | 扛 | 扠 | 扨 | 扼 | 抂 | 抉 | 找 | 抒 |
| 572 | 抓 | 抖 | 拔 | 抃 | 抔 | 拗 | 拑 | 抻 | 拏 | 拿 |
| 573 | 拆 | 擔 | 拈 | 拜 | 拌 | 拊 | 拂 | 拇 | 抛 | 拉 |
| 574 | 挌 | 拮 | 拱 | 挧 | 挂 | 挈 | 拯 | 拵 | 捐 | 挾 |
| 575 | 捍 | 搜 | 捏 | 掖 | 掎 | 掀 | 掫 | 捶 | 掣 | 掏 |
| 576 | 掉 | 掟 | 掵 | 捫 | 捩 | 掾 | 揩 | 揀 | 揆 | 揣 |
| 577 | 揉 | 插 | 揶 | 揄 | 搖 | 搴 | 搆 | 搓 | 搦 | 搶 |
| 578 | 攝 | 搗 | 搨 | 搏 | 摧 | 摯 | 摶 | 摎 | 攪 | 撕 |
| 579 | 撓 | 撥 | 撩 | 撈 | 撼 | | | | | |
| 580 | | 據 | 擒 | 擅 | 擇 | 撻 | 擘 | 擂 | 擱 | 擧 |
| 581 | 舉 | 擠 | 擡 | 抬 | 擣 | 擯 | 攬 | 擶 | 擴 | 擲 |
| 582 | 擺 | 攀 | 擽 | 攘 | 攜 | 攅 | 攤 | 攣 | 攫 | 攴 |
| 583 | 攵 | 攷 | 收 | 攸 | 畋 | 效 | 敖 | 敕 | 敍 | 敘 |
| 584 | 敞 | 敝 | 敲 | 數 | 斂 | 斃 | 變 | 斛 | 斟 | 斫 |
| 585 | 斷 | 旃 | 旆 | 旁 | 旄 | 旌 | 旒 | 旛 | 旙 | 无 |
| 586 | 旡 | 旱 | 杲 | 昊 | 昃 | 旻 | 杳 | 昵 | 昶 | 昴 |
| 587 | 昜 | 晏 | 晄 | 晉 | 晁 | 晞 | 晝 | 晤 | 晧 | 晨 |
| 588 | 晟 | 晢 | 晰 | 暃 | 暈 | 暎 | 暉 | 暄 | 暘 | 暝 |
| 589 | 曁 | 暹 | 曉 | 暾 | 暼 | | | | | |
| 590 | | 曄 | 暸 | 曖 | 曚 | 曠 | 昿 | 曦 | 曩 | 曰 |
| 591 | 曵 | 曷 | 朏 | 朖 | 朞 | 朦 | 朧 | 霸 | 朮 | 朿 |
| 592 | 朶 | 杁 | 朸 | 朷 | 杆 | 杞 | 杠 | 杙 | 杣 | 杤 |
| 593 | 枉 | 杰 | 枩 | 杼 | 杪 | 枌 | 枋 | 枦 | 枡 | 枅 |
| 594 | 枷 | 柯 | 枴 | 柬 | 枳 | 柩 | 枸 | 柤 | 柞 | 柝 |
| 595 | 柢 | 柮 | 枹 | 柎 | 柆 | 柧 | 檜 | 栞 | 框 | 栩 |
| 596 | 桀 | 桍 | 栲 | 桎 | 梳 | 栫 | 桙 | 档 | 桷 | 桿 |

| 区点1~3桁目 | 区点4桁目 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 597 | 梟 | 梏 | 梭 | 梔 | 條 | 梛 | 梃 | 檮 | 梹 | 桴 |
| 598 | 梵 | 梠 | 梺 | 椏 | 梍 | 桾 | 椁 | 棊 | 椈 | 棘 |
| 599 | 椢 | 椦 | 棡 | 椌 | 棍 | | | | | |
| 600 | | 棔 | 棧 | 棕 | 椶 | 椒 | 椄 | 棗 | 棣 | 椥 |
| 601 | 棹 | 棠 | 棯 | 椨 | 椪 | 椚 | 椣 | 椡 | 棆 | 楹 |
| 602 | 楷 | 楜 | 楸 | 楫 | 楔 | 楾 | 楮 | 椹 | 楴 | 椽 |
| 603 | 楙 | 椰 | 楡 | 楞 | 楝 | 榁 | 楪 | 榲 | 榮 | 槐 |
| 604 | 榿 | 槁 | 槓 | 榾 | 槎 | 寨 | 槊 | 槝 | 榻 | 槃 |
| 605 | 榧 | 樮 | 榑 | 榠 | 榜 | 榕 | 榴 | 槞 | 槨 | 樂 |
| 606 | 樛 | 槿 | 權 | 槹 | 槲 | 槧 | 樅 | 榱 | 樞 | 槭 |
| 607 | 樔 | 槫 | 樊 | 樒 | 櫁 | 樣 | 樓 | 橄 | 樌 | 橲 |
| 608 | 樶 | 橸 | 橇 | 橢 | 橙 | 橦 | 橈 | 樸 | 樢 | 檐 |
| 609 | 檍 | 檠 | 檄 | 檢 | 檣 | | | | | |
| 610 | | 檗 | 蘗 | 檻 | 櫃 | 櫂 | 檸 | 檳 | 檬 | 櫞 |
| 611 | 櫑 | 櫟 | 檪 | 櫚 | 櫪 | 櫻 | 欅 | 蘖 | 櫺 | 欒 |
| 612 | 欖 | 鬱 | 欟 | 欸 | 欷 | 盜 | 欹 | 飮 | 歇 | 歃 |
| 613 | 歉 | 歐 | 歙 | 歔 | 歛 | 歟 | 歡 | 歸 | 歹 | 歿 |
| 614 | 殀 | 殄 | 殃 | 殍 | 殘 | 殕 | 殞 | 殤 | 殪 | 殫 |
| 615 | 殯 | 殲 | 殱 | 殳 | 殷 | 殼 | 毆 | 毋 | 毓 | 毟 |
| 616 | 毬 | 毫 | 毳 | 毯 | 麾 | 氈 | 氓 | 气 | 氛 | 氤 |
| 617 | 氣 | 汞 | 汕 | 汢 | 汪 | 沂 | 沍 | 沚 | 沁 | 沛 |
| 618 | 汾 | 汨 | 汳 | 沒 | 沐 | 泄 | 泱 | 泓 | 沽 | 泗 |
| 619 | 泅 | 泝 | 沮 | 沱 | 沾 | | | | | |
| 620 | | 沺 | 泛 | 泯 | 泙 | 泪 | 洟 | 衍 | 洶 | 洫 |
| 621 | 洽 | 洸 | 洙 | 洵 | 洳 | 洒 | 洌 | 浣 | 涓 | 浤 |
| 622 | 浚 | 浹 | 浙 | 涎 | 涕 | 濤 | 涅 | 淹 | 渕 | 渊 |
| 623 | 涵 | 淇 | 淦 | 涸 | 淆 | 淬 | 淞 | 淌 | 淨 | 淒 |
| 624 | 淅 | 淺 | 淙 | 淤 | 淕 | 淪 | 淮 | 渭 | 湮 | 渮 |
| 625 | 渙 | 湲 | 湟 | 渾 | 渣 | 湫 | 渫 | 湶 | 湍 | 渟 |
| 626 | 湃 | 渺 | 湎 | 渤 | 滿 | 渝 | 游 | 溂 | 溪 | 溘 |
| 627 | 滉 | 溷 | 滓 | 溽 | 溯 | 滄 | 溲 | 滔 | 滕 | 溏 |
| 628 | 溥 | 滂 | 溟 | 潁 | 漑 | 灌 | 滬 | 滸 | 滾 | 漿 |
| 629 | 滲 | 漱 | 滯 | 漲 | 滌 | | | | | |
| 630 | | 漾 | 漓 | 滷 | 澆 | 潺 | 潸 | 澁 | 澀 | 潯 |
| 631 | 潛 | 濳 | 潭 | 澂 | 潼 | 潘 | 澎 | 澑 | 濂 | 潦 |
| 632 | 澳 | 澣 | 澡 | 澤 | 澹 | 濆 | 澪 | 濟 | 濕 | 濬 |
| 633 | 濔 | 濘 | 濱 | 濮 | 濛 | 瀉 | 瀋 | 濺 | 瀑 | 瀁 |
| 634 | 瀏 | 濾 | 瀛 | 瀚 | 潴 | 瀝 | 瀘 | 瀟 | 瀰 | 瀾 |
| 635 | 瀲 | 灑 | 灣 | 炙 | 炒 | 炯 | 烱 | 炬 | 炸 | 炳 |
| 636 | 炮 | 烟 | 烋 | 烝 | 烙 | 焉 | 烽 | 焜 | 焙 | 煥 |

| 区点1～3桁目 | 区点4桁目 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 637 | 熙 | 熈 | 煦 | 煢 | 煌 | 煖 | 煬 | 熏 | 燻 | 熄 |
| 638 | 熕 | 熨 | 熬 | 燗 | 熹 | 熾 | 燒 | 燉 | 燔 | 燎 |
| 639 | 燠 | 燬 | 燧 | 燵 | 燼 | | | | | |
| 640 | | 燹 | 燿 | 爍 | 爐 | 爛 | 爨 | 爭 | 爬 | 爰 |
| 641 | 爲 | 爻 | 爼 | 爿 | 牀 | 牆 | 牋 | 牘 | 牴 | 牾 |
| 642 | 犂 | 犁 | 犇 | 犒 | 犖 | 犢 | 犧 | 犹 | 犲 | 狃 |
| 643 | 狆 | 狄 | 狎 | 狒 | 狢 | 狠 | 狡 | 狹 | 狷 | 倏 |
| 644 | 猗 | 猊 | 猜 | 猖 | 猝 | 猴 | 猯 | 猩 | 猥 | 猾 |
| 645 | 獎 | 獏 | 默 | 獗 | 獪 | 獨 | 獰 | 獸 | 獵 | 獻 |
| 646 | 獺 | 珈 | 玳 | 珎 | 玻 | 珀 | 珥 | 珮 | 珞 | 璢 |
| 647 | 琅 | 瑯 | 琥 | 珸 | 琲 | 琺 | 瑕 | 琿 | 瑟 | 瑙 |
| 648 | 瑁 | 瑜 | 瑩 | 瑰 | 瑣 | 瑪 | 瑶 | 瑾 | 璋 | 璞 |
| 649 | 璧 | 瓊 | 瓏 | 瓔 | 珱 | | | | | |
| 650 | | 瓠 | 瓣 | 瓧 | 瓩 | 瓮 | 瓲 | 瓰 | 瓱 | 瓸 |
| 651 | 瓷 | 甄 | 甃 | 甅 | 甌 | 甎 | 甍 | 甕 | 甓 | 甞 |
| 652 | 甦 | 甬 | 甼 | 畄 | 畍 | 畊 | 畉 | 畛 | 畆 | 畚 |
| 653 | 畩 | 畤 | 畧 | 畫 | 畭 | 畸 | 當 | 疆 | 疇 | 畴 |
| 654 | 疊 | 疉 | 疂 | 疔 | 疚 | 疝 | 疥 | 疣 | 痂 | 疳 |
| 655 | 痃 | 疵 | 疽 | 疸 | 疼 | 疱 | 痍 | 痊 | 痒 | 痙 |
| 656 | 痣 | 痞 | 痾 | 痿 | 痼 | 瘁 | 痰 | 痺 | 痲 | 痳 |
| 657 | 瘋 | 瘍 | 瘉 | 瘟 | 瘧 | 瘠 | 瘡 | 瘢 | 瘤 | 瘴 |
| 658 | 瘰 | 瘻 | 癇 | 癈 | 癆 | 癜 | 癘 | 癡 | 癢 | 癨 |
| 659 | 癩 | 癪 | 癧 | 癬 | 癰 | | | | | |
| 660 | | 癲 | 癶 | 癸 | 發 | 皀 | 皃 | 皈 | 皋 | 皎 |
| 661 | 皖 | 皓 | 皙 | 皚 | 皰 | 皴 | 皸 | 皹 | 皺 | 盂 |
| 662 | 盍 | 盖 | 盒 | 盞 | 盡 | 盥 | 盧 | 盪 | 蘯 | 盻 |
| 663 | 眈 | 眇 | 眄 | 眩 | 眤 | 眞 | 眥 | 眦 | 眛 | 眷 |
| 664 | 眸 | 睇 | 睚 | 睨 | 睫 | 睛 | 睥 | 睿 | 睾 | 睹 |
| 665 | 瞎 | 瞋 | 瞑 | 瞠 | 瞞 | 瞰 | 瞶 | 瞹 | 瞿 | 瞼 |
| 666 | 瞽 | 瞻 | 矇 | 矍 | 矗 | 矚 | 矜 | 矣 | 矮 | 矼 |
| 667 | 砌 | 砒 | 礦 | 砠 | 礪 | 硅 | 碎 | 硴 | 碆 | 硼 |
| 668 | 碚 | 碌 | 碣 | 碵 | 碪 | 碯 | 磑 | 磆 | 磋 | 磔 |
| 669 | 碾 | 碼 | 磅 | 磊 | 磬 | | | | | |
| 670 | | 磧 | 磚 | 磽 | 磴 | 礇 | 礒 | 礑 | 礙 | 礬 |
| 671 | 礫 | 祀 | 祠 | 祗 | 祟 | 祚 | 祕 | 祓 | 祺 | 祿 |
| 672 | 禊 | 禝 | 禧 | 齋 | 禪 | 禮 | 禳 | 禹 | 禺 | 秉 |
| 673 | 秕 | 秧 | 秬 | 秡 | 秣 | 稈 | 稍 | 稘 | 稙 | 稠 |
| 674 | 稟 | 禀 | 稱 | 稻 | 稾 | 稷 | 穃 | 穗 | 穉 | 穡 |
| 675 | 穢 | 穩 | 龝 | 穰 | 穹 | 穽 | 窈 | 窗 | 窕 | 窘 |
| 676 | 窖 | 窩 | 竈 | 窰 | 窶 | 竅 | 竄 | 窿 | 邃 | 竇 |

| 区点1～3桁目 | 区点4桁目 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 677 | 竊 | 竍 | 竏 | 竕 | 竓 | 站 | 竚 | 竝 | 竡 | 竢 |
| 678 | 竦 | 竭 | 竰 | 笂 | 笏 | 笊 | 笆 | 笳 | 笘 | 笙 |
| 679 | 笞 | 笵 | 笨 | 笶 | 筐 | | | | | |
| 680 | | 筺 | 笄 | 筍 | 笋 | 筌 | 筅 | 筵 | 筥 | 筴 |
| 681 | 筧 | 筰 | 筱 | 筬 | 筮 | 箝 | 箘 | 箟 | 箍 | 箜 |
| 682 | 箚 | 箋 | 箒 | 箏 | 筝 | 箙 | 篋 | 篁 | 篌 | 篏 |
| 683 | 箴 | 篆 | 篝 | 篩 | 簑 | 簔 | 篦 | 篥 | 籠 | 簀 |
| 684 | 簇 | 簓 | 篳 | 篷 | 簗 | 簍 | 篶 | 簣 | 簧 | 簪 |
| 685 | 簟 | 簷 | 簫 | 簽 | 籌 | 籃 | 籔 | 籏 | 籀 | 籐 |
| 686 | 籘 | 籟 | 籤 | 籖 | 籥 | 籬 | 籵 | 粃 | 粐 | 粤 |
| 687 | 粭 | 粢 | 粫 | 粡 | 粨 | 粳 | 粲 | 粱 | 粮 | 粹 |
| 688 | 粽 | 糀 | 糅 | 糂 | 糘 | 糒 | 糜 | 糢 | 鬻 | 糯 |
| 689 | 糲 | 糴 | 糶 | 糺 | 紆 | | | | | |
| 690 | | 紂 | 紜 | 紕 | 紊 | 絅 | 絋 | 紮 | 紲 | 紿 |
| 691 | 紵 | 絆 | 絳 | 絖 | 絎 | 絲 | 絨 | 絮 | 絏 | 絣 |
| 692 | 經 | 綉 | 絛 | 綏 | 絽 | 綛 | 綺 | 綮 | 綣 | 綵 |
| 693 | 緇 | 綽 | 綫 | 總 | 綢 | 綯 | 緜 | 綸 | 綟 | 綰 |
| 694 | 緘 | 緝 | 緤 | 緞 | 緻 | 緲 | 緡 | 縅 | 縊 | 縣 |
| 695 | 縡 | 縒 | 縱 | 縟 | 縉 | 縋 | 縢 | 繆 | 繦 | 縻 |
| 696 | 縵 | 縹 | 繃 | 縷 | 縲 | 縺 | 繧 | 繝 | 繖 | 繞 |
| 697 | 繙 | 繚 | 繹 | 繪 | 繩 | 繼 | 繻 | 纃 | 緕 | 繽 |
| 698 | 辮 | 繿 | 纈 | 纉 | 續 | 纒 | 纐 | 纓 | 纔 | 纖 |
| 699 | 纎 | 纛 | 纜 | 缸 | 缺 | | | | | |
| 700 | | 罅 | 罌 | 罍 | 罎 | 罐 | 网 | 罕 | 罔 | 罘 |
| 701 | 罟 | 罠 | 罨 | 罩 | 罧 | 罸 | 羂 | 羆 | 羃 | 羈 |
| 702 | 羇 | 羌 | 羔 | 羞 | 羝 | 羚 | 羣 | 羯 | 羲 | 羹 |
| 703 | 羮 | 羶 | 羸 | 譱 | 翅 | 翆 | 翊 | 翕 | 翔 | 翡 |
| 704 | 翦 | 翩 | 翳 | 翹 | 飜 | 耆 | 耄 | 耋 | 耒 | 耘 |
| 705 | 耙 | 耜 | 耡 | 耨 | 耿 | 耻 | 聊 | 聆 | 聒 | 聘 |
| 706 | 聚 | 聟 | 聢 | 聨 | 聳 | 聲 | 聰 | 聶 | 聹 | 聽 |
| 707 | 聿 | 肄 | 肆 | 肅 | 肛 | 肓 | 肚 | 肭 | 冐 | 肬 |
| 708 | 胛 | 胥 | 胙 | 胝 | 胄 | 胚 | 胖 | 脉 | 胯 | 胱 |
| 709 | 脛 | 脩 | 脣 | 脯 | 腋 | | | | | |
| 710 | | 隋 | 腆 | 脾 | 腓 | 腑 | 胼 | 腱 | 腮 | 腥 |
| 711 | 腦 | 腴 | 膃 | 膈 | 膊 | 膀 | 膂 | 膠 | 膕 | 膤 |
| 712 | 膣 | 腟 | 膓 | 膩 | 膰 | 膵 | 膾 | 膸 | 膽 | 臀 |
| 713 | 臂 | 膺 | 臉 | 臍 | 臑 | 臙 | 臘 | 臈 | 臚 | 臟 |
| 714 | 臠 | 臧 | 臺 | 臻 | 臾 | 舁 | 舂 | 舅 | 與 | 舊 |
| 715 | 舍 | 舐 | 舖 | 舩 | 舫 | 舸 | 舳 | 艀 | 艙 | 艘 |
| 716 | 艝 | 艚 | 艟 | 艤 | 艢 | 艨 | 艪 | 艫 | 舮 | 艱 |

| 区点1～3桁目 | 区点4桁目 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 717 | 艷 | 艸 | 艾 | 芍 | 芒 | 芫 | 芟 | 芻 | 芬 | 苡 |
| 718 | 苣 | 苟 | 苒 | 苴 | 苳 | 苺 | 莓 | 范 | 苻 | 苹 |
| 719 | 苞 | 茆 | 苜 | 茉 | 苙 | | | | | |
| 720 | | 茵 | 茴 | 茖 | 茲 | 茱 | 荀 | 茹 | 荐 | 荅 |
| 721 | 茯 | 茫 | 茗 | 茘 | 莅 | 莚 | 莪 | 莟 | 莢 | 莖 |
| 722 | 茣 | 莎 | 莇 | 莊 | 荼 | 莵 | 荳 | 荵 | 莠 | 莉 |
| 723 | 莨 | 菴 | 萓 | 菫 | 菎 | 菽 | 萃 | 菘 | 萋 | 菁 |
| 724 | 菷 | 萇 | 菠 | 菲 | 萍 | 萢 | 萠 | 莽 | 萸 | 蔆 |
| 725 | 菻 | 葭 | 萪 | 萼 | 蕚 | 蒄 | 葷 | 葫 | 蒭 | 葮 |
| 726 | 蒂 | 葩 | 葆 | 萬 | 葯 | 葹 | 萵 | 蓊 | 葢 | 蒹 |
| 727 | 蒿 | 蒟 | 蓙 | 蓍 | 蒻 | 蓚 | 蓐 | 蓁 | 蓆 | 蓖 |
| 728 | 蒡 | 蔡 | 蓿 | 蓴 | 蔗 | 蔘 | 蔬 | 蔟 | 蔕 | 蔔 |
| 729 | 蓼 | 蕀 | 蕣 | 蕘 | 蕈 | | | | | |
| 730 | | 蕁 | 蘂 | 蕋 | 蕕 | 薀 | 薤 | 薈 | 薑 | 薊 |
| 731 | 薨 | 蕭 | 薔 | 薛 | 藪 | 薇 | 薜 | 蕷 | 蕾 | 薐 |
| 732 | 藉 | 薺 | 藏 | 薹 | 藐 | 藕 | 藝 | 藥 | 藜 | 藹 |
| 733 | 蘊 | 蘓 | 蘋 | 藾 | 藺 | 蘆 | 蘢 | 蘚 | 蘰 | 蘿 |
| 734 | 虍 | 乕 | 虔 | 號 | 虧 | 虱 | 蚓 | 蚣 | 蚩 | 蚪 |
| 735 | 蚋 | 蚌 | 蚶 | 蚯 | 蛄 | 蛆 | 蚰 | 蛉 | 蠣 | 蚫 |
| 736 | 蛔 | 蛞 | 蛩 | 蛬 | 蛟 | 蛛 | 蛯 | 蜒 | 蜆 | 蜈 |
| 737 | 蜀 | 蜃 | 蛻 | 蜑 | 蜉 | 蜍 | 蛹 | 蜊 | 蜴 | 蜿 |
| 738 | 蜷 | 蜻 | 蜥 | 蜩 | 蜚 | 蝠 | 蝟 | 蝸 | 蝌 | 蝎 |
| 739 | 蝴 | 蝗 | 蝨 | 蝮 | 蝙 | | | | | |
| 740 | | 蝓 | 蝣 | 蝪 | 蠅 | 螢 | 螟 | 螂 | 螯 | 蟋 |
| 741 | 螽 | 蟀 | 蟐 | 雖 | 螫 | 蟄 | 螳 | 蟇 | 蟆 | 螻 |
| 742 | 蟯 | 蟲 | 蟠 | 蠏 | 蠍 | 蟾 | 蟶 | 蟷 | 蠎 | 蟒 |
| 743 | 蠑 | 蠖 | 蠕 | 蠢 | 蠡 | 蠱 | 蠶 | 蠹 | 蠧 | 蠻 |
| 744 | 衄 | 衂 | 衒 | 衙 | 衞 | 衢 | 衫 | 袁 | 衾 | 袞 |
| 745 | 衵 | 衽 | 袵 | 衲 | 袂 | 袗 | 袒 | 袮 | 袙 | 袢 |
| 746 | 袍 | 袤 | 袰 | 袿 | 袱 | 裃 | 裄 | 裔 | 裘 | 裙 |
| 747 | 裝 | 裹 | 褂 | 裼 | 裴 | 裨 | 裲 | 褄 | 褌 | 褊 |
| 748 | 褓 | 襃 | 褞 | 褥 | 褪 | 褫 | 襁 | 襄 | 褻 | 褶 |
| 749 | 褸 | 襌 | 褝 | 襠 | 襞 | | | | | |
| 750 | | 襦 | 襤 | 襭 | 襪 | 襯 | 襴 | 襷 | 襾 | 覃 |
| 751 | 覈 | 覊 | 覓 | 覘 | 覡 | 覩 | 覦 | 覬 | 覯 | 覲 |
| 752 | 覺 | 覽 | 覿 | 觀 | 觚 | 觜 | 觝 | 觧 | 觴 | 觸 |
| 753 | 訃 | 訖 | 訐 | 訌 | 訛 | 訝 | 訥 | 訶 | 詁 | 詛 |
| 754 | 詒 | 詆 | 詈 | 詼 | 詭 | 詬 | 詢 | 誅 | 誂 | 誄 |
| 755 | 誨 | 誡 | 誑 | 誥 | 誦 | 誚 | 誣 | 諄 | 諍 | 諂 |
| 756 | 諚 | 諫 | 諳 | 諧 | 諤 | 諱 | 謔 | 諠 | 諢 | 諷 |

| 区点1～3桁目 | 区点4桁目 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 757 | 諞 | 諛 | 謌 | 謇 | 謚 | 諡 | 謖 | 謐 | 謗 | 謠 |
| 758 | 謳 | 鞫 | 謦 | 謫 | 謾 | 謨 | 譁 | 譌 | 譏 | 譎 |
| 759 | 證 | 譖 | 譛 | 譚 | 譫 | | | | | |
| 760 | | 譟 | 譬 | 譯 | 譴 | 譽 | 讀 | 讌 | 讎 | 讒 |
| 761 | 讓 | 讖 | 讙 | 讚 | 谺 | 豁 | 谿 | 豈 | 豌 | 豎 |
| 762 | 豐 | 豕 | 豢 | 豬 | 豸 | 豺 | 貂 | 貉 | 貅 | 貊 |
| 763 | 貍 | 貎 | 貔 | 豼 | 貘 | 戝 | 貭 | 貪 | 貽 | 貲 |
| 764 | 貳 | 貮 | 貶 | 賈 | 賁 | 賤 | 賣 | 賚 | 賽 | 賺 |
| 765 | 賻 | 贄 | 贅 | 贊 | 贇 | 贏 | 贍 | 贐 | 齎 | 贓 |
| 766 | 賍 | 贔 | 贖 | 赧 | 赭 | 赱 | 赳 | 趁 | 趙 | 跂 |
| 767 | 趾 | 趺 | 跏 | 跚 | 跖 | 跌 | 跛 | 跋 | 跪 | 跫 |
| 768 | 跟 | 跣 | 跼 | 踈 | 踉 | 跿 | 踝 | 踞 | 踐 | 踟 |
| 769 | 蹂 | 踵 | 踰 | 踴 | 蹊 | | | | | |
| 770 | | 蹇 | 蹉 | 蹌 | 蹐 | 蹈 | 蹙 | 蹤 | 蹠 | 踪 |
| 771 | 蹣 | 蹕 | 蹶 | 蹲 | 蹼 | 躁 | 躇 | 躅 | 躄 | 躋 |
| 772 | 躊 | 躓 | 躑 | 躔 | 躙 | 躪 | 躡 | 躬 | 躰 | 軆 |
| 773 | 躱 | 躾 | 軅 | 軈 | 軋 | 軛 | 軣 | 軼 | 軻 | 軫 |
| 774 | 軾 | 輊 | 輅 | 輕 | 輒 | 輙 | 輓 | 輜 | 輟 | 輛 |
| 775 | 輌 | 輦 | 輳 | 輻 | 輹 | 轅 | 轂 | 輾 | 轌 | 轉 |
| 776 | 轆 | 轎 | 轗 | 轜 | 轢 | 轣 | 轤 | 辜 | 辟 | 辣 |
| 777 | 辭 | 辯 | 辷 | 迚 | 迥 | 迢 | 迪 | 迯 | 邇 | 迴 |
| 778 | 逅 | 迹 | 迺 | 逑 | 逕 | 逡 | 逍 | 逞 | 逖 | 逋 |
| 779 | 逧 | 逶 | 逵 | 逹 | 迸 | | | | | |
| 780 | | 遏 | 遐 | 遑 | 遒 | 逎 | 遉 | 逾 | 遖 | 遘 |
| 781 | 遞 | 遨 | 遯 | 遶 | 隨 | 遲 | 邂 | 遽 | 邁 | 邀 |
| 782 | 邊 | 邉 | 邏 | 邨 | 邯 | 邱 | 邵 | 郢 | 郤 | 扈 |
| 783 | 郛 | 鄂 | 鄒 | 鄙 | 鄲 | 鄰 | 酊 | 酖 | 酘 | 酣 |
| 784 | 酥 | 酩 | 酳 | 酲 | 醋 | 醉 | 醂 | 醢 | 醫 | 醯 |
| 785 | 醪 | 醵 | 醴 | 醺 | 釀 | 釁 | 釉 | 釋 | 釐 | 釖 |
| 786 | 釟 | 釡 | 釛 | 釼 | 釵 | 釶 | 鈞 | 釿 | 鈔 | 鈬 |
| 787 | 鈕 | 鈑 | 鉞 | 鉗 | 鉅 | 鉉 | 鉤 | 鉈 | 銕 | 鈿 |
| 788 | 鉋 | 鉐 | 銜 | 銖 | 銓 | 銛 | 鉚 | 鋏 | 銹 | 銷 |
| 789 | 鋩 | 錏 | 鋺 | 鍄 | 錮 | | | | | |
| 790 | | 錙 | 錢 | 錚 | 錣 | 錺 | 錵 | 錻 | 鍜 | 鍠 |
| 791 | 鍼 | 鍮 | 鍖 | 鎰 | 鎬 | 鎭 | 鎔 | 鎹 | 鏖 | 鏗 |
| 792 | 鏨 | 鏥 | 鏘 | 鏃 | 鏝 | 鏐 | 鏈 | 鏤 | 鐚 | 鐔 |
| 793 | 鐓 | 鐃 | 鐇 | 鐐 | 鐶 | 鐫 | 鐵 | 鐡 | 鐺 | 鑁 |
| 794 | 鑒 | 鑄 | 鑛 | 鑠 | 鑢 | 鑞 | 鑪 | 鈩 | 鑰 | 鑵 |
| 795 | 鑷 | 鑽 | 鑚 | 鑼 | 鑾 | 钁 | 鑿 | 閂 | 閇 | 閊 |
| 796 | 閔 | 閖 | 閘 | 閙 | 閠 | 閨 | 閧 | 閭 | 閼 | 閻 |

| 区点1～3桁目 | 区点4桁目 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 797 | 閹 | 閾 | 闊 | 濶 | 闃 | 闍 | 闌 | 闕 | 闔 | 闖 |
| 798 | 關 | 闡 | 闥 | 闢 | 阡 | 阨 | 阮 | 阯 | 陂 | 陌 |
| 799 | 陏 | 陋 | 陷 | 陜 | 陞 | | | | | |
| 800 | | 陝 | 陟 | 陦 | 陲 | 陬 | 隍 | 隘 | 隕 | 隗 |
| 801 | 險 | 隧 | 隱 | 隲 | 隰 | 隴 | 隶 | 隸 | 隹 | 雎 |
| 802 | 雋 | 雉 | 雍 | 襍 | 雜 | 霍 | 雕 | 雹 | 霄 | 霆 |
| 803 | 霈 | 霓 | 霎 | 霑 | 霏 | 霖 | 霙 | 霤 | 霪 | 霰 |
| 804 | 霹 | 霽 | 霾 | 靄 | 靆 | 靈 | 靂 | 靉 | 靜 | 靠 |
| 805 | 靤 | 靦 | 靨 | 勒 | 靫 | 靱 | 靹 | 鞅 | 靼 | 鞁 |
| 806 | 靺 | 鞆 | 鞋 | 鞏 | 鞐 | 鞜 | 鞨 | 鞦 | 鞣 | 鞳 |
| 807 | 鞴 | 韃 | 韆 | 韈 | 韋 | 韜 | 韭 | 齏 | 韲 | 竟 |
| 808 | 韶 | 韵 | 頏 | 頌 | 頸 | 頤 | 頡 | 頷 | 頽 | 顆 |
| 809 | 顏 | 顋 | 顫 | 顯 | 顰 | | | | | |
| 810 | | 顱 | 顴 | 顳 | 颪 | 颯 | 颱 | 颶 | 飄 | 飃 |
| 811 | 飆 | 飩 | 飫 | 餃 | 餉 | 餒 | 餔 | 餘 | 餡 | 餝 |
| 812 | 餞 | 餤 | 餠 | 餬 | 餮 | 餽 | 餾 | 饂 | 饉 | 饅 |
| 813 | 饐 | 饋 | 饑 | 饒 | 饌 | 饕 | 馗 | 馘 | 馥 | 馭 |
| 814 | 馮 | 馼 | 駟 | 駛 | 駝 | 駘 | 駑 | 駭 | 駮 | 駱 |
| 815 | 駲 | 駻 | 駸 | 騁 | 騏 | 騅 | 駢 | 騙 | 騫 | 騷 |
| 816 | 驅 | 驂 | 驀 | 驃 | 騾 | 驕 | 驍 | 驛 | 驗 | 驟 |
| 817 | 驢 | 驥 | 驤 | 驩 | 驫 | 驪 | 骭 | 骰 | 骼 | 髀 |
| 818 | 髏 | 髑 | 髓 | 體 | 髞 | 髟 | 髢 | 髣 | 髦 | 髯 |
| 819 | 髫 | 髮 | 髴 | 髱 | 髷 | | | | | |
| 820 | | 髻 | 鬆 | 鬘 | 鬚 | 鬟 | 鬢 | 鬣 | 鬥 | 鬧 |
| 821 | 鬨 | 鬩 | 鬪 | 鬮 | 鬯 | 鬲 | 魄 | 魃 | 魏 | 魍 |
| 822 | 魎 | 魑 | 魘 | 魴 | 鮓 | 鮃 | 鮑 | 鮖 | 鮗 | 鮟 |
| 823 | 鮠 | 鮨 | 鮴 | 鯀 | 鯊 | 鮹 | 鯆 | 鯏 | 鯑 | 鯒 |
| 824 | 鯣 | 鯢 | 鯤 | 鯔 | 鯡 | 鰺 | 鯲 | 鯱 | 鯰 | 鰕 |
| 825 | 鰔 | 鰉 | 鰓 | 鰌 | 鰆 | 鰈 | 鰒 | 鰊 | 鰄 | 鰮 |
| 826 | 鰛 | 鰥 | 鰤 | 鰡 | 鰰 | 鱇 | 鰲 | 鱆 | 鰾 | 鱚 |
| 827 | 鱠 | 鱧 | 鱶 | 鱸 | 鳧 | 鳬 | 鳰 | 鴉 | 鴈 | 鳫 |
| 828 | 鴃 | 鴆 | 鴪 | 鴦 | 鶯 | 鴣 | 鴟 | 鵄 | 鴕 | 鴒 |
| 829 | 鵁 | 鴿 | 鴾 | 鵆 | 鵈 | | | | | |
| 830 | | 鵝 | 鵞 | 鵤 | 鵑 | 鵐 | 鵙 | 鵲 | 鶉 | 鶇 |
| 831 | 鶫 | 鵯 | 鵺 | 鶚 | 鶤 | 鶩 | 鶲 | 鷄 | 鷁 | 鶻 |
| 832 | 鶸 | 鶺 | 鷆 | 鷏 | 鷂 | 鷙 | 鷓 | 鷸 | 鷦 | 鷭 |
| 833 | 鷯 | 鷽 | 鸚 | 鸛 | 鸞 | 鹵 | 鹹 | 鹽 | 麁 | 麈 |
| 834 | 麋 | 麌 | 麒 | 麕 | 麑 | 麝 | 麥 | 麩 | 麸 | 麪 |
| 835 | 麭 | 靡 | 黌 | 黎 | 黏 | 黐 | 黔 | 黜 | 點 | 黝 |
| 836 | 黠 | 黥 | 黨 | 黯 | 黴 | 黶 | 黷 | 黹 | 黻 | 黼 |
| 837 | 黽 | 鼇 | 鼈 | 皷 | 鼕 | 鼡 | 鼬 | 鼾 | 齊 | 齒 |
| 838 | 齔 | 齣 | 齟 | 齠 | 齡 | 齦 | 齧 | 齬 | 齪 | 齷 |
| 839 | 齲 | 齶 | 龕 | 龜 | 龠 | | | | | |
| 840 | | 堯 | 槇 | 遙 | 瑤 | 凜 | 熙 | | | |

# 主な仕様

仕様変更などにより、図や内容が一部異なることがあります。

■913SH G

| | |
|---|---|
| 質量 | 約125g |
| 連続通話時間 | 約280分 |
| 連続待受時間（クローズポジション時） | 約350時間 |
| TVコール連続通話時間 | 約170分（インカメラ使用時） |
| 充電時間（本機の電源を切って充電した場合） | ACアダプタ：約150分<br>シガーライター充電器：約150分 |
| サイズ（幅×高さ×奥行） | 約50×108×17mm<br>（クローズポジション時、突起部 除く）<br>※電池カバー（SHTBL1）装着時 |
| 最大出力 | 0.25W |

- 上記は、電池パック装着時の数値です。

- 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
- 連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、本機をクローズポジションにした状態で通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。電波の届きにくい場所（ビル内、車内、カバンの中など）や、圏外表示状態の待受では、ご利用時間が約半分以下になることがあります。また、使用環境（充電状態、気温など）によっては、ご利用可能時間が変動することがあります。
- 電池パックの利用可能時間は、電波が安定した状態で算出した当社計算値です。電波の弱い場所での通話や圏外表示での待受は電池パックの消耗が早いため、ご利用時間が半分以下になることがあります。
- バックライトが点灯している状態での利用（インターネットご利用時など）が多いときは、連続通話時間および連続待受時間は短くなります。
- S!アプリを起動させた状態では、通話時間および待受時間が短くなる場合があります。
- 操作や設定状態によっては、通話時間および待受時間が短くなることがあります。（☞P.1-10）
- 液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますので、あらかじめご了承ください。

付録

22

## ■ACアダプタ

| | |
|---|---|
| 電源 | AC 100V-240V、50／60Hz共用 |
| 消費電力 | 13VA |
| 出力電圧／出力電流 | DC 5.4V／700mA |
| 充電温度範囲 | 5℃～35℃ |
| サイズ（幅×高さ×奥行） | 約51×48×20mm（突起部、コード除く） |
| コードの長さ | 約1.5m |

## ■電池パック

| | |
|---|---|
| 電圧 | 3.7V |
| 使用電池 | リチウムイオン電池 |
| 容量 | 920mAh |
| サイズ（幅×高さ×奥行） | 約35.8×54.9×4.5mm（突起部 除く） |

## ■マイク付ステレオイヤホン

| | |
|---|---|
| 質量 | 約16g |
| コードの長さ | 約1.85m |

## ■卓上ホルダー

| | |
|---|---|
| 入力電圧／入力電流 | DC 5.4V／700mA |
| 出力電圧／出力電流 | DC 5.4V／700mA |
| 充電温度範囲 | 5℃～35℃ |
| サイズ（幅×高さ×奥行） | 約118.5×72×58mm（梱包時の状態、突起部 除く） |

# メモリ容量一覧

| メール | |
|---|---|
| 受信ボックス | 最大５Mバイト、最大1000件 |
| 下書き | 最大３Mバイト※1 |
| テンプレート | 最大50Mバイト※2 |
| 送信済みボックス | 最大３Mバイト、最大500件※1 |
| 未送信ボックス | 最大３Mバイト※1 |

※1 下書き、送信済みボックス、未送信ボックスはメモリを共有しています。
※2 S!アプリ、データフォルダとメモリを共有しています。

| S!アプリ | |
|---|---|
| S!アプリ | 最大50Mバイト、100件（本体）※ |

※メールのテンプレート、データフォルダとメモリを共有しています。

| データフォルダ | |
|---|---|
| データフォルダ | 最大50Mバイト※ |

※メールのテンプレート、S!アプリとメモリを共有しています。

# 索引

## 英数字

## あ

## さ

## た

## な

## は



## ま

## や



## ら



## わ

## 目的別

# 保証書とアフターサービス

**■保証書**

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書がついています。

- **お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。**
- **内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。**
- **保証期間は、保証書に記載しております。**

**■アフターサービスについて**

修理をご依頼になる前に、「**故障かな？と思ったら**」に掲載されている項目をもう一度ご確認ください。（☞P.22-4）

該当する症状がないときや、異常を解決できないときは、ご契約いただいたソフトバンクの故障受付（☞P.22-38）にご相談ください。

その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- **保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。**
- **保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。**

その他アフターサービスの詳細については、お買い上げいただいた「**取扱店**」、最寄りの「**ソフトバンクショップ**」または「**お問い合わせ先**」（☞P.22-38）までご連絡ください。

なお、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、生産打ち切り後６年です。

**注意**▶

- 本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切なアドレス帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。

  なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（アドレス帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

# お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

**ソフトバンクお客さまセンター**

総合案内　：ソフトバンク携帯電話から157（無料）
紛失・故障受付：ソフトバンク携帯電話から113（無料）

**ソフトバンク国際コールセンター**

海外からのお問合せおよび盗難・紛失のご連絡
+81-3-5351-3491（有料）

■一般電話からおかけの場合

| ご契約地域 | お問い合わせ内容 | 電話番号 |
|---|---|---|
| 北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県 | 総合案内 | 0088-240-157（無料） |
| | 紛失・故障受付 | 0088-240-113（無料） |
| 愛知県・岐阜県・三重県・静岡県 | 総合案内 | 0088-241-157（無料） |
| | 紛失・故障受付 | 0088-241-113（無料） |
| 大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県 | 総合案内 | 0088-242-157（無料） |
| | 紛失・故障受付 | 0088-242-113（無料） |
| 広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県 | 総合案内 | 0088-250-157（無料） |
| | 紛失・故障受付 | 0088-250-113（無料） |